

愛知県埋蔵文化財センター調査報告書 第21集

あそうだおおばしいせき  
**麻生田大橋遺跡**

1991

財団法人 愛知県埋蔵文化財センター

## 序

愛知県豊川市は、東三河を貫流する豊川の右岸に位置し、豊川稻荷の参詣客等でにぎわう町であります。また、国分寺、国分尼寺跡等の遺跡が示す如く、古代には三河国の国府の所在地であり、古くから三河の中心として存在していたことがわかります。麻生田大橋遺跡は、縄文時代から江戸時代にかけ2000年以上に及ぶ祖先の足跡を今日に伝えてくれる遺跡であります。

麻生田大橋遺跡の発掘調査は、豊川市教育委員会により数次にわたり実施されてまいりましたが、愛知県埋蔵文化財センターにおきましても、東三河環状線建設工事に伴う事前調査として、愛知県教育委員会を通じた愛知県土木部からの委託事業として昭和63年8月から平成2年2月まで発掘調査を実施いたしました。

調査の結果、縄文時代の土器棺墓をはじめ古代、中・近世の数多くの遺構・遺物が発見され、多くの知見を得ることができました。本書は、その調査成果を記録としてまとめたものであり、本書が歴史研究の資料としてひろく活用されることを望むものであります。

なお、発掘調査の実施にあたっては、地元住民の方々を始め、関係諸機関、並びに関係者の方々の御理解と御協力をいただきましたことに対し、厚く御礼申し上げる次第であります。

平成3年3月

財団法人愛知県埋蔵文化財センター

理事長 松川 誠 次

## 例　　言

1. 本書は愛知県豊川市麻生田町大橋に所在する麻生田大橋遺跡の調査報告書である。
2. 調査は県道東三河環状線建設に伴う事前調査として実施し、愛知県土木部から愛知県教育委員会を通じた委託事業として、昭和63年（1988年）8月～平成2年（1990年）2月まで、財団法人愛知県埋蔵文化財センターが行った。
3. 調査にあたっては、次の各機関の御協力を得た。

愛知県教育委員会文化財課、愛知県埋蔵文化財調査センター、愛知県豊橋土木事務所、豊川市教育委員会、豊川市土地区画課
4. 本書の執筆は、第Ⅲ章第1節2を石黒立人が、第Ⅳ章第1節をパリノ・サーヴェイ株式会社が、同第2節を森勇一、永草康次が、同第3節を森勇一、樋眞美子が、第V章第2節を川井啓介が行い、その他は安井俊則が担当した。
5. 報告書の作成にあたり次の各機関・諸氏の御協力を得た（敬称略）。

明治大学考古博物館、豊橋市教育委員会、小坂井町教育委員会、一宮町教育委員会、新城市教育委員会、田原町教育委員会、渥美町教育委員会、豊川市教育委員会、石川日出志、岡本勇、奥義次、佐藤由紀男、設楽博己、中村五郎、前田清彦、御村精治、家根祥多、伊藤淳史
6. 整理作業、実測図作成については、下記の方々の御協力を得た（敬称略）。

山本ひろみ、石川倫子、小宮山宏子、酒井三芳、坂田ヒサ子、佐野香恵、志賀三津子、杉崎木織子、中島たづ子、中山記久子、西田加代子、西山朋子、白頭久代、福田幸子、薛田すま子、橋本えみ子、山本章子
7. 調査区に使用した座標は国土座標第VII系に基づくものである。
8. 掃図、図版に掲載した遺物実測図の縮尺率は各ページ毎に明記した。
9. 出土遺物は愛知県埋蔵文化財センターにて保管する。
10. 編集は安井が担当した。

## 目 次

### 第Ⅰ章 調査の概要

第1節	調査に至る経緯	1
第2節	調査の経過	2
第3節	位置と環境	4

### 第Ⅱ章 遺 跡

第1節	基本層序	8
第2節	遺構	
1.	1期の遺構	10
2.	2期の遺構	33
3.	3期の遺構	36
4.	4期の遺構	44

### 第Ⅲ章 遺 物

第1節	1期の遺物	48
第2節	2期の遺物	86
第3節	3期の遺物	88
第4節	4期の遺物	98

### 第Ⅳ章 科学分析

第1節	土器重鉱物胎土分析	103
第2節	麻生田大橋遺跡の腐植黒色土について	109
第3節	麻生田大橋遺跡出土の磨製石斧の石材について	115

### 第Ⅴ章 考 察

第1節	麻生田大橋遺跡出土の条痕文系土器	124
第2節	麻生田大橋遺跡と鎌倉街道	151
付 表		158

## 図版目次

図版 1 主要遺構配置図	図版41 土器棺実測図 (9)
図版 2 主要遺構配置図	図版42 土器棺実測図 (20)
図版 3 遺構図 (1)	図版43 土器棺実測図 (21)
図版 4 遺構図 (2)	図版44 土器棺実測図 (22)
図版 5 遺構図 (3)	図版45 土器棺実測図 (23)
図版 6 遺構図 (4)	図版46 土器棺実測図 (24)
図版 7 遺構図 (5)	図版47 土器棺実測図 (25)
図版 8 遺構図 (6)	図版48 1期の土器実測図 (1)
図版 9 遺構図 (7)	図版49 1期の土器実測図 (2)
図版10 遺構図 (8)	図版50 1期の土器実測図 (3)
図版11 遺構図 (9)	図版51 1期の土器実測図 (4)
図版12 遺構図 (10)	図版52 1期の土器実測図 (5)
図版13 遺構図 (11)	図版53 1期の土器実測図 (6)
図版14 遺構図 (12)	図版54 1期の土器実測図 (7)
図版15 遺構図 (13)	図版55 1期の土器実測図 (8)
図版16 遺構図 (14)	図版56 1期の土器実測図 (9)
図版17 遺構図 (15)	図版57 1期の土器実測図 (10)
図版18 遺構図 (16)	図版58 1期の土器実測図 (11)
図版19 遺構図 (17)	図版59 1期の土偶・土製品実測図
図版20 遺構図 (18)	図版60 1期の石器実測図 (1)
図版21 遺構図 (19)	図版61 1期の石器実測図 (2)
図版22 遺構図 (20)	図版62 1期の石器実測図 (3)
図版23 土器棺実測図 (1)	図版63 1期の石器実測図 (4)
図版24 土器棺実測図 (2)	図版64 1期の石器実測図 (5)
図版25 土器棺実測図 (3)	図版65 1期の石器実測図 (6)
図版26 土器棺実測図 (4)	図版66 1期の石器実測図 (7)
図版27 土器棺実測図 (5)	図版67 1期の石器実測図 (8)
図版28 土器棺実測図 (6)	図版68 1期の石器実測図 (9)
図版29 土器棺実測図 (7)	図版69 1期の石器実測図 (10)
図版30 土器棺実測図 (8)	図版70 1期の石器実測図 (11)
図版31 土器棺実測図 (9)	図版71 1期の石器実測図 (12)
図版32 土器棺実測図 (10)	図版72 全景
図版33 土器棺実測図 (11)	図版73 89C区全景
図版34 土器棺実測図 (12)	図版74 89A・B区全景
図版35 土器棺実測図 (13)	図版75 63区全景
図版36 土器棺実測図 (14)	図版76 土器棺出土状態 (1)
図版37 土器棺実測図 (15)	図版77 土器棺出土状態 (2)
図版38 土器棺実測図 (16)	図版78 土器棺出土状態 (3)
図版39 土器棺実測図 (17)	図版79 土器棺出土状態 (4)
図版40 土器棺実測図 (18)	図版80 土器棺出土状態 (5)

図版81	土器棺出土状態	(6)	図版105	調整技法	(2)
図版82	土器棺出土状態	(7)	図版106	調整技法	(3)
図版83	土器棺出土状態	(8)	図版107	調整技法	(4)
図版84	土器棺出土状態	(9)	図版108	1期の土器	(1)
図版85	土器棺出土状態	(10)	図版109	1期の土器	(2)
図版86	袋状土坑	(1)	図版110	1期の土器	(3)
図版87	袋状土坑	(2)	図版111	1期の土器	(4)
図版88	2期堅穴住居跡		図版112	1期の土器	(5)
図版89	3・4期遺構	(1)	図版113	1期の土器	(6)
図版90	3・4期遺構	(2)	図版114	1期の土器	(7)
図版91	3・4期遺構	(3)	図版115	1期の土器	(8)
図版92	土器棺	(1)	図版116	1期の土器	(9)
図版93	土器棺	(2)	図版117	1期の土偶・土製品	
図版94	土器棺	(3)	図版118	1期の石器	(1)
図版95	土器棺	(4)	図版119	1期の石器	(2)
図版96	土器棺	(5)	図版120	1期の石器	(3)
図版97	土器棺	(6)	図版121	1期の石器	(4)
図版98	土器棺	(7)	図版122	1期の石器	(5)
図版99	土器棺	(8)	図版123	1期の石器	(6)
図版100	土器棺	(9)	図版124	1期の石器	(7)
図版101	土器棺	(10)	図版125	1期の石器	(8)
図版102	土器棺	(11)	図版126	2期の土器	
図版103	土器棺	(12)	図版127	3期の土器	
図版104	調整技法	(1)			

### 挿図目次

第1図	調査区位置図	3	第27図	S K600実測図	42
第2図	麻生田大橋遺跡の周辺の地形	5	第28図	S K584実測図	43
第3図	麻生田大橋遺跡と周辺の遺跡	5	第29図	4期遺構分布図	44
第4図	土層断面図	8・9	第30図	S B04実測図	45
第5図	1期遺構分布図	10・11	第31図	S D05・06・19・45断面実測図	46
第6図	土器棺出土状態図1	16	第32図	S K588実測図	47
第7図	土器棺出土状態図2	17	第33図	S K307実測図	47
第8図	土器棺出土状態図3	18	第34図	S Z59想定図	59
第9図	土器棺出土状態図4	19	第35図	S K332・334出土遺物実測図	69
第10図	土器棺出土状態図5	20	第36図	S K341・351出土遺物実測図	70
第11図	土器棺出土状態図6	21	第37図	S K352出土遺物実測図	71
第12図	土器棺出土状態図7	22	第38図	S K348・354・431出土遺物実測図	72
第13図	土器棺出土状態図8	23	第39図	磨製石斧関連出土表	78
第14図	S K334実測図	31	第40図	打製石斧出土表	78
第15図	袋状土坑実測図	32	第41図	石棒・石劍・多頭石斧・石冠他出土表	78
第16図	S B01実測図	33	第42図	刃器出土表	78
第17図	S B02実測図	34	第43図	凹み石出土表	79
第18図	S B03実測図	35	第44図	多孔石・台石・石皿出土表	79
第19図	3期遺構分布図	36	第45図	石錐出土表	79
第20図	掘立柱建物実測図1	37	第46図	石礫出土表	79
第21図	掘立柱建物実測図2	38	第47図	敲石(偏円)出土表	80
第22図	S D38・48断面実測図	39	第48図	敲石(球状)出土表	80
第23図	S K315実測図	40	第49図	敲石(棒状)出土表	80
第24図	S K12実測図	40	第50図	石錐の法量分布	83
第25図	S K624実測図	41	第51図	2期遺物実測図	87
第26図	S K585実測図	41	第52図	3期遺物実測図(1)	91

第53図	3期遺物実測図	(2)	92	第64図	遺跡位置図	115
第54図	3期遺物実測図	(3)	93	第65図	参考試料採取位置	115
第55図	3期遺物実測図	(4)	94	第66図	岩石薄片偏光顕微鏡写真	120
第56図	3期遺物実測図	(5)	95	第67図	磨製石斧の比重量数分布	121
第57図	3期遺物実測図	(6)	96	第68図	塩基性岩類の分布	122
第58図	4期遺物実測図	(1)	100	第69図	麻生田大橋遺跡出土土器属年図	144・145
第59図	4期遺物実測図	(2)	101	第70図	麻生田I～II期の壺・甕の変遷図	146・147
第60図	4期遺物実測図	(3)	102	第71図	土器棺墓時期別分布図	149
第61図	柱分析試料地質剖面ダイアグラム(グレーブ)	108		第72図	器種別変遷図	150
第62図	愛知県とその周辺の黒ボク土分布図	109		第73図	紀行文経過地及び周辺遺跡分布図	156
第63図	分析試料採取位置		110			

### 表 目 次

表1	麻生田大橋遺跡と周辺の遺跡	6	表38	石器の一覧表	08	186
表2	掘立柱建物一覧表	38	表39	石器の一覧表	09	187
表3	4期溝状遺構一覧表	45	表40	石器の一覧表	20	188
表4	麻生田大橋遺跡柱分析試料表	106	表41	石器の一覧表	21	189
表5	麻生田大橋遺跡柱分析試料・重金物組成	107	表42	石器の一覧表	22	190
表6	植物遺物組成・イネ科植物相・気候帯の関係	110	表43	石器の一覧表	23	191
表7	麻生田大橋遺跡の黒ボク土の分析結果	111	表44	石器の一覧表	24	192
表8-1	磨製石斧測定観察結果(1)	116	表45	石器の一覧表	25	193
表8-2	磨製石斧測定観察結果(2)	117	表46	石器の一覧表	26	194
表9	紀行文経過地一覧表	157	表47	石器の一覧表	27	195
表10	土器棺墓一覧表 (1)	158	表48	石器の一覧表	28	196
表11	土器棺墓一覧表 (2)	159	表49	石器の一覧表	29	197
表12	遺構一覧表 (1)	160	表50	石器の一覧表	30	198
表13	遺構一覧表 (2)	161	表51	石器の一覧表	31	199
表14	土器棺一覧表 (1)	162	表52	石器の一覧表	32	200
表15	土器棺一覧表 (2)	163	表53	石器の一覧表	33	201
表16	1期の土器一覧表 (1)	164	表54	石器の一覧表	34	202
表17	1期の土器一覧表 (2)	165	表55	石器の一覧表	35	203
表18	1期の土器一覧表 (3)	166	表56	石器の一覧表	36	204
表19	2～4期の土器一覧表 (1)	167	表57	石器の一覧表	37	205
表20	2～4期の土器一覧表 (2)	168	表58	石器の一覧表	38	206
表21	石器の一覧表 (1)	169	表59	石器の一覧表	39	207
表22	石器の一覧表 (2)	170	表60	石器の一覧表	40	208
表23	石器の一覧表 (3)	171	表61	石器の一覧表	41	209
表24	石器の一覧表 (4)	172	表62	石器の一覧表	42	210
表25	石器の一覧表 (5)	173	表63	石器の一覧表	43	211
表26	石器の一覧表 (6)	174	表64	石器の一覧表	44	212
表27	石器の一覧表 (7)	175	表65	石器の一覧表	45	213
表28	石器の一覧表 (8)	176	表66	石器の一覧表	46	214
表29	石器の一覧表 (9)	177	表67	石器の一覧表	47	215
表30	石器の一覧表 00	178	表68	石器の一覧表	48	216
表31	石器の一覧表 01	179	表69	石器の一覧表	49	217
表32	石器の一覧表 02	180	表70	石器の一覧表	50	218
表33	石器の一覧表 03	181	表71	石器の一覧表	51	219
表34	石器の一覧表 04	182	表72	石器の一覧表	52	220
表35	石器の一覧表 05	183	表73	石器の一覧表	53	221
表36	石器の一覧表 06	184	表74	石器の一覧表	54	222
表37	石器の一覧表 07	185	表75	石器の一覧表	55	223

## 第Ⅰ章 調査の概要

### 第1節 調査に至る経緯

麻生田大橋遺跡（遺跡番号<sup>(1)</sup>80083）は、愛知県豊川市麻生田町大橋に所在する。東名高速道路豊川インターインターの南500mの位置を中心として、東西約120m、南北約130mに広がる遺跡である。

遺跡は昭和11、12年頃に発見されたが、この辺りは古くから縄文土器や打製・磨製石斧等の散在地として知られていた。当初は、市道をはさんで北側の当貝津地区に所在する麻生田当貝津遺跡と合わせて麻生田遺跡と総称されていた<sup>(2)</sup>。しかし、大橋地区で採集される土器片が縄文時代晚期中葉から弥生時代前期にかけてのものに限られるのに対し、当貝津地区では、縄文時代中期中葉から弥生時代前期までの各時期の土器片が採集されるため、両者を異なる遺跡としてとらえ、麻生田大橋遺跡・麻生田当貝津遺跡と呼称するようになった。

豊川市教育委員会では、大橋地区的区画整理事業に伴う事前調査として、昭和52年に分布調査（第1次調査）を実施し、それ以後、平成元年度まで、14次にわたり、のべ4800m<sup>2</sup>に及ぶ面積を発掘調査してきた<sup>(3)</sup>。調査の結果、縄文時代晚期後葉から弥生時代前期にかけての土器棺墓133基をはじめ、弥生時代中期以降の方形周溝墓5基、その他、古墳時代、古代、中・近世の多くの遺構が検出され、麻生田大橋遺跡が縄文時代晚期から江戸時代にかけての時期の遺構・遺物を含む複合遺跡であることが明らかになった。

愛知県埋蔵文化財センターは、県道東三河環状線建設に伴う事前調査として、愛知県教育委員会を通じた愛知県土木部からの委託事業として、発掘調査を実施した。調査期間は、昭和63年（1988年）8月～平成2年（1990年）2月で、調査面積は、4800m<sup>2</sup>である。

#### 〔註〕

(1)『愛知県遺跡分布図（Ⅲ）東三河地区』愛知県教育委員会 1990

(2)『豊川市史』豊川市役所 1973

(3)『麻生田大橋遺跡範囲確認調査報告』豊川市教育委員会 1978

『麻生田大橋遺跡第2、第3次調査概報』豊川市教育委員会 1980

『麻生田大橋遺跡第4次調査概報』豊川市教育委員会 1981

『麻生田大橋遺跡第5、第6次調査概報』豊川市教育委員会 1985

『麻生田大橋遺跡第7、8、9次調査概報』豊川市教育委員会 1986

## 第2節 調査の経過

麻生田大橋遺跡の調査は昭和63年度に1900m<sup>2</sup>、平成元年度はA、B 2つの調査区を設定し1100m<sup>2</sup>の発掘調査を実施した。調査の結果、遺跡がB区西側に更に広がることが推測されたため、平成元年6月に試掘調査を実施した。試掘調査では4つのトレンチから遺構・遺物を検出し、遺跡が西に伸びていることを確認した。これにより、新たにC区を設定し、平成元年度後半に1800m<sup>2</sup>の発掘調査を実施した。

63年度：遺跡の南東にある。縄文時代晩期後葉から弥生時代前期にかけての土器棺墓54基、土坑5基を検出した。調査区東端は昭和52年度の範囲確認調査で遺跡外とされた所であるが、土器棺墓1基・土坑2基を検出し、63区全域が墓域として存在することがわかった。また中世の遺構として、調査区西側で溝状遺構に囲まれた掘立柱建物3棟、調査区中央北側では太い溝状遺構内で墓壙を検出し、中世においては屋敷地あるいは墓域として機能していたことがわかった。更に近世の遺構として多数の溝状遺構や土坑・井戸・墓壙を検出し、近世においても屋敷地、墓地としての機能を持っていたことが確認できた。

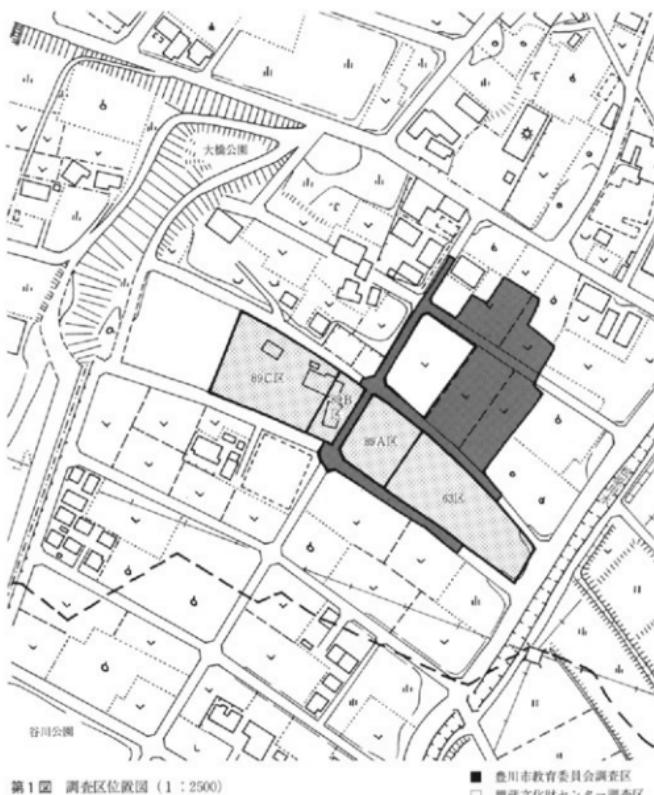
89A・B区：黒色土の堆積が厚く、63区に比較して遺構の残りは良い。地山である黄褐色粘質土層は89A区中央付近から89B区に向かってなだらかに傾斜しており、89B区が深い谷地形を形成しているのを確認できた。新たに縄文時代晩期後葉～弥生時代前期の土器棺墓46基、袋状土坑8基を検出し、墓域は89A・B区全面に広がるとともに、墓域以外の機能を持っていることも推測できるようになった。中・近世の遺構としては溝状遺構・掘立柱建物・墓壙・土坑を多数検出したが、何回にもわたって掘り返されたため遺構の重複が激しく、前後関係がはっきりつかめないものも多かった。また、89B区では谷地形に沿って近世の溝状遺構が数本切り合って縱走しているのが確認できた。

89C区：地山は北側では基盤である黄褐色砂礫層が露出し、南に向かってゆるやかに傾斜する。南側ほど黒色土、黄褐色粘質土の堆積が厚くなる。この調査区南側で古墳時代後期に帰属する堅穴住居跡3棟、住居跡の可能性をもつ土坑2基を検出した。検出状況からこの時期の遺構はさらに南側に広がることが予測でき、かなりの規模の集落を形成していたものと思われる。89C区西側の洪積台地上には同時期に比定される馬見塚古墳群（6基）が築かれており、これらと集落との関係が注目されるところである。また、土器棺墓は調査区北西隅で2基検出しただけで、89C区全域にわたって土器、石器の出土量が激減する。調査区北西隅が墓域としての西側の境界をなすものと推測できる。中・近世の遺構としては掘立柱建物3棟・溝状遺構・土坑多数を検出した。調査区北側には幕末から明治時代初めにかけての溝状遺構が2条1組となり方形にめぐっているが、区画内の建物跡は認定できなかった。

地区別担当者

調査区	面 積	調査期間	担当調査員
63区	1900m <sup>2</sup>	昭和63年8月～平成元年2月	土屋利男 <sup>※</sup> ・福岡晃彦 安井俊則・北村和宏
89A・B区	1100m <sup>2</sup>	平成元年4月～9月	福岡晃彦・安井俊則 北村和宏・川井啓介
89C区	1800m <sup>2</sup>	平成元年11月～平成2年2月	福岡晃彦・安井俊則 川井啓介

※碧南市立碧南東中学校教諭（1991年3月現在）



第1図 調査区位図 (1:2500)

### 第3節 位置と環境

麻生田大橋遺跡は、豊川市南西部を流れる豊川右岸に展開する低位段丘上に立地する。豊川までの距離は直線にして約1.25kmである。標高は現地表面で11~12m、遺構検出面で10.5m~11.5mを測る。

豊川は奥三河に源を発し、蛇行を重ねながら新城市、宝飯郡一宮町、豊川市を貫流し、豊橋市に至って三河湾に注ぐ。

豊川市の南西部で豊川は東側に大きく蛇行し、そのふところに「南部低地」と呼ばれる沖積低地を形成する。この「南部低地」には豊川の旧河道がいたるところにみられ、氾濫原となっている。この氾濫原の標高は5~6m余りで、現在は一面の水田地帯となっている。この氾濫原に取り残される形で自然堤防が網目状に発達している。自然堤防の標高は7~8m余りで、古くから集落、畑地として営まれてきた。

また、この「南部低地」には、「牧野面」と呼ばれる標高10~11mの高まりが氾濫原に取り残される形で展開している。「牧野面」は比較的安定した基盤を持つ堆積層（豊川右岸低位段丘面）の上に乗っており、麻生田・谷川・牧野等の集落が存在し、畑作が盛んである。「南部低地」そのものは遺跡の分布が薄いところであるが、この低位段丘面には、麻生田大橋遺跡、麻生田当貝津遺跡（第3図2）、郷中遺跡（3）、雨谷遺跡等が存在し、古くから人々の生活が営まれていた。

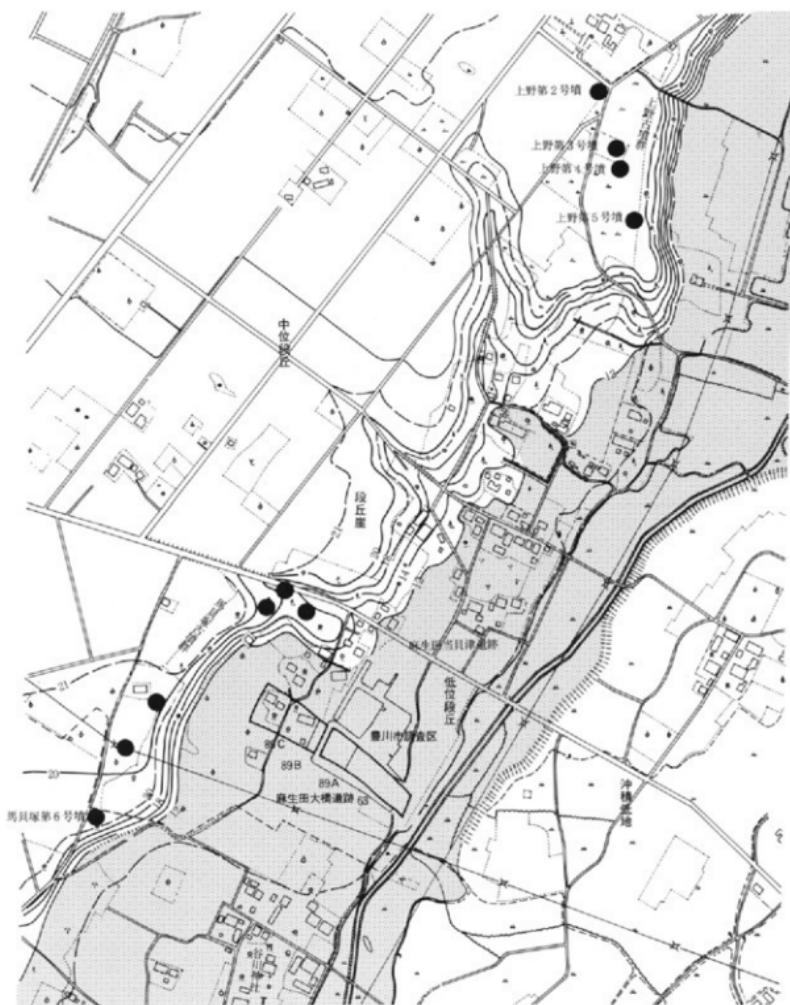
麻生田大橋遺跡の西側は、段差5~10m余りの段丘崖をはさんで、豊川市街地を乗せる「小坂井面（または豊川面）」と呼ばれる洪積台地が存在する。この洪積台地は、豊川右岸の中位段丘面に相当し、宝飯郡一宮町から宝飯郡小坂井町にかけて北東~南西に細長く伸びる総延長10km余りに達する台地である。標高は北東端に位置する一宮町で35m余り、JR飯田線の豊川駅辺りで15m余り、牛久保駅辺りで10m余り、南西端の小坂井町平井辺りで3~5m余りで、北東から南西にかけてなだらかに傾斜している。この「小坂井面」と呼ばれる台地上東側には、南端から、平井種荷山貝塚（第3図10一小坂井町）・兎足神社貝塚（11一同）、櫻王貝塚（12一同）、欠山貝塚（13一同）、鍾水遺跡（7一一宮町）、水神平遺跡（6一同）、そして、扇状地をはさんで新城市に展開する中位段丘上に真向遺跡（4）、大ノ木遺跡と縄文時代晚期後葉から弥生時代にかけての遺跡が帶状に分布している。

また、豊川右岸の沖積低地自然堤防上には、五貫森貝塚（16ー豊橋市）、大蚊里貝塚（17一同）、低位段丘上には郷中遺跡（3ー豊川市）、麻生田大橋遺跡（1一同）、麻生田当貝津遺跡（2一同）等が存在し、縄文時代晩期中葉から弥生時代にかけて、豊川右岸の中位段丘上、低位段丘上、沖積低地自然堤防を中心に多くの集落が営まれていたことがわかる。

そして、豊川左岸の洪積台地、沖積低地自然堤防上にも、白石遺跡（18ー豊橋市）、玉川変電所遺跡（19一同）、大西貝塚（22一同）、市杵嶋神社貝塚（23一同）、水神貝塚（21一同）、小浜貝塚（25一同）、王ヶ崎貝塚（24一同）等多くの縄文時代晩期後葉からの遺跡が所在し、豊川をはさんで多くの集落が向かいあっていった。

縄文時代晩期後葉から弥生時代前期に洪積台地上、沖積低地自然堤防上に集落を営んでいた人々は、弥生中期になって初めて沖積低地に進出し、瓜郷遺跡（15ー豊橋市）、篠束遺跡（14ー小坂井町）等

において稲作を主体とする本格的な弥生時代の集落を形成するのである。



第2図 麻生田大橋遺跡の周辺の地形 (1:5000)

番号	遺跡名	所 在 地	時 代	備 考
1	麻生田大橋遺跡	豊川市麻生田町大橋	縄文～近世	昭和52～平成1年調査
2	麻生田当貝津遺跡	豊川市麻生田町当貝津	縄文(中～晚)	
3	郷中遺跡	豊川市三谷原町郷中	縄文(晚)～中世	昭和62年調査
4	真向遺跡	新城市豊栄真向	縄文	
5	田原遺跡	新城市川田山田平	縄文	
6	水神平遺跡	宝飯郡一宮町上長山	縄文～古墳	
7	鏡水遺跡	宝飯郡一宮町大木	旧石器～弥生	
8	広目津遺跡	豊川市千尚町広目津	縄文(晚)	
9	本野ケ原遺跡	豊川市西豊町	縄文(晚)	
10	平井橋荷山貝塚	宝飯郡小坂井町平井堺	縄文(晚)～弥生	大正11、昭和26、平成2年調査
11	死足神社貝塚	宝飯郡小坂井町小坂井宮脇	縄文(晚)～弥生(中)	大正11、昭和23、平成2年調査
12	櫻王貝塚	宝飯郡小坂井町小坂井櫻王	縄文(晚)～弥生(中)	昭和35年調査
13	矢山遺跡	宝飯郡小坂井町小坂井矢山	縄文(晚)～弥生(後)	昭和2、24、25、28、平成1年調査
14	猿東遺跡	宝飯郡小坂井町猿東荒木	縄文(晚)～弥生(中)	昭和34、35年調査
15	瓜郷遺跡	豊橋市瓜郷町寄道	弥生	昭和22、23、24、27年調査
16	五貫森貝塚	豊橋市大村町五貫森	縄文(晚)	昭和24、25年調査
17	大蚊里貝塚	豊橋市大村町大蚊里	縄文(晚)	昭和23、38年調査
18	白石遺跡	豊橋市石巻町本町櫻割	縄文～中世	
19	玉川要塞遺跡	豊橋市石巻町本町東野	縄文(中)～中世	昭和26年調査
20	玉屋貝塚	豊橋市東協	縄文(晚)	
21	水神貝塚	豊橋市牟呂町水神	縄文(晚)～中世	昭和49年調査
22	大西貝塚	豊橋市牟呂町大西	縄文(晚)～近世	昭和63年調査
23	市杵嶋神社貝塚	豊橋市牟呂町市場	縄文(晚)～弥生	昭和60年調査
24	王ヶ崎貝塚	豊橋市王ヶ崎町	縄文(晚)	
25	小浜貝塚	豊橋市小浜町	縄文(前～晚)～古代	昭和22、25、30、59年調査
26	河原田遺跡	宝飯郡御津町上佐脇	縄文(晚)	
27	長床遺跡	宝飯郡御津町朝羽	弥生(中)	昭和62年調査
28	上野吉埴郡	豊川市上野二丁目、麻生田町山ノ神	古墳	昭和37年調査
29	馬見塙吉埴郡	豊川市麻生田町馬見塙	古墳	平成2年調査
30	円福原吉埴郡	豊川市豊川町速通	古墳	
31	船山第1号墳	豊川市八幡町上宿	古墳	前方後円墳、全長94m、昭和60年調査
32	久保吉埴	豊川市久保町社地	古墳	
33	船山古墳	宝飯郡御津町化石	古墳	前方後円墳、全長37m
34	穴觀音古墳	宝飯郡御津町豊沢	古墳	円墳、径20m
35	三河国分尼寺跡	豊川市八幡町忍池	奈良・平安	昭和42年調査
36	三河国分寺跡	豊川市八幡町本郷	奈良・平安	昭和57、60～63年調査
37	三河国布施定地	豊川市八幡町	奈良・平安	
38	汎潤神社北遺跡	豊川市小田潤町	弥生～中世	平成2年調査
39	石堂野遺跡	宝飯郡御津町豊沢	弥生～中世	昭和60年調査
40	森岡遺跡	豊橋市石巻町本町	弥生～中世	平成1年調査

表1 麻生田大橋遺跡と周辺の遺跡



第3図 麻生田大橋道路と周辺の道路

## 第Ⅱ章 遺 跡

### 第1節 基本層序

麻生田大橋遺跡の立地する現地表面の標高は11~12mである。89C区西端で約12m、63区東端で約11mを測り、北西から南東方向にゆるやかに傾斜している。尚、調査区の西側は標高16~20mの洪積台地で、松原用水を隔てた東側には標高8~9mの沖積低地が広がっている。調査区の基本的な層序は、

第Ⅰ層：表土

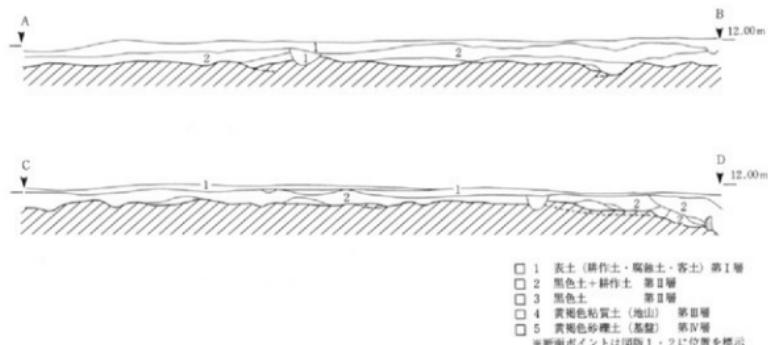
第Ⅱ層：黒（褐）色土（所謂黒ボク土）<sup>(1)</sup>

第Ⅲ層：黄褐色粘質土（地山）

第Ⅳ層：黄褐色砂礫土（基盤）

となっている。屋敷地であった89C区の第Ⅰ層は腐蝕土である。道路であった89B区では表土が削平されている。畑地であった89A・63区西半では耕作土、63区東半では客土が第Ⅰ層である。

遺跡は豊川右岸の低位段丘上に立地するが、この段丘を形成する基盤となっているのが第Ⅳ層である。指頭大~拳大の角のとれた円錐と粒の粗い砂粒とからなる。89C区北側と63区東側では表土を取り除くとこの砂礫層が露出する。



第4図 土層断面図 (1:100)

第Ⅳ層の上には黄褐色粘質土が堆積する。63区～89A区東半では水平に近い堆積状況を示す。89A区中央から西端にかけては西に向けてゆるやかに落ち込む。89B区・89C区東側には第Ⅲ層の堆積はみられない。おそらく浅い谷地形を形成していたものと思われる。89C区中央部付近から再び堆積がみられるようになるが、堆積は薄く、所々で第Ⅳ層が露出している。89C区北側も第Ⅲ層の堆積はみられない。黄褐色粘質土は調査区西側ほど粘質度が高く、63区中央付近では砂質が強くサラサラの状態である。第Ⅲ層は基本的には無遺物層である。

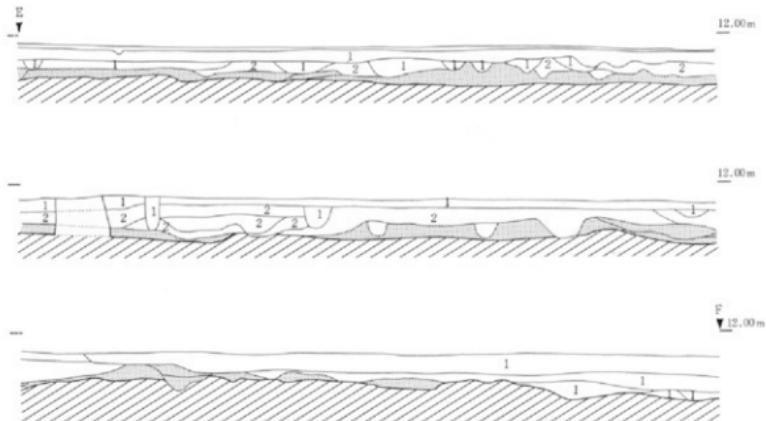
第Ⅱ層は第Ⅲ層の上に堆積する黒色土で、農川右岸地域に特徴的な「黒ボク土」と呼ばれるものである。63区中央付近では約60cmほどの厚さで堆積している。上面は耕作等による攪乱で、耕作土と混じり暗灰褐色を呈する。純粋な黒ボク土の堆積は下面にわずかに残されるだけである。上面は大量の土器や石器を包含するが、下面にはほとんど含まれない。黒色土内は一部分層が可能だが、攪乱が激しいことと黒味が強いことから面としてつなぐことができない。従って、1期～4期の生活面をとらえることができず、すべての時期の遺構を同一面で検出せざるを得なかった。

遺構は基本的に黒色土層内に掘り込まれている。しかし、土器棺墓・礫をつめて暗渠状にした溝、掘立柱建物の柱穴のように第Ⅲ層まで達する深い穴を穿ちすぐに埋め戻したような、埋土に地山プロックの含まれる遺構は黒色土内でも検出可能であるが、他の遺構に関しては結局第Ⅲ層上面においてしか検出できなかった。従って、土器棺墓、暗渠状の溝、柱穴等はテラス状に残して調査を進めた。

麻生田大橋遺跡では、黒色土堆積の後に人々が生活を始めたものと思われるが、後世の攪乱・削平を受け元来無遺物層であるべき黒色土層が遺物の包含層に転化している。従って、当時の生活の復元をはかるには困難を窮めると言わなければならない。

[註]

- (1) 第IV章第2節参照のこと。



## 第2節 遺構

麻生田大橋遺跡は、縄文時代晚期から江戸時代に至る複合遺跡である。今回の調査で検出した遺構は、以下の4つの時期にまとめることができる。

1期：縄文時代晚期後葉から弥生時代前期。

2期：古墳時代後期。

3期：平安～室町時代（戦国時代を含む）。

4期：江戸時代以降。

1期は、89C区西半、63区東端をのぞく調査区全域にわたって102基の土器棺墓が埋設され、墓域としての性格が強い。また、89A区中央には袋状土坑8基が集中する。この時期に属する遺構の数は少ないが、縄文土器や石器など出土遺物の量は全出土量の8～9割強を占める。

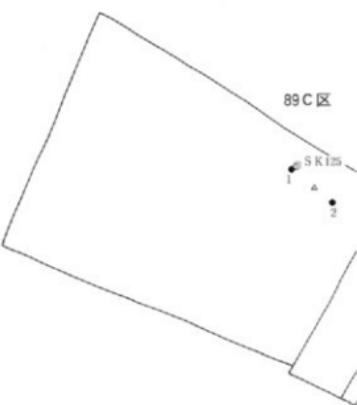
2期は、堅穴住居3棟、土坑2基を検出した。遺構は調査区西側の89C区に集中する。遺跡西側の洪積台地上に所在する馬見塚古墳群（6世紀後葉～7世紀）との関連が推定できる。

3期は、溝状遺構で区画された掘立柱建物を主とする屋敷地の性格を持つ。外郭には墓域を思わせる土坑も存在する。遺構は89A区東半、63区西側および中央部に廣く分布する。

4期も3期に続いて溝状遺構で区画された屋敷地としての性格を持つが、土坑の時期の決め手に欠け建物跡を認定するに至らなかつた。遺構は調査区全域にわたって分布する。ここでは各主要遺跡の記述をするにとどめ、1期の土器棺墓群の変遷は、第V章考察において詳しく述べることとする。

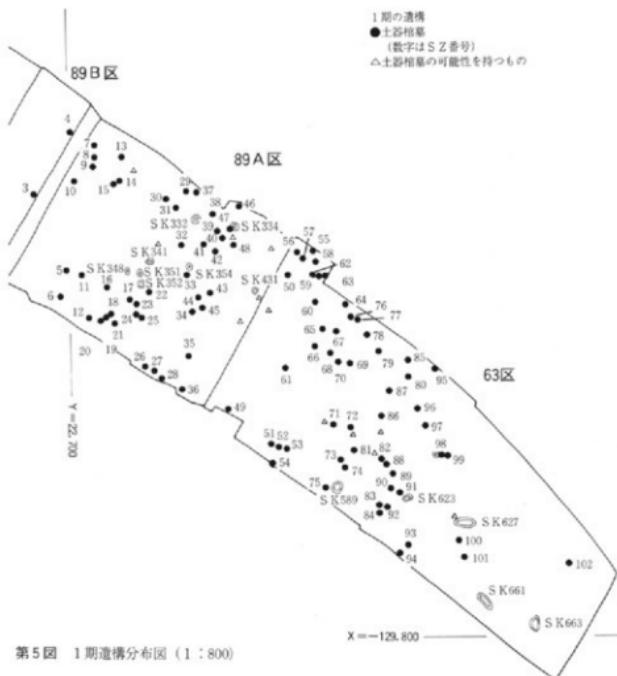
### 1. 1期の遺構

土器棺墓102基、袋状土坑8基、土坑10基



を検出した。

土器棺墓は現地表下15~60cmの間、黒(褐)色土層内に埋設されている。調査区は以前畠地として利用されており、かなりの深さにまで耕作の跡がのこる。従って、ほとんどの土器棺は耕作の際に破壊を受けている。また、近世に至る複合遺跡であるために、中・近世の溝、土坑等の掘削の際にもかなりの破損を被っている。胴部だけのこされ、口頭部は中・近世の溝状遺構埋土中から出土することもしばしばである。概略、63区、89B・C区の土器棺墓は黒色土層内の浅い位置に、89A区のものは黒色土層~黄褐色粘質土層にかけての深い位置に埋設されている。89A区の土器棺は地山である黄褐色



第5図 1期遺構分布図 (1:800)

色粘質土まで掘り込んだものが多く、墓壙の検出が比較的容易で破損も少ない。逆に、63区、89B・C区の土器棺墓は黒色土内に掘り込まれるため墓壙の検出が困難で、状態の良い場合でも上半面は破壊され、状態の悪い場合には胴部下半部のみ、口頭部のみ、底部のみのこるといった状況である。

現在、農川市教育委員会の調査で検出された分も含めると、麻生田大橋遺跡からは235基の土器棺墓が確認され、縄文時代晩期後葉から弥生時代前期にかけての一大土器棺墓群を形成している。しかし、棺内から人骨が出土した例はなく、土器棺墓としての直接的な証拠は何一つ得られていない。よって、土器棺墓の認定は状況証拠のみに頼らざるをえないのが現状である。今回の調査では、

- ・墓壙が明確に検出できたもの
- ・墓壙は検出できないが、下半面が土器そのものの膨らみを留めているもの
- ・散乱してはいるものの、ある程度のまとまりを持ち、一部が土器自体の膨らみを留めているもの

を土器棺墓として認定した。判断に迷うものも数基あったが、土器棺としては認定せず、第5図に△印として位置を落とすに留めた。

土器棺墓の分布は巨視的にみると、調査区の全域に広がっている。調査区ごとにみると、89C区は北東隅をのぞき土器棺墓はなく、縄文土器・石器の出土も微量である。89B区は浅い谷地形にあたる部分で、肩の部分に数基あるのみである。89A区は北寄り、南寄りに集中し、中央部東半に一部分分布する。西側中央部分は空白地帯になっているが、ここは地山が西へ向かって落ち込み、黒色土が最も厚く堆積する部分である。63区は東側が粗であるのを除き、全域にわたって分布する。とくに北寄りに集中化傾向がある。63区東側は地山である黄褐色粘質土の堆積が薄く、基盤である疊層が露出した部分である。

8基ある袋状土坑はSK431を除き、いずれも89A区の中央部付近に集中する。ここは浅い谷地形に向かって地山が傾斜を始める肩の部分にあたっている。

土坑は散漫に分布し、土器棺墓のない89C区中央、63区東端にも存在する。

#### 土器棺墓

S Z01 89C区北東寄り、102基の土器棺墓の中で最も東に位置する。表土直下での検出のため破損が著しく詳細は不明である。深鉢形土器が棺身である。

S Z02 (図版9) 89C区東側北寄り、S Z01の東側9mに位置する。S Z01と同じく検出面が高く破損が著しい。葬法は壺形土器を用いた単棺で、横位状態で検出。主軸方位はN-30°-Eである。

S Z03 (図版10) 89B区東側中央部、S Z19とS Z24の間で検出した。SD24掘削の際に東側半面を破壊されている。葬法は深鉢形土器による単棺である。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はN-15°-Eである。墓壙は検出できなかった。

S Z04 (図版9) 89B区東端北寄り、S Z03の北東11.5mに位置する。SD25掘削の際に下半部を破壊されている。葬法は深鉢形土器による単棺である。棺身は横位状態で置かれ、主軸方位はS-53°-Wである。墓壙は検出できなかった。

S Z05 (図版10) 89A区西端南寄り、S Z03の南東13.2mに位置する。壺形土器を棺身とするが、口頭部、底部とも欠損のため詳細は不明である。棺身は横位状態で置かれたと思われる。

S Z06 (図版10) 89A区西端南寄り、S Z05の南4.2mに位置する。葬法は深鉢形土器を棺身とする単棺である。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はW-51°-Nである。墓壙は検出できず掘方等は不明である。

S Z07 (図版11) 89A区西端北寄り、S Z04の東側4.3mに位置する。葬法は深鉢形土器による単棺である。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はほぼ真南 (E-85°-S) を向く。黒色土内に掘り込まれているため墓壙は検出できなかった。上半面が欠損している。

S Z08 (図版11) 89C区西端北寄り、S Z07の南2m、S Z09との中間に位置する。ミガキ調整系の鉢形土器と壺形土器の組み合わせだが、破損がひどく詳細は不明である。

S Z09 (図版11) 89A区西端北寄り、S Z08の南1mに位置する。壺形土器の棺身に壺形土器の上脇部を被せている。棺身は横位状態で置かれ、主軸方位はW-40°-Nである。黒色土内に掘込まれているため墓壙は検出できなかった。棺身の脇部に人頭大の礫を挹かせている。

S Z10 (図版10) 89A区西端中央、S Z09の南西4mに位置する。葬法は深鉢形土器を棺身とする単棺である。棺身は横位状態で置かれ、主軸方位はW-30°-Nである。墓壙は検出できず、掘方等は不明である。

S Z11 (図版21) 89A区西端南寄り、S Z05の東側2.3mに位置する。大型壺形土器による単棺である。棺身は横位状態 (水平面に対して14.5°傾く) に置かれ、主軸方位はE-34°-Nである。黒色土内の掘り込みのため墓壙は検出できなかった。棺内埋土は灰茶褐色土混じりの黒色土で、中から骨片等は検出できなかった。

S Z12 (図版12) 89A区西側南寄り、S Z06の南東5.3mに位置する。口頭部を欠いた小型壺形土器を棺身とする。棺身は斜位 (水平方向に対して62.5°の傾きを持つ) 状態<sup>(1)</sup>に置かれ、主軸方位はほぼ真東 (E-1°-S) を向く。墓壙は検出できなかったが、検出面底部付近に拳大の自然礫が置かれている (図版76)。

S Z13 (第6図) 89A区西側北寄り、S Z07の東側4.5mに位置する。葬法はミガキ系の壺形土器を棺身とし、他の壺形土器の上半部で蓋をした単棺である。棺身は横位状態 (9°) に置かれ、主軸方位はW-65°-Nである。墓壙は黄褐色粘質土 (地山) を掘り込んだ部分のみ検出できた。掘方は56×36cmの楕円形で、土器より一まわり大きい程度である。墓壙埋土は黒色土である。上半面は破壊されている。

S Z14 (第6図) 89A区西側北寄り、S Z13の南3.5mに、S Z15と接するように位置している。葬法は中型の深鉢形土器2個体による合口棺である、棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はW-53°-N、E-53°-Sである。墓壙は地山上面で検出でき、掘方は56×37cmの楕円形である。墓壙埋土は黒色土である。

S Z15 (第6図) 89A区西側北寄り、S Z14の南西に隣り合うように位置している。葬法は壺形土器による単棺である。棺身は横位状態 (水平に対して20°) に置かれ、主軸方位はW-46°-Nである。墓壙はS Z14と同じ面で検出でき、掘方は58×47cmの楕円形である。墓壙は土器よりやや大き

く、棺身を東側の肩に寄せるように置いている。墓壙埋土は黒色土であるので、おそらく地山の上に堆積している黒茶褐色土層から掘り込まれたものと思われる。

S Z16 (図版12) 89A区中央南寄り、S Z11の南東5mに位置する。葬法は口頸部を欠く壺形土器による単棺である。上面を破損した棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はW-32°-Nである。墓壙は検出できず、掘方等は不明である。

S Z17 (第8図) 89A区中央部南寄り、S Z16の南東4.5mに位置する。S D35をはさんでS Z23と向かい合って置かれている。深鉢形土器の棺身に、壺形土器を入れ子にし、大型壺形土器の胴部片で蓋をしたものである。棺身は立位（水平に対し81°）状態に置かれ、主軸方位はW-30°-Nである。墓壙はS D35により西側の肩を破壊されているが、掘方は49×33cmの大きさで南北方向に長い梢円形を呈する。黒褐色土層（土器片・石器等を含む）から掘り込まれ、地山上面から10cmの深さに達している。墓壙埋土は黒色土である。残存状態は良好である。

S Z18 (第7図) 89A区中央部南寄り、S Z16の南4.2mに位置する。S Z19・20とは隣り合うように東西に並んでいる。口頸部と底部を欠く壺形土器が棺身である。墓壙が検出できないので直接的な証拠はないが、残存状態から考えて、底部はS Z19埋設の際に破壊され、口頸部はS D33掘削の際に破壊されたものと思われる。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はN-41°-Eである。下面肩部内側に拳大の隕を抱かせている。

S Z19 (第7図) S Z18・S Z20の中央に位置する。深鉢形土器を棺身とし、壺形土器の下半部を被せて蓋をしている。棺身は横位状態（11°）で置かれ、主軸方位はS-40°-Wである。墓壙は検出できなかつたが、おそらく埋設の際に、S Z18の底部を破壊していると推測できる。

S Z20 (第7図) 89A区中央南寄り、S Z18・19の南西に位置する。壺形土器の棺身（口頸部を欠く）に、壺形土器の平面（底部欠く）が落ち込んでいる。棺身は斜位状態（水平に対して35°）に置かれ、主軸方位はN-61°-Eである。墓壙は検出できなかつた。

S Z21 (第7図) 89A区中央南寄り、S Z18-20の3連の土器棺墓の南東1.5mに位置する。残存状態は良好である。大型の壺形土器を棺身とし、深鉢形土器の胴部をかぶせ蓋としている。また、深鉢形土器の底部へ下胴部にかけては棺身の口頸部の支えとして、立位状態で埋められている。棺身は横位（21°）状態で置かれ、主軸方位はE-56°-Sである。墓壙は黒茶褐色土層から掘り込まれ、検出面からの深さは35cmに達する。掘方は75×72cmの円形で、棺身より一まわり大きく掘り込まれ、土器を南側の肩に寄せて埋納している。墓壙埋土は黒色土で、棺内埋土は黒茶褐色土である。棺内からは骨片・土器・石器等は検出できなかつた。

S Z22 (第9図) 89A区中央部、S Z17・23の北東2.3mに位置する。深鉢形土器を棺身に、深鉢形土器の胴部で蓋をしている。棺身は横位状態（18°）に置かれ、主軸方位はW-36°-Nである。墓壙は黒褐色土内に掘り込まれ、地山の黄褐色粘質土層には達していない。掘方は42×30cmの梢円形で、土器とほぼ同じ大きさである。墓壙埋土は黒味が強い黒茶褐色土である。

S Z23 (第8図) 89A区中央南寄り、S D35をはさんでS Z17と向かい合っている。大型壺形土器の棺身を、中型の壺形土器で蓋をし、更にその上から底部を打ち欠いた深鉢形土器を被せている。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はE-28°-Sである。墓壙はS D35の掘削の際に、西側の肩を

破壊されている。黒褐色土から掘り込まれ、地山まで達している。検出面からの深さは22cmである。掘方は45×75cmの卵型に近い楕円形で、幅はいっぱいだが前後にはゆとりがある。墓壙埋土は黒色土である。棺内埋土は黒味の強い黒茶褐色土で、中から骨片等は検出できなかった。

S Z 24（第9図） 89 A 区中央南寄り、S Z 23 の南東2m、S Z 25 のすぐ西に位置する。肩部以下を欠損するが、棺身は壺形土器である。棺身は横位状態に置いたと思われ、主軸方位はE-23°-Sである。墓壙は検出できず。

S Z 25（第9図） 89 A 区中央南寄り、S Z 24 の南東0.3mに位置する。口頭部を意識的に打ち欠いた壺形土器を棺身とする単棺である。棺身は立位状態に置かれ、主軸方位はN-80°-Eである。墓壙は土器片・石器等を含む黒茶褐色土層から掘り込まれ、地山上面まで達している。検出面からの深さは29cmである。掘方は52×48cmの不整円形で、土器がぎりぎりで納まる大きさである。墓壙埋土は黒色土、棺内埋土は黒茶褐色土（地山のブロック含む）である。骨片等は検出できなかった。

S Z 26（第10図） 89 A 区西側南端、S Z 25 の南8mに位置する。深鉢形土器による単棺で蓋は被らず、口は開いたままである。棺身は斜位（25°）状態に置かれ、主軸方位はほぼ真北を向く。墓壙は黒茶褐色土層から掘り込まれ、地山まで達している。検出面からの深さは30cmである。掘方は60×40cmの楕円形を呈し、幅は土器の径とほぼ同じだが、上下にはゆとりがある。墓壙埋土は黒色土である。棺内埋土は径5mmほどの地山土のブロックを含む黒茶褐色土で、骨片等は検出できなかった。

S Z 27（第10図） 89 A 区中央南端、S Z 26 の東1.4mに位置する。深鉢形土器と壺形土器の合口棺で、深鉢形土器の半分ほどが壺形土器に被っている。両者とも上半面を欠損する。棺身は斜位（28°）状態で置かれ、主軸方位はほぼ東西方向を向いている。墓壙は黄褐色粘質土（地山）の微少なブロックを含む黒色土内から掘り込まれ、地山上面まで達している。検出面からの深さは25cmである。掘方は78×45cmの長楕円形で、南側が浅く北側が深くなっている。断面形は浅い皿状を呈する。

S Z 28（第10図） 89 A 区中央南端、S Z 27 の南東1.7mに位置する。深鉢形土器を棺身とする単棺で、蓋はない。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はS-10°-Wである。墓壙は黒褐色土層から掘り込まれ、地山上面にまで及んでいる。検出面からの深さは13cmである。掘方は南側の肩が捲乱を受けて欠損しているが、45×30cmの楕円形で、断面形は浅い皿状を呈す。墓壙埋土は黒色土である。

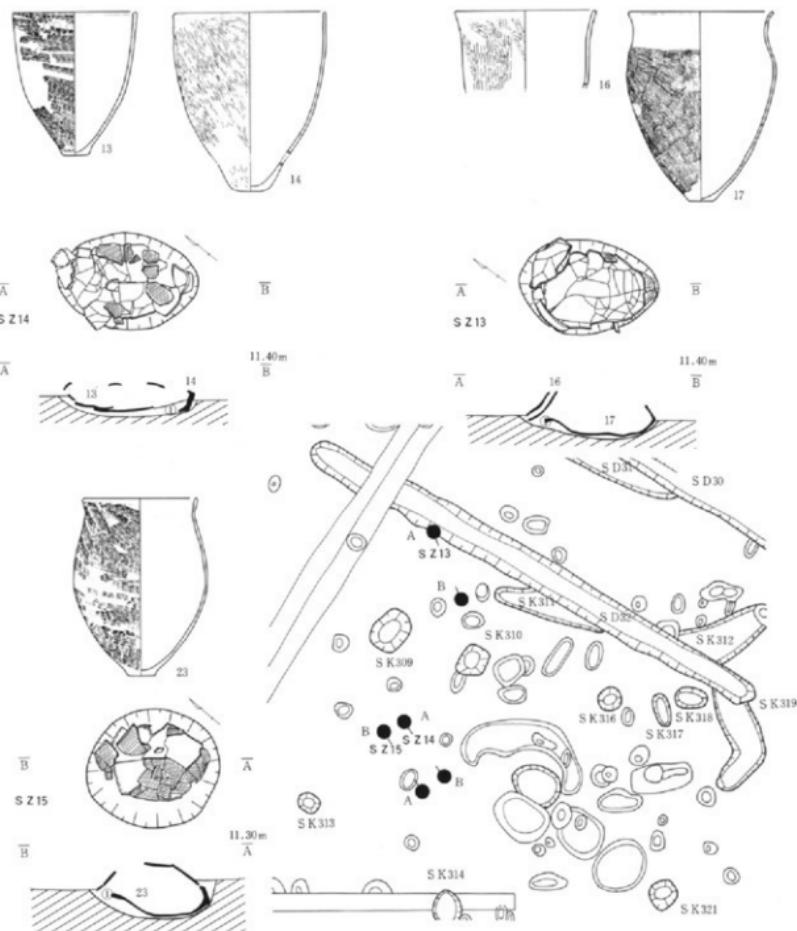
S Z 29（図版13） 89 A 区中央北端、S Z 14 の東10.8mに位置する。下胴部以下を残すのみで詳細は不明だが、壺形土器を棺身とする単棺である。横位状態で置かれている。

S Z 30（第12図） 89 A 区中央北寄り、S Z 29 の南西3.5mに位置する。黄褐色粘質土（地山）内に深く掘り込まれているため、後世の破壊が少なく、検出された102基の土器棺墓の中で、S Z 31とともに最も埋設当時の状況に近いものである。葬法は壺形土器の棺身に、底部を意識的に打ち欠いた深鉢形土器を被せた単棺である。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はS-46°-Wである。墓壙は黒褐色土層内から掘り込まれ、地山深くまで達している。検出面からの深さは39cmである。掘方は78×76cmの円形である。棺身の口頭部側断面はゆるやかに丸味を持って立ち上がり、底部側は直線的に立ち上がっている。棺身は墓壙の南の肩に寄せ、胴部を底につけるように置かれている。墓壙埋土は黒色土、棺内埋土は地山の微少ブロックを少量含む黒褐色土である。中から骨片等は検出できなか

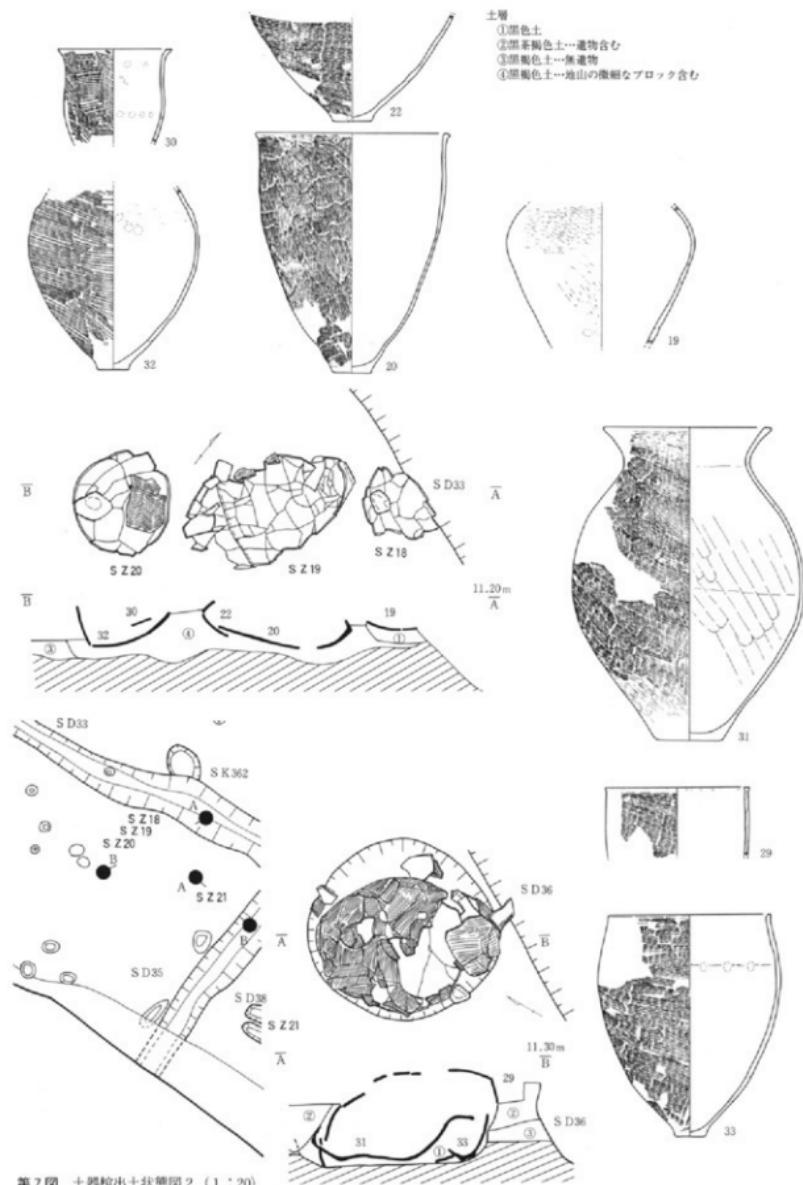
かった。

S Z 31 (第12図) 89A区中央北寄り、S Z 30の南東2mに位置する。残存状況は良好である。

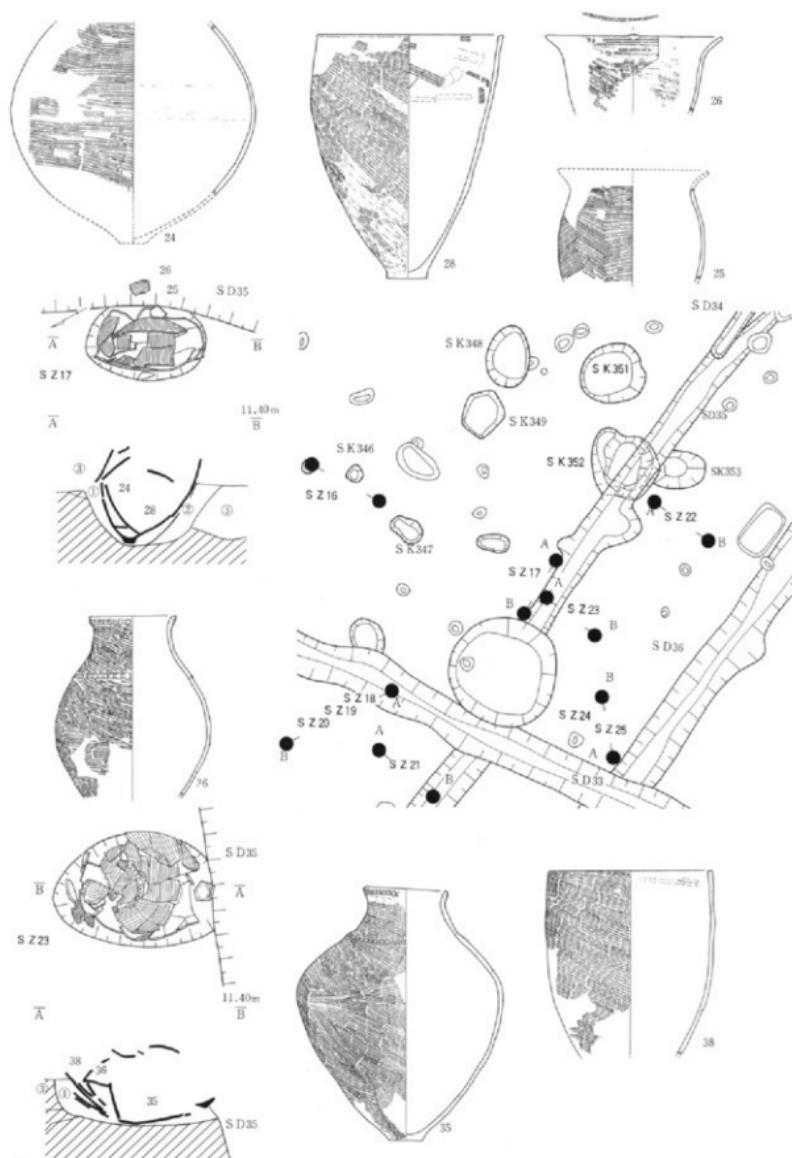
葬法は深鉢形土器の棺身に、他の深鉢形土器の上部で蓋をしたものである。棺身は横位状態で置かれ、主軸方位は S-46°-W である。墓壙は黒褐色土層内から掘り込まれ、地山上面まで達している。



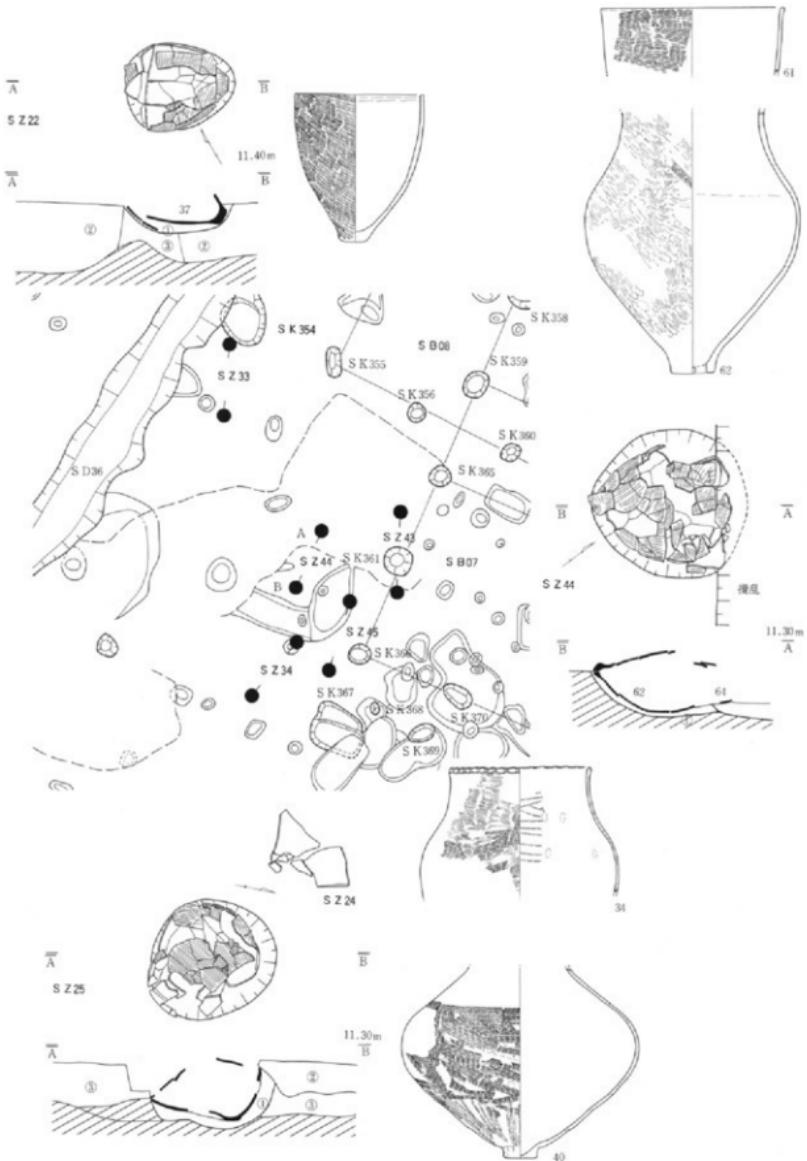
第6図 土器棺出土状態図1 (1:20)



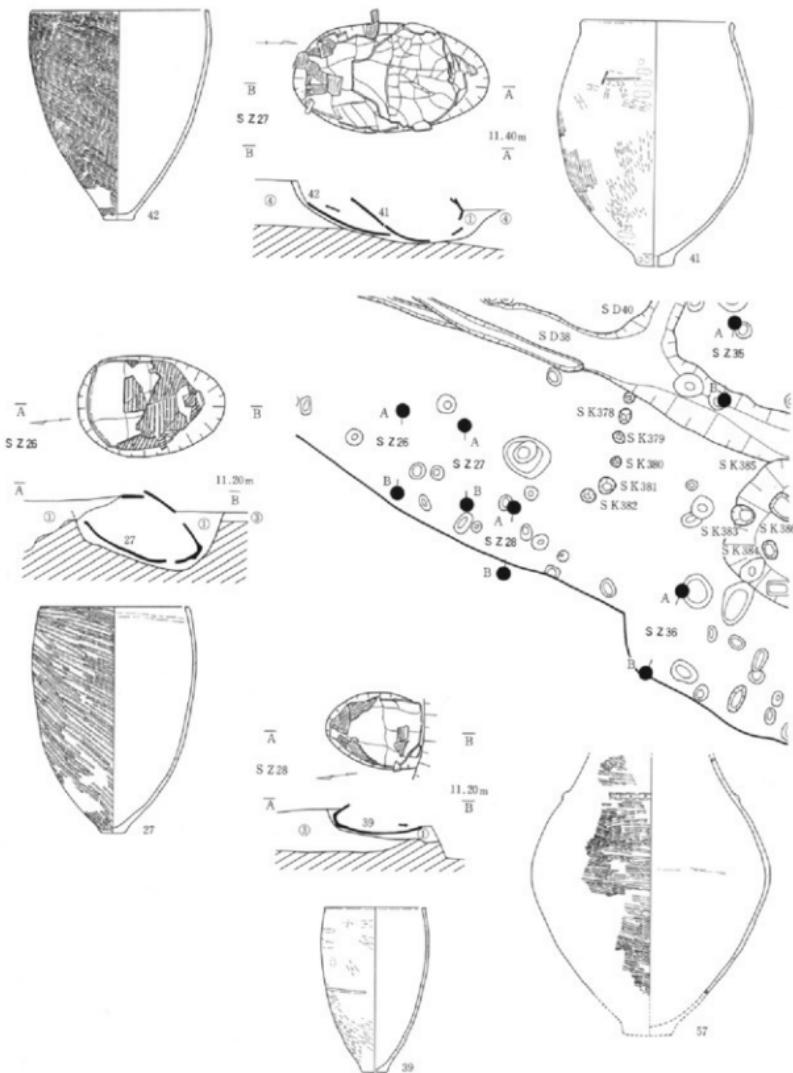
第7図 土器棺出土状態図2 (1:20)



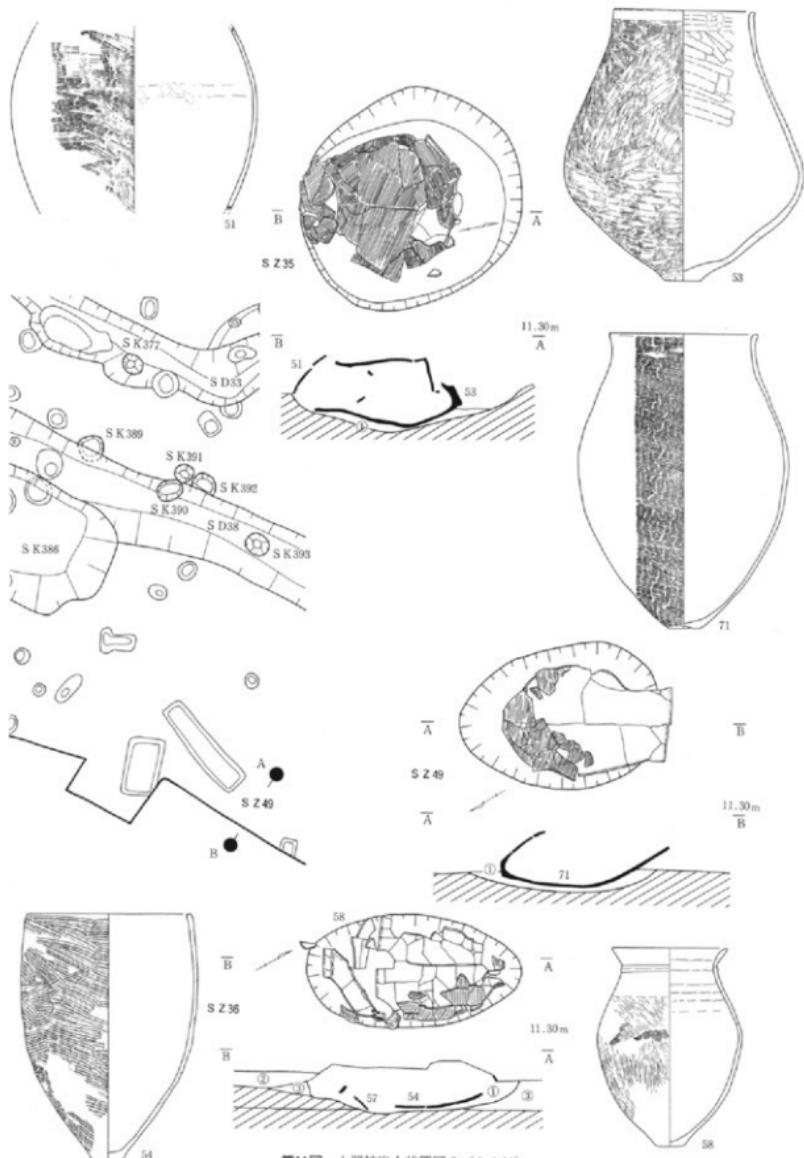
第8図 土器棺出土状態図3(1:20)



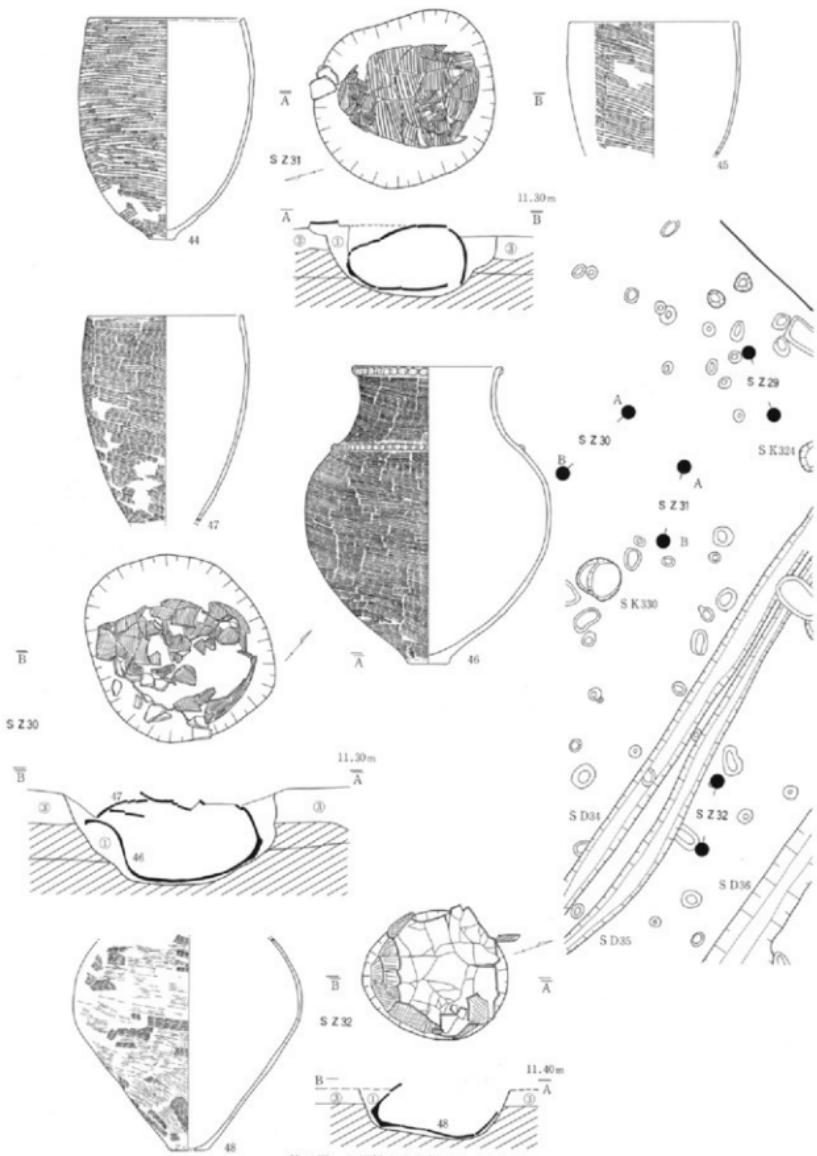
第9回 土器棺出土状態図4（1：20）



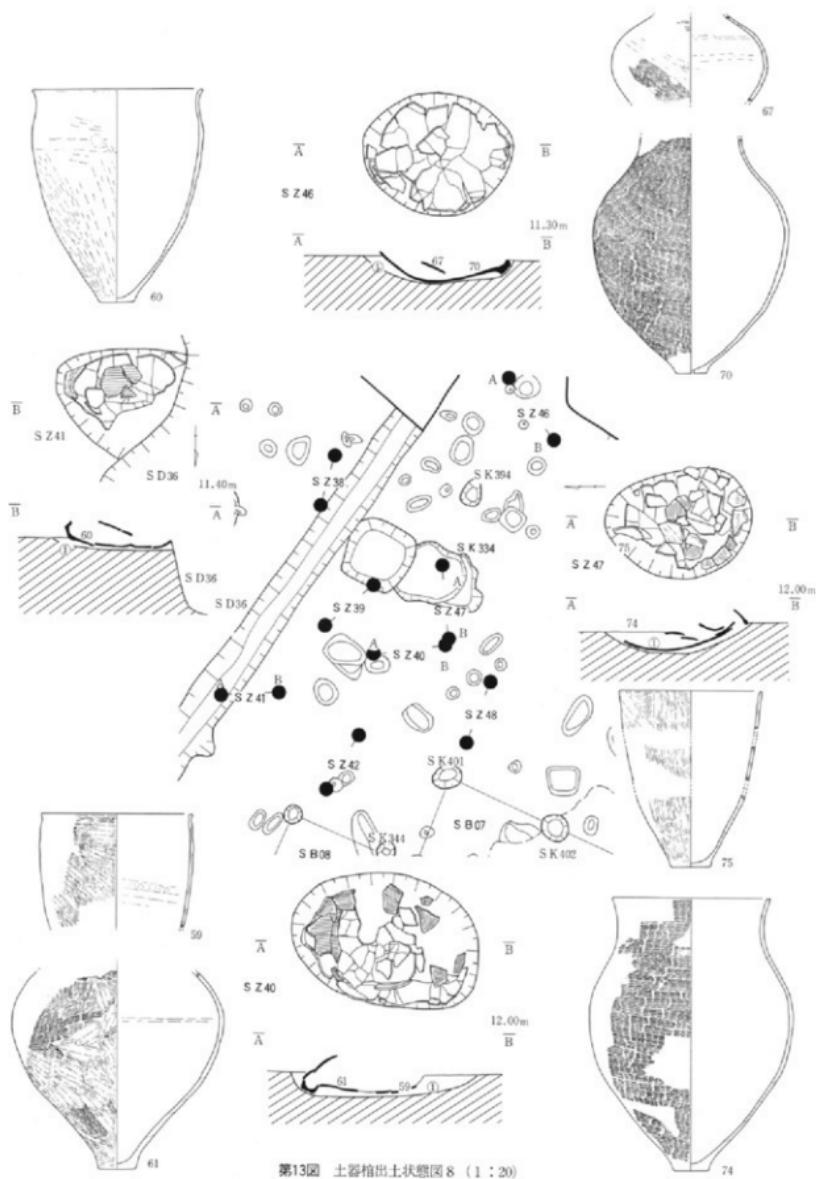
第10図 土器棺出土状態図5（1：20）



第11図 土器出土状態図 6 (1 : 20)



第12図 土器等出土状態図7 (1:20)



第13図 土器出土状態図 8 (1 : 20)

検出面からの深さは29cmである。掘方は72×71cmの隅丸方形に近い不整円形である。口頸部側断面は段を持って立ち上がり、底部側は丸味を持ち楕状に立ち上がっている。棺身は墓壙中央に置かれている。墓壙埋土は黒色土である。棺内埋土は黒茶褐色土で骨片等は検出できなかった。

S Z 32 (第12図) 89A区中央部、S Z 31の南東6.3mに位置する。口頸部を意識的に打ち欠いた壺形土器による単棺で蓋はない。上面を欠損する。棺身は横位状態(17°)に置かれ、主軸方位はN-10°-Eである。墓壙は灰色を帯びた黒色土層内から掘り込まれ、検出面からの深さは21cmである。掘り方は52×59cmの円形で、断面は底の広い楕型を呈する。墓壙埋土は黒色土である。

S Z 33 (図版13) 89A区中央、S Z 32の南4.6mに位置する。深鉢形土器による単棺である。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はW-51°-Nである。墓壙は検出できず、掘方等は不明である。

S Z 34 (図版14) 89A区東側中央、S Z 33の南5.8mに位置する。壺形土器による単棺である。上部擾乱が著しく、上面と下脚部は散乱してしまっている。墓壙は検出できなかった。棺身の肩部下には拳大の扁平な礫が置かれている。

S Z 35 (第11図) 89A区東側南寄り、S Z 34の南7mに位置する。残存状態は良好である。壺形土器を棺身とし、他の壺形土器の胴部で蓋をしている。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はS-53°-Wである。墓壙は地山上面で検出できた。検出面からの深さは17cmである。掘方は90×88cmの円形で、断面は浅く底の出た皿状である。棺身は西側の肩に口頸部を接するようにして置かれている。墓壙埋土は黒茶褐色土と地山の微少ブロックを含む黒色土である。棺内埋土は黒茶褐色土が主で、骨片等は検出できなかった。

S Z 36 (第11図) 89A区最南端、S Z 35の南5.3mに位置する。深鉢形土器を棺身とし、入子として中型の壺形土器を入れ、大型の壺形土器の胴部で蓋をしている。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はほぼ真南に向く。墓壙は黒褐色土層から掘り込まれ、検出面からの深さは20cmである。掘方は86×45cmの長楕円形を呈す。断面は浅い皿状で、両端は丸味を持って立ち上がる。墓壙埋土は黒色土である。

S Z 37 (図版13) 89A区中央北端、S Z 29の東1.5mに位置する。破損が著しく下脚部が残るだけである。壺形土器を棺身とする単棺と思われる。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はN-10°-Eである。墓壙は検出できなかった。

S Z 38 (図版13) 89A区東側北寄り、S Z 37の南東4.4mに位置する。S D 36掘削の際に破損を受け、上脚部を残すのみである。深鉢形土器による単棺と思われるが、詳細は不明である。

S Z 39 (図版13) 89A区東側北寄り、S Z 38とS D 36をはさんで向かい合う位置にある。S Z 38と同様に破損がひどく、口頸部と底部を欠いている。壺形土器を棺身とする単棺と思われるが、詳細は不明である。

S Z 40 (第13図) 89A区東側北寄り、S Z 39の南東1.1mに位置する。口頸部を意識的に打ち欠いた壺形土器を棺身とし、深鉢形土器の上脚部で蓋をしている。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はN-58°-Eである。墓壙は地山上面で検出され、検出面からの深さは10cmである。掘方は75×52cmの不整長楕円形である。断面は浅い皿状を呈し、底部側はするどく、肩部側はゆるやかに立ち上がる。墓壙埋土は黒色土である。

S Z 41 (第13図) 89A区東側北寄り、S Z 32の東3.5mに位置する。S D 36掘削の際に、西側を切られている。口部はS D 36埋土中から出土した。壺形土器を棺身とする単棺である。棺身は横位状態で置かれ、主軸方位はW-12°-Nである。墓壙は地山上面で検出されたが、深さは7cmにすぎない。掘方の南側は直線的で北側は丸味を持ってふくらむ不整梢円形(48×70cm)である。棺は南の肩に寄せて置かれている。墓壙埋土は黒色土である。

S Z 42 (図版13) 89A区東側北寄り、S Z 41の東2.3mに位置する。壺形土器を棺身とする単棺である。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はほぼ真西(W-1°-N)を向く。墓壙は検出できず、掘方等は不明である。

S Z 43 (図版14) 89A区東側中央、S Z 33の南東5mに位置する。壺形土器による単棺で、口部は攪乱を受け散乱している。底部はS K 365掘削の際に切られ、S K 365埋土中から出土した。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はほぼ真北(W-88°-N)を向いている。墓壙は検出できなかった。

S Z 44 (第9図) 89A区東側中央、S Z 43の西2mに位置する。攪乱により北側を切られている。壺形土器を棺身とし、深鉢形土器の上胴部で蓋をする。棺身は、横位状態に置かれ、主軸方位はN-26°-Eである。墓壙は地山上面で検出でき、深さは20cmを測る。掘方は65×62cmの円形で、断面は浅い皿状である。墓壙埋土は黒色土である。棺内埋土は黒茶褐色土である。埋土中に微少な骨片を思わせる白い粉末状の粒子が多く含まれていたが、微少なため骨片かどうか同定できない。

S Z 45 (図版21) 89A区東側中央、S Z 34の東1.3m、S Z 44の南2.2mに位置する。深鉢形土器の棺身に壺形土器の上半部を被せている。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はN-20°-Eである。墓壙は検出できなかった。棺身底部のすぐ脇に、細長い繩が土器片に乗せて置かれている。

S Z 46 (第13図) 89A区東側北端、S Z 38の北東4.5mに位置する。口部は打ち欠いた壺形土器の棺身に、中型の壺形土器を入れている。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はW-38°-Nを示す。墓壙は地山上面で検出でき、深さは9cmである。掘方は、60×49cmの梢円形である。口部側断面はゆるやかに、底部側は急激に立ち上がる。墓壙埋土は黒色土である。

S Z 47 (第13図) 89A区東側北寄り、S Z 39の東2mに位置する。S K 334に切られる。壺形土器の棺身に、中型の深鉢形土器を底から入れ込んでいる。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位は真北を向いている。墓壙は地山上面で検出でき、深さは10cmである。掘方は60×45cmの梢円形で、断面はゆるやかな弧状である。墓壙埋土は黒色土である。

S Z 48 (図版13) 89A区東側北寄り、S Z 40の南東1.9mに位置する。壺形土器を棺身とする単棺である。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はN-29°-Eである。墓壙は検出できなかった。

S Z 49 (第11図) 63区西端、S Z 36の南東8.3mに位置する。壺形土器による単棺である。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はS-83°-Wである。墓壙は地山上面で検出でき、深さは6cmである。掘方は70×59cmの卵型で、棺は東の肩に寄せて置かれている。出土状態から、墓壙は上層の黒褐色土層から掘り込まれたものと推測できる。棺内埋土は上が黒茶褐色土で下が黒色土である。骨片等は検出できなかった。

S Z 50 (図版15) 63区北側西寄り、S Z 48の東10mに位置する。深鉢形土器による単棺で蓋はない。棺身は横位状態で置かれ、主軸方位はW-16°-Nである。墓壙は検出できず、掘方等は不明

である。

S Z51 (図版16) 63区西側南寄り、S Z49の南東9mに位置する。深鉢形土器による単棺である。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はW-41°-Nを示す。墓壙は検出できなかった。

S Z52 (図版16) 63区西側南寄り、S Z51の東1.6mに、S Z53と隣り合うように位置している。壺形土器による単棺である。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はW-85°-Nを示す。墓壙は検出できず。

S Z53 (図版16) 63区西側南寄り、S Z52の東0.8mに並ぶように位置している。深鉢形土器の棺身に、深鉢形土器の上胴部で蓋をする。棺身は斜位状態(35°)に置かれ、主軸方位はS-11°-Wを示す。黒色土内に掘り込まれているため墓壙は検出できなかった。

S Z54 (図版16) 63区西側南端、S Z51の南3.3mに位置する。深鉢形土器2個体による合口棺と思われるが、両下脇部を欠くため断定はできない。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はW-32°-N=E-32°-Sを示す。墓壙は検出できなかった。

S Z55 (図版15) 63区西側北端、S D50の北東6mの位置に、S D41をはさんでS Z58と南北に向かい合っている。壺形土器の棺身に壺形土器の上半部が被っている。合口棺の可能性もある。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はE-38°-Sである。墓壙は検出できなかった。

S Z56 (図版15) 63区西側北端、S Z55の南西2.5mの位置に、S Z57と並ぶように向かい合っている。壺形土器の棺身内に小型の鉢形土器を入れ込んだ状態で検出された。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はW-70°-Nを示す。墓壙は検出できなかった。

S Z57 (図版15) 63区西側北寄り、S Z56の南西0.5mに位置する。S Z56に比して破損が著しく詳細は不明だが、深鉢形土器による単棺で、棺身は横位状態で置かれたものと思われる。

S Z58 (図版15) 63区西側北寄り、S Z55の南1.5mに位置する。S D41掘削の際に下半部を切られている。壺形土器による単棺である。上半面を欠損するが、中に人頭大の扁平な碟を置いている。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はE-7°-Sを示す。墓壙は検出できなかった。

S Z59 (図版15) 63区西側北寄り、S Z58の南2.2mの位置に、S Z62、63と3基肩を並べるように埋納されている。深鉢形土器2個体による合口棺である。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はほぼ東西方向(270°-N-90°)を示している。82の土器の中に83の土器が頭を入れた状態である。82の脇部に拳大の碟を置いている。

S Z60 (図版15) 63区西側北寄り、S Z59の南4mに位置する。深鉢形土器による単棺で蓋はない。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はS-56°-Wを示す。墓壙は黒色土内に掘り込まれてゐるため検出できなかった。黒茶褐色の棺内埋土からは打製石斧が1点出土したが、埋納時に副葬されたものかどうかは棺身上半面に欠損した部分が多く埋土に乱れがあり、判断がつかない。

S Z61 (図版16) 63区西側中央、S Z60の南10.6mに位置する。擾乱により大部分が破壊され、原位置を保っているのはわずかで詳細は不明である。深鉢形土器を棺身にして鉢形土器を組み合わせた単棺と思われる。

S Z62 (図版17) 63区西側北寄り、S Z59、63にはさまれた位置にある。壺形土器の棺身に、深鉢形土器の底部で蓋を被せたものである。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はほぼ真南(E-

89° - S) を示す。墓壙が検出できなかつたので断定はできないが、S Z 59・63に比べて破損が著しいのは、S Z 59・63埋設の際に削り取られたためと思われる。

S Z 63 (図版17) 63区西側北寄り、S Z 59・62の東端に位置する。口頸部を打ち欠いた壺形土器の棺身に、他の壺形土器を上から被せたものである、棺身は立位状態に置かれ、主軸方位はN - 11° - Eを示す。墓壙は検出できなかつた。

S Z 64 (図版17) 63区西側北寄り、S Z 60の東5mに位置する。壺形土器の棺身に深鉢形土器の下胴部を被せて蓋としている。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はE - 31° - Sを示す。墓壙は検出できなかつた。棺身口頸部すぐ脇に、13×5cmの細長い縦が置かれている。

S Z 65 (図版21) 63区西側北寄り、S Z 60の南西4.5mに位置する。深鉢形土器を棺身とする単棺である。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はW - 48° - Nを示す。墓壙は検出できなかつた。

S Z 66 (図版21) 63区西側中央、S Z 65の南3.5mに位置する。口頸部を打ち欠いた壺形土器に、深鉢形土器の上半部で蓋をしたものである。棺身は横位状態に置かれている。破損が著しく、主軸方位、墓壙等は不明である。

S Z 67 (図版21) 63区西寄り中央、S Z 65の東2.3mに位置する。壺形土器による単棺である。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はほぼ真北 (W - 85° - N) を向く。墓壙は検出できなかつた。

S Z 68 (図版17) 63区西側中央、S Z 66の東1.3mに位置する。壺形土器の棺身に壺形土器の上半部で蓋をしたものである。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はほぼ真東 (E - 1° - S) を向く。棺身は上半面を欠き、口頸部は肩部にずれ落ちている。下半部中央も左右から抉り取られたような状態である。墓壙は検出できなかつた。

S Z 69 (図版17) 63区西側中央、S Z 68の南東3.8mに位置する。壺形土器による単棺である。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はN - 7° - Eを示す。墓壙は検出できなかつた。

S Z 70 (図版17) 63区西側中央、S Z 68の南東2.0mに位置する。深鉢形土器による単棺である。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はほぼ真南 (E - 87° - S) を向く。墓壙は検出できなかつた。棺身西側下胴部脇に15×5cmほどの細長く扁平な縦が置かれている。

S Z 71 (図版21) 63区西側中央やや南、S Z 70の南10mに位置する。破損が著しく詳細は不明だが、深鉢形土器の棺身を横位状態に置いた単棺だと思われる。主軸方位等ははっきりしない。

S Z 72 (図版18) 63区中央西寄り、S D 45をはさんでS Z 71の東3mに位置する。壺形土器と壺形土器の合口棺で、壺形土器の口頸部内に壺形土器が肩の部分まで入り込んでいる。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はほぼ南北方向 (S - 5° - W) を示す。墓壙は検出できなかつた。棺内埋土は黒褐色土で中から骨片等は出土しなかつた。

S Z 73 (図版18) 63区中央南寄り、S Z 72の南5.7mに位置する。壺形土器による単棺である。棺身は横位状態 (28°) に置かれ、主軸方位はE - 13° - Sを示す。墓壙は検出できなかつた。

S Z 74 (図版18) 63区中央南西寄り、S Z 73の南東1.0mに位置する。壺形土器の棺身に深鉢形土器で蓋をしている。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はN - 76° - Eを示す。墓壙は検出できなかつた。棺身を埋納する際に土器が安定するように、口頸部下に拳大の縦が支っている。

S Z 75 (図版22) 63区中央南西寄り、S Z 73の南西4.6mに位置する。大型の壺形土器の棺身に、

壺形土器の底部で蓋をしたものである。棺身は斜位状態（30°）に置かれ、主軸方位はW-41°-Nを示す。墓壙は黒褐色土内から掘り込まれ、検出面からの深さは32cmである。掘方は75×55cmの楕円形である。底部側断面は丸味を持った椀型、口頸側は段を持ち、テラス状の空間を作り出している。この面には拳大の礫が5つ並べられ、棺身の口頸部の支えをなし、棺を安定した状態にしている。墓壙埋土は黒色土である。棺内埋土は黒茶褐色土で、棺身口頸部付近では、微小さな骨片らしい白い粉末状の粒子が混じっていたが、微小で骨片とは同定できない。また、蓋に使用された壺形土器は埋納時にこの場で打ち欠いたようで、胴部片は四方に散乱し、口頸部片が一片だけ底部に乗った状態で検出された。

S Z76（図版17） 63区中央西北寄り、S Z64の南東2.4mの位置に、S Z77と並んでいる。破損が著しく、深鉢形土器の胴部のみを検出した。胴部に拳大の礫を抱き、脇には15×20cmの扁平な礫が置かれている。

S Z77（図版17） 63区中央北西寄り、S Z76の東0.7mに位置する。壺形土器による単棺である。棺身は斜位状態（32°）に置かれ、主軸方位はほぼ真北（W-87°-N）を向く。墓壙は検出できなかった。上半部は浅い位置にあるため破損が著しく散乱していた。

S Z78（図版17） 63区中央北西寄り、S Z77の南東3.0mに位置する。壺形土器による単棺である。棺身は立体状態に置かれている。墓壙は検出できなかった。

S Z79（図版17） 63区中央北西寄り、S Z78の南東2.5mに位置する。壺形土器の棺身に壺形土器の胴部を被せ蓋をしている。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はほぼ真南（E-87°-S）を向く。墓壙は検出できなかった。

S Z80（図版22） 63区中央北寄り、S Z79の南東6.4mに位置する。口頸部を欠く壺形土器による単棺である。S D44掘削の際に切られ破損している。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はS-10°-W。墓壙は地山上面で検出された。掘方は30×45cmの楕円形で、断面は円弧状を呈する。埋土は黒色土である。

S Z81（図版18） 63区中央北西寄り、S Z74の北2.7mに位置する。S D45掘削の際に切られ破損が著しく、下胴部が残るのみである。

S Z82（図版18） 63区中央、S Z81の東4.7mに位置する。壺形土器の棺身に、壺形土器の胴部で蓋をしている。棺身は斜位状態（37°）に置かれ、主軸方位はW-21°-Nを示す。墓壙は検出できなかった。

S Z83（図版21） 63区中央南寄り、S Z74の南東8.5mの位置に、S Z84・92と向かい合って並んでいる。破損がひどく下胴部をのこすのみである。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はほぼ真北（N-5°-E）を向く。

S Z84（図版18） 63区中央南寄り、S Z83の南0.8mに位置する。壺形土器の棺身に、椀型の壺形土器が被っている。合口棺の可能性もある。棺身は横位状態で置かれ、主軸方位はN-31°-Eを示す。墓壙は検出できず、掘方等は不明である。

S Z85（図版19） 63区中央北端、S Z79の東5mに位置する。壺形土器による単棺である。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位は真北（N-0°-E）を向く。墓壙は検出できなかった。

S Z 86 63区中央西寄り、S Z 72の北東5.3mに位置する。近代の溝状遺構、耕作等による破壊が著しく、原状を留めていないので詳細は不明だが、壺形土器を棺身とした単棺だと思われる。

S Z 87 (図版21) 63区中央北西寄り、S Z 80の南西3.5mに位置する。S D 43・44掘削の際に破壊され、残存状態が悪い。口頭部を打ち欠いた壺形土器に、鉢形土器を被せて蓋としている。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はW-35°-Nを示す。墓壙は検出できなかった。

S Z 88 (図版18) 63区中央、S Z 82の南東0.8mに位置している。深鉢形土器による単棺で、蓋は被っていない。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位は真南 (E-85°-S) に近い。墓壙は検出できなかった。棺身底部脇に、拳大の礫が置かれている。

S Z 89 (図版21) 63区中央、S Z 88の南東2mに位置している。S D 45掘削の際に肩部より上を破壊されている。壺形土器による単棺である。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はE-80°-Sを示す。墓壙は検出できなかった。

S Z 90 (図版18) 63区中央、S Z 90の南2.5mに位置する。大型の壺形土器の棺身に、中型の深鉢形土器の下脇部を入子にし、その上から大型の深鉢形土器をかぶせている。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はS-40°-Wを示す。墓壙は検出できなかった。

S Z 91 (図版20) 63区中央、S Z 90の東1.4mに位置する。壺形土器の中に、深鉢形土器を入れ込んでいる。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はW-4°-Nではほほ真西を向く。墓壙は検出できなかった。

S Z 92 (図版18) 63区中央南寄り、S Z 83の東1.0mに位置する。壺形土器の棺身に、中型の壺形土器の胴部で蓋をしている。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はN-77°-Eを示す。墓壙は検出できなかった。

S Z 93 (図版20) 63区中央南端、S Z 92の南東7.2mに位置する。深鉢形土器による単棺だと思われるが、出土位置が浅く、上半部を破壊されているため詳細は不明である。棺身は斜位状態(50°)に置かれ、主軸方位はW-47°-Nを示す。墓壙は検出できなかった。

S Z 94 (図版20) 63区中央南端、S Z 93の南西2.0mに位置する。壺形土器の棺身に、鉢形土器の蓋を被せている。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はS-21°-Wである。墓壙は検出できなかった。

S Z 95 (図版19) 63区中央北端、S Z 85の東5mに位置する。壺形土器を棺身としている。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はN-15°-Eである。墓壙は検出できなかった。

S Z 96 (図版19) 63区中央北東寄り、S Z 87の南東5mに位置する。壺形土器による単棺である。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はS-50°-Wを示す。墓壙は検出できなかった。

S Z 97 (図版19) 63区中央東寄り、S Z 96の南3.6mに位置する。破損が著しく、口縁と脇部の一部が残るのみである。詳細は不明だが、棺身内に人頭大の大きさの礫を置いている。

S Z 98 (図版19) 89A区中央東寄り、S Z 97の南東5.5mに位置し、S Z 99と並んでいる。壺形土器による単棺である。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はほほ真西 (W-2°-N) を向く。口頭部脇に、拳大の礫が置かれている。

S Z 99 (図版19) 63区中央東寄り、S Z 98の東0.5mに位置する。壺形土器を棺身としている。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はW-36°-Nである。墓壙は検出できなかった。

S Z100 (図版20) 63区中央東寄り、S Z93の東8.3mに位置する。S D54の掘削時に、西側を破損している。深鉢形土器による単棺である。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はほぼ真西 (W-1°-N) を向く。墓壙は検出できなかった。

S Z101 (図版20) 63区東側、S Z100の南東2.5mに位置する。深鉢形土器による単棺である。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はW-68°-Nである。墓壙は検出できなかった。

S Z102 (図版85) 63区東端、S Z100の東16.6mに1基だけ離れて位置する。102基ある土器棺墓の中で唯一、黄褐色粘質土(地山)層の下にある黄褐色砂礫層(基盤)に掘り込まれている。口頭部を意識的に打ち欠いた壺形土器の単棺である。棺身は横位状態に置かれ、主軸方位はW-72°-Nを示す。墓壙の掘方は80×60cmの楕円形を呈し、埋土は灰茶褐色土である。墓壙の底に平らな碟を置き、棺を安定して乗せるようにしている。

(註) (1) 水平方向に対して

0°-25° 横位

25°-75° 斜位

75°-90° 立位

としてあつかうことにする。

#### 袋状土坑

S K332 89A区中央北寄り、S Z38の西2.5mに位置。S K331、S D35に西側を切られる。地山上面で検出。平面プランは175×155cmの楕円形。断面は浅い皿状で、検出面からの深さは22cmである。埋土は黒褐色土で、中央部に焼土塊が堆積する。打製石斧、突帯文系・条痕文系・浮線文系の土器が出土した。

S K334 89A区東側北寄り、S K332の東4.5mに位置。S K333に西壁を切られ、S Z47の北側を切る。第III層上面で検出。平面プランは南北方向がくびれた達磨型である。断面は“U”字形で上面が一部内湾し袋状を呈する。大きさは130×138cm、深さ102cmである。黄褐色粘質土(黒色土ブロック含む)一黒色土一黒色土(地山ブロック含む)一黒色土の順に堆積する。埋土中からは条痕文系・浮線文系の土器、剝片等が出土した。

S K341 89A区中央、S K351の北2.5mに位置。切り合い関係はない。平面プランは不整隅丸方形で、南側壁が波打つように内に入り込む。断面は上面が大きく内側に突出し、底の平らな袋状をなす。大きさは長径:116cm、短径:112cm、深さ:62cmである。埋土は突出部下が地山のブロックを含む黒色土、他は黒色土である。埋土中からは擦痕系、条痕文系土器、剝片等が出土した。

S K351 89A区中央、S K348の東2.0mに位置。切り合い関係はない。地山上面(標高11.5m)で検出した。平面プランは130×119cmの楕円形である。北側は楕形、南側は上面がゆるやかに内側に張り出し“S”字形の断面プランを持つ。深さは53cmである。土坑内には南側から地山のブロックを少量含む黒色土が流れ込み、次に北側からは黒色土と地山土の混在した土が、南側からは黒色土のブロックを多量に含む黄褐色粘質土が流入、最後に黒色土が入り込んでいる。埋土中からは沈線系の浅鉢、条痕文系の土器、打製石斧等が出土した(第15図3)。

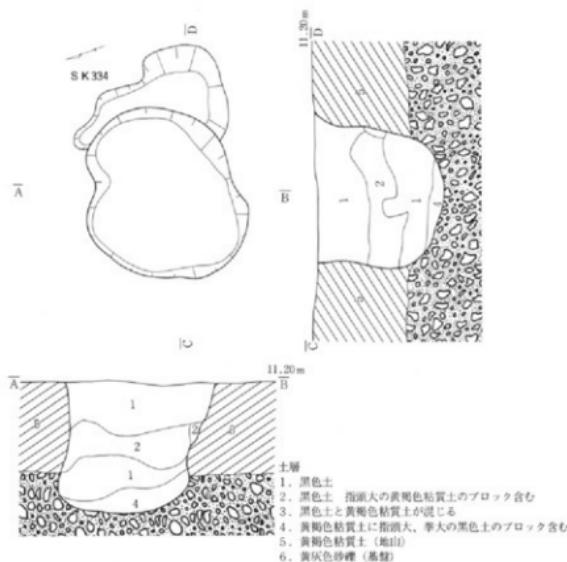
S K352 89A区中央、S K351の南1.7mに位置。南西隅をS D35に切られ、S K351の西側を切

る。平面プランは145×143cmの不整円形で、北の肩に土器の底部が、西の肩に長径48cmの細長い礫が置かれている。断面プランをみると北側は立ち上がりがゆるやかで内側への突出もわずかであるのに対し、南側は立ち上がりが急で突出も大きい。底はまわりにテラス部分が残る二重底になっている。深さは70cmである。埋土は最下部が黒色土（褐色味が強い）、北側は黒色土のブロックを含む黄褐色粘質土、それ以外は黒色土である。条痕文系の深鉢・甕・壺、浅鉢等の土器の片が出土した。

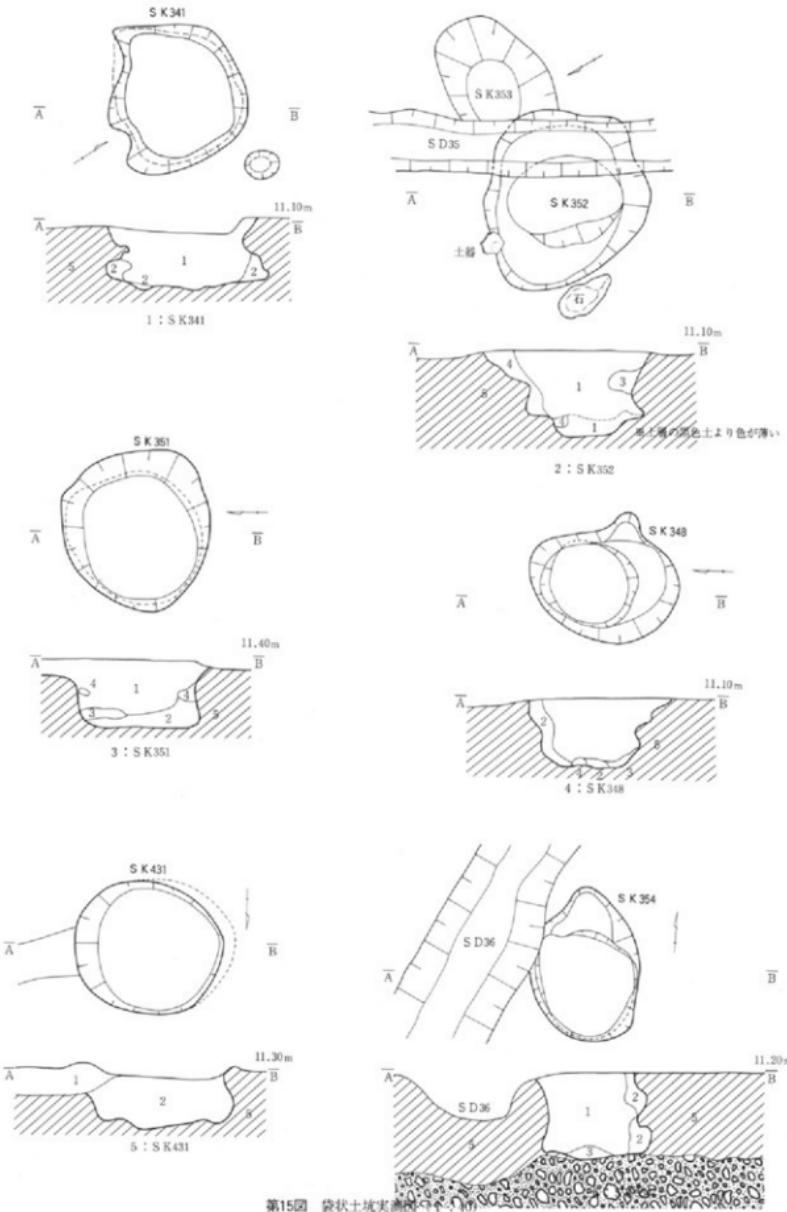
**S K 348** 89 A 区中央、S K 351の西2.0mに位置。切り合い関係はない。平面プランは長径：120cm、短径：94cmの楕円形である。断面プランは口が大きく開き、内側への突出のゆるやかな袋状を呈す。深さは56cmである。埋土は最下部が指頭大の黒色土ブロックを少量含む黄褐色粘質土、指頭大の地山ブロックを少量含む黒色土、黒色土と黄褐色粘質土の混入土で、北側は指頭大の地山ブロックを含む黒色土、それ以外は黒色土である。埋土中からは条痕文系の壺、甕、浮線文系の鉢等が出土した（第15図）。

**S K 354** 89 A 区中央東寄り、S K 341の東6.5mに位置。北西隅を S D 36に切られる。平面プランは長径：126cm、短径：89cmの楕円形である。断面プランは概ね箱型を呈する。西側は内側にゆるやかに突出し、底近くで外に膨らむ。東側は中央部付近で内側に突出し2段にわたって外側に膨らむ。深さは70cmである。埋土は最下部が地山と黒色土の入り混った土、東側は地山ブロックを含む黒色土、その他は黒色土である。埋土中からは条痕文系の甕・壺形土器、他に達賀川系の土器、浅鉢形土器が少量出土した（同図6）。

**S K 431** 89 A 区東端、S K 354の東11mに位置。1つだけ離れて位置する。切り合い関係はない。平面プランは長径：120cm、短径：109cmの楕円形を呈す。断面プランは概ね隅丸長方形で、東側上面が内側にゆるやかに突出する。深さは45cmで他の袋状土坑より浅い。埋土はすべて黄褐色粘質土の指頭大ブロックを少量含む黒色土である。埋土中からは条痕文系の壺・甕、浮線文系の鉢、沈線系の浅鉢、打製石斧片・剣片等が出土した（同図5）。



第14図 SK 334 実測図 (1:40)

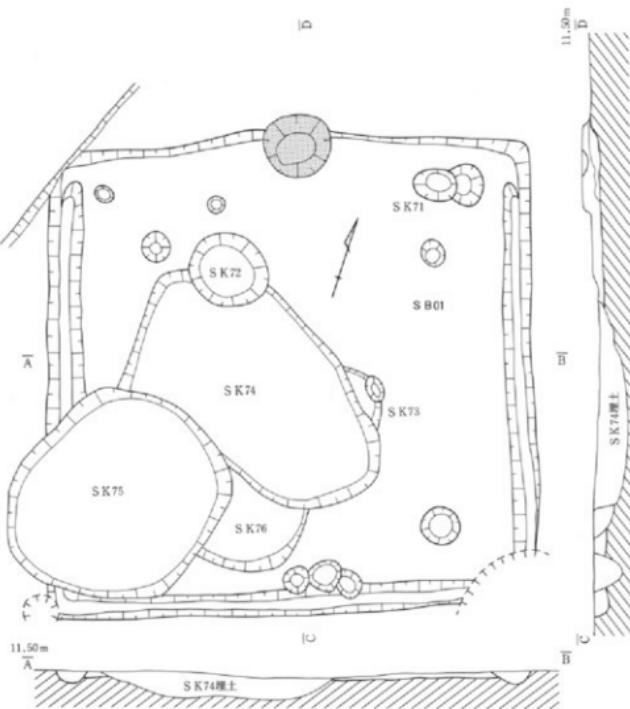


第15図 袋状土坑実測図

## 2. 2期の遺構

古墳時代後期に属する整穴住居3棟、土坑2基を検出した。遺構はすべて89C区に集中する。89C区は調査前に屋敷地であった部分で、何度も削平がくり返され遺構の残存状況は必ずしも良好でない。調査区北側は表土を剥ぐと基盤である黄褐色砂礫土が露出し、黒色土と黄褐色粘質土の堆積はみられない。調査区中央部あたりから両者の堆積が認められる。基盤は南に向かってゆるやかに傾斜しており、黒色土の堆積は南ほど厚くなる。整穴住居はこの調査区の南側に東西一列に並んでいる。居住域は更に調査区外南側に広がるものと思われる。

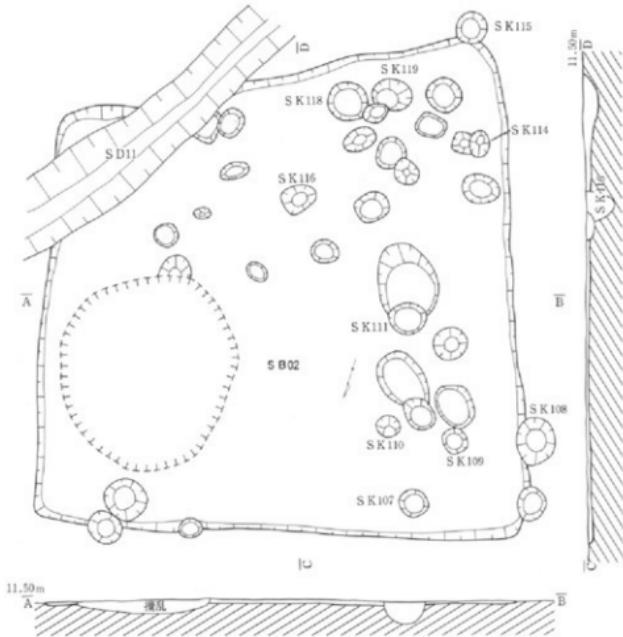
S B01 89C区東端、S B02の西10mに位置する住居跡である。中央部から南西四半分、南東隅を攪乱および中、近世の土坑掘削の際に破壊されている。平面プランは隅丸方形で、南北・東西軸とも5.8mの規模である。南北軸方位はW-19°-Nで幾分西を向く。壁高は9cmほどが確認でき、東



第16図 S B01実測図 (1:60)

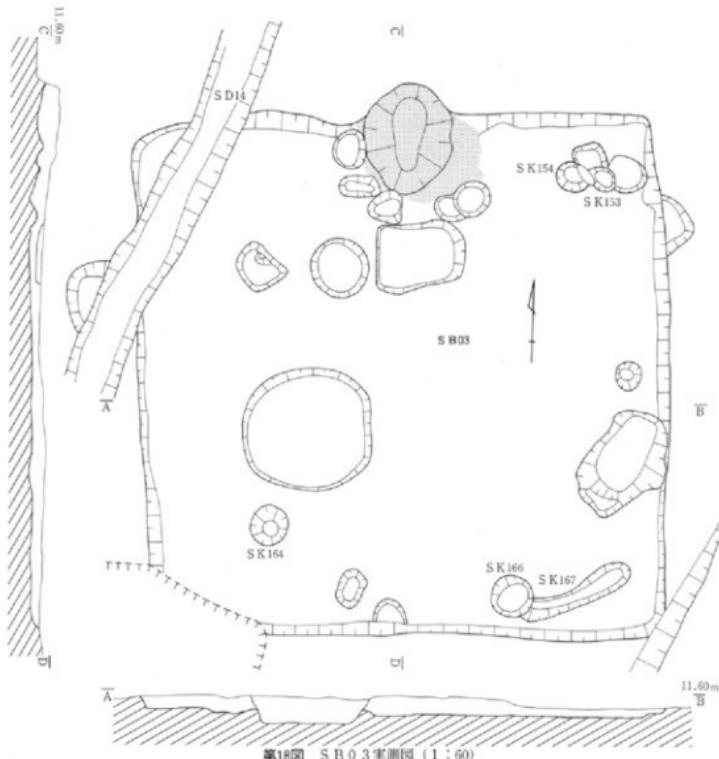
・南・西壁直下には幅30cm、床面からの深さ15cmの周溝があげぐる。床はほぼ平坦で、硬化はしていない。住居跡内にはいくつものビットが検出されたが、主柱穴と思われるものは北東隅のSK91だけである。北壁中央部にはカマドを持つ。カマドは北壁外側に張り出し、浅い皿状の掘り込みがみられ焼土の堆積が確認できた。住居跡の北西隅からは土師器の完形の壺形土器が伏せた状態で、カマド内から同じく土師器の壺の口頭部が伏せた状態で出土した。他にも須恵器の蓋杯、壺等が出土した。出土遺物からみてSB01の時期は7世紀中葉に比定される(第16図)。

**SB02** 89C区中央南寄り、SB01の東10mに位置。SD11の掘削で南東縁を、水道管の埋設で中央部付近を帯状に破壊されている。平面プランは不整隅丸方形で、東壁が1.2mほど短い。規模は南北軸5.5m、東西軸5.7mでSB01とは同じ大きさで、SB03より50cmほど小さい。南北軸方位はW-12.5°-NでSB01と同じく西に少し振れている。確認できた壁高は最も高い西壁で3cmほどである。床は確認できず、埋土の黒色土の下は礫層が露出している。住居跡内ではビットが30以上検出されたが、主柱穴にあたるものは検出できなかった。また、周溝、カマド等も確認できなかった。埋土中から、土師器の壺形土器口頭部と、須恵器の鉢のついた蓋が出土した。出土遺物からみてSB02の時期は、SB01と同じく7世紀中葉に比定される(第17図)。



第17図 SB02実測図 (1:60)

S B03 89C区東端、S B02の東22.7mに位置する堅穴住居跡である。北西隅をSD14掘削の際に破壊され、南西隅も擾乱を受け削り取られている。平面プランは隅丸方形である。規模は南北軸6.2m、東西軸6.4mをはかり、3つの住居跡の中で最も大きいものである。南北軸方位はW-1.5°-Nを示す。他の2つの住居跡が西に振れるのに対し、ほぼ真北を向いている。壁高は最ものこりの良い西壁で15cmを測る。床面はほぼ平坦で、やや硬化している。住居跡内では20近くのピットが検出されたが、主柱穴と思われるものは北東隅のSK154だけである。北壁中央にはカマドを持つ。カマドは北壁外側に張り出し、平面プラン椿円形で断面プランが浅い皿状を呈する掘り込みがみられ、そこに焼土の堆積が確認された。北東隅からは完形に近い土器師の変形土器が立った状態で、カマドの焼土内からは同じく変形土器の口部が伏せた状態で出土した。その他にも須恵器の蓋杯・甕・高杯の脚部等が出土した。出土遺物からみて、S B03の時期は、S B01、02と同じく7世紀代中葉に比定できる。その他SK112が住居跡の可能性がある。S B01-03とはほぼ同じく7世紀代中葉のものである。



第18図 S B03実測図 (1:60)

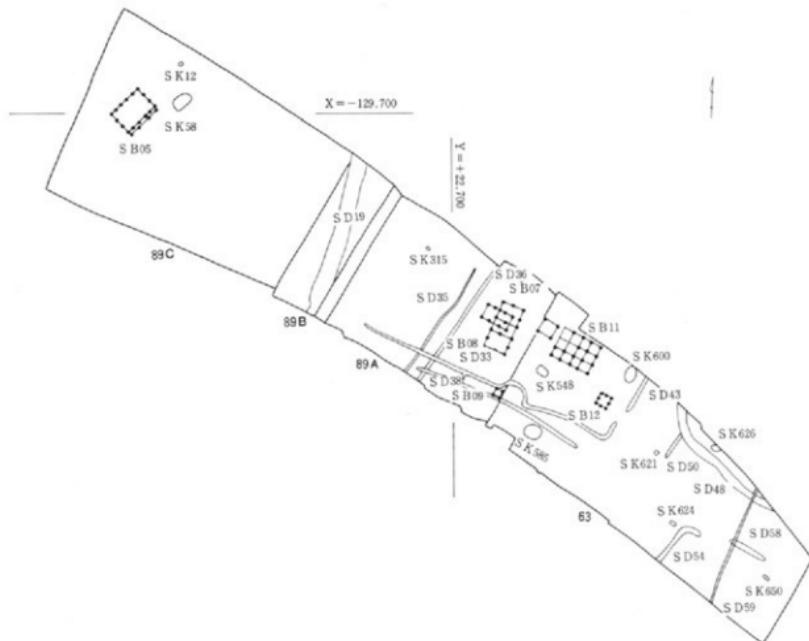
### 3. 3期の遺構

3期（中世）の遺構は、掘立柱建物、溝状遺構、土壙墓、土坑に代表される。時期も平安時代末葉から戦国時代（16世紀後葉）までまちまちである。溝状遺構、土坑については各個後述することにして、ここでは掘立柱建物を中心に説明する。

#### 掘立柱建物

表2に示す通り、調査では計12棟の掘立柱建物を認定した。柱穴からの出土遺物は極端に少なく時期の比定には困難を窮めるが、その内の9棟を3期のものと認定した。S B06と09は遺物もなく時期の決め手に欠く。

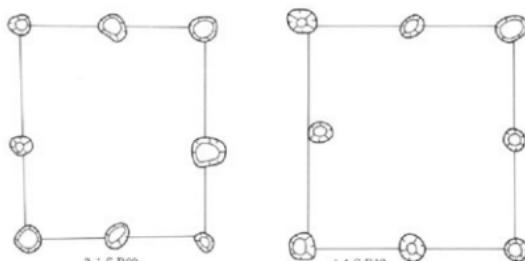
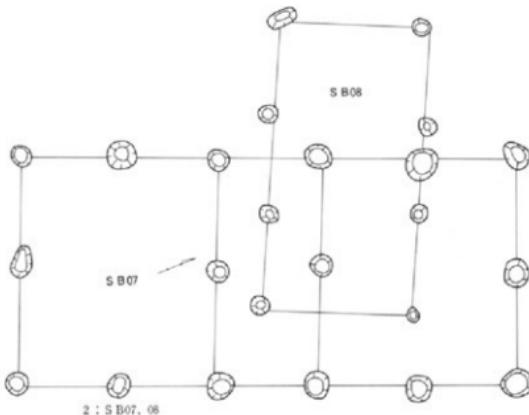
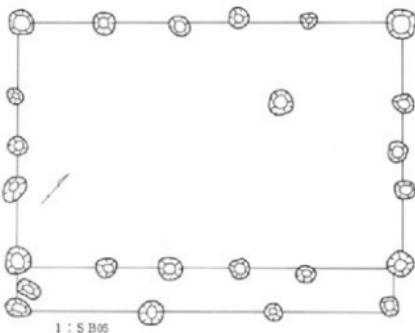
掘立柱建物は89A区東側、63区北側に集中する。その内63区北側のS B10～12は同一グループのものである。3間×4間の規模を持つ総柱のS B11を中心とする。3棟とも主軸方位はN-28°-Eを示し、柱穴埋土もすべて地山の微細なブロックを多量に含む黒色土である。S B11の柱穴であるSK



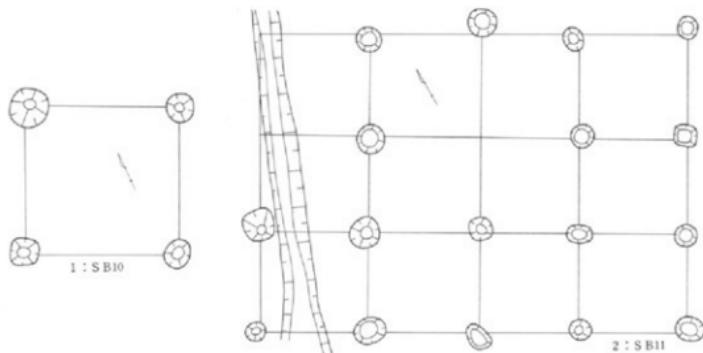
第19図 3期遺構分布図 (1:1000)

541の存在から、S B11の時期は14世紀代以降に比定される。S B10の西側5mに位置するS B07・08は出土遺物がなく詳細な時期の比定ができず、新旧関係も定かでない。しかし、柱穴埋土が黒色土もしくは地山のブロックを少量しか含まない黒色土であること、また、主軸方位がN-23°-Eを示し東に振られる度合が少ないことからS B11の1群とは別の1群と思われる。

また、S B05は1棟だけ谷地形にあるSD19の西側(89C区北側)に位置する。柱穴埋土はすべて地山ブロックを含まない黒色土で、埋土内から山茶碗の出土するものがあることから13世紀代以降に比定される。SK90、SK56と一連の時期のものであろう。SD05は3間×5間の規模を持ち柱間は長いもので2m、短い部分で1.5mである。東側に4本柱の底を持つ。



第20図 挿立柱建物実測図1



第21図 挖立柱建物実測図2 (1:100)

番号	位置	大きさ	柱間	主軸方位	時期	備考
S B04	89C区 北端	2間×3間	東西2.4m 南北1.5m	N-64°-E	4	S D06に切られる
S B05	89C区 西側中央	3間×5間	1.5-2m	N-48°-E	3	南に施つく 区内に山茶挿入りビット
S B06	89C区 西側南	?×4間	2m	(N-33°-E)	不明	区内に2期の土坑もつ
S B07	89A区 東端	2間×5間	2m	N-23°-E	3	2間×2間2棟の可能性もある
S B08	89A区 東端	1間×3間	2m	N-27°-E	3	S B07と重複 新旧関係不明
S B09	89A区 東側南	2間×2間	2-2.5m	N-30°-E	3-4	S D33・38に切られる
S B10	63区 北端	1間×1間	3m	N-28°-E	3	S B11・12とセットか
S B11	63区 西側北	3間×4間 鉛直	2m	N-28°-E	3	S D41に切られる SK541から古漬け瓶子
S B12	63区 中央北	2間×2間	2m	N-28°-E	3	

表2 挖立柱建物一覧表

#### 溝状遺構

S D48 63区中央北端から5mほど南下した後、南東方向に向きを換え東端で最び調査区外に出る。主軸方向はS-10°-W-E-40°-Sを示す。埋土は砂質の強い地山土を多く含むため、部分的な層状堆積を示す。稀に拳大の礫、微細な炭化物、焼土塊を含む。下位ほど砂質が強い。幅は太い所で184cm、深さ84cm。断面プランをみると北側はゆるやかに、南側は鋭い角度で段を持って立ち上がる(第22図2)。埋土中からは、土質質の土鍋・皿・羽釜等が出土した。豊川市の発掘所見を加えると、土壤墓群を取り囲む区画の溝である可能性が高い。

S D35 89A区中央を北東-南西に向かう。S D36と2.7-3.0mの間隔で並行して走る。埋土は黒茶褐色土、S D33・34、SK363に切られ、SK332・352、S Z17・23を切る。幅は南西側で75cm、北東側で50cm。主軸方位はS-33°-Wである。遺物の出土は少ない。

**S D 36** 89A区中央に位置。S D 35に並行し北東～南西に走る。主軸方位はS-34°-W。埋土は黒褐色土で、所々拳大の礫が詰め込まれる。S D 33・38に切られ、S K 354、S Z 41を切る。幅は90～100cm、断面は逆台形で、深さは約40cm。埋土中からは須恵器の壺・高杯、土師皿2枚等が出土した。2期にわたる可能性もある。

**S D 54** 63区中央南から北東にのび、南東に向かって屈曲する。主軸方位は、W-30°-N-S-40°-Wである。S D 55に切られる。幅137cm、長さ11.7m分を検出。埋土中から土師質の土鍋・羽釜・皿等が多量に出土。

**S D 58** 63区東端を北西から南東に走る。主軸方位はE-33°-Sを示す。幅135cm、深さ60cm、全長8.3mである。埋土は黒褐色土で、土師質の土鍋・皿等を多く含む。

**S D 38** 89A区、63区にまたがる。調査区南壁に沿って南東から北西に向かって走る。主軸方位はW-32°-Nである。S D 36を切る。S D 33とをつなぐS D 39との切り合い関係は不明。幅は138cm、深さ45cm、長さ37.3mである。断面プランは南に鋭く北にゆるやかで、軽い2段掘りである(第22図1)。埋土中からは土師質の皿・土鍋が出土した。

**S D 33** 63区中央から89A区西端までのびる。中央部は擾乱を受けているが北側に大きく入り込み、63区中央部で直角に近く屈曲し北西を向く。S D 35・36を切る。全長約62.4m。主軸方位はS-30°-W-W-26°-Nである。幅は100cm内外。土師質の土鍋等が出土。S D 43とセットの可能性が強い。



第22図 S D 38、48 断面実測図 (1:40)

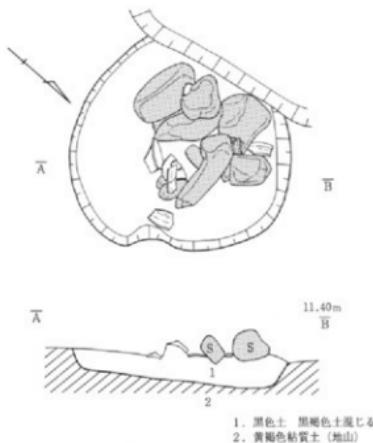
#### 土坑・土壤墓

**S K 626** 63区中央北西隅、S D 48の内側に位置する。地山上面で検出。北東隅は調査区外。平面プランは長軸:202cm、短軸:145cmの隅丸方形で、断面プランは皿状を呈する。深さ11cm。長軸方位はS-85°-Wを示す。出土遺物には土師質の壺口頭部片3、灰釉輪2個体がある。性格は不明。時期は10世紀代に比定される。

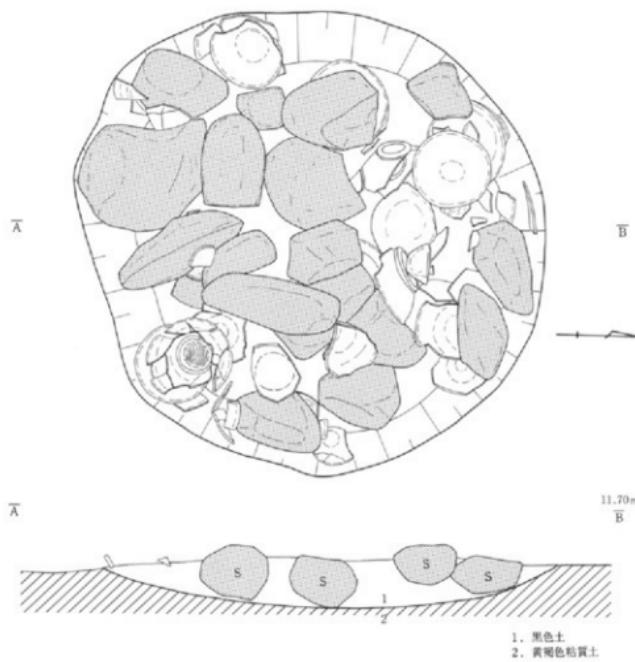
**S K 340** 89A区中央、S K 341の北西2mに位置。S K 399を上から掘削する。平面プランは50×45cmの円形で、断面プランは“U”字形を呈する。深さ35cm。土坑内には100枚近くの土師皿(大小2種類)が詰め込まれていた。時期は出土遺物から13世紀代以降に比定される。

SK 315 (第23図) 89A区中央北寄りに位置。黒色土下面で検出。西側を近世土坑に切られる。平面プランは89×89cmの円形で断面プランは浅い皿状を呈す。深さ16cm。土坑中央部から十数個の自然礫に混じって、山茶椀2個体が出土した。土坑の性格は不明。出土遺物から13世紀前半に比定される。

SK 12 (第24図) 89C区北側東寄り、SK 56の北6mに位置。地山上面で検出。平面プランは93×92cmの円形で、断面プランは浅い皿状を呈す。深さ9cm。人頭大一拳大の自然礫數十個の中にまぎれるようにして、山茶椀37個体、小皿3個体、片口鉢1片が出土した。土坑の性格は不明。出土遺物から12世紀末~13世紀初頭に比定される。



第23図 SK 315 実測図 (1:20)



第24図 SK 12 実測図 (1:10)

## SK 624 (第25図) 63区中

央南東寄り、SD 54の西1.3mに位置。地山上面で検出。埋土は地山ブロック混じりの黒色土である。平面プランは長軸:135cm、短軸:79cmの隅丸方形で、断面プランは箱型を呈する墓壙である。深さ32cm。長軸方位はW-36°-Nを示す。土師皿4個体が出土。骨片等は出土しなかった。時期は出土遺物から15世紀代に比定される。

SK 585 (第26図) 63区西端、SD 38の南1mに位置。黒色土下面で検出。平面プランは長軸:392cm、短軸:304cmの楕円形で、断面プランは浅い皿状を呈する。深さ25cm。長軸方位W-1°-Nではば東西を向く。床面は粘土を薄く張り叩きしめられている。住居跡の可能

性をもつが

確証はない。

出土遺物に

は土師質の

皿・土鍋、

山茶碗等が

あるがいずれも小片で

固化できな

い。時期は

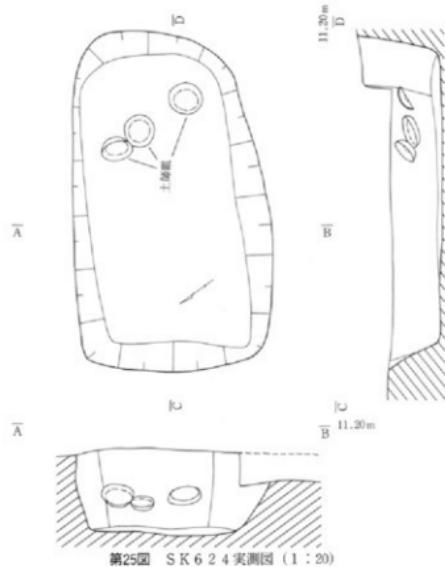
出土遺物か

ら12世紀末

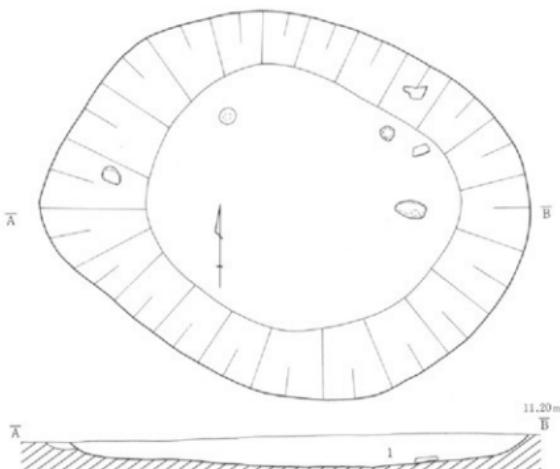
~13世紀初

頭に比定さ

れる。



第25図 SK 624 実測図 (1:20)

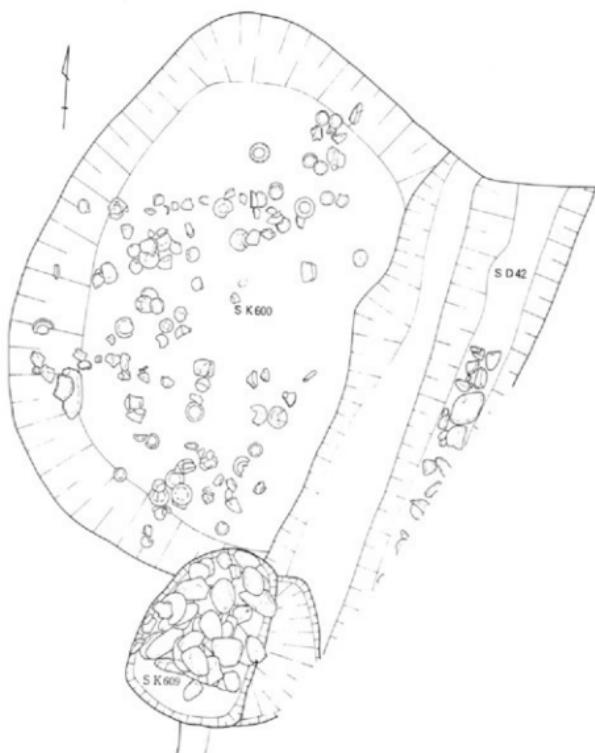


第26図 SK 585 実測図 (1:20)

1. 黒色土 黒褐色土混じる
2. 黄褐色粘質土

S K 541 63区北側東寄りに位置。S D 11の注穴の1つである。黒色土上面で検出。埋土は地山ブロックを含む黒色土。平面形は長軸：45cm、短軸：35cmの橢円形で、断面形は“U”字形を呈する。深さ28cm。長軸方位はN-10°-Eを示す。埋土中には古瀬戸瓶子2個体・椀・皿、土師皿各1枚が詰め込まれていた。時期は出土遺物から14世紀代に比定される。

S K 600 (第27図) 63区中央北側に位置。黒色土下面で検出されたが、プランは不明確なもの。黒色土上面には土師皿の散乱がみられた。土坑南東側をS D 42、S K 609に切られる。平面プランは長軸：321cm、短軸：234cmの橢円形で、断面プランは浅い皿状を呈する。深さ29cm。長軸方位はN-40°-Eを示す。大・小2種類の土師皿数百枚・土鍋1個体、山茶碗底部3個体が出土した。何らかの墓に関連した土坑と思われるが、直接的証拠を欠くため断定は避けたい。時期は出土遺物から13世紀代以降に比定される。

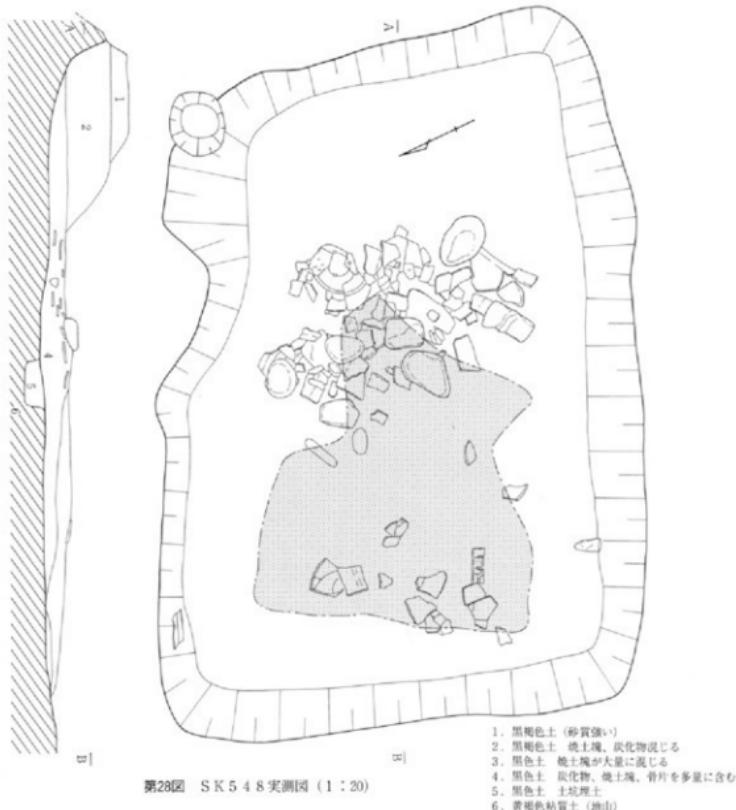


第27図 SK 600 実測図 (1:30)

S K 621 63区中央東寄りに位置。地山上面で検出、4期のS D47に東南部を切られる。平面プランは長軸：110cm、短軸：83cmの梢円形で、断面プランは橢型を呈する。長軸方位はW-18°-Nを示す。性格不明。土坑内からは、灰釉楕2個体が出土。出土遺物から10世紀代後半に比定される。

S K 548 (第28図) 63区西側中央部に位置。地山上面で検出。上部を重機により破壊され、南東壁を4期のS D41に切られる。埋土は黒色土であるが、焼土塊、微細な骨片、灰、炭を多量に含んでいる。平面プランは長軸：272cm、短軸：190cmの長方形で、断面プランは舟型を呈する大型の墓壙である。出土遺物は種類が豊富である。土師質の土鍋5個体以上・羽釜1・皿5枚以上、常滑産の壺・鉢、瀬戸産の鉢、石製の硯、砥石等の上に、骨片・焼土混じりの灰が被せられた状態である。時期は出土遺物から、戦国時代（16世紀前半以降）に比定される。

その他、S D59、S K 650が3期に属すると思われる。

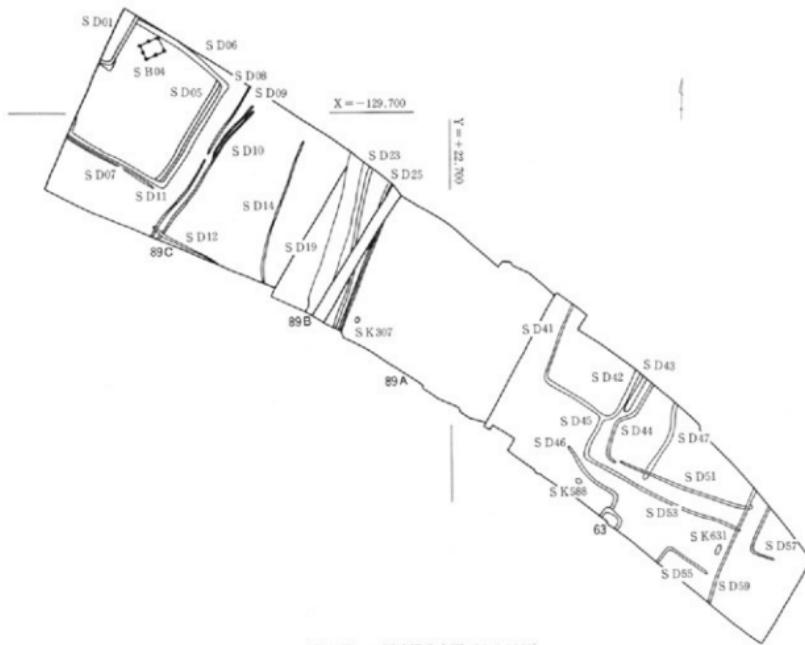


第28図 S K 548 実測図 (1:20)

#### 4. 4期の遺構

4期（江戸時代以降）の遺構には、掘立柱建物・溝状遺構・土壙墓・土坑等がある。上部削平が激しいためか掘立柱建物は89C区北端で1棟認定したのみである。

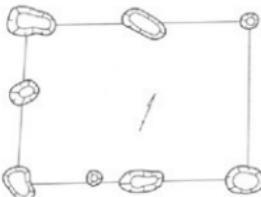
ここで注目されるのは溝内に大量の拳大の礫（1期の打製・磨製石斧を多量に含む。）を詰め込み暗渠状にした溝状遺構の存在である。63区北半のS D41～45、51がそれに相当する。S D41と42で幅16.4mの方形の区画を形成する。またS D42と45、S D44と51が2条1組となり3mの間隔をおいて並走し方形の区画を造る。北側は調査区外にあたるため規模は定かでないが、北西隅に突出部を持ち少なくとも1辺が36mほどの幅を有すると思われる。区画内から、同時期の建物跡は認定できなかつたが、前者は屋敷地を、後者は“道”を想定しても良いと思われる。そして区画外にあたる調査区南側には、SK 588、621、651などの土壙墓や井戸が点在している。次に、各々の主な遺構の概略を述べる。



第29図 4期遺構分布図 (1:1000)

### 掘立柱建物

S B04 89C区北端に位置。規模は2間×3間である。柱間は東西：2.4m、南北：1.5mである。主軸方位はN-64°-Eを示す。柱穴埋土は黒茶褐色土で、3期の地山ブロックを含む黒色土を埋土とする柱穴とは明らかに違う。検出面は基盤の黄褐色砂礫土が露出する。



第30図 S B04 実測図 (1:100)

### 溝状遺構

4期の溝状遺構は、89C区北側の1群、89B区の1群、63区北半の1群の3群に分けることができる。

89C区西側の1群は“コ”字形を呈するSD06を中心とする。SD05、07と2条1組となり、幅26mの方形の区画をつくる。主軸方位はN-60°-Eを示す。区画内からは掘立柱建物1棟を認定できただけであるが屋敷地に比定されるであろう。SD09-12は2条1組となり南西から北東に並走する。“道”に相当すると思われる。溝内からの出土遺物は少ないが、江戸時代終末期～明治時代初頭に比定される。

89B区の1群は、SD19を中心とするもので北東から南西へ何本も並行して走る。

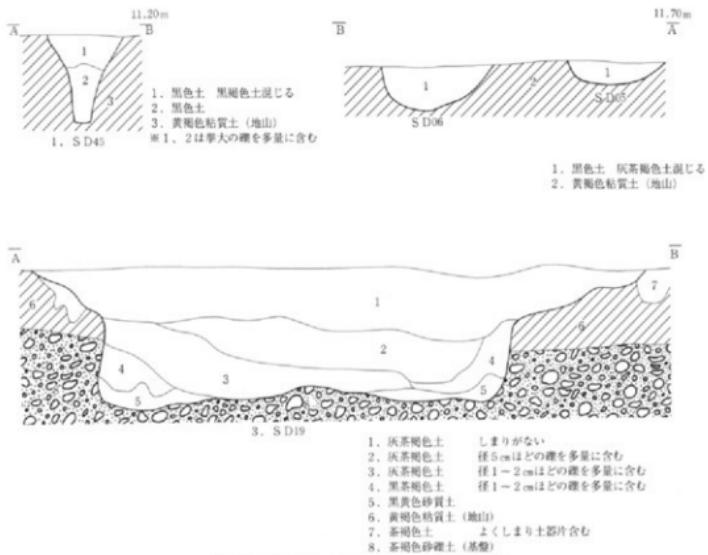
SD19 (第31図3) B区中央を北東から南西に向けて走る堀を思わせる溝。南端で一度立ち上

番号	調査区	幅(cm)	方位	碑	備考
SD23	89A・B	75	S-12°-E	なし	SD19の東を並走
SD25	89A・B	70	S-20°-E	なし	SD19・23の東を並走
SD41	63	50-100	S-22°-W E-33°-S	全面	SD42と共に方形の区画を作る SD45との前後関係不明
SD42	63	80-115	S-26°-W	全面	SD45と合体し、SD44-51と並走の可能性 南西隅外側に突出部つくる
SD43	63	150	S-30°-W	全面	SD41、43と3本並行 SD33と合体する可能性あり
SD44	63	65	S-30°-W S-70°-W S-13°-W E-25°-S	全面	SD51と合体する可能性強い 南西隅が外側に張り出し、SD33を切る
SD45	63	80	S-25°-W E-26°-S	全面	SD41、42の北東コーナーから出る SD51と並走し、SD33を切る
SD47	63	100-120	S-5°-W S-35°-W	なし	SD48を切り、SD51・52に切られる
SD51	63	80	E-23°-S	所々	
SD05	89C	80	S-30°-W	なし	SD06の西50cmを並走 SK58を切る
SD06	89C	90-110	E-37°-S S-30°-W W-30°-N	なし	“コ”字形に方形の区画をつくる
SD07	89C	50	W-28°-N	なし	SD06の南を50cm間隔で並走
SD08	89C	60	S-34°-W	なし	SD11と合体の可能性 SD06、10と並走
SD09	89C	60	S-37°-W	なし	
SD10	89C	60	S-35°-W	なし	SD08の東1.5mを並走
SD11	89C	70	S-37°-W	なし	

表3 4期溝状遺構一覧表

がりテラス部分を作り再び南西に掘り込まれる。主軸方位はS-20°-W。幅は490cm、深さ96cmである。断面形は幅広の箱型を呈し上面で外に大きく聞く。第1層には拳大の大量の礫が詰め込まれ、中から土師質の土鍋・羽釜・皿、近世陶器・磁器が多量に出土した。また第1、2層からは多くの山茶碗・片口鉢等も出土した。おそらく、3期に掘られた溝が埋まり4期になり再び掘り返したものと思われる。元来89B区は浅い谷地形を形成するところであるので、この低みに堀を設け屋敷地の区画としたのであろう。

最後の1群は、先に述べた暗渠状を呈する溝状遺構(63区北半)群である。



第31図 SD05、06、19、45断面実測図

#### 土壤基

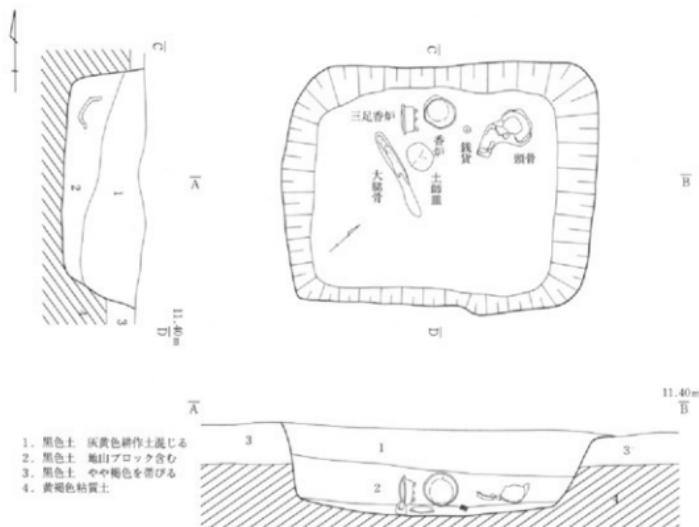
S K 588 (第32図) 63区中央西寄り、S K 585の南東12mに位置。地山上面で検出。埋土は黒色土である。平面プランは長軸:120cm、短軸:102cmの楕円形で、断面プランは浅い箱型。深さ10cm。長軸方位はW-45°-Nを示す。土師質の皿4枚と錢貨6枚が出土した。墓壙と思われる。

S K 307 (第33図) 89A区西端、S D 33の西端から西へ0.9mに位置。上部は擾乱を受けているが、埋土が地山のブロックを多く含む黒色土であるため黒色土上面で検出。平面プランは長軸:125cm、

短軸：95cmの長方形で、断面プランは箱型の墓壙である。深さ35cm。長軸方位はN-45°-Wを示す。埋土中からは底面に張り付くように人間の頭骨・大腿骨が乱れた状態で埋納されていた。出土遺物には、土師質の皿2枚、三足香炉・平底香炉各1、錢貸がある。



第32図 SK 5 8 8 実測図 (1:20) 1. 黒色土  
2. 黒色土 (0.5~1.0mのブロック含む)  
3. 黄褐色粘質土 (地山)



第33図 SK 3 0 7 実測図 (1:20)

## 第Ⅲ章 遺 物

### 第1節 1期の遺物

#### 1. 土器・土製品

土器は、土器棺墓に使用されたものを主に記述し、検出の際出土した土器で補足することにする。

S Z01 深鉢形土器による単棺。

1 口径：28.5cm、器高：——、底径：——。(図版23)

深鉢A 1<sup>(1)</sup>。下胴部を欠く。胴部はゆるやかに内弯し、口縁部は直立する。口端は斜め内側に向け面取り。二枚貝腹縁による条痕を、胴部は斜方向<sup>(2)</sup>、口縁部は横方向<sup>(3)</sup>に施す。内面はナデ調整。

S Z02 壺形土器による単棺。

2 口径：——、器高：——、底径：6.3cm、最大腹径：28.8cm。(図版23)

壺G 2。口頸部を欠く。胴部はく字状に屈曲し、弯曲する底部がつく。全面に擦痕調整を施し、屈曲部は擦痕の上から横方向にナデつける。内面は砂粒を沈めず、粗いナデ調整。

S Z03 深鉢形土器による単棺。

3 口径：39.0cm、器高：——、底径：——。(図版23)

深鉢A 1。底部を欠く。胴部は釣鐘型。口縁部は直立し、口端は面取り。二枚貝腹縁による单斜方向条痕を全面に施す。内面はナデ調整で砂粒が多く露出している。

S Z04 深鉢形土器による単棺。

5 口径：21.2cm、器高：(34.8cm)、底径：6.6cm、最大腹径：22.5cm。(図版23)

深鉢B 2。下胴部を欠く。口縁部は内弯してから口端近くで外反気味に直立する。口端は丸い仕上げ。円筒型の胴部に屈曲しない底部がつく。粘土紐の継ぎ目が残る。胴部は斜方向擦痕、口縁部は二枚貝腹縁による斜方向条痕を施す。内面は砂粒を沈めずナデ調整。

S Z05 壺形土器による単棺。

4 口径：——、器高：——、底径：——、胴部最大径：——。(図版23)

壺A。口頸部と底部を欠く。胴部は逆八字状に大きく開く。粘土紐の継ぎ目が残る。底部は屈曲し、円盤状の底がつく。縱方向の細かいミガキ調整を施す。内面はていねいなナデ調整。

S Z06 深鉢形土器による単棺。

8 口径：25.1cm、器高：39.0cm、底径：5.5cm、最大腹径：29.3cm。(図版23)

深鉢A 2。胴部は大きく内弯し、口縁部も肥厚内弯する。口端は弱い面取り。胴部は丸味の強い倒

卵型で屈曲しない底部がつく。植物茎束による单斜方向条痕を全面に施す。内面は砂粒を沈めたていねいなナデ調整。

S Z07 深鉢形土器による单棺。

9 口径：33.0cm、器高：39.4cm、底径：6.4cm。(図版24)

深鉢B 1。胴部は直線的に開き、口縁部で直立する。口端は斜め内側に向け面取り。底部は屈曲し、円盤状の低い底がつく。胴部穿孔。下胴部縱方向<sup>(4)</sup>、上胴部斜方向、口縁部横方向の条痕を施す。砂粒が多く表面に露出しているため、条痕の付きは浅く擦痕状である。内面はていねいなナデ調整で、下胴部ににこげ痕あり。

S Z08 壺形土器と鉢形土器の組み合わせ。

6 口径：17.9cm、器高：——、底径：——。(図版23)

鉢A 1。底部を欠く。口端を丸く仕上げた椀型の鉢である。内外面ともていねいなミガキ調整で、内面にはススが付着。

7 口径：20.6cm、器高：——、底径：——、最大腹径：37.6cm。(図版23)

壺E。胴部欠く。口頸部は内傾し、口縁部で肥厚外反する。口端は丸く仕上げ、直下に断面D字形の素突帯がめぐる。肩部は明瞭な段を持つ。内外面とも、横方向のミガキ調整である。

S Z09 壺形土器を棺身とし、壺形土器の上半部で蓋。

10 口径：24.2cm、器高：——、底径：——、最大腹径：37.6cm。(図版24)

壺B。底部欠く。口頸部は内弯し、口縁部で外に開く。口端は丸く仕上げられ、直下に低い素突帯がめぐる。胴部との境は後をなす。口頸部は二枚貝腹縁による横方向条痕、胴部は斜方向擦痕調整である。内面はていねいなナデ調整。

12 口径：24.2cm、器高：——、底径：——。(図版24)

壺B 1。底部を欠く。口頸部は内弯し、口縁部で外に開く。口端は丸く仕上げられ、直下に低い素突帯がめぐる。胴部との境は後をなす。口頸部は二枚貝腹縁による横方向条痕、胴部は斜方向擦痕調整である。内面はていねいなナデ調整。

S Z10 深鉢形土器による单棺。

21 口径：28.0cm、器高：——、底径：——。(図版25)

深鉢A 2。底部を欠く。口縁部は内弯し、口端は面取りされ粘土が外に向かはみ出す。外面は单斜方向条痕を全面に施す。原体は先を丸くしたヘラを2本1組にして、半截竹管のように用いたものである<sup>(5)</sup>。内面は石を沈めず、斜方向のナデ調整を施す。

S Z11 壺形土器による单棺。

15 口径：20.0cm、器高：57.8cm、底径：7.0cm、胴部最大径：45.4cm (図版24)

壺D 2。赤褐色を呈する低突帯ミガキ系の土器。口頸部は内傾し、口縁部で肥厚外反する。口端は丸く尖がり、直下に低い素突帯がめぐる。肩はナデ肩で広く、幅広の倒卵型の胴部に屈曲する底部がつく。底部穿孔。最大径は胴部中位にある。胴部縱方向、頭部横方向のミガキ調整である。内面は粗いナデ調整。

S Z12 壺形土器による单棺。

11 口径：——、器高：——、底径：5.9cm、最大腹径：20.3cm。(図版24)

壺L。遠賀川系の壺である。口頸部を欠く。下胴部は丸いく字状に屈曲する。最大径は屈曲する下胴部にある。全面ミガキ調整だが、底部のみ縱方向刷毛目を施す。内面はていねいなナデ調整。

SZ13 壺形土器の棺身に、壺形土器の上半部で蓋。

17 口径：29.5cm、器高：36.1cm、底径：5.0cm、最大腹径：30.5cm。(図版25)

壺C。倒卵型の胴部に外反する口縁部がつく。口端は丸く仕上げ、直下に突帶様のふくらみがめぐる。胴部との境は不明瞭。最大径は胴部上位にある。底部は穿孔。胴部は斜方向のミガキ調整、口頸部はミガキ痕を横方向にナデ消し胴部と区分。内面は粗いナデ調整。

16 口径：28.6cm、器高：——、底径：——、最大腹径：口径。(図版25)

壺D 2。下胴部を欠く。深鉢Cに類似。口縁部は外反し、口端を面取りする。胴部は縱方向ミガキ調整。口頸部はミガキ痕を横方向にナデ消し胴部と区分。内面は粗いナデ調整。

SZ14 深鉢形土器 2個体による合口棺。

13 口径：24.0cm、器高：29.3cm、底径：6.1cm。(図版24)

深鉢A 1。口縁部が直立する釣鐘型である。底部穿孔。二枚貝腹縁による單斜方向条痕を施す。調整は粗く素面が残る部分も多い。内面はナデ調整。

14 口径：30.0cm、器高：(35.6cm)、底径：8.2cm。(図版24)

深鉢B 1。釣鐘型の胴部に、ゆるやかに弯曲する底部がつく。口縁部は直立し、口端は丸く仕上げ、外に粘土がはみ出し突帶様のふくらみを持つ。植物茎束を原体とする單斜方向条痕を全面に施す。条痕は浅く擦痕と区別できない。内面は砂粒を沈めず、上から粗いナデ調整を施す。

SZ15 壺形土器による単棺。

23 口径：22.7cm、器高：36.0cm、底径：5.0cm、最大腹径：27.3cm。(図版26)

壺E 1。口縁部は肥厚外反し、口端は丸く仕上げ、余った粘土が外にはみ出し突帶様のふくらみを持つ。胴部は長楕円球で、屈曲する円盤状の底部がつく。二枚貝腹縁による單斜方向条痕を施すが、方向は雜。内面はていねいなナデ調整。

SZ16 壺形土器による単棺。

18 口径：——、器高：——、底径：5.3cm、最大腹径：46.6cm。(図版25)

壺J。口頸部を欠く。球形の胴部に、弯曲する小さな底部がつく。最大径は胴部中央に位置。半截竹管を原体とする深く力強い横方向条痕を施す。内面は磨滅が著しく、調整は不明。

SZ17 深鉢形土器の棺身に、壺形土器の胴部で蓋。

28 口径：37.8cm、器高：49.7cm、底径：7.8cm。(図版26)

深鉢A 2。ゆがみが著しく口縁部は椭円形で、内弯する部分と直に開く部分がある。口端は斜め内側に向け面取り。胴部は砲弾型で突出した底部がつく。先丸の半截竹管系の原体で太い單斜方向条痕を施す。内面はナデ調整。口縁内側は粗い条痕を上に重ねる。

25 口径：——、器高：——、底径：——、最大腹径：26.0cm。(図版26)

壺F。口頸部と底部を欠く。胴部は倒卵型で、最大径は胴中央よりやや下に位置。外反する口縁がつくと思われる。器面は、28と同じ原体を用いて縱羽状条痕を施す<sup>(6)</sup>。間隔は密で重複が多い。内面

は斜方向のナデ調整。

24 口径：——、器高：——、底径：——、最大腹径：50.0cm。(図版26)

壺K。口頸部と底部を欠く。胴部は球形で最大径は胴部中央よりやや下方に位置。器面は、28と同じ原体で太い横方向条痕を施す。内面は石を沈めず、ナデ調整。

26 口径：36.0cm、器高：——、底径：——。(図版26)

壺F 2。底部を欠く。口縁部は大きく外反する。口端は面取りし、一ヶ所指でつまみ上げる。縱方向の刷毛目調整の上から極細の半截竹管による斜方向ないし横方向条痕を施す。内面はていねいなナデ調整をした後に斜方向の刷毛目調整を施す。S Z 17墓壙上面から出土した。

S Z 18 壺形土器による單棺。

19 口径：——、器高：——、底径：——、最大腹径：37.7cm。(図版25)

壺G 2。口頸部と底部を欠く。肩部は張り、胴部は倒卵型である。最大径は胴上部に位置。胴部斜方向、肩部横方向擦痕を施す。内面は石を沈めず、ナデ調整。

S Z 19 深鉢形土器の棺身に、壺形土器の下副部を被せる。

20 口径：39.5cm、器高：48.3cm、底径：7.2cm。(図版25)

深鉢A 1。胴部は丸味の少ない砲弾型で、下胴部は段を持って絞られ、突出する底部がつく。口縁部は直立する。口端は面取りし、粘土が外側へはみ出し、突帯様のふくらみを持つ。二枚貝腹縁による単斜方向条痕を施す。一単位を長く引きずるのが特徴。内面は砂粒を沈めず、ナデ調整。

22 口径：——、器高：——、底径：7.6cm。(図版25)

壺H。球形の胴部に、屈曲する円盤状の底部がつく。二枚貝腹縁による横方向条痕を施す。内面はナデ調整。

S Z 20 壺形土器による單棺。

32 口径：——、器高：——、底径：6.2cm、最大腹径：35.2cm。(図版27)

壺J。口頸部欠く。球形の胴部に、突出する底部がつく。底部は縦にヘラ削りを施し、外に突出する。最大径は胴部中央よりやや上に位置。先丸の半截竹管系の原体で斜方向ないしは横方向条痕を施す。内面はナデ調整。

30 口径：23.2cm、器高：——、底径：——。(図版27)

壺F 1。底部を欠く。外反する口頸部に、ふくらみの強い砲弾型の胴部がつく。口端部は面取りされ、中央部が縫線状にくはむ。口径と胴部最大径はほぼ等しい。半截竹管による粗雑な縫羽状条痕を施す。内面はナデ調整で、粘土紐の縦目の指押さえがそのまま残る。

S Z 21 壺形土器の棺身に、深鉢形土器を被せる。

31 口径：33.4cm、器高：64.0cm、底径：12.2cm、最大腹径：46.4cm。(図版27)

壺H。口頸部は逆八字状に大きく開き、口端近くで肥厚する。肩部はナデ肩で胴部との境不明瞭。胴部は縦に長い椭円球で、屈曲しない厚く広い底部がつく。底部穿孔。最大径は胴部中央に位置。植物茎束を原体とする斜方向条痕を全面に施すが粗雑。内面は幅広の板状器具により斜方向に削り調整。

33 口径：33.6cm、器高：44.9cm、底径：6.8cm、最大腹径：38.0cm。(図版27)

深鉢A 2。丸味の強い倒卵型の胴部に弯曲する底部がつく。口縁部は大きく内弯し、口端近くで肥

厚外反する。口端は丸い仕上げ。最大径は胴上部に位置。二枚貝腹縁による粗雑な斜方向条痕を施す。内面はナデ調整で、下胴部ににこげ痕あり。

29 口径：28.8cm、器高：——、底径：——。(図版27)

深鉢A 1。口縁部は直立する。口端は強く面取りし、中央部が沈線状にくぼみ、余った粘土が外へはみ出し突帯様のふくらみを持つ。二枚貝腹縁による単斜方向条痕を施す。内面はナデ調整。

S Z 22 深鉢形土器による單棺。

37 口径：26.0cm、器高：30.9cm、底径：5.5cm。(図版28)

深鉢A 2。細い釣鐘型の胴部に弯曲する底部がつく。口縁部は直立。口端は斜め内側に向け面取りし、中央が沈線状にくぼむ。先平の半截竹管系の原体による太い单斜方向条痕を施す。内面はナデ調整で、下胴部ににこげ痕あり。

S Z 23 大型壺形土器の棺身に、中型の壺形土器を入れとし、深鉢形土器を被せる。

35 口径：16.3cm、器高：51.1cm、底径：6.5cm、最大腹径：41.6cm。(図版28)

壺J。口預部は内傾し、口縁部で外に開く。口端は面取りし、直下に指頭圧痕を加えた突帯がめぐる。肩部はナデ肩で口端と同じ突帯をつける。胴部はゆがみの強い球形で、ゆるやかに弯曲する底部がつく。最大径は胴部中央に位置。先丸の半截竹管系の原体で胴部は粗雑な斜方向条痕、口預部は横方向条痕を施す。内面は石を沈めず、粗いナデ調整。

36 口径：18.1cm、器高：——、底径：——、最大腹径：32.3cm。(図版28)

壺J。底部を欠く。口預部はゆるやかに内傾し、口縁部で外に開く。口端は面取りし、直下に棒による押圧を加えた突帯がめぐる。肩部はナデ肩で、口端と同じ突帯がつく。胴部は卵型で、最大径は胴中央やや下に位置。先丸の半截竹管系の原体で横もしくは斜方向の条痕を施す。密度は粗。突帯は調整終了後につけている。内面はナデ調整。

38 口径：33.1cm、器高：——、底径：——。(図版28)

深鉢A 2。底部を欠く。砲弾型の丸味の少ない胴部にゆるやかに内弯する口縁部を持つ。口端は面取り。太い半截竹管系の原体で单斜方向条痕を全面に施す。内面はていねいなナデ調整。

S Z 24 壺形土器による單棺。

34 口径：29.3cm、器高：——、底径：——、最大腹径：41.9cm。(図版27)

壺G 3。下胴部を欠く。口預部はゆるやかに内弯し、口縁部で肥厚外反する。口端は面取りし、直下に指頭圧痕を加えた突帯がめぐる。肩部はナデ肩で胴部との境不明瞭。胴部は倒卵型。二枚貝腹縁による条痕を、胴部は斜方向、口預部は横方向に施す。口預部は条痕を横方向に弱くナデ消す。内面はナデ調整。

S Z 25 壺形土器による單棺。

40 口径：——、器高：——、底径：6.8cm、最大腹径：48.6cm。(図版28)

壺L。遠賀川系。口預部を欠く。胴部は横に長い楕円球で、強く屈曲する厚い底部がつく。肩部と胴部の境は不明瞭。底部は縱方向に削り底部突出をきわだたせる。胴部は二枚貝腹縁による粗雑な斜方向条痕を施す。肩部はていねいなミガキ調整。胴部との境は貝殻を柵状に用いて1条の横沈線を施し、胴部と区分。内面は砂粒が露出し粗い調整。

S Z26 深鉢形土器による單棺。

27 口径：30.0cm、器高：45.0cm、底径：4.3cm。(図版26)

深鉢A 2。胴部は縱に細長い砲弾型で、弯曲する小さな底部がつく。底部穿孔。口縁部はゆるやかに内寄し、口端は面取りする。先平の半截竹管系の原体で、太い單斜方向条痕を全面に施す。内面はナデ調整。

S Z27 壺形土器と深鉢形土器の合口棺。

41 口径：35.0cm、器高：50.3cm、底径：8.2cm、最大腹径：40.5cm。(図版29)

壺E 2。丸味の強い長楕円球の胴部に、短く直立する口預部と、大きく屈曲する厚い底部がつく。口縁部は肥厚し、口端直下に退化した低い突帯がめぐる。最大径は胴部中央に位置。縱方向のミガキ調整を全面に施し、口預部はミガキ痕を横にナデ消し胴部と区分。内面はナデ調整。

42 口径：36.0cm、器高：44.3cm、底径：5.8cm。(図版29)

深鉢A 1。胴部はゆるやかに内寄し、口縁部は内寄気味に直立する。口端は面取りし、余った粘土が外にはみ出し突堤様のふくらみをなす。下胴部に穿孔あり。二枚貝腹縁による斜方向条痕を全面に施す。方向は雜で、一部左下—右上にかけての条痕と交差する。内面はていねいなナデ調整で、下胴部ににこげ痕あり。

S Z28 深鉢形土器による單棺。

39 口径：20.0cm、器高：33.2cm、底径：5.0cm。(図版28)

深鉢C。縱に長い砲弾型の胴部に、ゆるやかに弯曲する底部がつく。底部穿孔。口縁部は内寄し、口端は弱い面取り。斜方向の擦痕を全面に施す。内面はていねいなナデ調整。

S Z29 壺形土器による單棺。

43 口径：——、器高：——、底径：5.4cm、最大腹径：46.8cm。(図版29)

壺J。球形の胴部に弯曲する小さな底部がつく。最大径は胴部中央に位置。先丸の半截竹管系の原体により横方向条痕を施す。内面はナデ調整。

S Z30 壺形土器の棺身に、深鉢形土器を被せる。

46 口径：30.4cm、器高：60.0cm、底径：8.5cm、最大腹径：49.6cm。(図版30)

壺J。口預部は内寄し、口縁部で肥厚外反する。口端は面取りし、中央が沈線状にくぼむ。直下に指頭押圧を加えた太い突帯がめぐる。肩部はナデ肩で胴部との境に指頭押圧を加えた突帯がめぐる。胴部は球形で、屈曲する底部がつく。最大径は胴部中央に位置。胴部中央に円形の穿孔あり。先丸の半截竹管系の原体で横方向条痕を全面に施す。原体を止めた位置は粘土の高まりとしてそのまま残る。突帯は調整後につけている。内面はナデ調整で、下胴部ににこげ痕あり。

47 口径：32.7cm、器高：——、底径：——。(図版30)

深鉢A 2。底部欠く。細長い砲弾型の胴部に内寄する口縁部がつく。口端は強く面取り。二枚貝腹縁による横方向条痕を整然と施す。内面はナデ調整。

S Z31 深鉢形土器の棺身に深鉢形土器の上半部で蓋。

44 口径：31.0cm、器高：44.7cm、底径：4.8cm。(図版29)

深鉢A 2。胴部は縱長の丸味の強い砲弾型で、屈曲する小さな底部がつく。口縁部は大きく内寄。

口端は斜め内側に向け面取りし、中央は沈線状にくぼむ。半截竹管による条痕を、底部は交差する斜方向、胴部は横方向に施す。内面はナデ調整で、下胴部ににこげ痕あり。

45 口径：33.7cm、器高：——、底径：——。(図版29)

深鉢A 2。底部を欠く。細身の砲弾型。口縁部はゆるやかに内弯し、口端は斜め内側に向け面取り。先を丸くした半截竹管系の原体で単斜方向条痕を施す。内面はナデ調整で、胴部中位ににこげ痕あり。

S Z 32 壺形土器による单棺。

48 口径：——、器高：——、底径：8.5cm、最大腹径：47.5cm。(図版30)

壺G 3。口頸部欠く。幅の広い倒卵型の胴部にわずかに弯曲する薄い底部がつく。底部穿孔。二枚貝腹縁による条痕を下胴部斜方向、上胴部より上は横方向に施す。最大径のある弯曲部は条痕を横方向に弱くナデ消す。内面はていねいなナデ調整。

S Z 33 深鉢形土器による单棺。

50 口径：35.7cm、器高：——、底径：——。(図版31)

深鉢A 1。底部欠く。胴部は内弯し、口縁部はゆるやかに内弯したあと直立する。口端は丸く仕上げ、余った粘土が外へはみ出し突帯様のふくらみを持つ。二枚貝腹縁による单斜方向条痕を整然と施す。口端直下は条痕を横方向に強くナデ消す。内面はナデ調整。

S Z 34 壺形土器による单棺。

52 口径：23.0cm、器高：(55.2cm)、底径：7.2cm、最大腹径：38.0cm。(図版31)

壺G 3。口頸部はゆるやかに内傾し、口縁部で短く直立。口端は面取り。肩部はナデ肩で胴部との境不明瞭。胴部は縱に細長い橢円球で、屈曲しない大きな径の底部がつく。浅い斜方向条痕を全面に施す。口頸部は条痕を横方向にナデ消し、肩部以下と区分。内面はナデ調整。

S Z 35 壺形土器の棺身に壺形土器の胴部で蓋。

53 口径：28.4cm、器高：54.9cm、底径：7.4cm、最大腹径：48.6cm (図版31)

壺G 1。壺を思わせる特殊な器形。口頸部は短く直立し、口径が広い。口端は強く面取りし、余った粘土が外にはみ出す。胴部は八字状に開き、下胴部で丸味を持って大きく内弯する。胴部最大径は屈曲する胴下部に位置。全体に厚手で頑丈なつくりである。植物茎束を原体とし、下胴部は横方向、上胴部は斜方向に条痕を施す。方向は雜。口頸部は条痕を横方向に強くナデ消し、胴部と区分。内面は先の平らな板状器具による胴部斜方向、口頸部横方向削り。

51 口径：——、器高：——、底径：——、最大腹径：50.0cm。(図版31)

壺G 3。口頸部・底部欠く。球型の胴部を持つ。二枚貝腹縁による条痕調整で、下胴部は斜方向、上胴部は横方向主体に施す。方向は雜。内面はていねいなナデ調整。

S Z 36 深鉢形土器の棺身に、壺形土器を入れ、壺形土器の胴部で蓋。

54 口径：33.4cm、器高：50.0cm、底径：6.5cm。(図版32)

深鉢A 2。細長い砲弾型。口縁部は内弯し、口端は面取り、底部は弯曲し、穿孔あり。先平の半截竹管系の原体で太い斜方向条痕を施す。方向は雜で、所々交差する。内面はていねいなナデ調整。

58 口径：23.2cm、器高：39.8cm、底径：5.0cm、最大腹径：29.5cm。(図版32)

壺G 1。口頸部は肥厚外反し、口端は丸く仕上げる。肩部との境に断面三角形の素突帯がめぐる。

胴部は梢円球で、最大径は胴部中央やや上に位置。全面、二枚貝腹縁による浅い条痕調整で、下胴部は縱方向、上胴部は斜方向に施す。肩部・口頸部は条痕を横方向にナデ消し、ミガキに近い調整。内面は粘土鉢の縦目のこり、下胴部ににこげ痕あり。

57 口径：——、器高：——、底径：——、最大腹径：49.8cm。(図版32)

壺J。口頸部、底部欠く。胴部は瓶に長い球形で、肩部に貝殻背面による押圧を加えた突帯がめぐる。先丸の半截竹管系の原体で横方向主体の条痕を施す。上胴部は雑な縱羽状条痕を思わせる。内面は砂粒そのままで、横方向ナデ調整。

S Z37 壺形土器による單棺。

56 口径：——、器高：——、底径：9.4cm、最大腹径：——。(図版32)

壺A。丸味のない下胴部に屈曲する円盤状の底部がつく。底部穿孔。二枚貝腹縁を原体とする斜方向主体の条痕を施す。方向は雑で所々で交差する。内面は粗いナデ調整。全体に厚手のつくりである。

S Z38 深鉢形土器による單棺。

49 口径：20.5cm、器高：——、底径：——。(図版31)

深鉢A 2。下胴部を欠く。綫長の砲弾型で、口縁部は内弯する。口端は弱い面取りで隅丸形。外面上は半截竹管による横方向条痕を施す。深く刻まれるが密度は粗。内面はナデ調整。

S Z39 壺形土器による單棺。

55 口径：——、器高：——、底径：——、最大腹径：37.6cm。(図版32)

壺G 2。口頸部・底部を欠く。胴部倒卵型。擦痕風の浅い条痕を、下胴部は縱方向、上胴部は斜方向に施す。最大径は胴上部に位置。内面は粗いナデ調整。

S Z40 口頸部を欠く壺形土器の棺身に深鉢形土器の上半部で蓋。

61 口径：——、器高：——、底径：7.4cm、最大腹径：43.0cm。(図版33)

壺G 3。口頸部を欠く。球形の胴部は下胴部で大きく絞られ、弯曲する厚い底部がつく。二枚貝腹縁による斜方向条痕主体だが、方向は雑。器壁に砂粒をそのまま留めるため条痕のつきは浅い。内面も砂粒を留めた上から粗いナデ調整を施す。

59 口径：30.5cm、器高：——、底径：——。(図版33)

深鉢A 1。下胴部を欠く。胴部はゆるやかに内弯し、口縁部で短く直立する。口端は丸く仕上げ、余った粘土が外へはみ出す。植物茎束を原体とする条痕を、胴部は斜方向、口縁部は横方向に施す。内面はナデ調整で、縦目の指押さえ痕残る。

S Z41 壺形土器による單棺。

60 口径：34.5cm、器高：42.9cm、底径：7.0cm、最大腹径：35.0cm。(図版33)

壺D 1。口頸部は内弯し、口縁部で外に聞く。口端は丸い仕上げ、胴部はゆるやかな丸味を持つ砲弾型で、屈曲しない底部がつく。口頸部との境は不明瞭。全面に斜方向擦痕を施すが、口頸部は擦痕を横方向にナデ消し、胴部と区分する。内面はナデ調整。

S Z42 壺形土器による單棺。

65 口径：27.2cm、器高：——、底径：5.9cm、最大腹径：37.8cm。(図版34)

壺G 2。径の広い口頸部は短く直立し、口縁部で肥厚外反する。胴部は丸味の少ない倒卵型で、屈

曲する底部がつく。底部穿孔。最大径は胴部中央よりやや上に位置。外面は砂粒をそのまま留めるため調整がすべり、浅くなる。全面に斜方向の条痕を施すが、口頸部は条痕を横方向にナデ消し、胴部と区分する。内面はていねいなナデ調整。

S Z 43 壺形土器による单棺。

63 口径：——、器高：——、底径：8.2cm、最大腹径：42.8cm。(図版33)

壺G 2。口頸部・上胴部を欠く。幅広の倒卵型の胴部に、屈曲する円盤状の底部がつく。胴部は斜方向擦痕調整、底部は指押さえ痕のこる。内面はナデ調整の上から斜方向擦痕を施す。

S Z 44 壺形土器の棺身に、深鉢形土器の口縁部で蓋。

62 口径：——、器高：——、底径：8.4cm、最大腹径：44.0cm。(図版33)

壺G 3。口縁部を欠く。口頸部は径の広い筒型で、内弯してから外へ開く。胴部との境は不明瞭。胴部は球形で、下胴部は大きく内弯し厚い底部がつく。最大径は胴部中央に位置。全面に植物茎束を原体とする浅い单斜方向条痕を施す。上胴部は磨滅が著しい。内面はていねいなナデ調整。

64 口径：37.0cm、器高：——、底径：——。(図版33)

深鉢A 1。口縁部のみ、口縁部は直立し、口端近くで短く外反する。口端は面取り。二枚貝腹縁による条痕を、胴部は斜方向・口縁部は横方向に施す。内面はていねいなナデ調整。

S Z 45 深鉢形土器の棺身に、壺形土器の上半部で蓋。

69 口径：31.9cm、器高：42.4cm、底径：6.9cm。(図版34)

深鉢A 1。口縁部はゆるやかに内弯し、口端は面取りする。胴部は砲弾型で、屈曲しない底部がつく。底部は斜方向擦痕。胴部は二枚貝腹縁による单斜方向条痕を施す。内面は細い板状原体による斜方向削り。外面上胴部と内面下胴部にこげ痕あり。

68 口径：31.4cm、器高：——、底径：——、最大腹径：33.0cm。(図版34)

壺D 3。下胴部を欠く。短い口頸部は内弯し、口縁部で肥厚外反する。口端は丸く仕上げ、余った粘土が外にはみ出す。胴部はゆるやかに内弯する。二枚貝腹縁による单斜方向条痕を全面に施し、口頸部は条痕を横方向にナデ消し胴部と区分する。内面はていねいなナデ調整。外面口縁部にスス付着。

S Z 46 口頸部を欠く壺形土器の棺身に壺形土器を入れ込む。

70 口径：——、器高：——、底径：6.2cm、最大腹径：40.2cm。(図版34)

壺H。ゆるやかに内弯する円筒状の口頸部に球形の胴部がつく。最大径は胴部中央に位置。肩部は不明瞭。底部穿孔。全面に二枚貝腹縁による单斜方向条痕を整然と施す。内面はていねいなナデ調整。下胴部に補修孔あり。

67 口径：——、器高：——、底径：——、最大腹径：31.5cm。(図版34)

壺H。口頸部・下胴部欠く。磨滅が顕著で詳細は不明。先丸の半截竹管系の原体で斜方向条痕を施す。肩部内面には粘土紐の継目が明瞭に残る。

S Z 47 壺形土器の棺身の中に、深鉢形土器を入れにする。

74 口径：31.8cm、器高：55.0cm、底径：6.9cm、最大腹径：40.8cm。(図版35)

壺H。口頸部はやや外開きの円筒型で、口端は強く面取りする。肩部は不明瞭で、胴部は球形に近い倒卵型。最大径は胴部中央に位置。屈曲する厚目の底部がつく。二枚貝腹縁による条痕を横方向に

整然と施す。内面はていねいなナデ調整。

75 口径：29.0cm、器高：——、底径：——。(図版35)

深鉢B 1。丸味のない胴部に直立する口縁部がつく。口端は丸く仕上げる。底部は屈曲し径が大きい。全面に縱方向の擦痕を思わせる浅い条痕を施す。内面はていねいなナデ調整で、下胴部ににこげ痕あり。

S Z48 壱形土器による單棺。

66 口径：28.5cm、器高：36.5cm、底径：6.5cm、最大腹径：22.5cm。(図版34)

壺D 3。口頸部は直立し、口縁部はゆるやかに内弯する。口端は丸く仕上げ、直下に断面三角形の素突帯がめぐる。底部は屈曲し、円盤状である。底部穿孔あり。全面に縱方向の細かいミガキ調整を施し、口頸部はミガキ痕を横方向にナデ消し、胴部と区分。内面は粗いナデ調整で、下胴部ににこげ痕残る。

S Z49 壱形土器による單棺。

71 口径：30.4cm、器高：60.8cm、底径：6.4cm、最大腹径：48.2cm。(図版35)

壺H、口頸部は内弯し、口縁部で肥厚外反する。口端は面取りする。肩部は不明瞭。縦に細長い倒卵型の胴部に屈曲しない小さな底部がつく。最大径は胴部中央に位置。二枚貝腹縁による单斜方向条痕を全面に施す。口頸部条痕の方向は雜である。内面は粗いナデ調整。

S Z50 深鉢形土器による單棺。

90 口径：43.3cm、器高：51.9cm、底径：5.0cm。(図版38)

深鉢A 1。口径の広い砲弾型の胴部に屈曲しない小さな底部がつく。口縁部は直立し、口端付近でゆるやかに内弯。口端は面取りした後指頭圧痕を加える。下胴部は擦痕様の浅い斜方向条痕、上胴部は二枚貝腹縁による单斜方向条痕を施す。内面はナデ調整で、下胴部ににこげ痕あり。

S Z51 深鉢形土器による單棺。

91 口径：——、器高：——、底径：6.2cm。(図版38)

深鉢A 1。口縁部欠く。ふくらみの少ない砲弾型の胴部に、屈曲する円盤状の底部がつく。底部穿孔あり。全面に二枚貝腹縁による单斜方向条痕を深く密に施す。内面はていねいなナデ調整。

S Z52 壱形土器による單棺。

93 口径：34.8cm、器高：36.6cm、底径：7.2cm。(図版38)

壺D 2。口頸部は直立し、口縁部で肥厚し、大きく外に開く。口端は丸く仕上げ、直下に低突帯がめぐる。胴部は丸味の少ない砲弾型で、胴中央部から急激に絞られる。底部は屈曲せず、穿孔あり。全面に縱方向擦痕調整を施した後、口頸部は擦痕を横方向にナデ消し、胴部と区分。ナデ消しの幅は狭い。内面はナデ調整である。

94 口径：37.0cm、器高：——、底径：——。(図版38)

深鉢A 1。口縁部のみ。93と同じ面で検出したが、S Z52に関連するかどうかは不明。口縁部はゆるやかに内弯し、口端は面取り、胴部は二枚貝腹縁による单斜方向条痕を施す。口端直下は条痕を幅狭くナデ消す。内面はナデ調整。

S Z53 深鉢形土器の棺身に、深鉢形土器の上半部で蓋。

73 口径：38.0cm、器高：——、底径：——。(図版35)

深鉢A 1。底部欠く。胴部は釣鐘型でゆるやかに内弯し、口縁部は内弯してから外に聞く。口端は面取りし、余った粘土が外へはみ出し突帯様のふくらみを持つ。二枚貝腹縁による单斜方向条痕を全面に施すが、口縫直下では条痕を横方向にナデ消す。内面は先の平な板状器具による幅広の削りを、下胴部では継方向、上胴部では横方向に施す。

72 口径：36.0cm、器高：——、底径：——。(図版35)

深鉢B 2。底部欠く。胴部は丸味の強い釣鐘型で、口縁部は短く直立する。口端は丸い仕上げ。全面に斜方向擦痕を施す。口縫直下では擦痕を幅狭くナデ消す。内面はナデ調整。

S Z54 深鉢形土器2個体による合口棺。

76 口径：44.9cm、器高：——、底径：——。(図版36)

深鉢A 1。底部欠く。胴部はゆるやかに内弯し、口縁部で直立する。口端は弱く面取りする。二枚貝腹縁による单斜方向条痕を全面に施す。全体に条痕のつきは浅い。胴中央部にスス付着。内面はナデ調整。

78 口径：37.7cm、器高：——、底径：——。(図版36)

深鉢A 1。底部欠く。大きく内弯する胴部に直立する口縁部がつく。口端は面取り。二枚貝腹縁による浅い单斜方向条痕を施す。内面はナデ調整。

S Z55 壺形土器の棺身に壺形土器の上胴部が被る。

95 口径：26.0cm、器高：(55.9) cm、底径：7.0cm、最大腹径：44.4cm。(図版38)

壺H。口預部は円筒状で、口縁部はゆるやかに外反する。口端は面取りした後、指頭押圧を施す。肩部は強く張り、倒卵型の胴部に屈曲する底部がつく。最大径は胴上部に位置。全面に二枚貝腹縁による条痕を深く施す。胴部は斜方向、肩部は角度の浅い斜方向、口預部は横方向を主体とするが、乱れがちで所々格子目状に交差する。内面はていねいなナデ調整。

92 口径：30.2cm、器高：——、底径：——、最大腹径：34.5cm。(図版38)

壺D 3。下胴部を欠く。胴部は丸味の強い倒卵型で、口預部は肥厚外反する。口端は丸く仕上げ、直下2cmに断面半円形の素窓突がめぐる。全面に斜方向擦痕を施した後、口預部擦痕を横方向にナデ消し、胴部と区分。内面はナデ調整の上から密度の薄い粗い条痕を施す。

S Z56 壺形土器の棺身に、鉢形土器が入る。

81 口径：36.8cm、器高：(41.6)cm、底径：6.4cm。(図版36)

壺D 1。口預部は内弯し、口縁部で肥厚外反する。口端は隅丸形。胴部は丸味の少ない倒卵型で、屈曲しない底部がつく。底部穿孔。胴部最大径は口径にはば等しい。全面に植物茎葉による浅い斜方向条痕を施す。口預部は条痕を幅広く横方向にナデ消し、胴部と区分。内面はていねいなナデ調整。

79 口径：32.9cm、器高：——、底径：——。(図版36)

鉢A 2。楕型。口端は斜め内側に向け面取り。調整は磨滅が著しく不明瞭だが、擦痕調整と思われる。胎土は砂質が強い。内面はナデ調整である。

S Z57 深鉢形土器による単棺。

80 口径：34.8cm、器高：——、底径：6.4cm。(図版36)

深鉢A 1。下胴部欠く。丸味のない釣鐘型の胴部に突出する底部がつく。口端は面取り。底部穿孔。全面に半截竹管による単刷方向条痕を施す。内面は斜方向ナデ調整。

S Z 58 変形土器による单棺。

77 口径：32.6cm、器高：——、底径：——。(図版36)

甕F 1。底部を欠く。口頭部は肥厚外反。口端は面取りした後、半截竹管による押引を施す。胴部は丸味を持つ倒卵型で、最大径は口径にはほぼ等しい。幅広の半截竹管による縦羽状条痕を施す。口頭部内面は横方向刷毛目調整。胴部内面はナデ調整で、下胴部ににこげ痕あり。

S Z 59 深鉢形土器2個体による合口棺。

82 口径：44.5cm、器高：

45.7cm、底径：16.3cm。(図版37)

深鉢C。底部から内弯することなく直線的に開き、口縁部で短く直立する。口端は弱い面取り。表裏とも粘土繊の繙目が残る。外面はミガキ系の斜方向擦痕を施す。内面はていねいなナデ調整。

83 口径：32.8cm、器高：

——、底径：5.8cm。(第34図)

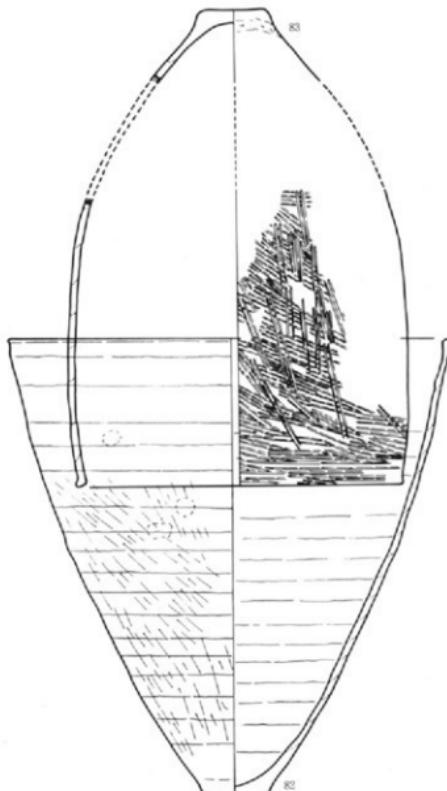
深鉢A 2。細長い砲弾型の胴部に、ゆるやかに弯曲する底部がつく。口縁は内弯する。口端は面取りし、中央が沈線状にくぼむ。先丸の半截竹管系の原体で、胴部は斜方向、口縁部は横方向の条痕を施す。更にその上から同じ原体による縦方向の刻みを加える。内面は粗いナデ調整。

S Z 60 深鉢形土器による单棺。

88 口径：34.2cm、器高：

39.6cm、底径：6.0cm。(図版37)

深鉢A 2。丸味の強い釣鐘型の胴部に、大きく屈曲する底部がつく。口縁部は内弯し、



第34図 S Z 59想定図 (1:5)

口端は中央部が沈線状にくぼむ面取り、歪みが著しく口縁は椭円形。胴部は半截竹管系の原体による横方向条痕を施し、底部は斜方向のヘラ削り。内面はナデ調整で下胴部ににこげ痕あり。

S Z61 深鉢形土器の柄身に鉢形土器が組む。

85 口径：39.0cm、器高：——、底径：——。(図版37)

深鉢B 2。下胴部欠く。胴部は内弯し、口縁部は肥厚直立する。口端は丸い仕上げ、器面には植物茎葉を原体とする浅い斜方向条痕を施す。内面はていねいなナデ調整。

84 口径：——、器高：——、底径：——。(図版37)

鉢A 3。口端と底部を欠く。椀型。上胴部にヘラによる1条の沈線めぐる。内外面ともていねいなミガキ調整で、色調は黒色である。下胴部外面にスヌ付着。

S Z62 壺形土器の柄身に、深鉢形土器の底部で蓋。

89 口径：19.6cm、器高：37.9cm、底径：6.4cm、最大腹径：29.6cm。(図版37)

壺D 1。赤褐色低空帶ミガキ系の土器。口頸部は内弯し、口縁部で大きく外反する。口端は丸い仕上げで、直下に退化した低い空帶がめぐる。口頸部中央にはヘラ描きの線刻を施す。肩部は不明瞭だがかすかな棱がめぐる。胴部は倒卵型で屈曲しない底部がつく。最大径は胴上部に位置。全面に斜方向のミガキ調整を施す。肩部より上はミガキ痕を横方向にナデ消し胴部と区分。内面はナデ調整。蓋は底径8cm。器面は擦痕調整を施す。

S Z63 壺形土器の下胴部を桟身とし、壺形土器の底部が被る。

96 口径：——、器高：——、底径：7.8cm。(図版39)

壺F。口頸部・上胴部を欠く。丸味のある下胴部に屈曲する底部がつく。幅の広い半截竹管による縱羽状条痕を施す。内面はていねいなナデ調整。

97 口径：——、器高：——、底径：6.9cm。(図版39)

壺F。96に比し丸味のない下胴部に、屈曲する上げ底の底部がつく。底部穿孔。器面は半截竹管による縱羽状条痕を施す。整一性がなく乱れた羽状をなす。条痕は深くしっかりと刻む。内面はナデ調整。

S Z64 壺形土器の桟身に深鉢形土器の底部で蓋。

103 口径：29.8cm、器高：——、底径：——、最大腹径：38.4cm。(図版39)

壺E 2。下胴部欠く。赤褐色ミガキ系の土器。口頸部は内弯し、口端は丸い仕上げ。胴部は酒樽型で、最大径は胴部中位にある。口頸部と胴部の境は不明瞭。器面は斜方向のミガキ調整で、口頸部はミガキ痕を横方向にナデ消し胴部と区分。粘土紐の縱目残る。内面は砂粒を沈めず。粗いナデ調整。

101 口径：——、器高：——、底径：8.0cm。(図版39)

壺J。椀型の下胴部に円盤状の底部がつく。底部穿孔。半截竹管による横方向条痕を施す。内面は粗いナデ仕上げで、にこげ痕あり。

S Z65 深鉢形土器による単柵。

98 口径：——、器高：——、底径：——。(図版39)

深鉢A 1。口端と下胴部を欠く。胴部はゆるやかに内弯する。二枚貝腹縁による横方向条痕を施す。内面はナデ調整。

S Z66 口頸部を欠く壺形土器に、深鉢形土器の口縁部で蓋。

105 口径：——、器高：——、底径：——、最大腹径：40.2cm。(図版40)

壺G 2。口頸部・下胴部を欠く。肩部はナデ肩で、胴部との境は不明瞭。胴部は倒卵型。胴部外面は斜方向・肩部は横方向擦痕を施す。内面は砂粒を沈めず、ナデ調整。

104 口径：24.9cm、器高：——、底径：——。(図版40)

深鉢B 1。口縁部のみ。口縁部は直立し、口端は丸い仕上げで、直下に突帯様のふくらみ残る。斜方向擦痕を施す。内面はナデ調整。

S Z67 壺形土器による単棺。

100 口径：——、器高：——、底径：6.1cm。(図版39)

壺F。口頸部・上胴部欠く。倒卵型の胴部に、屈曲する円盤状の底部がつく。胴部中位は縱羽状条痕、下胴部は斜方向条痕を施す。原体は半截竹管。内面はナデ調整で、下胴部ににこげ痕あり。

S Z68 壺形土器の棺身に、中型の壺形土器で蓋。

102 口径：24.8cm、器高：54.0cm、底径：7.5cm、最大腹径：39.2cm。(図版39)

壺D 2。赤褐色低突帯ミガキ系の土器。口頸部は大きく内弯し、口縁部で肥厚外反する。口端は丸い仕上げで、直下に退化した低い突帯がめぐる。肩部は強く張る。胴部は釣鐘型で、屈曲しない底部がつく。最大径は胴上部の屈曲部に位置。胴部外面は斜方向、肩部より上は横方向のミガキ様擦痕を施す。内面はナデ調整。

99 口径：31.4cm、器高：——、底径：——。(図版39)

壺C。底部を欠く。広口の口頸部は八字状に内弯し、口縁部は短く直立する。口端は面取り。胴部との境は不明瞭ながら稜をなす。胴部は円筒型。胴部外面は粗いミガキ調整で、口頸部はミガキ痕を横方向にナデ消す。内面はていねいなナデ調整。

S Z69 壺形土器による単棺。

86 口径：——、器高：——、底径：4.5cm、最大腹径：——。(図版37)

壺K。口頸部・上胴部を欠く。深い椀型の胴部にゆるやかに屈曲する上げ底状の底部がつく。器面は半截竹管系原体による横方向条痕を施す。内面はナデ調整。

S Z70 深鉢形土器による単棺。

110 口径：27.4cm、器高：43.0cm、底径：5.0cm。(図版40)

深鉢B 1。胴部は細長い長胴型で、屈曲しない底部がつく。口縁部は長く直立し、口端は丸い仕上げ、胴部外面は斜方向擦痕を施す。一単位を長く引きするのが特徴。内面は砂粒を沈めずナデ調整。下胴部ににこげ痕あり。

S Z71 深鉢形土器による単棺。

106 口径：37.6cm、器高：——、底径：——。(図版40)

深鉢A 1。底部欠く。胴部は弯曲の少ないコップ状で直線的に開く。口端は中央部がくぼむ強い面取り。下胴部は斜方向・上胴部は横方向に植物茎束による条痕を施す。内面はていねいなナデ調整。

S Z72 壺形土器と壺形土器による合口棺。

114 口径：24.0cm、器高：58.7cm、底径：6.2cm、最大腹径：42.9cm。(図版41)

壺G 1。口頸部はく字状に内傾し、口縁部は大きく外反する。口端は強く面取り。肩部はナデ肩で

胸部との境は不明瞭。上下に長い球形の胸部に、屈曲する円盤状の底部がつく。最大径は胸部中央に位置。全面に二枚貝腹縁による雜な斜方向条痕を施す。肩部より上は条痕を横方向にていねいにナデ消し、胸部と区分。内面は砂粒が多くザラつく。調整は不明。

112 口径：36.0cm、器高：——、底径：——。(図版41)

壺D 1。底部を欠く。口頸部はゆるやかに内弯し、口縁部で大きく肥厚外反する。口端は隅丸方形で、直下に退化した低い突帯がめぐる。胸部は丸味の少ない倒卵型で、胸部最大径は口径より小さい。全面に斜方向擦痕を施し、口頸部は擦痕を横方向にナデ消し、胸部と区分。内面はナデ調整。

S Z73 壺形土器による單棺。

108 口径：21.6cm、器高：34.0cm、底径：5.7cm、最大腹径：25.0cm。(図版40)

壺D 1。長い口頸部はゆるやかに内弯し、口縁部で肥厚外反する。口端は丸い仕上げ。胸部との境は不明瞭ながら接をなす。胸部は倒卵型で、屈曲しない底部がつく。胸部最大径は口径より大である。全面にミガキ様の斜方向擦痕を施し、口頸部は擦痕を横方向にナデ消し胸部と区分。内面はナデ調整。

S Z74 壺形土器の棺身に深鉢形土器の下胴部で蓋。

115 口径：23.2cm、器高：55.0cm、底径：7.8cm、最大腹径：34.0cm。(図版41)

壺G 2。口頸部はゆるやかに外反し、口端は丸い仕上げ、肩部はナデ肩で、胸部との境不明瞭。上下に細長い楕円球の胸部に、屈曲する厚い底部がつく。最大径は胸部中央に位置。底部は縱方向削り調整。胸部より上は二枚貝腹縁による縱方向条痕を施し、肩部・口頸部は条痕を横方向に幅広くナデ消し、胸部と区分。内面はナデ調整。

S Z75 壺形土器を棺身とし、壺形土器の底部で蓋。

118 口径：28.6cm、器高：71.8cm、底径：7.2cm、最大腹径：48.4cm。(図版42)

壺K。口頸部は円筒型をなし、口縁部で大きく外に開く。口端は面取りした後、半截竹管による押引文を施す。直下に棒状器具で押圧を加えた突帯がめぐる。肩部はやや張り、上下に長い球形の胸部がつく。最大径は胸部上部やや上に位置。底部は弯曲し上げ底である。器面には半截竹管による条痕を施す。底部は斜方向条痕の上から放射状に刻目を加え、下胴部は斜方向、中胴部は縱羽状、肩部は斜方向、口頸部は横方向の条痕を施す。施文は底部から口頸部にかけ下方から順に施される。内面はナデ調整。

116 口径：37.0cm、器高：——、底径：7.6cm。(図版42)

壺F 1。胸部欠く。口頸部は肥厚せず大きく外に開き、口端は隅丸方形。丸味のある倒卵型の胸部に、屈曲する底部がつく。底部は上げ底。器面は幅広の半截竹管による縱羽状条痕を深く刻む。口頸部内面は横方向刷毛目、下胴部はナデ調整である。

S Z76 深鉢形土器による單棺。

111 口径：——、器高：——、底径：——。(図版41)

深鉢B 1。口頸部、底部欠く。胸部は丸味の少ない砲弾型。器面には縱方向擦痕を施す。内面は砂粒を沈めず、ナデ調整。

S Z77 壺形土器による單棺。

119 口径：10.7cm、器高：35.6cm、底径：6.2cm、最大腹径：24.3cm。(図版42)

壺D 1。赤褐色ミガキ系の土器。長い口頸部は八字状に内傾し、口縁は内側に肥厚する。口端外面には突帯様のふくらみ残る。口頸部中央にはヘラによる線刻を施す。双葉もしくは、顔を表現すると思われるが、周囲が欠損しているため全体の構図は不明。肩部には断面三角形の著突帯がめぐる。突帯は器面調整をした後つける。胴部は倒卵型で、屈曲しない底部がつく。器面は斜ないし縱方向のミガキ調整である。内面は斜方向ナデ。

S Z 78 壺形土器による單棺。

113 口径：31.8cm、器高：——、底径：7.2cm、最大腹径：41.1cm。(図版41)

壺A。中胴部欠く。口頸部は幅の広い円筒状をなし直立する。波状をなす口端は強く面取りし、余った粘土がはみ出し突帯様のふくらみを持つ。口端内面直下にはヘラによる口縁平行沈線が1条めぐる。肩部との境はヘラ状器具で強くナデつけ明瞭な棱をなす。肩部は張り、倒卵型の胴部に屈曲する底部がつく。最大径は胴上部、肩部との境に位置する。下胴部は縱方向ヘラ削り、肩部は横方向擦痕、口頸部は横方向ナデ調整を施す。内面はていねいなナデ調整で黒色を呈す。

S Z 79 壺形土器の植身に、中型の壺形土器の下胴部で蓋。

109 口径：23.2cm、器高：——、底径：——、最大腹径：40.4cm。(図版40)

壺F。底部欠く。口頸部は八字状に大きく内傾し、口縁部で外に開く。口端は丸く仕上げ、余った粘土が外にはみ出し突帯様のふくらみを残す。胴部との境は不明瞭ながら稜をなす。胴部は丸味の強い倒卵型。最大径は胴上部に位置。全面に二枚貝腹縁による浅い条痕を、下胴部斜方向、上胴部横方向に施す。肩部より上は条痕をていねいにナデ消し、胴部と区分する。口端直下の1条の条痕は、突帯をつけるために消し残したものであろう。口頸部内面はヘラ削り、胴部はナデ調整。

107 口径：——、器高：——、底径：——、最大腹径：39.2cm。(図版40)

壺D 2。下胴部のみ残存。赤褐色低突帯ミガキ系の土器。外面は胴部斜方向、肩部横方向の擦痕風ミガキ調整。内面はていねいなナデ調整。

S Z 80 壺形土器による單棺。

121 口径：——、器高：——、底径：8.0cm、最大腹径：41.4cm。(図版43)

壺G 2。口頸部欠く。球形の胴部に屈曲する底部がつく。最大径は胴部中央に位置。器面は縱、斜方向擦痕を施すが方向は雜。内面はていねいなナデ調整。

S Z 81 壺形土器の下胴部のみ。

120 口径：——、器高：——、底径：5.8cm。(図版43)

壺C。直線的に閉じる下胴部に屈曲しない上げ底の底部がつく、器面は斜方向ミガキ調整。内面は粗いナデ調整。にこげ痕あり。

S Z 82 壺形土器の植身に、壺形土器の胴部で蓋。

124 口径：21.2cm、器高：52.5cm、底径：7.4cm、最大腹径：39.5cm。(図版43)

壺G 3。口頸部は八字状に内傾する。口端は丸い仕上げで、外にはみ出た粘土が突帯様のふくらみをなす。肩部はナデ肩で胴部との境は不明瞭。胴部は倒卵型で、ゆるやかに弯曲する底部がつく。最大径は胴上部に位置。胴部に円形の穿孔あり。二枚貝腹縁による条痕を全面に施す。下胴部は縱方向、上胴部は斜方向、肩部より上は横方向を主とするが概して雜である。口頸部は条痕を弱く横方向にナ

テ消す。内面はナデ調整。

123 口径：——、器高：——、底径：——、最大腹径：40.0cm。(図版43)

壺G 2。倒卵型の胴部のみ残存。器面は細かい縦方向擦痕を施す。内面はていねいなナデ調整で、下胴部ににこげ痕あり。

S Z 83 底部のみ残存。

122 口径：——、器高：——、底径：6.5cm。(図版43)

丸味のない下胴部に、屈曲する円盤状の底部がつく。器壁は磨滅著しく調整不明。内面はナデ調整で、朱の痕跡あり。

S Z 84 壺形土器の棺身に、壺形土器の上半部が被る。

132 口径：26.8cm、器高：——、底径：——。(図版44)

壺C。底部を欠く。口頸部はゆるやかに外反し、口端は丸い仕上げ、胴部との境はくびれをなすが不明瞭。胴部は倒卵型。胴部最大径は口径にはほぼ等しい。全面に斜方向を主とする擦痕を施すが、方向は雜。口頸部は擦痕を横方向にナデ消し胴部と区分。内面はナデ調整。

133 口径：32.4cm、器高：——、底径：——、最大腹径：37.2cm。(図版44)

壺D 3。下胴部欠く。口頸部は大きく内弯し、口端は隅丸形。胴部は球形である。口頸部との境は不明瞭。全面に斜方向擦痕調整を施すが方向は雜。口頸部は擦痕を横方向にナデ消して胴部と区分。内面は砂粒突出し、上から粗いナデを施す。

S Z 85 壺形土器による単棺。

127 口径：32.4cm、器高：——、底径：——、最大腹径：30.8cm。(図版44)

壺D 1。底部欠く。口頸部は肥厚外反し、口端は丸い仕上げで、直下に低い突帯がめぐる。胴部は倒卵型。下胴部は縱方向、上胴部より上は横方向の擦痕調整を施す。口頸部は擦痕を横方向にナデ消し胴部と区分。胴部は擦痕の上に横方向の単線の条痕を施す。内面はナデ調整。

S Z 86 壺形土器による単棺。

117 口径：30.5cm、器高：33.0cm、底径：5.7cm、最大腹径：30.8cm。(図版42)

壺B 2。口頸部は内弯し、口縁部で外反。口端は面取り。胴部との境はヘラで強くナデつけ明瞭な棱を形成する。胴部は倒卵型で、屈曲する底部がつく。全面に斜方向のミガキ調整。口頸部はミガキ痕を横方向にナデ消し胴部と区分。内面はナデ調整。

S Z 87 壺形土器の棺身に鉢形土器で蓋。

131 口径：——、器高：——、底径：——、最大腹径：44.0cm。(図版44)

壺G 2。口縁部と下胴部欠く。幅の広い円筒状の口頸部に球形の胴部がつく。最大径は胴部中央に位置。全面に植物茎束による斜方向条痕を施す。口頸部は条痕をナデ消し、胴部との境にあいまいな棱をつくる。内面は斜方向ナデ。

129 口径：32.8cm、器高：——、底径：——。(図版44)

鉢A 3。外來系土器。底部欠く。椀型を呈し口端は内側にはり出す。口端直下にヘラによる3条の横沈線を施し、その上に沈線を加えた眼鏡状突帯がめぐる。口端には沈線と三叉文を施す。外面はていねいなミガキ調整で、内面はナデ調整。

S Z88 深鉢形土器による单棺。

141 口径：27.8cm、器高：(41.1cm)、底径：4.7cm。(図版46)

深鉢A 2。胴部は縱に細長い砲弾型で、口縁部はゆるやかに肥厚外反する。口端は斜め内側に向面取り。底部はゆるやかに弯曲し穿孔あり。全面に細目の半截竹箒による横方向条痕がめぐる。内面は砂粒を留め、斜方向のナデ調整。

S Z89 壺形土器による单棺。

125 口径：——、器高：——、底径：7.3cm、最大腹径：44.5cm。(図版43)

壺G 2。口頸部を欠く。径の広い倒卵型の胴部に屈曲しない底部がつく。二枚貝腹縁による單斜方向条痕を施す。肩部は条痕を弱目にナデ消す。内面はていねいなナデ調整。

S Z90 壺形土器の棺身に、上半部を打ち欠いた深鉢形土器を入れ、大型の深鉢形土器を被せる。

137 口径：31.5cm、器高：62.6cm、底径：8.4cm、最大腹径：48.0cm。(図版45)

壺G 2。口頸部はゆるやかに内弯し、口縁部で大きく外に聞く。口端は面取りの後、指頭圧痕を連続して加える。肩部はナデ肩で胴部との境は不明瞭。胴部は幅の広い倒卵型で、屈曲する低い底部がつく。底部穿孔。最大径は胴上部に位置。全面に二枚貝腹縁による条痕を施す。胴部は斜方向、肩部は横方向主体で方向は雜。口頸部は条痕を横方向にナデ消し肩部以下と区分。内面はナデ調整で、下胴部に朱の痕跡あり。

135 口径：——、器高：——、底径：4.6cm。(図版45)

深鉢A。釣鐘型の胴部に大きく弯曲する小さな底部がつく。二枚貝腹縁による雜な方向の条痕を施す。土器表面がかなり乾燥してから調整したようで、表面をすべるような条痕となる。内面はていねいなナデ調整。

134 口径：33.9cm、器高：——、底径：——。(図版45)

深鉢A 1。底部を欠く。胴部は内弯し、口縁部もゆるやかに肥厚内弯する。口端は強く面取り。器面には二枚貝腹縁による單斜方向条痕を整然と施す。内面はていねいなナデ調整。

S Z91 壺形土器の棺身に、深鉢形土器の上半部を被せる。

130 口径：35.6cm、器高：——、底径：——、最大腹径：41.4cm。(図版44)

壺E 2。口頸部はゆるやかに内傾し、口縁部で肥厚直立する。口端は面取りの後、指頭押圧を連続して加える。指を立ててつけるため爪の跡がしっかり残る。口端直下は余った粘土がはみ出し低い突帶様のふくらみをなす。胴部は斜方向、口頸部は横方向の擦痕調整を施す。内面はていねいなナデ調整。

128 口径：36.0cm、器高：——、底径：——。(図版44)

深鉢C。下胴部欠く。ゆるやかに内弯する胴部に肥厚外反する口縁部が続く。口端は斜め内側に向面取り。直下は余りの粘土がはみ出し突帶様のふくらみを持つ。器面は横方向にミガキ調整した後、縱方向の擦痕を施す。内面は、横方向ミガキ調整。

S Z92 壺形土器の棺身に、中型の壺形土器の胴部で蓋。

138 口径：23.0cm、器高：57.7cm、底径：8.9cm、最大腹径：32.0cm。(図版45)

壺G 3。口頸部はゆるやかに内弯し、口縁部で大きく外反肥厚する。肩部はナデ肩で胴部との境不明瞭。胴部は超細身の長椭円球で、最大径は胴部中央やや上に位置。弯曲する底部は厚く径が大きい。

磨滅が著しく、調整痕は消えかかるが、二枚貝腹縁による粗雑な条痕を施す。口頸部は条痕を横方向に弱くナデ消す。内面は磨滅し調整不明。色調は黄白色で胎土は砂質が強くザラザラする。

136 口径：——、器高：——、底径：——、最大腹径：30.0cm。(図版45)

壺G 2。胴部は丸味の強い倒卵型。磨滅が著しく調整不明。内面はていねいなナデ調整を施す。

S Z93 深鉢形土器による単棺。

144 口径：——、器高：——、底径：8.6cm。(図版46)

深鉢A。下胴部のみ。倒卵型の胴部に、弯曲する底部がつく。二枚貝腹縁による縱方向条痕を施す。一つの単位を長く引きするのが特徴。底部は条痕を横方向にナデ消す。内面はナデ調整で、下胴部にこげ痕あり。

S Z94 上胴部を欠く壺形土器に、鉢形土器を被せる。

140 口径：——、器高：——、底径：8.1cm、最大腹径：44.0cm。(図版46)

壺D 2。胴部は球形で、屈曲する径の大きな底部がつく。最大径は胴部中央に位置。赤褐色低突帯ミガキ系に属し、胴部はミガキ風の斜方向擦痕を施す。方向は雜。内面はナデ調整。

139 口径：35.6cm、器高：——、底径：——。(図版46)

鉢A 3。外来系土器。底部を欠く。皿型。口縁部は肥厚し、外面に8条、内面に4条の横沈線を施す。内外面ともていねいなミガキ調整。口縁内外に朱の痕跡あり。

S Z95 壺形土器の下胴部のみ残存。

126 口径：——、器高：——、底径：8.0cm。(図版43)

壺C。下胴部は直線的に狭まり屈曲しない底部がつく。底部穿孔。外面は細かい斜方向ミガキ調整。内面はていねいなナデ調整。

S Z96 壺形土器による単棺。

146 口径：40.0cm、器高：41.3cm、底径：8.2cm、最大腹径≈口径。(図版47)

壺B 2。口頸部は幅広の円筒形でゆるやかに内弯し、口縁部で直立する。口端は丸く仕上げ、1cmほど下に貝殻による押圧を加えた突帶がめぐる。胴部との境は不明瞭ながらも接をなす。丸味のない釣鐘型の胴部に、強く屈曲する円盤状の底部がつく。全面に斜方向の擦痕を施すが、口頸部は擦痕を横方向にナデ消す。内面はていねいなナデ調整で、下胴部にこげ痕あり。

S Z97 壺形土器2個体の組み合わせ。

145 口径：30.0cm、器高：——、底径：——、最大腹径≈口径。(図版46)

壺E 1。底部を欠く。肥厚外反する口頸部に倒卵型の胴部がつく。植物茎束を原体とする条痕を、胴部縱方向、口頸部斜方向に施す。内面は砂粒を沈めず、ナデ調整。

143 口径：26.5cm、器高：——、底径：——、最大腹径<口径。(図版46)

壺D 2。口頸部はゆるやかに外反し、口縁は弱く面取り。調整は斜方向擦痕で、口頸部は横方向に擦痕をナデ消し、胴部と区分。内面はナデ調整。

S Z98 壺形土器による単棺。

147 口径：——、器高：——、底径：5.0cm、最大腹径：——。(図版47)

壺G 1。口頸部を欠く。肩部は張り、胴部との境は不明瞭。胴部は丸味の少ない倒卵型で、屈曲し

ない底部がつく。最大径は胴上部に位置。全面に斜方向擦痕を施すが、肩部より上は擦痕を横方向にナデ消し胴部と区分。内面はナデ調整。

S Z99 瓶形土器の下胴部のみ。

149 口径：——、器高：——、底径：5.5cm。(図版47)

甕C。椀型の下胴部に弯曲する底部がつく。斜方向のミガキ調整を施す。内面はていねいなナデ調整で、にこげ痕あり。

S Z100 深鉢形土器による單棺。

148 口径：42.0cm、器高：(45.0cm)、底径：4.6cm。(図版47)

深鉢A 2。丸味のある釣鐘型の胴部に屈曲のない小さな底部がつく。底部穿孔。口縁部は直立し、口端は斜め内側に向け面取り。中央が沈線状にくぼむ。半截竹管による横方向条痕を全面に施す。内面はていねいなナデ調整で、下胴部ににこげ痕あり。

S Z101 深鉢形土器による單棺。

142 口径：29.6cm、器高：——、底径：——。(図版46)

深鉢A 1。底部欠く。縦に細長い砲弾型の胴部に、内弯する口縁部がつく。口端は丸い仕上げで、余った粘土が外にはみ出す。二枚貝腹縁による横方向条痕を全面に施す。内面はナデ調整。

S Z102 口頭部を欠く壺形土器の單棺。

150 口径：——、器高：——、底径：8.7cm、最大腹径：39.6cm。(図版47)

壺H。肩部はナデ肩で胴部との境不明瞭。胴部は縦に細長い楕円球で、屈曲する低い底部がつく。底部は突出し、穿孔あり。半截竹管系の原体による条痕を、胴部斜方向、肩部横方向に施す。内面は剥離が顕著で調整は不明。

〔註〕

(1) 器種分類については、第V章。考察一「土器の分類」で詳しく述べる。

(2) 断らない限り、斜方向条痕（擦痕）は、右下から左上にかけて時計回りに施すものをいう。

(3) 横方向条痕（擦痕）は、右から左へ時計回りに、底部から口縁部の順で施すものをいう。

(4) 縦方向条痕（擦痕）は、底部から口縁部に向け時計回りに施すものをいう。

(5) 半截竹管ではないが、先を丸くしたヘラ状器具を2条1組にして半截竹管と同じように用いた原体を、ここでは、「半截竹管系」の原体と呼ぶことにする。

(6) 縦羽状条痕は、左下がりのものは口縁部から底部に向けて、左上がりのものは底部から口縁部に向けて、時計回りに波を描くような順で施される。

袋状土坑

S K332 89 A区中央北寄り。袋状を呈する土坑埋土中から出土。

突帯文系：157・158。口端やや下に素突帯がめぐる。器面はミガキ、ナデ調整。

擦痕系：152。口端に指頭による押圧。器面は縦方向擦痕調整。

条痕系：壺H（156）、壺K（159、161、162、166）、壺F（154、155、159、160、165）、底D（167）。162は先丸の半截竹管系原体で、縦羽状一横方向一波文と下から順に施文。赤褐色を呈する壺Kの肩部片である。165は刷毛目調整の上から半截竹管による横方向条痕を施す（F 2）。

浮線文系：164。口頸部は内弯し、口縁部で外に開く。2ヶ所穿孔。胴部は椀型。内外面ともていねいなミガキ調整。胴部文様帯の発達したDタイプの浮線文土器である<sup>(1)</sup>。

S K 334 89 A 区東側北寄り。袋状を呈する土坑の埋土中から出土した。

条痕系：深鉢A 1（168～170）、壺F（173）、底A（171）。

浮線文系：175、176。器面はていねいなミガキ調整で黒褐色を呈する。口頸部は欠くが、胴部文様帯の発達度・文様構成からDタイプに属するものと思われる。

S K 341 89 A 区中央。袋状を呈する土坑埋土中から出土。

擦痕系：178、179。深鉢B。

条痕系：壺K（182、184）、底D（183）<sup>(2)</sup>。182は口径20.7cmの中型壺形土器の口頸部。口頸部は内弯し、口縁部で大きく外反する。細い半截竹管による条痕を施す。横線一小文字の“u”字形を描く波文一横線一縦羽状条痕と下から順に施文。内面はナデ調整の上から、巻貝による刺突文・半截竹管による波文・縱沈線を施す。

S K 351 89 A 区中央。袋状を呈する土坑の埋土中から出土。

沈線系：187～189。189はヘラによる平行横線間に、短い斜線を刻む。小型の壺形土器片。

条痕系：深鉢A 2（185、186、190）、壺I（193）、壺J（192）、壺K（194、196～198）、底（199～202）。193：胎土は砂粒を多く含み白黄色を呈する。口端には貝殻による押圧を加え、上下に沈線状の強いナデを施することで強調された素突帯がめぐる。伊勢地方から美濃地方を中心に分布する広口の壺形土器（伊勢系）の口頸部である。197は口端に貝殻による刺突、口端直下にめぐる突帯には貝殻腹縁による押圧を加える。内面には半截竹管による刺突を加えた断面D字形の突帯がめぐる。

S K 352 89 A 区中央。袋状を呈する土坑の埋土中から出土。

縄文系：205、216。205は縄文帯を沈線で区分し、内面にはヘラによる2条の横沈線を施す。216は口頸部を欠く壺型土器で、胴部最大径27.0cm。器面はていねいなミガキ調整を施し、暗灰黄色を呈する。肩部全面に縄文を施した後に、退化し直線的に表現された蕨手状の沈線（原体はヘラ）をめぐらす。

浅鉢B：213。器面は内外面ともミガキ調整。内面に扁平な素突帯がめぐる。

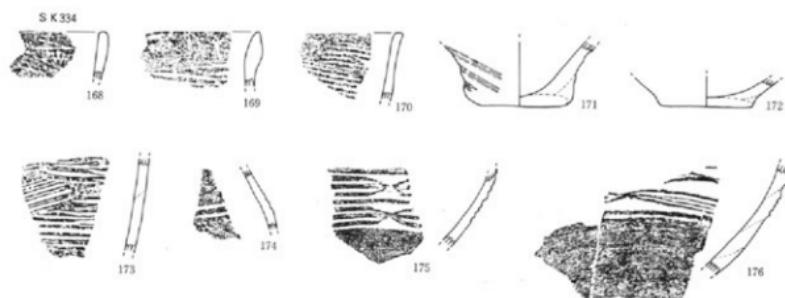
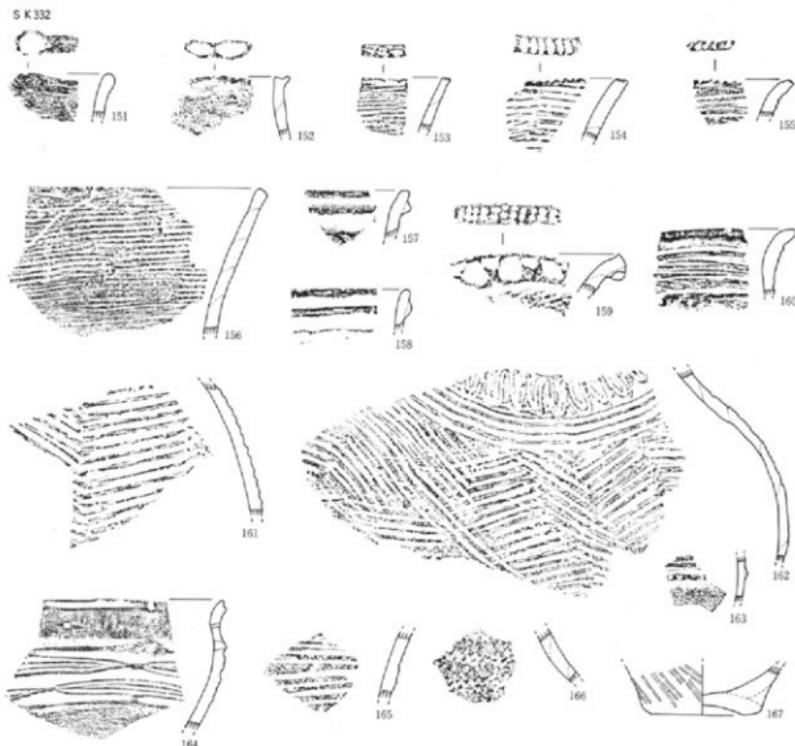
条痕系：深鉢A 2（209）、壺F（208、212）、壺K（207、210、211）、底部（214、215）。209は口端にヘラによる沈線を施す。208は外面に半截竹管による粗雑な縦羽状条痕、口端から口頸部内面にかけて貝殻による縦方向の刻みを施す。壺F 2。212は半截竹管による整然とした縦羽状条痕を施す。

壺F 1。207は膨みの少ない肩部に桶状器具による波文を2段、胴部に細い半截竹管による乱雑な縦羽状条痕を施す。内面には粘土紐の継目がのこる。

215は縦方向の刷毛目を施した速賀川系の底部C。

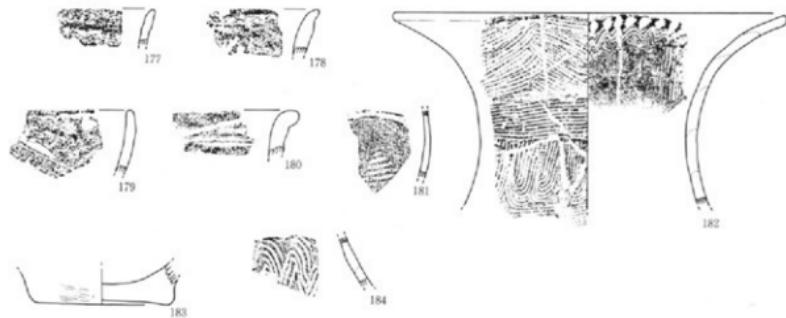
S K 348 89 A 区中央。袋状を呈する土坑の埋土中から出土。

浅鉢B：221。器面は内外ともミガキ調整を施し、口縁部に先丸のヘラによる平行沈線を3条めぐらす。胎土は緻密で黒褐色を呈する。

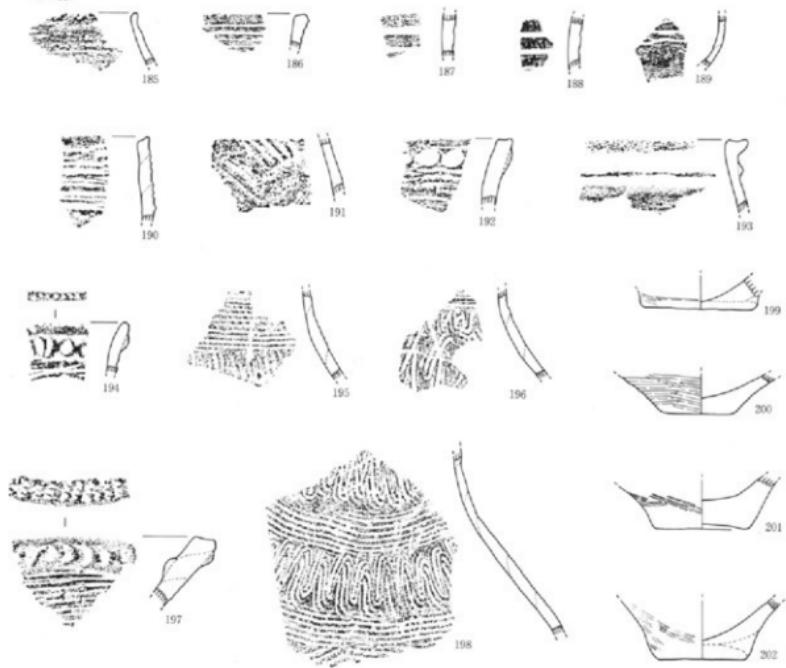


第35回 S K 332、334出土遺物実測図 (1 : 3)

S K 341

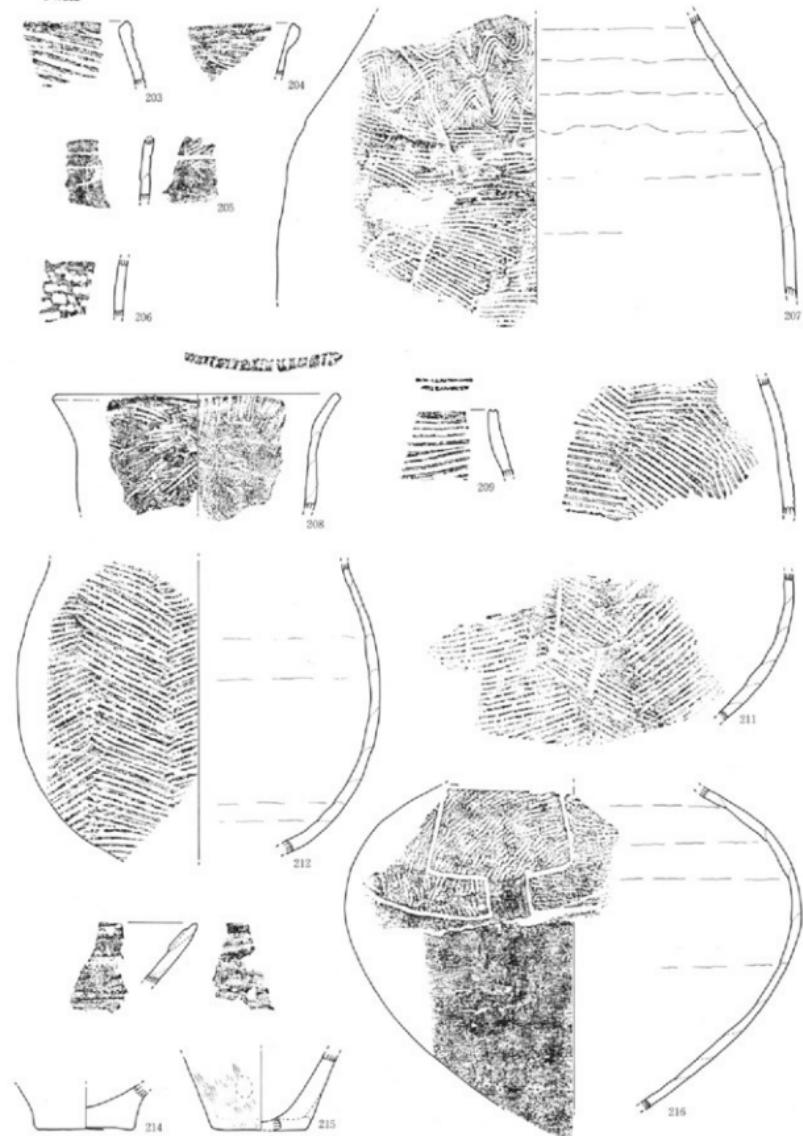


S K 351



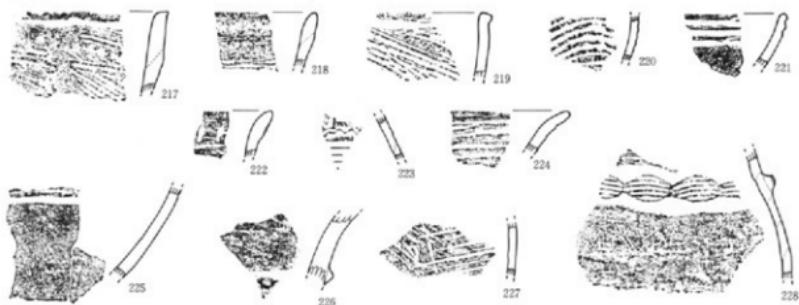
第36図 SK 341、351出土遺物実測図 (1 : 3)

S K 352

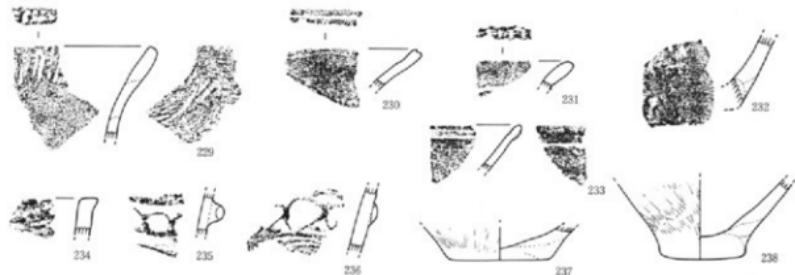


第37圖 S K 352 出土遺物實測圖 (1 : 3)

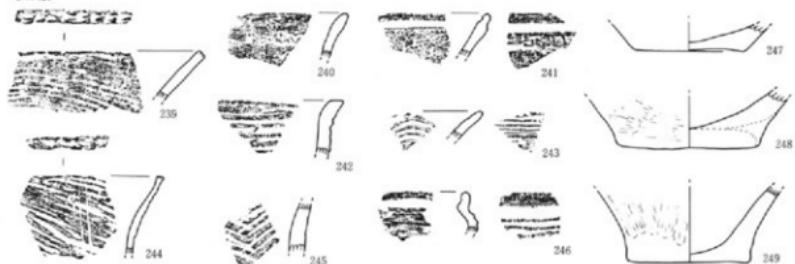
## S K 348



## S K 354



## S K 431



第38図 SK 348、354、431出土遺物実測図 (1:3)

条痕系：深鉢A 1 (218)、深鉢A 2 (217, 219)、壺F (224, 227)、壺I (228)。228は伊勢系の広口壺形土器。肩部に貝殻による押圧を加えた太い突帯がめぐる。肩部はミガキ、胸部は擦痕調整。

225は浮線文系鉢の下肩部、226は遠賀川系の壺形土器の口頸部である。

S K 354 89 A 区中央やや東寄り。袋状を呈する土坑の埋土中から出土。

浅鉢B : 233。内外面ともにミガキ調整。外面口端直下に低い突帯、内面に半截竹管による1条の横沈線を施す。色調は茶黄色。

条痕系：壺F (229, 231)、壺J (235, 236)、深鉢A 1 (234)。底 (237, 238)。229は口端に半截竹管による刺突、外面に斜方向条痕、内面に縱方向の短い沈線を施す。壺F 2。

遠賀川系：230、232。230は口端にヘラによる沈線を施した壺形土器の口頸部。内外面ともていねいなミガキ調整で明橙色を呈する。

S K 431 89 A 区東端。袋状を呈する土坑の埋土中から出土。

浅鉢B : 241。内外面ともミガキ調整。先丸の太いヘラによる1条の横沈線を施す。

浮線文系：246。内外面ともていねいなミガキ調整を施した鉢形土器。口頸部は内弯し、口端で短く直立する。頸部文様帶が沈線状で細く、肩部文様帶が発達した浮線文系Bである。内面には1条の横沈線を施す。

条痕系：壺F (239, 242, 244, 245)、壺K (243)。底部 (247~249)。244は半截竹管による斜方向条痕の上から縱方向の沈線を施す。口端は半截竹管による長目の押引。243は内面に連弧文を施す。

(註)

(1) 石川日出志「中部地方以西の縄文時代晩期浮線文土器」『信濃』37-4 1985 浮線文土器の分類

A-Dは上記論文に準拠する。

(2) 底部の分類は検出土器「底部」を参照のこと。

口縁部 検出の際に出土したもの。

突帯文系：突帯に貝殻や半截竹管などで押圧を加えたものと素突帯のものがある。

・貝殻による押圧を加えたもの (250~254, 294)。突帯は口端やや下に位置し、器面はナデ調整を施すものが多い。251は砂粒の多い白黄色を呈する伊勢系の土器。

・半截竹管による押圧、押引を加えたもの (283, 284, 287, 288, 291, 296)。器面はナデ調整。突帯は口端やや下につくものが多く、直下につくもの (296) もある。

・ヘラによる刻みを加えたもの (285)。低い突帯をヘラで縱方向に刻む。器面はナデ調整。

・ヘラによる押圧を加えたもの (287, 288)。ヘラをあて右に強く押圧するため“D”字形を呈する。突帯は口端やや下につく。器面はナデ調整を施す。

・指頭による押圧を加えたもの (284, 289, 290)。突帯は口端から2cmほど下、もしくは口端直下につく。器面はナデ調整で、290は内面にヘラによる1条の横沈線を施す。

・素突帯のもの (282, 292, 295, 297~307)。突帯は口端やや下につくものが多く、口端から1.5~2.0cm下につくものもある。口頸部は内弯し、口縁部が直立もしくは外反する壺形土器が主である。肩部が棱をなすものも多い。279~281は伊勢型の壺Iの破片である。突帯は口端から2.0cmほど下につき、

上下を沈線状に深くナデすることで突帯を強調している。

条痕系：半截竹管による押圧・押引を加えたものと素突帯のものがある。

・半截竹管による押圧・押引を加えたもの（282、292、295、297、307）。突帯は口端直下もしくはやや下に位置する。器面は二枚貝腹縁、植物茎束による横方向もしくは斜方向条痕を施す。

・素突帯のもの（274～278）。突帯は口端やや下に位置。器面は二枚貝腹縁、植物茎束による横方向条痕を施す。上からナデ消しを施したもの（276、277）もある。

壺J：太い突帯に押圧を加える。

貝殻による押圧を加えたもの（255、256）。突帯は口端直下に位置。口端には半截竹管による押引を施す。器面は二枚貝腹縁による横方向条痕。内面はナデ調整。

指頂による押圧を加えたもの（308～317）。突帯は口縁直下に位置するものと、口端から1.5～2.0cmのやや離れた位置につけるものがある。器面は半截竹管（系）の原体で横方向の条痕を施す。口端は強く面取りされたものが多い。315、316はヘラによる沈線、317は貝殻による刻みを口端に加える。

壺K：319～337。大きく外反する厚い口縁部を持ち、口端直下に押圧を加えた太い突帯を施した大型のものと、突帯を持たない中型のものがある。施文はバラエティに富む。口端には半截竹管による押引、押圧、沈線を加えたものが多い。器面には半截竹管（系）の原体による横方向もしくは櫛羽状条痕を施す。329、330、332、335、337は上から櫛の沈線を加える。波文（333）、退化した波文（332）、連弧文（334、335）、櫛沈線（336）、竹管による刺突を加えた突帯と波線状に退化した波文（337）などの紋様を内面に施すものも多い。

底部 検出の際出土した土器の底部は大きく6つに分類できる。

A類：底面が外に突出するもの。

B類：短く直立してから外へ屈曲するもの。

C類：屈曲せず直線的に立ち上がるもの。

D類：ゆるやかに弯曲するもの。

E類：底面を指先で抉り、上げ底状を呈するもの。

F類：高台状の脚部を持つもの。

A類（339～348、351、373）。B類（350、352、355～357、376、377）。C類（359～372、386、393、394）。D類（349、353、354、358、374、375、378～383）。E類（384、385、387～389）。F類（396）。

波文を施す大型壺の肩部 検出の際出土した壺Kの肩部片である。波文の施し方はバラエティに富む。原体は半截竹管もしくは櫛状器具である。大きな波高を描く波形の典型的なもの（400、405、411）から、退化し連弧文風（397、407、408）、小文字の“u”字状（413）のものなどがある。2段、3段と複数重ねるものも多い。413、414は外反する口縁部に施されたものである。

壺形土器 検出の際出土した小型壺形土器の破片である。

壺A：415、416、口頸部は内傾し、肩部との境は段をなす。肩部は大きく張る。内外面ともていねい

なミガキ調整で光沢がある。胎土は緻密で色調は黒褐色である。419、422、423もA類の可能性がある。422の口頸部にはヘラ描きの線刻が施され、面取りした口端直下には先丸のヘラによる刺突を加えた突帯がめぐる。

417、420、421は小型の長頸壺である。417は先丸の棒状器具による刺突文と横方向沈線（半截竹管）を施す。420は半截竹管による縦杉文と沈線を施す。

#### 浅鉢形土器 検出の際に出土した浅鉢形土器である。

A類：“く”字形に屈曲するもの（426～429、431～435）。口頸部は内傾してから短く直立する。内外面ともミガキ調整。内面にヘラによる1条の沈線がめぐるもの多い。

B類：皿型（436～449）。器面は内外面ともミガキ調整のものが多い。先丸のヘラにより内外面とも1～3条の平行横線を施す。446は沈線上に瘤状突起を持つ。

C類：強く内弯するもの（451、452、455～458）。内外面ともていねいなミガキ調整。内面には1条の横沈線、外面は数条の沈線と瘤状突起を持つ。

D類：口頸部が外反し、胴部との境は棱をなすもの（459～463）。460、463は内外面ともていねいなミガキ調整で、口縁部は波状をなす。西日本系の浅鉢形土器と思われる。

#### 鉢形土器 検出の際に出土した鉢である。

椀型。内外面ともミガキ調整。464は擦痕調整。口端に山型突起をもつもの（467）、内面に太い沈線がめぐるもの（468）がある。

#### 工字文・浮線文系の土器 検出の際に出土したものである。以下の4類に分類する。

A類：480。口頸部は内傾し短く立ち上がる。肩部との境は棱をなす。頸部無文帶が広く、肩部文様帶と分離している。

B類：488。口頸部は内弯し、口縁部で短く直立する、頸部無文帶が沈線化する。

C類：椀型（469～475、477）。肩部文様帶がなくなり、胴部文様帶が目立つ。

D類：486、492～495。口頸部は内弯もしくは直立し、口縁部で外反する。肩部は棱をなす。頸部無文帶が広く、胴部文様帶が発達する。

#### 遠賀川系の土器 検出の際に出土した遠賀川系の土器片である。

甕：497、498、500、501。口縁部は大きく外反する。頸部にヘラによる数条の平行沈線を施す、497は、口径30.6cm。斜方向の刷毛目調整の上から、ヘラによる7条の平行横線を施す。器面にはスス付着。

壺：502～518。口頸部は大きく外に開く。肩部はナデ肩で胴部との境不明瞭。胴部は丸味を持ってふくらみ、最大径は胴下部に位置。頸部のくびれ部または肩部にヘラによる数条の横沈線をめぐらす。口径は18～20cm、最大径は22～23cmほどである。508は口頸部を欠くが、頸部にヘラによる4条の平行横線を施す。器面は斜方向のミガキ調整である。509は肩部に削出し突帯を4条施す。517は胴部の屈曲部に数条の沈線を施す。

**縄文を有する土器** 検出の際出土した縄文を施した土器の破片である。524～560、537は壺形土器の口頸部から肩部にかけての破片である。全面に条痕を施した後、口頸部は磨削し帯をつくり、肩部には先丸の太いヘラで三叉文と横沈線を組み合わせた文様を施している。560はていねいにミガキ調整を施した北陸系の鉢形土器である。

**その他の土器** 以上あげた土器以外のものを図版58に集約した。563、580～584は晩期前半を思わせる波状口縁の深鉢。573は伊川津遺跡第Ⅲ層出土土器<sup>(1)</sup>に典型的な波状口縁深鉢。567～569、574は縁帶文系。589、590、595、598、599は櫛状器具による波文を施したもの。605は注口土器の注口部である。

**土偶** 606～619。計16点の土偶が検出の際に出土した。内分けは頭部5点、胴部3点、腕部3点、脚部5点である。606は具象的な頭部片で、眉、眼、耳、口の表現あり。鼻は先端欠く。頬から耳の後ろにかけ細いヘラによる沈線がめぐる。608、610も具象的頭部片。607は鼻と耳のみ表現。咽から鼻にかけ細い穴を通している。609は突出する顔面部が欠損した後頭部分と思われる。611、612は腕。612は手首、指まで沈線で表現。613～615までは胴部片。613は右上半身で、肩と乳房の表現が写実的である。614は腰部に細いヘラによる横沈線と縦の刻みで腰帯を思わせる表現をしている。616は下腹部にヘラによる横線を施し、脚付根に細い串を刺し穴をあけている。617～619は脚部片。618は上部内外側面に刺突文列あり。617は脚上部が円盤状に突出し、頂部に串による刺突文。股間ににはヘラによる“V”字形の刻みを表現。

**土製品** 621、623、624は大阪府の長原遺跡<sup>(2)</sup>等で出土している環状土製品である。器面はミガキ調整である。断面形は丸もしくは隅丸三角形である。623は外環径9.3cm、内環径6.6cm。環径2.7cmである。620は扁平卵型のプローチを思わせる土製品である。器面はナデ調整。頂部穿孔（穴径0.9cm）。622は扁平な長円形の土製品。中央部に円筒状（径0.9cm）の穴を通す。器面は砂粒が多く露出し調整は難である。植物茎状の原体で縦の沈線を引き、その上から十字に交差する沈線、横の区画に弧沈線を配している。

〔註〕

(1)『伊川津遺跡』源美町教育委員会 1987

(2)『長原遺跡発掘調査報告Ⅲ』大阪市文化財協会 1983

## 2. 石器

### (1) はじめに

#### A. 資料の性格

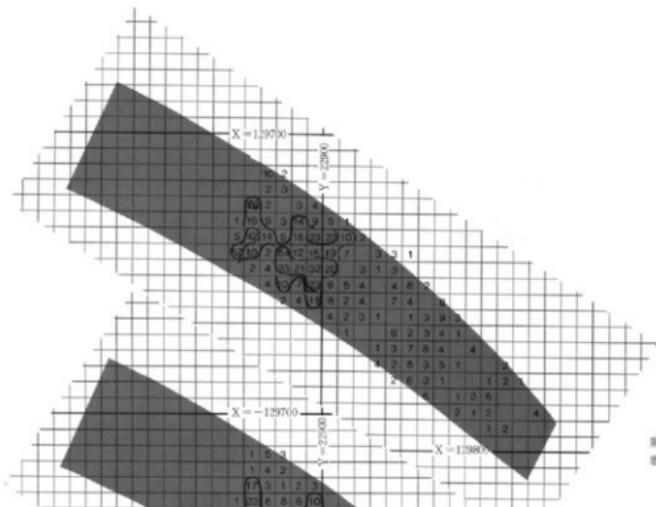
出土状況 本遺跡においては、縄文時代晚期の地表面および包含層はほとんど遺存していない。本来埋置されたはずの土器棺でさえ上部が削平されているのだから、それより上にあったはずの地表面が残存している可能性は極めて低い。

石器の多くは中世以降の遺構あるいは包含層から出土した。けれども、ほとんどの石器は、形態・製作技法から考えて縄文時代に属するものであることはほぼ間違いないと考える。もちろん、砥石など後世のものもあり、そうしたものは明らかに区別できだし、抽出は可能でもあった。ところが偏平な円礫などはそれらすべてを縄文時代の石器とするには躊躇せざるをえない。なんの変哲もない偏平な円礫が麻生田大橋遺跡の一時期を成している中世集落の遺物であることの可能性無きとしないからである。また、磨製石斧の未成品などのように敲打痕を残す場合はそれがほぼ当時のものと考えられるけれども、不定形な場合は中世の叩き石であるとも限らない。

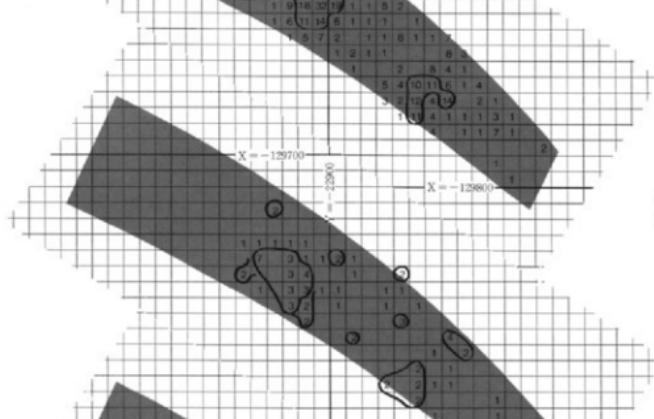
以上のように後世の作用を強く受けている石器であることを承知で、それぞれの種別の出土分布図を作成してみた。石器が原位置になく移動したことはほぼ間違いないとしても、その移動距離が石器の分布状態を全く無意味にするかどうかは別問題である。移動を考慮したうえで全体の傾向を見ることは無駄ではないと考える。

石器全体の傾向として、分布はⅦG区東部 ( $Y=22700$  ライン以西) に集中する。磨製石斧・打製石斧など点数の多い石器は全体に分散するが、それでも  $Y=22700$  ライン周辺での出土頻度は高い。石棒・多頭石斧などの特殊品では幾つか集中する点があり、他とは様相が異なる。未成品も分散するので副葬ということにはならないにしても、注意する必要があるかもしれない。ところで、分布は  $Y=22700$  ライン周辺が漸く東へいくにしたがい淡くなっていくことと対照的に、西部では散漫な分布しか認められない。この点は、ⅦG区西部における旧地表の削平が関係すると考えられる。北西方向へと、低い段丘に移行していくので、石器の属すべき区域の存在が北西にあることを示唆している。

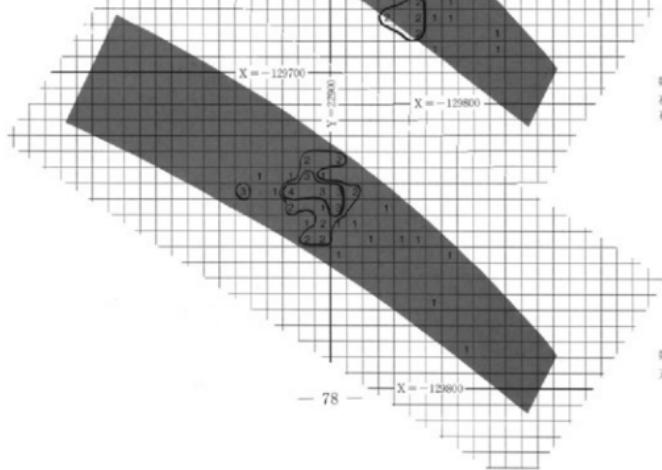
時期 問題は帰属時期であるが、縄文時代晚期末から弥生時代中期後半まで麻生田大橋遺跡は墓域であり、居住や生産活動に関わる地区ではない。したがって、石器のほとんどは土器棺群の形成以前である可能性が高いから、縄文時代晚期末以前ということになる。土器棺以外の出土土器からして、その時期は西之山式から五貫森式である可能性が高い。



第39图  
磨制石斧



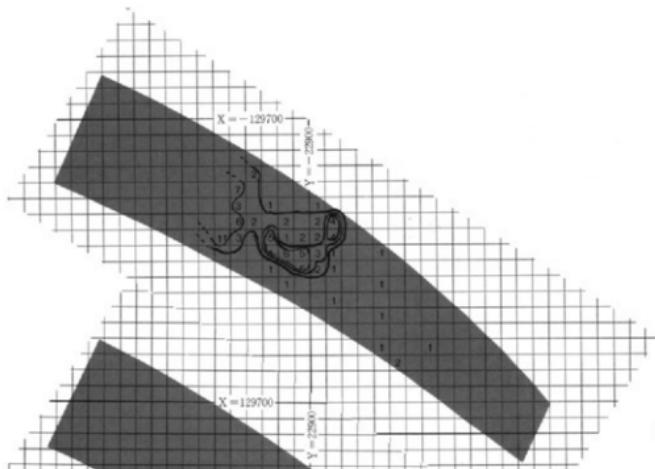
第40图  
打制石斧



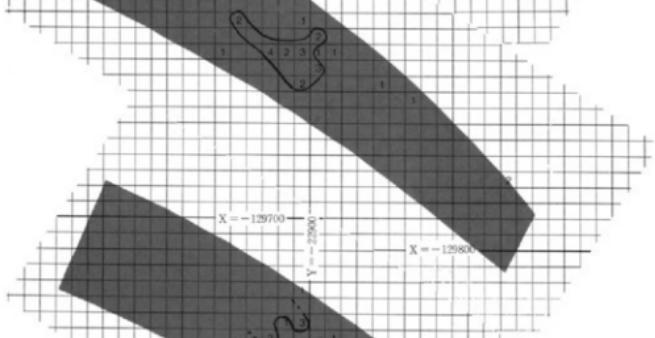
第41图  
石斧、石凿、多孔石斧  
石铲

第42图  
刀器

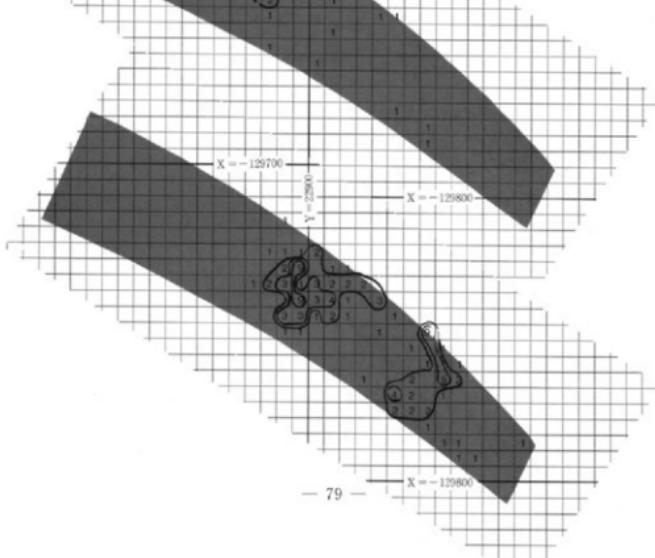
第43図  
四み石

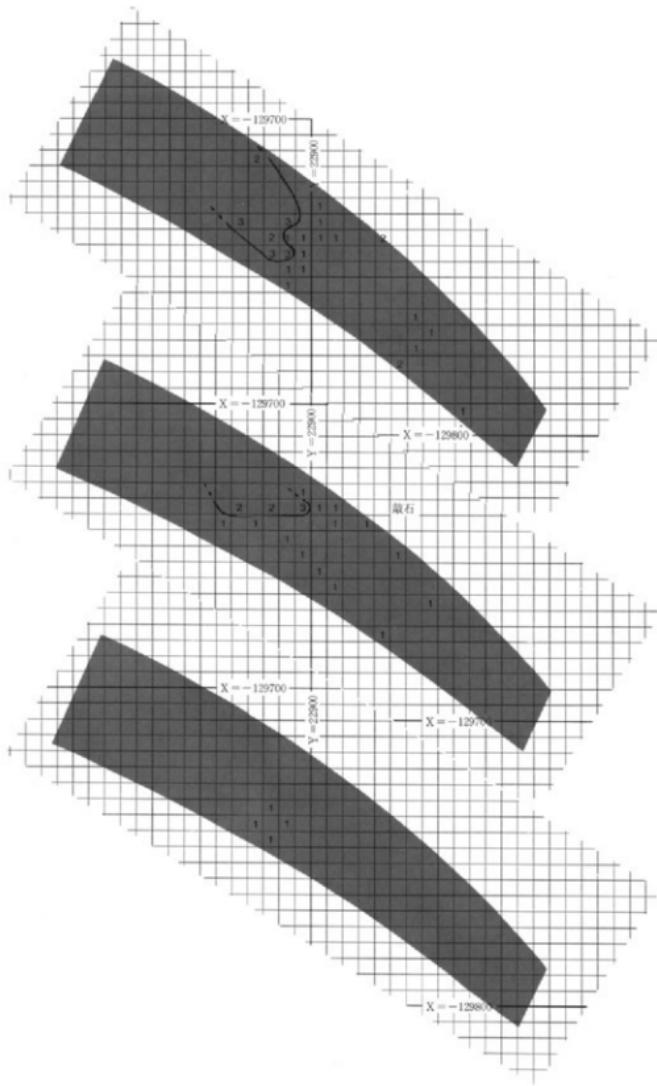


第44図  
多孔石・台石・石皿



第45図  
石庭





第47図  
石 (偏円)

第48図  
石 (球状)

第49図  
石 (棒状)

#### B. 石器についての記載と分類

石器は総数5000点以上出土している。このうち約3500点が「磨製石斧」関連および「打製石斧」関連である。それらの個別記載は事実上不可能なので、主要なものに限定して説明を加え、他は一覧表に示した。特徴の記述としての分類は、ミクロな使用痕分析ができるないので、基本的に形態分類とした。

(2) 磨製石斧関連 (図版60-65、写真図版118-120)

磨製石斧に関わることは、製品のほか各段階の未成品資料が若干存在する。製品の認定は刃部の有無によるので、製品・未成品の区分可能な資料は総数のうち645点であり決して多くないのが現状である。

A. 製品

製品は刃部で1548点を数える。

石器表面に痕跡として残された最終調整痕から読み取ることのできる製作技法によって、次の4種に区分できる。

I類・・・全面敲打成形で刃部のみ研磨するもの。

○出土点数は最も多い。

II類・・・全面研磨するもの。

○少ない。図版62-9は典型的な偏平片刃であり、弥生時代の石器であろう。同8は断面凸レンズ状を呈する両刃の偏平石斧である。側面は曲面をなしている。

III類・・・剥離痕を敲打で消すこと無くそのまま残し、研磨するもの。

a 身部と刃部を研磨するもの。

○II類の変形ともいえるが、図版62-10のような不定形なものがある。小形であるために敲打が加えられないであろう。

b 刃部のみ研磨するもの。

○身部のみでは打製石斧との区別が不可能で、刃部での識別にたよる以外にない技法。したがって数量化は難しい。図版63-5・10・11などは磨製石斧の範疇に入れて良いのか迷う資料である。

形態によって次の4種に区分できる。

A類・・・側縁は刃部に向かって幅を増す・・・頭部幅<刃部幅

1 刀部は直線的で身がバチ形を呈し偏平なもの。

○偏平石斧と呼べるもので、おそらく加工斧であろう。

2 曲刃で身は厚みがあり断面凸レンズ状を呈するもの。

○定型的な石斧。大形で重量もあり伐採斧であろう。刃部付近の研磨も図版60-11のように比較的広い範囲に及ぶものがある。これには基部を含めた上半部3分の1に、装着に伴うと考えられるツヤをもつ摩耗痕がある。

B類・・・側縁はほぼ平行する・・・・・・頭部幅=刃部幅=身幅

1 断面円形で指形を呈する細いもの。

○「丸のみ」形と呼べるもので、木製容器製作などのくりぬき工程などに使用する加工用石斧であ

ろう。敲打痕を残すものが多い。断面を丸くするために敲打による細部調整が施されているのである。

## 2 断面偏平のもの。

○偏平石斧と呼べるもので、曲刃は伐採用、直刃に近いものは加工用であろう。

○類・・・側線の弯曲が強く身が膨らむ・・・・ 頂部幅=刃部幅 < 身幅

## 1 断面凸レンズ状で曲刃をもつ。

○図版61-4・5は伐採用であろう。図版60-9は細身で加工用かもしれない。これは身部中ほどや上部で微妙に段を作つて上半部の方へ細くなっている。研磨もこの段以上には及んでいない。柄に装着（挿入）される部分であろう。

2 断面は厚い凸レンズ状で不定形。身の形状も自然面を残すものがあり不定形である。曲刃をもつ。

○刃部はかなり突出し幅も狭い。しかも重量がある。加工用と考えられるが、対象は大形品ではないか。

×類・・・一見打製石斧のようであるが、刃部には身に対して直角方向の研磨痕（擦痕）があり、打製石斧のそれが平行であるのとは異なる特徴を有するもの。

○上記Ⅲ b類に相当する。身は偏平で曲刃と直刃がある。片理の発達した石材もあって磨製石斧とは異なるものがある。他の磨製石斧の定形的特徴と比べて異様である。

## B. 未成品

未成品出土点数は刃部で630点である。頭部では判別でない。

未成品相互の差異から以下のように製作工程が復元できる。

工程1 棒状あるいは長楕円形の円礫を荒削り・剥離する。

○荒削りは原材採取地である豊川河川敷で行われた可能性がある。

工程2 敲打を加えて成形する。この段階で石斧の形状が決まる。

○剥離痕や著しい凹凸を残すものと、凹凸があまり無くわりあい製品に近い表面を呈するものがある。後者にはほとんど刃部の完成されているもの（図版64-7、写真図版120-5）もある。

工程3 刃部あるいは側面を研磨する。

## (3) 刃部を有する剥片石器（図版66、写真図版121）

刃部は、剥離によって生じた鋭い線辺をそのまま用いるものと、細部調整によって形成されたものとがある。使用による二次的な剥離は不明。

1はチャート製。2~5は一端の幅狭くなった部分に抉りが施されている。いわゆる石匙か。

6・7・9は「横刃形石器」に類似する。8は下刃を刃部とするが、後世に削られ钝くなっている。右側上下辺に対応する抉りが観察できる。10・11は尖頭器状である。8も含めて「石鎌」的である。

13は棒状の河原石から剥ぎ取った大形の剝片で、左半分に剥離が施されている。

14は下辺に刃部が形成され、左上辺に抉りをもち「有肩肩状石器」に類似している。15は円盤から剥ぎ取った貝殻状剝片を調整して製作している。16は下辺に刃部を形成している。左側縁と右側縁上部にわずかな抉りが観察できる。

17はとくに研磨面は確認できない。縫孔はないが、始状の平面で磨製石包丁に類似している。

#### (4) 石棒・石劍 (図版67、写真図版122)、岩版・多頭石斧・環状石斧・石冠 (図版68、写真図版122)

石棒は製品が多いなかで4が未成品のようである。図示した以外にも未成品が存在する。8・9は石劍であろう。図版68-1は石劍のミニチュアであろうか。

石冠は2つある。2はスタンプ状を呈し、全体に細かい敲打痕が観察できる。4は自転車競技用ヘルメット状で、側面は研磨されている。油脂分が付着し黒光りしている。

3は岩版で砂岩製。

6~8は多頭石斧の製品と未成品である。上下対象の2頭か。左右の突起は欠損しているわけではなく小さいただけのようである。

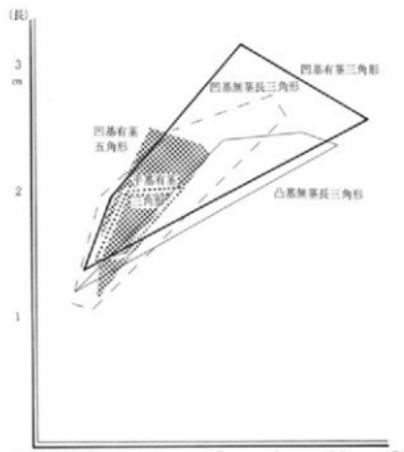
10~13は環状石斧の製品と未成品である。13は装着孔の敲打がすでに完了しているのに身は剥離痕を残したままである。10も側縁は凹凸の著しいままであり、製作工程として失敗しやすい装着孔をまず仕上げたのであろう。

#### (5) 石歛 (図版69、写真図版123)

無茎と有茎がある。無茎は三角形、長三角形、側縁の内弯する変形長三角形、五角形、不定形がある。基部は凹基が多い。緩く内弯するもの、強く内弯するものがあり、後者は逆刺が明瞭である。形態的には有茎であるが、茎が小さく矮小で痕跡的なものがある。

有茎は三角形、長三角形、五角形がある。五角形では側縁が外弯するもの、内弯するもの、直線的なものがある。凹基は各形態とも基部両側の大きな剥離が特徴的で、逆刺が明確に作られる。

有茎五角形は長さ2.5cm以下、重さ1.5g以下であり、弥生時代になって顕著になる大形化とは対照的である。



第50図 石歛の法量分布

#### (6) 錐 (図版69、写真図版123)

石鎚形はない。軸が長く装着するとおもわれるもの、指で摘んで使用するものとおもわれるものがある。写真図版7・図版25は砂岩製で側縁の摩耗は著しい。装着錐であろうか。

#### (7) 打製石斧 (図版70、写真図版124・125)

短冊形と「ばち」形を基本形とする。長さは7~9cm、幅は4.5cm、重量は60~100gにピークがある。最長19cm、最大幅11cm、重量680g。

側面観には平板と弯曲があり、石材の差に対応する。弯曲例は円錐から打ち剥がした剥片を素材とし表皮側が凸面をなす。凸面側は磨耗痕が顕著で、反対の凹面上半部には柄の装着痕跡らしき磨耗痕が観察できる。平板例は片理の発達した石材が主に用いられている。磨耗痕の範囲は両面とも同じでない場合もあり、柄に対する装着角度の違いが存在する可能性を示唆するが、身上部の柄装着痕の対応ははっきりしない。

図版70-6・12・13は磨製石斧に共通する石材で敲打痕も認められる。磨製石斧破損品あるいは製作工程上で生じた不良品からの転用であろう。

#### (8) 凹石・多孔石・叩き石・石皿

凹石は単孔と多孔がある。多くは上面にくぼみをもつ。くぼみは円形と不定形な梢円形とがあり、後者はくぼみ内部に条痕が認められる。図は71-14がそれである。

16・17は多孔石である。15は多孔ではないが、大きさが近似している。凹石の多くが拳大であり、おそらく手を持って使用するものであるに対し、15は据え置いて使用するものと考えられるので、範疇としては多孔石と同じであろう。

叩き石は、磨製石斧と同じ石材のもので細かい敲打によって形成された「面」をもつ小形のものと、球状・棒状の河原石がある。

写真図版は前者であり、細かい剥離部分の存在からみてもともと円錐ではなく磨製石斧製作上生じた破片を利用していると考えられる。おそらく、硬度が同じこともあり、磨製石斧製作工程2の敲打成形に際して、ハンマーで直接原材料を叩くのではなく、間においてパンチのように使用されたものではないかと考える。

石皿は確定するのが難しい。18以外は中世の台石である可能性もある。

#### (9) 玉類

図示しなかったが細身管玉の半分に割れたものが出土している。弥生時代に属すと考えられる。ほかは図示したとおりである。図版69-26はオパール製で、破損した後再生している。上面にはきずのような擦痕が残っている。同27はヒスイ製。同28はオパール製である。

#### (10) その他

図化しなかった資料に敲打痕をもつ不定形の河原石(棒状のものは磨製石斧の未成品として扱った)がある。ハンマーとして使用された可能性がある。

剥片はガラス質石英安山岩や黒耀石、オパールなどが多い。しかし、コアは少ない。

#### (11)まとめ

本遺跡出土石器について何かを語る場合の根本的なマイナス要因は、原位置にないこと、時期を確定できること、豊川市教育委員会調査資料との対照が十分にできていないことである。こうした点を踏まえて、以下に注意にのぼった点を中心にまとめておく。

a. 出土分布からは、西北に分布の中心が存在する可能性があり、今後の機会に明らかになることを期待したい。

b. これら石器群には漁業関係の石器（例えば石鍤）が含まれていない。しかし、遺跡の位置は川・海から遠距離ではなく、移動によって漁業を行うことは可能である。

c. 内陸に位置する遺跡の石器としては種類がそろっていることなどからみて、とりあげて墓との関連を言うことは難しい。時期的に先行して存在したであろう「集落」に関係する石器群として考えておく。

石器で特に注目されるのは、磨製石斧および多頭石斧・環状石斧などにおける未成品の存在である。本遺跡の東方を構造線が通過するという地質学的に注目される地域であること、それに関わって豊川という転石状態での素材供給源に接しているという地理的利点があり、それが未成品の存在に示されていると考える。豊川流域での同時期あるいは接した時期の遺跡調査例は貝塚遺跡が多いが、豊川に沿った立地をとる遺跡の多くでは、石材入手の簡便さからみて、石器製作の特定集落への固定は考えられず、おそらく石器製作は自家供給的に行われていた可能性が高い。そして貝塚遺跡との関連では、豊川河口部周辺遺跡について貝塚遺跡が集落であると確定できていない現在、分業を語ることは難しい。

d. 石鏃および剥片にガラス質石英安山岩と黒耀石があることは、両石材分布圏との交流関係として今後検討していく必要がある。この点では、上述した磨製石斧が集落単位での自家供給的様相を拡大して地域としても閉じているのかどうか判断するために、材質分析を渥美半島の海岸部や三河山間部などの周辺地域資料まで及ぼさなければならぬ。

e. 打製石斧が土掘り具であることはほぼ誤り無いだろうが、具体的な用途は特定できない。本遺跡の場合に可能性として考えられるのは、伐採斧の多量さ（消耗度の高さ？）と対応させて打製石斧を耕作具とすること、つまり森を開くための伐採具としての磨製石斧とそのあとを耕作（畑作）するための打製石斧という関係である。収穫具は使用痕分析を経ていないけれども、今後剥片類を中心で分析を実施していく必要がある。

f. 麻生田遺跡の石器を同時期と仮定し、その組成を類型として把握すれば、それが弥生時代にも引き継ぎ存在することに気がつく。すなわち〈条痕紋系土器文化〉の石器類型がそれである。

石川日出志氏はその一部を「台地型」と呼んだが、美濃・尾張・三河諸地方の内陸および山間部では石器製作技法を含めて弥生時代中期後半まで存続する類型と考えられる。

## 第2節 2期の遺物

2期の遺物には須恵器の蓋杯類・高杯・壺・甕・長頸甕・土師器の甕・瓶等がある。

S B 01 須恵器の蓋杯類・高杯・土師器の甕、刃子・鎌と思われる鉄器の小片が出土した。

須恵器：蓋（625）、杯底部（626）、高杯脚部（627）がある。TK217型式に比定される。<sup>(1)</sup>

土師器：甕（628～630）、いずれも口頸部は逆八字形に外反し、口端は丸く納める。胴部は長胴型である。胴部最大径は胴上位にあり口径よりも小さい。底は丸底と思われる。外面は斜方向（左下～右上）刷毛目調整を施した後、口頸部のみ横方向にナデ調整を加え刷毛目を消している。内面は横方向の刷毛目調整を施したあと雜なナデ消しを行う。形態から時期は7世紀中葉に比定される。<sup>(2)</sup>

S B 02 須恵器の蓋、土師器の壠が出土した。

須恵器：蓋（631）。頂部に擬宝状錐をもつ。肩部の張りは弱く、内面の返りも低い。TK217型式に相当する。

土師器：口径29.8cmの広口の壠（632）である。口頸部は強く外傾し球形の胴部がつく。内外面とも刷毛目調整を施した後に口頸部のみナデ調整を加え刷毛目を消している。胎土は砂質が強く光沢がある。時期は7世紀中葉頃に比定される。

S B 03 須恵器の杯、高杯、甕、壺、土師器の甕が出土した。

須恵器：蓋受けの返りを持つタイプの杯（633、634）である。返りは浅く立ち上がりの角度も浅い。

高杯（635）は脚部のみ出土。中央に浅い沈線が1条施される。甕、壺は数種類あるがいずれも胴部片で図化できなかった。時期はTK217型式に比定される。

土師器：甕（636、637）。口頸部はゆるやかに外反し、長胴型の胴部がつく。底部は丸底である。胴部最大径は胴部中央に位置し、口径にはば等しい。胴部は斜方向刷毛目調整で口頸部は刷毛目をナデ消す。

S K 58 須恵器の高杯（638）、壺底部（639）、S B 03出土の甕に近い形態の土師器の口頸部（640）が出土した。時期は7世紀中葉に比定される。

S D 36 須恵器の高杯（643）、壺（644）が出土した。641、642は土師質の碗もしくは皿である。4個体とも完形で出土している。時期は出土遺物から7世紀中葉頃に比定されるが、土師皿の存在、方向性等を考慮に入れるとな期の遺構の可能性が強い。

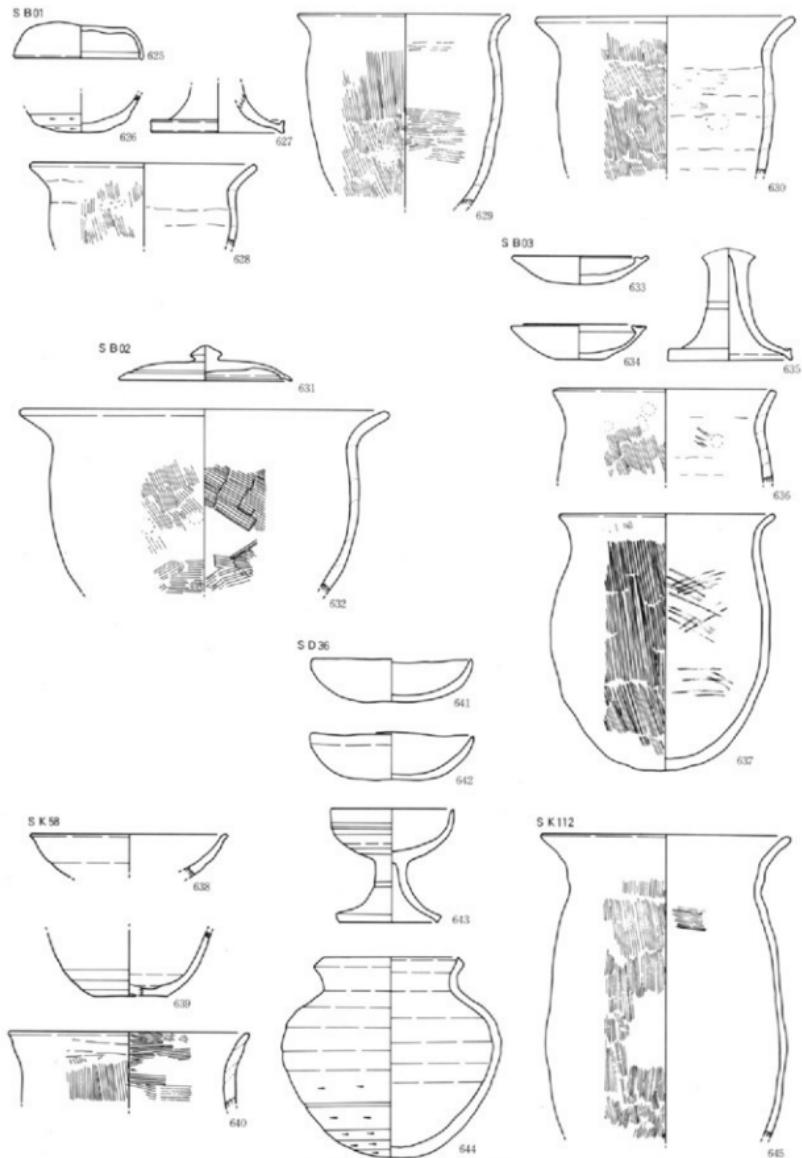
S K 112 土師器の甕である（645）。口頸部は逆八字状に開き細長い長胴化した胴部がつく。外面が斜方向刷毛目調整。口頸部ナデ消し。時期は7世紀代前～中葉に比定される。

[註]

(1) 田辯昭三他『陶邑古窯址群Ⅰ』平安学園考古学クラブ 1966 による。

(2) 土師器の編年は、

北村和宏他「森岡遺跡、淡洲神社北遺跡」愛知県埋蔵文化財センター調査報告書第22集 1991 による。



第51図 2期遺物実測図 1:4

### 第3節 3期の遺物

3期の遺構には掘立柱建物・溝状遺構・土坑・土塙墓等があるが、それらは、

1. 10世紀代の灰釉陶器を伴う時期<sup>①</sup>
2. 12~13世紀にかけての所謂山茶碗を伴う時期
3. 14世紀の古瀬戸中期様式の時期<sup>②</sup>
4. 15~16世紀にかけての古瀬戸後期様式、大窯期の時期

に分けることができる。

これらの遺構からは中世陶器（土鍋・土釜・皿）、灰釉陶器、灰釉系陶器（所謂山茶碗・小皿・鉢・甕）、施釉陶器類、石製硯等が出土した。また、今から取り上げるすべての遺構から1期に帰属する繩文土器・石器・剥片等が出土しているが、これらは明らかに混入したものなのでここでは説明を加えない。

個々の遺物を記述する前に、中世土器の土鍋と土師皿の分類を行っておく。

土鍋 以下の5類に分類する。<sup>③</sup>

土鍋A類 脇部：扁球形。頸部：短く直立。口縁部：大きく外反。口縁端部：折り返し。所謂「伊勢型鍋」。

土鍋B類 脇部：扁球形。口縁部：直立。肩部：吊り手のための耳がつく。所謂「双耳鍋」。

土鍋C類 脇部：半球形。口縁部：外反。口縁部内面：吊り手のための耳が一对つく。所謂「内耳付壺形土器」。

土鍋D類 脇部：半球形、胴部と口頭部の区分なし。口縁部：内弯。口縁部内面：吊り手のための耳が一对つく。所謂「内耳鍋」。

土鍋E類 脇部：扁平な皿型、口縁部との区分なし。口縁部：内弯。D類を扁平にした形態。

皿類 以下の6類に分類する。

皿A類 口縁部：横ナデ部分外反。口端：つまみ上げか丸。内面と口縁外面ナデ調整。

皿B類 口縁部：底部との境に段。内面と口縁部外面ナデ調整。

皿C類 口縁部：垂直に近く直線的に立ち上がる。深手、調整はA・B類と同じ。

皿D類 口縁部：外反、底部：広くて平ら。調整はA~C類までと同じ。

皿E類 口縁部：垂直に立ち上がる。底面：平ら。小型。調整はA~D類と同じ。

皿F類 口縁部：内弯、底部との境不明瞭。底部：丸味もつ。内側のみナデ調整を施したもの（F1類）とナデ調整を行わないもの（F2類）がある。

尚、その他の土器については各遺物の中で分類を行うことにする。

S D 48 中世土器の皿・土鍋・土釜が出土した。概して遺物が少ない。

皿：皿D類（647）と皿F1類（646）がある。土鍋：C類（650~652）一頸部を強くナデつけ四線状にへこませた丸い体部をもつもの（651）と、丸味の少ない体部をもつもの（650、651）がある。口

縁部・口頸部は内外面ともナデ調整、体部は刷毛目調整、底部は削りである。体部内面は概してていねいなナデ調整を施す。口径は26cm内外、器高は17.5cmほどの大きさである。D類(649)－内外面ともていねいなナデ調整を施す。口端は強い面取り。口径は25cmほどの大きさである。C類が主体となる。

土釜：口頸部はやや内傾気味に立ち上がり、口端は丸くおさめる。内外面ともナデ調整を施す。口径は12.2cm。羽釜型か茶釜型かの判断はつかない。

中世土器だけで細かい時期の比定はできないが、15～16世紀にかけての時期に比定できる。

S D 58 中世土器の皿・土鍋・土釜が出土した。

皿：C類(659)、D類(657)、F 1類(653～656、658、660)でF 1類が主体。

土鍋：C類(661、663、665)D類(662、664、666)が相半ばする。C類－頸部が凹線状にへこみ丸い体部を持つタイプだけである。内面はナデ調整、口頸部外面はナデ調整。体部は刷毛目調整のものとそれをナデ消したものがある。底部はケズリ。665の口端部は面取りが弱く退化傾向を示している。口径は25cm内外、器高11～12cmである。D類－胎土は堅緻で明澄褐色を呈す。内外面ともていねいなナデ調整を施す。口径は30～32cmでC類よりやや大き目である。深さは12.5cmほどである。

土釜：小片で図化できず器形も不明

時期はS D 48より新しい要素が多くみられるので16世紀代に比定される。

S D 54 溝内に完形に近い土器を投棄したようで、5つの土器だまりができていた。中世土器の皿・土鍋・土釜が出土した。

皿：口径11cmほどのものと口径8cm以下の小型のものがあるがすべてF 1類である。

土鍋：C類(672、674～675)が主体で、他にB類(679)、D類(673)がある。C類－丸い体部を持つタイプが多く、内面に刷毛目調整痕をのこすものがある(676)。口径は25～30cm。器高は20cmに近い大型のものから13cmほどの中型のものがある。B類－口径10.2cm。口頸部は直立する。口端は弱い面取りを施す。刷毛目調整をナデ消している。D類：口径28.8cm、器高15.2cm。内外面ともていねいなナデ調整で、体部下方にヘラによる2条の平行線がめぐる。

土釜：(678)。鉢の部分のみ出土。体部上半はナデ調整。下半は刷毛目調整、内面はナデ調整である。羽釜型か茶釜型かの判断はつかない。

S D 54の時期は15～16世紀代に比定される。

S D 38 中世土器の皿・土鍋が出土した。

皿：681・F 1類

土鍋：C類のみ(680、682、683)。頸部凹線状を呈し体部の丸いタイプのものである。

細かな時期は決められないが、15～16世紀代に比定される。

S D 33 中世土器の土鍋が出土した。684は、土鍋A類の系譜をひくものである。南伊勢地方

の編年<sup>(4)</sup>で言うと第3段階b型式にあたるもので、15世紀代前半に比定される。三河地方ではほとんどの出土例がない。685は土鍋C類である。

時期は15~16世紀代に相当するが古い要素が強い。

S K 624 土壌墓と思われ、中世陶器の皿が3枚出土した。

皿：C類に相当する。指おさえの上からていねいにナデ調整を施す。

皿のみで時期は特定できないが15世紀代に比定される。

S K 626 S D48の内側に位置する土坑で、灰釉陶器の椀と土師器の壺が出土した。

灰釉陶器：椀（689、690）。口縁部の破片2片である。口端は弱い玉線状を呈すが、小片のため時期の特定はできない。

土師器：壺の口頸部が3片出土した。口頸部が外側に強く屈曲するもの（692）と“く”字状に外反するもの（691、693）がある。

時期は土師壺の形態から10世紀代に比定できる。

S K 340 径50cmに満たない小さなピットから中世土器の皿百枚近くが出土した。破片も多く正確な枚数はつかめない。径12.5cmほどの大型の皿C類（694~697）と径8.2cmほどの小型の皿E類（698~709）の2種類がある。比率は1：3ほどでE類が圧倒的に多い。

皿のみで時期の特定はできないが、S K 600と同じタイプの皿の組み合わせであることから、S K 600とはほぼ同時期に比定される。

S K 600 径3mを越す大型の土坑内から中世土器の皿数百枚と土鍋、山茶椀が出土した。

皿：口径13~14cmの大型のA類（710~717）と口径7.5cmほどの小型のE類（718~735）の2種類がある。破片が多量で正確な数量の把握は困難であるが、比率は約1：5でE類が圧倒的に多い。

土鍋：A類（736）。口端が外反したあと内側に折り返される、所謂伊勢型の土鍋である。口頸部内外面ともナデ調整、体部外面は刷毛目調整である。

山茶椀：底部片が2点出土。退化した高台がつけられている。おそらく渥美窯の製品である。

時期は、山茶椀、土鍋A、皿Aなどの形態から13~14世紀代に比定される。

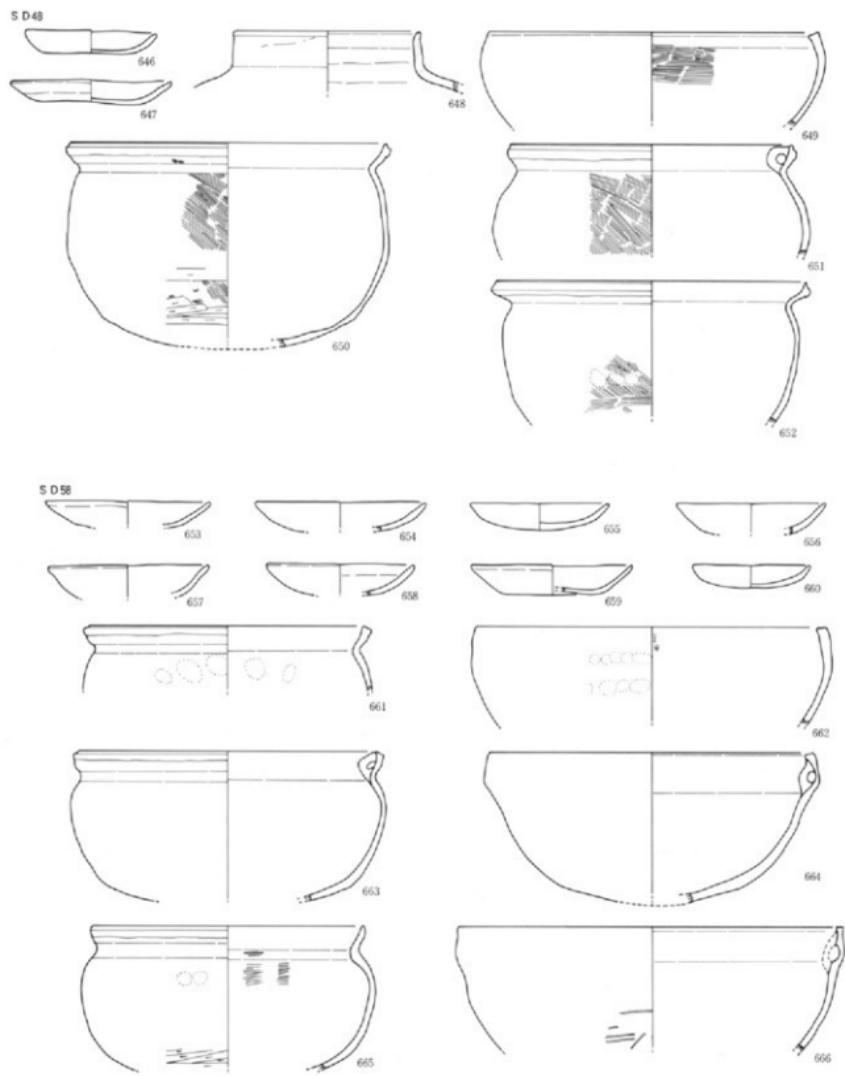
S K 541 S B11の柱穴の1つであるS K 541から出土したものである。中世陶器の皿と古瀬戸の瓶子2個体が出土した。

皿：図化しなかったがE類に属する。

古瀬戸の瓶子は、古瀬戸中期様式後半期に属するもので、時期は14世紀前半から中頃に比定される。

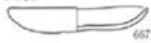
S K 621 灰釉陶器の椀が2個体出土した。

灰釉陶器：椀（741、742）。折戸53号窯式に相当し、時期は10世紀代後半に比定される。

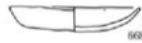


第52図 3期遺物実測図1) 1:4

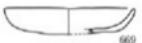
S D54



667



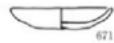
668



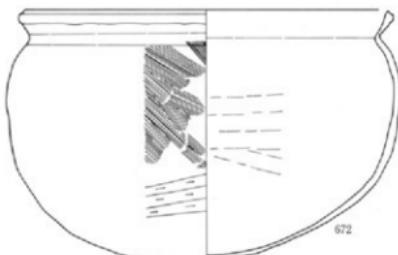
669



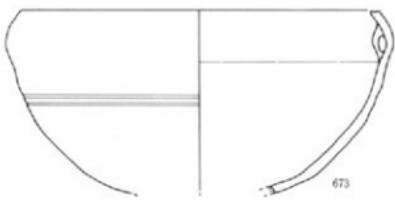
670



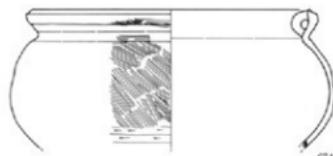
671



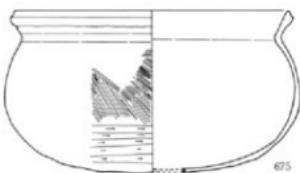
672



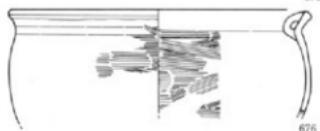
673



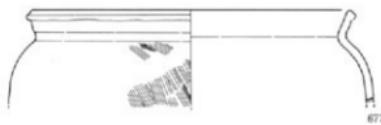
674



675



676



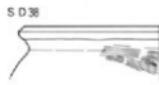
677



678



679



680



681

S K 624



682



683

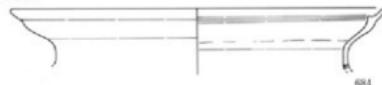


684

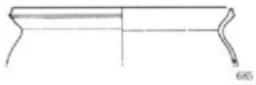


685

S D33



686



687

第53図 3期遺物実測(図2) 1:4

S K 626



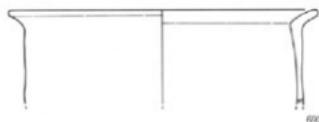
689



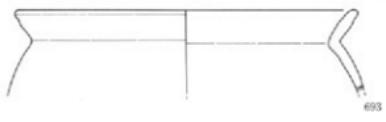
690



691

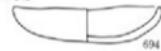


692

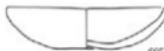


693

S K 340



694



695



696



697



698



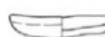
699



700



701



702



703



704



705



706



707

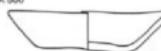


708

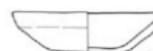


709

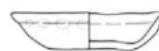
S K 600



710



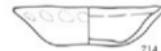
711



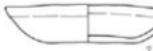
712



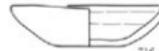
713



714



715



716



717



718



719



720



721



722



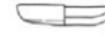
723



724



725



726



727



728



729



730



731

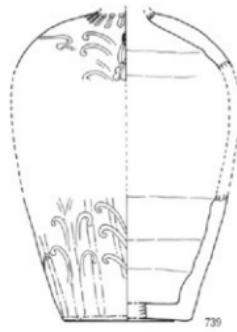


732

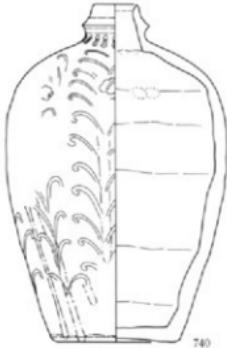


736

SK 541



739



740

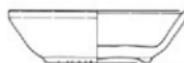
第54図 3期遺物実測図(3) 1:4

S K621



741

S K315

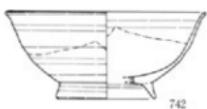


743

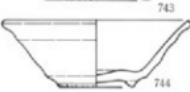
S K25



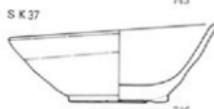
745



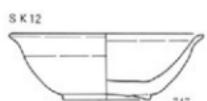
742



744



746



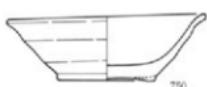
747



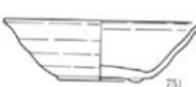
748



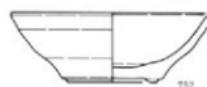
749



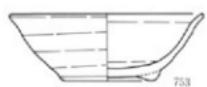
750



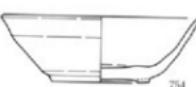
751



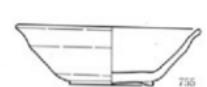
752



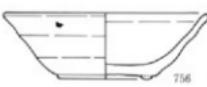
753



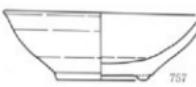
754



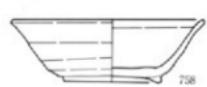
755



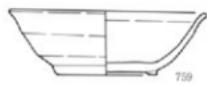
756



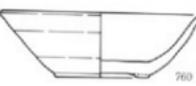
757



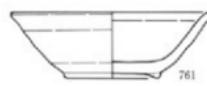
758



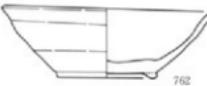
759



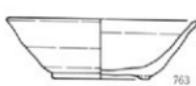
760



761



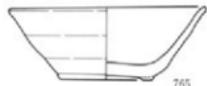
762



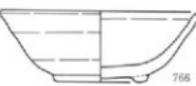
763



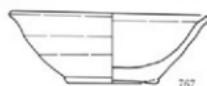
764



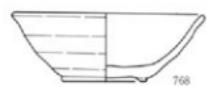
765



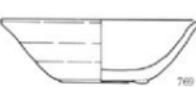
766



767



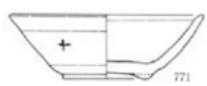
768



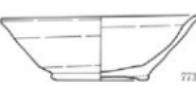
769



770



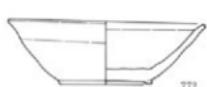
771



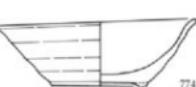
773



775



772



774

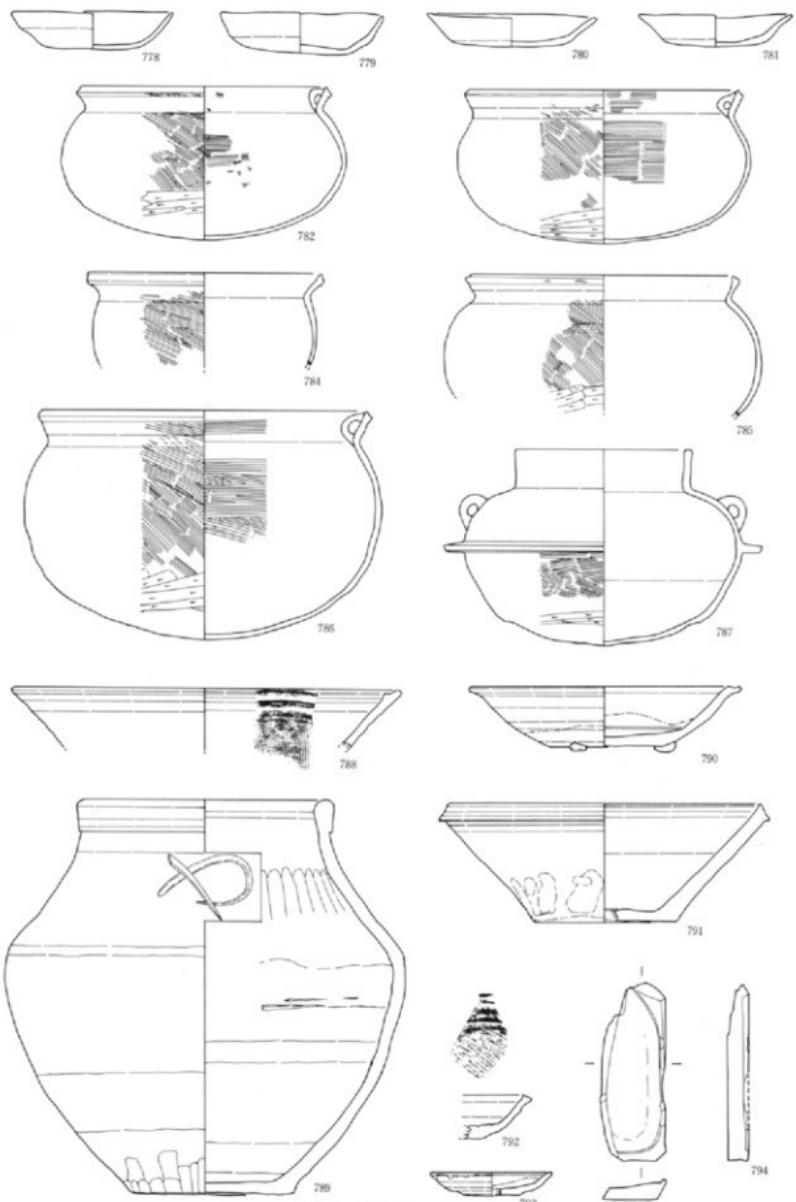


776

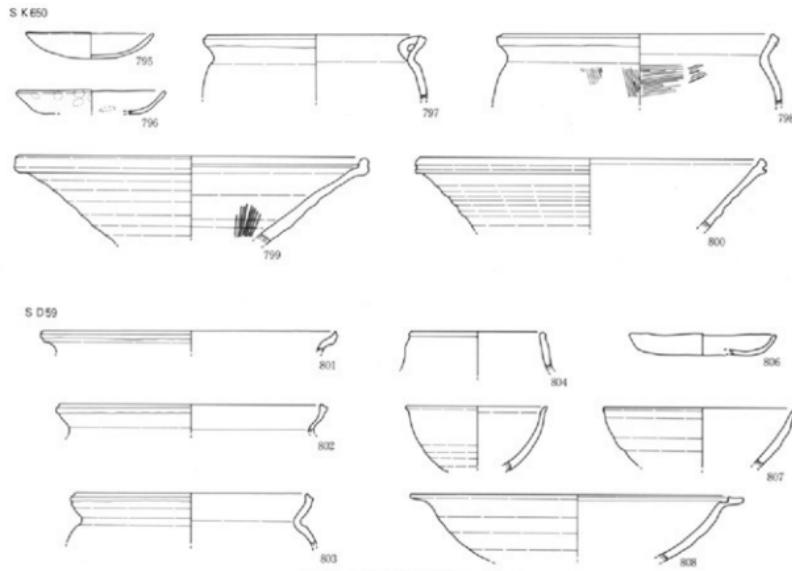


777

第55図 3期造物実測(図4) 1:4



第56図 3期遺物実測図5) 1:4



第57図 3期遺物実測図(6) 1:4

SK 315 山茶椀 2個体が出土した。

山茶椀：743、744。高台は退化している。743は胴部が直線的に開く新しい要素をもつ。

時期は13世紀代に比定される。

SK 25、37 柱穴状のピットから完形の山茶椀が1個体ずつ出土した。ともに高台に退化傾向がみられる。渥美窯の製品と思われる。

時期は13世紀代に比定される。

SK 12 径90cmほどの円形の土坑から完形に近い山茶椀37個体、小皿3個体、片口鉢1個体が出土した。SK 315と同じ要素を持つ遺構と思われるが性格は不明である。これらはすべて渥美窯の製品と思われる。771には“十”的墨書きがみられる。

時期は、山茶椀の形態・小皿の形態から13世紀代に比定される。

SK 548 土壙墓と思われる。中世土器の皿・土鍋・土釜、瀬戸、美濃系の鉢皿・擂鉢・折縁皿、常滑系のこね鉢・甕・石製の硯・砥石等が出土した。

皿：口縁が外反するA類（780、781）とC類（778、779）がある。

土鍋：C類のみである（782～786）。頸部はつよくなでつけ凹線状を呈し、体部は丸味を持つ。内面は784を除きすべて刷毛目調整である。口径は23～27cm、器高は13～19cmほどである。

羽釜：茶釜型羽釜である（787）。口頸部は直立に近く立ち上がり、体部は球形。体部中央に鶴がつく。肩部には吊り手のための耳が一对つく。口頸部と体部上半はナデ調整、体部上半は内外面ともに刷毛目調整である。口径14.1cm、器高15.6cm、鶴径25.5cmである。

古瀬戸陶器：擂鉢（788）、折縁深皿（790～三足盤）、鉢皿（792）、縁釉を施した小皿（793）があり、いずれも古瀬戸後期様式に相当する。時期は15世紀代に比定される。

常滑系：こね鉢（791）と甕（789）がある。こね鉢はよく使い込まれ表面がつるつるである。甕は肩部に“D”字形の窓印をもつ、口頸部の形態から16世紀代前半に比定される。

観：794。一部を欠くがよく使い込まれ中央部が皿状に浅く凹んでいる。

S K 548の出土遺物は一括埋納された可能性が高いことから16世紀前半以降に比定される。

S K 650 長径160cm、短径86cmの方形の土壙墓である。灰、骨片混じりの埋土中から中世土器の皿・土鍋・擂鉢等が出土した。

皿：C類（795）とF 1類（796）がある。

土鍋：C類。すべてナデ調整のもの（797）と体部内外面刷毛目調整のもの（798）がある。

擂鉢：口縁部のつくりに切れがあり、色調は紫青色である。大窓1段階に相当する。

S K 650の時期は15世紀末～16世紀初頭以降に比定される。

S D 59 3本ほどの溝が同じ方向で切り合うが最後に水道管理設のための溝が掘られたため切り合ひ関係がつかめなかった。まとめてS D 25ということで一括して取り上げることとする。出土遺物には中世土器の皿、土鍋、古瀬戸の天目茶碗、平椀、折縁深皿等がある。

皿：C類（806）である。

土鍋：C類のみ（801～803）。頸部が強くナデつけられ凹線状を呈することから体部球形のタイプに属すると思われる。804は土鍋B類もしくは羽釜と思われるが小片のため判定できない。

古瀬戸：天目茶碗（805）～15世紀代末、平椀（807）～15世紀後半、折縁深皿（808）～15世紀代、がある。いずれも古瀬戸後期様式に比定できる。

S D 25の時期は15世紀後半期以降に比定される。

[註]

(1)灰釉陶器の編年は『愛知県古窯跡群分布調査報告Ⅲ－尾北地区・三河地区』愛知県教育委員会 1983

(2)古瀬戸および瀬戸・美濃系陶器の編年は『瀬戸市歴史民俗資料館研究紀要』V～VI 1986～1989、藤澤良祐「古瀬戸概説」『美濃陶磁歴史館報』Ⅲ 土岐市 1984 等による。

(3)土鍋・皿の分類は『杉山遺跡』愛知県埋蔵文化財センター 1988 を参考にした。

(4)伊勢型鍋の分類・編年は 伊藤裕作「中世南伊勢系の土師器に関する一試論」『Michistory』vol 1 1990

新田洋「平安時代～中世における煮炊用具－「伊勢型」鍋－に関する若干の観察」『三重考古学研究』1 1985  
による。

#### 第4節 4期の遺物

4期の遺物には土師質の土鍋・羽釜・皿・香炉、陶器、陶磁器等がある。尚、19世紀後半（幕末）以降の遺物はここでは取り上げない。

S D 45 土師質の土鍋・皿、瀬戸・美濃系の鉢・菊皿、常滑系の壺（814）等が出土した。

皿：E類（818、819）、F 2類（820、821）がある。F 2類は3期にはみられなかったものである。

土鍋：C類（809、810）、E類（811）がある。E類は3期にはみられなかったもので811は吊り手のための耳がつくタイプのものである。812は、A～E類のどれにも属さないタイプで、胎土も砂粒を多く含み他の鍋とはまったく異なる。器形は不明である。

瀬戸・美濃系：813は黄瀬戸の鉢で内面に櫛による横沈線と波文がめぐる。816は菊皿である。両者とも17世紀代に比定される。

817は灰釉を施した鉢であるが産地は不明である。815は柿釉の施された片口鉢でおそらく混入したものと思われる。

S D 45の時期は17世紀代以降に比定される。

S D 41 土師質の皿・土鍋・土釜、陶器等が出土した。

皿：F 2（823、824）類のみである。

土鍋：S D 45の812と同じ形態の土鍋であり、器形は不明。D類に近い形態と思われる。

羽釜：羽釜型の羽釜である。鶴が上方に持ち上がるところから15世紀代に比定される。混入品か。

822は瀬戸・美濃系の香炉Ⅱ類に相当し、17世紀末から18世紀初頭に比定される。

S D 41は混入品をのぞけば17～18世紀代に比定される。

S D 42 土師質の土鍋、瀬戸・美濃系の陶器等が出土した。

土鍋：E類（827）。耳のつかないタイプである。

瀬戸・美濃系：828は志野丸皿で、17世紀代に比定。830は三足香炉Ⅱ類で、17世紀後葉以降に比定。

831は鉄袖掛けの天目茶碗で15世紀代に比定。829は鉄釉を施した壺Ⅰ類で、底面は釉を拭き取っている。

S D 42の時期は17～18世紀代に比定される。

S D 44 土師質の土鍋、瀬戸・美濃系の徳利・皿・擂鉢等が出土した。

土鍋：A類（836）、C類（837、838）、E類（834、835）一耳がつくタイプがあるがF類が主体を占める。

瀬戸・美濃系：840は鉄袖絵皿、841は擂鉢の底部で17世紀後半から18世紀代に比定。839は徳利であるが時期は確定できない。

S D 44の時期は15～18世紀代に比定される。

S D 43 常滑の壺 (842) 瓦器質の三足鉢 (843)、瀬戸・美濃系の擂鉢 (844) が出土した。時期は18世紀代に比定される。

S D 47 土師質の土鍋、瀬戸・美濃系の擂鉢が出土した。

土鍋：C類 (846)。845はS D 45の798、S D 41の812と同様のもので、器形ははっきりしない。  
847は瀬戸・美濃系の擂鉢で19世紀代に比定される。

S K 307 土壙墓。ミガキをかけて光沢のある皿 (848、849) と土師質の香炉 (850、851) が出土した。時期の特定はできない。

S K 588 土壙墓。ミガキをかけて光沢のある土師質の皿4枚 (852、855) が出土。時期は特定できない。

S D 19 幅5mを越す堀を思わせる溝である。土層からは多量の礫（I期の石器含む）に混じって瀬戸や伊万里の楕・湯のみ類、龍泉窯系の青磁片が、II層からは山茶楕・片口鉢・中世土器の皿・土鍋・土釜等が出土した。3期～4期にかけて幾度も掘り返されつつ存続した可能性が高い。

灰釉系陶器：山茶楕 (856～858)。胎土の白さ、形態からみて渥美窯の製品で、12世紀末葉～13世紀代に比定される。859は片口鉢の底部で胎土に多量の小石が混入する。產地は特定できないが、常滑もしくは幸田窯系の可能性もある。

土鍋：F類 (866、867)、D類 (868、870) がある。両者の比率は約1：1である。871～873は羽釜の可能性が高いが口縁部片のみで詳細は不明である。

瀬戸・美濃系：874は黄瀬戸の鉢で17世紀代に比定される。875は丸皿。876は菊皿で17世紀代に比定できる。878は飴軸の天目茶楕だが底部片のみのため時期の特定はできない。881は織部黒の番形茶楕で18世紀代に比定。879・880は染付楕、883は小楕、884は広東茶楕でいずれも磁器化しておらず19世紀代前半に比定される。

伊万里系：885は二重網目文、888～890は梅樹文をあしらった通称「くらわんか楕」とよばれる染付楕で18世紀代以降に比定される。887は18世紀後半～19世紀に比定される染付湯飲み楕である。

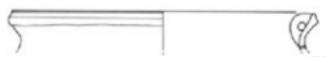
その他図化はしなかったが、19世紀代後葉に比定される瀬戸・美濃系の磁器楕類も数多く出土している。

S D 19の時期は、12世紀後葉から13世紀にかけて、16～17世紀、18～19世紀の3つに分けて考えることができる。

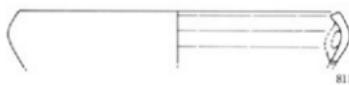
SD 45



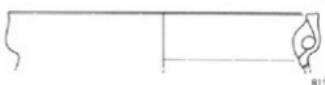
809



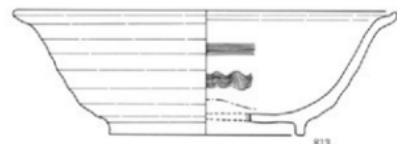
810



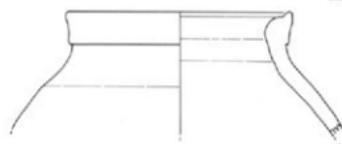
811



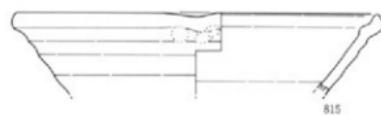
812



813



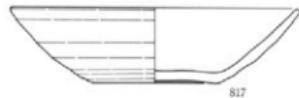
814



815



816



817



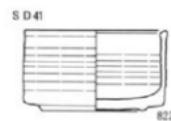
818



819



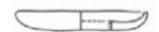
820



821



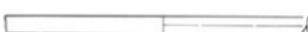
822



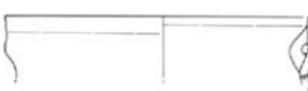
823



824

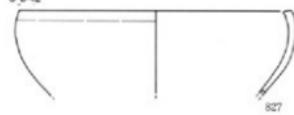


825

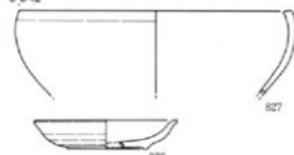


826

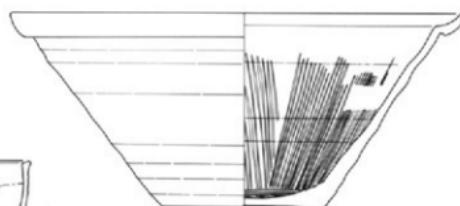
SD 42



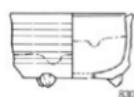
827



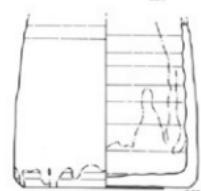
828



829



830



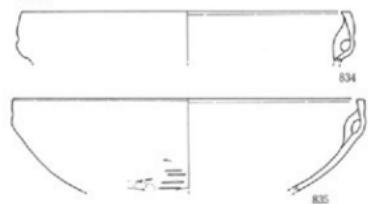
831



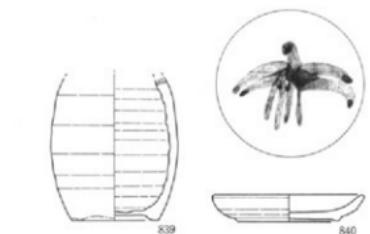
832

第58図 4期遺物実測図(1) 1:4

S D 44



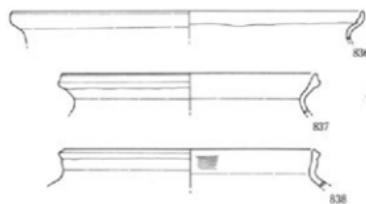
834



839



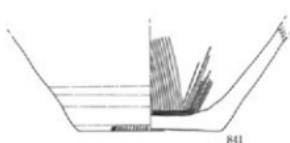
840



836

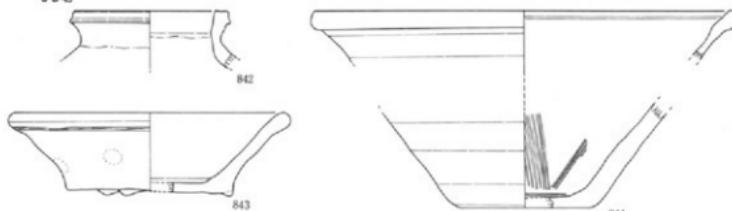
837

838



841

S D 43

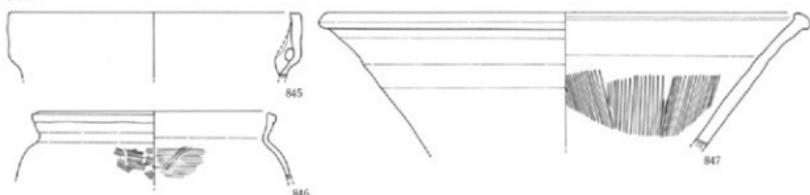


842

843

844

S D 47



845

846

847

S K 307



848

849

850

851

S K 508



852

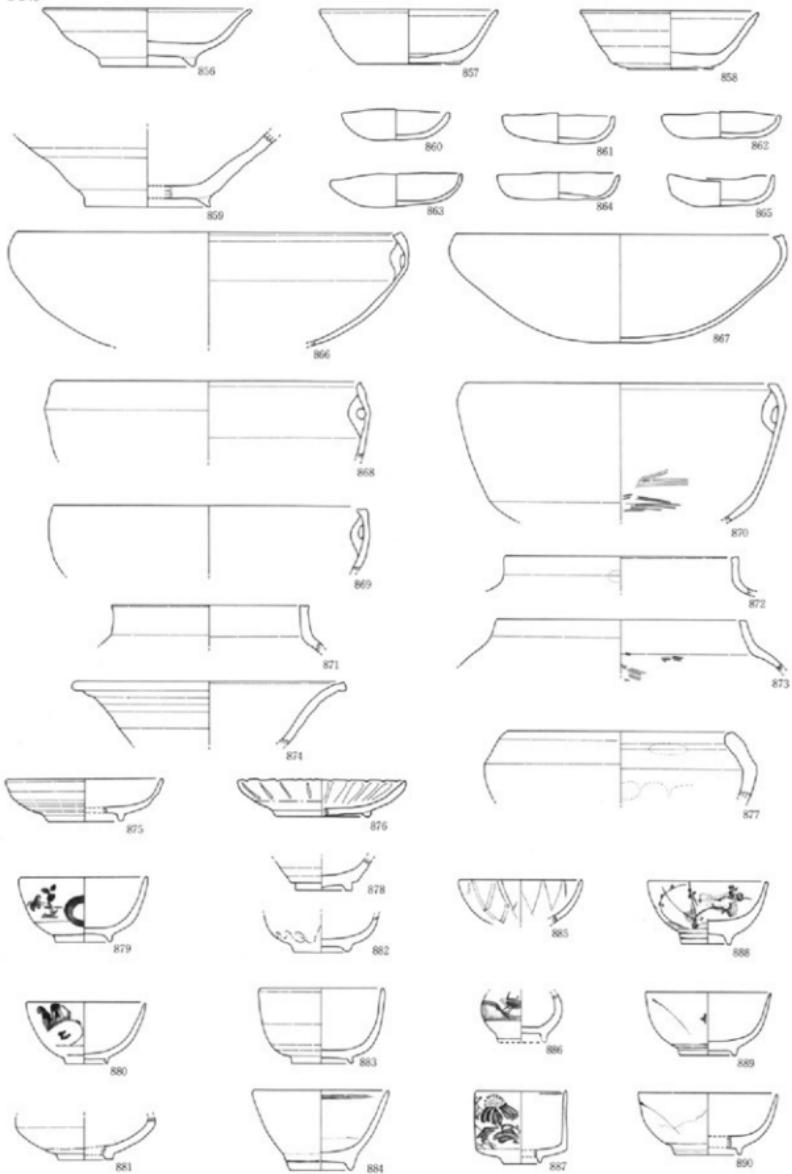
853

854

855

第59圖 4期遺物實測圖(2) 1:4

S D19



第60図 4期遺物実測図(3) 1:4

## 第IV章 科学分析

### 第1節 土器重鉱物胎土分析

#### (1)試料

試料は、豊川市内の豊川の河岸段丘上にある麻生田大橋遺跡から出土した縄文時代晩期後葉から弥生時代前期の土器棺に使用された土器35点である。各試料の出土した位置、取り上げ年月日、表面観察結果などを表4に示す。

#### (2)分析方法

土器片約10~15gを鉄乳鉢を用いて粉砕し、水を加え超音波洗浄装置により分散、#250の分析篩により水洗、粒径1/16mm以下の粒子を除去する。乾燥の後、箇別し、得られた1/4mm~1/8mmの粒子をテトラプロモエタン（比重約2.96）により重液分離、重鉱物のプレバラートを作成、偏光顕微鏡下にて同定した。同定の際、斜め上方からの落射光下で黒色金属光沢を呈するものを不透明鉱物とし、それ以外の不透明粒および変質等で同定の不可能な粒子は「その他」とした。

#### (3)分析結果

鉱物の同定粒数は250個を目標としたが、これに満たない試料が7点あった。さらにこのうち100個に満たない試料が試料番号21と31の2点であった。これら2点の組成は、他の試料と同等に扱うことはできない。

試料全体的に多く認められた鉱物は、角閃石である。しかし、試料によっては、多量の黒雲母を含むものや多量の斜方輝石を含むものなどがある。

各試料の鉱物組成を表5、第61図に示す。

#### (4)考察

##### 試料の分類

分析結果をもとに各試料の重鉱物組成において優占する鉱物、含まれる鉱物の組合せおよびその量比などから以下のような試料の分類をおこなった。

##### I グループ

角閃石を主体とし、ジルコンまたはザクロ石を伴い、中~少量の不透明鉱物が含まれる。各鉱物の量比から次の小グループにわけることができる。

I-1 (試料番号2・3・5・8・9・16・18・28・32)

少量のジルコン、ザクロ石、不透明鉱物の3鉱物を伴う。

I-2 (試料番号15・29)

鉱物組合せはI-1グループと同様であるが、量比はI-1グループに比べて角閃石がやや多い。

I-3 (試料番号20・24・26・27・33)

少量の黒雲母、ザクロ石、不透明鉱物を伴う。ジルコンはほとんど含まれない。

I-4 (試料番号11)

ザクロ石の量比が他の試料に比べて非常に多い。他に少量の不透明鉱物を含む。ジルコンは微量含まれる。

IIグループ

Iグループ同様角閃石を主体とするが、ジルコンとザクロ石をほとんど含まない。次の小グループに分けることができる。

II-1 (試料番号4・10)

ほとんど角閃石から構成される。

II-2 (試料番号6・17・22・23・30)

角閃石と少量の黒雲母から構成される。全体的に「その他」とした変質粒が多い。

II-3 (試料番号34)

II-2に比べて黒雲母の量比が多い。

II-4 (試料番号35)

組成はII-3に似るが、角閃石のはほとんどは酸化角閃石である。

IIIグループ (試料番号12)

角閃石と黒雲母とザクロ石の3鉱物がほぼ同量ずつ含まれ主体をなし、少量のカンラン石とジルコンを伴う。

IVグループ (試料番号25)

カンラン石と單斜輝石と角閃石が主体をなす。これに、少量の斜方輝石、黒雲母、ジルコン、ザクロ石、不透明鉱物を伴う。

Vグループ (試料番号1)

ほとんど黒雲母から構成される。

VIグループ (試料番号13)

斜方輝石が非常に多く、他に少量の單斜輝石と角閃石および不透明鉱物を含む。

VIIグループ (試料番号7・14・19)

ほとんど「その他」から構成される。

以上のグループを第61図に示す。

#### 各グループの重鉱物組成について

これまでの愛知県下の土器胎土の分析により、その重鉱物組成には、出現傾向（主体となる重鉱物に少量の重鉱物が含まれる組成の差）や地域的性格（ある地域に多く見られる）のあることが解明されつつある。ここでは上記で分類した重鉱物組成について、それらを検討してみる。

I グループの組成は、これまでに三河地域で多く認められている「角閃石型」の組成にはほぼ相当する。「角閃石型」は、角閃石を主体とし、これにジルコンとザクロ石を伴うのが特徴である。本分析のI-1の組成はその典型的なものといえる。これに対してI-3およびI-4は、ジルコンをほとんど含まないので正確には「角閃石型」とはいえない。しかし、これらは「角閃石型」の胎土と非常に近い関係にあると考えることができる。

ところで、「角閃石型」の土器はこれまで三河地域の中でも西尾市を中心とした三河西部地域にやや多い傾向がみられたが、三河東部地域に位置する本遺跡でも多数の出土が認められる。したがって、「角閃石型」の中心地域を三河西部地域とするには、さらに検討が必要である。

II グループの組成は「角閃石型」の重要な要素であるジルコンとザクロ石を含まないのでI グループとは区別した。このグループに類似する組成は「角閃石型」と同様三河地域全域で比較的多く認められている。今後三河地域各地の分析例を増やすことで、このグループの中心地域を見出すことができる可能性がある。

III～V グループの組成は、これまでの分析では認められなかった特異な組成である。今後、これらに類似した組成を持つ土器が、ある地域に多く出土するような傾向を示すことがあれば、特異な組成であるだけに非常に有効な指標になろう。

VI グループの組成は、斜方輝石と單斜輝石の両輝石を主体とした「両輝石型」の組成に相当する。この組成は、これまで尾張地域のみで認められていたもので、今回の分析により初めて三河地域それも尾張から離れた東部地域において見出されたことになる。ここで、まず考えられることは、「両輝石型」を示す試料番号13は尾張地域からの搬入品であるということである。二番目としては、三河地域においても在地の「両輝石型」が存在するという可能性である。これまで、「両輝石型」はほぼ尾張地域の指標としてよいと考えてきたが、今後は、上記の二番目の可能性も考慮しなくてはならない。

VII グループの組成のほとんどを占める「その他」は、自然堆積物中の砂や粘土や土壤などには、ほとんど認められない粒子であることから、土器の焼成による生成物である可能性が考えられる。したがって、VII グループの胎土の違いは、素地の違いのほかに焼成度合の違いも考えられる。本分析ではVII グループの試料は、その組成から「その他」を除けば角閃石と黒雲母が残る。このことから、その素地はII グループに近いと考えることもできるのである。

#### (5) まとめ

今回の分析試料では、角閃石主体でジルコンとザクロ石を伴う「角閃石型」と、ジルコンとザクロ

表4 麻生田大塚遺跡出土分析試料表

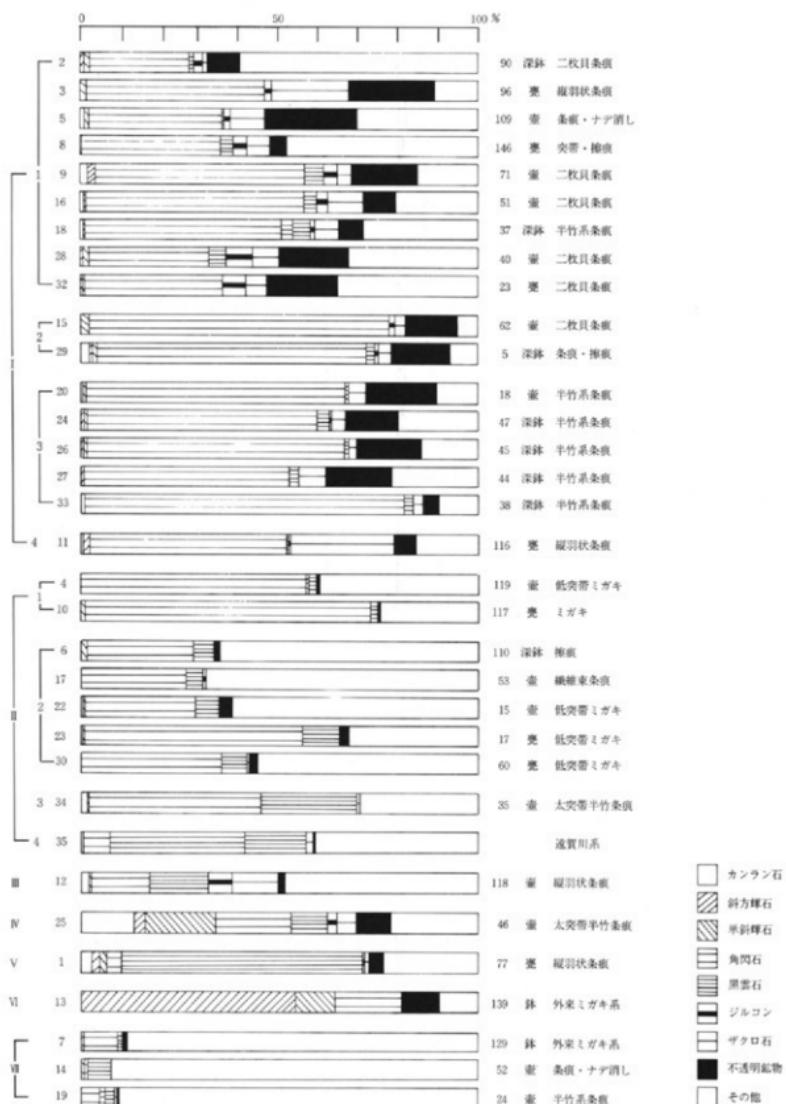
試料番号	土器出土地	土器出土地	土器出土地	土器の形状(表・裏)	表面の色(赤・黄)	表面の質感(滑・粗)	表面の性質(赤・黄)
1	SZ58	77	■H1.8 e	880115	テリック	乾いた目地	白色引出。(底) - 2-mmが多。(軸) 3-mm 多量含む。
2	SZ50	95	■H1.9 e	880111	滑	滑	白色引出。(底) - 2-mmが多。(軸) 3-mm 多量含む。
3	SZ53	96	■H1.9 e	880115	滑	滑	白色引出。(底) - 2-mmが多。(軸) 3-mm 多量含む。
4	SZ72	110	■H11.8	880114	滑	滑	白色引出。白色引出多量。白色引出少量含む。
5	SZ79	109	■H11.8	880105	滑	滑	白色引出。白色引出多量。白色引出少量含む。
6	SZ70	110	■H12.2	880101	滑	滑	白色引出。(底) 3-mm 多量。白色引出少量含む。
7	SZ60	110	■H11.8	880204	滑	滑	白色引出。(底) 3-mm 多量。白色引出少量含む。
8	SZ96	146	■H13.3	880126	滑	滑	白色引出少量含む。黑色引出微量含む。
9	SZ40	71	■H13.2	8801020	滑	滑	白色引出。(底) 3-mm 多量含む。白色引出少量含む。
10	SZ40	117	■H11.6	880116	滑	滑	黑色引出。(底) 3-mm 多量含む。白色引出少量含む。
11	SZ73	116	■H11.6	880220	滑	滑	白色引出。(底) 3-mm 多量含む。
12	SZ75	118	■H11.6	880209	滑	滑	白色引出。(底) 3-mm 多量含む。
13	SZ94	119	■H11.8	880206	滑	滑	白色引出。(底) 3-mm 多量含む。
14	SZ34	53	■H10.9 a	880712	滑	滑	白色引出少量含む。白色引出中量含む。
15	SZ44	62	■H10.8	880711	滑	滑	白色引出少量含む。白色引出中量含む。
16	SZ35	31	■H11.8	880811	滑	滑	白色引出少量含む。白色引出中量含む。
17	SZ35	53	■H11.8	880811	滑	滑	白色引出少量含む。白色引出中量含む。
18	SZ22	37	■H G. 9	880714	滑	滑	白色引出少量含む。白色引出中量含む。
19	SZ12	34	■G10.8	880727	滑	滑	白色引出少量含む。白色引出中量含む。
20	SZ16	18	■H G. 9 a	880726	滑	滑	白色引出少量含む。
21	SZ21	11	■G10.9	880734	滑	滑	白色引出 - 黑色引出少量含む。 - 色引出込込なし。
22	SZ11	15	■H G. 9	880726	滑	滑	白色引出少量。黑色引出少量。黑色引出微量含む。
23	SZ21	17	■H G. 9 s	880726	滑	滑	白色引出少量。黑色引出微量含む。 - 色引出微量含む。黑色引出少量。黑色引出微量含む。
24	SZ20	47	■H1.6 a	880810	滑	滑	白色引出少量。白色引出中量含む。
25	SZ30	46	■H1.6 a	880810	滑	滑	白色引出少量。白色引出中量含む。
26	SZ31	45	■H1.7 a	880811	滑	滑	白色引出少量含む。
27	SZ21	44	■H1.7 a	880811	滑	滑	白色引出 - 黑色引出少量含む。
28	SZ25	40	■H G. 10 a	880808	滑	滑	白色引出少量含む。 - 白色引出多量含む。
29	SZ26	5	■H G. 9 s	880724	滑	滑	白色引出少量。黑色引出中量含む。
30	SZ41	60	■H1.8 b	880726	滑	滑	白色引出少量。白色引出中量含む。
31	SZ15	23-1	■H G. 6 s	880726	滑	滑	白色引出少量含む。 - 白色引出中量含む。
32	SZ21	31-2	■H G. 6 s	880726	滑	滑	白色引出少量含む。 - 白色引出中量含む。
33	SZ23	38	■H G. 10 a	880727	滑	滑	黑色引出。(底) 3-mm 多量含む。 - 白色引出少量含む。
34	SZ23	35	■H G. 10 a	880727	滑	滑	白色引出。(底) 3-mm 多量含む。
35	■H G. 10 a	35-1	■H G. 10 a	880727	滑	滑	白色引出多量含む。

\*引出: 材料の剥離による外見的特徴、外見的には軸の箇所で表面を剥離した様子のもの。

柱: 矢張の突起から矢張の突起までを示す。矢張の突起から矢張の突起までの長さに見える。

試料番号	重鉱物組成												固定期物枚数		
	カンラン石	斜方輝石	單斜輝石	角閃石	酸化角閃石	他の角閃石	黒雲母		ジルコン	ザクロ石	電気石	不透明鉱物	その他		
							緑色	赤褐色							
1	5	4	3	7			11	102	1	2	3	7	42	187	
2	1	3	3	61			2	1	5	3	2	20	149	250	
3		1	4	109					5	47		55	29	250	
4			1	139	2		4			1	1	2	100	250	
5	2	1	2	83				1	3	22	6	57	73	250	
6	1		3	66			8	4		1		3	164	250	
7		2		20			1	2				3	222	250	
8	1	1		85			3	5	8	14	1	11	121	250	
9	3	3		76			5	2	5	5	2	25	21	147	
10	1		3	177			3	1			3	1	61	250	
11	2	3	1	118		5	1		1	63	2	15	39	250	
12	4		1	29			7	23	12	23		4	98	201	
13	1	136	24	41								24	24	250	
14		1	2	2			5	9					231	250	
15			6	181			5		1	3	7	1	33	13	250
16	3		1	134			1	5	3	7	22	1	20	53	250
17		1		64			5	6		1			173	250	
18	2	1	1	121	7		8	3	2	15		16	74	250	
19				12	3		1	5		1		1	227	250	
20	1		2	156		6	2			11	1	45	26	250	
21	2			22			1		1	4		3	63	96	
22	1		1	69			10	5			1	7	156	250	
23	1		1	135			15	8	1			5	84	250	
24		2	2	141		2	7	1	1	9	1	33	51	250	
25	28	6	39	41			5	14	5	10	2	19	46	215	
26		1	2	161			3			5	1	42	35	250	
27		1		127	1		5	1		17	1	41	56	250	
28		1	3	57			1	8		13	13	2	34	63	195
29	5	2	3	162		5	3	3	2	8		38	19	250	
30				87			4	12		1		5	141	250	
31		4		4	1	1	6	9		2			37	64	
32		1	1	84	1				14	14	1	45	89	250	
33	2			195			4	2	4		6		10	27	250
34	3		1	108	1		57	2		2			76	250	
35				1	16	85	1	37	1	4		1	104	250	

表5 麻生田大橋遺跡船上分析試料 重鉱物組成



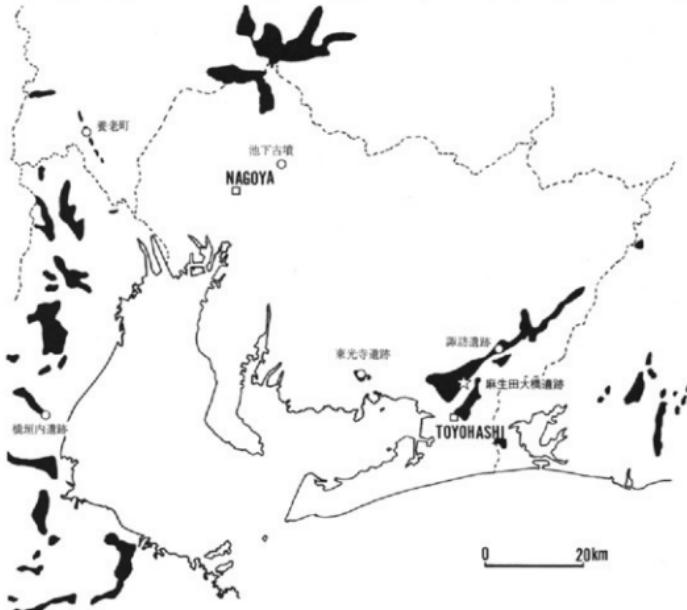
第61図 胎土分析試料 重鉱物組成ダイアグラム（グループ別）

## 第2節 麻生田大橋遺跡の腐植質黒色土について

### 1. はじめに

麻生田大橋遺跡およびその付近には腐植質の黒色土が分布している。この黒色土は黒ボク土と呼ばれる日本の代表的土壤の一つで、北海道から九州の火山灰地帯に普通に見られ、一般に厚く堆積した火山灰土層の表層風化土壤であるとの解釈がなされている。しかし第62図に示す東海地方（静岡県西部以西）の黒ボク土には火山灰源粒子が少なく、火山灰降灰との関係は明確にされていない（加藤：1960a・b, 1970, 森ほか：1989, 新井ほか：1989）。また黒ボク土は草原環境下で生成されると考えられている。しかし森林植生が極相の日本では、草原環境の継続に「火入れ」や「伐採」など、環境に対する人為的影響も考えられている（松井：1988, 1989）。

麻生田大橋遺跡を含む東三河地域の黒ボク土は、豊川によって形成された中位段丘面上を中心に分布（一部低位段丘面を含む）している。同時に三重県など他の東海地方でも、発掘調査などによって検出された黒ボク土が限られた時間幅の中で生成された可能性が指摘されており、この地域の黒ボク土がある時間を特定する鍵層としての有効性を示唆している。この土壤学的性質や成因・生成年代の



第62図 愛知県とその周辺の黒ボク土分布図 加藤(1970)原図に一部加筆

解明は、これらの分布域に立地する遺跡を考える上で重要な課題である。

ここでは麻生田大橋遺跡の発掘調査によって採取された黒ボク土試料を用いて分析を行ったので、その結果について報告する。

## 2. 分析試料と方法

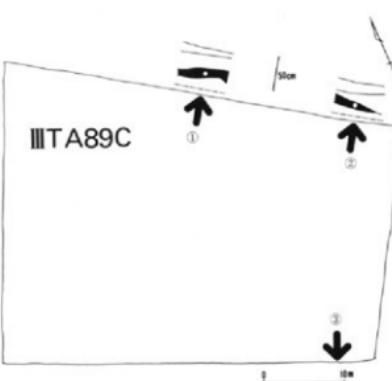
分析試料は、中位段丘の直下に位置する1989年度の調査区（Ⅲ T A89C）の北東および南西の壁から採取した黒ボク土（黒色土、Ⅱ-2層）3試料である（第63図）。

これは中位段丘面上の黒ボク土の二次堆積である可能性もある。これらの試料中に含まれる珪質微化石（植物珪酸体・珪藻・古ベン毛虫類）や岩石・鉱物起源の砂粒の組成、および腐植含有量の分析・測定を行った。

植物珪酸体は、主にイネ科の植物によって土中から取り込まれた二酸化珪素 ( $\text{SiO}_2$ ) が細胞中に沈着したもので、その給源植物によって形状が異なる。特にササ型珪酸体などの小型珪酸体は、その詳しい分類や組成の検討によって種生・気候が推定でき（佐瀬ほか：1987、細野ほか：1986）、主に植生環境復元に用いられる（表6）。

珪藻は珪質の殻を有する植物プランクトンである。これらは種によって明瞭に棲み分けており、堆積時の水域環境の推定に有効である。古ベン毛虫類（黄色モナス類の包のう）はいまだ詳しい研究がなされていないが、堆積環境推定の手がかりとなる可能性が鹿島ら（1989）によって指摘されている。これらの分析結果を総合的に検討することにより、より詳細な堆積環境復元が可能であると考える。また岩石・鉱物起源の砂粒からは、その土層が生成される際の母材となる地質が推定できる。

珪質微化石分析では、試料の酸処理後比重選別法により $10\text{--}100\mu\text{m}$ の粒子を分離した後、マウントメディア（和光純薬製）にて封入したプレパラートを、光学顕微鏡を用いて400~1000倍で検鏡した。岩石・鉱物起源の砂粒は、梳がけ・超音波洗浄によりシルト分を除去した後、 $1/8\text{--}1/16\text{mm}$ の砂粒を篩別し、偏光顕微鏡下で200個の砂粒の同定を行った。腐植含有量の測定には、富士平工業製全農式簡易土壤腐植検定セットを用いた。腐植含有量の正確な測定には普通チューリン法が用いられるが、



第63図 分析試料採取位置（黒色部は黒ボク土層）

表6 植物珪酸体組成・イネ科植物相・気候帯の関係

植物珪酸体における 優勢な小型珪酸体	イネ科植物相の 優勢相	気候帶
ウシノケグサ型	ウシノケグサ系科	寒帯～寒温帶
ウシノケグサ型 タケⅠ型(ササ葉型)	ウシノケグサ系科 ササ属	寒温带
タケⅠ型(ササ葉型)	ササ属	寒温带～温带
キビ型 タケⅠ型(ササ葉型)	キビ系科 ササ属	温带
キビ型	キビ系科	冷温带～温带
タケⅡ型	メダケ属	温带
タケⅢ型	メダケ属	

（佐瀬ほか：1987による）

この検定セットは、比較的簡便な方法でチューリン法と極めて近い結果が得られるとされている（細野ほか：1986）。

### 3. 分析結果と考察

分析結果を表7に示す。以下にそれぞれの結果について述べる。

分析試料中に含まれた珪質微化石のはほとんどは植物珪酸体で、珪藻・古ベン毛虫類はごくわずかであった。特に珪藻化石は小破片もほとんど見いだされなかつた。見られた珪藻は水分の乏しい環境に棲息するとされる *Pinnularia borealis* や *Hantzschia amphioxys*などの陸生珪藻の比率が高く、この黒ボク土生成には、水はほとんど関与していなかったことを示している。

植物珪酸体は半数以上がササ型珪酸体で、次いでファン型・棒状型珪酸体が多い。これにキビ型や他の珪酸体が少量ともなつた。小型珪酸体において、3試料ともササ型珪酸体が多く、これにキビ型珪酸体がともなうことより、冷温帯から暖温帯の気候植生が考えられる。ササ型珪酸体のうち佐瀬はか（1987）の分類によるタケアシ型珪酸体がササ型珪酸体よりやや多いこと、またササ型珪酸体の長さが20 μmに達するものがほとんど含まれないことなどから、この黒ボク土は、やや温暖な気候下にイネ科植物の繁茂する草原のような環境で堆積・生成した可能性が強いものと思われる。

鉱物では半数近く（45%前後）を石英が占める。これにカリ長石・斜長石・黒雲母・角閃石・斜方輝石・その他の副成分鉱物をともなう。石英が多いのは石英の硬度が大きく、風化・磨滅に強いためと思われる。長石類の中に花崗岩特有の組織を残すものがあることや、黒雲母・角閃石がともなうことより、これらの鉱物は花崗岩類より供給されたものであることが推定される。このことは岩片に花崗岩が含まれることや、麻生田大橋遺跡の東を流れる豊川流域に花崗岩類が分布していることともよく一致する。

斜方輝石には火山ガラスが付着しているものが見られ、同時に数%（5%以下）の火山ガラス（褐色のものを含む）も含まれていた。これらは火山灰起源であり、この黒ボク土が火山灰の影響を受け

試 料 番 号	植物珪酸体							岩石・鉱物起源の砂粒組成												基 礦 合 成 量		
	フ アン 型	キ ビ 型	ササ型		ヒ ゲ シ イ 状		そ の 他	石 灰 長 石	斜 長 石	カリ 長 石	黑 雲 母	白 雲 母	角 閃 石	斜 方 輝 石	黑 鈣 輝 石	ジ ル コ ロ 石	岩 片	大 山 ガ ラ ス	そ の 他			
			青 苔 類	サ ケ 類	シ バ 類	ア シ テ リ 類																
①	13.5	4.5	65.5	38/61	1.0	1.5	12.5	1.5	44.5	9.5	15.0	2.0		2.0	1.0			9.5	4.5	11.0	5<	
②	13.5	3.0	64.0	48/52	0.5	0.5	16.0	2.5	45.5	8.5	16.5	5.0	1.5	2.0	1.0	0.5	0.5	1.0	5.5	1.0	12.0	5<
③	11.5	5.0	73.5	46/54	0.5	0.5	8.0	1.0	47.5	5.0	16.0	4.0	1.5	3.0	1.0	1.0		8.5	2.0	10.5	5<	

出現した珪藻化石
① <i>Hantzschia amphioxys</i> , <i>Pinnularia undulata</i> , <i>Nitzschia obtusa</i> , <i>Achnanthus lyngbyoides</i> , <i>Pinnularia sp.</i>
② <i>Pinnularia borealis</i>
③

・表中の植物珪酸体、岩石・鉱物起源の砂粒組成の数字は、個数/百分率を示す。

・基盤合算量は、次の通りである。

1：わずか含む（1.0%）、2：含む（2.5%）、3：やや含む（5.0%）、4：當む（7.5%）、5：すこぶる當む（10.0%）

表7 麻生田大橋遺跡の黒ボク土分析結果

たことを示しているが、その量は少なく、黒ボク土化の直接的要因ではないと思われる。

腐植含有量測定の結果、3試料とも腐植量5を越え、今回使用した全農式簡易土壤腐植検定セットの分析可能範囲（腐植含有量10%以下）を上回った。今回の分析では正確な腐植含有量は求めることができなかったものの、一般的な黒ボク土同様、非常に腐植に富んでいることは明らかである。

以上のような分析結果から、麻生田大橋遺跡周辺に分布する黒ボク土は、農川が運搬・堆積した花崗岩類起源の段丘堆積物を母体として、暖温帯から冷温帯の気候下における草原の環境の継続によって生成されたことが考えられる。

#### 4. 東海地方の黒ボク土について

##### (1) 非火山灰起源の黒ボク土の成因

麻生田大橋遺跡の他にも、当センターによる1990年度までの発掘調査によって諏訪遺跡（新城市）・池下古墳（名古屋市守山区）・東光寺遺跡（額田郡幸田町）などの遺跡でも黒ボク土が検出されている。池下古墳の黒ボク土は、墳丘盛土ということから本来の分布を知ることはできないが、古墳周辺に広がる段丘堆積物が黒ボク土化したものであるとの結果が得られている（森ほか：1991）。東光寺遺跡では詳しい検討はされていないが、東光寺遺跡から東へ1.5km程離れた、幸田町と蒲郡市竹谷町の境界付近の丘陵上において、黒ボク土化した花崗岩の風化土壤の存在が、筆者らの調査で明らかとなった。これは東光寺遺跡の黒ボク土と一連のものであると考えられる。諏訪遺跡でも基盤の花崗岩類か、その二次堆積物が黒ボク土化したことが報告されている（森ほか：1989）。

加藤（1960a・b）は、静岡県西部から愛知県東部の黒ボク土中の砂粒分析を行い、その組成が河川性の堆積物や基盤の火山岩類を反映していると結論付けている。古川（1972）や津島高等学校地学部（1983）は、養老山脈東麓の扇状地に、扇状地堆積物と漸移する黒ボク土が分布することを報告している。

これらのこととは、東海地方の非火山灰起源の黒ボク土の母材が、花崗岩類や火山岩の風化土壤・段丘堆積物・扇状地堆積物など多様であることを示しており、他地域のように火山灰土が黒ボク土化するといった母材の同一性は見られない。地形的にも丘陵地・中位（低位）段丘・扇状地上に分布するなど、さまざまである。強いて挙げるなら、「河川に沿ったやや比高のある平坦面か緩斜面のやせた土壤」といった、曖昧な共通性も考えられるが、母材となる土壤に同質性がないなら、それが黒ボク土生成に対して、土壤の物理的・化学的性質のみでなく、他の外的要因（気候・植生・人為的影響など）も大きく関わっている証拠といえるかもしれない。

加藤（1970）は、静岡県西部の黒ボク土中の火山ガラスの給源に、その含有量やシソ輝石対角閃石比の平面的分布より大山・白山・御岳などを想定している。また古川（1972）は、岐阜県養老町西小倉地内において黒ボク土の下位約1.2mに、オレンジ色を呈する火山灰層を確認し、その直下の埋没腐植土の放射性炭素年代が $8700 \pm 200$ y.B.P (GaK - 2603) であったことを報告している。同時にこの火山灰層は、産状はアカホヤ火山灰（約6300y.B.P.）に類似するものの、重鉱物組成はそれとは異質であるとしており、その給源として加藤（1970）と同じ火山を挙げている。黒ボク土中の火山ガラスがこの火山灰層と対比できるものであるなら、黒ボク土生成と火山灰降灰の関係を検討する上で重要なである。

## (2) 黒ボク土の生成年代

麻生田大橋・東光寺遺跡の発掘調査の結果、これらの黒ボク土は縄文時代晚期の遺構によって掘り込まれていることが明らかとなっており、その生成年代は少なくとも縄文時代晚期以前にさかのぼることは確実である。また東光寺遺跡の1990年度の発掘調査で、縄文時代中期の土器がこの黒ボク土と前後関係が判別しにくい状態で出土している（酒井：1991）。三重県橋垣内遺跡（津市）においても、弥生時代中・後期の遺構が黒ボク土を掘り込んでいる。黒ボク土の放射性炭素年代測定値については、三重県桑名郡多度町の天王平で木村ら（1984）によって求められ、 $6650 \pm 150$ y.B.P. (GaK-10393) という結果が得られている。橋垣内遺跡で検出された黒ボク土では、 $5110 \pm 90$ y.B.P. (GaK-14890) であった（森川幸雄氏教示、未発表）。また前述のように黒ボク土下位約1.2mの火山灰層直下で $8700 \pm 200$ y.B.P. を示すこと（古川：1972）からも、東海地方の黒ボク土の生成年代は、縄文時代前期から中期の間の可能性が高い。

火山灰は、比較的短時間で多くの堆積物を供給する。また火山灰層は黒ボク土化しやすいため、火山灰降灰の休止期という比較的短時間で黒ボク土が生成され、その後の降灰によって埋没する。この繰り返しによって、火山灰の給源火山と隣接する地域では黒ボク土が複数存在していることが多い。しかし火山灰層の発達しない東海地方では、土壤の性質に加え上記のような外的要因の一致によってのみ黒ボク土化の進行が促進され、その結果ごく限られた時期に生成したものであると考えられる。

筆者らが分析した愛知県・岐阜県（養老町）・三重県（橋垣内遺跡およびその周辺）の黒ボク土試料には、共通してやや褐色を帯びる偏平型の火山ガラスが含まれていた。これらは同一の火山灰起源である可能性が高く、これらの黒ボク土の同時性を支持する結果である。この火山ガラスの給源火山の検討は、生成年代幅の特定の重要な情報となるであろう。

火山灰地帯の黒ボク土も、考古遺物との関係や放射性炭素年代値より5000～6000年前の世界的温暖期を中心生成されたものと考えられており（松井：1989）、東海地方もこの頃に黒ボク土化が進行したのかもしれない。現在東光寺遺跡・蒲郡市竹谷町・橋垣内遺跡の三地点で黒ボク土の放射性炭素年代測定を実施中であり、これらの結果の検討によって、東海地方の黒ボク土は鍵層としての有効性が見いだされるものと思われる。

## 5.まとめ

- (1) 麻生田大橋遺跡周辺にひろがる腐植質黒色土は、非火山灰起源の黒ボク土であり、豊川による段丘堆積物を母材として、暖温帶から冷温帶の気候下に、イネ科植物が繁茂する草原環境下で生成されたと推定される。
- (2) 東海地方の黒ボク土は、含まれる砂粒の組成がその下位に存在する堆積物や岩石に由来するものがほとんどであることより、非火山灰起源であるものが主体である。またその母材となる土壤には共通性はあまりみられない。
- (3) 東海地方の黒ボク土は縄文時代前期から中期頃のごく限られた時期に生成された可能性が高く、今後の生成年代の特定によって、鍵層として有効であると思われる。

## 謝 辞

本稿の執筆にあたり、三重県埋蔵文化財センターの浅生悦生氏および森川幸雄氏には、黒ボク土の試料採取に便宜を図っていただきと共に、年代測定値や考古遺物との関連などについて種々の有益な御教示を賜わった。記して感謝申し上げる。

## 〔文 献〕

- 新井重光・渡辺 彰・高木賢二・筒井 謙・熊田恭一「大野原湿原堆植物の土壤化学的解析 特に黒ボク土に関する性質について」『大野原湿原研究会報告集Ⅰ』、56-60. 1989
- 細野 衛・佐瀬 隆「黒土の成因をさぐる」『自然をしらべる地学シリーズ3 土と岩石』東海大学出版会、117-122. 1986
- 古川博彦「濃尾平野の沖積層-濃尾平野の研究、その1」-『地質学論集』7、39-59. 1972
- 鹿島 薫・高野繁昭・大西一博「多摩丘陵内の段丘堆植物の珪藻化石群集とその堆積環境」『助成集報』17、とうきゅう環境浄化財團、91P. 1989
- 加藤芳明「「黒ボク」土壤中の植物起源粒子について(予報)」『日本土壤肥科学雑誌』30、549-552. 1960a  
———「東海地方東部の「黒ボク」土壤の細砂鉱物組成」『日本土壤肥科学雑誌』31、25-28. 1960b  
———「腐殖にとも土壤(「黒ボク」土壤)の生成に関する問題点」『第四紀研究』3、212-222. 1964  
———「東海地方の「黒ボク」土壤の分布・断面形態・母材についての考察」『日本土壤肥科学雑誌』41、89-94. 1970
- 木村一朗・三澤寿美・竹内安江「三重県多度町の段丘堆積層と腐植土の<sup>14</sup>C年代-日本の第四紀層の<sup>14</sup>C年代-」(151)、『地球科学』38、64-66. 1984
- 近藤達三・佐瀬 隆「植物珪酸体、その特性と応用」『第四紀研究』25、31-64. 1986
- 松井 健「土壤地理学序説」榮地書館 316P. 1988  
———「土壤地理学特論」榮地書館 197P. 1989
- 森 勇一・永草康次・植真美子「愛知県諏訪遺跡及びその周辺地域に発達する黒色土の起源について」『愛知県埋蔵文化財センター調査報告書第7集 諏訪遺跡・杉山塙城跡』58-63. 1989  
———・———・———「茶臼山古墳の使用石材と產地」『茶臼山古墳』名古屋市教育委員会、50-54. 1990  
———・———・———「池下古墳墳丘中の黒色土について」『愛知県埋蔵文化財センター調査報告書 第24集 池下古墳』、29-33. 1991  
酒井俊彦「東光寺遺跡」『愛知県埋蔵文化財センター年報 平成元年度』、52-57. 1990  
———・大橋正明・川井啓介「東光寺遺跡」『愛知県埋蔵文化財センター年報 平成2年度』、52-57. 1991  
佐瀬 隆・細野 衛・宇津川徹・加藤定男・駒村正治「武藏野台地成層における関東ローム層の植物珪酸体」『第四紀研究』26、1-11. 1987  
———「黒色腐植層(黒色土)の生成に関する観察」『紀要Ⅷ』御岩手県文化振興事業団埋蔵文化財センター、49-66. 1989  
津島高等学校地学部「養老山脈東斜面に発達する扇状地の地形的变化-濃尾平野周辺地域の活断層(その3)-」『濃尾平野の総合的研究 第2集』、86-94. 1983  
安井俊則「麻生田大橋遺跡」『愛知県埋蔵文化財センター年報 平成元年度』、62-67. 1990

### 第3節 麻生田大橋遺跡出土の磨製石斧の石材について

#### 1. はじめに

麻生田大橋遺跡は、愛知県豊川市麻生田町に所在する縄文時代晩期を中心とした遺跡である（第64図）。この遺跡は低位段丘面上に位置しており、東方約1.2kmのところには現在の豊川が流れている。1990年度の発掘調査では、縄文時代晩期の土器の他に多量の石器が検出されており、このうち磨製石斧には暗緑～黒色を呈し緻密な岩石を石材として使用する傾向がみられた。

麻生田大橋遺跡とは地域・時期は異なるが、朝日遺跡（西春日井郡清洲町ほか）・阿弥陀寺遺跡（海部郡甚目寺町）など尾張地方の弥生時代の遺跡でも、共通して暗緑色で緻密な岩石が磨製石斧として用いられたようである

（加藤ほか：1982、森ほか：1990）。また大瀬遺跡（同甚目寺町）や岡島遺跡（西尾市）でも同様の傾向があることが筆者らによって確かめられている。これらの遺跡が河川下流域に位置することや、地質的にも周辺にこのような岩石が分布しないことなどにより、磨製石斧またはその石材が地域間で流通した可能性が考えられる。

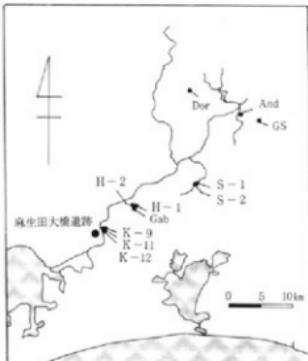
本論では麻生田大橋遺跡より出土した磨製石斧に注目し、その岩石学的特徴を考察するとともに石材採取地についての推定を行った。また尾張地方の遺跡から産した磨製石斧の石材との比較検討も実施した。

#### 2. 分析試料と分析方法

麻生田大橋遺跡より検出された多量の石斧の中から、磨製石斧199点を選び分析試料とした。また豊川の河原など東三河地方で採取した岩石12点と、阿弥陀寺遺跡において出土した磨製石斧1点を参考試料として用いた。参考試料の採取地は第65図に示した。すべての試料につ



第64図 遺跡位置図



第65図 参考試料採取位置  
Gab: 新城市吉祥山  
H-1: 新城市吉祥山  
H-2: 新城市吉祥山  
Dor: 海設案都農東町田光  
And: 海設案都農東町大鳥川  
Gs: 海設案都農東町竹ノ輪  
S-1: 海設案都農東町竹ノ輪  
S-2: 海設案都農東町竹ノ輪  
K-9: 豊川市麻生町賀茂坂  
K-11: 豊川市麻生町賀茂坂  
K-12: 豊川市麻生町賀茂坂  
AMI: 阿弥陀寺遺跡  
(海部郡甚目寺町)

グループ	試料番号	厚片	質量(g)	体積(cm <sup>3</sup> )	比重	主な評定結果		岩石名		
						組織	鉱物の大きさ	岩石の外観	石の色	
A	12	50.30	50.10	3.95	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	ハニレイト
	49	20.40	20.30	2.00	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	ハニレイト
	011	125.40	40.45	3.03	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	ハニレイト
	646	90.00	20.60	3.17	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	ハニレイト
	48	20.00	20.00	2.00	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	ハニレイト
	53	141.00	50.05	3.02	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	ハニレイト
B-1	66	● 177.40	50.30	3.02	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	安山岩質
	67	● 151.40	50.30	3.02	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	安山岩質
	68	● 131.50	49.60	3.00	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	安山岩質
	74	27.30	27.30	2.00	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	安山岩質
	17	53.30	17.40	3.06	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	安山岩質
	29	20.40	19.50	2.00	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	安山岩質
	31	118.00	39.00	3.01	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	安山岩質
	44	120.30	49.00	3.00	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	安山岩質
	47	211.40	67.70	3.11	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	安山岩質
	58	20.80	16.20	3.03	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	安山岩質
B-2	69	317.00	105.00	3.01	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	安山岩質
	80	80.00	26.11	3.00	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	安山岩質
	75	80.00	17.47	2.00	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	安山岩質
	15	58.00	18.78	2.00	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	安山岩質
	19	57.70	12.05	2.00	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	安山岩質
	24	● 211.40	78.00	3.00	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	安山岩質
	32	● 121.80	48.42	2.54	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	安山岩質
	33	● 20.40	20.40	2.00	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	安山岩質
	43	157.00	51.05	2.98	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	安山岩質
	55	● 150.40	50.00	3.00	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	安山岩質
B-3	57	● 100.40	38.00	3.00	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	安山岩質
	60	● 221.50	78.35	3.02	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	安山岩質
	9676	● 106.40	37.13	2.89	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	安山岩質
	2020	● 119.15	99.05	3.00	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	安山岩質
	2025	● 220.80	80.00	3.16	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	安山岩質
	21	● 47.00	15.06	2.94	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	安山岩質
	K-1	● 41.80	15.04	2.03	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	安山岩質
	20	● 271.80	80.45	2.98	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	安山岩質
	56	● 120.40	42.20	2.08	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	安山岩質
	76	● 118.30	38.00	3.06	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	安山岩質
B-4	33	● 73.00	18.13	3.02	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	安山岩質
	28	● 62.40	18.40	3.02	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	安山岩質
	51	● 65.50	19.90	2.99	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	安山岩質
	58	● 67.10	12.12	3.06	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	安山岩質
	74	● 171.40	51.05	2.95	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	安山岩質
	250	● 540.00	140.00	3.00	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	安山岩質
	29	● 162.40	54.10	2.89	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	カラクリ
	56	● 26.40	8.45	2.98	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	カラクリ
	59	● 120.40	42.20	2.08	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	カラクリ
	90	● 160.00	48.05	2.91	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	カラクリ
C-1	90	● 124.45	40.45	3.05	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	カラクリ
	11	● 453.10	100.12	3.01	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	カラクリ
	21	● 271.45	85.13	2.85	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	カラクリ
	2	● 95.00	24.45	2.02	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	カラクリ
	31	● 78.40	19.95	2.05	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	カラクリ
	33	● 72.40	18.85	2.00	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	カラクリ
	35	● 92.40	29.32	2.00	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	カラクリ
	38	● 98.40	19.24	2.04	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	カラクリ
	41	● 52.40	15.11	2.02	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	カラクリ
	55	● 118.70	38.95	2.15	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	カラクリ
C-2	69	● 126.32	41.20	3.07	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	カラクリ
	71	● 181.40	45.00	3.02	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	カラクリ
	85	● 68.40	27.75	2.02	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	カラクリ
	93	● 123.30	30.23	2.05	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	カラクリ
	117	● 92.35	26.89	2.30	■ 鉄鉱	粒状	不規則	無	白灰	カラクリ
	20	● 38.40	12.57	2.04	■ 鉄鉱	粒状	不規則	無	白灰	カラクリ
	44	● 41.40	13.40	2.05	■ 鉄鉱	粒状	不規則	無	白灰	カラクリ
	63	● 50.40	16.45	2.06	■ 鉄鉱	粒状	不規則	無	白灰	カラクリ
	2024	● 100.45	36.43	2.92	■ 鉄鉱	粒状	不規則	無	白灰	カラクリ
	G-1	● 47.40	13.40	2.05	■ 鉄鉱	粒状	不規則	無	白灰	カラクリ
C-2	17	● 171.40	46.30	2.59	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	カラクリ
	18	● 66.40	26.75	3.00	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	カラクリ
	19	● 47.40	12.47	2.49	無鉱	粒状	不規則	無	白灰	カラクリ
	136	● 67.40	21.62	2.04	■ 鉄鉱	粒状	不規則	無	白灰	カラクリ
	153	● 70.40	30.30	3.04	■ 鉄鉱	粒状	不規則	無	白灰	カラクリ
	157	● 28.40	8.56	2.03	■ 鉄鉱	粒状	不規則	無	白灰	カラクリ
	162	● 64.40	24.40	2.02	■ 鉄鉱	粒状	不規則	無	白灰	カラクリ
	172	● 66.40	26.49	2.03	■ 鉄鉱	粒状	不規則	無	白灰	カラクリ
	180	● 29.40	8.35	2.00	■ 鉄鉱	粒状	不規則	無	白灰	カラクリ
	182	● 67.40	28.35	2.10	■ 鉄鉱	粒状	不規則	無	白灰	カラクリ
	2020	● 182.42	56.60	3.12	■ 鉄鉱	粒状	不規則	無	白灰	カラクリ

表8-1 磨耗石面判定結果

\* 面積=石基が微小な結晶からなる面積を指す

グループ	試験番号	序号	質量 (g)	体積 (ml)	比重	天然ガラスの物理的性質			岩石名
						純粋	酸素の 大さき	酸素の 方程式	
D-1	24	30.79	31.31	7.73	3.76	無酸素	無酸素	無酸素	白石、石英、黒丸
	25	31.18	30.38	7.73	3.76	無酸素	無酸素	無酸素	白石、石英、黒丸
	26	31.40	40.42	8.45	3.76	無酸素	無酸素	無酸素	白石、石英、黒丸
	27	31.40	39.42	8.45	3.76	無酸素	無酸素	無酸素	白石、石英、黒丸
	28	31.40	39.42	8.45	3.76	無酸素	無酸素	無酸素	白石、石英、黒丸
	29	31.40	39.42	8.45	3.76	無酸素	無酸素	無酸素	白石、石英、黒丸
	30	31.40	39.42	8.45	3.76	無酸素	無酸素	無酸素	白石、石英、黒丸
	31	31.40	39.42	8.45	3.76	無酸素	無酸素	無酸素	白石、石英、黒丸
	32	31.40	39.42	8.45	3.76	無酸素	無酸素	無酸素	白石、石英、黒丸
	33	31.40	39.42	8.45	3.76	無酸素	無酸素	無酸素	白石、石英、黒丸
D	34	31.40	39.42	8.45	3.76	無酸素	無酸素	無酸素	白石、石英、黒丸
	35	31.40	39.42	8.45	3.76	無酸素	無酸素	無酸素	白石、石英、黒丸
	36	31.40	39.42	8.45	3.76	無酸素	無酸素	無酸素	白石、石英、黒丸
	37	31.40	39.42	8.45	3.76	無酸素	無酸素	無酸素	白石、石英、黒丸
	38	31.40	39.42	8.45	3.76	無酸素	無酸素	無酸素	白石、石英、黒丸
	39	31.40	39.42	8.45	3.76	無酸素	無酸素	無酸素	白石、石英、黒丸
	40	31.40	39.42	8.45	3.76	無酸素	無酸素	無酸素	白石、石英、黒丸
	41	31.40	39.42	8.45	3.76	無酸素	無酸素	無酸素	白石、石英、黒丸
	42	31.40	39.42	8.45	3.76	無酸素	無酸素	無酸素	白石、石英、黒丸
	43	31.40	39.42	8.45	3.76	無酸素	無酸素	無酸素	白石、石英、黒丸
D-2	44	31.40	39.42	8.45	3.76	無酸素	無酸素	無酸素	白石、石英、黒丸
	45	31.40	39.42	8.45	3.76	無酸素	無酸素	無酸素	白石、石英、黒丸
	46	31.40	39.42	8.45	3.76	無酸素	無酸素	無酸素	白石、石英、黒丸
	47	31.40	39.42	8.45	3.76	無酸素	無酸素	無酸素	白石、石英、黒丸
	48	31.40	39.42	8.45	3.76	無酸素	無酸素	無酸素	白石、石英、黒丸
	49	31.40	39.42	8.45	3.76	無酸素	無酸素	無酸素	白石、石英、黒丸
	50	31.40	39.42	8.45	3.76	無酸素	無酸素	無酸素	白石、石英、黒丸
	51	31.40	39.42	8.45	3.76	無酸素	無酸素	無酸素	白石、石英、黒丸
	52	31.40	39.42	8.45	3.76	無酸素	無酸素	無酸素	白石、石英、黒丸
	53	31.40	39.42	8.45	3.76	無酸素	無酸素	無酸素	白石、石英、黒丸
その他	54	31.40	39.42	8.45	3.76	無酸素	無酸素	無酸素	白石、石英、黒丸
	55	31.40	39.42	8.45	3.76	無酸素	無酸素	無酸素	白石、石英、黒丸
	56	31.40	39.42	8.45	3.76	無酸素	無酸素	無酸素	白石、石英、黒丸
	57	31.40	39.42	8.45	3.76	無酸素	無酸素	無酸素	白石、石英、黒丸
	58	31.40	39.42	8.45	3.76	無酸素	無酸素	無酸素	白石、石英、黒丸
	59	31.40	39.42	8.45	3.76	無酸素	無酸素	無酸素	白石、石英、黒丸
	60	31.40	39.42	8.45	3.76	無酸素	無酸素	無酸素	白石、石英、黒丸
	61	31.40	39.42	8.45	3.76	無酸素	無酸素	無酸素	白石、石英、黒丸
	62	31.40	39.42	8.45	3.76	無酸素	無酸素	無酸素	白石、石英、黒丸
	63	31.40	39.42	8.45	3.76	無酸素	無酸素	無酸素	白石、石英、黒丸

表 8-2 鹽酸石英測定：觀察結果(2)

いて肉眼観察と実体顕微鏡観察を行い、石材の持つ組織や鉱物など表面の特徴から分類を行った。さらに、分析試料中から35点（参考試料11点を含む）について岩石薄片を作製し、偏光顕微鏡下で岩石学的な記載を行うとともに岩石名を決定した。以上の観察に加え、各々の試料について質量と体積の測定値より比重を計算した。このうち体積は試料を蒸留水（18℃）中に沈め、試料にはたらく浮力を直示天秤で測定することによって求めた。

### 3. 分析結果

#### （1）表面観察による分類

表面観察より4つのグループとその他の岩石に分類された（表8）。以下に各グループの特徴を記す。

A グループ……他形～半自形の比較的大きな鉱物からなり、片理構造はみられない。大きな鉱物は黒色の不定形ないし柱状、濃緑色または褐～淡灰褐色の不定形を呈し、淡緑～濃緑色の鉱物がその間隙をうめる。等粒状組織を持つ岩石が変成作用を受けたと思われる。

B グループ……斑状組織またはそれに似た組織を持ち、不均一な色調を呈する。片理構造または鉱物による方向性を持つものもある。石基様部分と斑晶様部分の色によって以下の4グループに分けられる。

B-1 …石基は黒色。斑晶は白色の亜円～不定形を呈する鉱物である。白色の結晶中に黒色の微小な鉱物が脈状にみられることもある。また光沢のある淡褐色の亜円形の結晶が含まれるものがある。

B-2 …石基は淡緑色。斑晶には、黒色柱状または不定形のものと白色不定形のものの両者または一方が含まれる。

B-3 …石基は淡灰色。斑晶は白色不定形のものが多く、まれに亜円形のものが含まれる。また斑晶に方向性のみられるものもある。

B-4 …石基の色調は淡緑色・暗赤灰色などさまざまである。淡緑～濃緑色を呈する同一の斑晶からなることを特徴とする。

C グループ……微小な鉱物からなる組織を持ち、片理構造がみられるもの。全体の色調は均一で暗青灰～暗緑灰色を呈する。実体顕微鏡下においても鉱物の形や大きさは確認できないものが多い。片理構造の強弱によって以下の2グループに分けられる。

C-1 …片理構造が強くみられるもの。白色のレンズ状に集合した鉱物が認められるものもある。

C-2 …片理構造が比較的弱いもの。

D グループ……緻密な組織または微小な鉱物からなる組織を持ち、片理構造がみられないもの。全体の色調は均一で、色調によって以下の2グループに分けられる。

D-1 …黄灰褐～緑灰色。割れ口において長石の斑晶がみられる。

D-2 …暗灰～淡緑・黒色。

以上のグループのうち、A・B-4・D-1はその特徴よりそれぞれハンレイ岩または変ハンレイ岩・カンラン岩・アンザン岩であると思われる。

その他の岩石…以上のグループのいずれにも属さないもので、泥岩・頁岩・変凝灰岩が挙げられる。

- ・泥岩(試料番号87)……粒子の大きさや形は微小なため観察できない。研磨面と割れ口に色調の差は認められず、全体の色調は暗灰色を呈する。
- ・頁岩(試料番号105)……緻密で滑らかな質感をもつ。研磨面と割れ口の色調に差はみられず、全体は黒色を呈する。一部風化した部分は、黄灰色を呈する。
- ・変凝灰岩(試料番号25)…表面は風化が進んでおり赤褐色を呈する。弱い片理構造がみられる。新鮮な割れ口において、バニスと思われる黄褐色の5~10mmの円形の包有物がみられることや、片理面に沿って白雲母や微小な鉱物が観察されるところから、バニスを含んだ凝灰岩が変成作用を受けたものと思われる。

## (2) 岩石薄片の偏光顕微鏡観察

表面観察によって岩石名の決定できなかった試料を中心として、35点の試料から岩石薄片を作製し偏光顕微鏡観察を行った。その結果以下のような4種類の岩石名を決定することができた。( )内に試料番号を記した。

### ① 粗粒ゲンブ岩 (42、126、Dor)

組織：斑状組織

石基：長柱状の自形性のよい斜長石からなる間粒状組織（短冊状や針状の斜長石が網目状に散点する間を細粒の有色鉱物や不透明鉱物が埋めている組織）がみられ、隙隙充填的に方解石や緑泥石が認められる。

斑晶：稀に大きな斜長石の斑晶が観察される。試料番号126にはカンラン石の斑晶がみられた。

表面観察では、B-2・C-2・D-2の各グループに属する。風化面の色は淡褐色または緑灰色であり、肉眼観察において微小な結晶からなる組織を示す。実体顕微鏡観察では白色柱状の自形結晶がみられる。比重は2.49~2.66。

### ② ゲンブ岩 (2270)

組織：ゲンブ岩組織

石基：主に斜長石、ガラス、アクチノ閃石からなる。

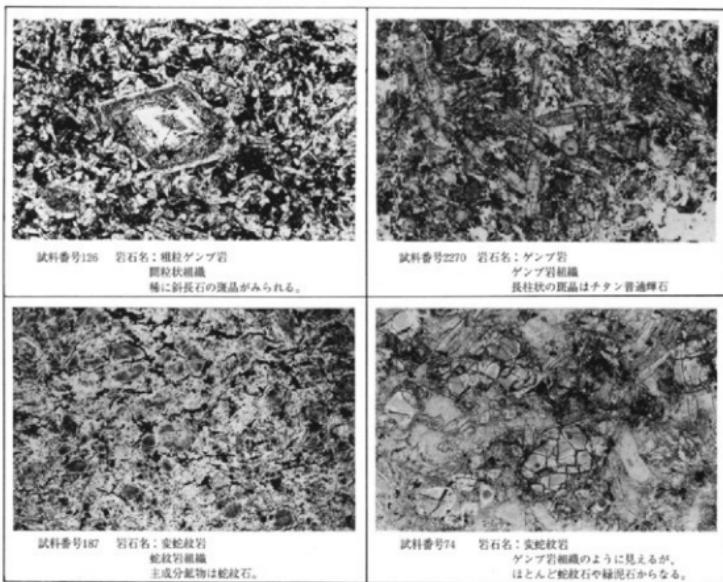
斑晶：主として自形性のよいチタンに富む普通輝石や斜方輝石がみられる。まれに緑泥石、藍閃石がみられ、やや変成作用を受けていると思われる。

表面観察ではB-2グループに属し、淡緑色の石基と濃緑色の不定形を呈する斑晶をもつ斑状組織が観察された。また実体顕微鏡観察において黒色柱状の鉱物が観察できる部分もある。比重は3.00。

### ③ 変蛇紋岩 (5、64、66、74、92、130、183、184、185、186、187、0276、0465、0931、2234、2235、2236、2241、2245、2275、K-9、K-11)

組織：ネマトプラステイック組織（変成岩において柱状の鉱物が一定方向を向いている組織・2234）、蛇紋岩組織（5）

鉱物：主成分鉱物は他形のアクチノ閃石である。カンラン石が斑状変晶または残斑晶としてみられる。緑泥石は脈状やスポット状に普通にみられる。方解石は隙隙充填的に含まれる。オーブンニコルでの観察において試料番号74は、源岩の組織をよく残しているが、その主成



第66図 岩石薄片偏光顕微鏡写真

分鉱物がアクチノ閃石であることから変蛇紋岩とした。ネマトプラスティック組織のみられる試料については、斜長石が含まれないことから緑色片岩ではなく変蛇紋岩とした。

表面観察では、Bグループに10点、Cグループに4点、Dグループに7点属し、変蛇紋岩のみに共通する特徴を見いだすことはできなかった。比重は2.82~3.07。

#### ④ 変ハンレイ岩 (0211, H-1, H-2, K-12)

組織：等粒状組織を持った岩石が変成作用を受けたもの。

鉱物：微小な鉱物としてアクチノ閃石、緑泥石がみられ、大きな鉱物としてカンラン石、單斜輝石、斜方輝石が含まれる。方解石が間隙充填的にみられる。変成作用を受けているが、カンラン石や輝石類の残りがよく、等粒状組織によく似た組織が観察されることから変ハンレイ岩とした。

表面観察ではAグループに属する。比重は2.85~3.11。

## 4. 考 察

### (1) 磨製石斧の石材

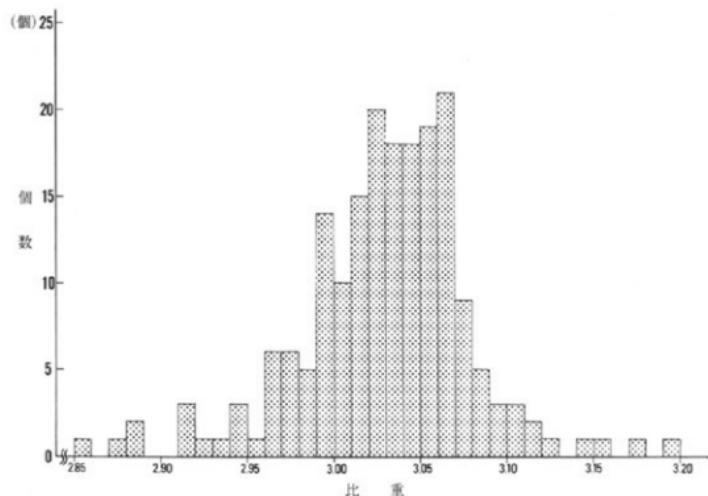
麻生田大橋遺跡から出土した磨製石斧には、表面観察によってハンレイ岩・カンラン岩・アンザン岩・変凝灰岩・泥岩・頁岩の7種類の岩石が、また偏光顕微鏡下における岩石薄片の観察結果から粗粒ゲンブ岩・ゲンブ岩・変蛇紋岩・変ハンレイ岩の4種類の岩石が使用されていることが確認された。

このうち、岩石薄片の偏光顕微鏡観察によって粗粒ゲンブ岩・ゲンブ岩・変蛇紋岩に分類された試料については、表面の観察で暗緑～黒色を呈し比重が大きいという共通した特徴がみられたものの、表面の特徴だけで岩石名を識別することはできなかった。そのため表面観察で岩石名が判定できなかった試料のうち岩石薄片を作成しなかった試料162点については、比重が大きいことやその表面観察で得られた特徴から、塩基性の岩石が変質または変成作用を受けた結果生じた岩石であると推定され、ここでは一括して「変塩基性岩」と呼ぶことにする。また岩石薄片の偏光顕微鏡観察によってゲンブ岩・変蛇紋岩・粗粒ゲンブ岩に識別された岩石についても、いずれも少なからず変質または変成作用を受けていることより「変塩基性岩」の一種とみなすことができる。

一般に磨製石斧は、木の伐採や加工用に利用されたとされる（金間ほか、1985）。木の伐採にあたっては、大きな打撃力が得られ、しかも身の厚い刃をつくるためには、硬くて粘性が高く比重の大きい岩石が選ばれたものと推定される。このような石斧の使用目的に合致した岩石として、 $\text{SiO}_2$ に乏しい塩基性の岩石が都合が良いと考えられる。

麻生田大橋遺跡における磨製石斧の石材（変塩基性岩）は、こうした条件をいずれもよく満たしており、その意味ではきわめて理にかなった岩石が石材として選ばれ、利用されていたということができる。

筆者らは、これまでに阿弥陀寺遺跡から出土した磨製石斧の岩石学的特徴について報告した（森ほか：1990）。また阿弥陀寺遺跡で磨製石斧として用いられた淡緑～暗緑色の岩石は、朝日遺跡や大渕遺跡をはじめ阿弥陀寺遺跡近隣の遺跡においても共通して見いだされている。この岩石には輪郭の不明瞭な白色の脈が認められること、顕微鏡下ではアクチノ閃石のほかに長石類が多く含まれることなど、



第67図 磨製石斧の比重量数分布 (2.85～3.20)

麻生田大橋遺跡の石材とは異なった特徴を有し、これまでのところ麻生田大橋・阿弥陀寺両遺跡間の石材の交流を考えるうえでの直接的な証拠は得られていない。

しかし、石斧の石材については両遺跡とも比重が2.95以上とときわめて大きく(第67図)、いずれも塩基性の岩石であることや、微小な結晶からなる組織が認められることなど共通する特徴も多くみられることから、縄文～弥生時代の人々の磨製石斧の石材選択にあたって共通した意識をうかがい知ることができる。そしてこれらの塩基性の岩石は全国的にもその分布地域が限られており、容易に入手することができないことより、縄文～弥生時代の頃、磨製石斧の石材ないしは製品そのものが広い範囲で流通していた可能性も考えられる。

## (2) 石材の産地

愛知県の東三河地方では、麻生田大橋遺跡の東側を通る中央構造線を境にして地質構造や構成岩石に大きな違いが認められる。中央構造線より西側は西南日本内帯(以下内帯とする)と呼ばれ、 $\text{SiO}_2$ の多い岩石(おもにカコウ岩類、変成岩類など)が分布している。これに対し、東側(西南日本外帯、以下外帯とする)では $\text{SiO}_2$ の少ない岩石(塩基～超塩基性の火成岩類やそれらを源岩とする結晶片岩など)が分布している。特に塩基性岩類は、内帯では北設楽郡豊根村や幡豆郡吉良町など一部の地域にしかみられないに対し、外帯では大小様々な岩体が広く認められる(第68図)。

このような地質学的な背景や岩石薄片の顕微鏡観察結果より、麻生田大橋遺跡で出土した磨製石斧の石材の産地の推定を行った。

- ・ゲンブ岩…タンに富む輝石が多く含まれることから、このゲンブ岩はアルカリゲンブ岩であり、外帯に産するものであると推定される。麻生田大橋遺跡の周辺では、新城市南部の吉祥山から静岡県引佐郡引佐町中南部にかけて帶状に分布が知られている。
- ・変ハントレイ岩・ハントレイ岩・変カンラン岩・カンラン岩・変蛇紋岩・変凝灰岩…これらはいずれも塩基性の岩石またはその変成岩であり、外帯に産するものであると考えられる。本遺跡周辺では、新城市南部から静岡県引佐郡引佐町北部にかけて、これらの岩石が分布している。
- ・粗粒ゲンブ岩…内帯で採取された粗粒ゲンブ岩(参考試料 Dor)とよく似た組織および組物組成が見られた。また比重の値も2.49～2.66で他の試料に比べやや小さく、参考試料 Dor の比重2.63と近い値を示した。これらのことから、分析試料の粗粒ゲンブ岩は内帯に産するものであると推定される。遺跡周辺においては、南設楽郡鳳来町や作手村に小さな岩体が存在している。



・アンサン岩・泥岩・頁岩…外帯にはこれらの岩石の分布は知られておらず、内帯に産するものと思われる。豊川流域では、南設楽郡鳳来町から北設楽郡設楽町にかけて、これらの岩石が分布している。

遺跡近くを流れる豊川は、その上流域で内帯の岩石を浸食し、中・下流域で外帯を流れる支流と合流する。筆者らの現地調査によると、遺跡近くの豊川の河原（豊川市麻生田町賀茂橋付近）では、内帯に産するものと外帯に産するものの両方の礫がみられ、分析試料と大きさや表面の特徴がよく似た礫を採取することができた。これらの礫の岩石薄片を偏光顕微鏡下で観察した結果、磨製石斧の石材と同じ岩石であることがわかった。以上のことより、磨製石斧の石材が遠隔地から運び込まれたのではなく、遺跡周辺で採取されたものであると考えられる。しかし磨製石斧に用いられたような比重の大きな岩石は、河原ではあまり多くはみられないことから、かなり意識的に選択・採取されたものと考えられる。

### 5.まとめ

麻生田大橋遺跡から産した磨製石斧の石材について、表面観察によって、A・B・C・D 4つのグループに、また偏光顕微鏡下における岩石薄片の観察結果から、変蛇紋岩やカンラン岩などの多種類の岩石が含まれることが明らかになった。本論ではこれらを一括して「変塩基性岩」と呼んだ。もとより、「変塩基性岩」や変蛇紋岩などは塩基性の岩石が変質または変成作用を受けた岩石であるため、その源岩となった塩基性の岩石（ゲンブ岩など）との識別は表面観察のみではきわめて困難である。今後さらに多くの岩石薄片を作成し、偏光顕微鏡下で詳細な観察を継続していかなければならない。

だが、麻生田大橋遺跡から出土した磨製石斧の石材においては、比重が大きく緻密であるという共通の特徴を有していることから、このような岩石が河原から選択的に採取され使用されたことが推定される。なお、これらの石材の産地としては塩基性の岩石が分布している東三河地域、とくに西南日本外帯が考えられる。

### 謝 辞

本分析を進めるにあたり、名古屋大学理学部助教授鈴木和博先生には同大学の設備の使用を許可して頂くとともに岩石・鉱物の同定について有益な御教示をいただいた。記して感謝の意を表する。

### 参考文献

- 加藤安信・諏訪兼位「朝日遺跡出土の石製品の岩質と特色」『朝日遺跡』愛知県教育委員会、276-281. 1982  
金間 悅・佐原 真編『弥生文化の研究』5 道具と技術I、雄山閣、209p 1985  
久城育夫・荒牧重雄・青木謙一郎編『日本の火成岩』岩波書店、206p 1989  
黒田吉益・諏訪兼位「偏光顕微鏡と造岩鉱物」共立出版、343p 1983  
森 勇一・植真美子・永草康次「阿弥陀寺遺跡から出土した緑色岩について」『伊勢知県埋蔵文化財センター調査報告書第11集 阿弥陀寺遺跡』、330. 1990  
山下 昇・柏野義夫・糸魚川淳二編『中部地方II』共立出版、310p 1988

## 第V章 考 察

### 第1節 麻生田大橋遺跡出土の条痕文系土器

#### 1. 研究史

近年、縄文時代終末期から弥生時代にかけての、とくに稻作の開始の時期をめぐる研究が活発化<sup>(1)</sup>し、各地でシンポジウムや研究会等が開催されている<sup>(2)</sup>。西日本の突帯文系土器を縄文時代の土器とするか弥生時代の土器ととらえるかで議論が別れるところである。

東海地方西部においては、縄文時代晚期後半期から弥生時代中期前葉にかけて、西日本の突帯文系土器の影響を強く受けつつも独自の条痕文系土器文化を展開した地域として古くから注目されている。現在、この時期における東海地方西部の土器編年は、「稲荷山式」→「西之山式」→「五貫森式」→「馬見塚式」→「櫻王式」→「水神平Ⅰ式」→「水神平Ⅱ式」→「水神平Ⅲ式（岩滑式）」として体系づけられている。しかし、この時期を主体とする集落跡、水田跡等の発掘調査例は皆無で、特に東三河地方においては貝塚・土器棺墓資料などの層位学的で不明確な資料に頼り、それらを型式学的操作により体系化したものが多い。また「条痕文系土器」という言葉そのものの定義すら確定していないのが現状である。まだ、この時期の土器編年が明確に位置付けられたものではないことを如実に物語っている。

ここでは、東海地方西部における縄文時代晚期後半期から弥生時代中期中葉にかけての時期の先学の研究を大きく二期に分けることにする。1期は現在の編年が体系化された1972年までの時期、2期はそれ以後、現在に至る時期である。

#### 〈第1期〉

東海地方西部地域における縄文時代晚期の研究に最初の一石を投じたのは山内清男氏である。山内氏は、1951年に発掘調査された吉胡貝塚第2トレンチから出土した土器の層位学的、型式学的な所見をもとに、縄文時代晚期の土器を、晚期旧A—晚期旧B—晚期中—晚期新と4つの型式に区分し、それぞれの型式が大洞B—大洞B C—大洞C—大洞Aに対比されるものとしている。また、晚期新以後の土器を「縄文直後」の土器として、それが弥生時代にあたるものであることを示唆している<sup>(3)</sup>。大參義一氏は大地遺跡の調査結果をもとに、山内氏の提唱した「晚期新」と「縄文直後の土器」との間にもう一つの土器型式の存在を想定し、それを「八剣式」と仮称した<sup>(4)</sup>。また、紅村弘氏は貝殻山貝塚・西志賀貝塚の調査結果から、「晚期新」に相当するものを「縄文式終末期Ⅰ」式、「晚期新」と「縄文直後の土器」をつなぐものを「縄文式終末期Ⅱ」式土器と仮称した<sup>(5)</sup>。紅村氏は更に、宝飯郡小坂

井町に所在する櫻王貝塚の調査結果をふまえ、縄文式終末期Ⅱ式土器を「櫻王式」土器と命名し型式設定をするに至った<sup>⑥)</sup>。

「縄文直後」の土器は、久永春男氏により「水神平式」土器として型式設定されたが<sup>⑦)</sup>、以後の水神平式土器の研究は紅村氏による一連の研究に代表される。紅村氏は水神平式土器を、第1類：条痕文を持つもの、第2類：遠賀川式土器、第3類：朝日式土器、第4類：変形工字文・流水平・列点文等が施された精製の波状口縁を持つ壺、第5類：磨消済文等が施された精製の壺の5類に分類した。そして、貝殻山貝塚、西志賀貝塚の調査での所見をもとに、第2類の遠賀川式土器を「貝殻山式」土器と「西志賀式」土器に2分し、前者に伴う条痕文系の土器を「縄文式終末期Ⅱ式」、後者を更に2つに分けた後半期が「水神平式」土器の古い部分に相当することを主張した。また、「朝日式」には水神平式土器が伴うことから、「水神平式」土器は「西志賀式」と「朝日式」に併行する土器型式で、前後に2分される可能性が強いことを示唆している<sup>⑧)</sup>。更に、「朝日式」に伴う水神平式土器が、肩部に波文を持つ壺が現れる典型的な水神平式土器と異なる様相を示すことから、「朝日式」に併行する水神平式土器を「水神平亜式」土器と仮称するに至った<sup>⑨)</sup>。1960年には櫻王貝塚の発掘調査が実施された。その調査の結果、西志賀式土器を伴った水神平式土器が朝日式土器を伴わずに出土したため、それらを典型的な水神平式土器に先行するものとして「水神平1」式とし、典型的な水神平式土器を「水神平2」式、朝日式の新しい部分に伴う今まで水神平亜式と仮称してきたものを「水神平3」式と規定し、I式～3式に漸時推移していくことを主張した<sup>⑩)</sup>。それ以後、水神式1、2、3、式を水神平I・II・III式と改称し、それぞれの型式内容を明確化するに至った。大型壺においては、I式：口縁内面が無文のもの、II式：肩部等に波文が施されるもの、III式：受口状口縁を持ち、波文が撥上げ文をなすもの等と規定している<sup>⑪)</sup>。

立松宏氏は、水神平Ⅲ式の単純層を持つものとして半田市の岩滑遺跡出土資料を紹介し、「岩滑式」を提唱した<sup>⑫)</sup>。これにより水神平式土器は「水神平Ⅰ式」～「水神平Ⅱ式」～「岩滑式」と呼称され現在に至っている。

さて、東三河地方では平井稲荷山貝塚・五貫森貝塚・大蚊里貝塚の発掘調査が明治大学を中心に実施され、その調査結果から、杉原莊介氏・外山和夫氏は、山内氏の晩期中を「稲荷山」式、晩期新を「五貫森」式と型式設定した。そして、これまでの研究成果もふまえ、縄文時代晩期後半期以後の土器を「稲荷山式」→(大蚊里式)→「五貫森式」→「櫻王式」→「水神平式」として大系づけた。また、「稲荷山式」が大洞C式に、「五貫森式」と「櫻王式」が大洞A式に、「水神平式」が大洞A'式と併行関係にあるとした<sup>⑬)</sup>。

一方尾張地方では、増子康真氏が馬見塚遺跡出土土器の研究を通して、「五貫森式」と「櫻王式」をつなぐ型式として「馬見塚式」を設定した<sup>⑭)</sup>。更に、「稲荷山式」と「五貫森式」をつなぐ型式として「西之山式」土器を設定し、東海地方西部の土器編年は、「稲荷山式」→「西之山式」→「五貫森式」→「馬見塚式」→「櫻王式」→「水神平Ⅰ式」→「水神平Ⅱ式」→「岩滑式」として大系化されるに至った<sup>⑮)</sup>。しかし、「馬見塚式」については資料的に問題点も多く、大參義一氏は、一宮市の馬見塚遺跡、下り松遺跡、佐野遺跡、大口町の西浦遺跡、名古屋市の中沢町遺跡等の調査結果をもとに、馬見塚F地点出土土器を「五貫森式」に対比し、増子氏の提唱する「馬見塚式」を馬見塚B地点

出土土器と下り松遺跡出土土器をもとに前後に2分した。また西浦遺跡・古沢町遺跡出土土器はいずれも「櫻王式」土器に相当するとしている。そして、五貫森式土器に伴うのが大洞C<sub>2</sub>式の新しい部分に相当し、馬見塚式の後半が信州の水I式土器に併行するものとして、山内氏以来の五貫森=大洞A式併行という関係を否定している<sup>97</sup>。

#### (第2期)

前述の如く、第1期の研究は資料的な制約も多くあり、文様、器面調整技法の検討に重きを置かざるを得なかった。よって、個々の器種における時間的な変容はとらえ得ても、器種の組み合わせとその変容、具体的事實に即した変容の検討といった点で弱点を持っていた。それ故に、小地域単位ごとの変容の差異についても具体的な調査事例から説明されたものは少なかった。

こうした現状に対し、新たな視点からの検討を進めたのが石川日出志氏である。石川氏は従来の「福荷山式」～「岩滑式」への編年を概ね認めつつも、土器組成の変化と器種の消長を中心に分析を展開し、「櫻王式」の時期に一つの文化的画期があることを論証した。そして、「福荷山式」=大洞C<sub>1</sub>=滋賀里Ⅲ式→「西之山式」=大洞C<sub>2</sub>（古）→「五貫森式」=大洞C<sub>2</sub>（新）→「馬見塚式」・「櫻王式」=大洞A=畿内第I様式（古）→「水神平式」=大洞A'=畿内第I様式（新）→「岩滑式」=山王Ⅲ=畿内第II様式の編年対比を行った<sup>98</sup>。また、石川氏は中部高地の浮線文土器のあり方を3群に分類し、第2群土器と「馬見塚式」、第3群土器と「櫻王式」土器が併行関係にあることを論証した<sup>99</sup>。

次にあげられるのは設楽博己氏の研究である。設楽氏は「小地域単位の編年を進めつつ、地域編年相互の横の関係を把握する。」という方法論に立ち分析を進めた。そして「馬見塚式」土器が「櫻王式」土器と分布域を異にしており、中部高地では馬見塚式のメルクマールとされる突帯がみられないという分布の偏差から「馬見塚式」の存在を否定している。そして、水神平I式、II式も分類することの具体的な事例に乏しいため「水神平式」として一括している<sup>100</sup>。設楽氏はまた、浮線文土器をA、B2つの型に分類し、A→A+B→Bという3つの時期を設定した。編年は困難であるが、浮線文土器の古い部分が大洞A式に併行することを述べている<sup>101</sup>。

佐藤由紀男氏も殿堀遺跡の出土遺物を考察する中で東海地方東部地域の研究を進め、設楽氏と同様に増子氏の「馬見塚式」と水神平式二分論を否定している<sup>102</sup>。また、中村五郎氏は「馬見塚式」を認めつつ、2期に区分するが、大參氏とはその型式が違くなっている<sup>103</sup>。

こうした混乱の中で、増子氏は「馬見塚式」を一型式とする従来の立場に立ち、今までの分析に加えて土器組成・器種の消長の問題、他地域との編年対比の研究を深め、「五貫森式」=大洞A=長原式→「櫻王式」=大洞A'=畿内第I様式→「水神平II式」=（御代田）=畿内第I様式→「岩滑式」=畿内第II様式の編年対比を発表し、混乱はますます激しくなった<sup>104</sup>。

こうした第2期における再検討の結果は未だに混乱したままだが、徐々に資料が蓄積されつつあり、新しい研究も出るようになってきた。山田猛氏は、伊勢湾沿岸を頭に置き縄文晩期の土器をI～VI期に区分し、更に「五貫森式」に相当するⅢ期を2期に、「馬見塚式」にあたるⅣ期を3期に細分している。また、「櫻王式」以後を条痕文系の土器群と規定し、明確に弥生時代の土器として扱っている<sup>105</sup>。

従来、研究の立ち遅れていた伊勢地方においても研究が盛んになり、鈴木克彦氏は突帯文系の土器を4期に分類し、Ⅱ期=五貫森式=船橋式→Ⅲ期=馬見塚式=長原式→Ⅳ期=櫻王式=弥生時代前期中段階という編年対比を発表した<sup>29</sup>。このように伊勢湾沿岸地方を含む大きな視野での研究が芽生えてきたのが現在である。

[註]

- (1)・山崎純男「弥生文化成立期における土器の編年的研究」『鏡山猛先生古稀記念論叢』 1980
- ・家根洋多 「近畿地方の土器」『縄文文化の研究』4・縄文土器II 1981
- ・佐原真 「弥生土器I 統論」「弥生文化の研究」3・弥生土器I 1986
- ・浅岡俊夫 「伊丹市口酒井遺跡の凸帯文土器」『歴史と考古学』高井佛三郎先生喜寿記念論集 1988
- ・泉拓良 「中国・四国地方以東の凸帯文系土器様式」『縄文土器大観』第4巻・後期・晩期・続縄文 1989
- (2)・シンボジウム 「縄文から弥生へ」・帝塚山考古学研究所編 1984
- ・シンボジウム 「条痕文系土器」文化をめぐる諸問題・愛知考古学談話会 1985
- ・シンボジウム 「縄文晩期から弥生時代への移行期の諸問題」日本考古学協会 1986
- ・シンボジウム 「縄文文化・東からの流れ」櫛原考古学研究所付属博物館 1990
- ・研究会 「突帯文土器の終末」愛知考古学談話会 1990 他
- (3) 山内清男他「吉胡貝塚」埋蔵文化財発掘調査報告第一 文化庁 1952
- (4) 大參義一「愛知県大地遺跡」『古代学研究』11 1955
- (5) 紅村弘「愛知県における前期弥生式土器と終末期縄文式土器との関係」『古代学研究』15 1966
- (6) 紅村弘「羅東一羅東第二次・櫻王・行明調査報告」愛知県小坂井町教育委員会 1961
- (7) 久永春男「東海」『日本考古学講座』4 1955
- (8) (5)に同じ
- (9) 紅村弘・吉田富夫「西志賀貝塚」名古屋市文化財叢書19 1958
- (10) (6)に同じ
- (11) 紅村弘「水神平式土器とその周辺」『信濃』19-4 1967
- (12) 立松宏「岩滑遺跡」『半田市誌』資料編1 1968
- (13) 杉原莊介・外山和夫「豊川流域における縄文時代晩期の遺跡」『考古学雑刊』第2巻下東京考古学会 1964
- (14) 増子康真「愛知県馬見塚遺跡の縄文土器について」『考古学手帖』19 1963
- (15) 増子康真「尾張平野における縄文晩期後半期土器の編年的研究」『古代学研究』40 1965
- (16) 大參義一「縄文式土器から弥生式土器へ」『名古屋大学文学部研究論集』56 1972
- (17) 石川日出志「三河・尾張における弥生文化の成立―水神平式土器の成立過程について」『駿台史学』第52号 1982
- (18) 石川日出志「中部地方以西の縄文時代晩期浮線文土器」『信濃』第37巻第4号 1985
- (19) 設楽博己「中部地方における弥生土器の成立過程」『信濃』第34巻第4号 1982
- (20) (9)に同じ
- (21) 佐藤由紀男「静岡県三ヶ日町殿畠遺跡出土の土器について（上・下）」『古代文化』36、37 1984
- (22) 中村五郎「畿内第1様式に併行する東日本の土器」 1982
- (23) 増子康真「愛知県を中心とする縄文晩期後半期土器型式と関連する土器型式の研究」 1985  
増子康真「馬見塚式土器の地域性」『古代人』第47号 1986
- (24) 山田猛「縄文晩期の土器の特徴と変化」『刈谷市史』第1巻 原始・古代・中世 1989
- (25) 鈴木克彦「伊勢湾沿岸地方における凸帯文深鉢の様相―伊勢地方からの視点」『三重県史研究』6 1990

## 2. 土器の分類

麻生田大橋遺跡から出土した縄文時代晩期後葉から弥生時代前期にかけての時期の土器には、

深鉢形土器・甕形土器・壺形土器・鉢形土器・浅鉢形土器・注口土器

の6種類の器種がある。

深鉢形土器と甕形土器を合わせて、甕形土器（もしくは深鉢形土器）と総称して呼ぶ考え方もあるが、ここでは、口頸部を意識せず胴部と区別しないものを深鉢形土器、少しでも口頸部を意識している（口頸部ナデ消し、頸胴部界の後等）ものを甕形土器とする。また、口頸部径が広く口端近くで外反するものを甕、比較的口径が狭く肩部の明瞭なものを壺として大別するが、麻生田大橋遺跡出土資料では両者の区別が不明瞭なものが多く存在する。そこで、ここでは目安として、胴部最大径に対する口径の比が、0.7を越えるものを甕、0.7以下のものを壺として分類することにする（表14・15）。以下、土器棺資料を中心にして各器種ごとの器形の分類を行う。

### ① 深鉢形土器

器面調整法の違いにより、以下の3類に大別する。

深鉢A：器面に条痕調整を施すもの。

口頸部の形態により2類に分類する。



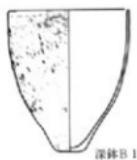
A 1・口縁部が直立もしくはごくゆるやかに内弯・外反するもの。

口端部は面取りするものとしないものがある。口縁部は直立、内弯するものが主で、外反するもの（20）は稀である。胴部はゆるやかに内弯するものが多く、直線的で膨らみの少ないもの（86、106）もある。器面上に二枚貝腹縁もしくは植物茎束による斜方向条痕を施す。下胴部に擦痕調整を施すものもある（69、90）。



A 2・口縁部が内弯するもの。

器面には半截竹管（系）を原体とする单斜方向または横方向条痕を施す。口端はすべて面取り。とくに横方向条痕を施したもののは強く面取りされ、中央部が沈線状にくぼむ傾向にある。底部はDタイプが多く、口径に比し径が小さい。稀に二枚貝腹縁による单斜方向条痕を施すもの（8、33）がある。面取りはしない。



深鉢B：器面に擦痕調整を施すもの。

口頸部の形態により2類に細分する。



B1・口縁部が直立するもの。

中型が多い。器面は斜ないし緩方向の擦痕調整。口端は面取りしない。胴部は膨らみが少なく、直線的に開くものが多い。



深鉢C：器面にミガキ調整を施す。赤褐色を呈する。

胴部は丸味を持って内湾するものと、直線的に開くものがある。口縁部は短く直立もしくは内湾する。口端は弱く面取り。

### ② 变形土器

口頸部と胴部との境の形態の違いを主に、以下6類に大別する。



變A：口頸部と胴部の境に段を有するもの。

口頸部は直立し広口の円筒状を呈す。肩部は張り、胴部は倒卵型。口頸部外面はミガキに近いいねいなナデ調整、胴部は斜方向の擦痕調整。口端は粘土が外にはみ出し突帶様のふくらみを持つ。



變B：頸胴部界に明瞭な棱を持つもの。

調整技法の違いにより以下の2類に細分する。

B1・条痕調整を施すもの。

胴部最大径は口径より大きい。口頸部は内湾し、口縁部で外反する。口端直下に素突帶がめぐる。口頸部は横方向条痕の上から弱いナデ消し、胴部は斜方向擦痕を施す。土器棺に使われたものは少ないが、検出の際には多く出土している。



B 2・擦痕調整をほどこすもの。

口径と胴部最大径がほぼ等しい。口颈部はナデ調整で、口端に貝殻による押圧を加えた突帯がめぐるものもある。頸部は斜方向擦痕調整。大型と中型のものがある。



棗C：頸胴部界に棱を持つが、退化傾向を示し不明瞭になったもの。

口颈部は内弯してから外に聞く。頸胴部界の下は弱く膨らみ、胴部はゆるやかに内弯し倒卵型を呈す。器面は斜方向擦痕もしくはミガキ調整。



棗D：頸胴部界の棱が不明瞭になり、調整技法の違いで口颈部と胴部を区分したもの。

口颈部の形態の違いにより3類に細分する。



D 1・口颈部はゆるやかに内弯してから外反するもの。

口径は胴部最大径に等しいかやや大き目である。胴部は長胴型。全面に斜方向の擦痕調整を施し、口颈部は横方向にナデ消しを加える。ナデ消しの幅は広いもの(10cm以内)と狭いもの(5cm以内)がある。



D 2・口颈部が直立し、口端近くで外に聞くもの。

胴部は長胴型。全面に斜方向または縱方向のミガキ調整を施した後、口颈部のみ横方向にナデ消す。ナデ消しの幅は狭く5cm以内である。

D 3・口颈部が内弯するもの。

口径は胴部最大径に等しいかやや小さ目である。器面には斜方向擦痕もしくはミガキ調整を施した後、口颈部を横方向にナデ消す。ナデ消しの幅は狭く3cm内外。口端直下に突帯がめぐるものもある。



型E 1

E 1 : 頸胴部界が不明瞭で、調整においても区分しないもの。

調整技法の違いから 2 類に細分する。



型E 2

E 1・器面に二枚貝腹縁・植物茎束による条痕を施すもの。

□ 頸部は短く外反する。胴部との境はくびれを呈す。

□ 端は肥厚し、低い突帯様のふくらみを持つ。胴部は丸味のある倒卵型。中型のみ。

E 2・器面にミガキまたは擦痕調整を施すもの。赤褐色を呈する。

□ 端部は肥厚し、低い突帯を持つものと口端に押圧を加えたものがある。胴部は球形に近い倒卵型。



型F

F 1 : 頸胴部界が大きくくびれ、口頸部が外に聞くもの。

□ 口径が胴部最大径に等しいもの (F 1) と、胴部最大径より大きいもの (F 2) がある。器面は半截竹管 (系) を原体とする継羽状条痕を施す。口頸部内面に刷毛目調整を施すものもある。

### ③ 壺形土器

擦痕・ミガキ調整系のものと、条痕調整系のものがある。前者を 4 類 (A-D 類)、後者を肩部形態の違いを主に 8 類 (E-L 類) に分類する。



型A

A : 器面はミガキ調整。頸胴部界に段を有するもの。

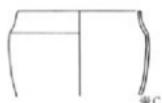
□ 口頸部は内傾し、内面に 1 条の沈線を施す。肩部は張り、最大径は胴上部に位置する。小型。



型B

B : 器面はミガキ調整。頸胴部界に明瞭な稜を持つもの。

□ 口頸部は内傾し、口端付近で短く外に聞く。肩の張りは A 類より弱く、胴部は丸味を帯びる。最大径は胴部中央やや上に位置する。

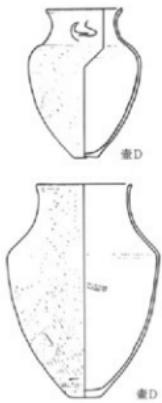


型C

C : 器面はミガキ調整。頸胴部界に稜を持つが退化傾向を示し不明瞭になる。

□ 口頸部は角度を変えず内傾する。肩は A・B 類に比

べ張りがなくナデ肩である。ミガキも雜になる。

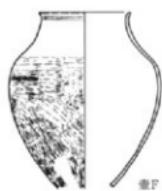


図D：赤褐色を呈する低突帯ミガキ系の土器である。大型と中型のものがある。

中型・口頸部は内弯し、口縁部で外反する。口端直下に素突帯を持つものがさる(77は口頸部が内傾し、突帯は肩部につく。)。胴部は肩の張る倒卵型である。頸胴部界は不明瞭ながらも後をなす。最大径は胴上部に位置する。大型・口頸部は内弯してから口端近くで短く外反する。口端直下には低い突帯がめぐる。肩部との境はあいまいであるがミガキ調整の方向で区分する。肩の張るものとナデ肩のものがある。

図E：肩部に明瞭な棱を持つもの。

出土量は少ない。型A類に対応。



図F：肩部に棱を持つが、退化傾向を示し不明瞭になっているもの。型C類に対応。

口頸部は内傾し、口端近くで短く外反する。口端直下に突帯を持つものもある。口頸部はミガキに近いていねいなナデ調整。胴部は倒卵型。肩部外面に横方向、胴部に斜方向の条痕を施す。

図G：口頸部と胴部の境は不明瞭だが、調整技法で区分するもの。

器面調整法の違いにより3類に細分する。型Dに対応。



G 1・口頸部と肩部に別々の調整を施したもの。

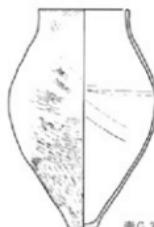
口頸部は内弯してから外反し、長胴型の胴部を持つ。口頸部にミガキ、胴部に条痕調整を施す。頸部のくびれ部に突帯を持つもの(58)もある。



図G2

G 2・全面に擦痕または条痕を施した後、口頸部のみ横方向にナデ調整を加え、擦痕、条痕をナデ消し、胴部と区分したものである。

ナデ消しの幅は広いものと狭いものがある。胴部は膨らみの強い長胴型である。



図G3

G 3・全面に条痕を施した後、口頸部のみ弱くナデ消し、胴部と区分しているもの。ナデ消しが弱く、区分が不明瞭なものも多い。

細長い長胴型の胴部を持つものが主である。口端直下に突帯がめぐるものもある。



図H

壺H：口頸部と胴部との境が不明瞭で、調整においても区分をしないもの。壺Eに対応。

口頸が外反するもの、ゆるやかに内寄してから外に聞くもの、円筒状に立ち上がるるもの等バラエティに富む。肩部も強く張るものとナデ肩のものがある。胴部は長胴型を呈するが、球形に近く膨らむものも多い。器面は全面条痕調整である。調整の方向で下胴部、上胴部、口頸部を区分するものもある（95）。調整原体は二枚貝腹縁を主とし、稀に植物茎束のもの（31、62）もある。全面横方向条痕を施すもの（74）も出現する。



図I

壺I：所謂、伊勢系の大形壺である。

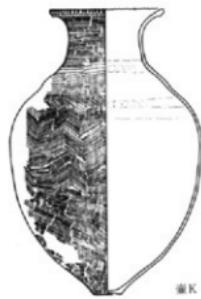
広口の口頸部は内傾し、口端近くで外に聞く。胴部は球形で、口端直下と肩部に太い突帯がめぐる。貝殻による押圧を加えたものが多い。胎土は砂粒を多く含み、色調は白黄色を呈す。



図J

壺J：2条の太い突帯を持つ大型壺である。

口頸部は内寄してから口端近くで外に開き、球形の胴部を持つ。口端直下と肩部に指頭押圧を加えた太い突帯がめぐる。器面には半截竹管（系）を原体とする横方向条痕を施す。



K類：縦羽状条痕・波文等を施した大型壺である。

口頸部はJ類に比べ細長く、外反の度合いが強い。

口端に半截竹管による押圧・押引を施し、直下に指頭または棒による圧痕を加えた突帯がめぐる。胸部は球形だが、J類に比べ膨らみが少ない。肩部突帯はない。器面に半截竹管(系)を原体とする横方向・縦羽状条痕、櫛による波文を施す。調整というより施文に近い。口端内面にも波文、縱沈線、連弧文、突帯等を施すものが多い。中型のものは口縁部の外反の度合いが少なく、口端直下に突帯を持たない。原体も細い半截竹管である。



壺L：所謂、遠賀川系の壺形土器である。

口頸部は外反し、胸部は横に長い楕円球。胸部中央もしくは脚下部に最大径を持つ。

#### ④ 鉢形土器

体部の形態により、以下の4類に分類する。

鉢A：輪型の体部を持つものである。

ミガキ、擦痕調整を施すもの、

浮線文系C類、

外来系のもの(129、139)

が主なものである。

鉢B：体部は内弯し、口端近くで直立するもの。

浮線文系B類

がこれに相当する。

鉢C：胸部は“く”字状に弯曲し、口頸部は内傾してから口端

近くで短く直立するもの。

浮線文系A類

がこれに相当する。

鉢D：口頸部は内弯もしくは直立し、口端近くで外に開くもの。

浮線文系D類  
がこれに相当する。

#### ⑤ 浅鉢形土器

体部の形態の違いから、以下の4類に分類する。

浅鉢A：体部が“く”字型に屈曲するもの。  
口頭部は内傾し、口端近くで直立もしくは外反する。鉢A類に対応。器面はミガキ調整。口縁部内面に沈線を施すものが多い。

浅鉢B：皿型を呈するもの。  
器面はミガキ調整で、体部は内外面とも先の丸いヘラによる平行沈線が1～3条施される。

浅鉢C：体部が強く内弯するもの。  
器面はミガキ調整。先の丸いヘラによる数条の平行沈線を体部内外面ともに施す。瘤状突起を持つものが多い。

浅鉢D：体部との境に稜を持ち、口頭部が外に開くもの。  
西日本系の精製浅鉢である。

### 3. 時期区分

#### (1) 麻生田大橋遺跡出土資料の特質

麻生田大橋遺跡出土の土器を代表するのは、土器棺墓に棺として使用された土器である。これから、土器棺に使用された土器を中心に分析を進めていくが、当遺跡の土器棺は器面ににこげ痕を持つもの等日常生活に使用されていた痕跡をのこすものが多い（特に、深鉢・甕に顕著）。多くの場合、日常生活で使われていた土器を、棺として転用したものであろう。従って土器棺に使用された土器はある程度日常生活を反映しているとみてまちがいない。土器棺使用土器の分析は、日常生活の復元につながると考えたい。

さて、麻生田大橋資料の持つ特質の第1点目は、器形の認定が容易だということである。東三河地方の绳文時代後・晩期の遺跡で発掘調査されたものは、吉胡貝塚・伊川津貝塚・平井福井山貝塚・櫻王貝塚・五貫森貝塚等の貝塚を中心とする遺跡が多いため、土器の分析は小片による口頭部の形態や文様、器面調整等に頼らざるを得ず、器形・器種の認定、器種の組み合わせなどの分析が系統的に行

われることがなかった。麻生田資料の場合、とくに壺・甕の器形に豊富なバリエーションがみられ、口頭部の破片のみでは深鉢か壺・甕かの区分がつかず、器形、器種の判断は不可能である。この点で土器棺資料は、土器1個体としてある程度のまとまりを持っているため器形の認定は容易である。豊富なバリエーションもここから導き出され、器種の認定にも一役買っている。

麻生田土器棺資料の特質の第2点目は、土器棺が蓋と棺身、合口棺等と2~3個体の土器が組み合わされて埋納されることが多いため、同時性の認定が容易であり、ある程度まで器種構成が復元できることである。

特質の第3点目は、土器棺の前後関係を層位的にとらえることができないことがある。土器棺が埋納されるのは“黒ボク”と称される黒（褐）色土内であるため、遺構の検出が困難であること、黒色土層そのものが現代の耕作や中・近世の遺構等により削平・掘削されているために層位的事実に基づいた分層・分析が不可能である。従って、縦の時間軸の設定は土器の型式学的操作に頼らざるを得ないのである。

第4点目は、元来、土器棺自体が単独で埋納されるものであるために、土器棺と土器棺、土器棺と同時期の土坑等の遺構との切り合い関係が極めて稀なことである。よって、土器棺の埋納時期の前後関係が不明確で、これも第3点目の特質と同様の操作に頼らざるを得ない。

第5点目は、土器棺資料が堅穴住居跡等の遺構資料に比較して“一括性”が少ないことがある。麻生田大橋遺跡では現在のところ居住域にあたる地区が発見されておらず、堅穴住居跡を検出していない。住居跡資料と土器棺資料が比較できれば更に分析は深まるのであろうが、現状では土器棺資料のみに頼らざるを得ない。従って“一括性”ということでは、特質の第3、4点と同様に弱い面を持っている。

## (2) 時間軸設定における基本的操

土器棺を主体とする麻生田大橋遺跡出土資料を時期区分するにあたり、上記の5つの資料的特質および制約を考慮しつつ、下記の6つの資料操作を行い、時間軸ならびに画期を設定する。

### 資料操作1：横の時間軸（同時性）の設定

麻生田大橋遺跡出土の土器棺は、単体で埋納されることもあるが、蓋と棺身、合口棺など2~3個体の土器を組み合わせて用いる場合も意外と多い。この同時期に一括埋納された土器の組み合わせを横の時間軸－同時性としてとらえる。

### 資料操作2：縦の時間軸（時期の推移）の設定

土器棺墓は基本的に単独で埋納されるので、土器棺どうしで切り合い関係を有するのは稀なことである。例えば、S Z18、- S Z19-S Z20、S Z59-S Z62-S Z63、S Z83-S Z84-S Z92のように切り合い関係を有する可能性を持つものがある。またS Z47-S K334（1期の袋状土坑）のように、同じ時期に属する遺構と切り合うものもある。これらの先後関係を決定することにより縦の時間軸を設定する。しかし、前述したように、切り合い関係は余りにも少なく、時間軸とするには資料的限界があるため、以下の2操作を加味することでこれを補強する。

### 資料操作3：縦の時間軸の設定

1、2の操作で得られた大凡の時間軸をもとに、器種ごとの突帯の有無、突帯に施す刻目の原体の違い、口頸部—肩部—胴部の形態などの変容を型式学的操作により時間の推移としてとらえ、これを縦の軸とする。特に、東海地方西部地域の遺跡の推移の例を考慮し頸胴部界における変容（有段→核→不明瞭化）に主眼を置いて時間的推移を組み立てる。

#### 資料操作4：横の時間軸の補強

3つの操作で得られた時間の推移をもとに、器形の同時性を抽出・認定することで、横と横の同時関係をとり出し、横の時間軸を補強する。

#### 資料操作5：画期の設定

1～4の操作で得られた縦、横の時間軸について、器種ごとの器面調整技法、調整原体の違い、胎土、焼成の違い、製作技法の変容などから画期を把握する。

#### 資料操作6：他地域との比較

同時期と思われる他の遺跡の一括資料と比較することで、各画期の持つ特質を抽出し、それを他地域の遺跡と比較することで、その特質が時期差なのか地域差なのか判断する。

### (3) 時期区分

上記の6つの操作を通して得られた時間軸をもとに、麻生田大橋遺跡出土の土器をⅠ期～Ⅳ期の4期に画期する。

#### 麻生田Ⅰ期

S Z04・08・09・28・78・86・96がこの時期に相当する。土器棺は少ないが、検出の際にはかなりの量のこの時期の土器が出土している。

##### 〈組成〉

深鉢B2(5)・C(39)、壺A(113)・B1(12)・B2(117, 146)、壺B(10)・E(7)。また検出の際に、壺A(415, 416)、壺B1(257, 258, 264個)・B2(253～255個)等が出土している。組成の主体は突帯文系の壺であり、それに擦痕・ミガキ系の深鉢、ていねいなミガキ調整を施した西日本系の壺・浅鉢が少量含まれる。

##### 〈特徴〉

- ① 壺類ではしっかりした突帯が口端直下にめぐる。突帯には二枚貝による刻目を施したものと素突帶のものがある。
- ② 壺類の肩部は段もしくは明瞭な稜を持ち、胴部と区分されている。
- ③ 器面調整は、ケズリ調整の後にミガキ調整を施すものが多い。内面調整は壺、壺、深鉢、浅鉢とともに概していねいで、砂粒をしっかり沈めた後にミガキもしくはナデ調整を施している。

##### 〈時期〉

ほぼ五貫森式期に相当する。五貫森式期は概ね西日本系の突帯文系土器群に属するが、畿内地方に比べると、2条突帯を持つ壺はほとんどなく、大部分が1条突帯(口端直下につけられ肩部にはない)の壺であること、突帯の刻みはヘラによるものが少なく大部分が二枚貝腹縁によるものである点で達

いを持っている。東海地方における突帯文土器の持つ地域差としてとらえて良いだろう。

五貫森式期を代表する遺跡としては、三河地方では五貫森貝塚、尾張では馬見塚遺跡（F地点出土土器）をあげることができる。麻生田I式は当然三河地方の五貫森貝塚の組成に近いが、尾張を代表する馬見塚遺跡F地点出土土器とは組成の点で多少の違いがみられる。違いの第1点は、馬見塚遺跡F地点出土土器にみられる深鉢A 1類がみられないことである。これは五貫森貝塚、麻生田大橋遺跡に共通している<sup>(1)</sup>。底盤の底部は検出の際に出土しているが（387～389他）、調整はすべて擦痕調整で条痕調整ではない。三河地方の五貫森式期の深鉢は擦痕もしくはミガキ調整が主体を占めると言つてよいであろう。もう1つ違う点は、西日本の黒色磨研系の壺A、浅鉢Aの出土が少ないとある。麻生田大橋遺跡からも壺A（415、416）、浅鉢A（428、431、433）が出土しているが量は少ない。石川氏はこの2つの事実から、馬見塚遺跡F地点出土土器は五貫森貝塚出土土器に先行するとして、両者の間に時間差のある可能性を示唆しているが<sup>(2)</sup>、増子氏と設楽氏はこれを地域差として把握している<sup>(3)(4)</sup>。この問題は愛知県下における突帯文土器の展開に重要な意味を持ってくるが、突帯文土器群そのものが西日本系である点を考慮すれば地域差としてとらえることが可能だと思われる。しかし、断定はできない。三河地方での五貫森式期の資料の増加を待ちたい。

#### 麻生田II期

突帯文系土器群が終末を迎え、大形壺を主体とする条痕文系土器群が成立・展開する時期である。  
a・b・c 3つの小期に区分できる。

##### II a期

S Z07、13、14、48、62、68、70、73、77、79がこれに相当する。I期に比して土器棺墓の数はかなり増加する。I期としてあげたS Z96（146）の土器はI期とII a期の中間的な形態を持つと思われる。

###### 〈組成〉

深鉢A 1（3）・B 1（9、14、110）壺C（17）・D 2（16、102）・D 3（66）、壺C（99）  
D 1（89、102、108、109）・D 2（107）・F（109）がある。

###### 〈特徴〉

- ① 壺類は肩部が退化傾向を示し、段は消失しあいまいな後がのこる。突帯も退化し低くはっきりしないものとなる。この低い突帯を持つ赤褐色を呈するミガキ系の壺・壺が盛行するのもこの時期の特徴である。突帯を持たない117の系譜をひくもので、この時期に相当するものは今のところみつかっていない。
- ② 深鉢はI期に統いて擦痕系のB類が主体をなすが、条痕系のA 1類が出現する。しかし、数は少なく条痕は粗で素面がのこる。条痕の方向も雑である。中型品だけである。
- ③ 壺類が多様化し、大型の壺も出現するが概して中型のものが多い。I期以来のミガキ系のC類、低突帯を口部もしくは肩部に持ち器壁が赤褐色を呈するミガキ系の中型壺D類、壺E類から転化したと思われるF類等がある。F類には大型化が進行している。

以上みてきたようにⅡa期は突帯文系の退化現象と条痕文系土器の出現という点で、Ⅱ～Ⅲ期の間ほど明確ではないが、Ⅰ期との間に一線を画することができる。

#### Ⅱb期

S Z11、15、19、24、27、32、33、34、35、40、41、42、44、45、50、52、53、54、55、56、61、66、72、74、82、84、85、87、89、90、91、92、98がこれに相当する。土器棺墓が爆発的に増加する時期である。

##### 〈組成〉

基本的にはⅡa期の影響のもとに発展したものである。

深鉢A 1 (20、42、50、59、64、69、73、76、78、90、94)・B 1 (72)・B 2 (85)、壺C (132)・D 1 (60、81、112、127)・D 2 (93、143)・D 3 (68、92、133)・E 1 (23、145)・E 2 (41、130)、壺D 2 (15)・G 1 (53、114、147)・G 2 (65、105、115、123、125、131、136、137)・G 3 (34、48、61、62、124、138)・H (95)がある。

##### 〈特徴〉

① 深鉢においてはⅡa期に出現したA 1類が激増し主体を占めるようになる。B 1・B 2類は少数のこるのみである。A 1類はⅡb期前半には断面形が逆三角形に近い口頸部が大きく開くもののみである。条痕は器面に隙間なく施される。方向は雑で所々で交差したりする(42、69)。また底部のみ擦痕調整のものも多い。Ⅱb期後半には広口型(50、73、78、90、94)に加えて断面五角形に近い細身のタイプ(20、59、64、76)が出現する。面取りが盛行し、条痕も整然とした単斜方向のものとなる。条痕の原体は二枚貝腹縁によるものが大部分で一部植物の茎束様のものを含んでいる。B類は擦痕と条痕の区別がつかないあいまいな調整である。

② 壺ではⅠ期以来のミガキ系の系譜を持つものが赤褐色低突帯ミガキ系(41)をのぞき姿を消し、擦痕系が主体となる。壺B 2の系譜をひく突帯系の擦痕壺(81、112、127)、同じく壺B 2の系譜をひく無突帯の擦痕壺(60、93)、また117の系譜をひく擦痕中型壺(133)等とバラエティに富む。しかし、突帯は痕跡程度のものに退化している。そして96→81のラインから長胴型の擦痕系の大型壺(65)が出現している。

壺類の形態の特徴は肩部が退化し胴部との区分が不明瞭になることである。胴部との区分を明瞭化する意味で調整技法においては口頸部のナデ消しが盛行する。器面全体に擦痕調整を施した後に、口頸部のみ横にていねいにナデ調整を施し擦痕を消して胴部以下と区分するのである。また後半期には117→133の系譜を引くと思われる全面条痕を施した壺E 1 (23)が出現する。条痕の密度は粗で方向も雑である(条痕系壺の出現)。壺E 1は23→145を通してⅣ期の壺Fにつながると思われる。

③ 壺型土器は多様化し個々の形態はバラエティに富む。条痕文系の大型壺が盛行する。肩部は壺類と同様退化傾向が著しく胴部との境が不明瞭となる。前半は口頸部にミガキ調整、胴部に条痕調整と調整による区分を行う(114)が、後半は壺類と同様に口頸部ナデ消し技法により口頸部と胴部を区分している。条痕の原体は二枚貝腹縁によるものが主体をなし、一部植物茎束様のものが含まれる。

109 (II a期・壺F) → 114 (II b期・壺G 1) と系譜づけられる条痕文系の壺は、これ以後長胴化の著しい壺 (115)、口頸部が大きく外反する球胴に近い長胴系の壺 (137)、口頸部が直立する球胴系の壺 (131) などの G 2・G 3 類と肩部が張る全面条痕を施した壺 (95) の H 類の 4 つに分化する。

II b期の壺形土器は大型化が進み、条痕系・擦痕系のものとともに長胴化傾向が顕著である。比率では条痕系のものが多いが、擦痕系のものもかなりの率でのこっている。

#### II C期

S Z01, 03, 06, 10, 21, 46, 47, 49, 57, 59, 64, 65, 71, 101, 102 がこれに相当する。II b期とともに土器棺墓の数は多い。

##### 〈組成〉

深鉢 A 1 (1, 3, 29, 80, 98, 106, 142)・A 2 (8, 21, 33, 83)・B 1 (75)・C (82)、壺 E 2 (103)、壺 H (31, 67, 70, 71, 74)・J (101, 102) がある。ミガキ、擦痕系の器種が消失し、条痕系の大型壺が定型化して行く時期である。

##### 〈特徴〉

① 深鉢 A 1 はすべて細身の断面五角形に近いタイプのもので口縁はしっかり面取りされている。新たに口縁部が内弯する A 2 類が出現する。8, 33 は口縁部に面取りがされずやや古い時期の様相を持つ。器面は二枚貝腹縁による単斜方方向条痕を施したもののが主体であるが、21 は半截竹管系原体による単斜方方向条痕である。B 類・C 類も少量ではあるがこの時期までのこるが、次のⅢ期になるとすべて姿を消してしまう。

② 壺類は数が激減する。突帯のとれたミガキ系 (103) が一例残るのみで II b期で盛行した擦痕系の壺はすべて姿を消す。

③ 壺類は II b期に引き続いて形態がバラエティに富む。条痕文系の大型壺が主体となり、擦痕系の壺 (52) も後半には条痕文系に吸収される。115→138と続く長胴化のタイプは 124→71 と引き続き存在するが、全面条痕が施され肩部が不明瞭化する。そして胴部が太さを増し、球胴化傾向を持つようになる。広口壺 (137) タイプは 31 に受け継がれ全面単斜方方向条痕を施したものとなる。球胴化タイプのもの (131) は 62 に受け継がれ全面単斜方方向条痕調整のものとなる。この 3 タイプの壺は後半で、横方向条痕を全面に施した 74 に集約され、Ⅲ期の定型化した 2 条突帯の大型壺形土器に引き継がれる。条痕の原体は二枚貝が主体を占めるが、一部半截竹管系のもの (101, 102, 壺 J) が出現する。

④ II b後半期から II C期にかけて突帯を持つ伊勢系の土器の影響がみられる (92)。袋状土坑の出土例からもこの時期に突帯の復活をもたらす伊勢系の影響を受けたことは間違いない。おそらくこの影響のもとにⅢ期の 2 条突帯を持つ大型壺が出現したのであろう。

#### 〈II期の時期〉

今までの編年においてはめてみると、II a期が五貫森式の新しい部分—馬見塚式の古い部分、II b期

が所謂馬見塚式、Ⅱc期が馬見塚式の新しい部分から櫻王式の古い部分にかけてのものとなるであろう。増子氏による、五貫森→馬見塚→櫻王式への流れ<sup>(5)</sup>、馬見塚式を否定する設楽氏の流れ<sup>(6)</sup>、馬見塚式を二期に区分する大參氏<sup>(7)</sup>、中村五郎氏<sup>(8)</sup>の流れ等、どれを当てはめてみても画期は明確に区分できない。麻生田大橋遺跡の場合、Ⅰ期とⅡa期の間、Ⅱc期とⅢ期の間に大きな画期を求めざるを得ない。石川氏が漸移的な変化ながらも櫻王式に一つの画期を求めている<sup>(9)</sup>のもこれに当てはめると納得がいく。

尾張地方の馬見塚式土器と麻生田Ⅱ期（とくにⅡb期）の土器を比較して最も目につくのは、麻生田Ⅱ期の土器に突帯の退化現象とミガキ系・擦痕系の壺・壺が多い点である。特に、低突帯ミガキ系と称している赤褐色を呈するミガキ調整を施した壺・壺類、それから派生したと思われる擦痕系の壺・壺類の存在は麻生田Ⅱ期の大きな特徴の一つである。増子氏の馬見塚式土器の分類によると<sup>(10)</sup>、Ⅱ類bに相当するものである。馬見塚遺跡の場合は器面が粗面をなす場合が多いようだが、麻生田Ⅱ期のものは口部をナデ消している場合が多い。これは条痕文系の壺類にも共通する点で麻生田Ⅱ期の特徴的な手法である。これらの特徴は尾張で言われる馬見塚式に比べてやや新しい時期に比定できるのかも知れないが、土器棺の組み合わせでみると（第72図）、ミガキ・擦痕系の壺D・E類・壺D・G類は条痕文系の深鉢A1類・壺G類とセットになる場合が多くみられると同時に、壺C類・壺F類とⅡ期のうちでも古い時期（Ⅱa期）に属するものとセットになる場合もある。従って、ミガキ・擦痕系の壺・壺の多様さ、口部ナデ消しの手法は麻生田大橋遺跡のもつ馬見塚期の1つの地域的特色と考えてよいと思われる。東三河地方でも、郷中遺跡・五貫森貝塚・大蚊里貝塚・櫻王貝塚等の資料として少量ではあるが出土している<sup>(11)</sup>。条痕文系土器における類似性を考慮すると、この擦痕・ミガキ系の壺・壺の多様性も、資料的には少ないものの豊川流域の遺跡に共通する特徴と考えてよいであろう。

### 麻生田Ⅲ期

S Z17、22、23、26、30、31、36、38、60、88、100がこれに相当する。深鉢・壺が定形化する時期で、この時期をもってはじめて条痕文系土器文化が確立したと言つていい。

#### 〈組成〉

深鉢A2（27、28、37、38、44、45、47、49、54、88、141、148）、壺G1（58）・J（35、36、46、57）・K（24）がある。

#### 〈特徴〉

① 深鉢においてはⅠ期以来のB・C類、A1類が姿を消し、A2類に限られ、定型化する。A2類そのものはⅡc期に出現するが、Ⅲ期になるとより内密度が強くなる。器面調整は二枚貝腹縫による条痕調整のものが一部（47）をのこして姿を消し、原体は半截竹管もしくは半截竹管系のものとなる。方向は単斜方向→横方向に順次変化する。口端部はすべて面取りされ、中央部が沈線状に凹むもの（44、88他）、斜め内側に向け面取りされるもの（28、37、44、45、83、88、141、148）が多い。Ⅳ期に出現する壺F類への1つのステップと思われる。

② 壺類の消滅、Ⅱb期に盛行した擦痕系の壺がⅡc期から減少し、Ⅲ期では消滅する。煮沸形態は

深鉢のみとなるが、46のように大形壺にもにこげ痕がのることから、大形壺の一部も煮沸形態の一つとして利用されていたことがわかる。

③ 壺類の定型化。Ⅱ C 期の壺 H (74) を縹ぐものである。口頸部は広口化し、口頸部と肩部に指や棒による押圧を加えた太い断面三角形の突帯が 2 条めぐる。この突帯は突然出現する感じで祖形がはっきりしないが、今のところ、馬見塚式期に並行する時期と思われる<sup>10</sup>長原式の二条突帯の壺、所謂伊勢系の大形壺 I の影響を受けてと言うことしかできない。しかし、伊勢系の壺 I は二枚貝による押圧を突帯に施す点で違いを持っている。Ⅲ期～Ⅳ期にかけての時期に比定される袋状土坑の 1 つである S K 348 からは、肩部に貝殻押圧を加えた突帯がめぐる壺が出土し、また検出の際にも多少出土している (252)。おそらくこれらの土器の影響を受けているのだろう。

また、胴部は球形化がさらに進み球体に近い形となる。器面には半截竹管もしくは半截竹管系原体による横方向主体の条痕を施す。尚、突帯は条痕調整を施した後につけられる。大型のものと同じ器形の中型のものがある。

④ 袋状土坑の出土状態から (S K 332, 334)、この時期に浮線文系鉢 D 類の鉢形土器が伴うことが推測できる。

⑤ また袋状土坑の出土状態をみると、浮線文系鉢 D 類とともに遠賀川式の壺、甕 (S K 334-174, S K 352-215, S K 348-226, S K 354-230, 231, 232 等) がかなり含まれている。Ⅲ期～Ⅳ期にかけて遠賀川式土器の影響をかなり受けていることがわかる。Ⅳ期に盛行する甕 F は、深鉢 A 2 の系譜としてとらえることができるが、そこに遠賀川式の甕形土器の影響を確実にとらえることができる。

#### 〈時期〉

櫻王貝塚出土の櫻王式に近い組成を持つ。尾張、西三河地方と異なるのは、大型壺の突帯が両地方では口縁に 1 条めぐるだけのものが多いのに対し、麻生田大橋遺跡出土のものは 2 条突帯がめぐるという点である。もう 1 つ、尾張に比べて半截竹管系の原体の使用が多い点でも異なっている。

#### 麻生田Ⅳ期

S Z 12, 17, 20, 25, 58, 63, 67, 69, 75、がこれに相当する。豊川市の調査ではこの時期の土器棺墓がかなり出土している<sup>11</sup>が、当調査区では意外と少なく、Ⅰ 期と同様、検出の土器によるとところが多い。2 時期～3 時期に区分できると思われるが、ここでは一括して取り扱うことにする。

#### 〈組成〉

甕 F (25, 26, 30, 77, 96, 97, 116)、壺 K (32, 86, 118)、壺 L (11, 40) がある。壺 L はⅢ～Ⅳ期のいずれかに属すると思われるが、S Z 12, 25ともに単独出土のため組み合わせ等で時期を決定するに至らなかった。

#### 〈特徴〉

① 深鉢 A 2 から、遠賀川式の甕形土器の影響を受けて甕 F が出現する。Ⅰ 期以来引き続き存在した深鉢形土器が消滅し、甕形土器に転化する。口頸部は外反し、丸味の強い胴部がつく。器面は半截竹管による縦羽状条痕調整である。口頸部径と胴部最大径がほぼ等しい F 1 類 (25, 30, 77) と口

径が胴部最大径より大きいF 2類（26、116）がある。77→30→116→26の流れとしてとらえることが可能である。口頸部内面に刷毛目調整を施すもの（77、26他）が見られ、Ⅳ期前半には確實に刷毛目調整が存在する。

- ② 壺K（118）は壺Jの流れを持つものである。壺Jに比べ広口化が更に進み、口頸部、胴部ともに長くなる。突帯は半截竹管による刻目を施したもののが口端直下に1条めぐるのみで肩部突帯はなくなる。器面には半截竹管もしくは半截竹管系を原体とする条痕が文様のようにして施される。確実に文様として土器を飾ることを意識していると思われる。118は壺K類に多くみられる肩部の波文が省略され横方向条痕で代用している。これを時期差としてとらえるのかは、類例が少ないために判断がつかない。
- ③ 11、40は遠賀川系の影響を受けた壺である。40は、器面調整的には壺G 1の流れを継ぐもので、114（Ⅱ b期）→58（Ⅲ期）→40とたどることができる。底部を強くヘラ削りする手法（Ⅲ期の深鉢A 2類-98等にみられる）、下胴部を縱放射状に刻む手法（Ⅳ期の壺J類-118等にみられる）から、Ⅲ期からⅣ期にかけての時期に比定される。おそらくⅣ期の可能性が高いと思われる。
- ④ 検出の際出土した土器の中には、肩部に波文を持つ壺が多く含まれている。口頸部片の中にも縦の沈線を施すもの（330）、突帯を消失したもの（328、329、331）等新しい要素を持つものがある。また、内面に、波文、連弧文、突帯を持つもの（332～337）等、更に新しい要素を持つ壺も出土している。

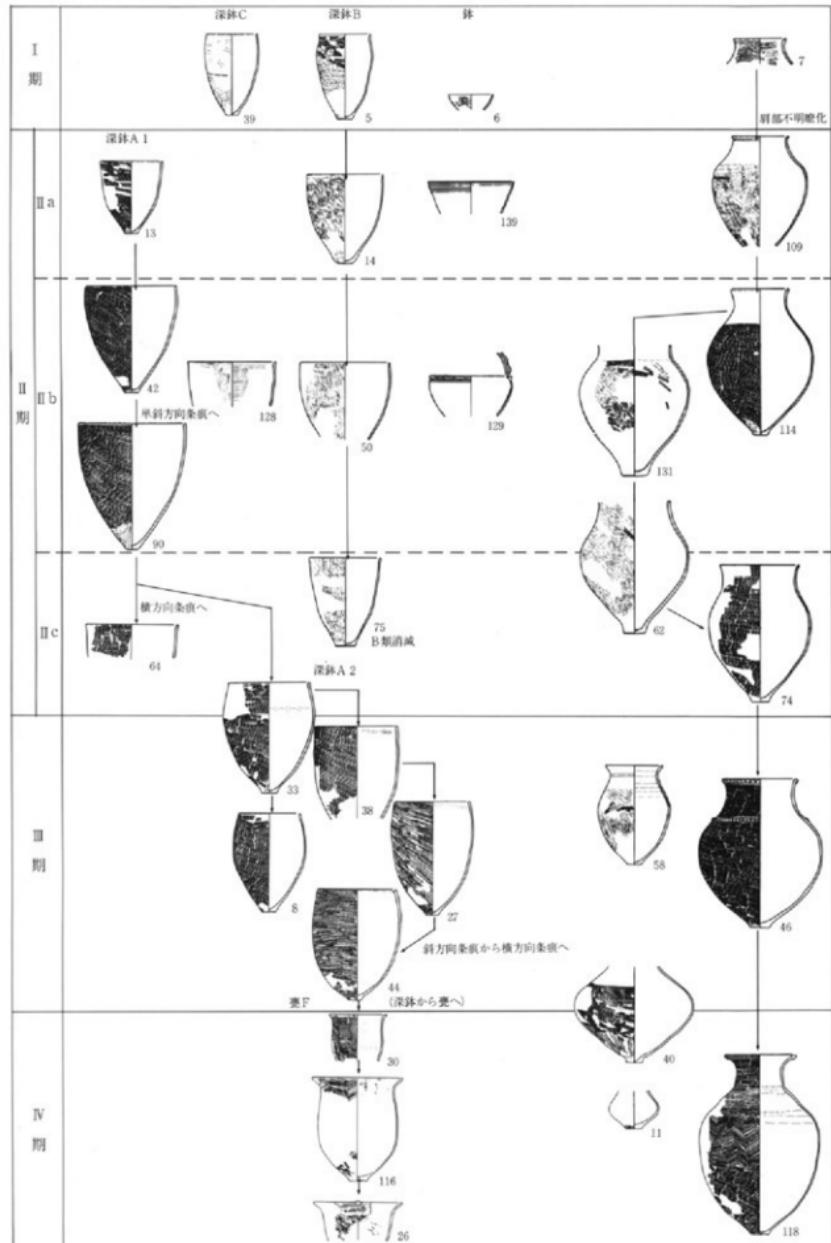
#### 〈時期〉

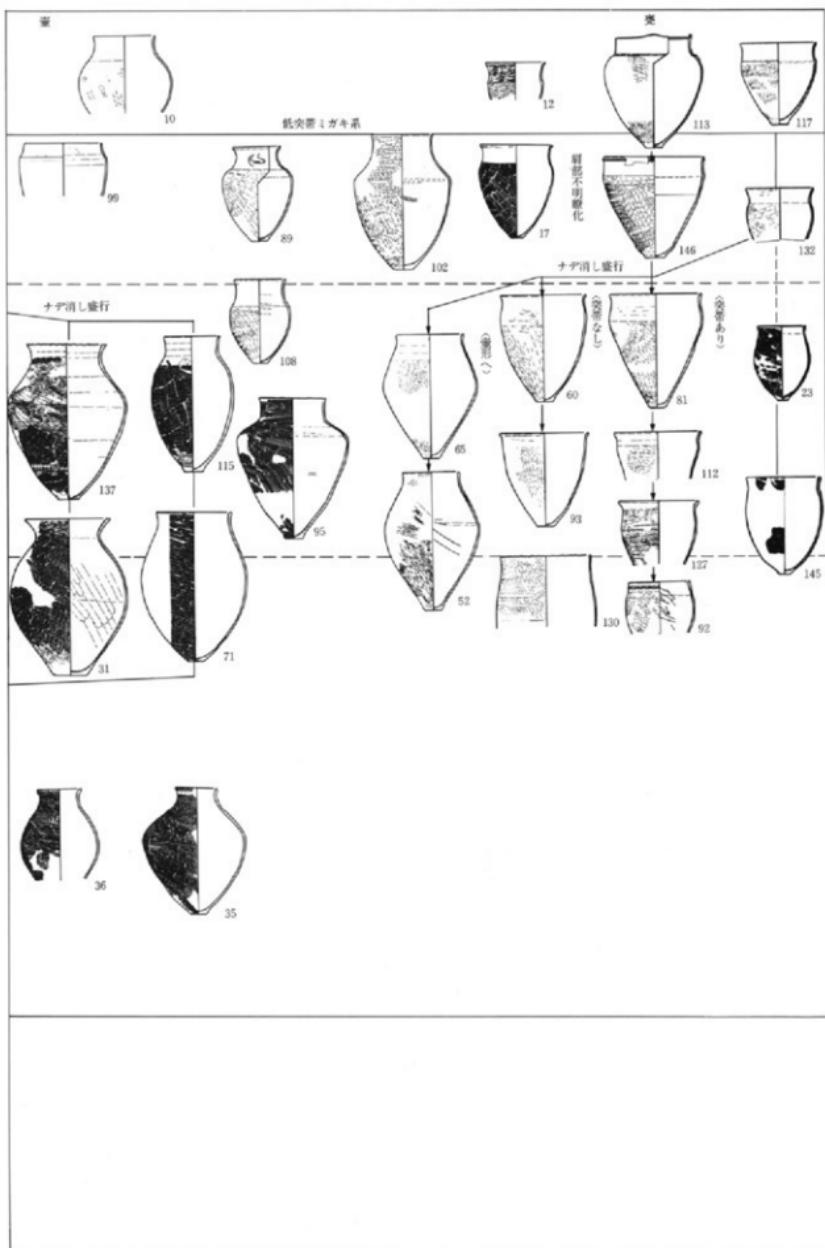
水神平式に相当する。紅村氏が言うように定形化した区分は不可能であるが<sup>14</sup>、2時期に細分が可能であると思われる。

また、最後に取り上げた壺332～337や、SK 341出土の波文が撥ね上げ文に変化した壺182は、純水神平式（所謂岩滑式）に相当すると思われ1つの画期となりうる可能性を持っている。この時期も、大型壺が受口状をなさないことなど尾張にみられる岩滑式、静岡の丸子式とは異なる点を持っているようと思われるが、資料に制約が多いためここでは言及をさけたい。

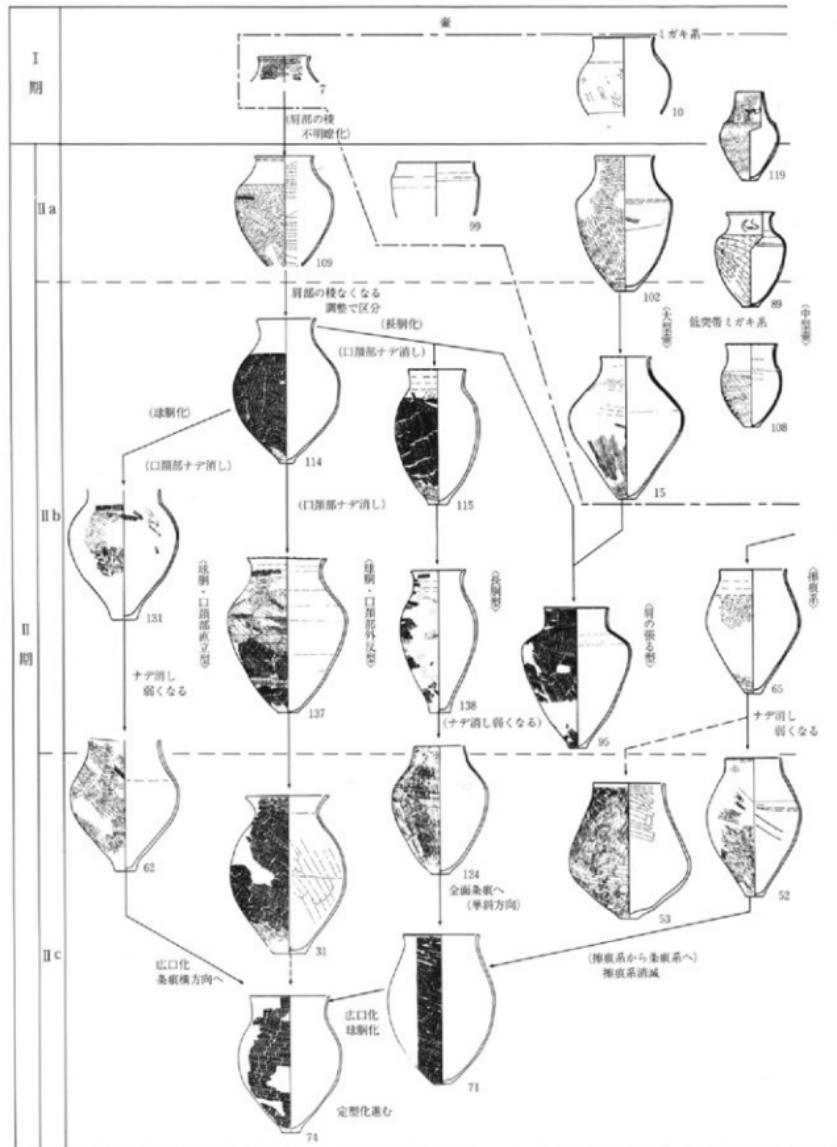
#### 〔註〕

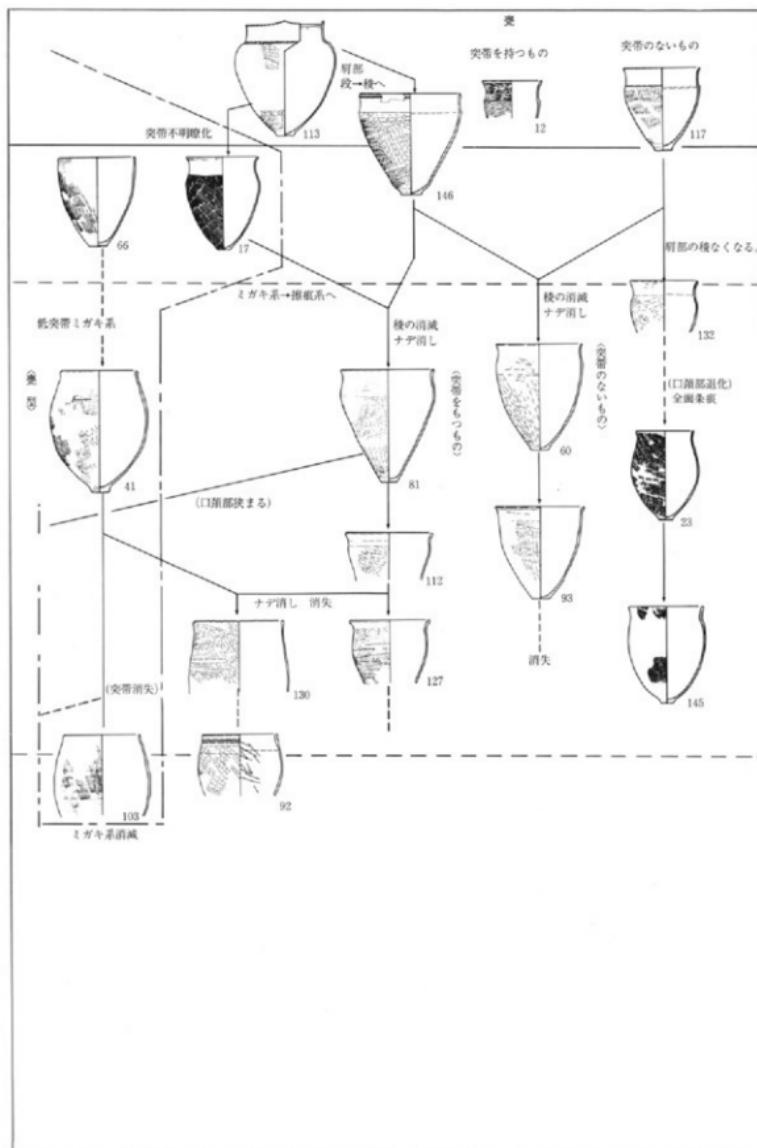
- (1) 杉原莊介・外山和夫「豊川下流域における绳文時代晩期の遺跡」『考古学集刊』第2巻第3号 東京考古学会 1964
- (2) 石川日出志「三河・尾張における弥生文化の成立－水神平式土器の成立過程について」『駿台史学』第52巻 1981
- (3) 増子廣真「愛知県を中心とする绳文時代晩期後半土器型式と関連する土器群の研究」 1985
- (4) 設楽博己「中部地方における弥生土器成立過程」『信濃』第34巻第4号 信濃史学会 1982
- (5) (3)に同じ
- (6) (4)に同じ
- (7) 大參義一「绳文式土器から弥生式土器－東海地方西部の場合」『名古屋大学文学部研究論叢』56 1972
- (8) 中村五郎「畿内第1様式に併行する東日本の土器」 1982
- (9) (2)に同じ
- (10) (3)に同じ
- (11) 愛知考古学談話会「突帯文土器の終末」 1990
- (12) (3)に同じ
- (13) 前田清彦「突帯文土器から条痕文土器へ」『突帯文土器の終末』愛知考古学談話会 1990
- (14) 紅村弘「水神平式土器の諸問題」『東海先史文化の諸段階』資料編II 1979他





第63図 麻生田大橋遺跡出土土器 編年図 (1:20)





第70図 麻生田Ⅰ～Ⅱ期の壺・甌の変遷図 (1:20)

#### (4) 土器棺の時期別分布

土器棺の時期別分布を第71図に示した。載せたのは時期の比定が明確なものだけで、不明確なものは除いておいた。以下、図にしたがって各々の時期の分布の状況を述べる。

##### 〈I期〉

89B区北側に3基が集中し、あとは89A区南端と63区北側一帯に向けて1列に3基が並んでいる。  
89B区北側に1つの中心がある。

##### 〈II a期〉

I期に引き続き89B区北側の隣、89A区北端に3期が集中する。残りは89A区、63区の北壁に沿う  
ような形で9基がほぼ帯状に分布する。調査区の北側の壁に分布が集中する傾向を持つ。

##### 〈II b期〉

I・II a期が線状の分布とするなら、II b期の分布は面的な広がりを持つ。東西はI・II期と同じ  
範囲であるが、内側をすべて埋めるような分布状態を示している。しかし、中央部の分布はやや粗で  
ある。

##### 〈II c期〉

II c期の外側に大きく円を描く形で帯状に分布する。さらに今まで土器棺墓が築かれてなかった63区  
西側にも少数であるが分布するようになる。

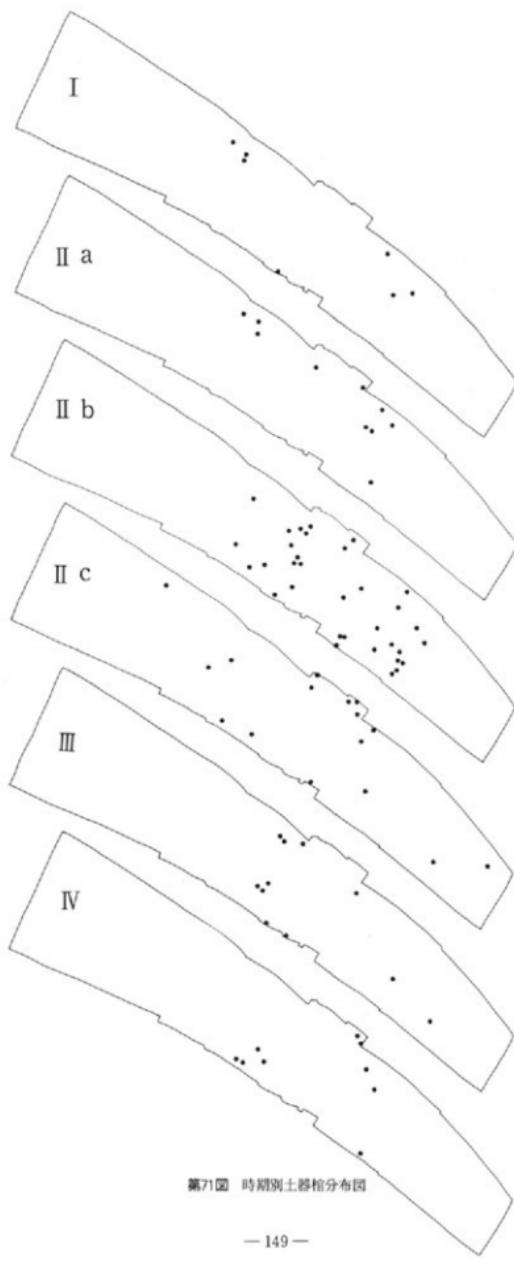
##### 〈III期〉

89A区東側には築かれず、今まで分布が粗であった中央部を中心にして南北に帯状に築かれる。そ  
して一部少量だが63区の西側にも分布する。

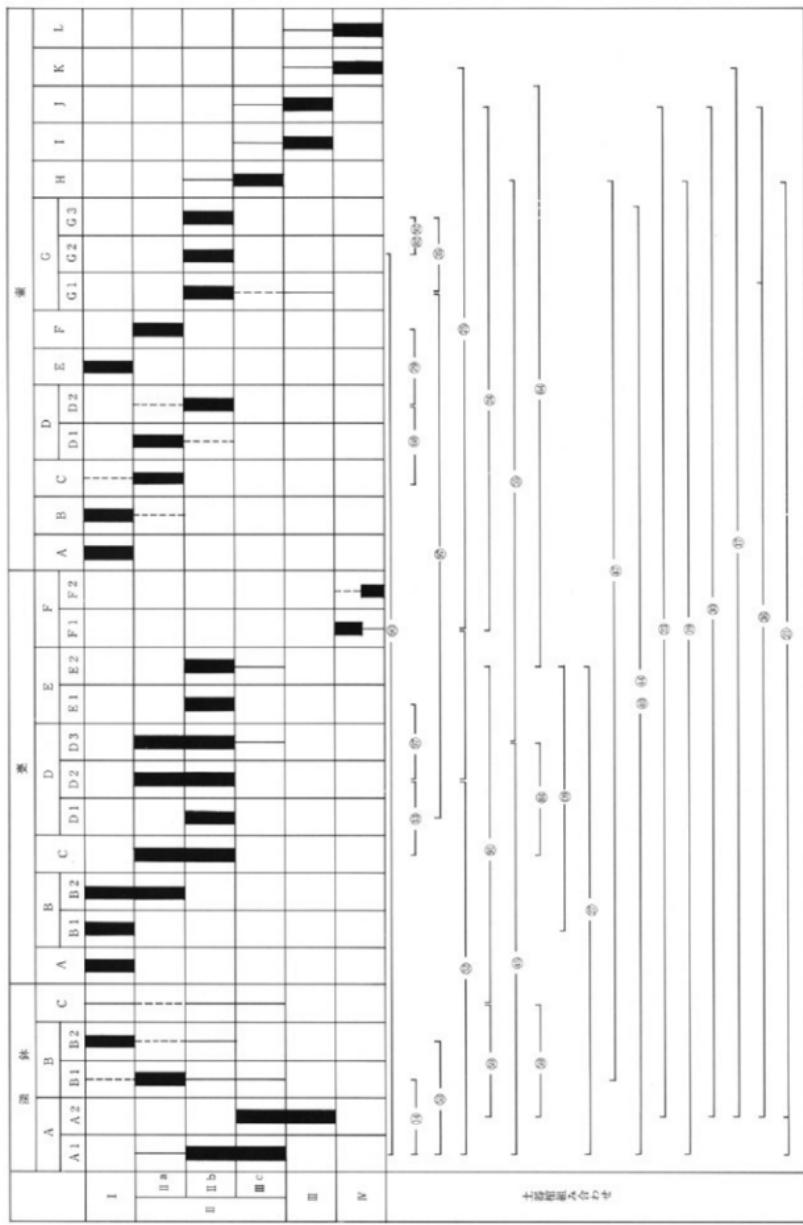
##### 〈IV期〉

89A区南端に4基が集中する。あとはII b・II c期の北西分布境界域の外側に弧を描くように帯状  
に分布している。

以上のことから、I期には大まかな分布域が限定され、II a・II b期にはその範囲内に多くの土器  
棺墓が築かれたことがわかる。そしてII c期には分布サークルが少し広がり西側にも分布が伸びて行  
く。更にIII期になると今まで分布が粗であったサークルの中央部を中心に関築され、IV期にはさらに  
そのサークルの外側を中心に築かれるのである。以上は、埋蔵文化財センター調査分だけの結果であ  
る。麻生田大橋遺跡全体の結果を加えなければ正確なものとは言えない。市の調査報告が待たれる。



第71図 時期別土器棺分布図



第72図 器種別変遷図

## 第2節 麻生田大橋遺跡と鎌倉街道

### 1. 麻生田大橋遺跡の歴史的変遷

本報告書において論及されている様に、麻生田大橋遺跡は縄文時代から弥生時代初期にかけては墓域としての性格を有していた。しかし、古墳時代には検出された住居跡に示されるように既に住居域へと変化をしている。その後中世から近世にかけても、掘立柱建物や地割溝等の遺構から古墳時代同様居住域であったと考えることが出来る。

中世から近世にかけて麻生田大橋遺跡周辺は麻生田村と称されており、その領有は時代とともに変遷を重ね、鎌倉時代には「一宮領内麻宇田村」と表されるように三河国一宮砥鹿神社領<sup>(1)</sup>、室町時代には加茂神社領「麻生田庄」<sup>(2)</sup>として史料に登場する。但し、史料上の制約から具体的な構造などは判然としない。戦国時代にはいると豊川市北部に勢力を伸長してきた牧野氏の支配下におかれ、麻生田村内にも牧野氏家臣贊拂部の屋敷と伝えられる“麻生田古屋敷”が築かれるようになる<sup>(3)</sup>。そして、江戸時代には信州飯田から東海道吉田宿へ続く中馬街道沿いに位置する、村高約六百石の吉田藩領とされる<sup>(4)</sup>。

このように麻生田大橋遺跡を含む地域は常に人々の活動の場とされてきた。そこで本遺跡の性格を考える上での一助として、豊川市内を通過していたとされる鎌倉街道との関連性を紀行文の分析及び周辺遺跡の検討の両側面から考えてみたい。

### 2. 紀行文からみた街道

#### (1) 愛知県下における経過地

古代における畿内から東国へ至る街道の中心は東山道であった。この時期には東海道は波河地点の多さから敬遠されがちであった。しかし、中世にはいると鎌倉幕府の成立により畿内と東国との政権間の往来頻度の増加から、距離的に近く冬期においても通行可能な東海道が東山道に替わって交通網の中心的存在となる。この鎌倉―京都の往還道である東海道を「鎌倉街道」と称するようになるのは近世に入ってからのことであり、近世東海道に対し旧東海道との意味合いから起こったものである。本来「鎌倉街道」とは、関東地方を中心として鎌倉へ通ずる街道を総称したものであり、必ずしも東海道を指しているわけではない。一般に京都から鎌倉へ至る街道は「京鎌倉往還」と称されていた<sup>(5)</sup>。

この東海道は街道が海岸線を通りながら名所旧跡が多く存し、紀行文学にとって格好の題材とてきた。それ以外にも紀行文中には宿駅等の地名が登場し、当時の街道を考える上での貴重な史料とすることができる。ここではそれをもとに愛知県下の中世における街道を検討してみたい。

平安時代末期から戦国時代にかけての紀行文中<sup>(6)</sup>より、三河・尾張両国に関連する宿名及び経過地をあげた一覧表が、表9である。この中で時代を問わず記載されている地名として、熱田、鳴海、二村（山）、八幡、矢作、高師山をあげることができる。必ずしもこの六地点を結んだものが街道とい

うわけではないが、街道の基本路線として考えることは妥当であろう。

しかし、この基本路線も十六世紀に入ると全般的に不安定となり、状況に応じて変化を見せる様になる。この事は各地の戦乱状況や「興行（歌会）」の開催場所により作者が旅程を変更していることに起因する。例えば、西から尾張への進入経路を見た場合、鎌倉・室町時代には近世で言われる“美濃街道”がその中心であった。美濃国墨俣より尾張国内へ入り、黒田を経て、下津、萱津へ進む経路がそれにあたる。この経路が十六世紀になると、それまで美濃街道沿いに南下していた道順が、伊勢方面より津島を経由して清須へと進むようになる。同様に三河においても八橋、矢作といった内陸部を選ばずに、知多半島から海路三河国へ上陸するものも見られるようになる。また「興行」と称して各地で歌（和歌、連歌）会がしばしば催され、これへの招聘に応ずる形で旅程を組む作者が多くなる。

あわせてこの頃になると岡崎や吉田といった近世東海道の宿場とされるような町も紀行文の中に登場するようになってくる事も特徴として挙げることができる。

## （2）東三河地方の経過地について

先にみた紀行文の経過地一覧をもとにここでは東三河地方、中でも東三河地域の交通の難所である豊川の渡河地点を中心に、その特徴及び具体的道筋を時代別に検討してみたい。

### ① 平安時代

この時代の宿駅の基本となっているものは『延喜式』の「兵部省諸国驛伝馬条」に記載されている条項である。三河国内で驛馬の設置が定められているのは、鳥捕・山綱・渡津の3ヶ所であり、この3駅の所在地はいまだ確定ながら、鳥捕駅が岡崎市宇頭付近、山綱駅が岡崎市山綱町付近、そして渡津駅が宝飯郡小坂井町周辺に比定されている<sup>(7)</sup>。同時期の紀行文として『いほぬし』と『更級日記』をあげることができる。前者は天暦十一（957）年に宮道山—こふーしのをかーしかすがの渡—高師山の経路で通過し、後者は寛仁四（1020）年に宮ちの山—しかすがのわたり—高師の山の順に通過している。ともに後世の回憶文であることから地名の経過順に多少の混乱はみられるが経路的に一致しており、特に後者の場合は国司であった父親との帰洛の際の経過地であることから、この経路は当時の一般的なものを示していると考えることができる。

上記の2紀行文中にみえる「しかすがの渡」は、豊川の渡河地点を指しており、本来は飽海の渡と呼ばれていた。そしてその地は現在の豊橋市飽海町付近に比定されており<sup>(8)</sup>、渡津駅と高師山を結ぶ線上に位置している。この事から、当時の街道は『延喜式』に規定されている交通路と大きな変化は認められず、豊川下流域を通過していたと考えができる。

### ② 鎌倉時代

平安時代の街道筋は豊川下流域の渡津を中心とした地域を想定することができ、豊川の渡河地点はしかすが（飽海）であったが、鎌倉時代の紀行文である『海道記』には次のように書かれている。

かくて本野カ原を過ぎれば懶かりし蘿は春の心を生替りて、秋の色うとけれども、分行駒は鹿の手に見ゆ。時に日重山にかくれて、月星謹に隠れぬ。晩をはやめて豊河の宿にとまりぬ。

ここに記されてるように、『海道記』の作者は貞応二（1223）年東三河を通過した際「豊河」の

宿に泊まっている。同様に寛元四（1246）年將軍頼嗣の帰洛に至るまでの、いずれの紀行文も経過地を「豊川」としており、これらに記された豊川宿が現在の豊川市古宿町に比定されている<sup>[9]</sup>ことを考慮すれば、街道が現在の豊川市域へ移動していたと考えることができる。そして、この街道の移動に伴い豊川の渡河地点も上流へと変更されたと思われる。したがって、街道における宿の形成は経済的要因と地理的要因の二つの場合が想定でき、渡津・豊川両宿の場合は豊川渡河という地理的要因から形成されたと考えられる。したがって、鎌倉時代の渡津から豊川への宿移動は豊川の流路変更がその要因であると思われる。

しかし、その六年後の建長四（1252）年宗尊親王の鎌倉下向時には、矢作宿を立てる休憩に渡津を利用し、遠江国橋本宿へむかっている。さらに阿仏尼が建治三（1277）年鎌倉へ出向く時の記述である『十六夜日記』には「日は入りはてなを物のあやめも分ぬほどにわたうととかやいふ所にとどまりぬ」とあるように、宗尊親王同様に「わたうと（渡津）」を通過しており、この頃までに再び豊川下流域に街道及び渡河地点が変更されていたと思われる。

以上の様に東三河に於ける街道は、豊川の流路の変更により渡河地点の移動を余儀なくされ、その移動にあわせて宿の所在地も変更されてゆく。具体的には『延喜式』に規定されている渡津宿が、平安時代末頃に豊川上流域の豊川宿に移行し、以後十三世紀中頃までその状況が続く。そして、寛元四（1246）年から建長四（1252）年までの6年間のうちに再び渡津宿へと移行されたのである。

しかし、ここで問題となるのは街道移動後の渡津、豊川両宿のあり方である。それを理解する為の史料として『東関紀行』の次の記述をあげることができる。

豊川といふ宿の前を打過ぐるに、ある者のいふを開けば、この道をば昔よりよくるかたなりしほどに、近頃より俄かに渡津の今道といふかたに、旅人おほくかかる間、今はその宿は人の家居をさへ外にのみ移すなどぞいふなる。古きをすべて新しきにつく習ひ、定まれることといひながら、いかなる故ならんとおぼつかなし。昔より住みつきたる里人の、今さら居うかれんこそ、かの伏見の里ならねども、荒れまく惜しくおぼれゆれ。

これは作者が仁治三（1242）年に豊川宿を通過したときの様子を書いたものである。ここに記されているように、街道が渡津方面へ移行したと思われる建長四（1252）年以前のこの段階ですでに渡津には宿が成立（復活）していた事、その販賣は豊川宿を上回るものであった事などが記されている。しかし、この紀行文の作者は特別な理由が生じていたのであろうか、旧経路ともいえる豊川宿を通過している。このことは仁治三（1242）年の段階においては豊川下流の渡津宿を通る経路と上流の豊川宿を通る経路の二つのルートが併存していたことを意味していると思われる。すなわち、二つの経路が併存するということは街道の使い分けがなされていると考えることができ、渡津・豊川両宿のうち大量通行に耐えうる渡河地点を持つものが主街道（本道）とされ、他は脇街道として存続してゆくといえる。換言するならば、豊川流路が不安定な為、常に二つの宿を存続させることにより流路変更に対応させていたということもできる。

### ③ 室町・戦国時代

この時代は紀行文中に該当地域の記載が少ないため、街道の状況等を確認する事は困難である。しかし、戦国期に入つくると表9に示される様に経過地が基本的路線とは大きく異なる傾向が認められる。この事は先述の通り各地の状況や「興行」地に起因していると考えられる。あわせて脇街道的なものが存在したことも示唆している。

以上紀行文内に記載される地名から街道を考えてきたが、豊川市域を街道の本道が通過していたのは平安時代末から鎌倉時代前半にかけた比較的短期間であったことが理解できた。そして本道跡がその影響を受けたと思われる時期もその頃であったといえる。しかし、その影響は推定される豊川宿との位置関係を考えたとき、あくまで間接的なものであったと考えられ、豊川宿の脈わいをそのまま反映していたとは言いがたい。

### 3. 遺跡からみた街道

中世の紀行文に登場する経過地によれば、鎌倉街道は平安時代後半には本道を豊川上流域に移し、十三世紀半ばに再び豊川下流域へと変更する。この動きにあわせ宿及び渡河地点も渡津、豊川と変化する。そして本道移行後も旧本道は脇街道としてその機能を維持してゆくのである。以下この点について検討してみたい。

紀行文に記載されている経過地とその周辺に位置する古代から中世にかけての遺跡の分布を示したものが第73図である。このうち既に発掘調査が行われている遺跡についてその概略を述べる。

- ①郷中・兩谷遺跡 平成元年度調査。繩文晩期から室町時代にかけての遺構が確認されている。な  
かでも12世紀から13世紀にかけての時期が、兩遺跡においての繁栄期の一つとな  
っている。報告書のなかで鎌倉街道沿いの遺跡である可能性を示唆している<sup>99</sup>。
- ②石巻神郷遺跡群 この地域には白山I・II遺跡、青木I・II遺跡、西屋敷I・II遺跡、一つ木遺  
跡が存し、昭和60、63年度に調査が行われている。これらの遺跡からは古代から  
中世全般にわたる遺構および遺物が確認されている<sup>100</sup>。
- ③市道遺跡 昭和59年度から調査が継続して行われている。奈良時代から平安時代にかけて  
の寺院もしくは官衙的要素の強い一連の遺構群が検出されている。この他にも中  
世の遺構も確認されている<sup>101</sup>。
- ④大海津遺跡 先の市道遺跡との関連性が考えられる遺跡で、昭和61年度から調査が行われて  
いる。時代的には奈良時代末から平安時代初頭にかけての時期の遺構が確認され  
ている<sup>102</sup>。
- ⑤公文遺跡 昭和60年度から調査が行われている。平安時代末から室町時代にかけての遺構・  
遺物が確認されている。とくに中世の豪族屋敷を想定させる一辺が50m以上の溝  
が検出されている<sup>103</sup>。

上記以外にも若干の遺跡において発掘調査が行われているが、その数は遺跡の数に比較するとかな  
り少なく、必ずしも実態を解明しているとは言い難い。この点を考慮して、この分布図からうかがえ  
ることの第一としては豊川上流左岸の低位段丘上に中世の遺構が集中している点である。先に述べた

様に、豊川宿は豊川市古宿町に比定されているが、河川の渡河地点には両岸に宿が形成されることが多い。豊川宿はこれに従えば西の宿ということになり、豊川左岸に東の宿が存在していた筈である。その可能性を持つ地域の一つとして先の石巻神郷地区を想定することができるのはなかろうか。この場合、街道は古宿町を通過して豊川を渡り遺跡の存在する豊川左岸の段丘上を南下、紀行文に記載されている高師山周辺から東へ進むと考えられる。

次いで郡衙の可能性をもつ市道遺跡の存在が注目される。この遺跡は豊川左岸河口付近の段丘上に位置する。遺跡の最盛期が奈良時代から平安時代にかけてであり、時代的にしかずが渡や渡津が本道として活況を呈していた時期と一致する。さらにこの遺跡周辺の豊橋市牛呂町周辺には中世の遺跡が集中しており、以上の事から街道の存在を推定することも可能である<sup>⑯</sup>。仮に街道が市道遺跡周辺を通過していたと想定した場合、波津驛から南東方向に進行し、現在の国道23号線に架かる波津橋周辺で豊川を渡り、市道遺跡周辺から高師山方面へと道を東にとると思われる。但し、この想定は鮑海渡の位置が推定地の豊橋市鮑海町付近よりも南に下ることになり從来の研究史の再検討が必要とされる。

以上遺跡の分布から街道筋を考えてみたが、未調査の遺跡が大半であるため推定の域を出ることはできないが、紀行文を中心と想定してきたルートと中世の遺跡が展開している地域とはほぼ一致しており、今後の発掘調査の進展により、さらに正確な街道の比定が可能になってゆくものと思われる。

#### 4. まとめにかえて

東三河地域の街道は、古代以来豊川の渡河地点の移行と共にその道筋を変更し、常に渡津・豊川の二つの宿を備えていた。麻生田大橋遺跡も平安時代末頃から鎌倉時代前半まで本道が豊川宿を通過していた時期には間接的ではあるが影響をうけていたと思われる。そして調査期間中の「調査区内を鎌倉街道が通っていた」という指摘は、以上の事から可能性としても低い指摘であると言える。

但し、中世の麻生田大橋遺跡を考える上で南約2kmに位置した豊川宿や今回は提言するに留まってしまった隣接する牧野氏の本貫地が与えた影響はたとえ間接的なものであつたとしても、見落としてはならない要因であると思われる。

〔註〕

- (1) 「角川日本地名大辞典23 愛知県」「麻生田」による 角川書店 1989
- (2) 新行紀一「群雄割拠と中原の霸者」「愛知」講談社 1982
- (3) 「豊川市史」第4編中世第2章第4節参照 豊川市役所 1973
- (4) 「豊川市史」第5編近世第1章第2節参照 豊川市役所 1973、「新城市誌」新城市誌編纂委員会 1980
- (5) 「愛知県歴史の道調査報告書I 一東海道一」愛知県教育委員会 1989、豊田武・児玉幸多編『交通史』山川出版社 1970、新城常三「鎌倉時代の交通」吉川弘文館 1967、武田勇『三河古道と鎌倉街道』石田茂作先生喜寿記念出版 1976、『国史大辞典3』吉川弘文館 1983など
- (6) 「延喜式」「新訂増補国史大系 延喜式後編」吉川弘文館 1986、「源平盛衰記」「太平記」久曾神昇編『三河文献修正〔中世編〕』国書刊行会 1980、「吾妻鏡」「新訂増補国史大系 吾妻鏡」吉川弘文館 1981、「春の深山路」「續群書類從 第十八輯下」續群書類從完成会 1980、「信長公記」「信長公記」角川文庫 1970、その他の紀行文はいざれも「群書類從 第十八輯」續群書類從完成会 1987を利用

- (7) 藤岡謙二郎編『古代日本の交通路 I』大明堂 1978、『角川日本地名大辞典23 愛知県』角川書店 1989、『豊橋市史第一卷』豊橋市史編纂委員会 1973など
- (8) 註7)による
- (9) 註7)による
- 00 「郷中・雨谷」豊川市教育委員会 1989
- 01 「石巻神部地区は場整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書」豊橋市教育委員会 1986
- 02 「愛知県埋蔵文化財情報 1~5」愛知県教育委員会・印愛知県埋蔵文化財センター 1986~90
- 03 「愛知県埋蔵文化財情報 1、3、4」愛知県教育委員会・印愛知県埋蔵文化財センター 1986、88、89
- 04 「公文遺跡(1)、(II)」豊橋市教育委員会 1988、89
- 05 古代において街道は国衙と国衙を繋ぐためにひらかれたものであることから、地方官衙である郡衙が街道沿いに立地していた可能性が高い。註5)を参照。



▲印：紀行文記載地名  
(破線は推定範囲)

■印：乗添路

●印：敷布地

(古代・中世)

S = 1/150,000

「愛知県道路分布図」より作成

表9 紀行文經過地一覽表

目番号	グリッド	状態	方法	方位	地土	特種部形	時期
S Z01	89C S Z 02	遺 G 1 n	単塗	—	深鉢(A 1)	Ⅱ c	
02	04	遺 G 2 n	複数	単塗	N-37°-E	重(G 2)	Ⅱ b
03	89B S Z 01	遺 G 6 p	複数	単塗	N-18°-E	深鉢(A 1)	Ⅱ c
04	02	遺 G 5 r	複数	単塗	S-52°-W	深鉢(B 2)	I
05	89A S Z 07	遺 G 7 q	—	—	I-2	重(A)	I
06	40	遺 G 9 q	複数	単塗	W-34°-N P. O	深鉢(A 2)	Ⅱ c
07	22	遺 G 5 r	複数	単塗	E-87°-S	深鉢(B 1)	Ⅱ b
08	24	遺 G 5 r	—	単塗(鉢底面)	— P. O	重(E)・鉢(A 1)	I
09	24	遺 G 5 r	複数	単塗(重の口面で蓋)	W-47°-N	重(B)・重(B 1)	Ⅱ a
10	25	遺 G 6 r	複数	単塗	W-30°-N	深鉢(A 2)	Ⅱ c
11	34	遺 G 9 r	鉢底14.5°	単塗	E-34°-S II-2	重(D 2)	Ⅱ b
12	31	遺 G 10 r	鉢底22.5°	単塗	E-1°-S	重(L)	Ⅲ'
13	32	遺 G 5 s	複数g	単塗(重の口面で蓋)	W-45°-N II-2	重(C)・2重(D 2)	Ⅱ a
14	35	遺 G 6 s	複数	合口(深鉢・深鉢)	W-52°-N E-53°-S	深鉢(B 1)・深鉢(A 1)	Ⅱ a
15	49	遺 G 8 s	鉢底20°	単塗	W-45°-N I-1	重(E 1)	Ⅱ b
16	27	遺 G 9 s	複数	単塗	W-32°-N I-3	重(J)	Ⅲ
17	26	遺 G 10 s	立鉢81°	単塗(重・鉢頭部で蓋)	W-30°-N I-3	深鉢(A 2)・重(K)・重(F 1, F 2)	Ⅱ-N
18	41	遺 G 10 s	複数	単塗	N-41°-E	重(G 2)	Ⅱ b
19	30	遺 G 10 s	鉢底11°	単塗(鉢底部で蓋)	S-60°-W	深鉢(A 1)・重(H)	Ⅱ b
20	42	遺 G 10 s	鉢底35°	単塗	N-61°-E	重(J)・重(F 1)	Ⅲ'
21	29	遺 G 10 s	鉢底21°	単塗(鉢底面)	E-56°-S	重(J)・重(F 1)	Ⅱ C
22	23	遺 G 9 t	鉢底18°	単塗	W-36°-N II-2	深鉢(A 2)	Ⅲ
23	50	遺 G 10 t	複数	単塗(中塗を入子にし、深鉢させる)	E-28°-S ①I-3 ②II-3	重(J)・①重(J)・②深鉢(A 2)	Ⅲ
24	51	遺 G 10 t	複数	単塗	E-23°-S	重(G 3)	Ⅱ b
25	44	遺 G 10 t	立鉢	単塗	N-80°-E I-1	重(L)	Ⅲ-N
26	56	遺 G 12 t	鉢底25°	単塗	N-8°-E	深鉢(A 2)	Ⅲ
27	16	遺 G 12 t	鉢底28°	合口(深鉢・重)	S-6°-W	重(E 2)・深鉢(A 1)	Ⅱ b
28	54	遺 G 11 t	複数	単塗	S-10°-W	深鉢(C)	I
29	19	遺 G 6 a	複数	単塗	—	重(J)	Ⅲ
30	38	遺 G 6 a	複数	単塗(深鉢の底をぬき入子)	S-30°-W	重(J)・深鉢(A 2)	Ⅲ
31	39	遺 G 17 a	複数	単塗(深鉢の口部部で蓋)	S-10°-W ①②I-1	深鉢(A 2)・深鉢(A 2)	Ⅲ
32	17	遺 G 8 a	鉢底17°	単塗	N-10°-E	重(G 3)	Ⅱ b
33	19	遺 G 9 a	複数	単塗	W-31°-N	深鉢(A 1)	Ⅱ b
34	12	遺 G 12 a	複数	単塗	N-21°-E Ⅲ	重(G 3)	Ⅱ b
35	15	遺 G 11 a	複数	単塗(鉢頭部で蓋)	S-5°-W ①Ⅲ-2 ②I-1	①重(G 3)・②重(G 1)	Ⅱ b
36	57	遺 G 13 a	複数	単塗(鉢頭部で入子)	S-5°-W	深鉢(A 2)・重(G 1)・重(J)	Ⅲ
37	18	遺 G 6 b	複数	単塗	N-10°-E	重(A)	Ⅱ b
38	08	遺 G 7 b	—	単塗	—	深鉢(A 2)	Ⅲ
39	04	遺 G 7 b	—	単塗	—	重(G 2)	Ⅱ b
40	08	遺 G 8 b	複数	単塗(深鉢・口頭部で蓋)	N-58°-E	重(G 3)・深鉢(A 1)	Ⅱ b
41	48	遺 G 11 q	複数	単塗	W-12°-N II-2	重(D 1)	Ⅱ b
42	05	遺 G 8 b	複数	単塗	E-1°-S	重(G 2)	Ⅱ b
43	14	遺 G 10 b	複数	単塗	W-88°-S	重(G 2)	Ⅱ b
44	13	遺 G 10 b	複数	単塗(深鉢・口頭部で蓋)	N-26°-E I-2	重(G 3)・深鉢(A 1)	Ⅱ b
45	11	遺 G 10 b	複数	単塗(重・口頭部で蓋)	N-29°-E	深鉢(A 1)・重(D 3)	Ⅱ b
46	09	遺 G 12 c	複数	単塗(重・鉢頭部で蓋)	W-38°-N	重(H)・重(H)	Ⅱ c
47	02	遺 G 7 c	複数	単塗(深鉢入子)	N-0°-E	重(H)・深鉢(B 1)	Ⅱ c
48	06	遺 G 8 c	複数	単塗	N-29°-E	重(D 3)	Ⅱ a
49	63S Z 28	遺 G 13 c	複数	単塗	S-33°-W I-1	重(H)	Ⅱ c
50	05	遺 G 9 d	複数	単塗	W-16°-N I-1	深鉢(A 1)	Ⅱ b
51	35	遺 G 11 d	複数	単塗	N-41°-N	深鉢(A)	Ⅱ b

表10 土器棺墓一覧表 (1)

目番号	グリッド	状態	方法	方位	鉛土	器種形	時期
S 2.52	63S 2.36	遺日15d 横位	単相	W=8°~N	甕(D 2)・深鉢(A 1)	Ⅱ b	
53	37	遺日15d 斜位35°	単相(表面に局部で蓋)	S=17°~W	深鉢(A 1)・深鉢(B 2)	Ⅱ b	
54	38	遺日15d 横位	合口(深鉢深鉢)	W=22°~N E=32°~S	深鉢(A 1)・深鉢(A 1)	Ⅱ b	
55	61	遺日8 e 横位	合口(甕・甕)	E=38°~N W=4°~S	甕(H)・甕(D 3)	Ⅱ c	
56	62	遺日8 e 横位	単相(落入手子)	W=20°~N	甕(D 1)・甕(A 2)	Ⅱ b	
57	63	遺日8 e 横位	単相	—	深鉢(A 1)	Ⅱ b	
58	64	遺日8 e 横位	単相	E=7°~S I=1	甕(F 1)	N	
59	66	遺日9 e 横位	合口(深鉢、深鉢)	27°~N=9°	深鉢(C)・深鉢(A 2)	Ⅱ c	
60	10	遺日10 e 横位	単相	S=56°~W	深鉢(A 2)	Ⅱ	
61	25	遺日12 e 横位	単相	—	深鉢(B 2)・甕(A 3)	Ⅱ b	
62	67	遺日9 f 横位	単相(深鉢の底で蓋)	E=89°~S	甕(D 1)・深鉢(B)	Ⅱ a	
63	68	遺日9 f 立位	単相(甕の底で蓋)	S=17°~S	甕(F)・甕(F')	N	
64	11	遺日10 f 横位	単相	E=37°~S	甕(E 2)・甕(J)	Ⅱ c	
65	12	遺日11 f 横位	単相	W=48°~N	深鉢(A 1)	Ⅱ c	
66	18	遺日11 f 横位	単相	—	甕(G 2)・深鉢(B 1)	Ⅱ b	
67	13	遺日11 f 横位	単相	W=82°~N	甕(F)	N	
68	19	遺日11 f 横位	単相(甕で蓋)	E=1°~S	甕(D 2)・甕(C)	Ⅱ a	
69	21	遺日12 f 横位	単相	S=7°~E	甕(K)	N	
70	29	遺日12 f 横位	単相	E=87°~S	深鉢(D 1)	Ⅱ a	
71	30	遺日14 f 横位	単相	—	深鉢(A 1)	Ⅱ c	
72	31	遺日14 f 横位	合口(甕・甕)	S=5°~W N=5°~E	甕(G 1)・甕(D 1)	Ⅱ b	
73	49	遺日15 f 斜位28°	単相	E=13°~S	甕(D 1)	Ⅱ a	
74	51	遺日15 f 横位	単相	N=76°~E	甕(G 2)	Ⅱ b	
75	50	遺日16 f 斜位20°	単相(甕の底部で蓋)	W=47°~N ③Ⅲ③I=4	③甕(K)・③甕(F 1)	N	
76	14	遺日10 g 横位	単相	—	深鉢(B 1)	Ⅱ b	
77	15	遺日10 g 斜位22°	単相	W=87°~N I=2	甕(D 1)	Ⅱ a	
78	16	遺日10 g 立位	単相	—	甕(A)	I	
79	17	遺日11 g 横位	単相	E=87°~S I=1	甕(F)・甕(D 2)	Ⅱ a	
80	23	遺日12 h 横位	単相	S=10°~W	甕(G 2)	Ⅱ b	
81	42	遺日15 g —	—	—	甕(C)	Ⅱ a	
82	44	遺日15 g 斜位37°	単相(甕の脇部で蓋)	W=27°~N	甕(G 3)・甕(G 2)	Ⅱ b	
83	54	遺日16 g 横位	単相	N=5°~E	—	Ⅱ b	
84	53	遺日17 g 横位	単相(甕と体 or 甕)	N=37°~E	甕(C)・甕(D 3)	Ⅱ b	
85	22	遺日12 h 横位	単相	N=0°~E	甕(D 1)	Ⅱ b	
86	33	遺日13 h 横位	単相	— I=3	甕(B 2)	Ⅱ a	
87	26	遺日13 h 横位	単相(落入手子)	W=22°~N	甕(G 2)・甕(A 3)	Ⅱ b	
88	45	遺日15 h 横位	単相	E=87°~S	深鉢(A 2)	Ⅱ	
89	46	遺日15 h 横位	単相	E=87°~S	甕(G 2)	Ⅱ b	
90	51	遺日16 h 横位	単相深鉢の脇部で蓋(深鉢の底を立てる)	S=40°~W	甕(G 2)・深鉢(A)・深鉢(A 1)	Ⅱ b	
91	52	遺日16 h 横位	単相(深鉢頂部で蓋)	W=4°~N	甕(E 2)・深鉢(C)	Ⅱ b	
92	55	遺日16 h 横位	単相(甕の脇部で蓋)	N=77°~E	甕(G 3)・甕(G 2)	Ⅱ b	
93	58	遺日18 h 斜位50°	単相	W=47°~N	深鉢(A)	Ⅱ b	
94	57	遺日18 h 横位	単相(甕で蓋)	S=27°~W	甕(D 2)・甕(A 3)	Ⅱ b	
95	24	遺日12 i 横位	単相	N=17°~E	甕(C)	Ⅱ a	
96	27	遺日13 i 横位	単相	S=50°~W I=1	甕(D 2)	I	
97	47	遺日14 i 横位	単相	—	甕(E 1)・甕(D 2)	Ⅱ b	
98	48	遺日15 i 横位	単相	N=88°~E	甕(G 1)	Ⅱ b	
99	49	遺日15 i 横位	単相	W=30°~N	甕(C)	Ⅱ a	
100	59	遺日18 j 横位	単相	W=1°~N	深鉢(A 2)	Ⅱ	
101	60	遺日18 j 横位	単相	W=68°~N	深鉢(A 1)	Ⅱ c	
102	61	遺日18 j 横位	単相	W=77°~N	甕(H)	Ⅱ c	

表11 土器棺墓一覧表(2)

## 住居跡

番号	発掘区		II番号	番号	発掘区		II番号	番号	発掘区		II番号
	S D 45	63			S D 05	53			S K 52	89 C	
S B 01	89 C	S B 03	47	09	48	11	55	131	123	275	305
02	02		48	09	49	12	56	140	124	305	482
03	01		49	10	50	10	57	139	125	305	484
04	06		50	11	51	18	58	127	127	317	314
05	07		51	19	52	19	59	138	129	316	
06	08		52	20	53	20	60	137	130	317	
07	89 A	S B 04	53	21	54	24	61	134	131	318	
08	02		54	26	55	26	62	125	122	342	
09	00		55	27	56	27	63	178	133	343	
10	63	S B 02	56	28	57	22	64	180	134	310	
11	01		57	29	58	23	65	183	135	320	
12	01		59	25			66	447	136	321	

## 溝状遺構

番号	発掘区		II番号	番号	発掘区		II番号	番号	発掘区		II番号
	S D 01	S D 02			S K 01	89 C			S K 15	70	
02	03		02	18	18	72	73	72	73	712	143
03	04		03	17	17	73	74	71	714	144	353
04	05		04	425	425	74	75	714	714	145	521
05	08		05	428	428	76	76	715	715	146	509
06	01		06	34	34	77	77	705	705	147	513
07	07		07	12	12	78	78	707	707	148	514
08	10北		08	19	19	79	79	213	213	149	330
09	11		09	26	26	80	80	224	224	150	368
10	12		10	37	37	81	81	225	225	151	362
11	10南		11	38	38	82	82	221	221	152	374
12	13		12	18	18	83	83	223	223	153	505
13	14北		13	50	50	84	84	482	482	154	504
14	15		14	49	49	85	85	489	489	155	385
15	14南		15	56	56	86	86	230	230	156	419
16	19		16	55	55	87	87	436	436	157	471
17	21		17	433	433	88	88	286	286	158	418
18	89 C	18	18	156	156	89	89	494	494	159	404
	89 B	04	19	157	157	90	90	234	234	160	405
19	89 C	20	20	153	153	91	91	445	445	161	416
	89 B	01	21	152	152	92	92	228	228	162	412
20	89 B	06	22	150	150	93	93	229	229	163	413
21	89 B	08	23	63	63	94	94	492	492	164	515
	89 B	10	24	64	64	95	95	440	440	165	518
22	89 B	11	25	69	69	96	96	237	237	166	517
23	89 B	02	26	70	70	97	97	238	238	167	519
	89 A	01	27	61	61	98	98	287	287	168	708
24	89 B	07	28	60	60	99	99	341	341	89 A	S K 07
25	89 B	03	29	77	77	100	100	255	255	302	15
	89 A	02	30	79	79	101	101	190	190	303	20
26	89 A	03	31	121	121	102	102	187	187	304	19
27	04		32	122	122	103	103	200	200	305	18
28	05		33	124	124	104	104	203	203	306	23
29	09		34	147	147	105	105	437	437	307	27
30	06		35	148	148	106	106	428	428	308	32
31	07		36	168	168	107	107	631	631	309	60
32	08		37	169	169	108	108	252	252	310	63
33	89 A	10	38	170	170	109	109	600	600	311	721
	63	13,14	39	172	172	110	110	604	604	312	76
34	89 A	11	40	175	175	111	111	606	606	313	84
	12	41	92	112	112	112	112	443	443	314	148
35	13		42	100	100	113	113	256	256	315	96
36	21		43	108	108	114	114	629	629	316	110
37	63	16	44	110	110	115	115	257	257	317	112
38	89 A	15	44	112	112	116	116	617	617	318	114
	63	16	45	113	113	117	117	615	615	319	115
39	89 A	17	46	86	86	118	118	614	614	320	109
40	18		47	119	119	119	119	613	613	321	128
41	63	91	48	117	117	120	120	480	480	322	133
42	94		49	116	116	121	121	394	394	323	134
43	96		50	128	128	121	121				
44	97		51	104	104	121	121				

表12 遺構一覧表(1)

番号	発掘区	旧番号	番号	発掘区	旧番号	番号	発掘区	旧番号	番号	発掘区	旧番号
S K 324	89 A	S K 145	S K 394	89 A	S K 544	S K 524	63	S K 23	S K 594	63	S K 84
325		154	395		560	525		24	595		130
326		162	396		574	526		22	596		138
327		168	397		585	527		50	597		138
328		196	398		587	528		53	598		121
329		198	399		606	529		55	599		122
330		207	400		619	530		59	600		139
331		228	401		589	531		56	601		131
332		229	402		598	532		57	602		126
333		234	403		599	533		58	603		127
334		235	404		602	534		60	604		132
335		237	405		622	535		61	605		133
336		242	406		625	536		64	606		135
337		245	407		626	537		62	607		136
338		250	408		627	538		25	608		137
339		280	409		628	539		66	609		140
340		281	410		629	540		67	610		180
341		299	411		633	541		68	611		179
342		293	412		624	542		69	612		178
343		329	413		635	543		70	613		181
344		325	414		638	544		71	614		182
345		330	415		637	545		73	615		183
346		321	416		641	546		74	616		186
347		334	417		642	547		76	617		185
348		325	418		646	548		90	618		189
349		338	419		643	549		94	619		188
350		341	420		662	550		143	620		187
351		344	421		661	551		96	621		229
352		346	422		664	552		98	622		273
353		351	423		665	553		97	623		279
354		355	424		672	554		100	624		300
355		361	425		669	555		108	625		329
356		365	426		687	556		109	626		284
357		362	427		680	557		110	627		302
358		336	428		682	558		102	628		333
359		364	429		684	559		105	629		385
360		367	430		685	560		157	630		352
361		366	431		640	561		112	631		353
362		373	432		614	562		114	632		316
363		377	433		743	563		113	633		318
364		385	434		702	564		115	634		321
365		394	435		697	565		118	635		328
366		399	436		711	566		117	636		327
367		410	437		715	567		116	637		328
368		415	438		717	568		119	638		367
369		416	439		718	569		129	639		368
370		405	440		719	570		155	640		369
371		423	S K 501	63	S K 01	571		156	641		358
372		453	502		92	572		160	642		360
373		456	503		93	573		161	643		364
374		455	504		97	574		167	644		378
375		460	505		96	575		170	645		377
376		463	506		05	576		169	646		376
377		468	507		09	577		171	647		382
378		486	508		30	578		173	648		401
379		490	509		31	579		175	649		397
380		491	510		33	580		176	650		399
381		492	511		35	581		174	651		400
382		493	512		45	582		177	652		408
383		501	513		10	583		208	653		409
384		503	514		11	584		203	654		391
385		502	515		17	585		200	655		388
386		507	516		14	586		226	656		415
387		529	517		15	587		227	657		416
388		512	518		16	588		244	658		420
389		513	519		49	589		265	659		419
390		518	520		18	590		77	660		421
391		516	521		19	591		78	661		394
392		517	522		20	592		81	662		433
393		519	523		21	593		82	663		434

表13 遺構一覧表(2)

登録番号	登録番号	土器類番号	a	b	c	d	e	f	g	h	e / d	d / a	器種	形態		
1	89A-E-1	S Z01		28.5		6.3	28.8	(22.62%)	15.0			0.7625%	深鉢	A 1		
2		2	02			(6.0)							直	C 2		
3	89B-E-1	03	(41.4)	30.0		(7.8)							深鉢	A 1		
4	89A-E-1	05											直	A		
5	89B-E-2	04	(34.8)	21.2	6.6	22.5	21.5	(26.8)	22.5	(26.8)	0.96	0.65	深鉢	B 2		
6	89A-E-2	08		17.9									直	A 1		
7		3	08		29.6			19.6		26.6		0.7311%	直	E		
8		4	06	39.9	25.1	5.5	29.3		25.9				深鉢	A 2		
9		5	07	39.4	30.0	6.4							深鉢	B 1		
10		6	09	(34.2)	21.2	(5.0)	37.6	23.8	(21.0)	29.8	(30.0)	0.43	1.10	直	B	
11		7	12		5.9	20.3	(22.25%)	8.5				0.6011%	直	L		
12		8	09		21.2		22.5	21.1		22.5		0.94	直	R 1		
13		9	14-2	29.5	31.0	6.1							深鉢	A 1		
14		10	14-1	(35.6)	30.3	8.2							深鉢	B 1		
15		11	11	57.8	30.0	7.0	45.4	19.2	33.1	26.0	46.4	0.42	0.79	直	D 2	
16		12	13-2		28.6		28.6	27.5		27.5		0.96	直	D 2		
17		13	13-1	36.1	29.5	5.0	30.5	27.0	26.4	28.3	30.7	0.88	0.84	直	C	
18		14	16			5.3	46.6			25.0			直	J		
19		15	18				37.7	(25.35%)	(30.3)			0.8625%	直	G 2		
20		16	19-1	48.3	39.5	7.2							深鉢	A 1		
21		17	19		28.0		30.8						深鉢	A 2		
22		18	19-2			7.6							直	H		
23		19	15	36.0	22.7	5.0	27.3	22.1	18.8	(22.1)	(33.0)	0.81	0.76	直	E 1	
24		20	17-3				56.0	(21.62%)	25.8			0.6211%	直	F 1		
25		21	17-2				26.0	22.0		(22.0)		0.85	直	F 2		
26		22	17-4		36.0			29.0					深鉢	A 2		
27		23	26	45.0	30.0	4.3	32.5		34.8				深鉢	A 2		
28		24	17-1	49.7	37.8	7.8							深鉢	A 2		
29		25	21-3		29.8								深鉢	A 1		
30		26	29-2		23.2		20.5	20.5	13.2	(33.2)	23.4	1.00	(0.83)	直	F 1	
31		27	21-1	64.0	33.4	12.2	66.4	24.9	30.6	31.2	50.6	0.56	0.73	直	H	
32		28	29-1			6.2	35.2	(25.35%)	25.0				直	J		
33		29	21-2	44.9	33.6	6.8	38.0	33.6					深鉢	A 2		
34		30	24		29.3		41.9	26.7		35.8		0.68	直	G 3		
35		31	23-1	51.1	16.3	6.5	41.6	15.9	29.4	22.2	42.0	0.36	0.81	直	J	
36		32	23-2	(13.8)	18.1		32.3	16.9	(21.6)	24.3	(32.4)	0.50	(0.74)	直	J	
37		33	22		30.9	36.0	5.5						深鉢	A 2		
38		34	23-3	(44.1)	33.1								深鉢	A 2		
39		35	28		33.2	30.0	5.0	21.7		24.5			深鉢	C		
40		36	25				6.8	48.6	(20.35%)	22.9	35.5	32.1	0.4211%	直	L	
41		37	27-1	50.3	35.0	8.2	40.5	31.5	32.4	38.0	38.5	0.78	0.81	直	E 2	
42		38	27-2	44.3	36.0	5.8							深鉢	A 1		
43		29					5.4	46.8		30.9			直	J		
44		40	31-1	44.7	31.0	4.8	35.4			33.6			深鉢	A 2		
45		41	31-2		33.7								深鉢	A 2		
46		42	20-1	60.0	30.4	8.5	49.6	27.3	30.1	36.1	44.1	0.55	0.83	直	J	
47		43	30-2	(46.8)	32.7			35.1					深鉢	A 2		
48		44	32				8.5	47.5	(29.45%)	31.0		0.6211%	直	G 3		
49		45	38										深鉢	A 2		
50		46	33		35.7								深鉢	A 1		
51		47	35-2					50.0					直	G 3		
52		48	34	(55.2)	23.0	7.2	38.0	23.2	32.7	(29.2)	49.9	0.61	0.69	直	G 3	
53		49	35-1	54.9	28.4	7.4	48.6	28.4	22.0	28.4	52.6	0.58	0.89	直	G 1	
54		50	36-1	50.0	33.4	6.5	36.0		35.0				深鉢	A 2		
55		51	29					37.6		(33.7)			直	G 2		
56		52	37				9.4						直	A		
57		53	36-3					49.8	25.4	(30.1)	34.4	48.7	0.53	(0.86)	直	J
58		54	36-2	39.8	23.2	5.9	29.5	22.0	22.2	24.0	30.0	0.64	0.74	直	G 1	
59		55	46-2		36.5								深鉢	A 1		
60		56	41	42.9	34.5	7.0	35.0	33.3	34.6	35.0	34.6	0.95	0.82	直	D 1	
61		57	40-1		7.4	43.0	(24.62%)	30.1				0.37		直	G 3	
62		58	41-1	(56.4)	8.4	44.0	28.6	31.6	31.5	45.2	0.62	(0.78)	直	G 3		
63		59	43			8.2	42.8			30.2			直	G 2		
64		60	44-2		37.0								深鉢	A 1		
65		61	42	(49.6)	27.2	5.9	37.8	26.8	(29.0)	32.0	39.5	0.71	0.76	直	G 2	
66		62	48		36.5	21.8	6.5	22.5	30.8	30.9	31.1	0.99	0.85	直	D 3	
67		63	46-2					31.5	(15.32%)		28.5		0.4811%	直	H	
68		64	45-2		33.4			33.0	31.1		33.0		0.94	直	D 3	
69		65	45-1	42.4	31.9	6.9							深鉢	A 1		
70		66	46-1	52.2		6.2	40.2	19.9	28.6	28.8	39.0	0.50	(0.77)	直	H	
71		67	63-E-1	49	60.8	30.4	6.4	43.2	29.5	34.0	(30.5)	43.2	0.68	0.71	直	H
72		72	53-2										深鉢	B 2		
73		73	53-1										深鉢	A 1		
74		74	89A-E-67	47-1	55.0	31.8	6.9	40.8	29.4	30.0	32.1	43.3	0.72	0.74	直	H
75		75	68	47-2	35.4	29.0	7.8						深鉢	B 1		
76		76	63-E-4	54-1									深鉢	A 1		
77		77	5	58	(33.9)	32.6		31.6	30.9	(21.3)			直	F 1		
78		78	6	54-2									深鉢	A 1		
79		79	7	56-2									深鉢	A 2		
80		80	8	57	(39.0)	34.8	6.4						深鉢	A 1		

表14 土器類一覧表(1)

土器番号	登録番号	土器種分番	a	b	c	d	e	f	g	h	e/d	d/a	器種	器形	
81	63-E-9	S Z56-1	(41.6)	36.8	6.4	36.5	36.0	(33.6)	38.5	(33.6)	0.93	(1.93)	壺	D1	
82	10	59-1	45.7	44.5	6.3								深鉢	C	
83	11	59-2		32.8	5.8								深鉢	A2	
84	12	61-2	(10.8)	(30.0)	(3.6)								鉢	A3	
85	13	61-1		39.0		45.8	41.1	33.0			0.90	(1.09)	深鉢	B2	
86	14	69			4.5								壺	K	
87	15	62-2			8.9								深鉢	B	
88	16	60	39.6	34.2	6.9								深鉢	A2	
89	17	62-1	37.9	19.6	6.4	29.6	17.3	24.9	24.1	28.8	0.58	0.78	壺	D1	
90	18	50	51.9	43.4	5.9								深鉢	A1	
91	19	51			6.2								深鉢	A	
92	20	55-2		30.2		34.5	30.2	(37.0)	31.9	(32.7)	0.66	0.93	壺	D3	
93	21	52-1	36.6	27.4	7.2	26.2	26.2	36.6	25.3	30.6	0.96	0.72	壺	D2	
94	22	52-2			37.0								深鉢	A1	
95	23	55-1	(55.0)	26.0		7.0	44.4	25.8	39.8	28.0	47.4	0.58	(0.79)	壺	H
96	24	63-1			7.8								壺	F	
97	25	63-2			6.9								壺	F	
98	26	65	(42.0)										深鉢	A1	
99	27	68-2		31.4		35.0	31.4		31.4				壺	C	
100	28	67			6.1								壺	F	
101	29	64-2			8.0								壺	J	
102	30	68-1	54.0	24.8	7.5	39.2	21.8	35.9	39.2	35.9	0.56	0.73	壺	D2	
103	31	64-1		29.8		38.4	29.8	(28.2)	33.6	(42.0)	0.77	(0.80)	壺	E2	
104	32	66-2			24.9								深鉢	B1	
105	33	66-1			40.2								壺	G2	
106	34	71	(34.2)	37.6									深鉢	A1	
107	35	79-2			39.2								壺	D2	
108	36	73	34.0	21.6	5.7	25.0	22.9	29.0	25.7	27.6	0.83	0.83	壺	D1	
109	37	79-1	(48.0)	23.2	(6.2)	40.4	22.5	(31.2)	34.2	(36.6)	0.54	(0.86)	壺	F	
110	38	70	43.0	27.4	5.0								深鉢	B1	
111	39	76											深鉢	H1	
112	40	72-2		36.0		34.3	33.8		33.8		0.99		壺	D1	
113	41	78		31.8	7.2	41.1	31.1	(31.8)	34.9	37.2	0.76	(0.89)	壺	A	
114	42	72-1	58.7	24.0	6.2	42.9	21.5	31.1	29.3	44.4	0.59	0.73	壺	G1	
115	43	74	50.9	23.2	7.8	34.0	22.0	32.2	28.0	43.2	0.64	0.62	壺	G2	
116	44	75-2		32.0	7.6		30.3	22.5				(0.93)	壺	F1	
117	45	86	(33.0)	30.5	5.7	30.8	29.5	(25.8)	30.5	(29.6)	0.96	0.93	壺	B2	
118	46	75-1	71.8	28.6	7.2	48.4	18.5	40.5	24.0	57.0	0.38	0.68	壺	K	
119	47	77	35.6	19.7	6.2	34.3	10.7	15.4	19.6	23.3	0.44	0.58	壺	D1	
120	48	81			5.8								壺	C	
121	49	80			8.0	41.4	(20.03%)	37.5				(0.75%)	壺	G2	
122	50	83			6.5								深鉢	H1	
123	51	82-2			40.0								壺	G2	
124	52	82-1	52.7	21.2	7.4	39.5	21.2	30.6	26.1	44.0	0.54	0.76	壺	G3	
125	53	89			7.3	44.5	(20.03%)	29.0					壺	G2	
126	54	95			8.0								壺	C	
127	55	85		32.4		30.8	30.0	(24.6)	30.0	(32.6)	0.97	(0.85)	壺	D1	
128	56	92-2		36.0									深鉢	C	
129	57	87-2		32.8									鉢	A3	
130	58	91-1		35.6		41.1	36.4						壺	E2	
131	59	87-1		30.9		44.0	30.1	(34.6)	32.1	(46.4)	0.68	0.80	壺	G2	
132	60	84-1		28.8		27.4	25.0	(18.7)	25.0	(23.2)	0.91	(0.93)	壺	C	
133	61	84-2		32.4		37.2	32.4		37.0		0.87		壺	D3	
134	62	93-3		33.4									深鉢	A1	
135	63	93-2			4.6								深鉢	A	
136	64	92-2			36.0								壺	G2	
137	65	90-1	62.6	31.5	8.4	48.0	27.9	36.6	34.2	48.7	0.80	0.80	壺	G2	
138	66	92-1	57.7	23.0	8.9	32.0	20.5	35.1	26.1	45.0	0.64	0.55	壺	G3	
139	67	94-2			35.6								鉢	A3	
140	68	94-1			8.1	44.0		24.7					壺	D2	
141	69	88	(41.1)	27.8	4.7								深鉢	A2	
142	70	101			29.6								深鉢	A1	
143	71	97-2		26.5			21.6		24.6				壺	D2	
144	72	93			8.6								壺	A	
145	73	97-1		30.0	(5.2)	(30.6)	(28.6)	(25.4)			(0.93)	(0.79)	壺	E1	
146	74	98	41.3	40.0	8.2	41.2	40.0	33.8	41.2	33.8	0.97	1.00	壺	B2	
147	75	98			5.0								壺	G1	
148	76	100	(45.0)	42.0	4.6								深鉢	A2	
149	77	99			5.5								壺	C	
150	78	102			8.2	39.6	(34.62%)	35.1	23.4	(50.1)	0.35	0.35	壺	H	

(a : 高さ、b : 口径、c : 底径、d : 壁部最大径、e : 壁部最小径)  
(f : 壁部最大径までの高さ、g : 壁部径、h : 壁部までの高さ)

表15 土器一覧表(2)

番号	登録番号	遺構	グリッド	分類	色調	形・土	その他	番号	登録番号	遺構	グリッド	分類	色調	形・土	その他
154	69A-E-49	S.K.332 墓II 7-a-2 号		明黄色	砂粒含			231	69A-E-149	S.K.334 墓II 9-a		褐	褐黄色	砂粒含	
155	70			明黄色	砂粒多			232	150			褐	褐黄色	砂粒含	
156	71			褐色	砂粒含			233	151			浅褐	褐黄色	砂粒含	
157	72			褐色	砂粒含	砂粒細		234	152			深灰	褐色	砂粒含	
158	73			褐色	砂粒含	砂粒粗		235	153			深灰	褐色	砂粒含	
159	14			褐色	砂粒含			236	154			深灰	褐色	砂粒含	
160	15			褐色	砂粒含	砂粒粗		237	155			深灰	褐色	砂粒含	
161	16			褐色	砂粒含	砂粒細		238	156			深灰	褐色	砂粒含	
162	17			褐色	砂粒含	砂粒粗		239	157			深灰	褐色	砂粒含	
163	18			褐色	砂粒含	砂粒細		240	158	S.K.431 墓II 9-c		深灰	褐色	砂粒含	
164	19			褐色	砂粒含	砂粒粗		241	159			深灰	褐色	砂粒含	
165	20			褐色	砂粒含	砂粒細		242	160			深灰	褐色	砂粒含	
166	21			褐色	砂粒含	砂粒粗		243	161			深灰	褐色	砂粒含	
167	22			褐色	砂粒含	砂粒細		244	162			深灰	褐色	砂粒含	
168	23			褐色	砂粒含	砂粒粗		245	163			深灰	褐色	砂粒含	
169	24			褐色	砂粒含	砂粒細		246	164			深灰	褐色	砂粒含	
170	25			褐色	砂粒含	砂粒粗		247	165			深灰	褐色	砂粒含	
171	26			褐色	砂粒含	砂粒細		248	166			深灰	褐色	砂粒含	
172	27			褐色	砂粒含	砂粒粗		249	167			深灰	褐色	砂粒含	
173	28			褐色	砂粒含	砂粒細		250	168	118号(凸帯のもの中心)		明黄色	中や細密		
174	29			褐色	砂粒含	砂粒粗		251	169			明黄色	中や細密		
175	30			褐色	砂粒含	砂粒細		252	170			明黄色	中や細密		
176	31			褐色	砂粒含	砂粒粗		253	171			明黄色	中や細密		
177	32			褐色	砂粒含	砂粒細		254	172			明黄色	中や細密		
178	33			褐色	砂粒含	砂粒粗		255	173			明黄色	中や細密		
179	34			褐色	砂粒含	砂粒細		256	174			明黄色	中や細密		
180	35			褐色	砂粒含	砂粒粗		257	175			明黄色	中や細密		
181	36			褐色	砂粒含	砂粒細		258	176			明黄色	中や細密		
182	37			褐色	砂粒含	砂粒粗		259	177			明黄色	中や細密		
183	38			褐色	砂粒含	砂粒細		260	178			明黄色	中や細密		
184	39			褐色	砂粒含	砂粒粗		261	179			明黄色	中や細密		
185	40			褐色	砂粒含	砂粒細		262	180			明黄色	中や細密		
186	41			褐色	砂粒含	砂粒粗		263	181			明黄色	中や細密		
187	42			褐色	砂粒含	砂粒細		264	182			明黄色	中や細密		
188	43			褐色	砂粒含	砂粒粗		265	183			明黄色	中や細密		
189	44			褐色	砂粒含	砂粒細		266	184			明黄色	中や細密		
190	45			褐色	砂粒含	砂粒粗		267	185			明黄色	中や細密		
191	46			褐色	砂粒含	砂粒細		268	186			明黄色	中や細密		
192	47			褐色	砂粒含	砂粒粗		269	187			明黄色	中や細密		
193	48			褐色	砂粒含	砂粒細		270	188			明黄色	中や細密		
194	49			褐色	砂粒含	砂粒粗		271	189			明黄色	中や細密		
195	50			褐色	砂粒含	砂粒細		272	190			明黄色	中や細密		
196	51			褐色	砂粒含	砂粒粗		273	191			明黄色	中や細密		
197	52			褐色	砂粒含	砂粒細		274	192			明黄色	中や細密		
198	53			褐色	砂粒含	砂粒粗		275	193			明黄色	中や細密		
199	54			褐色	砂粒含	砂粒細		276	194			明黄色	中や細密		
200	55			褐色	砂粒含	砂粒粗		277	195			明黄色	中や細密		
201	56			褐色	砂粒含	砂粒細		278	196			明黄色	中や細密		
202	57			褐色	砂粒含	砂粒粗		279	197			明黄色	中や細密		
203	58			褐色	砂粒含	砂粒細		280	198			明黄色	中や細密		
204	59			褐色	砂粒含	砂粒粗		281	199			明黄色	中や細密		
205	60			褐色	砂粒含	砂粒細		282	200			明黄色	中や細密		
206	61			褐色	砂粒含	砂粒粗		283	201			明黄色	中や細密		
207	62			褐色	砂粒含	砂粒細		284	202			明黄色	中や細密		
208	63			褐色	砂粒含	砂粒粗		285	203			明黄色	中や細密		
209	64			褐色	砂粒含	砂粒細		286	204			明黄色	中や細密		
210	65			褐色	砂粒含	砂粒粗		287	205			明黄色	中や細密		
211	66			褐色	砂粒含	砂粒細		288	206			明黄色	中や細密		
212	67			褐色	砂粒含	砂粒粗		289	207			明黄色	中や細密		
213	68			褐色	砂粒含	砂粒細		290	208			明黄色	中や細密		
214	69			褐色	砂粒含	砂粒粗		291	209			明黄色	中や細密		
215	70			褐色	砂粒含	砂粒細		292	210			明黄色	中や細密		
216	71			褐色	砂粒含	砂粒粗		293	211			明黄色	中や細密		
217	72			褐色	砂粒含	砂粒細		294	212			明黄色	中や細密		
218	73			褐色	砂粒含	砂粒粗		295	213			明黄色	中や細密		
219	74			褐色	砂粒含	砂粒細		296	214			明黄色	中や細密		
220	75			褐色	砂粒含	砂粒粗		297	215			明黄色	中や細密		
221	76			褐色	砂粒含	砂粒細		298	216			明黄色	中や細密		
222	77			褐色	砂粒含	砂粒粗		299	217			明黄色	中や細密		
223	78			褐色	砂粒含	砂粒細		300	218			明黄色	中や細密		
224	79			褐色	砂粒含	砂粒粗		301	219			明黄色	中や細密		
225	80			褐色	砂粒含	砂粒細		302	220			明黄色	中や細密		
226	81			褐色	砂粒含	砂粒粗		303	221			明黄色	中や細密		
227	82			褐色	砂粒含	砂粒細		304	222			明黄色	中や細密		
228	83			褐色	砂粒含	砂粒粗		305	223			明黄色	中や細密		
229	84			褐色	砂粒含	砂粒細		306	224			明黄色	中や細密		
230	85			褐色	砂粒含	砂粒粗		307	225			明黄色	中や細密		
231	86			褐色	砂粒含	砂粒細		308	226			明黄色	中や細密		
232	87			褐色	砂粒含	砂粒粗		309	227			明黄色	中や細密		
233	88			褐色	砂粒含	砂粒細		310	228			明黄色	中や細密		
234	89			褐色	砂粒含	砂粒粗		311	229			明黄色	中や細密		
235	90			褐色	砂粒含	砂粒細		312	230			明黄色	中や細密		
236	91			褐色	砂粒含	砂粒粗		313	231			明黄色	中や細密		
237	92			褐色	砂粒含	砂粒細		314	232			明黄色	中や細密		
238	93			褐色	砂粒含	砂粒粗		315	233			明黄色	中や細密		
239	94			褐色	砂粒含	砂粒細		316	234			明黄色	中や細密		
240	95			褐色	砂粒含	砂粒粗		317	235			明黄色	中や細密		
241	96			褐色	砂粒含	砂粒細		318	236			明黄色	中や細密		
242	97			褐色	砂粒含	砂粒粗		319	237			明黄色	中や細密		
243	98			褐色	砂粒含	砂粒細		320	238			明黄色	中や細密		
244	99			褐色	砂粒含	砂粒粗		321	239			明黄色	中や細密		
245	100			褐色	砂粒含	砂粒細		322	240			明黄色	中や細密		
246	101			褐色	砂粒含	砂粒粗		323	241			明黄色	中や細密		
247	102			褐色	砂粒含	砂粒細		324	242			明黄色	中や細密		
248	103			褐色	砂粒含	砂粒粗		325	243			明黄色	中や細密		
249	104			褐色	砂粒含	砂粒細		326	244			明黄色	中や細密		
250	105			褐色	砂粒含	砂粒粗		327	245			明黄色	中や細密		
251	106			褐色	砂粒含	砂粒細		328	246			明黄色	中や細密		
252	107			褐色	砂粒含	砂粒粗		329	247			明黄色	中や細密		
253	108			褐色	砂粒含	砂粒細		330	248			明黄色	中や細密		
254	109			褐色	砂粒含	砂粒粗		331	249			明黄色	中や細密		
255	110			褐色	砂粒含	砂粒細		332	250			明黄色	中や細密		
256	111			褐色	砂粒含	砂粒粗		333	251			明黄色	中や細密		
257	112			褐色	砂粒含	砂粒細		334	252			明黄色	中や細密		
258	113			褐色	砂粒含	砂粒粗		335	253			明黄色	中や細密		
259	114			褐色	砂粒含	砂粒細		336	254			明黄色	中や細密		
260	115			褐色	砂粒含	砂粒粗		337	255			明黄色	中や細密		
261	116			褐色	砂粒含	砂粒細		338	256			明黄色	中や細密		
262	117			褐色	砂粒含	砂粒粗		339	257			明黄色	中や細密		
263	118			褐色	砂粒含	砂粒細		340	258			明黄色	中や細密		
264	119			褐色	砂粒含	砂粒粗		341	259			明黄色	中や細密		
265	120			褐色	砂粒含	砂粒細		342	260			明黄色	中や細密		
266	121			褐色	砂粒含	砂粒粗		343	261			明黄色	中や細密		
267	122			褐色	砂粒含	砂粒細		344	262			明黄色	中や細密		
268	123			褐色	砂粒含	砂粒粗		345	263			明黄色	中や細密		
269	124			褐色	砂粒含	砂粒細		346	264			明黄色	中や細密		
270	125			褐色	砂粒含	砂粒粗		347	265			明黄色	中や細密		

番号	登録番号	遺構	グリッド	分類	色調	胎土	その他	番号	登録番号	遺構	グリッド	分類	色調	胎土	その他		
330	69-A-E-185	横出	G9+G10	便器	茶黃色	砂粒多		369	63-E-158	横出	遺目12	便器	灰茶黃色	砂粒多			
331	63-E-121		G11	便器	茶黃色	砂質		370	69-A-E-223	遺目7		便器	灰茶黃色	砂粒多			
332	69-C-E-3		G11	便器	茶黃色	砂粒多		371	63-E-157	S.D15	遺目15	便器	灰茶黃色	砂質			
333	63-E-122		G11	便器	茶黃色	砂粒多		372		158		便器	赤褐色	砂粒多			
334	69-A-E-186	横G3+Y	G11	便器	茶黃色	砂粒多		373	69-A-E-228	遺G8		便器	黑褐色	砂質			
335	187		G9+G10	便器	茶黃色	砂粒多		374	63-E-159	遺目11		便器	黑褐色	砂質			
336	63-E-123		G11+15	便器	茶色	砂粒多		375		150		便器	茶黃色	砂質			
337	124		G11	便器	茶黃色	砂質		376		161		便器	明灰褐色	砂粒多			
338	125		遺目7	灰褐色	砂質												
339	126		遺目15	K	茶黃色	砂粒多		377	63-E-162	横出	遺目14	便器	灰茶黃色	砂粒多			
340	127			明褐色	砂粒多			378	69-A-E-227		G6	便器	灰褐色	砂質			
341	69-A-E-188	横G11		灰褐色	砂粒多			379		228		便器	明褐色	砂粒多			
352	169		G11	K	明褐色	砂粒多		380		229	S.D11	遺G7		便器	明灰褐色	砂粒多	
373	63-E-128		G10	K	明褐色	砂粒多		381	63-E-163	横出	遺目14	便器	明褐色	砂粒多			
374	69-A-E-190		G9+1	K	明褐色	砂粒多		382	69-A-E-230		遺目9	便器	灰褐色	砂粒多			
375	63-E-129		G9	K	明褐色	砂粒多		383		231		便器	灰茶黃色	砂粒多			
376	69-A-E-191		G9	K	明褐色	砂粒多		384	63-E-164		遺目15	便器	明褐色	砂粒多			
377	126		G9+1	K	明褐色	砂粒多		385		232		便器	灰褐色	砂粒多			
378	63-E-190		遺目12	K	明褐色	砂粒多		386	69-A-E-222		G5	便器	灰褐色	砂粒多			
379	131		遺目14	K	明褐色	砂質		387		233		便器	灰褐色	砂粒多			
380	69-A-E-123	S.D13	遺H9	K	明褐色	砂質		388	63-E-165		遺目15	便器	灰褐色	砂質			
381	134	横出	G8+9	K	明褐色	砂粒多		389		234		便器	灰褐色	砂粒多			
382	195			K	明褐色	砂粒多		390	69-A-E-234		遺目7	便器	茶褐色	砂粒多			
383	196		遺G9	K	明褐色	砂粒多		391		235		便器	G9	明褐色	砂粒多		
384	197			K	深褐色	砂質		392	63-E-166		遺目10	便器	深褐色	砂多			
385	198	S.D13	遺H8	K	明褐色	砂粒多		393	69-A-E-236		遺目7	便器	茶褐色	砂粒多			
386	199	横出	遺H7	K	明褐色	砂質		394		237		便器	茶褐色	砂粒多			
387	63-E-129	S.D13		K	明褐色	砂粒多											
388	69-A-E-200	横出	遺G9	K	明褐色	砂粒多											
389	69-A-E-200	横出	遺F	K	明褐色	砂粒多											
390	63-E-204	横出	遺G8	K	明褐色	砂粒多											
391	134	横出	遺H12	K	明褐色	砂粒多											
392	135	S.D13	遺H15	K	明褐色	砂粒多											
393	69-A-E-209	横出	遺G9	K	明褐色	砂粒多											
394	200		G5+K	K	明褐色	砂粒多											
395	63-E-136	S.D13		K	明褐色	砂粒多											
396	69-A-E-204	横出	遺H9	K	明褐色	砂粒多											
397	69-A-E-204	横出	G6	K	明褐色	砂粒多											
398	63-E-137		G10	K	明褐色	砂粒多											
399	138	S.D13	遺H14	K	明褐色	砂粒多	本の裏面										
400	69-A-E-205	横出	遺G9	K	明褐色	砂質											
401	63-E-206	横出	遺H15	K	明褐色	砂粒多											
402	63-E-129	遺H16	K	明褐色	砂粒多												
403	69-A-E-206	遺H10	K	明褐色	砂質												
404	69-B-E-5	遺G6+8	K	明褐色	砂粒多												
405	63-E-140	遺H16	K	明褐色	砂粒多												
406	141	S.D10		K	明褐色	砂粒多											
407	69-A-E-207	横出	遺G10	K	明褐色	砂粒多											
408	208		遺G10	K	明褐色	砂粒多											
409	209		遺G10	K	明褐色	砂粒多											
410	63-E-142		遺H15	K	明褐色	砂質											
411	69-A-E-210	遺G11	K	明褐色	砂粒多												
412	63-E-143	S.D10		K	明褐色	砂粒多											
413	144	63-E	遺H8	K	明褐色	砂粒多											
414	69-A-E-211	遺H8	K	明褐色	砂粒多												
415	145	63-E	遺H7	K	明褐色	砂粒多											
416	63-E-145	遺H7	K	明褐色	砂粒多												
417	69-A-E-212	遺H8	K	明褐色	砂粒多												
418	63-E-146	遺H8	K	明褐色	砂粒多												
419	63-E-147	遺H15	K	明褐色	砂質												
420	69-A-E-213	遺G9	K	明褐色	砂粒多												
421	63-E-148	遺H8	K	明褐色	砂粒多												
422	63-E-149	遺H15	K	明褐色	砂粒多												
423	63-E-150	遺H15	K	明褐色	砂粒多	にこげ痕											
424	63-E-151	遺H10	K	明褐色	砂粒多												
425	63-E-152	遺H10	K	明褐色	砂粒多												
426	63-E-153	遺H10	K	明褐色	砂粒多												
427	63-E-154	遺H10	K	明褐色	砂粒多												
428	63-E-155	遺H10	K	明褐色	砂粒多												
429	63-E-156	遺H10	K	明褐色	砂粒多												
430	63-E-157	遺H10	K	明褐色	砂粒多												
431	63-E-158	遺H10	K	明褐色	砂粒多												
432	63-E-159	遺H10	K	明褐色	砂粒多												
433	63-E-160	遺H10	K	明褐色	砂粒多												
434	63-E-161	遺H10	K	明褐色	砂粒多												
435	63-E-162	遺H10	K	明褐色	砂粒多												
436	63-E-163	遺H10	K	明褐色	砂粒多												
437	63-E-164	遺H10	K	明褐色	砂粒多												
438	63-E-165	遺H10	K	明褐色	砂粒多												
439	63-E-166	遺H10	K	明褐色	砂粒多												
440	63-E-167	遺H10	K	明褐色	砂粒多												
441	63-E-168	遺H10	K	明褐色	砂粒多												
442	63-E-169	遺H10	K	明褐色	砂粒多												
443	63-E-170	遺H10	K	明褐色	砂粒多												
444	63-E-171	遺H10	K	明褐色	砂粒多												
445	63-E-172	遺H10	K	明褐色	砂粒多												
446	63-E-173	遺H10	K	明褐色	砂粒多												
447	63-E-174	遺H10	K	明褐色	砂粒多												
448	63-E-175	遺H10	K	明褐色	砂粒多												
449	63-E-176	遺H10	K	明褐色	砂粒多												
450	63-E-177	遺H10	K	明褐色	砂粒多												
451	63-E-178	遺H10	K	明褐色	砂粒多												
452	63-E-179	遺H10	K	明褐色	砂粒多												
453	63-E-180	遺H10	K	明褐色	砂粒多												
454	63-E-181	遺H10	K	明褐色	砂粒多												
455	63-E-182	遺H10	K	明褐色	砂粒多												
456	63-E-183	遺H10	K	明褐色	砂粒多												
457	63-E-184	遺H10	K	明褐色	砂粒多												
458	63-E-185	遺H10	K	明褐色	砂粒多												
459	63-E-186	遺H10	K	明褐色	砂粒多												
460	63-E-187	遺H10	K	明褐色	砂粒多												
461	63-E-188	遺H10	K	明褐色	砂粒多												
462	63-E-189	遺H10	K	明褐色	砂粒多												
463	63-E-190	遺H10	K	明褐色	砂粒多												
464	63-E-191	遺H10	K	明褐色	砂粒多												
465	63-E-192	遺H10	K	明褐色	砂粒多												
466	63-E-193	遺H10	K	明褐色	砂粒多												
467	63-E-194	遺H10	K	明褐色	砂粒多												
468	63-E-195	遺H10	K	明褐色	砂粒多												
469	63-E-196	遺H10	K	明褐色	砂粒多												
470	63-E-197	遺H10	K	明褐色	砂粒多												
471	63-E-198	遺H10	K	明褐色	砂粒多												
472	63-E-199	遺H10	K	明褐色	砂粒多												
473	63-E-200	遺H10	K	明褐色	砂粒多												
474	63-E-201	遺H10	K	明褐色	砂粒多												
475	63-E-202	遺H10	K	明褐色	砂粒多												
476	63-E-203	遺H10	K	明褐色	砂粒多												
477	63-E-204	遺H10	K	明褐色	砂粒多												
478	63-E-205	遺H10	K	明褐色	砂粒多												
479	63-E-206	遺H10	K	明褐色	砂粒多												
480	63-E-207	遺H10	K	明褐色	砂粒多												
481	223	遺G7	K	灰褐色	砂質												
482	224	遺G7	K	灰褐色	砂粒多												
483	225	遺H9	K	灰褐色	砂粒多												
484	152	遺H13b	K	灰褐色	砂質												
485	153	S.D17	K	灰褐色	砂質												
486	63-E-6	横出	G														

番号	登録番号	遺物	グリッド	分類	色調	胎土	その他	番号	登録番号	遺物	グリッド	分類	色調	胎土	その他												
465	69-A-E-229	楕出 墓G 8	ブA	黒褐色	織紋			545	69-A-E-290	楕出 墓H 12			系黑色	砂粒多													
466	69-E-197	楕出	ブA	茶褐色	砂粒多			546	69-E-346				系茶褐色	砂粒少													
467	69-E-260	墳G 8	ブA	明黄色	織紋			547					系黃色	砂粒少													
468	69-E-198		ブA	黒褐色	織紋			548					系黃褐色	砂粒少													
洋蔵の系																											
469	69-A-E-261	楕出 墳M 9	洋C	黒褐色	織紋			549	69-S-D01				白黄色	砂粒少													
470	262	墳M 9	洋C	灰褐色	織紋			550	250	楕出	墳H 12		白黄色	砂粒少													
471	69-E-199		洋C	灰褐色	織紋			551	69-A-E-291	墳G 10			系黃色	砂粒少													
472	69-A-E-263	墳G 9	洋C	系褐色	砂粒少			552	69-E-254				系黃色	砂粒少													
473	69-E-200		洋C	灰褐色	織紋			553	69-A-E-292	S D13	墳G 10		系褐色	砂粒少													
474	69-A-E-264		洋C	棕褐色	織紋			554	69-E-252	楕出	墳H 14		明褐色	砂粒少													
475	69-E-201	S D01	洋C	黑褐色	織紋			555	253				明褐色	砂粒少													
476	69-A-E-265	楕出 墳G 9	洋C	灰褐色	織紋			556	254				明褐色	砂粒少													
477	69-E-202		洋C	棕褐色	砂粒少			557	255				系黃色	砂粒少													
478	203		洋C	棕褐色	砂粒少			558	256				黑褐色	織紋													
479	69-A-E-266	S D13 墳M 9	洋C	系褐色	織紋			559	257				系褐色	織紋													
480	267	楕出 墳G 9	洋A	茶褐色	砂粒少			560	258				暗褐色	砂粒少													
481				明褐色	織紋			その他																			
482	69-E-204							561	69-A-E-293	墳G 7			系黑色	砂質													
483	205							562	294				棕褐色	砂粒少													
484	69-A-E-268	墳G 10						563	69-E-259	S D05	墳H 15		系黃色	砂粒多													
485	269							564	69-A-E-294	楕出	墳G 8		明褐色	砂粒少													
486	69-E-256	墳H 12						565	259				明褐色	砂粒少													
487	268	墳H 12						566	260				明褐色	砂粒少													
488	69-E-257	墳H 12						567	261				系黃色	砂粒少													
489	269	墳H 12						568	262				系黃色	砂粒少													
490	69-E-258	墳H 12						569	263				系褐色	砂粒少													
491	270	墳H 12						570	264				暗褐色	砂粒少													
492	69-E-259	墳H 12						571	265				系褐色	砂粒少													
493	271	墳H 12						572	69-E-263	墳H 12			系褐色	砂粒少													
494	272	墳H 12						573	69-E-266	墳H 12			暗褐色	砂粒少													
495	69-A-E-270	墳H 12						574	69-E-267	墳H 12			系黃色	砂粒少													
496	69-E-271	墳H 12						575	69-E-268	墳H 12			系褐色	砂粒少													
497	273	墳H 12						576	69-E-271	墳H 12			暗褐色	砂粒少													
498	69-E-272	墳H 12						577	69-A-E-295	楕出	墳G 9		系褐色	砂粒少													
499	274	墳H 12						578	69-E-272	墳H 12			暗褐色	砂粒少													
500	69-E-273	墳H 12						579	69-E-273	墳H 12			系褐色	砂粒少													
501	69-A-E-274	墳H 12						580	69-E-274	墳H 12			暗褐色	砂粒少													
502	275	墳H 12						581	69-E-275	墳H 12			系褐色	砂粒少													
503	69-E-275	墳H 12						582	69-E-276	墳H 12			系褐色	砂粒少													
504	276	墳H 12						583	69-E-277	墳H 12			系褐色	砂粒少													
505	69-E-276	墳H 12						584	69-E-278	墳H 12			系褐色	砂粒少													
506	277	墳H 12						585	69-A-E-306	墳G 9			系褐色	砂粒少													
507	69-E-278	墳H 12						586	69-E-272	墳H 12			系褐色	砂粒少													
508	69-E-279	墳H 12						587	69-A-E-307	墳G 9			系褐色	砂粒少													
509	69-E-280	墳H 12						588	69-E-279	墳H 12			系褐色	砂粒少													
510	279	墳H 12						589	69-E-273	墳H 12			系褐色	砂粒少													
511	69-A-E-280	墳H 12						590	69-E-278	墳H 12			系褐色	砂粒少													
512	281	墳H 12						591	69-A-E-309	墳G 10			系褐色	砂粒少													
513	69-E-281	墳H 12						592	69-A-E-309	墳G 10			系褐色	砂粒少													
514	69-E-282	墳H 12						593	310				系褐色	砂粒少													
515	283	墳H 12						594	311				系褐色	砂粒少													
516	69-A-E-283	墳H 12						595	69-E-274	墳H 12			系褐色	砂粒少													
517	284	墳H 12						596	275				系褐色	砂粒少													
518	69-A-E-284	墳H 12						597	69-A-E-312	墳G 9			系褐色	砂粒少													
519	285	墳H 12						598	69-E-276	墳H 12			系褐色	砂粒少													
520	69-A-E-285	墳H 12						599	69-E-277	墳H 12			系褐色	砂粒少													
521	286	墳H 12						600	69-A-E-309	墳G 10			系褐色	砂粒少													
522	69-A-E-286	墳H 12						601	69-E-278	S K14	墳H 12		系褐色	砂粒少													
523	287	墳H 12						602	69-A-E-314	楕出	墳G 10		系褐色	砂粒少													
524	69-E-286	墳H 12						603	69-E-279	S D29			系褐色	砂粒少													
525	69-A-E-287	S D13 墳H 7						604	280	楕出	墳H 15		小切端	茶褐色	砂粒少												
526	288							605	281				系褐色	砂粒少													
縄文の系																											
527	69-E-227	楕出 墳H 11						上品な																			
528	228	楕出 墳H 11						606	69-A-E-315	楕出	墳H 12		土器	系黃褐色	砂粒少												
529	229	楕出 墳H 11						607	316				土器	系褐色	砂粒少												
530	230	楕出 墳H 11						608	317				土器	系褐色	砂粒少												
531	231	楕出 墳H 11						609	69-E-282	S D02	墳H 12		土器	系褐色	砂粒少												
532	232	楕出 墳H 11						610	69-E-2-E	楕出	墳H 12		土器	系褐色	砂粒少												
533	233	楕出 墳H 11						611	69-E-283	楕出	墳H 12		土器	系褐色	砂粒少												
534	234	楕出 墳H 11						612	284				土器	系褐色	砂粒少												
535	235	楕出 墳H 11						613	285				土器	系褐色	砂粒少												
536	69-A-E-236	墳G 6						614	69-B-E-9				筒	系褐色	砂粒少												
537	236	墳G 6						615	69-E-296				土器	系褐色	砂粒少												
538	237	墳G 6						616	69-A-E-318				土器	系褐色	砂粒少												
539	238	墳G 6						617	69-E-297				土器	系褐色	砂粒少												
540	239	墳G 6						618	288				土器	系褐色	砂粒少												
541	240	墳G 6						619	69-A-E-219	楕出	墳G 7		土器	系褐色	砂粒少												
542	241	墳G 6						620	69-E-299				筒	系褐色	砂粒少												
543	242	墳G 6						621	290				土器	系褐色	砂粒少												
544	243	墳G 6						622	291				筒	系褐色	砂粒少												
545	244	墳G 6						623	292				筒	系褐色	砂粒少												
546	245	墳G 6						624	293				筒	系褐色	砂粒少												

表18 1期の土器一覧表(3)

## 2期の遺物

番号	登録番号	遺構	口径	器高	底径	備考	番号	登録番号	遺構	口径	器高	底径	備考
625	89C-E-4	S B01	10.2	2.7		須恵器蓋	690	63-E-338	S K626	16.5			灰釉楕
626	5					杯	691		339	17.4			土師器蓋
627	6				10.7	高杯	692		340	24.4			
628	7		18.4			土師器蓋	693		341	26.8			
629	8		17.2				694	89A-E-324	S K340	11.9	2.85	3.2	黒
630	9		21.0				695		325	12.8	3.4	5.0	C
631	10	S B02	14.0	2.9		須恵器蓋	696		326	12.6	4.0	3.2	C
632	11		29.8			土師器蓋	697		327	13.1	3.7	6.0	C
633	12	S B03	11.6	2.2		須恵器杯	700		330	7.5	1.65	3.7	E
634	13		11.6	2.8			701		331	7.4	1.5	5.5	E
635	14				9.1	高杯	702		332	8.3	1.9	3.7	E
636	15		18.1			土師器蓋	703		333	7.9	1.9	6.0	E
637	16		17.3	20.7			704		334	7.8	1.4	2.5	E
638	17	S K58	16.0			須恵器高杯	705		335	7.6	1.8	3.7	E
639	18				6.0		706		336	8.4	2.0	2.5	E
640	19		19.5			土師器蓋	707		337	8.0	1.9	2.5	E
641	89A-E-320	S D36	12.9	3.4		皿	708		338	7.55	1.6	2.5	E
642	321		12.9	3.7			709		339	8.6	1.65		E
643	322		10.0	9.0	7.9	須恵器高杯	710	63-E-342	S K600	13.9	2.9	6.4	黒A
644	323		10.8	16.0		蓋	711		343	11.8	3.2	4.9	A
645	89C-E-20	S K112	20.4			土師器蓋	712		344	12.4	2.9	5.1	A

## 3期の遺物

番号	登録番号	遺構	口径	器高	底径	備考	番号	登録番号	遺構	口径	器高	底径	備考
646	63-E-294	S D48	10.4	1.8	5.7	皿F 1	713		347	13.4	3.1	6.2	A
647	295		13.0	1.7	7.7	D	716		348	12.1	3.0	5.0	A
648	296		14.8			土釜	717		349	12.0	3.1	5.4	A
649	297		26.4 (16.5)			土鍋D	718		350	8.2	1.4		E
650	298		25.4			C	719		351	8.1	1.6		E
651	299		22.2			C	720		352	7.9	1.8		E
652	300		22.8			C	721		353	7.9	1.6		E
653	301	S D58	13.0			F 1	722		354	7.75	1.6		E
654	302		13.5			F 1	723		355	7.6	1.5		E
655	303		10.9	2.2		F 1	724		356	7.8	1.8		E
656	304		11.75			F 1	725		357	7.9	1.15		E
657	305		12.9			D	726		358	7.4	1.7		E
658	306		11.8			F 1	727		359	7.5	1.7		E
659	307		13.0	2.4	7.2	C	728		360	8.0	1.7		E
660	308		9.5	1.8		F 1	729		361	8.0	1.2		E
661	309		21.8			土鍋C	730		362	8.2	1.4		E
662	310		28.0			D	731		363	7.5	1.7		E
663	311		23.6 (12.5)			C	732		364	8.2	1.15		E
664	312		25.6 (12.4)			D	733		365	8.0	1.5		E
665	313		21.4 (12.5)			C	734		366	8.0	1.25		E
666	314		30.9			D	735		367	8.0	1.5		E
667	315	S D54	10.9	1.95		皿F 1	736		368	19.2			土鍋A
668	316		10.1	2.0		F 1	737		369		6.5		山茶楕
669	317		10.3	2.1		F 1	738		370		6.8		
670	318		8.0	1.1		F 1	739		371	S K541	10.0		古瀬戸瓶子
671	319		7.9	1.7		F 1	740		372		3.4	27.2	10.0
672	320		28.8	20.1		土鍋C	741		373	S K621	14.4		灰釉楕
673	321		28.5	15.5		D	742		374		16.0	6.9	7.8
674	322		22.2			C	743	89A-E-340	S K315	14.0	4.2	7.8	山茶楕
675	323		22.0	12.9		C	744		341		14.8	5.4	5.9
676	324		23.5			C	745	89C-E-21	S K25	15.9	5.2	7.9	
677	325		25.2			C	746		22	S K37	16.5	5.7	7.5
678	326		23.8			土釜	747		23	S K12	15.2	5.2	6.8
679	327		10.2			土鍋B	748		24		15.0	4.8	6.4
680	328	S D38	21.6			C	749		25		16.2	5.8	7.6
681	329		9.0	1.8	5.5	皿F 1	750		26		15.6	5.2	7.6
682	330		19.4			土鍋C	751		27		15.8	4.8	6.4
683	331		16.0			C	752		28		16.4	5.6	7.0
684	332	S D33	21.4			A	753		29		15.4	5.6	7.0
685	333		17.6			C	754		30		15.7	5.4	7.2
686	334	S K624	12.4	3.1	7.5	皿C	755		31		14.4	5.7	6.6
687	335		13.1	2.65	9.0	C	756		32		16.2	5.3	7.0
688	336		13.5	2.6	9.0	C	757		33		16.1	5.4	7.0
689	337	S K626	18.0			灰釉楕	758		34		15.2	5.2	7.6
							759		35		15.6	5.2	7.8

表19 2~4期の土器一覧表(1)

番号	登録番号	遺構	口径	器高	底径	備考	番号	登録番号	遺構	口径	器高	底径	備考
760	89C-E-36	SK12	16.0	5.2	7.2	山茶楓	828	63-E-425	S D42	11.4	2.25	6.3	志野丸組
761	37		15.8	5.3	7.2		829			426			13.3 濱戸垂
762	38		16.6	5.6	7.6		830			427		9.7	5.9 * 香卯
763	39		15.0	4.9	7.6		831			428		11.8	6.8 3.8 古瀬戸天目茶楓
764	40		15.6				832			429		35.0	15.6 12.8 濱戸垂
765	41		15.4	5.8	7.4		833			430			10.6
766	42		15.8	5.7	6.6		834			431	S D44	26.6	土鍋E
767	43		15.6	5.6	7.0		835			432		28.2	E
768	44		15.0	5.6	6.6		836			433		27.8	A
769	45		15.6	5.2	6.8		837			434		16.0	C
770	46		15.8	5.5	6.4		838			435		19.8	C
771	47		15.2	5.1	6.6		839			436			6.8 濱戸地利
772	48		15.5	5.1	7.2		840			437		12.0	2.15 8.0 * 鉄輪粒面
773	49		15.5	5.3	7.2		841			438			10.0 * 垂
774	50		15.7	5.2	7.2		842			439	S D43	10.5	常滑窯
775	51		8.8	1.6	4.0	小皿	843			440		21.4	6.2 13.0 瓦器
776	52		8.0	1.9	4.3		844			441		31.4	10.0 濱戸垂
777	53		8.4	1.8	4.1		845			442	S D47	23.0	土鍋
778	63-E-375	S K548	12.7	3.1	7.5	皿C	845			443		18.4	C
779	376		12.8	3.3	7.5	C	847			444		38.0	濱戸垂
780	377		13.4	2.7	8.0	A	848	89A-E-342	S K307	10.8			F2
781	378		12.2	2.6	7.5	A	849			343		11.2	2.3 F2
782	379		19.6	12.4		土鍋C	850			344		14.4	3.9 11.5 香卯
783	380		21.4	12.35		C	851			345		13.3	5.5
784	381		16.6			C	852	63-E-445	S K588	13.2	2.0	9.3 皿	
785	382		21.0			C	853			446		10.8	2.15
786	383		26.0	18.5		C	854			447		10.8	2.2
787	384		14.0	15.8		茶釜型羽茎	855			448		10.9	2.25
788	385		30.7			古瀬戸垂	856	89H-E-10	S D19	16.5	4.7	7.5 山茶楓	
789	386		19.4	31.75	10.0	常滑窯	857			11		14.2	4.4 8.0
790	387		20.9	4.85	9.0	古瀬戸折線組	858			12		14.3	4.8 6.7
791	388		24.8	9.55	11.0	常滑こな鉢	859			13			9.8 片口鉢
792	389		3.6			古瀬戸押垂	860			14		8.6	2.6 F2
793	390		9.6	1.95		綠釉組	861			15		8.8	2.45 F2
794	391					硯	862			16		9.6	2.0 F2
795	392	S K650	10.2	2.2		皿C	863			17		10.5	2.65 F2
796	393		11.6			F1	864			18		9.8	2.2 F2
797	394		17.3			土鍋C	865			19		8.6	2.0 F2
798	395		21.8			C	866			20		30.8	土鍋E
799	396		27.6			大底組	867			21		25.2	8.75 E
800	397		27.4				868			22		24.4	D
801	398	S D59	23.4			土鍋C	869			23		25.1	D
802	399		20.8			C	870			24		25.0	D
803	400		18.5			C	871			25		15.7	羽釜
804	401		10.5			B	872			26		18.6	
805	402		11.2			古瀬戸天目茶楓	873			27		20.0	
806	403		11.8		7.6	皿C	874			28		21.4	黄瀬戸鉢
807	404		15.4			古瀬戸平挽	875			29		12.8	3.4 5.6 * 盆
808	405		26.6			折線組	876			30		12.3	3.0 6.2 濱戸菊里
							877			31		17.8	常滑
							878			32			4.3 濱戸天目茶楓
							879			33		10.1	5.2 4.2 * 豆付碗
809	63-E-406	S D45	30.3			土鍋C	880			34		18.4	4.9 3.2
810	407		24.1			C	881			35			4.6 緑豔花形茶碗
811	408		25.5			E	882			36			4.2 濱戸腰錫茶碗
812	409		24.8				883			37		9.9	4.8 6.5 * 小碗
813	410		30.0	15.4		黄瀬戸鉢	884			38		10.8	6.5 4.9 * 広車茶碗
814	411		17.8			常滑要	885			39		9.6	伊万里染付碗
815	412		28.7			柿輪鉢	886			40			
816	413		12.4	3.4	7.6	油戸菊里	887			41		7.2	5.9 2.9 * 財宝
817	414		23.0	5.1	10.0	鉢	888			42		9.6	5.1 3.7 * 染付碗
818	415		6.4	1.1		皿E	889			43		10.0	5.1 2.2
819	416		8.0	1.4		E	890			44		20.2	5.0 4.2
820	417		10.6	2.15		F2							
821	418		9.7	2.5		F2							
822	419	S D41	11.4		8.0	瀬戸香卯							
823	420		12.8			F2							
824	421		10.3			F2							
825	422		19.2			羽茎型羽茎							
826	423		25.0			土鍋							
827	424	S D42	21.5			D							

表20 ～4期の土器一覧表（2）

## 磨製石斧関連

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備考
1	63	E 区		検出 I	(7.3)	5.30	(3.6)	171.80	
2	63			検出 I	(8.9)	5.60	3.40	286.75	
3	63			表探	(7.8)	4.80	(3.1)	188.45	
4	63			表探	(7.1)	(5.3)	(3.0)	145.90	
5	63-S-1	63		検出 I	10.10	3.80	1.55	95.08	図版63-11
6	63			検出 I	(4.6)	(4.5)	(2.7)	54.10	
7	63			検出 I	(8.4)	3.70	2.10	109.10	
8	63			検出 I	(7.1)	4.50	1.70	83.60	
9	63-S-2	63		検出 I	(8.3)	4.30	1.20	74.60	図版62-13
10	63			検出 I	(7.0)	(4.9)	1.50	76.50	
11	63			検出 I	(4.7)	(4.5)	(3.5)	74.75	
12	63			検出 I	(4.7)	(2.7)	(3.25)	56.30	
13	63-S-3	63		検出 I	10.05	3.80	1.40	99.90	図版62-1
14	63			検出 I	8.90	3.90	1.40	72.20	
15	63			検出 I	(7.4)	(4.4)	1.70	77.50	
16	63-S-4	63		検出 I	7.80	3.90	1.55	86.25	図版62-12 写真図版118-7
17	63-S-5	63		検出 I	5.30	3.80	1.50	53.30	図版62-8 写真図版118-12
18	63			検出 I	(5.2)	(5.0)	(2.3)	77.00	
19	63			Ⅲ H 15 d	検出 II	(8.9)	4.30	1.60	93.02
20	63			Ⅲ H 11 e	検出 II	(10.6)	5.50	3.00	272.80
21	63			Ⅲ H 12 g	検出 II	(9.6)	5.10	(3.6)	276.30
22	63			Ⅲ H 9 e	検出 II	(10.0)	7.00	2.00	208.59
23	63			Ⅲ H 13 h	検出 II	(8.1)	3.90	1.50	74.40
24	63			Ⅲ H 15 i	検出 II	(9.2)	5.70	3.70	301.09
25	63			Ⅲ H 15 f	検出 II	(9.8)	3.80	(2.2)	93.50
26	63			Ⅲ H 19 l	検出 II	(9.8)	5.90	(3.8)	328.00
27	63			Ⅲ H 19 k	検出 II	(7.0)	4.60	2.80	105.15
28	63-S-6	63		Ⅲ H 14 g	検出 II	7.60	3.30	1.10	40.10 図版63-6 写真図版119-13
29	63			Ⅲ H 14 k	検出 II	(6.4)	(5.5)	(2.0)	129.65
30	63			S D01	(5.6)	4.70	2.20	92.35	
31	63			S D01	(7.0)	4.70	(3.1)	118.10	
32	63			S D01	(3.5)	(3.8)	(1.6)	29.10	
33	63			S D01	(4.2)	5.30	(1.4)	58.40	
34	63			S D01	(5.0)	4.55	1.50	51.60	
35	63			S D01	(10.8)	(5.1)	2.60	239.70	
36	63			S D04	(7.5)	(4.0)	1.10	59.10	
37	63-S-7	63		S D04	(11.8)	(4.6)	(3.1)	213.50	図版60-10
38	63			S D04	(4.6)	4.30	1.65	56.50	
39	63			S D05	(11.0)	4.60	2.00	162.10	
40	63			S D05	(5.2)	(4.5)	(1.5)	44.80	
41	63			S D05	(9.0)	4.60	1.35	75.90	
42	63			S D05	(7.8)	6.00	4.20	223.10	
43	63			S D05	9.70	3.60	1.40	85.90	
44	63			S D05	(7.8)	4.60	(2.7)	120.90	
45	63			S D05	(10.4)	5.60	3.40	316.25	
46	63			S D05	(10.15)	3.95	(3.5)	189.65	
47	63			S D05	(9.2)	6.00	2.00	213.62	
48	63			S D05	8.90	4.30	2.20	141.38	
49	63			S D05	(7.5)	5.00	4.00	204.40	
50	63-S-8	63		S D05	(6.9)	3.55	1.00	47.70	図版63-8 写真図版119-11
51	63			S D05	(11.7)	5.00	2.70	232.20	
52	63-S-9	63		S D06	(10.95)	4.40	2.70	185.60	図版60-12 写真図版118-2
53	63			S D06	(6.4)	4.20	1.90	75.60	
54	63			S D06	(5.8)	5.50	1.80	81.72	
55	63			S D06	(6.4)	4.70	2.80	118.70	
56	63-S-10	63		S D06	10.00	4.90	1.60	129.80	図版63-9
57	63			S D06	(8.5)	4.50	(2.8)	135.00	
58	63-S-11	63		S D06	(10.4)	4.50	1.80	139.90	図版62-2
59	63			S D06	(7.5)	4.50	2.10	126.32	
60	63			S D07	(8.5)	4.30	3.30	185.42	
61	63			S D09	(6.0)	4.90	2.65	117.80	
62	63			Ⅲ H 12 c	S D13	(7.8)	4.00	1.25	60.09
63	63-S-12	63	S D25		(10.05)	5.00	1.90	148.00	図版62-4 写真図版118-8
64	63			Ⅲ H 10 f	S K69	(9.5)	6.00	2.80	246.80
65	63			Ⅲ H 11 e	S K97	(8.0)	(4.5)	1.70	56.20
66	63			Ⅲ H 11 e	S K97	(6.9)	5.60	3.30	192.40
67	63			Ⅲ H 11 e	S K97	(9.8)	3.50	2.40	117.60

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備考
68		63	■H 11 h	S K139	(9.95)	(5.2)	4.10	312.28	
69		63	■H 17 j	S K302	(8.2)	(4.4)	(1.0)	51.30	
70	63-S-13	63	■H 17 g	S E01	11.4	4.40	2.50	232.28	図版61-3 写真図版118-4
71		63		S E01	(8.4)	2.50	3.20	74.10	
72		63	■H 7 b	E : SX01	(5.0)	(4.7)	2.80	78.10	
73		63	■H 14 j	E : T 5	(5.5)	(4.8)	2.10	90.80	
74		89A	■H 9 a	検出II	(4.3)	(5.8)	(3.45)	87.12	
75	89A-S-1	89A	■H 7 b	検出II	10.90	4.40	1.90	184.35	図版63-10 写真図版119-10
76		89A	■H 9 t	S D07	(8.4)	4.40	2.20	118.90	
77		89A	■H 10 s	S D10	(10.4)	4.00	3.10	194.30	
78	89A-S-2	89A	■H 12	S D12	(8.9)	4.70	2.05	136.00	図版62-6
79		89A	■H 7 t	S K133	(4.0)	(4.5)	1.55	47.10	
80		89A	■H 6 a	検出I	(6.5)	(6.7)	1.80	89.02	
81		89A	■H 6 r	検出I	(7.3)	(3.1)	(1.9)	56.90	
82		89A	■H 6 t	検出I	(12.5)	4.60	3.00	285.80	
83		89A	■H 6 t	検出I	(9.5)	4.80	2.50	194.50	
84	89A-S-3	89A	■H 6 s	検出I	11.0	3.60	1.80	98.72	図版63-12 写真図版119-6
85		89A	■H 6 s	検出I	(6.5)	4.50	1.70	85.60	
86		89A	■H 6 s	検出I	(4.7)	(4.0)	(2.7)	56.60	
87		89A	■H 7 s	検出I	(4.7)	(3.4)	(1.6)	23.00	
88	89A-S-4	89A	■H 7 r	検出I	(11.1)	5.00	3.00	304.25	図版61-5
89		89A	■H 7 r	検出I	(7.0)	(4.5)	(2.1)	68.55	
90		89A	■H 7 t	検出I	(7.7)	5.70	(3.1)	150.00	
91	89A-S-5	89A	■H 8 r	検出I	(7.0)	(3.5)	(1.2)	53.20	図版62-11 写真図版119-12
92		89A	■H 8 r	検出I	(6.5)	4.70	(1.3)	56.82	
93		89A	■H 8 t	検出I	12.1	5.30	2.00	153.58	
94		89A	■H 8 r	検出I	(9.2)	5.40	3.60	300.50	
95		89A	■H 8 r	検出I	(5.0)	(5.0)	(2.3)	74.60	
96		89A	■H 8 r	検出I	(6.2)	5.10	(1.8)	85.02	
97		89A	■H 8 r	検出I	(2.5)	(3.6)	(0.8)	11.50	
98		89A	■H 9 s	検出I	(9.0)	5.70	(3.4)	249.30	
99		89A	■H 9 t	検出I	(9.0)	5.20	(2.8)	216.30	
100	89A-S-6	89A	■H 9 t	検出I	10.35	5.70	2.40	204.30	図版62-5
101		89A	■H 9 r	検出I	(8.1)	5.00	3.50	227.20	
102		89A	■H 9 s	検出I	(4.4)	(3.3)	(3.4)	54.00	
103		89A	■H 10 r	検出I	(11.5)	4.70	(1.9)	132.00	
104		89A	■H 10 s	検出I	(9.2)	4.70	2.60	187.60	
105	89A-S-7	89A	■H 10 t	検出I	(4.0)	(5.2)	1.10	40.30	図版62-9 写真図版118-11
106	89A-S-8	89A	■H 10 t	検出I	11.85	4.25	2.80	204.00	図版60-11 写真図版118-3
107		89A	■H 11 r	検出I	(6.2)	(5.7)	(3.3)	138.55	
108	89A-S-9	89A	■H 11 r	検出I	(6.85)	(4.4)	(2.0)	50.40	図版63-13
109		89A	■H 7 a	検出I	(4.5)	(5.6)	1.80	74.70	
110	89A-S-10	89A	■H 8 a	検出I	(12.85)	5.30	3.75	428.90	図版61-6
111		89A	■H 8 a	検出I	(7.75)	5.05	3.80	197.59	
112		89A	■H 8 d	検出I	(4.5)	(3.0)	(2.3)	36.30	
113		89A	■H 11 a	検出I	(6.6)	4.50	3.00	138.55	
114		89B	■G 7 t	S D01	(7.9)	(5.5)	(3.6)	196.15	
115		89B	■G 7 t	S D01	(6.0)	(4.3)	(2.3)	58.50	
116		89B	■G 7 t	S D01	(10.3)	5.30	2.85	226.40	
117		89B	■G 7 t	S D01	(6.7)	4.90	1.45	92.35	
118	89B-S-1	89B	■G 7 t	S D01	(9.55)	4.20	3.00	205.25	図版61-2 写真図版118-5
119	89B-S-2	89B	■G 5 p	S D01	(13.1)	(6.4)	4.30	576.70	図版61-7 写真図版118-6
120		89B	■G 3 q	S D01	(4.1)	(4.7)	(1.3)	38.20	
121		89B	■G 5 p	S D01	(9.2)	(5.0)	2.70	223.74	
122	89B-S-3	89B	■G 8 o	S D01	13.70	5.40	3.60	393.92	図版61-4 写真図版118-1
123		89B	■G 8 o	S D01	(6.7)	4.45	2.70	135.70	
124	89B-S-4	89B	■G 8 o	S D01	(9.0)	6.90	2.30	211.40	図版62-7
125	89B-S-5	89B	■G 8 o	S D01	8.8	3.50	1.40	62.40	図版63-5
126		89B	■G 8 o	S D01	8.9	5.10	3.00	189.39	
127		89B	■G 8 o	S D01	8.45	4.70	1.90	121.00	
128		89B	■G 7-s	S D01	(8.7)	4.70	3.30	215.18	
129	89B-S-6	89B	■G 7-s	S D01	(9.2)	6.10	2.40	223.30	図版62-3 写真図版118-9
130		89B	■G 7-s	S D01	(11.4)	5.20	2.40	255.68	
131		89B	■G 7 q	S D15	(7.0)	5.40	2.00	129.42	
132		89B	■G 7 q	S D15	(6.6)	(5.2)	2.55	122.80	
133	89B-S-7	89B	■G 4-s	検出I	15.3	(6.6)	4.20	627.15	図版61-8
134		89B	■G 4-s	検出I	(7.9)	2.60	2.60	75.50	
135		89B	■G 7 q	検出I	(7.15)	2.55	2.40	73.00	
136		89B	■G 6-q-t	検出II	(7.3)	3.20	1.90	67.69	

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備考
137	89B-S-8	89B	遺G 8 o	S D01	9.40	3.40	1.40	76.10	図版63-7
138		89B	遺G 8 o	S D01	(7.1)	3.00	2.10	67.30	
139		89B	遺G 8 o	S D01	(6.5)	3.10	2.20	65.10	
140		89A	遺H 13 b	S K533	(7.2)	2.55	1.55	40.30	
141		89A	遺H 7 b	S D21	(7.5)	2.40	1.50	41.50	
142	89A-S-11	89A	遺G 7 a	S D01	(12.15)	2.30	1.95	84.70	図版60-3
143	89A-S-12	89A	遺G 9 t	検出II	13.50	3.10	2.30	152.00	図版60-9 写真図版119-1
144	89A-S-13	89A	遺G 9 t	検出I	(8.5)	2.30	1.80	63.10	図版60-7
145		89A	遺G 9 s	検出I	(8.0)	2.80	2.50	81.30	
146		89A	遺H 9 a	検出I	(7.4)	(3.4)	(2.7)	93.50	
147	89A-S-14	89A	遺H 11 c	検出I	11.80	3.80	2.45	171.02	図版63-14 写真図版119-9
148	89A-S-15	89A	遺G 10 r	検出I	10.50	2.00	1.95	79.10	図版60-5 写真図版119-3
149		89A	遺G 11 t	検出I	(9.3)	3.25	2.00	86.40	
150		89A	遺H 8 a	検出I	(8.0)	(3.75)	2.50	101.00	
151		89A	遺G 11 t	検出I	(7.0)	2.60	2.20	65.50	
152		89A	遺G 10 q	検出I	(4.8)	3.00	1.50	33.60	
153		89A	遺H 7 a	検出I	(6.9)	2.60	2.40	70.50	
154		89A	遺H 10 a	検出I	(10.35)	3.00	1.90	85.60	
155	89A-S-16	89A	遺G 9 q	検出I	11.10	4.00	2.20	156.65	図版63-16 写真図版119-7
156		89A	遺H 7 s	検出I	(7.1)	2.70	1.90	57.10	
157		63	検出I	(5.2)	1.95	1.50	26.40		
158		63	検出I	(7.1)	3.00	2.20	67.10		
159	63-S-14	63	検出I	12.00	2.70	2.40	125.20	図版60-1 写真図版119-2	
160		63	検出I	(7.4)	2.30	2.00	62.10		
161		63	検出I	10.70	3.60	3.00	174.90		
162		63	検出I	10.70	3.40	2.10	123.40		
163	63-S-15	63	検出I	(8.5)	2.70	(1.5)	59.90	図版63-1	
164	63-S-16	63	検出I	11.00	2.45	2.05	97.80	図版60-4 写真図版119-4	
165		63	検出I	(9.8)	2.30	1.55	56.90		
166		63	検出I	(7.5)	2.40	2.30	55.10		
167		63	遺H 14 e	検出II	(7.4)	2.80	2.55	89.00	
168		63	遺H 15 e	検出II	10.80	4.10	2.80	199.90	
169	63-S-17	63	遺H 13 f	検出II	8.70	3.20	1.30	50.50	図版62-10
170	63-S-18	63	遺H 9 c	検出II	9.60	3.15	1.55	87.70	図版63-3 写真図版119-14
171	63-S-19	63	遺H 10 e	検出II	(5.6)	2.30	1.80	40.90	図版60-6
172	63-S-20	63	遺H 8 e	検出II	11.25	3.40	1.60	88.92	図版63-4 写真図版119-8
173		63	遺H 11 f	検出II	(5.7)	(1.9)	(1.7)	32.00	
174	63-S-21	63	遺H 14 f	検出II	(10.05)	2.80	1.50	71.10	図版63-2 写真図版119-5
175		63	S D02	(7.5)	2.20	2.10	55.40		
176		63	S D04	(8.6)	2.60	1.70	64.60		
177		63	S D05	(8.35)	2.60	1.90	80.60		
178	63-S-22	63	S D05	(10.3)	2.25	2.10	86.10	図版60-2	
179	63-S-23	63	S D06	12.40	3.70	2.40	193.65	図版63-15	
180		63	遺H 16 g	S D17	(7.4)	2.70	1.95	66.20	
181	63-S-24	63	遺H 11 h	S K139	(9.4)	3.00	1.70	81.70	図版60-8
182		63	表探	(9.4)	3.00	2.10	87.55		
184		63	検出I	(9.27)	6.08	4.34	383.00	刃有⑤ 円	
185		63	遺H 12 h	検出II	(7.71)	5.13	2.73	184.00	刃有⑤ 範平
186		63	検出I	(6.57)	(4.70)	2.80	128.00	刃有⑤ 楕円	
187		63	検出I	(7.88)	(6.87)	3.80	345.00		
188		63	検出I	(7.90)	3.78	2.47	120.00	刃有⑤ 範平	
189		63	遺H 15 e	検出II	(6.61)	5.03	2.33	140.00	刃有⑤ 範平
190		63	A(スレント)	(9.21)	4.99	2.42	165.00	刃有⑤ 範平	
191		89A	遺H 9 a	検出I	(4.82)	(3.99)	1.82	60.00	
192		89A	遺H 9 a	検出I	(14.93)	7.60	4.20	841.00	刃有⑤ 楕円
193		89A	遺G 9 p	検出I	(8.60)	5.61	2.27	215.00	刃有⑤ 範平
194		63	検出I	(5.20)	(4.27)	2.65	69.00	刃有⑤ 楕円	
195		89B	遺G 5 p	S D01	(9.44)	3.38	1.61	82.00	刃有⑤ 範平
196		63	遺H 16 f	S D17	(8.20)	2.76	1.87	78.00	刃有⑤ 円
197		89A	遺G 8 t	検出I	(8.66)	4.68	2.72	180.00	刃有⑤ 範平
198		63	検出I	(8.16)	(4.83)	3.11	205.00	刃有⑤ 楕円	
199		63	遺H 19 l	検出II	(8.05)	5.49	3.54	279.00	刃有⑤ 楕円
200	89A-S-17	89A	遺H 9 c	S K629	14.09	4.94	3.20	340.00	図版64-1 写真図版119-1 刃有⑤ 楕円
201		89B	遺G 7 p	S D01	13.30	4.44	4.02	360.00	
202		63	検出I	(6.66)	(4.31)	2.03	79.00	刃有⑤ 範平	
203		89A	遺G 4 r	S D13	(12.30)	5.76	3.34	338.00	刃有⑤ 範平
204		89B	遺G 8 p	S D19	13.83	5.22	4.95	630.00	刃有⑤ 楕円
205		89A	遺H 7 b	検出I	(14.11)	7.96	4.01	765.00	刃有⑤ 楕円
206		89B	遺G 7 s	S D01	(11.82)	(6.39)	4.57	584.00	

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備考
207			63	遺H 11 e	S K97	(7.90)	4.08	1.46	80.00
208			89A	遺H 8 d	検出I	(6.94)	4.33	2.18	115.00 刃有④ 畳平
209			63	遺H 14 J	E : T 5	(4.74)	4.05	2.38	72 刃有⑤ 横円
210			89A	遺G 8 r	検出I	(10.56)	5.95	3.19	325 刃有⑤ 横円
211			89A	遺G 9 s	検出I	7.46	4.23	2.66	150
212			63	遺G 8 r	検出I	(6.29)	4.84	2.48	130 刃有⑤ 畳平
213			89A	遺G 8 r	検出I	(12.08)	5.85	4.19	500 刃有⑤ 横円
214			89B	遺G 3 R	S D01	(12.64)	6.65	4.38	638 刃有④ 横円
215			89B	遺G 8 P	S D19	(12.25)	6.36	4.19	440 刃有④ 横円
216			89A	遺G 9 t	検出I	(8.75)	6.23	2.35	223
217			89A	遺H 10 C	検出I	(6.44)	4.14	1.83	79 刃有④ 畳平
218			89A	遺H 8 d	S K290	(12.64)	4.80	2.85	309 刃有④ 横円
219	89B-S-9		89B	遺G 7 P	S D01	(15.20)	5.40	(3.17)	350 回版65-4 刃有④ 横円
220			89A	遺G 6 t	検出I	15.24	6.25	5.60	910 刃有④ 横円
221	89A-S-18		89A	遺G 6 t	検出II	(14.33)	6.52	4.86	642 16864-7 号真跡120-3 刃有多 横円
222			63	遺H 15 I	S D11	(6.85)	4.98	1.62	100 刃有④ 畳平
223			63	遺H 14 f	検出II	(10.57)	(5.40)	2.75	222 刃有④ 横円
224			89B	遺G 7 P	S D01	(14.40)	6.53	4.49	700 刃有④ 横円
225			89B	遺G 5 P	S D01	(11.19)	5.66	4.46	425 刃有④ 横円
226			63	SD05	(11.79)	4.18	2.53	210 刃有④ 横円	
227			89A	遺H 8 a	検出I	(9.50)	5.23	1.80	150 刃有④ 畳平
228			89A	遺H 8 a	検出I	11.00	4.19	1.96	150 刃有④ 畳平
229			89A	遺G 8 r	検出I	(11.38)	3.79	1.99	165 刃有④ 横円
230			89A	表鉢	(6.43)	(5.50)	4.47	220 刃有④ 横円	
231			89A	遺G 10 q	検出I	(5.49)	(4.33)	2.75	70 刃有④ 横円
232			89A	遺H 8 d	検出II	(7.66)	(4.92)	2.89	160
233			89A	遺G 6 b	検出I	(6.94)	4.10	2.53	126 刃有④ 横円
234			89A	遺G 8 t	検出I	(12.00)	6.51	4.22	523 刃有④ 横円
235			89A	遺G 10 z	検出I	(10.34)	4.66	2.81	219 刃有④ 畳平
236			89A	遺G 10 q	検出I	(6.66)	3.60	2.40	100 刃有④ 畳平
237			63	検出I	(6.14)	4.35	2.01	93 刃有④ 畳平	
238			89A	遺G 7 s	検出I	9.80	5.12	3.92	319 刃有④ 横円
239	89A-S-19		89A	遺H 8 a	検出II	14.90	6.48	4.19	662 16865-5 号真跡120-7 刀有# 横円
240	89A-S-20		89A	遺H 7 A	S D09	14.27	4.96	4.68	530 回版65-6 刀有④ 円
241			89A	遺H 9 a	S D05	(13.03)	7.61	5.60	880 刃有④ 横円
242			89A	遺H 6 a	検出I	(12.96)	6.62	3.61	521 刃有④ 畳平
243			89A	遺H 7 A	検出II	(7.78)	4.52	3.02	185 刃有④ 横円
244			89A	遺H 9 a	検出I	(9.65)	(6.16)	3.37	308 刃有④ 横円
245	89B-S-10		89B	遺G 6 p	S D01	10.71	4.27	1.88	139 16864-5 号真跡120-12 刀有# 畳平
246			89A	遺G 9 t	検出I	(11.48)	5.28	2.97	260 刃有④ 横円
247			89A	遺G 11 t	検出I	(6.55)	(3.68)	2.42	100 刃有④ 横円
248			89A	遺G 10 t	検出I	(12.13)	4.80	3.88	330
249			89A	遺H 9 a	S D21	(10.72)	(4.49)	3.28	246
250			89B	T 1-7 P		16.2	6.95	4.92	765 刃有④ 横円
251			89A	遺H 7 b-c	検出II	(17.1)	8.46	5.63	1425 刃有④ 横円
252	89B-S-11		89B	遺G 7-8 o	S D01	17.3	6.53	5.57	938 16864-6 号真跡120-8 刀有# 畳平
253			89B	遺G 7 P	S D01	(5.58)	(5.38)	4.10	140 刃有④ 横円
254			89B	遺G 5-6 P	S D01	(8.05)	3.65	2.49	108 刃有④ 横円
255			63	S D05	(13.22)	4.11	2.54	215 刃有④ 横円	
256			89B	遺G 3 q	S D01	(6.98)	(5.47)	2.42	168 刃有④ 畳平
257			89A	遺G 8 s	検出I	(10.02)	5.36	3.09	290 刃有④ 横円
258			89A	遺G 8 r	T 3	(9.96)	5.86	3.00	285 刃有④ 横円
259	89B-S-12		89B	遺G 8 o	S D01	(13.21)	5.33	3.40	408 回版64-5 刀有④ 横円
260			89B	遺G 7 P	S D01	(11.30)	5.98	(4.45)	470 刃有④ 横円
261			89B	遺G 8 o	S D01	(9.88)	3.86	2.36	129 刃有④ 畳平
262			89A	遺G 8 r	検出I	(6.87)	4.52	2.10	110 刃有④ 畳平
263			89B	遺G 7 o-p	T r. 1	(6.68)	4.62	2.16	95 刃有④ 畳平
264			63	S D05	(14.14)	5.02	4.09	480	
265	63-S-25		63	S D06	(10.73)	5.60	2.92	340 写真回版120-3 刀有④ 横円	
266			63	検出I	(7.19)	(4.82)	4.08	190 刃有④ 横円	
267			63	S D05	(10.64)	(6.06)	4.63	370 刃有④ 横円	
268			89B	遺G 5 o-p	S D01	(6.87)	(5.68)	(1.61)	98 刃有④ 横円
269			63	S D04	12.42	4.38	2.24	185 刃有④ 畳平	
270			89B	酉レシチ	(8.70)	6.36	5.21	495 刃有④ 横円	
271			89B	遺G 4 q	S D01	(16.4)	6.95	5.27	850 刃有④ 横円
272			63	S D05	(9.82)	5.16	2.82	179 刃有④ 横円	
273			89B	遺G 5 P	S D01	(8.20)	(5.49)	3.40	215 刃有④ 横円
274			63	S D06	(9.62)	5.46	3.76	300 刃有④ 横円	
275			63	S D07	(11.91)	6.71	5.22	700 刃有④ 横円	

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備考
276	63		S D06		6.91	4.40	2.55	110	
277	63		S D05	(7.29)	(6.36)	4.35	320	刃有④ 楔円	
278	63		S D05	(13.21)	4.01	2.33	220	刃有④ 楔円	
279	89 A	Ⅷ G 9 r	検出I	(11.08)	5.68	2.81	275	刃有④ 篦平	
280	63		検出I	13.76	4.84	3.53	415	刃有④ 楔円	
281	63		S D02	(9.58)	4.62	2.94	220	刃有④ 楔円	
282	89 B	Ⅷ G 3 q	S D01	(10.63)	5.82	2.92	340	刃有④ 楔円	
283	89 A	Ⅷ G 7 t	検出I	(11.99)	7.20	4.74	565	刃有④ 楔円	
284	63 - S - 25	63	検出I	(11.80)	3.92	2.72	215	圓版54-8 刃有④ 楔円	
285	63	Ⅷ H 15 g	S D07	(9.45)	3.63	1.88	105	刃部有④ 篦平	
286	63	Ⅷ H 15 d	検出II	(7.26)	(5.96)	(3.37)	195	刃部有④ 楔円	
287	63		S D05	(5.98)	3.61	1.63	70	刃有④ 篦平	
288	89 A	Ⅷ H 8 a	検出II	(8.41)	7.02	4.33	380	刃有④ 楔円	
289	63		S D07	(8.40)	(5.82)	3.67	130	刃有④ 楔円	
290	89 B	Ⅷ G 7 p	S D01	(9.44)	4.33	2.56	165	刃有④ 篦平	
291	63		S D05	(9.25)	6.20	3.68	310	刃有④ 楔円	
292	89 B	Ⅷ G 7 p	S D01	(8.98)	5.54	(3.16)	200	刃有④ 楔円	
293	63		S D04	9.00	4.87	2.19	165	刃有④ 篦平	
294	63		S D07	(11.24)	6.67	4.66	395	刃有④ 楔円	
295	63		検出I	(9.31)	(5.18)	3.52	200	刃有④ 楔円	
296	89 A	Ⅷ H 8 a	検出I	(14.59)	6.43	5.15	679		
297	89 B	Ⅷ G 4 q	S D01	(12.30)	8.64	7.15	1280		
298	63		S D07	(8.26)	(6.35)	4.17	366	刃有④ 楔円	
299	89 B	Ⅷ G 7 p	S D01	(6.41)	4.30	2.17	95		
300	89 A	Ⅷ H 9 r	検出I	(16.4)	5.66	3.59	505		
301	89 B	Ⅷ G 7 q	S D14	(7.98)	5.39	3.47	205	刃有④ 楔円	
302	63	Ⅷ H 17 k	検出II	(14.55)	8.42	5.23	930	刃有④ 楔円	
303	63		検出I	(10.39)	5.18	3.56	290	刃有④ 楔円	
304	63		検出I	(9.72)	4.44	2.75	200	刃有④ 楔円	
305	89 A	Ⅷ H 8 b	検出I	(11.86)	7.47	4.96	705	刃部有④ 楔円	
306	63	Ⅷ H 18 k	検出II	(5.90)	(4.88)	2.55	105	刃有④ 楔円	
307	89 A	Ⅷ H 8 a	検出I	(14.98)	6.29	5.08	570		
308	89 A	Ⅷ H 7 a	検出I	(10.16)	4.76	3.32	245	刃有④ 楔円	
309	89 A	Ⅷ G 9 s	検出I	(11.47)	4.00	3.24	225	刃有④ 楔円	
310	89 A	Ⅷ G 7 r	検出I	(6.72)	(5.74)	(4.18)	185	刃有④ 楔円	
311	89 B	Ⅷ G 8 p	S D01	(13.97)	(5.45)	4.69	310	刃有④ 楔円	
312	63		検出I	(10.58)	5.13	2.98	270	刃有④ 楔円	
313	63		検出I	(7.17)	5.41	2.29	145	刃有④ 篦平	
314	63		S D05	(9.90)	4.34	3.14	235	刃有④ 楔円	
315	63		S D05	(6.76)	5.24	2.00	145	刃有④ 篦平	
316	89 A	Ⅷ H 7 a	検出I	(11.93)	7.69	4.33	445	刃有④ 楔円	
317	63		S D05	(9.42)	4.69	2.42	195		
318	63		表揮	(6.99)	4.68	2.76	150	刃有④ 楔円	
319	63		S D05	(10.36)	5.79	3.91	385	刃有④ 楔円	
320	63		S D05	(8.25)	5.79	4.29	310	刃有④ 楔円	
321	63		S D05	(7.61)	4.25	1.77	105	刃有④ 篦平	
322	89 A - S - 21	89 A	Ⅷ G 9 t	検出I	13.76	6.02	3.15	380	圓版61-9
323	89 A	Ⅷ H 10 c	検出I	(12.18)	5.25	4.09	405	刃有④ 楔円	
324	89 A	Ⅷ G 9 t	検出I	(6.44)	(3.83)	1.89	60		
325	89 A	Ⅷ G 8 r	検出I	(11.80)	5.52	2.94	290		
326	63	Ⅷ H 14 f	検出II	(6.59)	(4.24)	3.14	105	刃有④ 楔円	
327	63	Ⅷ H 18 n	検出II	(7.34)	4.48	3.50	190	刃有④ 楔円	
328	63		S D05	(12.95)	5.57	3.10	355	刃有④ 楔円	
329	89 A	Ⅷ G 10 t	検出I	(10.34)	5.05	2.85	200	刃有④ 篦平	
330	89 B	西レシナ		(9.43)	6.34	5.03	400	刃有④ 楔円	
331	63 - S - 27	63	検出I	14.42	4.17	3.30	325	笠原圓版120-6 刃有④ 楔円	
332	63		S D05	7.35	5.51	2.76	190	刃有④ 楔円	
333	63		S D06	(13.30)	5.79	2.85	305		
334	63	Ⅷ H 18 k	検出II	(11.89)	3.77	2.91	215	刃有④ 円	
335	89 A	Ⅷ G 9 s	検出II	(12.19)	6.29	3.33	425	刃有④ 楔円	
336	63		検出I	(8.61)	5.10	2.14	175	刃有④ 篦平	
337	63		S D05	(9.83)	6.08	4.58	430	刃有④ 楔円	
338	89 B	Ⅷ G 5 p	S D01	14.25	(5.22)	4.88	670	刃有④ 楔円	
339	63		S D05	(10.51)	5.06	2.28	205	刃有④ 篦平	
340	89 A	Ⅷ G 7 s	検出I	(11.18)	4.23	2.79	215	刃有④ 楔円	
341	63	Ⅷ H 10 e	検出II	(6.63)	4.58	2.72	145	刃有④ 楔円	
342	89 A	Ⅷ G 10 t	検出I	(12.19)	4.90	2.40	225	刃有④ 楔円	
343	63		S D04	(13.20)	4.16	2.96	260		
344	63		S D01	(11.47)	5.25	3.16	325	刃有④ 楔円	

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備考
345			63	S D01	(12.04)	5.43	3.72	365	刃有④ 楠円
346			89A 謂H 7 b	S D13	(8.51)	6.33	3.57	305	刃有④ 楠円
347			63 謂H 13 f	検出II	(10.71)	5.40	4.00	305	刃有④ 楠円
348			63	S D02	(9.83)	5.73	2.90	250	刃有④ 楠円
349			63	S D05	12.44	5.53	2.26	260	刃有④ 畳平
350			63	S D06	(6.25)	3.84	2.18	80	刃有④ 楠円
351			89B 謂G 6 p	S D01	(13.25)	5.23	4.65	415	刃有④ 楠円
352			89A 謂H 7 a	検出I	(12.35)	5.32	2.96	290	刃有④ 楠円
353			63 謂H 16 R	検出II	(10.37)	(3.59)	2.69	115	
354			89B 謂G 8 o	S D01	(7.46)	5.00	2.76	165	刃有④ 楠円
355			63	S D05	(12.13)	4.21	3.15	255	刃有④ 楠円
356			63	S D04	(6.83)	5.09	1.57	120	刃有④ 畳平
357			63	S D05	(8.29)	4.26	2.83	170	刃有④ 楠円
358			63	S D01	(7.08)	3.75	1.87	85	刃有④ 畳平
359			89A 謂H 7 b	S D06唯	(12.89)	6.24	3.03	390	刃有④ 楠円
360			89A 謂H 7 b	S K555	(9.04)	7.20	4.29	380	刃有④ 楠円
361			89A 謂G 9 t	検出I	(9.45)	6.00	4.17	360	刃有④ 楠円
362			89A 謂G 11 t	S D21	(9.62)	4.78	2.48	175	刃有④ 畳平
363			63	S D05	(9.19)	5.18	3.39	245	刃有④ 楠円
364			89A S K465	(8.29)	3.37	1.89	85		
365			63	検出I	10.37	2.55	2.38	115	
366			89A	S D13	(11.88)	4.45	3.86	305	
367			89A 謂H 9 a	S D05	(7.21)	(4.35)	3.34	170	
368			89B 謂G 8 p	S D01	(10.44)	6.64	(3.56)	355	
369			89B 謂G 8 p	S D01	(9.50)	5.50	4.41	330	
370			89A 謂G 5 s	S K418	(7.35)	(4.05)	2.08	115	
371			89A 謂H 10 b	S K613	(5.89)	(5.43)	3.95	150	
372			89A 謂G 10 t	S D21	6.46	5.25	2.89	165	刃有④ 楠円
373			89A 謂G 10 t	S D21	(8.30)	(3.87)	3.46	155	
374			89A	S K465	(10.55)	(4.64)	4.86	240	
375			89B 謂G 7-8 o	S D01	(9.99)	4.46	3.37	215	
376			89B 謂G 5 p	S D01	(11.94)	6.44	361	430	
377			89B	S D01	(11.92)	4.24	2.73	250	
378			89B 謂G 6 p	S D01	(11.30)	7.08	5.00	570	
379			89B 謂G 7 p	S D01	(10.75)	6.04	3.44	400	刃有④ 楠円
380			89B 謂G 8 o	S D01	(13.54)	5.47	3.62	495	
381			89B 謂G 6 p	S D01	(15.7)	6.93	4.93	820	刃有④ 楠円
382			89B 謂G 3 q	S D01	(11.47)	4.66	2.73	220	
383			89B 謂G 7-8 o	S D01	(13.71)	5.73	3.54	460	刃有④ 楠円
384			89B 謂G 7 p	S D01	(11.11)	5.41	4.92	440	
385			89B 謂G 8 o	S D01	(11.13)	5.84	4.12	420	
386			89B 謂G 5 p	S D01	(11.53)	4.74	2.39	225	刃有④ 畳平
387			89B 謂G 6 p	S D01	(11.75)	5.17	3.42	345	
388			89B 謂G 8 o	S D01	(7.83)	4.05	1.98	120	
389			89B 謂G 4 r	S D13	(12.31)	(6.38)	3.63	450	
390			89B 謂G 6 p	S D01	(10.67)	3.52	2.50	170	刃有④ 楠円
391			89B 謂G 8 o	S D01	(14.30)	6.74	5.49	840	
392			89B 謂G 7 p	S D01	(8.93)	3.42	2.20	125	
393			89B 謂G 7 q	S D14	(10.48)	5.24	4.10	340	
394			89B 謂G 7 p	S D01	(15.7)	(6.05)	4.16	550	
395			89B 謂G 8 o	S D01	(12.50)	5.89	2.89	380	
396			89B 謂G 6 p	S D01	(11.03)	7.26	6.73	815	刃有④ 円
397			89B 謂G 8 o	S D01	(13.23)	6.01	4.05	590	
398			89B 謂G 8 o	S D01	(9.40)	(5.37)	4.25	320	
399			89B 謂G 7 p	S D01	(8.09)	(5.60)	4.46	295	刃有④ 楠円
400			89B 謂G 8 o	S D01	(5.77)	3.56	1.49	60	
401			89B 謂G 7 p	S D01	(10.84)	5.27	2.80	250	
402			89B 謂G 7 p	S D01	(9.03)	(3.25)	1.78	90	
403			89B 謂G 8 o	S D01	(7.41)	5.28	2.80	190	
404			89B 謂G 8 o	S D01	(7.21)	3.74	2.19	85	
405			89B 謂G 8 o	S D01	(9.76)	5.10	5.10	415	
406			89B 謂G 7 p	S D01	(6.60)	(4.47)	2.98	115	
407			89B 謂G 7 p	S D01	(7.86)	(5.26)	3.18	235	
408			89B 謂G 7 p	S D01	(7.56)	(5.15)	3.30	195	刃有④ 楠円
409			89B 謂G 8 o	S D01	(9.74)	4.04	3.35	200	
410			89B 謂G 7 p	S D01	(10.90)	6.66	5.00	675	
411			89B 謂G 8 o	S D01	(9.98)	4.28	3.38	245	
412			89B 謂G 7 p	S D01	(9.75)	5.67	3.78	260	
413			89B 謂G 8 o	S D01	(8.77)	(6.00)	2.95	245	

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備考
414	89B	遺G 7 p	S D01	(7.66)	(4.68)	2.19	145		
415	89B	遺G 8 o	S D01	(6.36)	(2.40)	2.07	50	刃有④ 楔円	
416	89B	遺G 8 o	S D01	(11.14)	4.58	3.11	220		
417	89B	遺G 8 o	S D01	(10.43)	5.24	3.05	220		
418	89B	遺G 8 o	S D01	(13.30)	5.51	4.01	350		
419	89B	遺G 8 o	S D01	(8.92)	6.61	3.52	360		
420	89B	遺G 8 o	S D01	(8.34)	3.32	2.99	140		
421	89B	遺G 8 o	S D01	(9.07)	(3.29)	3.22	90		
422	89B	遺G 8 o	S D01	(9.64)	(4.38)	3.75	195		
423	89B	遺G 8 o	S D01	(9.71)	5.57	3.06	300	刃有④ 楔円	
424	89B	遺G 8 o	S D01	(7.08)	(5.48)	2.33	135	刃有④ 楔平	
425	89B	遺G 8 o	S D01	(8.47)	(5.68)	3.63	205	刃有④ 楔円	
426	89B	遺G 7 p	S D01	(8.34)	5.68	2.27	210		
427	89B	遺G 5 p	S D01	(10.70)	5.65	4.85	365		
428	89B	遺G 5 p	S D01	(12.07)	5.13	4.30	425		
429	89B	遺G 5 p	S D01	(12.19)	6.80	4.25	580		
430	89B	遺G 7 p	S D01	(7.41)	3.97	3.42	135		
431	89B	遺G 5 p	S D01	(11.15)	6.07	4.13	420		
432	89B	遺G 7 p	S D01	(4.17)	4.38	2.81	95		
433	89B	遺G 5 p	S D01	(10.06)	7.34	4.64	530		
434	89B	遺G 7 p	S D01	(10.92)	6.09	3.61	490		
435	89B	遺G 5 p	S D01	(10.17)	(6.82)	4.90	500		
436	89B	遺G 5 p	S D01	(10.67)	5.32	3.42	270	刃有④ 楔円	
437	89B	遺G 6 o	S D05	(7.33)	5.35	(3.90)	225	刃有④ 楔円	
438	89B	遺G 7 p	S D01	(8.60)	5.54	3.55	305		
439	89B	遺G 7 p	S D01	(9.47)	4.23	2.45	220	刃有④ 楔円	
440	89B	遺G 5 o-p	S D01	(8.36)	5.12	3.87	270		
441	89B	遺G 5 p	S D01	(8.81)	5.01	3.60	235		
442	89B	遺G 5 p	S D01	(7.24)	(4.50)	3.65	250		
443	89B	遺G 6 p	S D01	9.23	6.36	(2.87)	125	刃有④ 楔円	
444	89B	遺G 5 o-p	S D01	(6.80)	(6.02)	2.94	220		
445	89B	遺G 7 p	S D01	(7.28)	(4.83)	3.75	165		
446	89B	遺G 5 o-p	S D01	(8.76)	(5.88)	3.64	260		
447	89B	遺G 7 p	S D01	(11.49)	5.66	(1.99)	205		
448	89B	遺G 6 p	S D01	(8.33)	(3.84)	(3.71)	170		
449	89B	遺G 6 p	S D01	(11.87)	5.14	3.29	250		
450	89B	遺G 6 p	S D01	(13.16)	5.37	(4.46)	560		
451	89B	遺G 6 p	S D01	(5.88)	(5.88)	2.93	140	刃有④ 楔円	
452	89B	遺G 5 o-p	S D01	(7.81)	5.00	(4.29)	215		
453	89B	遺G 6 p	S D01	(11.10)	3.41	(3.21)	250	刃部有④ 楔円	
454	89B	遺G 6 p	T r. 1	(6.96)	(6.50)	5.22	270	刃有④ 楔円	
455	89B	遺G 7 p	S D01	(7.00)	5.22	4.74	195		
456	89B	遺G 6 p	S D01	(10.22)	5.25	(2.38)	180		
457	89B	遺G 6 p	S D01	(7.55)	4.39	3.35	210		
458	89B	遺G 6 p	S D01	(8.99)	(4.80)	3.35	250	刃有④ 楔円	
459	89B	遺G 7 p	S D01	(8.08)	(4.00)	(3.39)	135		
460	89B	遺G 7 p	S D01	(10.55)	(6.27)	3.59	300	刃有④ 楔円	
461	89B	遺G 7 p	S D01	(9.35)	(8.34)	4.05	500		
462	89B	遺G 5 o-p	S D01	(7.78)	(7.07)	4.51	325	刃有④ 楔円	
463	89B	遺G 5 o-p	S D01	(7.77)	3.28	2.80	140	刃有④ 円	
464	89B	遺G 5 o-p	S D01	(8.12)	4.03	2.85	165		
465	89B	遺G 7 p	S D01	(9.13)	(5.29)	(2.54)	215		
466	89B	遺G 7 p	S D01	(8.61)	(5.21)	3.24	185		
467	89B	遺G 7 p	S D01	(9.73)	5.40	3.32	185		
468	89B	遺G 7 p	S D01	(9.39)	4.10	3.75	265		
469	89B	遺G 7 p	S D01	(8.63)	4.75	3.15	170		
470	89B	遺G 7 p	S D01	(9.33)	(6.31)	2.93	300	刃有④ 楔円	
471	89B	遺G 5 p	S D01	(10.61)	6.26	3.86	410		
472	89B	遺G 5 p	S D01	(7.99)	(4.72)	4.42	245		
473	89B	遺G 8 p	S D01	(11.96)	7.72	6.24	805	刃有④ 楔円	
474	89B	T 1-T 0 p		(8.45)	(4.79)	4.62	215		
475	89B	遺G 3 r	検出I	(15.8)	6.74	3.42	585		
476	89B	遺G 5 q	S D10	(6.58)	(5.09)	3.71	200	刃有④ 楔円	
477	89B	遺G 5 p	ベルト	(12.65)	6.12	3.81	430		
478	89B	遺G 8 p	S D14	(9.48)	(5.23)	3.37	280	刃有④ 楔円	
479	89B	遺G 5 p	ベルト	(11.29)	4.59	3.15	265		
480	89B	表様		14.13	5.62	3.80	515	刃有④ 楔円	
481	89B	遺G 6 q	S D15	(10.73)	4.58	3.20	260		
482	89B	遺G 5-4 r	擾乱	(11.14)	(4.64)	2.77	245		

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備考
483	89B	■G 3 x	検出I	(13,64)	(7,56)	5.30	825		
484	89B	■G 3-4r	擾乱	(10,77)	4.21	2.27	180		
485	89B	■G 7 q	S D15	(12,72)	4.77	3.34	300	刃有④ 横円	
486	89B		表採	(12,41)	(4,99)	3.55	360		
487	89B	■G 3 q	S D01	17.2	9.78	6.33	1820	刃有④ 横円	
488	89B	■G 7 o	検出I	(8,35)	5.74	3.08	270		
489	89B	■G 8 o	S D01	(13,32)	5.80	3.70	400		
490	89B	■G 8 o	S D01	(11,70)	8.35	(6,43)	730	刃有④ 円	
491	89B	■G 3 q	S D01	(12,33)	(7,74)	(6,54)	600	刃有④ 横円	
492	89B	■G 7 o	検出I	(8,15)	(6,82)	4.88	355		
493	89B	■G 3 q	S D01	(9,45)	(5,59)	4.55	295		
494	89B	■G 3 q	S D01	(7,05)	(6,45)	4.12	250		
495	89B	■G 5 p	検出I	(10,03)	(6,29)	3.46	390		
496	89B	■G 8 o	S D01	(9,03)	4.95	(2,20)	155	刃有④ 横円	
497	89B	■G 8 o	S D01	(12,45)	7.12	4.30	510	刃有④ 横円	
498	89B	■G 8 o	S D01	(7,69)	4.49	2.28	325	刃有④ 横円	
499	89B	■G 3 q	S D01	(9,00)	(6,16)	5.13	420	刃有④ 横円	
500	89B	■G 7 o	検出I	(9,09)	(4,42)	2.91	165		
501	89B	■G 3-4r	擾乱	(8,94)	(3,38)	3.18	110	刃有④ 横円	
502	89B	■G 3-4r	擾乱	(9,17)	6.36	3.42	340	刃有④ 横円	
503	89B	■G 3-4r	擾乱	(9,44)	5.24	3.52	305		
504	89B	■G 8 o	S D01	(9,14)	(5,46)	4.78	400		
505	89B	■G 7 o	検出I	(9,40)	(3,48)	3.08	105		
506	89B	■G 3-4r	擾乱	(9,62)	6.22	4.87	490		
507	89B	■G 3-4r	擾乱	(6,98)	3.18	2.63	90		
508	89B	■G 8 o	S D01	(7,92)	3.83	2.36	130	刃有④ 横円	
509	89B	■G 7 q	S D14	(8,63)	4.78	2.55	180		
510	89B	■G 7 q	S D14	(10,61)	7.14	5.67	735		
511	89B	■G 8 o	S D01	(9,63)	6.38	4.38	400		
512	89B	■G 7 o	検出I	(11,00)	(7,59)	6.39	905		
513	89B	■G 8 o	S D01	(5,58)	(3,09)	2.70	80		
514	89B	■G 7 p	S D01	(11,05)	4.80	2.94	265	刃有④ 横円	
515	89B	■G 7 p	S D01	(5,97)	(5,55)	2.47	120		
516	89B	■G 8 o	S D01	(7,88)	4.44	2.54	120	刃有④ 横円	
517	89B	■G 8 o	S D01	(9,14)	(5,65)	4.43	330	刃有④ 横円	
518	89B	■G 8 o	S D01	(13,44)	5.01	4.16	380		
519	89B	■G 6-7r	検出I	(9,67)	5.79	3.68	355		
520	89B	■G 6-7r	検出I	(7,51)	(4,33)	(1,80)	80		
521	89B	■G 7 p	S D01	(11,31)	4.70	4.36	315		
522	63		S D05	(7,89)	(4,52)	(2,30)	80		
523	63		S D05	(8,14)	(6,86)	4.77	400	刃有④ 横円	
524	63		S D06	(10,21)	6.53	5.06	605		
525	63		S D06	11.02	5.99	4.81	420	刃有④ 横円	
526	63		S D05	(11,04)	7.20	5.88	885	刃有④ 横円	
527	63		S D06	(8,80)	(4,19)	3.08	185		
528	63		S D05	(6,36)	(4,99)	2.40	135	刃有④ 横円	
529	63		S D05	(7,23)	(4,31)	3.68	150	刃有④ 横円	
530	63		S D05	(5,16)	(4,76)	2.98	100		
531	63		S D05	(7,94)	3.27	2.88	130		
532	63		S D06	(7,96)	(5,94)	2.85	200		
533	63		S D05	(11,77)	3.53	1.88	140		
534	63		S D05	(3,67)	(4,86)	2.99	90		
535	63		S D05	(5,22)	3.16	2.56	75	刃有④ 円	
536	63		S D06	(4,95)	(3,96)	2.15	60		
537	63		S D06	(7,50)	(3,59)	1.73	75		
538	63		S D05	(7,58)	(4,56)	3.09	180	刃有④ 横円	
539	63		S D06	(10,64)	(4,35)	3.87	160		
540	63		S D05	(10,08)	(4,79)	4.30	210	刃有④ 横円	
541	63		S D05	(8,26)	6.44	2.47	240	刃有④ 篦平	
542	63		S D06	(9,40)	4.79	4.00	305		
543	63		S D05	(6,14)	(4,67)	3.26	140		
544	63		S D05	(11,96)	6.66	4.79	425		
545	63		S D05	(7,28)	(5,90)	(2,40)	260	刃有④ 篦平	
546	63		S D05	(7,20)	3.13	1.95	60		
547	63		S D05	(9,12)	(3,25)	2.13	115		
548	63		S D05	(8,88)	(3,74)	3.54	240	刃有④ 横円	
549	63		S D05	(4,68)	(4,48)	2.26	60	刃有④ 篦平	
550	63		S D05	(7,42)	4.63	2.96	145		
551	63		S D05	(9,05)	6.08	(2,98)	215	刃有④ 篦平	

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備考
552	63		S D05	(8.44)	(4.92)	2.79	165		
553	63		S D05	(6.50)	(4.99)	2.50	120	刃有④ 範平	
554	63		S D05	(7.08)	(3.52)	2.72	105		
555	63		S D05	(8.12)	(4.61)	3.65	190		
556	63		S D05	9.69	5.48	3.52	250	刃有④ 横円	
557	63		S D07	(10.93)	(5.45)	5.08	385		
558	63		S D05	(7.70)	(5.28)	3.54	220		
559	63		S D05	(10.10)	6.06	4.00	345		
560	63		S D05	(8.54)	4.74	3.17	205		
561	63		S D05	(7.62)	5.18	3.04	205	刃有④ 横円	
562	63		S D05	(6.55)	(5.93)	2.79	175	刃有④ 横円	
563	63		S D05	(5.75)	(5.18)	4.17	170		
564	63		S D05	(7.20)	4.26	2.49	150		
565	63		S D05	(11.44)	(5.41)	4.76	330		
566	63		S D05	(5.66)	(3.93)	2.44	85	刃有④ 横円	
567	63		S D05	(6.28)	(3.74)	2.26	70	刃有④ 横円	
568	63		S D05	(10.61)	5.16	4.20	415	刃有④ 横円	
569	63		S D05	(9.20)	4.99	2.20	150		
570	63		S D05	(9.46)	4.25	2.47	175		
571	63		S D05	(5.15)	(3.81)	2.55	70		
572	63		S D05	(11.16)	(5.05)	3.68	185	刃有④ 横円	
573	63		S D05	(10.37)	(5.93)	3.49	70		
574	63		S D05	(8.46)	5.94	4.13	300	刃有④ 横円	
575	63		S D05	7.33	5.96	3.65	265	刃有④ 横円	
576	63		S D05	(5.01)	(4.05)	3.54	115		
577	63		S D05	(6.21)	5.88	4.14	210		
578	63		S D05	(6.73)	4.52	2.64	150		
579	63		S D05	(8.62)	(4.86)	4.66	250		
580	63		S D05	(7.73)	(4.22)	3.18	175		
581	63		S D05	(8.72)	(3.38)	(2.08)	90		
582	63		S D07	(7.34)	(7.03)	3.55	325		
583	63		S D07	(8.53)	5.78	5.00	365	刃有④ 円	
584	63		S D05	(7.86)	5.71	3.99	335		
585	63		S D07	(11.00)	6.99	4.37	565	刃有④ 横円	
586	63		S D05	(6.87)	6.02	3.72	260		
587	63		S D05	11.88	5.22	3.68	390	刃有④ 横円	
588	63		S D05	(6.38)	6.37	5.20	310		
589	63		S D05	(9.64)	(6.41)	4.86	435		
590	63		S D05	(14.01)	(4.93)	3.73	415		
591	63		S D07	(11.17)	5.58	(4.12)	290		
592	63		S D01	(8.88)	4.68	3.08	175		
593	63		S D05	(7.34)	3.30	1.97	70	刃有④ 横円	
594	63		S D05	(4.71)	5.04	(3.49)	180		
595	63		S D05	(13.02)	8.55	4.90	750	刃有④ 横円	
596	63		S D06	(9.06)	3.79	2.92	180		
597	63		S D05	(12.00)	5.58	(3.82)	350		
598	63		S D05	(10.57)	(5.51)	4.72	395		
599	63		S D06	(8.45)	5.33	3.15	270	刃有④ 範平	
600	63		S D06	(7.06)	(4.39)	(2.83)	125		
601	63		S D06	(9.80)	(4.60)	3.63	225	刃有④ 横円	
602	63		S D06	(8.91)	4.65	3.02	210	刃有④ 横円	
603	63		S D07	(8.46)	(3.99)	(2.11)	105		
604	63		S D06	(10.05)	5.44	4.03	355	刃有④ 横円	
605	63		S D06	(6.00)	4.78	3.72	170	刃有④ 円	
606	63		S D07	(5.28)	(4.61)	(2.93)	105		
607	63	唯H15 f	検出II	(9.43)	(4.88)	3.07	205	刃有④ 範平	
608	63		S D05	(10.01)	(5.05)	3.42	290		
609	63	唯H17 k	S D05	(6.21)	(5.49)	4.29	200		
610	63		S D06	(7.92)	6.20	3.00	260	刃有④ 範平	
611	63		S D05	(7.26)	(4.52)	2.58	115		
612	63		S D05	(9.19)	(5.08)	4.85	270		
613	63		S D07	(5.33)	(4.16)	(12.82)	85		
614	63		S D05	(6.24)	(7.23)	3.65	320	刃有④ 範平	
615	63		S D07	(11.99)	5.05	3.39	285		
616	63		S D06	13.17	(2.96)	2.85	195		
617	63		S D06	(9.32)	5.43	2.00	190		
618	63		S D06	(9.07)	(4.17)	3.17	190		
619	63		S D06	(8.31)	4.69	(2.79)	215	刃有④ 横円	
620	63		S D06	(6.45)	5.12	3.10	170	刃有④ 横円	

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備考
621		63	■ H 15 f	検出I	(7.21)	(5.61)	2.92	190	刃有④ 扇平
622		63		S D 01	(5.83)	(3.44)	2.10	60	刃有④ 扇平
623		63	■ H 17 k	S D 05	(6.95)	(3.87)	2.79	120	
624		63	■ H 11 h	S K 139	(9.57)	4.26	3.19	210	刃有④ 楠円
625		63	■ H 15 g	S D 07	(8.91)	4.85	3.24	250	
626		63		S D 04	(11.30)	4.97	4.89	435	刃有④ 円
627		63	■ H 11 h	S K 139	(6.24)	3.80	3.26	150	
628		63		S D 05	(10.23)	(2.86)	2.75	135	
629		63		S D 06	(7.16)	(4.78)	3.55	165	
630		63		S D 05	(6.57)	(4.44)	3.77	180	
631		63	■ H 11 h	S K 139	(8.82)	(5.27)	(2.20)	160	
632		63		S D 06	(6.88)	4.30	2.32	120	
633		63		S D 06	(4.27)	3.85	2.38	65	刃有④ 楠円
634		63		S D 06	(8.43)	(4.69)	4.54	240	
635		63		S D 06	(7.56)	(5.06)	3.84	240	
636		63		S D 06	6.79	5.10	2.47	140	刃有④ 扇平
637		63		S D 05	(9.23)	4.21	3.13	200	
638		63		S D 05	(8.94)	3.63	3.28	185	刃有④ 方形
639		63		S D 02	(9.55)	7.20	4.08	400	刃有④ 楠円
640		63		S D 05	(9.87)	5.37	3.10	250	
641		63		S D 02	(8.02)	4.81	4.05	240	刃有④ 楠円
642		63		S D 02	(10.30)	5.22	3.73	300	
643		63		S D 02	(5.96)	5.38	1.94	115	
644		63		S D 02	(6.28)	(4.68)	2.20	115	刃有④ 扇平
645		63		S D 05	(7.04)	5.09	2.83	255	
646		63		S D 02	(7.94)	4.86	2.44	115	
647		63		S D 05	(9.80)	6.55	4.04	360	
648		63		S D 05	(7.53)	(4.30)	3.04	160	
649		63		S D 06	(9.41)	(6.20)	3.21	295	刃有④ 楠円
650		63		S D 05	(5.77)	5.66	3.71	115	
651		63		S D 05	(6.68)	5.64	3.21	230	刃有④ 楠円
652		63		S D 05	(8.06)	4.92	2.77	210	刃有④ 扇平
653		63		S D 05	(9.17)	6.16	4.55	465	刃有④ 楠円
654		63		S D 05	(8.92)	3.36	2.28	115	刃有④ 楠円
655		63		S D 05	(7.89)	4.49	3.01	180	刃有④ 楠円
656		63		S D 06	(9.17)	6.62	5.02	570	刃有④ 楠円
657		63		S D 06	(10.19)	5.75	3.72	370	刃有④ 楠円
658		63		S D 06	(13.19)	4.31	(3.64)	305	
659		63		S D 05	(7.70)	4.89	2.22	160	刃有④ 扇平
660		63		S D 05	(10.81)	(5.19)	2.91	250	刃有④ 扇平
661		63		S D 06	10.43	6.84	3.79	420	
662		63		S D 05	(5.98)	(4.12)	2.15	85	刃有④ 扇平
663		63		S D 05	5.89	5.40	3.01	125	
664		63		S D 06	(9.96)	6.21	3.62	400	刃有④ 楠円
665		63		S D 05	(7.55)	6.10	4.14	180	
666		63		S D 05	(8.78)	(6.29)	4.42	370	刃有④ 楠円
667		63		S D 05	(7.40)	(4.64)	(3.17)	160	刃有④ 楠円
668		63		S D 05	(6.66)	(4.94)	2.72	140	刃有④ 楠円
669		63		S D 05	(6.94)	(4.99)	3.01	165	刃有④ 楠円
670		63		S D 05	(11.76)	5.30	3.46	340	
671		63		S D 05	(7.65)	4.21	3.20	170	刃有④ 楠円
672		63		S D 05	(8.83)	4.65	3.69	250	刃有④ 扇平
673		63		S D 06	(5.92)	(3.22)	1.67	65	刃有④ 扇平
674		63		S D 05	(7.45)	3.59	2.88	110	刃有④ 円
675		63		S D 06	(8.48)	(7.54)	(3.23)	245	
676		63		S D 05	(9.54)	6.37	4.09	380	
677		63		S D 05	(9.05)	5.81	4.20	315	
678		63		S D 05	(6.85)	(4.07)	2.98	110	刃有④ 楠円
679		63		S D 05	(6.86)	3.78	2.09	115	刃有④ 楠円
680		63		S D 05	(6.45)	4.78	(2.70)	140	刃有④ 楠円
681		63		S D 05	(9.73)	(4.90)	(4.41)	330	刃有④ 楠円
682		63		S D 06	(7.09)	4.77	3.99	220	
683		63		S D 04	(9.25)	5.21	3.18	240	刃有④ 楠円
684		63		S D 01	(11.88)	5.29	3.58	325	刃有④ 楠円
685		63		S D 01	(7.67)	4.86	2.86	185	
686		63		S D 04	(6.56)	5.19	2.92	160	
687		63		S D 04	(11.99)	5.10	3.96	135	刃有④ 楠円
688		63		S D 01	(7.92)	(5.80)	4.32	300	
689		63		S D 04	9.68	4.96	1.59	100	刃有④ 扇平

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備考
690	63		S D01	(7.36)	4.15	2.49	105	刃有⑥ 横円	
691	63		S D04	(8.78)	4.78	3.39	115	刃有⑥ 横円	
692	63		S D04	(9.58)	3.87	3.09	210	刃有⑤ 横円	
693	63		S D01	(5.23)	(4.08)	2.92	85		
694	63		S D04	(8.84)	(6.08)	2.90	190	刃有⑤ 畳平	
695	63		S D04	(12.88)	6.20	4.99	410	刃有⑤ 横円	
696	63		S D04	(11.63)	5.77	3.71	375		
697	63		S D04	(9.42)	6.37	4.81	400		
698	63		S D02	(5.92)	3.83	2.29	70		
699	63		S D04	(10.50)	(5.35)	3.93	230		
700	63		S D02	(8.25)	4.72	3.32	195		
701	63		S D06	(7.74)	(5.74)	3.86	270	刃有⑤ 横円	
702	63		S D02	(6.77)	4.49	3.81	195	刃有⑤ 横円	
703	63		S D04	(6.77)	(3.80)	(2.07)	75	刃有⑤ 横円	
704	63		S D02	(13.39)	3.36	2.94	175	刃有⑤ 円	
705	63		S D02	(8.25)	(4.25)	2.44	125	刃有⑤ 横円	
706	63		S D02	(3.75)	(2.85)	2.50	220		
707	63		S D02	(8.86)	6.68	4.46	335		
708	63		S D02	(6.71)	6.84	2.47	145	刃有⑤ 横円	
709	63		S D02	(7.17)	5.07	3.35	195	刃有⑤ 横円	
710	63		S D06	(12.35)	(5.96)	5.35	470		
711	63		S D02	(6.65)	(4.47)	3.16	110	刃有⑤ 横円	
712	63		S D02	(7.87)	(5.79)	4.38	245		
713	63		S D02	(9.05)	5.90	3.26	280	刃有⑤ 横円	
714	63		S D06	(5.81)	4.36	3.44	140	刃有⑤ 横円	
715	63		S D02	(13.16)	5.01	2.45	270	刃有⑤ 横円	
716	63		S D06	(7.09)	4.20	3.41	188		
717	63		S D02	(10.82)	(6.63)	(2.47)	315		
718	63		S D02	(7.21)	3.52	2.75	89		
719	63		S D02	(7.08)	3.74	3.18	130	刃有⑤ 円	
720	63		S D02	(5.44)	3.79	(1.40)	40		
721	63		S D07	(4.01)	4.56	3.64	127		
722	63		S D07	(6.23)	4.80	4.06	195	刃有⑤ 円	
723	63		S D07	(8.90)	4.63	2.23	160	刃有⑤ 畠平	
724	63		S D07	(8.50)	5.03	4.38	274		
725	63		S D07	(6.38)	(4.53)	3.96	188	刃有⑤ 円	
726	63		S D07	(9.87)	6.49	4.83	478		
727	63		S D07	(8.18)	5.19	2.84	163	刃有⑤ 横円	
728	63		S D07	(7.41)	4.99	3.21	170		
729	63		S D07	(5.35)	5.43	3.89	208		
730	63		S D07	(10.83)	3.88	3.45	290		
731	63		S D07	(6.06)	5.14	3.50	173		
732	63		S D07	(11.49)	5.01	3.23	272		
733	63		S D07	(9.10)	6.18	3.86	302	刃有⑤ 横円	
734	63		S D07	(10.20)	4.59	(3.20)	228		
735	63		S D07	(5.80)	(5.38)	2.73	100	刃有⑤ 畠平	
736	63		S D04	(13.13)	6.45	3.68	418	刃有⑤ 横円	
737	63		S D04	(13.58)	7.26	4.68	700		
738	63		S D07	(8.00)	6.37	2.43	205		
739	63		S D04	11.69	4.23	3.49	273	刃有⑤ 横円	
740	63		S D04	(5.90)	(4.67)	4.02	265	刃有⑤ 横円	
741	63		S D04	(6.93)	(4.33)	2.92	103		
742	63		S D04	(11.45)	5.09	3.50	256		
743	63		S D05	(11.68)	(6.23)	3.68	383	刃有⑤ 横円	
744	63		S D05	10.43	3.90	2.58	165	刃有⑤ 横円	
745	63		S D05	(10.53)	5.38	4.18	223	刃有⑤ 横円	
746	63		S D05	(7.69)	3.79	3.60	168	刃有⑤ 横円	
747	63		S D05	(8.12)	5.79	5.10	297	刃有⑤ 横円	
748	63		S D05	(8.76)	4.94	(2.18)	175	刃有⑤ 畠平	
749	63		S D05	(9.98)	4.51	2.64	210		
750	63		S D05	(15.2)	7.78	(4.12)	654		
751	63		S D01	(11.98)	4.45	2.97	250		
752	63		S D05	(5.91)	(4.89)	3.78	195		
753	63		検出I	(12.26)	5.41	3.10	245	刃有⑤ 横円	
754	63		S D05	(7.61)	5.44	3.78	267		
755	63		S D05	(9.41)	5.22	2.84	213	刃有⑤ 横円	
756	63		S D05	(7.82)	4.88	2.90	169		
757	63		S D05	(10.50)	5.38	4.23	390		
758	63		S D05	(6.84)	(5.71)	4.83	275		

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備考	
759		63		S D05	(4.63)	(3.82)	3.08	65		
760		63		S D01	(10.73)	4.86	3.90	310	刃有④ 楠円	
761		63		S D05	(8.80)	(4.40)	3.19	173	刃有④ 楠円	
762		63		S D07	(10.73)	3.62	2.20	140	刃有④ 篦平	
763		63		検出I	(8.37)	4.29	3.35	246		
764		63		検出I	(5.13)	(4.11)	3.74	128		
765		63		検出I	(5.68)	(2.85)	2.27	62		
766		63		表探	(7.97)	4.70	2.99	183	刃有④ 楠円	
767		63		検出I	(8.15)	4.63	2.92	205		
768		63		検出I	(9.57)	3.89	3.56	188		
769		63		検出I	(8.79)	(5.29)	4.34	125		
770		63		検出I	(6.68)	4.80	3.31	159	刃有④ 楠円	
771		63		検出I	(8.22)	(4.80)	2.88	190		
772		63		検出I	(12.52)	(3.66)	2.42	162	刃有④ 円	
773		63		検出I	(8.45)	4.20	4.02	219		
774		63		検出I	(10.18)	(4.19)	2.62	160		
775		63		検出I	(6.98)	(3.61)	(2.91)	100		
776		63		検出I	(7.29)	4.55	2.95	138	刃有④ 楠円	
777		63		検出I	(6.36)	3.74	2.29	79	刃有④ 楠円	
778		63		検出I	(7.61)	(4.13)	3.30	145	刃有④ 楠円	
779		63		検出I	(10.41)	6.52	2.66	230	刃有④ 篦平	
780		63		検出I	(7.11)	(4.10)	2.50	110	刃有④ 楠円	
781		63		検出I	7.37	3.39	1.97	69	刃有④ 篦平	
782		63		検出I	(5.87)	4.63	3.45	153		
783		63		検出I	(6.36)	4.64	4.52	272		
784		63		検出I	(11.00)	4.76	3.38	213	刃有④ 楠円	
785		63		検出I	(7.32)	(6.59)	3.63	258	刃有④ 楠円	
786		63		検出I	(10.38)	6.30	3.86	340		
787		63		検出I	(8.70)	3.79	2.72	155	刃有④ 楠円	
788		63		検出I	(7.64)	5.38	3.84	260	刃有④ 楠円	
789		63		検出I	(9.48)	5.92	3.44	244		
790		63		検出I	(6.38)	(3.13)	2.88	67		
791		63	E : T 5	VH14 j	(6.83)	(4.56)	(2.32)	130		
792		63		VH15 k	検出II	(9.13)	4.32	(2.38)	140	
793		63		VH13 e	検出II	(6.85)	4.23	2.74	128	刃有④ 楠円
794		63		VH15 l	検出II	(11.15)	5.71	3.90	352	
795		63		VH10 g	検出II	(10.08)	4.98	3.10	225	刃有④ 楠円
796		63		VH17 g	検出II	(9.15)	3.95	3.75	295	刃有④ 楠円
797		63		検出I	(7.59)	(5.12)	3.13	178	刃有④ 楠円	
798		63		VH17 g	検出II	(6.83)	4.75	3.26	199	
799		63		VH16 g	検出II	(11.27)	5.20	4.79	452	
800		63		VH14 g	検出II	(8.03)	4.53	(1.88)	93	
801		63		検出I	(10.62)	5.81	3.51	338	刃有④ 楠円	
802		63		VH14 g	検出II	(7.89)	(3.36)	2.78	125	
803		63		検出II	(7.63)	5.50	(4.06)	280		
804		63		検出I	(7.27)	4.21	3.37	186	刃有④ 楠円	
805		63		VH12 f	検出II	(8.39)	(3.69)	3.37	123	刃有④ 円
806		63		VH13 k	検出II	(7.73)	7.69	3.13	230	刃有④ 楠円
807		63		VH17 i	検出II	(9.51)	4.95	2.73	188	刃有④ 篦平
808		63		VH12 h	検出II	(9.36)	5.56	3.96	372	刃有④ 楠円
809		63		VH13 g	検出II	(9.25)	5.96	(2.37)	198	
810		63		VH13 h	検出II	(8.82)	4.26	2.94	143	刃有④ 楠円
811		63		VH11 f	検出II	(7.45)	4.86	3.05	199	刃有④ 楠円
812		63		VH16 m	検出II	9.21	4.21	(2.01)	118	刃有④ 篦平
813		63		検出I	(7.92)	4.28	1.77	118		
814		63		VH13 h	検出II	(8.76)	(3.92)	2.60	160	刃有④ 楠円
815		63		VH17 k	検出II	(9.53)	(4.70)	4.13	260	
816		63		VH8 e	検出II	(5.91)	4.53	2.33	100	
817		63		VH14 f	検出II	(12.69)	6.04	4.82	482	刃有④ 楠円
818		63		VH16 e	検出II	(9.56)	4.53	(1.69)	100	刃有④ 篦平
819		63		VH17 j	検出II	(11.61)	5.86	4.36	450	
820		63		VH16 h	検出II	(10.10)	5.26	3.04	238	
821		63		VH14 e	検出II	(9.56)	4.30	3.34	218	
822		63		VH16 f	検出II	(10.26)	5.53	3.29	253	
823		63		VH17 k	検出II	(9.86)	4.85	3.79	242	
824		63		VH13 e	検出II	(9.33)	(5.39)	(2.89)	230	
825		63		VH11 h	検出II	(6.65)	3.13	2.75	77	
826		63		VH10 g	検出II	(14.44)	6.70	3.84	438	
827		63		VH13 i	検出II	(12.74)	6.11	3.93	395	刃有④ 楠円

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備考
828			63	検出I	(7.23)	6.32	3.90	290	刃有④ 楔円
829			63	ⅧH 13 k	検出II	(8.88)	4.42	1.94	223 刃有⑤ 篦平
830			63	検出I	(7.60)	5.26	3.30	179	刃有⑤ 楔円
831			63	ⅧH 16 i	検出II	(9.05)	4.41	3.61	283
832			63	ⅧH 16 f	検出II	(15.12)	(5.66)	4.82	608
833			63	ⅧH 18 n	検出II	(10.31)	4.31	(1.91)	130 刃有⑤ 篦平
834			63	ⅧH 9 d	検出II	(9.16)	(4.86)	4.18	266 刃有⑤ 楔円
835			63	ⅧH 18 o	検出II	(4.48)	(4.33)	(2.79)	70 刃有⑤ 楔円
836			63	ⅧH 18 n	検出II	(5.50)	2.87	2.00	48
837			63	ⅧH 12 h	検出II	(7.53)	(3.71)	2.32	80
838			63	ⅧH 16 l	検出II	(6.98)	(3.99)	2.88	128
839			63	ⅧH 12 h	検出II	(8.39)	(4.38)	3.12	178
840			63	ⅧH 15 d	検出II	(8.83)	(3.96)	2.80	128
841			63	ⅧH 14 h	検出II	(4.84)	(3.73)	2.83	108
842			63	ⅧH 12 h	検出II	(6.12)	(3.44)	3.27	108
843			63	ⅧH 16 f	検出II	(9.68)	(6.30)	4.61	390
844			63	ⅧH 9 e	検出II	(8.91)	4.15	3.38	228
845			63	ⅧH 13 e	検出II	(9.56)	6.38	(3.54)	355
846			63	ⅧH 12 g	検出II	(5.52)	(5.16)	4.02	187
847			63	ⅧH 15 h	検出II	(7.91)	(3.53)	3.83	199
848			63	ⅧH 14 f	検出II	(5.94)	(3.88)	2.85	175 刃有⑤ 楔円
849			63	ⅧH 14 f	検出II	(9.26)	5.48	2.83	213
850			63	ⅧH 16 l	検出II	(8.66)	4.64	1.26	113
851			63	ⅧH 15 d	検出II	(10.01)	6.40	4.14	400
852			63	ⅧH 14 k	検出II	(7.26)	4.33	3.36	138
853			63	ⅧH 15 f	検出II	(8.21)	6.73	3.64	265 刃有⑤ 楔円
854			63	ⅧH 10 f	検出II	(8.39)	3.77	1.55	95 刃有⑤ 篦平
855			63	ⅧH 12 d	検出II	(12.61)	4.30	2.79	210
856			63	ⅧH 12 i	検出II	(6.06)	(4.43)	2.74	130
857			63	ⅧH 11 f	検出II	(7.00)	(3.78)	2.49	115
858			63	ⅧH 12 i	検出II	6.31	3.70	2.71	88 刃有⑤ 楔円
859			63	ⅧH 10 e	検出II	(8.77)	(5.49)	3.30	245 刃有⑤ 楔円
860			63	ⅧH 12 h	検出II	(8.54)	5.73	4.12	285 刃有⑤ 楔円
861			63	ⅧH 12 i	検出II	(8.13)	7.63	2.98	265 刃有⑤ 楔円
862			63	ⅧH 10 f	検出II	9.90	3.24	1.05	60 刃有⑤ 篦平
863			63	ⅧH 11 h	検出II	(10.76)	(4.51)	3.41	220
864			63	ⅧH 16 k	検出II	(7.87)	5.80	3.17	260 刃有⑤ 楔円
865			63	ⅧH 12 h	検出II	(5.28)	(2.88)	3.10	105
866			63	ⅧH 15 h	検出II	(9.26)	(5.21)	4.33	370
867			63	ⅧH 12 h	検出II	(9.20)	5.70	3.43	300 刃有⑤ 楔円
868			63	ⅧH 13 e	検出II	(6.17)	(4.02)	(3.38)	92
869			63	ⅧH 15 h	検出II	(7.98)	(6.17)	2.99	238 刃有⑤ 楔円
870			63	ⅧH 15 h	検出II	(9.84)	5.23	2.33	203 刃有⑤ 篦平
871			63	検出I	(6.71)	3.88	(2.72)	123	
872			63	S D05	(9.79)	(4.55)	(2.52)	157	
873			63	検出I	(6.95)	(1.51)	4.09	53 刃有⑤ 篦平	
874			63	検出I	(10.20)	7.15	5.05	555	
875			63	S D05	(7.64)	(3.70)	3.67	187	
876			63	検出I	(10.34)	(4.72)	3.08	178	
877			63	検出I	(9.51)	(4.32)	3.50	223	
878			63	検出I	(10.38)	(3.70)	3.05	160 刃有⑤ 楔円	
879			63	検出I	(7.98)	(3.97)	3.19	153	
880			63	S D05	(7.90)	4.10	2.46	140 刃有⑤ 楔円	
881			63	検出I	(8.77)	5.83	3.95	248 刃有⑤ 楔円	
882			63	S D05	(7.12)	3.73	2.85	115	
883			63	検出I	(8.57)	5.78	3.24	235	
884			63	検出I	(8.36)	5.36	5.08	340 刃有⑤ 楔円	
885			63	S D05	(13.79)	(5.29)	4.23	525	
886			63	検出I	(8.83)	(3.76)	(2.45)	133 刃有⑤ 楔円	
887			63	検出I	(9.05)	5.02	2.28	200	
888			63	ⅧH 12 g	検出II	(12.49)	6.94	6.15	740 刃有⑤ 楔円
889			63	S D05	(6.54)	(3.60)	(2.88)	120	
890			63	検出I	(11.84)	(5.11)	4.57	420	
891			63	S D05	(13.12)	(5.94)	3.83	319	
892			63	S D05	(10.22)	(3.94)	(2.45)	153	
893			63	検出I	(11.62)	(2.79)	2.76	179 刃有⑤ 楔円	
894			63	検出I	(11.86)	5.26	3.18	235	
895			63	S D05	(7.94)	5.02	3.09	208 刃有⑤ 楔円	
896			63	検出I	(4.22)	(3.74)	(2.81)	193	

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備考
897	63			検出I	(10.33)	4.64	3.47	295	
898	63	瀬H14 h		検出II	(8.40)	(3.94)	2.97	150	
899	63	瀬H14 h		検出II	(4.58)	(4.42)	2.88	93	
900	63	瀬H10 f		検出II	(6.43)	(6.52)	3.01	170	
901	63			検出I	14.11	(5.21)	4.24	518	刃有④ 楠円
902	63			S D05	(11.21)	4.36	2.92	200	
903	63			検出I	(9.15)	(6.78)	2.58	328	
904	63			検出I	(8.44)	(6.63)	3.68	292	
905	63			検出I	(4.76)	(2.79)	1.03	28	刃有④ 矛平
906	63	瀬H14 h		検出II	(6.24)	3.11	2.34	80	
907	63			S D05	(7.15)	3.54	2.69	115	
908	63			S D05	(15.30)	6.09	4.16	638	
909	63			S D05	(11.58)	(5.84)	4.25	394	
910	63			S D01	(7.40)	4.25	3.29	198	
911	63			S D05	(12.66)	5.28	3.28	400	
912	63			S D05	(10.27)	5.40	2.49	253	
913	63			S D05	(6.90)	(3.04)	2.29	95	
914	63			S D05	(12.47)	5.67	3.43	370	
915	63			S D01	(7.93)	(4.52)	1.95	210	
916	63			S D05	(11.64)	4.72	2.66	155	
917	63			S D05	(6.38)	(3.99)	2.74	107	
918	63			S D01	(8.02)	5.05	3.26	282	刃有④ 楠円
919	63			S D05	(13.19)	3.93	2.41	218	刃有④ 楠円
920	63			S D02	(14.50)	5.92	3.78	542	刃有④ 楠円
921	63			S D01	(7.18)	4.23	3.56	190	刃有④ 楠円
922	63			S D05	(10.56)	4.38	3.14	238	
923	63			S D05	(7.02)	4.64	3.06	178	
924	63	瀬H11 e		S K97	(8.08)	6.54	(4.43)	215	
925	63			S D05	(7.70)	5.06	2.92	199	
926	63			S D05	(4.09)	(3.70)	2.73	59	
927	63			S D14	(6.49)	(3.61)	2.56	70	
928	63			S D01	(7.70)	(4.69)	2.68	155	
929	63			S D05	(9.86)	4.95	3.06	272	
930	63			S D05	(14.00)	6.62	5.19	709	
931	63	瀬H13 h		S D15	6.07	4.13	2.07	98	刃有④ 楠円
932	63			S D01	(5.29)	(2.62)	(1.22)	38	
933	63			S D01	(6.17)	(4.48)	3.25	150	刃有④ 楠円
934	63			S D05	(11.71)	4.48	3.91	259	
935	63			S D05	(14.26)	5.79	4.24	632	
936	63			S D05	(9.92)	3.47	1.36	78	
937	63			S D05	(7.11)	(5.03)	2.84	195	刃有④ 楠円
938	63			S D05	(9.93)	5.04	4.95	423	
939	63			S D05	(9.10)	4.13	2.82	198	
940	63			S D05	(14.95)	7.85	5.80	1138	
941	63		E上面築石	(6.17)	(4.61)	3.52	145		
942	63		表塗	(9.54)	4.81	(2.54)	200		
943	63			S D06	(13.45)	5.75	5.10	668	刃有④ 楠円
944	63			S D06	(13.58)	5.82	3.58	425	刃有④ 楠円
945	63			S D05	(13.16)	6.77	3.13	510	
946	63		E上面築石	(7.78)	(4.36)	3.16	160		
947	63			S D05	(10.30)	4.49	3.10	239	刃有④ 楠円
948	63			S D05	(10.62)	(5.04)	3.67	323	
949	63			検出I	(6.23)	(4.00)	3.36	135	刃有④ 楠円
950	63			S D05	(10.19)	5.19	3.74	335	
951	63			S D05	(10.83)	(5.57)	2.59	233	
952	63			検出I	(8.27)	5.26	2.95	197	
953	63			S D05	(11.27)	5.33	3.46	278	
954	63			S D06	(13.65)	6.55	4.59	529	刃有④ 楠円
955	63			S D05	(14.25)	5.41	4.16	468	刃有④ 楠円
956	63			S D06	(12.26)	6.45	3.98	479	刃有④ 楠円
957	63			S D06	(10.15)	5.02	3.00	280	
958	63			S D05	(9.62)	5.43	3.64	365	刃有④ 楠円
959	63			S D05	(8.00)	5.31	2.49	168	
960	63			S D06	(9.68)	4.80	2.46	199	刃有④ 楠円
961	63			S D05	(11.42)	4.82	2.36	267	刃有④ 楠円
962	63			S D14	(7.55)	(5.47)	4.21	248	
963	63		E上面築石	(9.19)	3.25	(2.40)	115		
964	63			S D14	(6.43)	(4.40)	3.24	145	
965	63			検出I	(7.47)	(4.44)	3.55	155	

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g.)	備考
966	63		S D06	(12.36)	5.19	3.77	390	刃有④ 横円	
967	63		S D05	12.52	5.11	3.14	340	刃有④ 横円	
968	63		検出I	(4.02)	(3.86)	2.05	60	刃部のみ④	
969	63		検出I	(7.40)	(5.50)	4.65	275		
970	63		検出I	(9.69)	(4.20)	2.92	179		
971	63		検出I	(11.80)	3.65	2.93	153		
972	63		検出I	(7.12)	(3.68)	2.88	136		
973	63		検出I	(7.97)	(4.67)	3.08	180		
974	63		検出I	(11.25)	5.52	4.38	390		
975	63		検出I	(9.83)	(3.60)	2.87	158	刃有④ 横円	
976	63		検出I	(6.06)	(4.13)	3.26	115		
977	63		検出I	(7.09)	(4.66)	3.47	155		
978	63		検出I	(8.14)	(4.55)	3.41	148		
979	63		検出I	(5.27)	(3.61)	2.41	367		
980	63		検出I	(6.77)	(4.64)	2.93	165		
981	63		検出I	(6.59)	(5.32)	2.50	108	刃部のみ④	
982	63		検出I	(11.79)	(7.67)	6.24	800		
983	63		検出I	(8.30)	4.92	3.44	227		
984	63		検出I	(8.81)	(4.09)	2.63	153		
985	63		検出I	(7.29)	4.55	2.60	178	刃有④ 横円	
986	63		検出I	(7.94)	5.28	4.22	268		
987	63		検出I	(8.65)	(4.48)	2.92	158		
988	63		検出I	(9.36)	(4.00)	3.56	147		
989	63		検出I	(6.88)	3.38	3.08	133		
990	63		検出I	(8.17)	(3.50)	2.74	115		
991	63		検出I	(7.50)	(3.61)	1.45	80		
992	63		検出I	(5.72)	(2.80)	3.16	55		
993	63		検出I	(5.96)	(4.60)	3.61	155		
994	63		検出I	(6.58)	(5.58)	4.11	238		
995	63		検出I	(6.07)	(5.84)	(3.82)	118	刃部のみ④	
996	63		検出I	(4.28)	(3.59)	2.20	55		
997	63		検出I	6.62	2.94	1.47	49	刃有④ 範平	
998	63		検出I	(5.68)	(4.46)	1.38	56	刃部のみ④	
999	63		検出I	(9.21)	(2.89)	2.45	108		
1000	63		検出I	(9.94)	(5.29)	4.05	245		
1001	63		検出I	(11.56)	5.76	3.75	415		
1002	63		検出I	(8.70)	6.76	4.31	453	刃有④ 横円	
1003	63		検出I	(8.92)	(5.18)	3.09	245		
1004	63		検出I	(6.67)	(3.08)	2.26	65	刃有④ 横円	
1005	63		検出I	(9.73)	(4.67)	3.23	190		
1006	63		検出I	(6.82)	(4.95)	2.91	135		
1007	63		検出I	(9.32)	(6.84)	3.40	190	刃有④ 横円	
1008	63		検出I	(5.79)	(3.36)	1.91	63		
1009	63		検出I	(9.36)	(4.10)	3.22	232		
1010	63		検出I	(6.40)	(3.31)	2.25	88		
1011	63		検出I	(7.11)	4.44	3.44	200		
1012	63		検出I	9.51	5.39	3.02	275		
1013	63		検出I	(6.45)	(3.12)	2.76	80		
1014	63		検出I	(9.70)	(2.71)	2.50	113		
1015	63		検出I	(7.13)	4.61	2.83	130	刃有④ 範平	
1016	63		検出I	(5.35)	(4.95)	2.20	88		
1017	63		検出I	(8.04)	4.97	3.43	225	刃有④ 横円	
1018	63		検出I	(7.26)	(3.14)	2.06	88		
1019	63		検出I	(7.27)	(4.17)	2.59	135		
1020	63		検出I	(5.86)	4.02	1.67	73	刃有④ 範平	
1021	63		検出I	(7.85)	4.31	2.13	128		
1022	63		検出I	(4.64)	(3.22)	2.55	65		
1023	63		検出I	(7.73)	(3.53)	2.50	130		
1024	63		検出I	(6.44)	(2.75)	(2.33)	55		
1025	63		検出I	(9.21)	(1.92)	(1.49)	48		
1026	63		検出I	(10.15)	(5.80)	5.08	370		
1027	63		検出I	(7.61)	(5.38)	3.66	198		
1028	63		検出I	(9.25)	(4.70)	3.12	233	刃有④ 横円	
1029	63		検出I	(7.93)	(3.38)	4.40	318		
1030	63		検出I	(8.10)	3.90	2.72	150		
1031	63		検出I	(5.81)	(4.61)	3.02	100	刃有④ 横円	
1032	63		検出I	(10.26)	(3.95)	3.22	165		
1033	63		検出I	(11.26)	4.27	2.89	220		
1034	63		検出I	(10.62)	5.55	3.71	385	刃有④ 横円	

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備考
1035		63		検出I	(6.70)	(3.67)	2.37	83	
1036		63		検出I	(7.50)	(4.60)	3.20	135	
1037		63		検出I	(7.37)	(3.79)	2.34	100	
1038		63		検出I	(8.38)	(3.78)	2.35	100	
1039		63		検出I	(10.16)	(6.26)	4.74	410	
1040		63		検出I	(6.88)	(4.50)	2.12	110	
1041		63		検出I	(6.34)	(3.85)	(2.74)	70	刃有④ 楠円
1042		63		検出I	(6.24)	(2.65)	1.33	40	
1043		63		検出I	(6.36)	(4.42)	3.53	169	
1044		63		検出I	(5.12)	(4.22)	2.40	95	
1045		63		検出I	(6.81)	(5.48)	3.26	179	
1046		63		検出I	(6.31)	(3.60)	2.21	60	刃部のみ④
1047		63		検出I	(6.01)	(3.77)	2.50	78	
1048		63		検出I	(7.72)	(3.67)	3.01	115	
1049		63		検出I	(7.89)	(4.05)	2.90	150	
1050		63		検出I	(11.47)	5.24	2.51	245	
1051		63		検出I	(10.13)	4.68	3.30	245	
1052		63		検出I	(11.50)	5.46	3.55	378	刃有④ 楠円
1053		63		検出I	(6.59)	(3.51)	2.26	63	刃有④ 楠円
1054		63		検出I	(9.00)	(3.75)	2.92	138	刃有④ 楠円
1055		63		検出I	(12.41)	4.53	3.59	335	
1056		63		検出I	(7.99)	3.10	3.04	135	
1057		63		検出I	(10.47)	3.78	2.60	195	刃有④ 楠円
1058		63		検出I	(6.84)	4.33	(2.36)	110	
1059		63		検出I	(7.70)	(4.21)	2.44	148	刃有④ 楠円
1060		63		検出I	(9.46)	(2.26)	(1.53)	40	
1061		63		検出I	(6.46)	(4.02)	3.33	138	
1062		63		検出I	(7.11)	(4.67)	3.82	110	刃有④ 楠円
1063		63		検出I	(5.61)	(3.37)	2.55	63	
1064		63		検出I	(6.70)	(4.03)	2.86	120	
1065		63		検出I	(8.55)	-	3.34	90	
1066		63		検出I	(7.52)	(4.54)	2.54	140	
1067		63		検出I	9.58	5.68	3.80	365	刃有④ 楠円
1068		63		検出I	(9.10)	(3.55)	2.50	145	
1069		63		検出I	(10.15)	4.16	2.77	195	刃有④ 楠円
1070		63		検出I	(11.38)	4.80	3.19	279	刃有④ 楠円
1071		63		検出I	(10.59)	6.51	4.31	503	
1072		63		検出I	(13.16)	5.35	3.99	405	
1073		63	ⅢH12c	検出II	(8.95)	(4.93)	2.69	203	
1074		63		検出I	(9.97)	(5.19)	3.17	190	
1075		63		検出I	(8.76)	4.71	3.47	250	刃有④ 楠円
1076		63		検出I	(8.67)	(3.36)	3.03	140	刃有④ 楠円
1077		63		検出I	(9.50)	(5.79)	4.02	245	
1078		63		検出I	(14.32)	6.80	4.57	805	刃有④ 楠円
1079		63		検出I	(7.67)	(6.83)	4.51	218	
1080		63		検出I	9.62	4.95	3.35	278	
1081		63		検出I	9.91	3.85	2.59	183	刃有④ 楠円
1082		63		検出I	(10.28)	(3.67)	2.78	190	刃有④ 楠円
1083		63		検出I	(9.74)	(5.77)	3.43	185	刃有④ 楠円
1084		63		検出I	(10.10)	(4.73)	2.40	220	
1085		63		検出I	(12.74)	3.72	3.04	241	
1086		63		検出I	(11.92)	5.92	1.85	173	
1087		63		検出I	(12.42)	5.92	4.32	550	刃有④ 楠円
1088		63		検出I	(13.18)	(5.50)	3.90	460	刃有④ 楠円
1089		63		検出I	(6.35)	(3.47)	2.01	68	刃有④ 楠円
1090		63		検出I	(6.66)	(3.64)	2.94	110	刃有④ 楠円
1091		63		S D06	(11.24)	3.85	1.31	98	刃有④ 扇平
1092		63		S D01	(10.03)	4.82	2.51	225	
1093		63	ⅢH15j	検出II	(12.36)	5.25	3.20	330	
1094		63		S D07	(11.37)	6.98	4.91	770	刃有④ 楠円
1095		63		S D04	(12.64)	(4.76)	3.40	338	
1096		63	ⅢH17k	検出II	(11.64)	5.96	3.96	500	刃有④ 楠円
1097		63	ⅢH14f	検出II	(11.51)	6.83	4.36	515	
1098		63		検出I	(7.45)	3.96	2.40	125	刃有④ 楠円
1099		63	ⅢH11h	S K139	(11.80)	5.74	3.57	375	刃有④ 楠円
1100		63	ⅢH17g	S E01	(10.71)	4.50	3.95	275	刃有④ 楠円
1101		63	ⅢH18j	検出II	(8.76)	3.76	2.62	165	
1102		63		S D06	(8.32)	5.14	2.67	219	刃有④ 扇平
1103		63	ⅢH12h	検出II	(9.93)	4.99	2.05	205	

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備考
1104		63	ⅧH 14 g	検出II	(10.85)	4.74	2.54	228	刃有⑤ 楔円
1105		63		検出I	8.75	5.05	2.37	168	刃有⑤ 楔平
1106		63	ⅧH 12 c	検出II	(6.80)	(4.85)	2.60	125	
1107		63		S D06	(8.32)	(4.54)	3.20	205	
1108		63	ⅧH 16 f	検出II	(12.14)	6.73	4.37	448	
1109		63	ⅧH 15 h	検出II	(10.06)	5.84	3.55	380	刃有⑤ 楔円
1110		63	ⅧH 10 f		(11.92)	(6.93)	3.87	443	
1111		63		S D04	(11.78)	5.85	4.68	543	
1112		63	ⅧH 14 g	検出II	(9.29)	(5.09)	2.29	193	
1113		63	ⅧH 15 b	検出II	(10.17)	5.26	3.20	242	
1114		63		S D07	(9.59)	(5.34)	4.28	410	
1115		63		S D05	(13.13)	7.08	5.31	868	
1116		63	ⅧH 10 e	検出II	(11.26)	(6.80)	3.54	398	刃有⑤ 楔平
1117		63		S D01	(11.96)	(6.35)	3.52	360	刃有⑤
1118		63		S D05	(13.79)	(5.49)	3.02	315	
1119		63	ⅧH 14 d	検出II	(13.82)	6.17	3.60	535	
1120		63		S D04	(12.08)	5.70	3.04	410	刃有⑤ 楔平
1121	89A	ⅧH 7 a		検出I	13.29	2.85	2.20	160	刃有⑤ 円
1122	89B	ⅧG 9 p		検出I	(7.74)	5.16	2.70	200	刃部のみ⑤ 楔円
1123		63		S D05	(10.36)	5.24	4.09	400	刃有⑤ 楔円
1124		63	ⅧH 14 e	検出II	15.10	(4.89)	3.53	440	刃有⑤ 楔円
1125	89B	ⅧG 8 o	S D01		(8.83)	4.61	3.52	288	刃有⑤ 円
1126	89A-S-22	89A	ⅧH 6 a	検出I	(9.06)	4.19	1.95	145	國版64-4 刃有⑤ 楔平
1127	63-S-28	63		検出I	13.24	4.27	2.58	307	國版65-7 刃有⑤ 楔円
1128	63-S-29	63	ⅧH 14 g	検出II	13.20	6.26	3.12	453	國版65-3 刃有⑤ 楔円
1129	89A-S-23	89A	ⅧG 11 t	検出I	12.33	5.04	2.63	292	國版65-2 刀有⑤ 楔円
1130		89A	ⅧG 11 t	S D13	(12.76)	6.52	4.35	628	刃有⑤ 楔円
1131		89A	ⅧH 12 a	S D20	(5.56)	3.29	3.03	108	
1132		89A	ⅧG 11 s	S D06	(7.51)	4.32	3.91	224	
1133		89A	ⅧH 7 a	S D09	(10.28)	6.18	4.36	442	刃有⑤ 楔円
1134		89A	ⅧG 7 s	S K369	7.38	3.77	2.88	163	
1135		89A	ⅧG 11 s	S D07	8.74	4.18	3.44	269	
1136		89A	ⅧG 10 t	S D06	(6.42)	3.12	1.96	79	
1137		89A	ⅧH 8 f	S K327	6.46	3.82	2.39	89	
1138		89A	ⅧG 11 t	S D08	(8.15)	5.74	3.02	307	
1139		89A	ⅧG 4 r	S D13	(8.44)	5.07	3.22	259	
1140		89A	ⅧH 8 a	S D21	(8.27)	4.91	3.68	246	
1141		89A	ⅧH 8 b	S D05	(10.58)	6.46	4.59	574	
1142		89A	ⅧG 7 t	検出I	(7.96)	4.17	2.82	186	
1143		89A	ⅧH 12 a	検出I	(9.13)	5.04	3.17	253	刃有⑤ 楔平
1144		89A	ⅧH 12 a	検出I	(8.93)	4.54	4.19	328	刃有⑤ 楔円
1145		89A	ⅧH 12 a	検出I	(6.52)	3.25	3.19	121	
1146		89A	ⅧG 8 r	検出I	(6.03)	(4.24)	(2.53)	98	
1147		89A	ⅧG 8 r	検出I	7.18	(3.29)	3.09	116	
1148		89A	ⅧG 10 t	検出I	(8.93)	3.83	(1.24)	79	
1149		89A	ⅧG 8 r	検出I	(6.61)	3.12	(1.55)	48	
1150		89A		表乱	(13.42)	6.05	4.72	575	
1151		89A	ⅧG 9 s	検出I					
1152		89A	ⅧG 8 r	検出I	(9.55)	3.35	1.38	86	
1153		89A	ⅧG 7 t	検出I	(9.77)	(6.03)	4.08	286	刃有⑤ 楔円
1154		89A	ⅧG 9 s	検出I	(9.04)	5.73	2.58	285	
1155		89A	ⅧG 8 r	検出I	(7.86)	5.66	3.78	312	刃有⑤ 楔円
1156		89A	ⅧG 9 t	検出I					
1157		89A	ⅧG 8 r	検出I	(9.91)	5.18	3.92	403	
1158		89A	ⅧG 8 r	検出I	(10.07)	3.77	2.73	134	
1159		89A	ⅧG 8 t	検出I	(8.58)	4.75	(1.46)	119	
1160		89A	ⅧG 8 r	検出I					
1161		89A	ⅧG 9 s	検出I	(9.05)	5.82	3.74	293	刃有⑤ 楔円
1162		89A	ⅧG 8 r	検出I	(12.29)	7.99	5.33	1005	刃有⑤ 楔円
1163		89B		表探	12.02	4.38	2.93	198	刃有⑤ 楔円
1164		89B		表探	(12.29)	7.11	4.43	516	
1165		89A	ⅧG 9 t		(5.54)	4.11	(2.16)	101	
1166		89A	ⅧG 8 r	検出I	7.46	4.58	2.42	147	
1167		89A	ⅧG 8 r	検出I	(5.27)	2.95	2.89	83	
1168		89A	ⅧG 8 r	検出I	(11.42)	6.69	3.92	458	刃有⑤ 楔円
1169		89A	ⅧG 10 r	検出I	(11.14)	4.47	2.53	189	刃有⑤ 楔円
1170		89A	ⅧG 9 s	検出I	(10.58)	4.03	2.46	225	
1171		89A	ⅧG 9 s	検出I	(7.82)	5.52	3.24	227	
1172		89A	ⅧG 9 s	検出I	(8.59)	(3.87)	3.17	241	刃有⑤ 楔円

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備考
1173	89A	■■G 8 r	検出I	(6.97)	(5.02)	3.14	148	刃有④ 植円	
1174	89A	■■G 10 t	検出I	(9.68)	5.67	2.33	229	刃有④ 扇平	
1175	89A	■■G 6 s	検出I	(4.33)	3.01	2.67	71		
1176	89A	■■G 8 r	検出I	(7.34)	4.54	4.23	223	刃有④ 円	
1177	89A	■■G 8 r	検出I	(10.09)	4.24	2.44	187		
1178	89A	■■G 10 r	検出I	(6.57)	4.57	2.61	118	刃有④ 扇平	
1179	89A	■■G 10 r	検出I	(10.37)	5.52	2.48	243		
1180	89A	■■G 8 r	検出I	(8.12)	5.71	3.04	286		
1181	89A	■■G 8 r	検出I	(9.27)	4.81	2.76	198		
1182	89A	■■H 7 a	検出I	(5.54)	4.26	2.64	94		
1183	89A	■■H 8 a	検出I	(8.67)	5.48	2.68	223		
1184	89A	■■G 9 s	検出I	(10.44)	5.58	3.91	386		
1185	89A	■■G 9 s	検出I	(9.38)	5.71	3.97	398	刃有④	
1186	89A	■■G 9 s	検出I	8.41	3.81	2.52	97		
1187	89A	■■G 6 s	検出I	(6.72)	2.77	1.51	59	刃有④ 扇平	
1188	89A	■■G 9 s	検出I	(10.16)	6.29	4.77	511		
1189	89A	■■H 8 a	検出I	(5.13)	4.43	3.18	107		
1190	89A	■■G 9 s	検出I	(10.33)	4.59	3.35	225		
1191	89A	■■H 8 a	検出I	(6.75)	4.99	2.89	156	刃有④ 扇平	
1192	89A	■■H 8 a	検出I	(9.13)	6.08	3.54	246		
1193	89A	■■G 6 s	検出I	(9.33)	4.27	3.79	216		
1194	89A	■■G 6 s	検出I	(7.16)	3.26	2.24	91		
1195	89A	■■H 11 a	S D17	(10.76)	3.86	1.81	96		
1196	89A	■■G 11 e	S D08	(7.09)	4.71	2.41	134	刃有④ 扇平	
1197	89B	■■G 5 q	S D10	(9.47)	3.94	2.96	195	刃有④ 扇平	
1198	89A	■■H 11 a	S D17	(8.01)	3.91	2.63	121		
1199	89A	■■G 11 t	S D08	(6.67)	3.71	3.31	147	刃有④ 円	
2000	89A	■■G 11 t	S D08	9.25	4.22	2.69	187		
2001	89A	■■G 8 r	検出I	(9.22)	5.29	4.39	441	刃有④ 円	
2002	89A	■■G 11 t	S D21	(6.56)	3.88	3.35	145		
2003	89A	■■G 8 r	検出I	(8.81)	5.74	4.05	273	刃有④ 植円	
2004	89A	■■H 9 a	S D05	(13.24)	5.99	4.81	6005		
2005	89B	■■G 6 q	S D15	(9.44)	4.91	3.85	223	刃有④ 植円	
2006	89B	■■G 6 q	S D15	(7.72)	4.46	3.12	186	刃有④ 植円	
2007	89B	■■G 7 q	S D14	(5.97)	3.35	2.51	97		
2008	89B	■■G 6 q	S D15	(8.58)	6.87	4.63	398		
2009	89B	■■G 6 q	S D15	(6.18)	(5.95)	4.19	217		
2010	89B	■■G 7 q	S D14	13.33	5.58	5.18	426	刃有④ 植円	
2011	89B	■■G 6 q	S D15	(8.37)	2.85	(2.38)	96		
2012	89B	■■G 7 q	S D14	(8.85)	5.29	2.14	152	刃有④ 扇平	
2013	89B	■■G 6 q	S D15	(9.89)	3.34	3.39	207	刃有④ 扇平	
2014	89B	■■G 7 q	S D14	(7.05)	3.19	1.83	72	刃有④ 扇平	
2015	89B	■■G 6 q	S D15				刃有④		
2016	89B	■■G 7 q	S D14	(10.9)	7.74	3.73	439	刃有④ 扇平	
2017	89B	■■G 8 p	S D19	(7.34)	(4.65)	2.51	101	刃有④ 扇平	
2018	89B	■■G 8 p	S D19	(9.53)	5.73	5.42	439	刃有④ 円	
2019	89B	■■G 8 p	S D19	9.25	5.56	3.03	224		
2020	89B	■■G 6 q	S D15						
2021	89B	■■G 7 q	S D14	(5.73)	4.52	2.61	146	刃有④ 植円	
2022	89A	■■G 10 t	S D21						
2023	89A	■■H 9 a	S D21	(9.43)	(4.15)	3.65	176	刃有④ 植円	
2024	89A	■■H 10 b	検出I	(3.37)	(3.68)	3.26	59		
2025	89A	■■G 10 t		(5.83)	3.02	1.91	56	刃有④ 扇平	
2026	89A	■■H 10 b	検出I	(5.42)	2.85	2.05	83		
2027	89A	■■H 10 a	検出I						
2028	89A	■■G 8 t	検出I	(8.29)	2.88	2.05	91	刃有④ 植円	
2029	89A	■■G 7 t	検出I	(3.08)	(3.68)	2.73	62		
2030	89A	■■G 8 t	検出I	(4.86)	2.99	1.48	39		
2031	89A	■■G 8 r	検出I	(7.67)	6.72	3.51	227	刃有④ 植円	
2032	89A	表様		(12.35)	5.65	2.97	318		
2033	89A	■■G 8 t	検出I	(10.09)	(3.21)	(1.27)	59		
2034	89A	■■G 8 r	検出I	(7.68)	4.53	3.25	199	刃有④ 植円	
2035	89A	■■G 8 r	検出I	(10.72)	6.58	4.25	423	刃有④ 植円	
2036	89A	■■H 8 a	検出I	(5.29)	4.31	2.19	106		
2037	89A	■■G 10 t		(8.78)	4.34	3.17	209	刃有④ 植円	
2038	89A	■■H 10 a	検出I	(3.98)	3.99	2.84	92		
2039	89A	■■H 10 a	検出I	(3.87)	3.54	3.14	79		
2040	89A	■■G 8 r	検出I	(9.23)	5.28	3.76	317		
2041	89A	■■G 8 r	検出I	(7.33)	6.46	5.08	379		

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備考
2042	89A		表様	(7.74)	4.33	2.37	119		
2043	89A	VII G 10 r	検出I	(10.22)	7.75	(4.54)	515		
2044	89A	VII G 8 r	検出I	(2.68)	3.89	3.04	79		
2045	89A		表様	(9.93)	4.84	3.22	269	刃有③ 横円	
2046	89A	VII G 6 s	検出I	(5.91)	3.63	3.33	149		
2047	89A	VII G 8 t	検出I	(10.94)	5.02	2.68	292		
2048	89A	VII G 9 r	大唯	(10.68)	5.44	3.89	378		
2049	89A	VII G 10 t	検出I	(14.44)	6.69	5.18	866		
2050	89A	VII H 11 a	検出I	8.85	3.89	2.29	169	刃有③ 横円	
2051	89A	VII G 8 r	検出I	(10.95)	4.85	3.04	318	刃有③ 横円	
2052	89A	VII G 5 s	検出I	(12.11)	6.42	4.75	665	刃有③ 横円	
2053	89A	VII H 7 c	検出I	(8.86)	4.17	(2.37)	161		
2054	89A	VII H 12 b	検出I	9.74	4.91	3.47	277	刃有③ 横円	
2055	89A	VII G 7 t	検出I	(11.85)	5.27	2.63	362	刃有③ 篦平	
2056	89A	VII H 11 a	検出I	(8.97)	3.46	2.04	118		
2057	89A	VII G 5 s	検出I	(10.92)	4.11	1.81	169		
2058	89A	VII G 9 s	検出I	(11.99)	5.02	2.53	328		
2059	89A	VII G 9 t	検出I	(8.08)	(2.59)	2.02	108		
2060	89A	VII G 7 s	検出I	(13.42)	6.11	3.52	385		
2061	89A	VII G 9 r	検出I	(10.76)	6.22	4.09	543		
2062	89A	VII G 6 s	検出I	(9.63)	4.82	2.76	236		
2063	89A	VII G 5 t	検出I	(3.32)	1.96	(1.69)	11		
2064	89A	VII G 8 t	検出I	(6.19)	6.97	3.77	301		
2065	89A	VII G 9 r	検出I	(8.61)	5.13	2.74	208		
2066	89A	VII G 9 t	検出I	(12.61)	6.21	4.41	618		
2067	89A	VII G 7 r	検出I	(4.61)	4.78	3.57	179		
2068	89A	VII G 8 r	検出I	(11.42)	6.02	3.24	399		
2069	89A	VII H 12 b	検出II	(6.84)	6.82	5.32	406		
2070	89A	VII G 5 t	検出I	(6.38)	(5.14)	5.01	227		
2071	89A	VII G 8 r	検出I	(12.13)	3.59	2.41	168		
2072	89A		表土剥ぎ	(6.64)	(3.54)	3.29	106	刃有⑤ 横円	
2073	89A	VII G 7 t	検出I	(12.39)	5.28	3.46	422		
2074	89A	VII G 10 s	検出II	(14.62)	5.79	4.08	539	刃有⑤ 横円	
2075	89A	VII G 9 r	検出I						
2076	89A	VII G 8 s	検出I	(5.81)	(4.74)	3.52	169		
2077	89A	VII G 6 t	検出II	(11.17)	3.42	2.21	146	刃有⑤ 横円	
2078	89A	VII G 11 s	検出I	(11.97)	6.82	5.64	709	刃有⑤ 横円	
2079	89A	VII H 8 a	検出I	(13.51)	(4.47)	2.57	266		
2080	89A	VII G 10 t	検出I	(10.98)	3.68	3.08	139		
2081	89A	VII H 7 b	S D13	(6.98)	4.43	2.26	139	刃有⑤ 横円	
2082	89A	VII G 6 t	検出I	(14.38)	5.02	3.51	462		
2083	89A	VII G 7 t	検出I	(9.41)	5.37	2.94	302	刃有⑤ 横円	
2084	89A		検出I	(5.83)	2.83	2.52	59	刃有⑤ 円	
2085	89A	VII G 9 r	検出I	(12.93)	5.82	3.81	498	刃有⑤ 横円	
2086	89A	VII G 9 t	検出I	8.54	4.43	2.79	197	刃有⑤ 横円	
2087	89A	VII G 11 t	S D13	(9.44)	3.46	2.56	157		
2088	89A	VII G 9 r	検出I	(9.98)	4.95	2.61	223	刃有⑤ 篦平	
2089	89A	VII G 9 r	検出I						
2090	89A	VII H 7 a	検出I	(8.71)	8.28	4.16	573		
2091	89A	VII G 9 s	大唯	(9.25)	4.37	2.39	192		
2092	89A	VII G 6 r	検出I	(5.98)	3.78	2.77	99	刃有⑤ 円	
2093	89A	VII G 8 t	検出I	(9.74)	5.71	3.44	369		
2094	89A	VII G 8 s	検出I	(10.47)	5.77	4.29	437	刃有⑤ 横円	
2095	89A	VII G 9 s	大唯	(7.75)	4.66	3.19	179	刃有⑤ 横円	
2096	89A	VII G 9 r	検出I	(6.57)	4.09	1.83	79		
2097	89A	VII G 7 t	検出I	(9.29)	5.06	2.54	178	刃有⑤ 横円	
2098	89A	VII H 11 a	検出I						
2099	89A	VII G 7 s	検出I	(6.96)	(6.63)	4.63	357	刃有⑤ 横円	
2100	89A	VII G 7 r	検出I	(10.73)	4.24	2.44	134	刃有⑤ 篦平	
2101	89A	VII G 9 s	検出I	(12.85)	5.22	3.93	471	刃有⑤ 横円	
2102	89A	VII G 10 r	検出I	(5.87)	5.96	(1.94)	158		
2103	89A	VII G 9 r	検出I	(2.63)	5.39	4.53	121		
2104	89A	VII H 8 a	検出II	(11.19)	4.35	(2.03)	142		
2105	89A	VII G 6 t	検出I	(9.58)	3.82	(2.77)	181		
2106	89A	VII H 7 a	検出II	(11.12)	3.32	(2.37)	166		
2107	89A	VII G 5 t	検出I	(6.68)	(3.94)	2.65	89	刃有⑤ 横円	
2108	89A	南壁T 2 r	(7.63)	4.48	1.95	133	刃有⑤ 篦平		
2109	89A	VII H 11 a	検出I	(3.27)	2.24	(0.84)	18	刃有⑤ 不明	
2110	89A	VII H 11 a	検出I	(8.51)	2.31	(2.37)	61		

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備考
2111	89A	■H 9 c	検出I	(7.16)	(3.59)	(1.22)	58		
2112	89A	■H 9 c	検出I	(9.56)	6.42	2.81	255	刃有④ 楔円	
2113	89B	S D01	(7.64)	(4.04)	3.95	176	刃有④ 楔円		
2114	89A	■H 7-8 b	検出II	(7.73)	3.63	2.08	107	刃有④ 畳平	
2115	89A	■H 8 b	検出I	(10.71)	6.41	3.32	334	刃有④ 畳平	
2116	89A	■H 9 a	検出II	(9.74)	3.87	2.77	197	刃有④ 楔円	
2117	89A	■G 7 t	検出II	10.16	5.54	4.19	301	刃有④ 円	
2118	89A	■G 10 t	検出II	10.12	5.17	2.93	279	刃有④ 畳平	
2119	89A	■H 7-8 b	検出II	(7.84)	5.24	2.91	203	刃有④ 楔円	
2120	89A	■G 7 s	検出II	(6.04)	6.18	2.31	166		
2121	89A	■H 6 a	検出II	(9.49)	(3.26)	2.76	152		
2122	89A	■H 7 b	検出II	(5.49)	(6.29)	2.41	162		
2123	89A	■H 10 s	検出I	(4.51)	3.47	1.47	47	刃有④ 畳平	
2124	89A	■H 7 b	検出I	(6.35)	4.52	2.65	141	刃有④ 畳平	
2125	89A	■G 10 q	検出I	(6.03)	(4.63)	3.31	123	刃有④ 円	
2126	89A	■G 7 s	検出I	(8.14)	(4.09)	(1.21)	61	刃有④ 不明	
2127	89A	■G 5 t	検出II	(10.75)	4.11	(1.95)	147	刃有④ 畳平	
2128	89A	■G 6 r	検出I	(9.11)	5.07	3.71	181	刃有④ 楔円	
2129	89A	■H 7 a	検出II	(10.77)	7.88	6.15	763	刃有④ 楔円	
2130	89A	■G 10 r	検出I	(7.21)	(4.22)	1.82	106	刃有④ 畳平	
2131	89A	■H 11 c	検出I	(6.97)	4.44	1.89	109		
2132	89A	■G 8 q	検出I	(6.54)	(4.42)	3.44	184		
2133	89A	■G 9 t	検出I	(6.62)	(2.93)	2.07	62	刃有④ 畳平	
2134	89A	■G 7 s	検出II	(5.24)	2.29	1.29	41		
2135	89A	■G 7 s	検出II	(8.21)	3.79	3.68	196		
2136	89A	■H 11 b	検出I	(5.75)	4.26	3.89	117		
2137	89A	■G 9 t	検出I	(8.02)	(3.89)	2.23	96	刃有④ 楔円	
2138	89A	■H 8 b	検出I	(7.79)	6.22	3.88	297		
2139	89A	■G 8 t	検出I	(12.52)	5.96	4.63	443		
2140	89A	■H 9 a	検出I	(6.57)	4.02	3.53	162		
2141	89A	■G 9 t	検出I	(6.95)	4.22	2.32	131	刃有④ 畳平	
2142	89A	■G 6 t	検出II						
2143	89A	■H 7 a	検出I	(8.61)	5.67	3.94	326		
2144	89A	■H 8 s	検出I	(4.87)	5.56	3.17	141		
2145	89A	■G 9 t	検出I	(6.85)	(4.02)	2.96	118	刃有④ 楔円	
2146	89A	■G 9 t	検出I						
2147	89A	■H 7 r	検出I	(5.29)	3.58	3.24	105		
2148	89A	■G 9 t	検出I	(10.97)	6.45	(3.38)	357	刃有④ 楔円	
2149	89A	■H 8 a	検出I	(7.99)	(7.02)	3.09	258	刃有④ 畳平	
2150	89A	■G 9 t	検出I	(7.88)	6.59	3.53	284	刃有④ 楔円	
2151	89A	■H 8 b	検出I	7.05	5.25	2.06	84	刃有④ 畳平	
2152	89A	■H 7 a	検出I	(9.25)	(4.37)	3.87	217		
2153	89A	■G 8 r	検出I	(7.75)	3.44	2.25	102	刃有④ 楔円	
2154	89A	■G 9 r	検出I	(8.97)	5.49	3.15	264	刃有④ 楔円	
2155	89A	■G 9 r	検出I	(5.74)	(4.77)	3.95	148		
2156	89A	■G 8 s	検出I	9.44	5.33	3.96	369		
2157	89A	■G 8 r	検出I	(8.74)	5.28	(2.05)	127	刃有④ 畳平	
2158	89A	■G 8 r	検出I	(9.39)	4.07	3.11	216	刃有④ 楔円	
2159	89A	■G 7 t	検出I	(5.38)	4.28	3.23	137		
2160	89A	■H 7 a	検出I	(8.32)	4.81	2.81	197	刃有④ 楔円	
2161	89A	■G 9 t	検出I	(5.04)	(3.39)	2.52	52	刃有④ 楔円	
2162	89A	■G 8 r	検出I	(6.12)	(3.41)	(1.22)	42		
2163	89A	■H 7 r	検出I	(10.38)	4.33	3.29	211	刃有④ 楔円	
2164	89A	■G 8 t	検出I	(2.45)	(5.04)	(4.01)	69		
2165	89A	■H 8 b	検出I	(6.58)	4.36	2.18	116	刃有④ 畳平	
2166	89A	■G 8 s	検出I	(7.36)	6.19	2.52	259		
2167	89A	■G 8 s	検出I	(9.25)	5.88	4.19	423		
2168	89A	■G 8 t	検出I	(8.09)	5.04	2.27	142		
2169	89A	■G 7 t	検出I	(4.23)	(4.45)	4.09	127		
2170	89A	■G 8 r	検出I	(5.79)	3.82	1.45	65	刃有④ 畳平	
2171	89A	■G 8 r	検出I	(10.28)	(8.21)	5.18	696	刃有④ 楔円	
2172	89A	■G 9 s	検出I	(14.28)	7.76	5.52	1075		
2173	89A	■H 7 a	検出I	(10.89)	5.53	4.03	391		
2174	89A	■G 8 t	検出I	(8.15)	(4.66)	2.79	167		
2175	89A	■G 8 r	検出I	(7.81)	(5.33)	3.35	187	刃有④ 楔円	
2176	89A	■G 7 t	検出I	(5.36)	5.21	(1.65)	58		
2177	89A	■G 8 r	検出I	(6.98)	4.43	2.57	126	刃有④ 楔円	
2178	89A	■G 8 s	検出I	(5.54)	(3.49)	1.24	42	刃有④ 畳平	
2179	89A	■G 9 r	検出I	(6.39)	4.42	3.21	148	刃有④ 楔円	

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備	考
2180	89A	■■G 7 t	検出I	(8.89)	(4.12)	3.22	156	刃有④ 横内		
2181	89A	■■H 10 a	検出I	(7.53)	6.35	2.67	227	刃有④ 篦平		
2182	89A	■■H 6 a	検出I	(6.35)	(2.21)	1.41	39			
2183	89A	■■H 7 a	検出I	(6.76)	5.09	3.37	174			
2184	89A	■■H 8 b	検出I	(8.99)	3.05	2.28	116	刃有④ 横円		
2185	89A	■■G 9 r	検出I	(8.35)	3.88	2.02	79			
2186	89A	■■G 8 t	検出I	10.74	3.98	1.69	109	刃有④ 篦平		
2187	89A	■■G 8 s	検出I	5.94	3.98	1.98	79			
2188	89A	■■G 9 r	検出I	(7.79)	3.97	1.86	107	刃有④ 篦平		
2189	89A	■■G 9 r	検出I	(8.86)	(5.22)	2.21	184			
2190	89A	■■H 9 a	検出I	(8.04)	4.69	2.61	179	刃有④ 篦平		
2191	89A	■■G 7 t	検出I	(2.49)	(4.26)	(2.87)	42			
2192	89A	■■G 7 t	検出I	(6.62)	(3.99)	2.96	96	刃有④ 横円		
2193	89A	■■G 7 r	検出I	(7.64)	3.82	(1.63)	79	刃有④ 篦平		
2194	89A	■■G 8 s	検出I	(10.89)	7.59	3.16	371	刃有④ 篦平		
2195	89A	■■G 8 r	T 3	(6.95)	(3.95)	2.96	83	刃有④ 横円		
2196	89A	■■G 10 t	検出I	(7.21)	(6.54)	(3.31)	234	刃有④ 横円		
2197	89A	■■G 6 s	検出I	(5.64)	3.46	(1.52)	53			
2198	89A	■■G 6 s	検出I	(7.21)	4.35	2.32	128	刃有④ 横円		
2199	89A	■■G 8 r	検出I							
2200	89A	■■G 10 s	検出I	10.66	4.32	2.57	177	刃有④ 横円		
2201	89A	■■G 8 s	検出I	(8.72)	7.48	4.44	417			
2202	89A	表採		(5.84)	5.39	(3.05)	223			
2203	89A	■■G 9 r	検出I	(9.32)	4.09	3.07	218	刃有④ 横円		
2204	89A	■■G 8 r	検出I	(8.88)	4.81	(2.22)	142			
2205	89A	■■G 6 s	検出I	(8.14)	6.11	4.16	297	刃有④ 横円		
2206	89A	■■H 11 b	検出I	(3.59)	(6.09)	3.42	134			
2207	89A	■■G 9 t	検出I	(8.98)	5.14	3.77	269	刃有④ 横円		
2208	89A	■■G 10 s	検出I	(4.24)	(3.58)	2.96	68	刃有④ 円		
2209	89A	■■G 10 t	検出I	(9.49)	(5.13)	2.57	189	刃有④ 篦平		
2210	89A	■■G 10 s	検出I	(7.56)	(2.54)	(1.18)	37			
2211	89A	■■G 11 s	検出I	(7.99)	5.68	3.53	275	刃有④ 横円		
2212	89A	■■G 9 r	検出I	(10.34)	(6.27)	3.92	318	刃有④ 横円		
2213	89A	■■G 9 r	検出I	(6.78)	(4.22)	3.39	151	刃有④ 横円		
2214	89A	■■G 9 t	検出I							
2215	89A	■■G 10 s	検出I	(8.29)	5.03	3.14	192	刃有④ 横円		
2216	89A	■■G 9 r	検出I	(6.97)	6.88	3.15	198	刃有④ 横円		
2217	89A	■■G 10 r	検出I	(9.72)	(3.84)	2.86	159			
2218	89A	■■G 7 s	検出I	(4.48)	(3.48)	(2.89)	59	刃有④ 横円		
2219	89A	■■G 7 s	検出I	(7.05)	3.94	(2.73)	93	刃有④ 横円		
2220	89A	■■G 10 t	検出I	(7.01)	4.95	3.86	136	刃有④ 横円		
2221	89A	■■G 10 t	検出I	(3.39)	(4.09)	3.02	63			
2222	89A	■■G 7 s	検出I	(7.92)	3.51	2.26	101			
2223	89A	■■G 7 s	検出I	(4.71)	2.49	1.81	39	刃有④ 横円		
2224	89A	■■G 9 q	検出I	(4.95)	4.54	(3.75)	201			
2225	89A	■■G 8 r	検出I	(6.09)	3.55	2.25	67	刃有④ 横円		
2226	89A	■■G 9 t	検出I	(6.98)	(4.21)	(3.52)	116	刃有④ 横円		
2227	89B	西トレンチ		9.87	5.38	3.73	314	刃有④ 横円		
2228	89B	西トレンチ		(9.04)	4.53	4.39	321			
2229	89B	西トレンチ		(14.68)	5.69	4.18	498	刃有④ 横円		
2230	89B	西トレンチ		(9.05)	5.28	3.83	343	刃有④ 横円		
2231	89B	西トレンチ		(10.49)	(3.61)	(1.89)	99			
2232	89A	■■G 9 t	検出I	(7.29)	4.48	2.36	136	刃有④ 横円		
2233	89A	■■H 9 a	検出I	(8.64)	3.35	(2.42)	113	刃有④ 横円		
2234	89A	■■G 6 s	検出I	8.22	4.24	2.07	128			
2235	89A	■■H 10 a	検出I	10.54	3.83	3.08	239			
2236	89A	■■G 10 t	検出I	11.84	4.63	5.59	563			
2237	89A	■■H 9 a	S D05	(10.29)	(3.03)	1.91	104	刃有④ 横円		
2238	89A	■■G 9 t	検出I	(7.57)	3.92	2.13	118	刃有④ 篦平		
2239	89A	■■G 6 t	検出I	(4.89)	4.95	4.05	195			
2240	89A	■■H 7 a	検出I	(7.87)	5.31	3.42	287			
2241	89A	■■G 7 a	検出I	10.23	6.34	3.85	428			
2242	89A	■■H 9 a	S D05	(6.65)	4.77	2.76	151	刃有④ 篦平		
2243	89A	■■H 9 a	S D05	(6.09)	(3.91)	1.56	64	刃有④ 篦平		
2244	89A	■■H 9 a	S D05	(3.81)	(4.38)	(0.96)	27			
2245	89A	■■G 10 t	検出I	9.89	5.04	3.13	284			
2246	89A	■■G 8 t	検出I	(5.63)	4.12	1.98	81	刃有④ 篦平		
2247	89A	表採		(7.49)	(2.92)	2.96	114			
2248	89A	■■G 10 t	検出I	(8.39)	3.47	2.78	123			

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備考
2249		89A	ⅧH 11 c	検出I	(7.51)	3.55	(1.52)	83	
2250		89A	ⅧG 7 t	検出I	(7.68)	4.96	3.96	299	
2251		89A	ⅧG 9 r	検出I	(5.65)	(3.16)	(3.35)	72	刃有⑤ 横円
2252		89A	ⅧG 8 s	検出I	(6.24)	5.57	2.28	209	刃有⑤ 横円
2253		89A	ⅧH 9 a	検出I	(11.86)	5.72	3.59	346	
2254		89A	ⅧG 6 s	検出I	(6.82)	4.71	3.41	162	
2255		89A	ⅧH 9 a	検出I	(9.06)	4.52	3.19	231	刃有⑤ 横円
2256		89A	ⅧH 10 b	検出I	(5.24)	(3.87)	3.35	106	刃有⑤ 横円
2257		89A	ⅧD 9 q	検出I	(6.91)	4.88	3.81	202	刃有⑤ 横円
2258		89A	ⅧG 9 t	検出I	(6.23)	5.66	3.36	129	刃有⑤ 横円
2259		89A	ⅧH 11 c	検出I	(7.35)	(5.33)	(1.18)	79	
2260		89A	ⅧG 9 s	検出I	(9.07)	4.43	2.54	198	刃有⑤ 横円
2261		89A	ⅧH 10 c	検出I	(6.04)	5.04	2.81	127	刃有⑤ 横円
2262		89A	ⅧH 7 c	検出I	(6.27)	3.35	2.07	69	刃有⑤ 横円
2263		89A	表探		(10.81)	4.36	2.77	238	刃有⑤ 横円
2264		89A	ⅧH 6 b	S K326	(4.26)	(4.53)	3.15	88	刃有⑤ 横円
2265		89A	西壁T r		10.45	4.61	3.88	378	刃有⑤ 横円
2266		89A	ⅧG 9 r	検出I	(9.43)	5.98	3.89	347	刃有⑤ 横円
2267		89A	ⅧH 10 c	検出I	(8.27)	5.14	3.89	248	刃有⑤ 横円
2268		89A	ⅧH 10 b	検出I	(4.48)	3.91	2.29	79	刃有⑤ 端平
2269		89A	ⅧG 9 q	検出I	(6.16)	(2.86)	2.35	65	
2270		89A	ⅧG 9 t	検出I	9.27	5.38	2.43	141	
2271		89A	ⅧG 9 t	検出I	(9.17)	6.03	4.81	421	
2272		89A	西壁T r		(6.71)	3.51	3.45	147	
2273		89A	表探		(6.16)	(4.52)	1.96	104	
2274		89A	ⅧH 9 a	検出I	(6.94)	4.98	(3.44)	203	
2275		89A	ⅧG 9 t	検出I	9.79	5.68	3.04	256	
2276		89A	ⅧG 8 q	検出I	(10.05)	3.21	2.95	164	刃有⑤ 円
2277		89A	ⅧH 7 a	検出I	(7.98)	3.43	1.79	87	刃有⑤ 端平
2278		89A	ⅧG 9 t	検出I	(7.49)	4.54	2.78	145	刃有⑤ 横円
2279		63	検出I	(11.69)	6.74	(4.64)	521		
2280		63	検出I	(8.73)	5.26	4.31	386		
2281		63	検出I	(5.39)	(5.68)	2.97	186		
2282		63	検出I	(12.44)	4.94	2.94	269		
2283		63	検出I	(9.51)	5.79	3.22	340	刃有⑤ 横円	
2284		63	検出I	(9.65)	(6.26)	3.34	237		
2285		63	検出I	(12.08)	5.35	3.91	399		
2286		63	S D05	(10.86)	5.15	3.52	318		
2287		63	S D05	(12.83)	(7.07)	4.43	521		
2288		63	検出I	(11.81)	7.51	6.53	913	刃有⑤ 円	
2289		63	S D05	(14.72)	7.54	5.89	908		
2290		63	S D02	(13.48)	6.15	3.57	509	刃有⑤ 横円	
2291		63	S D06	(9.52)	5.59	3.35	378	刃有⑤ 横円	
2292		63	S D05	(11.57)	6.49	3.68	481	刃有⑤ 横円	
2293		63	S D06	(11.32)	(6.37)	4.07	440		
2294		63	検出I	(9.39)	5.44	3.12	341		
2295		63	検出I	(7.80)	4.41	2.88	141		
2296		63	S D05	(10.43)	3.68	2.31	180		
2297		63	検出I	(12.11)	4.26	2.47	237	刃有⑤ 横円	
2298		63	S D05	(10.26)	(5.45)	2.71	279		
2299		63	検出I	(9.19)	6.03	5.05	498		
2300		63	S D05	(13.82)	4.88	4.63	543		
2301		63	S D05	(11.68)	6.44	3.81	497		
2302		63	検出I	(8.71)	(6.13)	4.02	368		
2303		63	検出I	(9.70)	3.18	1.99	119	刃有⑤ 横円	
2304		63	ⅧH 8 a	検出II	15.25	6.78	5.24	969	刃有⑤ 横円
2305		63	検出I	12.74	5.74	3.21	408	刃有⑤ 横円	
2306		63	ⅧH 17 k	検出II	(10.34)	5.12	2.84	332	
2307		63	検出I	(9.06)	3.73	2.27	144	刃有⑤ 横円	
2308	63-S-30	63	検出I	14.9	5.23	3.69	545	圓版65-1 刃有⑤ 横円	
2309		63	検出I	(12.37)	3.17	2.51	165	刃有⑤ 横円	
2310		63	ⅧH 16 e	検出II	(14.01)	7.54	6.30	1268	
2311		63	ⅧG 8 s	検出I	(11.59)	3.35	2.02	173	
2312		63	ⅧH 15 f	S D05	(10.23)	(2.51)	2.05	108	
2313		63	検出I	(9.76)	(5.16)	2.26	223		
2314		63	検出I	(14.59)	6.80	4.86	758		
2315		63	S D05	(14.82)	7.44	4.91	948		
2316		63	検出I	(7.13)	5.49	2.52	172		
2317		63	S D01	(9.69)	4.74	2.58	278		

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備考
2318		63	WH10 f	検出II	(12.23)	3.53	2.52	218	
2319		63		検出I	(11.53)	3.88	1.54	120	刃有④ 篦平
2320	63-S-31	63	WG 9 e	検出II	15.39	6.71	3.32	609	圓版65-2 刃有⑤ 篦円
2321	89A-S-24	89A	WG 7 a	検出I	10.79	5.12	3.33	326	圓版61-1
2322		89B	WG 9-t	S D12	(4.94)	(2.72)	1.52	39	刃有④ 篦平
2323		89B	WG 8 o	S D01	(11.67)	4.44	2.76	239	刃有④ 篦円
2324		89B	WG 8 o	S D01	(11.85)	4.50	2.42	230	刃有④ 篦円
2325		89B	WG 8 o	S D01	11.29	3.00	2.15	118	刃有④ 円
2326		89B	WG 8 o	S D01	(11.04)	(7.55)	7.04	885	
2327		89B	WG 8 o	S D01	(8.61)	6.04	4.14	295	刃有④ 篦円
2328		89B	WG 8 o	S D01	(10.27)	6.63	4.32	418	刃有④ 篦円
2329		89B	WG 8 o	S D01	(8.42)	3.80	2.76	138	刃有④ 篦円
2330		89B	WG 3-t	検出I	(10.81)	4.08	2.20	158	刃有④ 篦平
2331		63		検出I	13.71	4.35	2.58	210	刃有④ 篦平
2332		63		検出I	(11.58)	5.60	2.76	300	刃有④ 篦円
2333		63		S D05	14.21	4.14	2.38	218	刃有④ 篦円
2334		63		S D18	(9.50)	4.07	2.76	78	
2335		63		S D05	(12.22)	4.37	3.46	218	刃有④ 篦円
2336		63		S D05	(11.55)	5.75	2.51	320	刃有④ 篦円
2337		63		S D05	(13.77)	5.18	3.42	300	刃有④ 篦円
2338		63		S D05	(12.47)	7.23	3.50	418	
2339		63	WH16 f	検出II	(8.46)	5.05	2.61	185	刃有④ 篦円
2340		63	WH11 e	検出II	(8.79)	4.28	2.84	178	
2341		63		検出I	(7.90)	(4.88)	2.86	163	刃有④ 篦円
2342		63		S D06	(9.19)	5.93	3.38	318	
2343		63		S D05	(8.31)	5.07	2.99	200	
2344		63		S D05	(8.55)	5.05	3.07	175	
2345		63		S D05	(9.90)	5.66	2.89	245	
2346		63		S D05	(10.48)	4.05	2.78	170	刃有④ 篦平
2347		63		S D05	(8.60)	5.70	3.50	220	刃有④ 篦円
2348		63		S D05	(6.78)	5.31	3.14	195	刃有④ 篦円
2349		63		S D07	(7.27)	(3.33)	2.71	115	
2350		63	WH11 h	S K139	(9.70)	4.80	2.91	215	刃有④ 篦円

### 打製石斧

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備考
1		89A	WG 7 s	検I	8.65	5.31	1.70	125	
2		89A	WG 10 t	検I	9.71	5.63	10.31	108	
3		89A	WG 7 r	検I	13.84	4.73	10.42	113	
4		89A	WG 8 t	検I	13.42	4.35	2.08	190	
5		89A	WG 10 s	検I	10.49	4.33	1.67	125	
6		89A	WG 10 s	S D08	8.9	4.18	1.18	63	
7		89A	WG 11 t	検I	10.66	3.80	1.27	73	
8		89A	WG 8 r	検I	12.82	5.39	1.44	155	
9		89A	WG 10 s	検I	13.05	4.79	1.75	140	
10		89A	WG 10 r	検I	11.50	5.17	2.43	190	
11	89A-S-100	89A	WG 8 b	検I	11.91	4.55	1.78	159	圓版70-15
12		89A	WG 7 r	検I	10.27	5.01	1.65	123	
13		89A	WG 9 t	検I	10.51	3.82	1.85	100	
14		89A	WG 9 t	検I	10.11	5.79	2.29	190	
15		89A	WG 9 t	検I	9.52	5.00	1.53	75	
16		89A	WG 8 r	検I	4.69	4.41	1.02	32	
17		89A	WG 7 t	検I	11.77	4.42	1.52	108	
18		89A		表探	11.59	4.36	1.44	99	
19		89A	WG 6 r	検I	9.90	4.28	10.66	79	
20		89A	WG 9 r	検I	11.41	5.81	2.03	158	
21		89A	WG 6 r	検I	10.43	5.05	1.58	105	
22		89A	WG 8 s	検I	6.79	4.52	1.75	68	
23		89A	WG 8 t	検I	11.82	5.59	1.52	135	
24		89A	WG 8 r	検I	10.84	3.37	1.46	73	
25		89A	WG 9 t	検I	9.45	4.08	1.75	99	
26		89A	WG 6 t	検I	11.22	4.22	2.31	170	
27		89A	WG 7 s	検I	12.41	4.68	1.45	125	
28		89A	WG 10 a	検I	10.94	4.05	1.59	128	
29		89A	WG 9 S	検I	12.95	4.86	1.45	138	
30		89A	WG 9 S	検I	12.10	5.15	2.36	175	
31		89A	WG 7 r	検I	8.86	3.88	1.47	65	
32		89A	WG 7 r	検I	8.53	4.57	1.51	88	

No.	登録番号	発振区	グリッド	道橋名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備考
33	89A	道G 9 t	検I		8.33	2.43	2.35	102	
34	89A	道G 11 t	検I		7.79	3.99	1.42	63	
35	89A	道G 6 r	検I		10.23	5.12	2.27	159	
36	89A	道G 8 q	検I		11.33	5.85	1.30	139	
37	89A	道G 9 s	検I		11.54	4.48	1.90	152	
38	89A-S-101	89A	道G 8 t	検I	19.7	10.83	2.91	668	図版70-25 写真図版125-23
39	89A	道G 8 r	検I		11.52	3.32	1.70	88	
40	89A	道G 7 t	検I		9.59	4.34	1.23	75	
41	89A	道G 10 s	検I		10.82	4.92	1.33	79	
42	89A	道G 7 t	検I		8.63	5.00	2.40	120	
43	89A	北壁清掃			12.47	4.85	1.49	130	
44	89A	道G 10 t	検I		13.62	4.60	1.76	198	
45	89A	道H 9 a	検I		16.6	5.84	2.68	455	
46	89A	道G 7 t	検I		9.86	5.24	2.06	165	
47	89A	道G 6 r	検I		10.29	3.92	1.68	115	
48	89A-S-102	89A	道G 9 t	検I	11.74	5.04	1.66	105	図版70-10 写真図版125-12
49	89A	表土剥ぎ			10.25	3.63	1.74	100	
50	89A	道G 8 r	検I		11.35	5.07	1.85	158	
51	89A-S-103	89A	道H 10 a	検I	12.59	5.22	1.14	160	写真図版125-1
52	89A-S-104	89A	道G 8 S	検I	16.4	5.79	2.01	319	図版70-21 写真図版125-6
53	89B	西トレンチ			11.12	5.00	1.64	150	
54	89A	道G 8 r	検I		12.06	4.57	1.65	128	
55	89A	道G 8 s	検I		9.24	4.45	1.43	82	
56	89A	道G 8 r	検I		13.97	5.17	1.63	183	
57	89A-S-105	89A	道H 12 b	検I	10.11	4.82	1.28	98	図版70-19
58	89A-S-106	89A	道G 10 t	検I	11.88	5.49	1.40	119	写真図版125-13
59	89A	道G 6 t	検I		10.60	4.95	1.36	103	
60	89A	道H 8 b	検I		7.02	6.40	2.07	90	
61	89A	道G 8 r	検I		10.56	6.03	2.68	259	
62	89A	道G 7 r	検I		10.19	4.57	1.22	88	
63	89A	道H 9 a	検I		10.53	4.73	1.50	143	
64	89A	道G 8 r	検I		9.96	4.72	1.40	98	
65	89A-S-107	89A	道G 8 s	検I	17.6	6.08	2.51	368	写真図版125-7
66	89A	道G 8 t	検I		11.29	3.99	2.09	130	
67	89A-S-108	89A	道G 9 r	検I	8.12	4.90	1.20	70	図版70-3 写真図版124-27
68	89A	道G 9 t	検I		10.30	4.77	1.30	110	
69	89A	道G 9 t	検I		6.46	3.64	1.27	45	
70	89A-S-109	89A	道G 8 t	検I	9.88	4.00	1.41	85	図版70-13 写真図版124-21
71	89A	道G 9 r	検I		9.53	5.19	2.04	145	
72	89A	道G 9 s	検I		8.60	4.52	0.98	58	
73	89A	道G 10 t	検I		9.84	4.89	2.69	208	
74	89A	道G 10 s	検I		14.45	6.28	2.05	239	
75	89A-S-110	89A	道H 12 a	検I	9.24	4.20	1.21	70	図版70-2 写真図版124-25
76	89A	道G 8 r	検I		10.72	7.30	3.10	368	
77	89A	道G 10 t	検I		8.70	5.11	1.10	90	
78	89A	道G 8 r	検I		11.22	3.57	1.43	100	
79	89A	道G 11 r	検I		8.53	4.63	1.25	73	
80	89A	道G 8 s	検I		12.19	6.11	2.48	233	
81	89A	道G 7 s	検II		10.98	3.76	0.95	65	
82	89A	道H 8 s	検I		9.33	5.20	2.59	188	
83	89A	道G 6 t	検II		7.47	4.27	0.91	49	
84	89A	道G 7 s	検II		9.90	4.11	1.84	126	
85	89A	道G 6 t	検II		9.97	5.00	1.61	128	
86	89A	道G 9 s	検II		11.61	4.40	1.27	105	
87	89A	Tr.51(壁)			5.70	4.26	1.63	58	
88	89A	表探			11.42	7.81	1.83	250	
89	89A	道G 9 r	検I		11.57	6.44	2.29	200	
90	89A	道G 9 t	検I		6.89	4.63	1.33	59	
91	89A	道G 8 s	検I		8.87	4.51	1.06	59	
92	89A	道G 8 s	検II		14.29	4.81	2.38	245	
93	89A	道G 9 t	検II		15.18	5.68	2.34	308	
94	89A	道G 5 t	検I		6.61	4.54	0.93	42	
95	89A	道H 11 a	検I		5.05	4.38	1.14	58	
96	89A	道G 9 s(?)	大壁		9.88	4.87	1.16	75	
97	89A	道H 8 a	検I		9.51	5.78	1.87	138	
98	89A	道G 10 s	検I		7.37	4.12	1.07	55	
99	89A	道G 6 t	検II		13.44	5.12	1.53	159	
100	89A	道G 7 r	検I		7.70	4.04	1.47	78	
101	89A	南壁清掃			8.42	5.43	2.38	138	

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備考
102		89A	VG 10 q	検I	8.77	4.81	2.72	145	
103		89A	VG 6 r	検I	9.75	5.25	1.61	83	
104		89A	VG 7 s	検I	8.55	4.83	1.85	125	
105		89A	VG 7 s	検I	8.62	5.79	1.53	79	
106		89A	VG 9 t	検I	6.15	4.72	2.10	99	
107		89A	VG 9 t	検I	12.01	8.06	2.55	373	
108		89A	VG 7 t	検I	10.86	7.09	1.79	188	
109		89A	VG 7 t	検I	8.43	3.45	1.47	68	
110		89B	西トレンチ		8.34	5.20	1.35	99	
111		89B	西トレンチ		5.92	3.18	3.17	308	
112		89A	表土剥ぎ		13.55	5.77	3.08	343	
113		89A	表土剥ぎ		9.82	6.03	2.08	139	
114		89A	VH 7 a	検I	8.47	4.84	1.21	73	
115		89A	VH 7 a	検I	5.08	4.19	1.13	40	
116		89A	VH 7 a	検I	6.99	3.73	1.50	50	
117		89A	VG 8 s	検I	7.31	4.19	1.91	75	
118		89A	VG 8 s	検I	7.24	5.11	2.11	97	
119		89A	VG 8 s	検I	8.00	5.21	2.15	95	
120		89A	VG 8 s	検I	9.56	5.03	1.84	113	
121		89A	VG 10 t	検II	12.04	4.03	1.54	108	
122		89A	VH 7 b	検I	7.28	6.85	3.23	195	
123	89A-S-111	89A	VG 11 s	検I	9.40	3.90	1.63	100	写真図版124-20
124		89A	VH 9 b	検I	9.32	7.26	3.20	259	
125		89A	VG 8 r	検I	11.81	5.44	1.94	125	
126		89A	VG 9 t	検I	7.44	6.15	2.02	129	
127		89A	VG 9 t	検I	10.03	7.72	2.50	245	
128		89A	VG 6 s	検I	9.45	4.95	1.02	172	
129		89A	VG 6 s	検I	4.84	4.74	1.13	40	
130		89A	VG 6 s	検I	5.25	4.09	1.49	25	
131		89A	VH 9 d	検I	7.00	4.26	2.44	108	
132		89A	VG 7 t	検I	6.12	3.82	0.96	30	
133		89A	VG 7 t	検I	6.08	4.66	1.27	59	
134		89A	VH 8 a	検I	8.84	4.27	1.40	95	
135		89A	VG 9 r	検I	5.77	5.05	1.43	69	
136		89A	VG 7 s	検I	8.99	5.60	2.03	160	
137		89A	VG 9 t	検I	12.50	5.25	1.66	137	
138		89A	VG 9 r	検I	6.11	5.75	9.30	42	
139		89A	VG 9 s	検I	9.38	4.51	1.86	103	
140		89A	VH 9 a	検I	8.87	4.77	2.02	136	
141		89A	VG 8 r	T・3	9.65	6.85	3.06	265	
142		89A	VH 7 a	検I	8.81	4.90	0.88	50	
143		89A	VG 8 r	検I	6.17	3.96	1.21	39	
144		89A	VH 11 a	検I	10.19	4.02	1.34	79	
145		89A	VG 9 t	検I	5.46	4.05	1.37	41	
146		89A	VG 9 t	検I	6.47	4.83	1.78	73	
147		89A	VG 5 s	検I	6.94	5.26	2.03	108	
148		89A	東壁-TrZ	検I	7.83	3.22	1.28	50	
149		89A	西トレンチ		12.14	5.93	1.53	142	
150		89A	VH 10 a	検I	9.29	5.15	1.39	79	
151		89A	VG 8 r	検I	8.90	4.28	0.99	48	
152		89A	VG 7 r	検I	7.35	4.64	2.30	100	
153		89A	VG 8 r	検I	7.70	6.52	1.21	75	
154		89A	VG 8 r	検I	8.04	4.48	1.85	83	
155		89A	VG 8 r	検I	7.96	5.68	1.68	75	
156		89A	VG 8 t	検I	8.71	4.66	1.36	72	
157		89A	VG 8 t	検I	6.74	6.61	2.15	175	
158		89A	VG 8 t	検I	8.07	5.13	2.42	128	
159		89A	VG 8 t	検I	9.77	5.27	1.50	88	
160		89A	VG 8 t	検I	8.09	4.41	1.26	55	
161		89A	VG 8 t	検I	7.11	5.11	1.71	88	
162		89A	VG 8 s	検I	7.21	4.59	2.01	115	
163		89A	VG 8 s	検I	10.07	3.29	1.73	59	
164		89A	VG 8 r	検I	5.29	3.46	1.16	32	
165		89A	VG 8 r	検I	7.18	3.39	1.26	45	
166		89A	VG 8 r	検I	4.39	4.01	1.64	30	
167		89A	VG 7 s	検I	7.61	4.20	1.43	50	
168		89A	VG 7 s	検I	8.75	5.11	2.08	108	
169		89A	VH 7 b	S D06	16.7	10.85	2.10	553	
170		89A	VG 11 t	S D13	6.43	4.43	1.68	60	

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備考
171	89A			表土剥ぎ	6.29	4.54	1.75	65	
172	89A	ⅧG 8 p	S D01	13.29	8.99	3.59	590		
173	89A	ⅧG 8 p	S D01	8.42	4.49	2.28	119		
174	89A	ⅧH 9 a	S D05	15.31	6.70	2.71	312		
175	89A	ⅧH 9 a	S D05	9.49	6.21	2.61	253		
176	89A	ⅧG IIe	S D08	8.18	4.74	1.01	69		
177	89A	ⅧG IIe	S D08	7.59	5.32	2.23	115		
178	89A	ⅧG 9 a	S D05	9.31	5.76	1.76	138		
179	89A	ⅧH 8 a	S K598	4.42	4.01	1.00	39		
180	89A	ⅧH 7 a	S D06	7.34	4.45	1.30	59		
181	89A	ⅧH 7 b	S K562	9.66	5.55	0.58	57		
182	89A	ⅧG 10 r	検I	5.97	3.62	1.08	41		
183	89A	ⅧG 11 s	S D06	7.62	4.65	1.88	49		
184	89A	ⅧG 9 t	検I	5.74	5.00	0.88	38		
185	89A	ⅧG 8 t	検I	11.41	4.60	2.31	212		
186	89A	ⅧH 8 a	検I	11.46	6.55	2.38	218		
187	89A	ⅧH 8 a	検I	11.17	6.00	2.05	193		
188	89A	ⅧH 8 a	検I	9.84	3.39	0.75	42		
189	89A	ⅧG 11 s	S D12	15.13	7.86	2.50	438		
190	89A	ⅧG 11 s	S D12	16.2	4.86	2.49	256		
191	89A	ⅧG 11 s	S D12	6.06	3.53	1.33	45		
192	89A	ⅧG 6 t	検I	6.11	4.42	0.97	38		
193	89A	ⅧG 6 t	検I	6.20	4.30	2.02	61		
194	89A	ⅧG 9 s	検I	11.40	7.36	4.18	408		
195	89A	ⅧG 8 r	検I	9.50	4.52	2.36	168		
196	89A	ⅧG 8 r	検I	7.96	4.58	1.59	78		
197	89A	ⅧG 8 r	検I	5.80	3.86	1.33	45		
198	89A	ⅧH 8 c	検I	4.96	2.83	1.39	30		
199	89A	ⅧH 7 r	検I	9.30	5.37	2.25	149		
200	89A	ⅧH 7 r	検I	9.00	5.27	2.11	158		
201	89A	ⅧG 8 t	検I	5.36	4.54	1.33	39		
202	89B			表塗	5.85	3.94	1.06	39	
203	89A	ⅧG 9 r	検I	6.96	5.00	1.08	68		
204	89A	ⅧG 5 t	検I	5.11	4.51	1.05	25		
205	89A	ⅧG 9 t	検I	10.15	4.42	1.17	78		
206	89A	ⅧG 8 t	検I	3.55	3.32	0.88	18		
207	89A	ⅧH 9 a	S D13	4.25	3.93	1.10	25		
208	89A	ⅧG 7 t	検I	6.62	2.86	0.88	25		
209	89A	ⅧG 10 t		7.04	6.55	1.86	118		
210	89A	ⅧG 8 r	検I	12.79	5.08	1.69	215		
211	89A	ⅧG 10 r	検I	7.38	5.74	1.23	81		
212	89A	ⅧH 7 b	検I	8.00	5.44	1.30	95		
213	89A			擾乱	8.46	4.96	1.85	122	
214	89A			擾乱	5.66	4.23	0.77	25	
215	89A	ⅧH 7 a	検I	14.86	6.28	3.28	365		
216	89A	ⅧG 8 r	検I	7.29	5.40	1.96	135		
217	89A	ⅧG 8 r	検I	10.07	3.28	0.89	42		
218	89A	ⅧG 8 r	検I	6.54	5.08	1.48	80		
219	89A	ⅧG 8 r	検I	7.88	5.03	2.49	185		
220	89A	ⅧG 9 t	検I	6.91	4.20	1.62	78		
221	89A	ⅧG 9 t	検I	8.34	6.60	2.33	239		
222	89A	ⅧG 8 r	検I	9.32	6.46	1.88	182		
223	89A	ⅧG 6 s	検I	9.46	6.01	3.29	259		
224	89A	ⅧG 6 s	検I	8.15	4.08	1.72	60		
225	89A	ⅧG 6 s	検I	5.08	3.76	1.32	40		
226	89A	ⅧG 10 t	検I	6.30	5.28	2.14	115		
227	89A	ⅧG 10 t	検I	6.87	4.44	1.80	70		
228	89A	ⅧG 10 t	検I	7.68	3.18	0.87	35		
229	89A	ⅧG 10 t	検I	9.76	4.18	0.92	53		
230	89A	ⅧG 8 r	検I	9.28	4.46	1.16	50		
231	89A	ⅧG 8 r	検I	8.33	4.91	1.14	50		
232	89A	ⅧG 8 r	検I	6.44	4.70	1.22	35		
233	89A	ⅧG 8 r	検I	10.08	3.80	1.52	68		
234	89A	ⅧH 8 a	検I	11.76	5.23	2.39	145		
235	89A	ⅧH 8 a	検I	7.33	4.44	1.32	63		
236	89A	ⅧH 8 a	検I	8.08	3.92	1.54	70		
237	89A	ⅧH 8 a	検I	6.56	5.37	2.06	119		
238	89A	ⅧG 8 r	検I	7.59	6.14	2.30	140		
239	89A	ⅧG 8 r	検I	8.29	4.77	1.25	75		

No.	登録番号	発振器	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備考
240		89A	VG G 8 r	検I	5.88	4.88	1.97	100	
241		89A	VG G 8 r	検I	6.23	6.17	1.45	82	
242		89A	VG G 9 s	検I	8.69	5.08	2.32	148	
243		89A	VG G 9 s	検I	7.12	3.05	0.81	33	
244		89A	VG G 9 s	検I	6.15	5.52	1.30	50	
245		89A	VG G 9 s	検I	5.24	4.73	1.88	58	
246		89A	VG G 9 s	検I	7.67	4.24	1.54	48	
247		89A	VG G 9 s	検I	4.83	4.70	1.35	45	
248		89A	VG G 9 s	検I	6.14	4.90	1.68	80	
249		89A	VG G 9 s	検I	4.90	4.25	0.94	30	
250		89A	VG G 9 s	検I	6.40	4.06	1.06	38	
251		89A	VG G 10 r	検I	6.50	4.33	1.54	63	
252		89A	VG G 10 r	検I	6.59	4.01	0.78	35	
253		89A	VG G 10 r	検I	5.74	4.72	1.43	55	
254		89A	VG G 8 r	検I	10.90	7.26	3.78	370	
255		89A	VG G 8 r	検I	10.19	5.24	2.78	190	
256		89A	VG G 6 s	検I	11.32	5.04	2.77	225	
257		89A	VG G 7 s	検I	7.86	5.50	2.25	105	
258		89A	表探		5.26	4.55	0.99	39	
259		89A	表探		5.41	4.29	1.44	58	
260		89A	VG H 7 a	検I	9.18	6.86	2.45	245	
261		89A	VG H 10 a	検I	6.42	5.05	1.88	75	
262		89A	搅乱		6.21	4.48	1.61	70	
263		89A	VG G 4 r	S D13(底層)	8.86	4.93	1.19	78	
264		89A	VG H 9 a	S D13	8.23	3.81	1.49	58	
265		89A	VG G 11 e	S D08	10.08	4.38	1.40	95	
266		89B	VG G 8 p	S D19(F)	8.84	4.49	1.41	88	
267		89B	VG G 8 p	S D19(F)	11.25	6.70	2.03	170	
268		89B	VG G 8 p	S D19(F)	8.64	3.08	1.44	55	
269		89B	VG G 8 p	S D19(F)	7.42	4.50	1.44	75	
270		89B	VG G 8 p	S D19(F)	9.50	5.79	2.50	270	
271		89A	VG G 9 t	S D19(F)	6.85	5.28	1.44	85	
272		89A	VG G 9 t	S D19(F)	7.86	4.41	1.52	70	
273		89A	VG G 9 t	S D19(F)	5.85	4.11	0.87	28	
274		89A	VG G 9 t	S D19(F)	4.60	3.95	1.09	38	
275		89A	VG G 10 t	S D10	7.22	5.35	2.83	163	
276		89A	VG G 11 t	S D08	8.44	4.05	2.08	70	
277	89A-S-112	89A	VG G 5 t	S D09	10.14	4.70	1.61	75	写真図版124-24
278		89A	VH H 8 c	S K588	8.35	5.96	1.52	70	
279		89A	VH H 8 a	S D07	5.63	4.60	1.11	52	
280		89A	VH H 8 b	S D05	10.59	4.67	1.50	128	
281		89A	VH H 8 a	S D21	8.52	4.58	1.29	70	
282		89A	VG G 9 s	検I	10.22	5.66	2.67	243	
283		89A	VG G 8 q	検I	10.04	4.64	1.18	100	
284		89A	VG G 11 t	S D19	12.08	4.74	1.83	87	
285		89A	VH H 10 c	S K692	5.69	4.15	1.40	53	
286		89A	VG G 10 s	S D10	7.24	4.03	1.18	65	
287		89A	VG G 10 s	S D10	7.78	4.00	0.99	35	
288		89A	VG G 11 t	S D21	7.36	5.17	2.55	143	
289		89A	VG G 7 r	検I	8.21	4.62	1.12	61	
290		89A	VG G 7 r	検I	4.56	4.43	1.14	55	
291		89B	VG G 7 q	S D14	8.34	8.03	3.19	279	
292		89A	VH H 9 a	S D21	6.50	5.41	1.39	59	
293		89A	VH H 9 a	S D21	4.49	4.30	1.15	41	
294		89A	VH H 9 a	S D21	5.56	3.54	1.24	35	
295		89B	表探		13.24	7.54	1.63	215	
296		89B	表探		13.38	6.04	2.73	300	
297		89B	表探		7.38	5.57	1.41	92	
298		89B	VG G 6 q	S D15	11.42	6.50	2.13	200	
299		89B	VG G 6 q	S D15	9.73	3.79	1.40	79	
300		89B	VG G 6 q	S D15	7.14	5.06	1.23	65	
301		89B	VG G 5 q	S D10	6.69	5.05	1.40	69	
302		89B	VG G 5 q	S D10	7.89	4.52	0.86	42	
303		89A	VG H 8 a	S D07	11.83	5.50	1.51	169	
304		89A	VG H 10 s	S D10	9.08	3.23	0.91	41	
305		89A	VH H 10 b	S K228	11.08	4.86	1.60	103	
306		89A	VG G 11 t	S D08	8.26	3.96	1.02	50	
307		89B	VG G 7 p	S D01	11.09	5.26	1.35	125	
308		89B	VG G 8 p	S D11(上層)	7.99	5.91	1.86	83	

No.	登録番号	発振区	グリッド	構成	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備考
309		89B	電G 8 p	S D01	6.31	4.59	0.98	38	
310		89B	電G 6 p	S D01	9.58	4.25	1.95	122	
311		89B	電G 5 p	S D01	11.31	5.46	2.09	183	
312		89B	電G 7-8 p	S D01	13.43	5.48	1.50	200	
313		89A	電H 9 a	S D21	7.02	4.38	1.11	75	
314		89B	電G 4 r	S D13	11.61	5.07	1.04	87	
315	89B-S-20	89B	電G 7 p	S D01	8.50	3.83	1.31	65	写真図版124-19
316		89B	電G 4-r	S D12	7.69	5.61	1.66	103	
318		89B	電G 4-r	S D12	8.94	6.39	2.04	132	
319		89B	電G 7-8 p	S D01	9.95	4.67	1.44	99	
320		89B	電G 6 p	S D01	10.57	5.43	1.65	110	
321		89B	電G 7 p	S D01	11.96	4.77	1.97	79	
322		89B	電G 6 p	S D01	10.20	4.74	1.47	110	
323		89B	電G 7-8 p	S D01	9.12	4.20	1.38	87	
324		89B	電G 5 p	S K20	10.29	4.42	1.26	95	
325		89B	電G 7 p	S D01	11.12	3.84	1.73	115	
326		89B	電G 8 o	S D01	9.83	4.54	2.36	160	
327		89B	電G 7 p	S D01	17.6	7.43	4.24	690	
328		89B	電G 7 p	S D01	11.72	6.64	1.97	277	
329		89B	電G 7 p	S D01	11.18	4.44	1.54	128	
331		89B	電G 6 p	S D01	10.30	5.58	1.81	140	
332		89B	電G 6 p	S D01	10.87	4.49	1.29	95	
334	89B-S-21	89B	電G 8 o	S D01	15.8	6.94	2.91	515	図版70-24
335		89B	電G 7 p	S D01	9.96	4.42	1.31	78	
336		89B	電G 7-8 p	S D01	8.97	4.08	2.22	245	
337		89B	電G 5 p	S D01	13.23	5.34	1.59	172	
338		89B	電G 4-r	S D01	12.13	5.88	2.24	245	
339		89B	電G 8 o	S D01	8.71	4.62	2.47	119	
344		89B	電G 8 o	S D01	9.67	3.39	3.09	143	
345		89B	電G 8 o	S D01	5.62	4.27	2.26	80	
346		89B	電G 8 o	S D01	7.52	4.88	0.94	58	
348		89B	電G 7 p	S D01	10.57	6.12	1.51	98	
349		89B	電G 7 p	S D01	7.63	4.04	1.95	65	
350		89B	電G 7 p	S D01	8.81	5.03	2.00	108	
351		89B	電G 8 o	S D01	7.03	3.29	1.95	58	
352		89B	電G 8 o	S D01	8.83	3.74	1.88	100	
353		89B	電G 8 o	S D01	7.88	4.43	2.27	128	
354		89B	電G 8 o	S D01	7.14	3.21	1.27	32	
355		89B	電G 8 o	S D01	10.66	4.98	0.84	42	
356		89B	電G 8 o	S D01	5.90	5.11	2.50	115	
357		89B	電G 8 o	S D01	7.76	4.35	1.65	63	
358		89B	電G 8 o	S D01	8.83	4.20	1.70	70	
359		89B	電G 8 o	S D01	10.54	7.56	1.38	112	
360		89B	電G 7-8 p	T r 1	9.77	4.72	1.93	113	
361		89B	電G 7-8 p	T r 1	9.26	6.56	3.25	285	
362		89B	電G 7-8 p	T r 1	7.62	6.05	1.11	88	
363		89B	電G 5-6 p	ベルト	14.57	5.93	2.32	258	
364		89B	電G 5-6 p	ベルト	7.90	4.38	0.99	37	
365		89B	電G 5-6 p	ベルト	8.17	4.65	1.94	113	
366		89B	電G 1-r	検I	6.84	3.40	1.15	23	
367		89B	電G 7 o	検I	7.68	4.81	2.44	128	
368		89B	電G 5 p	検I	10.06	6.05	2.37	220	
369		89B	電G 5 p	検I	6.25	4.55	1.51	48	
370		89A	電H 7 a	検I	13.24	3.88	1.91	103	
371		89B	電G 6 o	検I	10.88	4.44	1.52	108	
372		89B	電G 8 o	S D01	7.11	3.88	1.54	58	
373		89B	電G 8 o	S D01	8.87	4.53	1.72	79	
374		89B	電G 8 o	S D01	5.77	3.34	0.87	25	
375		89B	電G 8 o	S D01	7.67	3.10	1.70	55	
376		89B	電G 6 q	検II	15.5	4.34	0.98	118	
377		89B	電G 7-8 q	検I	10.34	4.20	1.25	85	
378		89B	電G 3 q	S D01	9.96	4.75	2.17	186	
379		89B	電G 7 p	S D01	5.43	4.04	2.14	60	
380		89B	電G 7 p	S D01	9.92	5.63	1.70	100	
381		89B	電G 7 q	S D14	11.75	8.02	2.73	313	
382		89B	電G 7 q	S D14	7.48	4.21	1.95	95	
383		89B	電G 3 r	検I	8.50	4.27	2.35	100	
384		89B	電G 3 r	検I	8.52	4.45	1.42	70	
385		89B	電G 4-5 s	検I	9.86	3.85	1.35	68	

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備考
386		89B		表探し	11.12	4.14	1.63	90	
387		89B	WG 5 r	検 I	13.53	4.76	1.60	142	
388	89B-S-22	89B	WG 5+6 r	検 II	10.62	5.58	1.72	145	写真図版125-11
389		89B	WG 3 p	検 I	10.04	4.98	1.53	95	
390		89B	WG 6 r	検 I	10.15	3.86	1.38	95	
391		89B	WG 5+6 r	検乱	10.44	4.87	1.42	119	
392		89B	WG 5+6 r	検乱	9.08	4.88	1.15	58	
393		89B	WG 9 r	検 I	6.97	3.82	2.17	75	
394		63		角トレンチ	12.54	4.86	1.80	198	
395		89B	WG 5+6 r	検 I	12.05	4.29	0.85	60	
397		89B	WG 5 p	S D01	13.41	6.02	2.78	305	
398		89B	WG 4 p	検 I	11.53	6.68	2.57	328	
399		89B	WG 7+8 o	S D01	11.76	3.21	1.51	90	
400		89B		表探し	12.24	4.60	1.57	128	
401		89B	WG 7 q	S D14	14.00	5.85	2.05	128	
402		89B		表探し	12.14	4.76	1.70	115	
403		89B	WG 7 o	検 I	8.16	3.88	1.04	40	
404		89B	WG 5 p	S D01	10.20	5.49	2.53	88	
405		89B	7+8 p	T I	8.90	6.00	4.33	245	
406		89B	7+8 p	T I	8.50	4.71	2.25	108	
407		89B	7+8 p	T I	7.31	5.20	1.47	88	
408		89B	7+8 p	T I	9.06	4.92	1.86	112	
409		89B	WG 8 p	S D01	11.66	5.39	1.50	132	
410		89B	WG 7 q	S D14	11.03	4.44	1.65	125	
411	89B-S-23	89B	WG 6 q	S D15	15.02	4.92	1.66	170	図版70-20 写真図版125-4
412		89B	WG 4 q	S D10	9.43	4.92	1.22	90	
413		89B	WG 4 q	S D10	11.30	5.67	1.98	170	
414	89B-S-24	89B	WG 8 p	S D19(F)	16.8	6.08	2.48	338	図版70-22 写真図版125-16
415		89B	WG 8 o	S D01	9.29	3.67	1.46	75	
416		89B	WG 8 p	S D16	13.22	4.82	1.16	108	
417		89B	WG 8 p	S D19(F)	11.72	6.19	2.32	293	
418		89B	WG 6 p	S D01	9.90	4.22	2.69	110	
419		89B	WG 8 o	S D01	8.71	4.29	1.03	53	
420		89B	WG 4 q	S D10	11.71	5.04	1.96	135	
421		89B	WG 8 p	S D19(F)	10.15	4.81	2.05	135	
422		89B	WG 8 p	S D19(F)	12.53	4.96	2.73	258	
423		89B	WG 3 r	検乱	9.46	4.51	1.72	105	
424		89B	WG 6 q	S D15	12.70	4.8	2.03	161	
425		89B	WG 7+8 o	S D01	11.44	3.70	1.87	115	
426	89B-S-25	89B	WG 7+8 o	S D01	9.88	4.47	1.15	55	写真図版124-26
427		89B	WG 7+8 o	S D01	10.88	5.01	1.70	118	
428		89B	WG 7+8 o	S D01	13.72	5.75	3.19	385	
429		89B	WG 7 q	S D14	10.00	4.68	1.90	142	
430		89B	WG 7 q	S D15	11.13	3.85	2.11	135	
431		89B	WG 7 p	S D01	15.15	7.65	2.93	518	
432		89B	WG 7 q	S D14	13.91	5.88	3.28	385	
433		89B	WG 7+8 o	S D01	9.92	4.88	1.27	70	
434		89B	WG 8 o	S D01	9.50	6.19	1.09	100	
435		89B	WG 8 o	S D01	10.62	4.64	1.19	79	
436		89B	WG 8 o	S D01	7.44	4.56	2.33	95	
437		89B	WG 8 o	S D01	7.01	4.62	1.74	95	
438		89B	WG 8 o	S D01	6.82	3.87	1.74	68	
439		89B	WG 8 o	S D01	5.13	4.72	1.70	55	
440		89B	WG 8 o	S D01	8.94	3.70	1.45	45	
441		89B	WG 8 o	S D01	6.70	5.24	1.96	85	
442		89B	WG 8 o	S D01	6.43	3.94	1.30	23	
443		89B	WG 8 o	S D01	6.25	4.28	1.21	35	
444		89B	WG 8 o	S D01	8.27	4.15	2.06	75	
445		89B	WG 8 o	S D01	7.28	5.61	1.64	108	
446		89B	WG 8 o	S D01	9.76	6.68	3.01	282	
447		89B	WG 8 o	S D01	8.43	4.94	2.22	108	
448		89B	WG 8 o	S D01	8.81	4.87	3.30	205	
449		89B	WG 8 o	S D01	6.02	4.63	1.61	61	
450		89B	WG 8 o	S D01	8.62	3.64	1.56	60	
451		89B	WG 8 o	S D01	7.41	4.23	2.28	90	
452		89B	WG 8 o	S D01	6.29	5.80	1.46	60	
453		89B	WG 8 o	S D01	8.76	4.33	0.96	48	
454		89B	WG 7 p	S D01	11.33	6.68	1.89	253	
455		89B	WG 7 p	S D01	7.35	4.47	2.12	100	

No.	登録番号	発振器	グリッド	造形構	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備考
456	89B	電G 7 p	S D01	7.86	4.15	0.94	42		
457	89B	電G 7 p	S D01	9.11	5.13	2.73	258		
458	89B	電G 8 o	S D01	10.66	5.50	2.24	210		
459	89B	電G 8 o	S D01	9.38	4.93	1.25	58		
460	89B	電G 8 o	S D01	11.48	4.51	2.31	165		
461	89B	電G 8 o	S D01	6.36	3.22	1.72	58		
462	89B	電G 8 o	S D01	11.38	4.94	1.36	105		
463	89B	電G 5 p	S D01	10.66	4.52	1.80	115		
464	89B	SD01(上面)六面		7.72	4.96	2.89	88		
465	89B	電G 7 o+o	S D01	12.09	5.08	1.29	145		
466	89B	電G 8 o	S D01	13.77	4.90	2.46	198		
467	89B	電G 7 p	S D01	13.53	5.30	2.46	239		
468	89B	電G 7 p	S D01	12.39	4.70	2.52	225		
469	89B	電G 7 p	S D01	10.40	4.18	1.88	122		
470	89B	電G 3 q	S D01	8.84	3.74	1.66	75		
471	89B-S-26	電G 3 q	S D01	16.7	6.49	2.14	339	国版70-23 写真国版125-21	
472	89B	電G 8 o	S D01	9.85	4.59	1.56	95		
473	89B	電G 5 p	S D01	10.65	4.14	1.28	65		
474	89B	電G 3 q	S D01	14.43	4.63	1.45	108		
475	89B	電G 8 o	S D01	13.89	4.53	1.50	165		
476	89B	電G 8 o	S D01	11.47	5.32	1.70	155		
477	89B	電G 8 o	S D01	10.79	6.07	2.31	242		
478	89B	電G 7 o+o	S D01	12.38	6.00	2.31	215		
479	89B	電G 8 o	S D01	11.60	6.06	2.10	210		
480	89B	電G 8 o	S D01	8.98	4.52	2.80	130		
481	89B	電G 5 p	S D01	14.74	5.67	1.65	212		
482	89B	電G 8 o	S D01	12.20	4.48	2.58	178		
483	89B	電G 7 p	S D01	10.93	4.93	1.35	103		
484	89B	電G 8 o	S D01	9.67	4.14	1.78	100		
485	89B	電G 8 p	S D01	10.68	3.86	1.54	80		
486	89B	電G 7 o+o	S D01	10.18	4.66	1.51	99		
487	89B	電G 8 o	S D01	8.23	3.50	1.47	65		
488	89B	電G 8 o	S D01	12.28	5.24	1.28	105		
489	89B	電G 7 p	S D01	11.14	6.93	2.30	318		
490	89B	電G 5 p	S D01	9.44	5.00	1.69	135		
491	89B	電G 8 o	S D01	10.42	4.13	1.94	123		
492	89B	電G 8 o	S D01	10.82	4.32	1.76	125		
493	89B	電G 8 o	S D01	13.25	4.28	1.40	103		
494	89B	電G 8 o	S D01	8.54	3.97	0.72	113		
495	89A	電H 9 d	S K631	5.74	3.26	1.39	25		
496	89A	電H 8 a	S D21	7.60	4.98	1.34	57		
497	89A	電H 8 a	S D21	7.61	4.02	0.85	27		
498	89A	電H 9 a	検I	11.07	4.06	1.76	90		
499	89A	電G 10 t	S D21	9.79	6.25	2.56	242		
500	89A	電G 8 t	検I	9.78	4.03	1.97	83		
501	89A	電G 9 t	検II	11.84	5.06	1.91	145		
502	89A	電G 7 r	検I	8.82	5.09	1.67	105		
503	89A	電H 8 a	S D07	7.63	6.81	3.56	93		
504	89A	電G 8 s	検I	9.511	5.23	2.05	108		
505	89A	電G 8 s	検I	9.39	4.90	1.56	71		
506	89A	電H 12 b	S D20	8.72	4.30	1.89	88		
507	89B	電G 3 q	S D01	5.61	4.56	1.12	38		
508	89A	電H 9 c	検I	10.70	8.08	1.47	138		
509	89A	電H 7 b	S D21	7.37	4.77	2.05	103		
510	89A	電H 7 b	S D21	6.26	6.14	1.45	63		
511	89A	電H 7 a	S K544	6.23	4.59	0.88	38		
512	89A	電H 7 a	S K544	6.25	4.08	1.98	75		
513	89A	表採		7.41	5.55	1.72	90		
514	89A	電H 9 a	S D21	4.27	4.19	1.13	20		
515	89A	電G 9 q	検I	7.66	4.43	1.81	70		
516	89A	電H 10 a	検I	6.88	4.54	1.30	58		
517	89A	表採		7.67	4.94	1.89	103		
518	89A	電H 9 a	検I	7.57	3.68	1.88	60		
519	89A	電G 8 q	検I	8.84	4.61	0.90	58		
520	89A	電G 7 s p	S D02	7.85	4.76	2.26	239		
521	89A	表採		9.12	5.14	1.68	95		
522	89A	表採		8.05	4.73	1.28	60		
523	89A	電G 10 t	検I	8.81	3.33	0.85	32		
524	89A	電H 9 a	検I	8.11	4.81	1.28	79		

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備 考
525	89A	VII H 10 a	S D1	核 I	8.61	4.37	2.26	100	
526	89A	VII H 9 a	S D21	核 I	6.78	3.81	1.00	31	
527	89A	VII H 9 a	S D21	核 I	4.90	4.30	1.55	43	
528	89A		表様		8.11	5.15	1.85	65	
529	89A	VII G 7 t	S D1	核 I	8.46	3.79	1.99	79	
530	89A	VII G 6 s	S D1	核 I	7.09	4.55	1.27	55	
531	89A	VII G 6 t	S D1	核 II	8.56	4.43	1.18	45	
532	89A	VII G 6 t	S D1	核 II	9.21	6.54	2.56	200	
533	89A	VII H 7 r		西壁-T:	9.63	6.31	1.31	85	
534	89A	VII G 9 s	S D1	核 I	9.99	6.63	2.59	205	
535	89A	VII H 11 c	S D1	核 I	6.36	6.01	2.73	135	
536	89A	VII G 8 t	S D1	核 I	9.14	4.73	1.88	100	
537	89A	VII H 9 d	S D1	核 I	7.64	6.67	2.05	135	
538	89A	VII H 8 a	S D1	核 I	6.36	5.83	1.73	85	
539	89A	VII G 5 s	S D1	核 I	10.97	5.79	0.79	80	
540	89A	VII G 9 t	S D1	核 I	7.80	4.39	1.39	85	
541	89A	VII G 9 a	S D1	核 I	8.74	7.22	2.15	159	
542	89A	VII G 9 t	S D1	核 I	9.53	4.90	1.70	85	
543	89A	VII G 10 s	S D1	核 I	7.03	3.71	2.13	80	
544	89A	VII H 7 a	S D1	核 I	8.75	5.13	1.78	100	
545	89A	VII H 7 b	S D1	核 II	6.59	5.56	0.74	40	
546	89A	VII G 9 t	S D1	核 I	4.95	4.93	1.43	35	
547	89A	VII H 7 b	S D1	核 II	7.49	4.83	2.18	90	
548	89A	VII G 6 r	S D1	核 I	9.15	4.34	1.32	80	
549	89A	VII G 7 r	S D1	核 I	9.06	4.33	1.83	83	
550	89A	VII G 6 t	S D1	核 I	4.78	4.42	2.44	58	
551	89A	VII G 9 t	S D1	核 I	9.87	4.23	1.13	65	
552	89A	VII G 7 s	S D1	核 I	8.58	4.08	1.43	50	
553	89A	VII H 9 a	S D1	核 I	9.24	4.45	1.22	63	
554	89A	VII G 8 t	S D1	核 I	6.76	4.23	0.95	25	
555	89A	VII G 8 t	S D1	核 I	9.83	4.51	2.20	130	
556	89A	VII G 9 t	S D1	核 II	9.95	6.59	2.02	185	
557	89A	VII H 9 a	S D1	核 I	5.73	4.50	1.23	60	
558	89A	VII G 6 r	S D1	核 I	8.50	6.12	2.72	170	
559	89A	VII G 9 t	S D1	核 I	6.81	2.94	1.70	50	
560	89A	VII G 8 q	S D1	核 I	5.54	4.54	1.51	50	
561	89A	VII G 10 s	S D1	核 I	8.13	4.51	2.39	108	
562	89B	VII Gleng-Top 縦	S D01		6.82	4.08	1.70	65	
563	89B	VII Gleng-Top 縦	S D01		9.03	5.46	1.71	95	
564	89B	VII Gleng-Top 縦	S D01		7.36	5.50	2.26	150	
565	89B	VII Gleng-Top 縦	S D01		9.14	4.80	1.12	85	
566	89B	VII Gleng-Top 縦	S D01		10.27	3.82	2.10	100	
567	89B	VII Gleng-Top 縦	S D01		12.52	6.15	1.90	195	
568	89B	VII Gleng-Top 縦	S D01		9.28	5.54	1.30	75	
569	89B	VII Gleng-Top 縦	S D01		7.70	4.45	1.42	60	
570	89B	VII G 7 P	S D01		8.05	4.94	2.53	115	
571	89B	VII G 7 P	S D01		7.35	5.33	1.21	45	
572	89B	VII G 7 P	S D01		11.06	5.13	2.36	188	
573	89B	VII G 7 P	S D01		7.62	5.40	2.70	150	
574	89B	VII G 7 P	S D01		5.30	4.47	1.53	45	
575	89B	VII G 7 P	S D01		11.45	6.60	2.67	205	
576	89B	VII G 7 P	S D01		8.01	5.15	2.05	98	
577	89B	VII G 7 P	S D01		7.20	4.73	2.39	105	
578	89B	VII G 7 P	S D01		6.78	4.54	2.52	118	
579	89B	VII G 7 P	S D01		7.03	4.44	2.08	80	
580	89B	VII G 7 P	S D01		8.03	5.43	3.33	205	
581	89B	VII G 7 P	S D01		9.14	4.59	1.52	85	
582	89B	VII G 7 P	S D01		9.28	5.56	0.92	75	
583	89B	VII G 7 P	S D01		8.89	6.13	1.50	115	
584	89B	VII G 7 P	S D01		5.56	3.95	0.90	25	
585	89B	VII G 6 P	S D01		9.19	5.88	2.33	190	
586	89B	VII G 6 P	S D01		9.61	5.89	3.47	243	
587	89B	VII G 6 P	S D01		12.10	5.96	1.25	135	
588	89B	VII G 6 P	S D01		7.62	6.85	2.05	205	
589	89B	VII G 6 P	S D01		5.66	4.12	2.14	83	
590	89B	VII G 6 P	S D01		11.89	4.25	2.72	190	
591	89B	VII G 6 P	S D01		7.07	4.21	1.69	78	
592	89B	VII G 6 P	S D01		5.43	4.45	1.00	30	
593	89B	VII G 7 P	S D01		10.14	6.16	1.61	118	

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備考
594		89B	遺G 7 p	S D01	6.89	5.42	1.10	60	
595		89B	遺G 7 p	S D01	12.08	6.32	2.40	170	
596		89B	遺G 7 p	S D01	8.88	4.52	1.36	63	
597		89B	遺G 7 p	S D01	7.85	4.62	1.55	50	
598		89B	遺G 7 p	S D01	5.79	5.15	1.39	43	
599		89B	遺G 7 p	S D01	8.22	5.08	1.63	70	
600		89B	遺G 7 p	S D01	6.85	6.05	1.61	110	
601		89B	遺G 7 p	櫛乱	6.98	4.62	2.05	70	
602		89B	遺G 7 p	櫛乱	7.56	4.83	2.61	135	
603		89B	遺G 7 p	櫛乱	8.30	5.91	1.80	105	
604		89B	遺G 7 p	櫛乱	6.48	5.73	1.66	75	
605		89B	遺G 7 p	櫛乱	9.35	3.98	1.19	45	
606		89B	遺G 7 p	櫛乱	8.42	5.90	3.05	238	
607		89B	遺G 7 p	S D01堆	13.12	5.96	3.04	255	
608		89B	遺G 7 p	S D01	9.06	4.45	2.90	205	
609		89B	遺G 7 p	S D01	7.35	5.87	3.08	210	
610		89B	遺G 5 p	S D01	10.30	4.83	1.72	145	
611		89B	遺G 5 p	S D01	8.53	4.24	1.33	80	
612		89B	遺G 5 p	S D01	9.82	5.38	2.31	128	
613		89B	遺G 5 p	S D01	10.83	4.73	1.25	70	
614		89B	遺G 5 p	S D01	8.38	5.57	3.12	185	
615		89B	遺G 5 p	S D01	9.05	4.93	1.80	100	
616		89B	遺G 5 p	S D01	6.14	5.32	2.18	178	
617		89B	遺G 5 p	S D01	9.05	5.00	1.02	45	
618		89B	遺G 6 p	S D01	13.08	5.80	1.65	115	
619		89B	遺G 6 p	S D01	8.35	5.62	1.61	70	
620		89B	遺G 6 p	S D01	6.44	4.76	2.17	55	
621		89B	遺G 6 p	S D01	6.04	4.00	1.31	30	
622		89B	遺G 6 p	S D01	7.47	3.90	0.91	30	
623		89B	遺G 7 p	S D01	8.87	5.20	1.92	105	
624		89B	遺G 7 p	S D01	8.82	4.21	1.25	45	
625		89B	遺G 7 p	S D01	7.61	4.50	1.00	35	
626		89B	遺G 6 p	S D01	9.56	6.22	1.29	105	
627		89B	遺G 6 p	S D01	9.75	5.00	2.31	125	
628		89B	遺H 17 k	検II	12.20	4.05	1.80	125	
629		63	検I	8.86	5.02	2.11	120		
630		63	遺H 15 h	検II	5.54	4.80	1.41	35	
631		63	遺H 15 h	検II	7.95	4.88	1.39	85	
632		63	検I	13.53	5.10	1.97	145		
633		63	検I	13.01	4.98	1.32	108		
634		63	検I	10.38	3.60	1.69	79		
635		63	検I	6.79	5.16	2.53	130		
636		63	検I	7.34	5.27	2.32	105		
637		63	検I	7.38	3.69	1.51	55		
638		63	検I	11.00	5.12	2.94	185		
639		63	検I	12.11	5.24	1.98	145		
640		63	検I	11.41	4.88	2.08	155		
641		63	検I	11.19	3.93	1.74	108		
642		63	検I	13.52	5.71	1.81	220		
643		63	検I	15.6	5.60	2.03	178		
645		63	検I	10.32	5.63	1.16	75		
646		63	表採	13.34	4.14	2.02	145		
647		63	検I	7.62	3.75	1.30	45		
648		63	検I	14.80	5.52	1.84	225		
649		63	検I	10.77	3.75	1.42	85		
650	63-S-87	63	検I	11.11	3.98	1.67	95	国版70-6	
651	63-S-88	63	検I	14.17	4.52	1.73	145	写真図版125-3	
652		63	検I	11.17	4.75	1.08	80		
653		63	検I	11.57	4.68	1.56	125		
654		63	検I	12.16	5.29	1.51	150		
655		63	検I	7.48	4.66	3.02	135		
656		63	検I	7.82	3.11	0.82	30		
657		63	検I	7.61	5.91	1.96	80		
658		63	検I	8.61	3.48	1.48	60		
659		63	検I	9.78	4.73	0.90	45		
660		63	検I	7.70	2.78	0.92	30		
661		63	検I	7.13	4.16	1.00	45		
662		63	検I	7.23	3.62	1.37	45		
663		63	検I	12.00	4.71	1.30	118		

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備考
664		63		検I	10.81	4.96	2.06	195	
665		63		検I	12.72	4.52	1.70	153	
666		63		検I	8.74	4.27	2.20	105	
667		63		検I	13.00	4.80	2.15	200	
668		63		検I	12.83	4.44	1.49	130	
670		63		検I	16.2	5.08	2.36	260	
671		63		検I	10.39	3.83	10.81	90	
672		63		検I	11.15	6.15	1.55	160	
673		63		検I	13.05	5.09	1.26	130	
674		63		検I	13.94	6.59	2.57	245	
675		63		検I	10.77	4.20	1.58	78	
676		63		検I	9.60	4.41	0.89	55	
677		63	VIII 15 k	検II	11.85	4.56	1.59	130	
678		63		検I	12.66	3.86	2.25	125	
679		63		検I	9.23	4.38	1.42	85	
680	63-S-80	63		検I	10.32	3.87	1.40	90	国版70-5 写真版124-18
681		63		検I	12.33	5.02	1.79	170	
682		63		検I	9.73	4.85	1.81	100	
683		63		検I	8.78	5.30	1.34	110	
684		63		検I	10.18	4.37	1.44	105	
685		63		検I	10.44	5.18	1.68	100	
686		63		検I	14.52	5.97	3.06	360	
687		63		検I	11.60	7.29	2.59	270	
688		63		検I	5.92	5.08	1.00	45	
689		63		検I	7.70	4.48	1.58	90	
690		63		検I	5.56	5.15	2.12	95	
691		63		検I	9.35	4.92	1.34	80	
692		63		検I	9.28	3.67	1.16	65	
693		63		検I	9.28	3.80	1.49	65	
694		63		検I	6.07	4.34	1.12	40	
695		63		検I	5.19	3.80	1.19	38	
696		63		検I	7.14	5.18	1.98	105	
697		63		検I	8.22	3.89	1.43	85	
698		63		検I	7.06	4.54	1.71	75	
699		63		検I	5.65	5.53	2.31	120	
700		63		検I	8.23	4.16	1.58	70	
701		63		検I	10.27	5.18	1.36	120	
702		63		検I	7.20	4.85	1.96	80	
703		63		検I	7.07	4.29	2.36	85	
704		63		検I	8.78	5.04	1.22	88	
705		63		検I	7.80	4.78	0.95	45	
706		63		検I	5.82	5.63	1.22	45	
707		63		検I	12.07	4.62	2.70	205	
708		63		検I	7.76	5.46	2.16	130	
709		63		検I	11.95	4.29	1.19	100	
710		63		検I	8.34	6.15	1.84	140	
711		63		検I	11.69	5.80	2.10	185	
712		63		検I	6.71	4.63	1.18	58	
713		63		検I	9.53	4.87	1.88	45	
714		63		検I	11.58	5.05	0.72	65	
715		63		検I	10.03	3.52	1.42	70	
716		63		検I	10.44	4.85	1.58	150	
717		63		検I	7.78	5.84	1.35	60	
718		63		検I	9.84	4.85	2.16	145	
719		63		検I	8.00	6.61	2.06	170	
720		63		検I	6.86	6.10	2.52	165	
721		63		検I	6.32	4.22	1.40	45	
722		63		検I	7.30	5.27	2.34	150	
723		63		検I	7.03	5.25	2.53	130	
724		63		検I	6.67	6.60	1.38	70	
725		63		検I	8.33	2.92	1.06	40	
726		63		検I	8.16	5.76	2.50	140	
727		63		検I	8.50	4.78	1.37	100	
728		63		検I	12.22	7.56	3.39	475	
729		63		検I	11.74	5.13	1.66	85	
730		63		検I	7.55	4.85	0.50	30	
731		63		検I	10.04	4.75	2.33	125	
732		63		検I	5.88	3.70	1.38	50	
733		63		検I	11.88	4.86	2.20	183	

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備考
734	63			楕I	11.88	5.40	1.20	98	
735	63			楕I	5.77	4.88	1.81	75	
736	63			楕I	6.41	3.88	1.10	40	
737	63			楕I	6.04	5.76	2.20	110	
738	63			楕I	7.78	6.14	2.90	105	
739	63			楕I	9.73	5.58	2.87	242	
740	63			楕I	8.13	4.59	1.92	85	
741	63			楕I	8.97	3.66	1.10	60	
742	63			楕I	7.91	3.83	1.58	65	
743	63			楕I	10.73	3.95	1.25	85	
744	63			楕I	7.70	4.06	0.88	50	
745	63			楕I	9.47	3.54	1.56	70	
746	63			楕I	10.56	4.88	2.38	150	
747	63			楕I	7.63	6.37	1.65	105	
748	63			楕I	7.19	4.14	2.01	85	
749	63			楕I	4.65	2.79	0.82	20	
750	63			楕I	9.10	3.61	0.85	40	
751	63			楕I	5.85	5.39	1.11	50	
752	63			楕I	6.39	4.06	1.05	38	
753	63			楕I	6.68	3.39	1.48	60	
754	63			楕I	7.36	4.44	1.63	65	
755	63			楕I	9.41	3.65	1.70	88	
756	63			楕I	8.83	5.30	2.27	108	
757	63-S-90			楕I	11.37	4.73	1.75	130	写真図版125-18
758	63			楕I	7.85	2.96	0.91	35	
759	63			楕I	6.99	4.84	0.60	38	
760	63			楕I	6.56	5.26	1.63	70	
761	63			楕I	8.09	4.89	1.56	98	
762	63			楕I	8.43	4.62	1.22	69	
763	63			楕I	13.39	3.96	1.60	85	
764	63			楕I	9.77	4.80	1.57	115	
765	63			楕I	8.74	4.12	2.05	110	
766	63			楕I	5.15	4.26	1.14	35	
767	63			楕I	6.04	3.86	1.16	35	
768	63			楕I	6.44	3.27	1.41	43	
769	63			楕I	5.38	4.12	0.97	35	
770	63			楕I	6.97	3.70	1.05	45	
771	63			S D05	11.55	3.90	1.78	118	
772	63			S D05	11.26	4.36	1.64	98	
773	63			S D05	11.83	5.74	1.71	150	
774	63			S E01	9.36	5.74	1.08	73	
775	63			S E01	13.90	4.42	1.74	108	
776	63			楕I	10.22	4.85	3.46	200	
777	63			楕I	5.75	3.97	0.90	25	
778	63			楕I	6.85	5.58	1.89	90	
779	63			楕I	8.85	4.96	1.46	65	
780	63			楕I	4.22	3.83	1.07	25	
781	63			楕I	6.29	5.04	1.38	40	
782	63			楕I	6.87	4.76	1.38	60	
783	63			楕I	7.55	5.25	1.67	95	
784	63			楕I	9.91	7.19	1.71	175	
785	63			楕I	9.08	6.37	1.88	155	
786	63			楕I	10.36	4.58	1.63	88	
787	63			E上面集石	12.86	5.70	2.42	210	
788	63			E上面集石	12.00	11.84	3.85	482	
789	63			楕I	7.40	5.07	2.17	115	
790	63			楕I	7.21	4.56	1.34	58	
791	63			楕I	5.83	4.77	1.01	50	
792	63			S D05	8.88	3.32	1.74	70	
793	63			S D05	10.40	7.20	2.01	240	
794	63			S D05	9.90	3.78	1.51	78	
795	63			S D05	8.58	3.47	1.81	80	
796	63-S-91			S D01	10.83	5.49	1.50	110	図版70-7
797	63			S D05	10.67	3.95	1.13	70	
798	63			E上面集石	9.29	3.99	1.03	50	
799	63			楕I	9.40	4.46	2.05	108	
800	63			S D05	10.02	4.97	1.42	113	
801	63			S D05	11.72	4.29	2.16	140	
802	63			S D05	10.42	5.21	2.41	158	

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備考
803		63		S D05	13.94	4.73	2.12	178	
804	63-S-92	63		S D05	14.42	5.30	2.16	218	写真図版125-2
805		63		S D05	13.31	5.91	1.61	158	
806		63		S D06	11.13	4.61	2.04	122	
807		63		S D05	12.15	4.65	1.66	75	
808		63		S D06	13.92	5.53	1.78	199	
809		63		S D05	11.94	4.85	1.48	103	
810		63		S D05	9.38	6.18	1.88	183	
811		63		S D05	10.40	4.35	1.20	95	
812		63		S D05	10.38	5.56	1.63	130	
813		63		S D05	11.54	4.47	1.61	105	
814		63		S D05	11.68	4.62	1.30	98	
815		63		S D05	12.72	6.43	2.36	258	
816	63-S-93	63		S D06	14.70	5.47	1.14	160	図版70-18 写真図版125-15
817		63		S D01	12.01	5.41	2.78	238	
819		63		S D05	10.05	5.10	2.26	155	
820		63		S D05	10.37	4.88	1.46	123	
821		63		S D05	8.73	4.46	1.78	100	
822		63		S D05	8.66	3.79	1.31	63	
823		63		S D05	9.66	4.68	1.07	80	
824		63		S D05	10.04	5.00	2.84	203	
825		63		S D02	9.87	2.60	1.30	55	
826		63		S D06	8.96	4.51	2.14	108	
827		63		S D05	11.88	5.14	1.98	190	
828		63		S D05	11.77	4.54	1.88	130	
829		63		S D06	10.74	4.78	1.85	138	
830		63		S D05	12.56	4.56	1.45	125	
831		63		S D06	8.34	5.58	2.38	150	
832		63		S D06	12.95	8.25	3.68	505	
833		63		S D05	12.72	4.56	1.92	175	
834		63		S D01	12.32	5.40	1.91	145	
835		63		S D05	11.31	5.71	1.89	183	
836		63		S D06	11.33	6.37	2.42	239	
837		63		S D05	9.19	4.15	1.31	75	
838		63		S D06	12.57	4.32	1.60	121	
839		63		S D05	8.18	4.06	1.52	90	
840		63		S D05	8.84	4.94	1.87	120	
841	63-S-94	63		S D05	12.15	5.72	1.55	183	図版70-14 写真図版125-10
842		63		S D06	12.07	3.93	2.55	158	
843		63		S D05	9.80	5.48	2.12	143	
844		63		S D06	9.14	4.54	1.78	95	
845		63		S D05	6.76	4.36	1.75	73	
846		63		S D05	8.51	3.00	1.17	45	
847		63		S D05	12.80	5.01	1.74	145	
848		63	■H11j	S X01	11.06	4.53	2.29	140	
849		63		S D05	11.15	4.62	2.05	140	
850		63		S D14	6.54	5.63	1.50	120	
851		63	■H16j	S D01	4.67	4.64	1.79	55	
853		63		S D05	10.20	4.06	2.18	118	
854		63		S D02	13.03	4.37	1.88	148	
855		63		S D02	10.27	4.21	1.54	105	
856		63	■H11h	S K140	9.69	5.31	1.45	115	
857		63	■H11h	S K140	8.72	2.76	0.91	32	
859		63		S D05	9.76	4.28	1.72	110	
860		63	■H11e	S K97	8.05	5.55	1.60	90	
861		63		S D05	9.73	3.75	1.74	110	
862		63		S D01	6.44	5.45	2.66	108	
863		63		S D05	11.89	4.67	1.39	95	
864		63		S D05	12.00	6.14	2.40	290	
865		63	■H11h	S K140	9.23	5.33	1.48	98	
866		63		S D05	12.77	6.70	2.29	248	
867		63	■H11e	S K97	8.01	4.26	0.95	43	
868		63		S D05	12.00	6.70	3.06	340	
869		63		S D05	11.80	4.75	3.01	228	
870		63	■H13h	S D15	9.52	4.54	2.05	118	
871		63		S D05	14.59	5.48	2.25	279	
872		63	■H16k	S D19	6.82	4.78	1.54	70	
873		63	■H11e	S K97	6.65	5.27	1.82	99	
874		63	■H16k	S D20	8.78	5.88	2.74	85	

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備考
876		63		S D05	10.53	4.22	2.31	143	
877		63		S D18	8.78	3.59	2.19	118	
878		63		S D01	10.96	8.32	2.24	143	
879		63		S D01	8.08	4.98	1.03	45	
880		63		S D01	10.53	6.70	2.25	190	
881		63		S D05	8.97	6.60	3.20	248	
882		63		S D05	13.94	6.52	2.91	303	
883		63		S D05	9.15	4.77	1.69	158	
884		63		S D05	12.25	5.24	2.02	200	
886	63-S-95	63		S D05	12.50	8.12	4.02	600	写真図版125-8
887		63		S D05	14.03	4.85	1.67	199	
888		63		S D01	6.94	4.83	1.89	118	
889		63		S D05	10.69	4.88	2.10	160	
890		63		S D05	9.92	5.12	2.95	245	
891		63		S D05	11.88	4.14	1.66	125	
892		63	図H16g	S D17	8.08	4.91	0.83	45	
893		63		S D05	12.23	5.02	1.47	125	
894		63		S D05	11.82	4.17	1.82	150	
895		63		S D05	10.75	4.56	3.01	215	
896		63		S D05	13.65	5.30	1.98	223	
897		63		S D06	11.30	3.94	1.98	138	
898		63		検I	11.65	4.49	1.52	125	
899		63		S D05	8.64	6.34	1.33	90	
900		63		S D05	9.05	5.89	1.62	98	
901		63		S D05	7.87	4.62	2.20	120	
902		63		S D05	6.14	3.85	1.76	63	
903		63		S D05	7.70	4.85	2.27	100	
904		63		S D05	6.60	3.58	1.92	75	
905		63		S D05	8.81	2.44	2.20	55	
906		63		S D05	8.14	5.80	2.71	185	
907		63		S D05	11.95	5.53	1.53	125	
908		63		S D05	7.88	5.50	1.87	135	
909		63		S D05	7.27	5.08	1.35	85	
910		63		S D05	7.18	4.41	2.11	103	
911		63		S D05	7.26	5.43	2.05	160	
912		63		S D05	7.72	3.99	1.55	60	
913		63		S D05	6.72	3.75	1.87	80	
914		63		S D05	6.21	4.82	6.25	80	
915		63		S D05	12.84	6.30	1.66	190	
916		63		S D05	11.36	4.35	1.30	130	
917		63		S D05	7.33	3.83	1.50	60	
918		63		S D05	11.08	4.29	1.90	118	
919		63		S D05	11.30	5.60	1.96	185	
920		63		S D05	4.51	4.49	1.27	40	
921		63		S D05	8.81	4.65	1.24	70	
922		63		S D05	6.70	5.20	2.34	120	
923		63		検I	10.55	4.42	1.32	95	
924		63		検I	8.08	3.83	1.27	45	
925		63		検I	5.28	3.84	0.94	38	
926		63		検I	4.95	4.72	1.72	65	
927		63		検I	11.56	4.97	2.62	205	
928		63		検I	6.95	4.68	1.96	105	
929		63		検I	6.86	3.73	1.60	65	
930		63		検I	7.07	3.47	0.80	30	
931		63		検I	10.05	7.13	3.57	330	
932		63		検I	9.16	7.48	2.53	260	
933		63		検I	4.66	4.03	0.74	20	
934		63		検I	7.34	4.06	1.20	55	
935		63		検I	9.77	4.32	1.17	60	
936		63		検I	12.06	5.30	2.29	195	
937		63		検I	7.65	4.58	3.81	233	
938		63		検I	7.75	3.86	2.61	88	
939		63		検I	8.46	3.43	2.56	108	
940		63		検I	7.31	4.18	3.17	118	
941	63-S-96	63	図H11g	検II	13.13	5.08	1.81	155	図版70-11 写真図版125-9
943		63		S D05	9.05	6.23	1.43	120	
944		63		S D05	10.55	5.48	2.48	75	
945		63		S D05	7.22	4.92	2.06	105	
946		63		検I	10.88	5.37	2.74	168	

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備考
947	63			検 I	7.03	4.67	1.89	98	
948	63			検 I	7.58	4.50	2.16	120	
949	63			検 I	7.31	3.90	1.36	60	
950	63	VII 11 h	S K140	11.40	5.55	2.00	170		
951	63		S D24	7.68	4.60	0.88	50		
952	63		S D05	11.97	6.53	2.79	210		
953	63		S D05	7.50	5.90	2.54	190		
954	63		検 I	9.20	4.82	1.12	70		
955	63		検 I	8.62	5.13	1.23	75		
956	63	VII 13 h	検 II	5.16	5.18	1.99	80		
957	63	VII 9 e	検 II	5.25	4.82	1.39	40		
958	63	VII 14 f	検 II	9.50	3.89	1.90	95		
959	63	VII 14 f	検 II	9.12	4.10	0.98	58		
960	63	VII 14 f	検 II	6.21	5.93	1.70	90		
961	63	VII 14 f	検 II	7.06	2.56	2.45	68		
962	63	VII 13 k	検 II	6.11	5.92	1.56	65		
963	63	VII 13 k	検 II	8.06	4.82	1.52	78		
964	63	VII 14 e	検 II	5.85	4.20	1.42	59		
965	63	VII 14 e	検 II	12.21	7.14	2.61	295		
966	63	VII 14 e	検 II	10.45	4.52	0.83	59		
967	63	VII 16 f	検 II	7.22	5.06	2.58	105		
968	63	VII 15 h	検 II	10.84	3.78	2.00	97		
969	63	VII 15 h	検 II	8.90	4.75	1.74	105		
970	63	VII 15 h	検 II	8.54	6.66	2.24	220		
971	63	VII 15 g	検 II	6.51	4.24	0.90	33		
972	63	VII 15 g	検 II	8.34	2.65	0.93	25		
973	63	VII 14 f	検 II	8.35	5.19	1.43	85		
974	63	VII 15 f	検 II	8.39	4.17	1.22	40		
975	63	VII 8 e	検 II	5.84	4.14	1.84	60		
976	63	VII 15 f	検 II	5.39	4.04	1.35	40		
977	63	VII 15 f	検 II	8.00	5.06	2.22	119		
978	63	VII 11 h	検 II	8.05	5.10	1.53	65		
979	63	VII 14 d	検 II	8.25	5.16	2.87	205		
980	63	VII 14 h	検 II	6.23	3.02	0.92	25		
981	63	VII 14 h	検 II	10.33	4.44	0.61	45		
982	63	VII 14 h	検 II	6.72	3.46	1.14	40		
983	63	VII 17 i	検 II	8.54	3.98	1.42	60		
984	63	VII 10 d	検 II	8.36	3.35	1.25	53		
985	63	VII 12 i	検 II	5.81	2.86	1.32	35		
986	63	VII 15 d	検 II	6.77	5.06	1.78	70		
987	63	VII 14 g	検 II	7.75	3.34	1.84	79		
988	63	VII 16 f	検 II	10.31	4.24	1.05	58		
989	63	VII 9 d	検 II	9.01	5.11	1.18	85		
990	63	VII 14 h	検 II	6.56	5.31	1.19	25		
991	63	VII 14 f	検 II	10.55	5.38	1.40	130		
992	63	VII 13 h	検 II	6.77	4.78	2.23	132		
993	63	VII 14 g	検 II	5.45	3.46	0.96	30		
994	63	VII 14 g	検 II	6.00	4.01	1.12	40		
995	63	VII 15 h	検 II	6.03	4.77	1.44	70		
996	63	VII 15 h	検 II	8.18	4.17	2.50	150		
997	63	VII 15 h	検 II	9.96	5.55	1.96	125		
998	63	VII 13 b	検 II	10.29	5.63	1.26	70		
999	63	VII 16 g	検 II	7.01	4.38	2.24	85		
1000	63	VII 14 i	検 II	6.03	4.24	1.46	60		
1001	63	VII 14 g	検 II	11.15	4.74	1.22	95		
1002	63	VII 14 g	検 II	8.42	3.15	1.31	42		
1003	63	VII 14 g	検 II	7.56	4.39	1.87	93		
1004	63	VII 14 g	検 II	8.23	5.25	2.38	130		
1005	63	VII 9 d	検 II	6.57	5.05	1.48	72		
1006	63	VII 16 h	検 II	6.75	5.03	1.23	75		
1007	63	VII 15 h	検 II	9.34	3.83	0.74	39		
1008	63	VII 15 j	検 II	9.03	5.34	1.16	83		
1009	63	VII 15 g	検 II	11.90	3.64	1.74	125		
1011	63	VII 13 g	検 II	4.53	4.24	1.80	45		
1012	63	VII 15 f	検 II	6.04	3.02	0.71	25		
1013	63	VII 15 f	検 II	7.86	4.47	1.66	85		
1014	63		検 I	12.67	7.63	2.08	219		
1015	63		検 I	7.90	3.02	1.54	60		
1016	63		検 I	6.03	4.97	2.99	70		

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備考
1017		63		検I	11.92	3.69	1.99	110	
1018		63		検I	7.37	4.80	2.18	98	
1019		63		検I	7.67	5.21	2.19	119	
1021		63		検II	5.49	3.39	1.62	45	
1022		63		検H15e	9.19	5.26	1.49	80	
1023		63		検H11f	8.05	5.54	1.15	89	
1024		63		検H16l	7.56	4.64	1.80	90	
1025		63		検H12d	10.87	5.89	2.23	97	
1026		63		検I	7.80	5.03	3.31	195	
1027		63		検I	7.54	3.60	0.91	45	
1028		63		検I	6.53	5.06	1.32	58	
1029		63		検I	5.93	4.45	0.62	30	
1030		63		検I	10.16	4.02	1.64	116	
1031		63		検H16f	7.68	7.32	2.16	232	
1032		63		検H16f	9.67	5.46	1.95	202	
1033		63		検H16f	7.51	4.38	1.39	75	
1034		63		検H16f	8.09	6.18	2.49	145	
1035		63		検H16f	9.59	4.00	2.40	150	
1036		63		検H12h	8.36	5.04	3.14	215	
1037		63		検H12h	4.39	3.36	2.41	65	
1038		63		検H12h	6.33	5.00	4.05	128	
1039		63		検I	7.82	4.08	1.57	60	
1040		63		検I	10.17	5.65	2.00	150	
1041		63		検I	10.23	6.17	2.67	222	
1042		63		検I	5.31	4.51	1.46	48	
1043		63		検I	10.83	5.08	1.89	165	
1044		63		検I	6.81	3.27	1.70	65	
1045		63		検I	6.07	4.26	1.12	45	
1046		63		検I	7.64	4.31	1.19	65	
1047		63		検I	8.96	5.65	1.81	145	
1048		63		検H12h	6.98	5.38	2.10	85	
1049		63		検H12h	6.74	5.00	1.80	100	
1050		63		検H12h	10.44	5.32	1.94	65	
1051		63		検I	9.63	5.01	2.09	115	
1052		63		検I	7.68	4.14	1.53	63	
1053		63		検I	7.94	3.82	1.38	60	
1054		63		検I	9.09	4.50	1.44	98	
1055		63		検I	8.95	4.71	1.56	108	
1056		63		検I	7.48	4.09	1.90	100	
1057		63		検I	6.50	4.80	1.42	72	
1058		63		検I	11.13	4.07	1.86	95	
1059		63		検I	8.62	4.88	2.63	140	
1060		63		検I	8.15	4.71	1.18	58	
1061		63		検I	10.67	6.30	2.65	230	
1062		63		検I	7.26	4.18	1.75	83	
1063		63		検H13g	10.43	5.19	1.47	108	
1064		63		検H13g	8.55	5.58	3.20	208	
1065		63		検H16k	10.70	5.17	1.50	125	
1066		63		検I	9.99	6.08	2.21	179	
1067		63		検H14e	6.07	5.00	2.10	62	
1068		63		検I	10.25	5.29	2.12	165	
1069		63		検I	9.85	5.75	1.76	142	
1070		63		検H15g	9.45	5.58	1.86	86	
1071		63		検I	8.00	4.11	1.43	70	
1072		63		検I	7.98	3.67	1.65	100	
1073		63		検I	1.54	5.15	1.62	108	
1074		63		検I	10.84	4.83	1.65	138	
1075		63		検H13e	9.31	4.36	1.70	82	
1076		63		検H12h	6.79	6.36	2.18	110	
1077		63		検I	8.68	5.02	1.18	85	
1078		63		検H16f	6.69	5.49	1.61	120	
1079		63		検H16e	7.07	4.43	1.45	75	
1080		63		検I	8.15	4.83	0.85	56	
1081		63		検I	8.34	6.88	1.50	95	
1082		63		検H12i	11.79	4.14	1.20	78	
1083		63		検H13i	6.94	4.90	0.99	50	
1084		63		表様	7.55	4.84	1.38	85	
1085		63		検I	8.28	3.70	1.30	75	
1087		63		検H17g 検(複)	9.66	5.35	1.78	139	

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(t)	備考
1088	63	ⅧH17 #	後II(複数)		10.31	4.73	1.85	143	
1089	63	ⅧH12 i	後II		6.10	4.48	2.20	100	
1090	63	ⅧH17 k	後II		8.92	5.58	2.00	145	
1091	63	ⅧH13 g	後II		9.66	2.35	1.16	35	
1092	63	ⅧH14 j	T 5		6.49	5.06	1.84	79	
1093	63	S X01			6.59	4.76	1.30	65	
1094	63	ⅧH13 e	後II		9.56	5.56	2.65	243	
1095	63	ⅧH15 j	後II		9.75	4.35	1.40	60	
1096	63	ⅧH14 j	T 5		6.50	5.03	1.70	80	
1097	63	ⅧH15 j	後II		10.83	5.19	1.40	95	
1098	63	ⅧH14 j	後II		4.70	4.27	1.17	42	
1099	63	ⅧH14 f	後II		7.79	4.03	2.36	95	
1100	63	ⅧH16 g	後II		7.62	5.12	1.92	115	
1101	63	S D05			8.36	5.11	2.62	145	
1102	63	S D05			9.69	5.63	2.83	195	
1103	63	S D05			6.52	4.84	2.96	125	
1104	63	S D05			7.16	4.83	2.20	165	
1105	63	S D05			9.34	5.07	2.29	145	
1106	63	S D05			11.44	5.33	2.76	242	
1107	63	S D05			7.77	3.12	1.35	58	
1108	63	S D05			7.27	6.20	2.03	142	
1110	63	S D06			10.31	7.90	1.83	238	
1111	63	S D06			8.50	5.82	2.10	135	
1112	63	S D06			8.67	5.63	2.27	185	
1113	63	S D06			6.52	6.07	3.15	190	
1114	63	ⅧH14 k	後II		7.22	5.43	1.10	38	
1115	63	ⅧH16 f	後II		10.37	4.50	1.31	72	
1116	63	S D06			10.20	7.28	1.25	178	
1117	63	ⅧH16 k	後II		8.55	5.22	0.88	63	
1118	63	S D04			15.5	6.94	1.54	240	
1119	63	S D05			7.52	5.06	1.34	80	
1120	63	S D05			9.26	4.02	1.46	65	
1121	63	S D05			7.66	4.15	2.77	160	
1122	63	S D05			6.90	6.82	2.43	119	
1123	63	S D05			5.45	4.89	2.43	99	
1124	63	S D05			8.77	4.60	1.60	80	
1125	63	S D05			1.40	5.53	2.06	160	
1126	63	S D05			9.47	5.97	1.20	90	
1127	63	S D05			5.40	4.58	1.19	43	
1128	63	S D05			7.45	4.75	2.73	135	
1129	63	S D05			7.65	4.91	2.33	105	
1130	63	S D05			7.09	4.98	1.95	98	
1131	63	S D05			9.76	4.22	1.27	68	
1132	63	S D05			6.98	4.48	0.98	40	
1133	63	S D05			10.05	4.82	1.68	108	
1134	63	S D05			9.27	4.72	2.04	119	
1135	63	S D05			7.84	4.58	3.09	150	
1136	63	S D05			7.94	4.09	1.60	65	
1137	63	S D05			8.73	6.54	1.55	118	
1138	63	S D05			8.43	4.27	1.31	50	
1139	63	S D05			8.77	4.47	1.48	68	
1140	63	S D05			10.52	5.38	2.18	145	
1141	63	S D05			8.07	3.62	1.70	68	
1142	63	S D05			10.11	3.28	1.53	68	
1143	63	S D05			13.48	4.63	1.75	130	
1144	63	S D05			6.98	4.79	2.00	105	
1145	63	S D05			8.15	5.12	2.30	130	
1147	63	S D05			9.47	4.57	1.00	60	
1148	63	S D05			10.23	6.14	1.60	168	
1149	63	ⅧH15 d	後II		7.55	5.44	1.89	80	
1150	63	ⅧH15 d	後II		6.08	4.82	2.05	79	
1151	63	S D05			5.32	3.57	1.86	45	
1152	63	S D05			6.86	4.25	2.52	85	
1153	63	S D05			6.40	5.14	1.83	80	
1154	63	S D05			7.39	4.57	2.17	95	
1155	63	S D05			6.32	3.82	2.01	70	
1157	63	S D05			7.52	4.13	1.25	55	
1159	63	S D05			7.11	4.57	1.42	60	
1160	63	S D05			8.03	4.22	1.74	75	

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備考
1161	63		S D05	5.68	3.83	2.20	75		
1162	63		S D05	7.59	4.18	1.90	70		
1163	63		S D05	13.11	5.53	1.46	138		
1164	63		S D05	7.61	5.20	1.62	80		
1166	63		S D05	6.39	5.35	2.98	150		
1167	63		S D05	9.47	5.54	1.59	90		
1168	63		S D05	9.44	4.11	1.39	60		
1169	63		S D05	9.80	5.57	2.04	165		
1170	63	竪H 17 j	S K302	7.30	4.68	1.36	45		
1171	63		検I	8.26	5.23	1.98	110		
1172	63		検I	9.38	4.89	1.13	60		
1173	63		検I	6.76	5.14	1.68	70		
1174	63		S K04	4.70	3.79	1.92	50		
1175	63		S D01	8.23	5.01	2.14	145		
1176	63		S D01	4.86	4.35	1.49	40		
1177	63		S D01	10.04	4.05	1.41	60		
1178	63		S D01	9.02	5.65	2.04	170		
1179	63		S D01	11.19	4.85	1.72	105		
1180	63		S D01	8.05	4.90	1.65	85		
1181	63		S K04	4.65	3.72	1.94	50		
1182	63	竪H 15 f	S D05	10.11	3.57	1.65	45		
1183	63	竪H 15 f	S D05	7.88	5.70	1.57	100		
1184	63	竪H 15 f	S D05	7.98	5.29	1.68	90		
1185	63		S D05	10.04	5.30	2.88	215		
1187	63		S D05	7.12	4.36	1.29	60		
1188	63		S D05	8.27	4.07	1.36	60		
1189	63		S D05	5.60	5.50	2.50	130		
1190	63		S D05	8.38	3.24	1.69	70		
1191	63		検I	6.86	6.57	1.15	65		
1192	63		検I	9.21	5.69	1.68	85		
1193	63	竪H 13 h	S D11	6.16	3.87	1.43	40		
1194	63		S D01	7.95	4.61	1.34	70		
1195	63	竪H 19 k	S K394	7.97	5.12	1.02	40		
1196	63	竪H 11 h	S K139	6.80	5.85	2.31	105		
1197	63		S D01	10.69	5.23	2.00	130		
1198	63		S K04	8.21	5.49	2.28	120		
1199	63		S D01	5.01	4.18	0.99	20		
1200	63		S D07	5.77	4.03	0.90	25		
1201	63		S D05	9.35	7.77	4.00	315		
1202	63		S D05	7.25	6.78	1.62	105		
1203	63		S D05	7.48	4.98	4.42	180		
1204	63		S D05	8.46	4.49	2.55	115		
1205	63		S D05	9.49	7.23	2.38	275		
1206	63		S D05	9.46	7.43	3.18	345		
1207	63		S D05	9.77	5.35	2.67	250		
1208	63		S D05	10.90	4.39	1.51	100		
1209	63		S D04	8.80	5.10	2.00	130		
1210	63		S D04	9.82	5.65	3.33	245		
1211	63		S D04	8.85	5.24	3.00	200		
1212	63		S D04	9.12	6.48	1.22	100		
1213	63		S D04	10.31	4.89	2.50	180		
1214	63		S D04	11.91	5.00	2.18	130		
1215	63		S D05	11.26	7.36	2.95	280		
1216	63		S D05	10.13	7.18	2.88	285		
1217	63		S D05	8.41	5.61	1.76	115		
1218	63		S D05	6.67	4.53	2.03	80		
1219	63		S D05	8.15	4.62	2.95	140		
1221	63		S D07	7.62	5.73	2.06	140		
1222	63		S D07	7.66	4.40	1.20	50		
1223	63		S D07	8.77	4.75	2.31	130		
1224	63		S D07	6.27	3.26	1.25	35		
1225	63		S D07	7.17	4.55	1.26	50		
1226	63		S D04	9.49	4.42	1.61	80		
1227	63		S D04	10.76	4.48	1.62	100		
1228	63		S D04	8.60	3.28	1.63	65		
1229	63		S D04	9.06	3.94	1.85	105		
1230	63		S D07	7.96	4.76	1.66	65		
1231	63		S D07	5.99	5.03	1.73	90		
1233	63		S D07	6.59	4.87	1.70	75		

No.	登録番号	発振区	グリッド	構造名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備考
1234	63	■H15 f	S D05	10.02	5.38	1.05	80		
1235	63	■H15 f	S D05	5.26	3.37	1.57	30		
1236	63	■H15 f	S D05	7.70	5.81	2.18	85		
1237	63	■H20 l	S K433	9.65	5.01	1.57	105		
1238	63	■H11 h	S K139	9.50	4.62	2.03	120		
1239	63		S D06	7.95	4.26	1.15	45		
1240	63		S D06	7.00	4.88	1.03	45		
1241	63		S D06	4.80	4.23	1.36	40		
1243	63		S D07	7.19	5.38	1.28	70		
1244	63		S D06	8.47	6.57	1.66	140		
1245	63		S D06	7.78	4.51	1.52	75		
1246	63		S D06	11.39	5.25	1.56	130		
1247	63		S D06	8.06	5.17	2.96	175		
1248	63		S D06	8.76	5.41	1.40	85		
1249	63		S D05	7.96	5.96	2.64	190		
1250	63		S D05	8.30	5.08	1.56	80		
1251	63		S D06	13.66	8.27	4.15	590		
1252	63		S D06	6.21	5.53	2.21	120		
1253	63		S D06	9.85	6.17	1.52	100		
1254	63		S D06	9.45	5.29	3.76	225		
1255	63		S D06	8.31	4.72	1.89	95		
1256	63		S D06	8.63	5.39	3.18	180		
1257	63		S D06	10.39	6.71	4.24	315		
1258	63		S D06	9.68	6.10	3.17	310		
1259	63		S D01	7.95	4.70	2.50	145		
1260	63		S D09	7.50	4.27	1.38	60		
1261	63		S D05	8.60	7.39	3.12	300		
1262	63		S D05	7.17	4.83	1.97	125		
1263	63		S D05	8.07	4.94	1.82	105		
1264	63		S D05	8.80	5.92	2.32	220		
1265	63		S D05	7.93	4.33	1.12	70		
1266	63		S D05	7.06	5.13	1.09	50		
1267	63		S D05	10.60	6.87	2.09	210		
1268	63		S D05	9.27	5.98	3.26	280		
1269	63		S D05	6.79	5.24	2.30	105		
1270	63		S D05	9.65	5.72	2.94	200		
1271	63		S D06	12.20	7.36	3.70	315		
1272	63		S D06	8.05	5.35	2.78	130		
1273	63	■H15 k	S D11	7.52	4.37	1.72	80		
1274	63		S D02	7.13	3.66	1.47	50		
1275	63		S D02	7.93	4.25	1.00	65		
1276	63		S D04	6.80	5.33	3.03	125		
1277	63		S D06	8.36	5.27	1.98	95		
1278	63		S D06	8.77	4.00	1.83	90		
1279	63		S D06	8.77	3.90	1.36	65		
1280	63		S D06	6.53	6.54	3.76	160		
1281	63		S D06	7.24	5.46	1.91	135		
1282	63		S D05	9.50	4.41	1.24	60		
1283	63		S D05	11.48	6.07	2.16	140		
1284	63		S D05	9.42	5.01	2.21	135		
1285	63		S D05	9.43	5.64	2.40	205		
1286	63		S D05	9.63	5.15	1.83	160		
1287	63		S D06	9.54	4.94	1.58	95		
1288	63		S D06	9.06	5.19	2.00	125		
1289	63		S D06	13.32	4.68	2.35	170		
1290	63		S D06	9.26	4.40	2.10	105		
1291	63		S D06	10.30	4.83	1.66	140		
1292	63		S D05	8.36	8.27	5.46	195		
1293	63		S D05	7.79	6.12	2.20	140		
1294	63		S D05	7.22	5.88	2.12	135		
1295	63		S D05	8.20	4.33	0.89	40		
1296	63		S D05	5.05	4.38	1.85	45		
1297	63		S D06	11.83	6.95	2.30	225		
1298	63		S D06	7.51	3.38	1.24	40		
1299	63		S D06	8.07	4.36	1.17	60		
1300	63		S D06	7.32	5.40	1.25	60		
1301	63		S D06	5.35	4.50	1.89	60		
1302	63		S D04	10.53	7.06	2.75	340		
1303	63		S D04	12.76	6.69	3.09	350		

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備考
1304		63	S D04		10.40	4.91	2.57	160	
1305		63	S D04		9.26	5.14	2.57	155	
1306		63	S D04		8.25	4.85	2.74	155	
1307		63	S D04		8.55	4.68	0.53	38	
1308		63	S D04		7.17	6.74	3.52	235	
1309		63	S D04		9.58	6.55	3.09	265	
1310		63	S D01		16.4	6.68	1.76	290	
1311		63	S D01		10.10	6.65	2.80	200	
1312		63	S D01		5.38	4.47	0.98	30	
1313		63	S D01		12.62	5.51	1.56	160	
1314		63	S D01		7.15	4.58	1.63	75	
1315		63	S D01		5.38	4.43	1.44	60	
1316		63	S D01		7.00	4.44	1.91	95	
1317		63	S D01		8.73	5.00	1.76	80	
1318		63	S D01		6.33	4.83	2.70	100	
1319		63	S D02		10.54	5.21	1.13	80	
1320		63	S D02		10.90	4.80	2.64	205	
1321		63	S D02		10.23	5.69	1.80	150	
1322		63	S D02		7.84	4.50	2.41	105	
1323		63	S D02		5.60	4.50	1.89	30	
1324		63	S D02		8.16	3.90	1.61	70	
1325		63	S D02		5.77	3.92	1.61	55	
1326		63	S D02		9.52	5.69	1.84	115	
1327		63	S D02		8.49	5.14	1.38	90	
1328		63	S D02		7.24	4.49	1.13	70	
1329		63	S D02		6.10	3.75	1.27	45	
1330		63	S D06		8.65	5.99	3.32	270	
1331		63	S D06		9.78	7.07	1.99	175	
1332		63	S D02		7.71	6.40	0.80	120	
1333		63	S D02		7.91	4.40	1.80	100	
1334		63	S D02		8.32	5.87	1.50	80	
1335		63	S D02		7.07	4.60	1.31	55	
1336		63	S D02		5.81	4.45	1.80	58	
1337		63	S D02		5.98	3.92	2.29	60	
1338		63	S D07		7.58	5.59	3.00	160	
1339		63	S D07		9.71	5.91	2.10	175	
1340		63	S D05		5.88	4.59	2.86	115	
1341		63	S D07		6.84	5.26	2.69	140	
1342		63	S D07		8.50	4.15	1.37	70	
1343		63	S D07		5.92	5.22	2.67	85	
1344		63	S D07		7.58	4.80	2.31	130	
1345		63	S D05		12.77	5.88	1.88	200	
1346		63	S D05		11.87	6.84	2.08	230	
1347		63	S D05		10.02	5.92	2.00	135	
1348		63	S D07		9.20	5.24	2.77	180	
1349		63	S D07		8.12	4.88	1.66	80	
1350		63	楕I		9.27	5.33	2.40	170	
1351		63	S D05		11.56	6.72	2.80	245	
1352		63	S D05		8.00	5.14	1.42	60	
1353		63	S D05		9.43	4.02	2.55	100	
1354		63	S D05		9.48	5.40	3.22	190	
1355		63	S D05		9.36	5.61	3.37	258	
1356		63	S D07		7.51	6.39	2.46	210	
1357		63	S D07		6.62	3.87	1.28	40	
1358		63	S D07		9.82	5.00	2.46	150	
1359		63	S D07		7.55	5.18	2.79	170	
1360		63	S D05		11.71	5.50	2.05	180	
1361		63	S D05		9.11	5.60	3.10	195	
1362		63	S D05		7.71	4.22	1.99	105	
1363		63	S D04		10.87	5.92	2.20	210	
1364		63	S D04		10.80	5.58	1.66	115	
1365		63	S D05		9.31	4.55	1.90	90	
1366		63	S D05		7.53	3.92	1.98	103	
1367		63	S D07		8.04	4.28	2.00	110	
1368		63	S D07		12.88	5.50	2.68	215	
1369		63	S D05		7.42	2.43	1.30	30	
1370		63	VIIH 14 h	楕II	7.90	3.41	0.68	25	
1371		63	VIIH 17 k	楕II	10.56	4.36	1.69	100	
1372		63	S D01		11.40	3.50	2.01	130	

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(t)	備考
1373		63		S D05	12.10	5.06	2.36	220	
1374		63		S D04	10.95	5.53	2.80	290	
1375		63		S D05	11.75	3.99	1.29	78	
1376		63		S D09	11.33	3.22	1.19	55	
1377	63-S-97	63		S D01	11.63	5.03	2.10	120	写真図版125-20
1378		63		S D05	16.3	6.75	3.13	490	
1379		63		S D01	10.44	5.57	2.56	205	
1380		63	VIIH 9 e	S K18	15.40	4.52	2.10	245	
1381		63		S D05	11.82	5.08	2.25	190	
1382		63		S D01	11.90	3.98	1.54	110	
1383		63		S D05	8.52	3.97	1.19	65	
1384		63		S D05	9.91	4.00	1.20	75	
1385		63		S D04	12.23	5.91	2.32	200	
1386		63		S D05	10.73	4.07	1.07	60	
1387		63		S D05	11.15	5.37	1.90	140	
1388		63	VIIH 15 f	S D05	12.10	4.92	0.79	50	
1389		63		S D01	11.70	4.72	1.42	120	
1390		63		S D04	12.80	4.83	1.75	140	
1391		63		S E01	14.92	4.34	1.67	128	
1392		63		S D06	11.00	4.25	1.73	185	
1393		63		S E01	10.24	4.67	2.14	140	
1394		63		S D04	12.14	3.74	2.32	130	
1395		63		S D04	11.77	5.20	2.10	180	
1396		63		S D05	10.90	5.74	2.20	120	
1397		63		S D01	11.14	6.80	1.24	105	
1398		63		S D04	11.19	4.64	1.30	80	
1399		63	VIIH 14 d	検 II	11.82	5.50	1.75	70	
1400		63		S D05	13.44	4.86	1.48	130	
1401		63		S D05	15.35	6.30	2.42	265	
1402		63		S D05	7.86	4.41	1.55	185	
1403		63		S D04	10.49	5.56	1.75	120	
1404		63	VIIH 11 d	S K90	13.73	4.82	1.97	180	
1405		63		S D04	10.38	4.37	2.46	150	
1406	63-S-98	63		S D05	13.20	5.80	2.14	215	写真図版125-14
1407		63		検 I	9.70	4.65	1.70	83	
1408		63	VIIH 11 e	S K97	13.00	5.12	1.73	130	
1409	63-S-99	63	VIIH 17 g	S E01	9.25	3.93	1.14	60	図版70-1 写真図版124-22
1410		63		S D05	10.30	5.66	2.22	190	
1411		63		S D04	10.71	3.19	2.10	110	
1412		63		S D05	11.12	3.87	1.63	100	
1413		63	VIIH 14 f	検 II	9.66	4.30	2.24	120	
1414		63	VIIH 15 e	検 II	14.28	4.94	1.32	173	
1415		63		検 I	9.86	6.24	1.30	118	
1416		63	VIIH 18 n	検 II	12.77	4.06	0.90	70	
1417	63-S-100	63	VIIH 17 k	検 II(複乱)	10.57	5.22	1.20	105	写真図版124-29
1418		63	VIIH 14 g	検 II	10.42	5.54	1.15	105	
1419		63	VIIH 14 f	検 II	12.09	4.60	1.83	150	
1420	63-S-101	63	VIIH 14 d	検 II	11.12	5.40	1.50	110	図版70-4
1421		63	VIIH 14 j	検 II	9.11	3.04	1.28	50	
1422		63	VIIH 14 h	検 II	7.61	3.16	1.90	70	
1423		63	VIIH 16 i	検 II	10.17	3.62	2.50	130	
1424		63	VIIH 15 h	検 II	10.33	3.99	1.38	78	
1425		63	VIIH 17 k	検 II	12.75	4.94	1.71	150	
1426		63	VIIH 15 h	検 II	9.24	4.41	1.52	83	
1427		63	VIIH 13 g	検 II	11.80	4.20	1.13	80	
1428		63	VIIH 16 f	検 II	13.57	6.60	2.43	250	
1429		63	VIIH 14 d	検 II	10.86	5.17	1.64	105	
1430		63	VIIH 15 h	検 II	11.37	4.21	1.26	100	
1431		63		検 I	10.58	3.91	1.40	80	
1432		63	VIIH 14 f	検 II	10.10	4.58	1.48	105	
1433		63		S D01	9.62	3.60	0.98	50	
1434	63-S-102	63	VIIH 14 g	検 II	10.66	5.43	1.97	130	写真図版124-30
1435		63		検 I	13.25	4.53	2.00	215	
1436		63		検 I	9.80	7.02	1.50	140	
1437		63		検 I	10.90	4.57	1.43	110	
1438		63		検 I	11.81	4.96	1.55	140	
1439		63		検 I	9.10	4.29	1.16	78	
1440	63-S-103	63		検 I	8.49	3.56	0.66	44	写真図版124-17
1441		63		検 I	11.14	4.37	2.13	180	

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備考
1442	63			検I	11.10	4.20	1.29	108	
1443	63			検I	9.22	4.24	1.48	87	
1444	63-S-104	63		検I	14.49	5.95	1.27	200	写真図版70-17 写真図版125-19
1445	63			検I	9.47	3.23	1.32	70	
1446	63-S-105	63		検I	12.36	5.07	1.81	180	図版70-16
1447	63			検I	11.41	4.41	1.98	145	
1448	63			検I	11.32	4.29	1.29	112	
1449	63			検I	9.03	3.87	0.95	70	
1450	63			検I	8.02	4.07	1.00	50	
1451	63-S-106	63		検I	10.74	4.71	1.24	104	図版70-9
1452	63			検I	12.37	4.68	1.26	143	
1453	63			検I	10.56	3.77	1.29	86	
1454	63			表掛け	14.24	6.55	1.58	290	
1455	63			検I	8.90	4.79	1.82	160	
1456	63			検I	9.69	4.21	1.18	102	
1457	63	ⅩH10 f		検II	13.50	3.02	1.54	83	
1458	63	ⅩH14 d		検II	11.30	4.40	1.66	128	
1459	63-S-107	63	ⅩH17 k	検II	16.25	7.03	2.42	410	写真図版125-22
1460	63	ⅩH11 e		検II	9.50	4.23	1.24	88	
1461	63	ⅩH11 e		検II	11.10	3.11	1.28	76	
1462	63	ⅩH13 g		検II	10.61	5.68	1.78	134	
1463	63	ⅩH17 k		検II	9.02	5.19	2.00	200	
1464	63	ⅩD.鏡		鏡	14.85	6.40	1.80	250	
1465	63	ⅩH17 l		検II	11.23	4.40	1.28	114	
1466	63-S-108	63	ⅩH14 g	検II	9.90	5.59	0.77	72	図版70-8 写真図版124-28
1467	63			検I	9.91	3.53	1.56	96	
1468	63	ⅩH16 f		検II	12.83	3.85	2.18	130	
1469	63-S-109	63	鏡F型		9.05	3.09	0.69	32	写真図版124-23
1470	63-S-110	63	ⅩH15 h	検II	10.09	3.54	1.28	90	図版70-12
1471	63	ⅩH12 c		検II	8.57	4.74	1.17	74	
1472	63	ⅩH18 n		検II	11.04	3.79	1.60	146	
1473	63	ⅩH15 h		検II	13.57	5.72	1.94	320	
1474	89A	ⅩG 8 t		検I	9.19	5.39	0.59	64	
1475	89A	ⅩG 6 s		検I	9.47	5.24	1.01	89	
1476	89A	ⅩG 9 r		検I	13.63	5.33	1.84	218	
1477	63	ⅩH12 h		検II	9.02	5.07	2.04	139	

### 石棒・石劍・多頭石斧等特殊石製品

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	基部幅(cm)	基部厚(cm)	備考
1	63-S-61	63	ⅩH13 i	検出I	32.95	4.12	3.90			図版67-1 写真図版122-4
2	63-S-62	63		検出I	8.46	3.21	2.21			図版67-4
3	63	ⅩH11 e		検出II	8.29	4.50	2.13			
4	63			S D05	13.05	3.84	1.30			
5	63	ⅩH15 h		S D05	11.81	2.55	0.76			
6	63			S D05	9.80	4.33	1.83			
7	63			S D05	9.31	2.96	1.37			
8	63			S D05	6.42	3.23	1.60			
9	63			S D05	6.53	2.93	1.78			
10	63	ⅩH15 g		S D07	8.50	3.09	0.66			
11	63			S D07	6.82	2.81	1.56			
12	63			S D07	10.20	4.38	2.79			
13	63			S D16	6.43	1.89	1.50			
14	63	ⅩH13 i	E : SK09	6.55	2.28	1.66				
15	63-S-63	63		ⅩH13 i	11.37	4.40	1.97			図版67-6
16	63			A面レリーフ	7.75	3.04	1.95			
17	63			B面レリーフ	8.52	3.09	2.50			
18	63	ⅩH14 f		検出II	5.44	3.44	1.09			
19	63	ⅩH14 f		検出II	2.33	4.23	3.40			
20	63	ⅩH15 d		検出II	13.83	3.55	2.40			
21	63	ⅩH15 d		検出II	9.60	2.81	1.79			
22	63	ⅩH9 d		検出II	4.50	2.26	1.78			
23	63	ⅩH10 f		検出II	6.70	3.71	1.72			
24	63	ⅩH9 e		検出II	6.95	2.02	0.68			
25	63-S-64	63	ⅩH8 e	検出II	8.39	3.00	2.71			図版67-9
26	63-S-65	63	ⅩH12 h	検出II	5.49	2.22	1.38	3.00	2.17	図版67-10
27	63	ⅩH16 f		検出II	6.51	4.30	3.47			
28	63	ⅩH16 f		検出II	7.05	3.75	1.57			
29	63			検出II F:曲面	7.56	3.22	1.74			

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	面積(cm <sup>2</sup> )	裏厚(cm)	備考
30	63-S-66	63	ⅧH12h	検出II	6.99	2.95	1.47	3.88	2.65	写真図版125-8
31	63-S-67	63	ⅧH13g	検出II	6.75	1.74	0.87	(1.60)	0.84	図版68-1 写真図版122-6
32		63		検出I	6.20	3.23	1.37			
33		63		検出I	9.18	2.85	1.34			
34		63		検出I	5.90	2.35	1.13			
35		63		検出I	4.83	2.91	1.97			
36		63		検出I	4.72	1.78	0.63			
37		63		検出I	6.63	2.27	1.70			
38		63		検出I	7.76	2.71	0.70			
39		63		検出I	7.37	3.58	1.50			
40	63-S-68	63		検出I	19.83	4.05	2.57			図版67-11
41		63		検出I	9.45	2.74	1.87			
42	63-S-69	63		検出I	9.23	3.56	1.59	3.43	1.55	図版67-7
43		63		検出I	9.24	4.57	2.03			
44		63		検出I	8.16	3.22	2.08			
45	63-S-70	63		検出I面壁	10.45	2.71	2.09	4.02	1.81	図版67-5
46		63		表探	5.68	2.08	1.85			
47	63-S-71	63		表探	6.24					図版67-3 写真図版122-5
48		63		検出I	5.41	3.11	1.68			
49		63		S D07	9.86	3.11	1.46			
50		63	ⅧH11e	検出II	10.95	3.77	1.33			
51		63		S D05	6.94	3.09	1.81			
52		63	ⅧH12h	S D06	9.94	2.75	2.24			
53		63	ⅧH12h	S D06	6.16	1.97	1.77			
54		89B	ⅧG 8 o	S D01	10.31	2.32	1.82			
55		89B	ⅧG 7 p	S D01	6.23	2.54	0.95			
56		89A	ⅧG 11 s	S D06	5.58	2.31	2.22			
57		63		S D06	8.87	2.52	1.11			
58		89A	ⅧG 8 r	検出I	4.08	2.54	1.37			
59		89A	ⅧG 7 r	検出I	7.95	3.55	1.53			
60		89A	ⅧH12b	検出I	7.26	2.24	1.87			
61		89A	ⅧG 9 s	検出I	10.69	3.07	1.27			
62		89A	ⅧG 8 s	検出I	4.91	1.59	0.61			
63		89A	ⅧG 9 s	検出I	7.94	7.41	2.87			
64		89A	ⅧG 7 r	検出I	4.49	3.46	1.57			
65	89A-S-61	89A	ⅧG 10 r	検出I	8.63	3.88	2.84	4.53	3.01	図版67-2
66		89B	ⅧG 6 p	S D01	9.84	4.17	1.36			
67		89B	ⅧG 8 o	S D01	10.77	2.74	1.49			
68		63		検出I	7.64	1.86	1.27			
69		63		表探	9.71	3.77	1.54			
70		63	ⅧH10d	検出I	15.11	4.15	2.21			
71		63		S D05	10.74	6.24	4.86			
72		63		検出I	14.18	4.91	1.55			
73		63	ⅧH14h	S D15	8.84	2.68	1.24			
74		63	ⅧH17k	S D05	6.16	4.27	3.32			
75		63	ⅧH 8 e	検出II	7.93	3.32	1.15			
76		63		検出I	4.75	4.84	0.79			
77		63		検出I	9.52	2.72	2.05			
78		89A	ⅧG 9 s	検出I	8.56	2.27	1.01			
79		89A	ⅧG 7 p	S D01	10.69	3.08	2.01			
80		89A	ⅧG 8 s	検出I	9.95	3.73	2.51			
81		89A	ⅧH 8 b	検出I	10.93	3.76	0.93			
82		89A	ⅧG 8 s	検出I	4.52	3.37	2.05			
83		89A	ⅧG 7 s	検出I	3.82	2.64	0.74			
84		89A	ⅧH10a	検出I	9.61	3.78	2.45			
85		89A	ⅧG 9 r	検出I	13.86	3.34	1.72			
86		89A	ⅧG 7 t	検出I	10.64	7.65	4.82			
87		89A	ⅧG 9 r	検出I	11.48	2.77	0.61			
88		89A	ⅧH 9 a	検出I	7.61	3.09	1.36			
89		89A	ⅧG 8 r	検出I	9.13	2.87	1.91	3.46	1.38	
90		89A	ⅧG 8 r	検出I	8.35	3.92	1.65			
91		89A	ⅧG 6 r	検出I	5.17	3.06	2.25			
92		89A	ⅧG 10 s	検出I	5.72	2.93	0.94			
93		89A	ⅧG 9 p	検出I	9.57	2.68	1.72	2.62	2.29	
94		89A	ⅧG 9 t	検出I	9.18	2.89	1.57			
95		89A	ⅧG 9 r	検出I	10.68	2.97	2.19			
96		89A	ⅧG 8 s	検出I	9.85	3.28	1.43			
97		89A	ⅧG 10 r	検出I	10.96	3.73	1.93			
98		89A	ⅧG 7 r	検出I	5.23	2.83	1.09			

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	面積(cm)	備考
99	89A	VII G 10 r	検出I	6.79	3.41	2.51			
100	89A	VII H 12 b	検出I	6.24	3.68	2.04			
101	89B	VII G 6 o	検出I	7.83	3.07	2.19			
102	89B	VII G 7 p	S D01	4.66	4.62	2.11			
103	89B	VII G 7 p	S D01	10.55	2.63	1.02			
104	89B	VII G 7 p	S D01	9.26	2.91	1.55			
105	89B	VII G 4 q	S D10	8.94	2.81	1.82			
106	89B	VII G 4 q	S D01	8.93	3.18	1.75			
107	89B	VII G 6 q	S D15	7.32	2.54	0.81			
108	89B	VII G 6 p 機	S D01	6.96	2.98	1.37			
109	89B	VII G 6 p 機	S D01	5.23	2.68	1.01			
110	89B	VII G 1.5 s	検出I	6.95	2.83	2.03			
111	89B	VII G 4 q r	検出I	9.79	2.84	1.52			
112	89A	VII H 7 a	検出II	10.71	4.78	1.33			
113	89A	表様		9.27	3.91	1.72			
114	89A	VII H 7 b	検II	5.47	3.08	1.32			
115	89B	VII G 7 p	S D01	1.59	3.94	2.82			
116	63-S-72	63	VII H 15 f	検I	9.85	5.97	4.51		国版68-2 写真図版122-2
117	89A-S-62	89A	VII G 7 a	S D01	7.65	7.53	2.09		国版68-8 写真図版122-8
118	63-S-73	63	VII H 11 e	S K97	11.83	7.31	3.48		国版68-13
119	89A-S-63	89A	VII G 6 s	検I	11.70	6.24	2.12		国版68-11 写真図版122-11
120		63		S D04	13.39	4.83	3.76		
121	63-S-74	63	VII H 17 g	検I	9.37	9.36	2.56		国版68-6 写真図版122-7
122	63-S-75	63	VII H 15 f	S D20	10.94	5.20	1.82		国版68-10 写真図版122-10
123	89A-S-64	89A	VII G 11 s	検I	9.99	5.65	1.57		国版68-12 写真図版122-9
124	89B-S-14	89B	VII G 7 p	S D01	8.11	6.99	2.23		国版68-7
125	63-S-76	63	VII H 16 k	S D20	8.08	3.04	2.81		国版68-5
126		63		S E01	8.21	3.37	1.21		
127	89A-S-65	89A	VII H 12 b	S D20	5.02	4.68	2.19		国版68-9
128	89A-S-66	89A	VII G 10 s	S D20 (付属)	5.67	3.54	0.92		国版68-3 写真図版122-1

### 刃部をもつ剝片石器

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備考
1	89A	VII G 9 r	検出I	10.38	6.06	1.25	116		
2	89A	VII G 9 r	検出I	10.42	7.59	1.57	163		
3	63	VII H 11 f	検出II	8.28	5.97	0.96	70		
4	89A	VII G 10 s	検出I	7.94	7.12	1.93	139		
5	89A	VII G 11 t	検出I	6.03	3.20	0.97	26		
6	89A	VII G 7 t	検出I	7.99	5.44	1.45	73		
7	89A	VII G 8 q	検出I	7.43	5.86	1.25	74		
8	89A	VII H 9 a	検出I	10.34	8.38	1.92	190		
9	63	S D14		7.59	5.27	0.88	41		
10	89A	VII H 10 b	検出I	8.04	5.05	1.74	87		
11	89A	VII H 10 n	検出I	7.29	4.91	1.54	107		
12	63	VII H 18 i	S D25	7.64	6.09	1.70	94		
13	89A	VII G 8 r	検出I	9.23	6.87	3.89	279		
14	89A	トレンチ内壁		8.87	6.96	2.26	174		
15	63	VII H 12 h	検出II	10.52	5.54	10.95	147		
16	63		検出I	8.49	5.33	10.63	90		
17	89A	VII H 8 a	検出I	8.11	5.94	1.41	69		
18	63	S D06		8.14	7.77	2.31	181		
19	89B	VII G 8 o	S D01	9.78	8.41	1.44	172		
20	89A	VII G 6 s	検出I	8.14	6.59	1.12	67		
21	63		検出I	9.38	5.67	2.06	144		
22	89A	VII H 8 a	検出I	12.89	7.72	3.02	311		
23	63		検出I	13.05	7.35	2.56	319		
24	63-S-77	63		検出I	9.65	6.96	1.32	114	国版66-16
25	89A	S K465		10.22	4.78	2.24	104		
26	89A	VII G 11 s	検出I	6.28	5.26	1.01	42		
27	89A	VII G 7 s	検出I	8.59	4.91	1.71	113		
28	89A	VII H 6 a	検出I	7.79	4.56	0.83	54		
29	89A-S-67	89A	VII H 6 a	検出I	6.52	4.67	1.02	52	写真図版121-8
30	89A	表様		4.73	4.01	0.94	23		
31	89A	表様		7.71	4.70	1.25	73		
32	89A	VII G 7 s	検出I	11.09	4.07	1.57	124		
33	89A	VII G 8 r	検出I	9.76	5.86	1.64	130		
34	89A	VII G 8 r	検出I	6.72	5.28	1.15	48		
35	63-S-78	63	S D01	17.95	13.62	3.56	970	国版66-14	

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備考
36	89A-S-68	89A	■G 11 t	検出I	5.28	3.68	1.12	30	国版66-2 写真国版121-6
37	63-S-79	63	■H 11 e	検出II	25.95	6.88	1.86	422	国版66-37 写真国版121-4
38		89B	S D06	■H 11 e	5.83	3.44	0.59	21	
39	89A-S-69	89A	■G 8 t	検出I	8.11	3.52	0.84	41	国版66-5
40		89A	■G 10 t	検出I	10.24	6.55	1.07	76	
41	89A-S-70	89A	■H 9 a	検出I	7.12	3.63	0.90	33	国版66-4
42		89A	■H 9 a	S D21	7.55	4.49	0.39	35	
43		89A	■H 8 b	検出I	8.36	4.84	0.52	49	
44	89A-S-71	89A	■H 8 a	検出II	6.56	5.49	0.66	61	国版66-12
45	63-S-80	63	■H 15 E	検出II	13.90	4.53	1.57	112	国版66-11 写真国版121-3
46		89A	■G 9 t	検出I	6.96	3.91	0.67	30	
47		89A	■G 8 t	S K290	4.84	3.08	0.71	21	
48	89A-S-72	89A	■G 8 t	検出I	7.31	4.06	0.76	30	国版66-3
49		89A	■G 7 r	検出I	3.76	3.12	0.25	8	
50		89A	■G 11 s	検出I	6.97	3.68	0.75	25	
51		89A	■G 6 s	検出I	2.74	2.06	0.37	5	
52	63-S-81	63	S D07	■D 07	8.76	6.47	0.44	63	国版66-17
53	89A-S-73	89A	■H 9 d	検出I	14.32	3.37	1.39	90	国版66-8 写真国版121-2
54	89A-S-74	89A	■H 12 a	検出I	9.81	5.46	0.70	80	国版66-6
55	89A-S-75	89A	■G 8 r	検出I	14.27	4.97	0.80	106	国版66-7
56	89A-S-76	89A	■G 7 s	検出I	13.0	4.61	1.29	89	国版66-10 写真国版121-1
57	89A-S-77	89A	■H 8 f	検出I	9.32	4.72	0.71	62	国版66-9
58	89A-S-78	89A	■G 10 t	S D06	3.17	2.61	0.49	80	国版66-1
59		89A	■H 11 c	S K323	8.74	3.52	0.53	29	
60		89B	■G 8 o	S D01	11.33	5.95	1.14	108	
61		89B	■G 8 o	S D01	8.64	4.75	1.64	110	
62		89B	■G 7 p	S D01	6.21	3.92	0.88	30	
63		63	検出I	8.19	4.84	1.07	60		
64		63	検出I	8.65	4.47	0.82	46		

## 凹石

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長径(cm)	短径(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備考
1		63	S D05	■D 05	9.17	7.78	4.31	458	
2		63	S D05	■D 05	10.63	10.07	5.49	877	
3		63	S D05	■D 05	9.31	7.72	4.50	518	
4		63	S D05	■D 05	10.07	8.36	4.35	431	
5		63	S D05	■D 05	7.75	6.81	3.55	267	
6		63	S D05	■D 05	8.56	8.11	3.54	389	
7		63	S D05	■D 05	8.02	5.29	3.15	219	
8		63	S D07	■D 07	12.60	10.53	4.26	821	
9		63	S D04	■D 04	8.96	7.98	5.98	615	
10		63	S D07	■D 07	11.41	5.66	4.52	379	
11		63	検出I	9.08	4.91	3.27	233		
12		63	S D06	■D 06	11.01	9.43	5.56	899	
13		63	検出I	11.02	6.64	4.02	478		
14		63	S D05	■D 05	8.53	7.74	5.14	519	
15		63	検出I	9.78	7.21	4.55	397		
16		63	検出I	11.90	9.81	5.75	868		
17		63	検出I	11.03	9.78	3.68	645		
18		89B	■G 8 o	S D01	7.61	6.22	4.85	381	
19		63	検出I	11.04	10.03	5.39	668		
20		63	■H 15 e	検出II	8.81	7.13	5.48	551	
21		63	S D07	■D 07	8.52	7.65	4.31	447	
22		63	検出I	10.38	4.71	4.01	302		
23		63	S D06	■D 06	10.22	7.87	3.64	447	
24		63	検出I	9.83	6.44	5.94	564		
25		63	検出I	10.66	10.64	4.32	738		
26		63	検出I	7.65	7.12	4.48	388		
27		63	S D05	■D 05	9.35	7.50	4.02	459	
28		63	S D04	■D 04	7.34	6.73	3.69	281	
29		63	S D05	■D 05	6.47	5.16	4.89	287	
30		63	S D06	■D 06	9.01	8.69	6.16	668	
31		63	E上部巻石	■D 06	8.61	6.82	5.01	451	
32		63	S D05	■D 05	10.21	5.45	3.51	339	
33		63	S D01	■D 01	8.91	6.24	5.01	438	
34		63	検出I	8.38	8.24	5.03	527		
35		63	S D01	■D 01	8.06	6.32	4.48	359	
36		89B	■G 8 o	S D01	9.86	8.23	6.16	673	

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長径(cm)	短径(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備考
37		63		S D06	11.38	6.58	6.05	698	
38		63		S D04	11.17	9.14	5.05	826	
39		63		S D05	10.37	9.29	3.59	538	
40		63		S D06	7.31	6.83	3.16	212	
41		63		S D05	9.30	5.93	4.69	384	
42		63	W H15 h	検出II	10.60	9.54	6.02	928	
43		63		検出I	7.14	4.89	3.84	235	
44		63		S D05	10.62	9.54	3.87	496	
45		63		S D05	11.58	6.55	4.10	442	
46	89B	W G 8 o		S D01	12.38	9.90	5.54	1141	
47		63		S D06	10.75	10.39	5.58	824	
48	89B	W G 8 o		S D01	11.62	9.96	5.59	981	
49		63		S D04	10.55	9.15	5.95	847	
50		63		S D07	9.74	8.23	5.79	702	
51	89B	W G 8 o		S D01	9.56	6.04	4.89	462	
52	89A - S - 79	89A	W H10 a	検出II	7.55	6.98	4.72	374	国版71-5
53		63		検出I	13.23	7.85	4.20	678	
54		63		S D05	13.52	7.82	4.78	686	
55		63	W H13 e	検出II	12.42	6.29	5.16	419	
56		63	W H16 f	検出II	16.84	7.02	5.71	1162	
57		63		S D06	11.77	9.47	5.91	911	
58		63	W H16 f	検出II	9.22	7.88	4.89	498	
59		63		S D05	9.69	6.82	3.83	364	
60		63		S D06	14.39	10.12	5.06	1059	
61		63		S D05	8.50	6.39	6.29	357	
62		63		S D05	12.58	8.62	5.67	971	
63		63		S D18	11.29	7.77	4.59	761	
64		63		S D01	15.93	9.23	6.31	1461	
65		63		検出I	10.99	8.19	4.72	667	
66		63		S D06	15.54	11.27	4.56	948	
68		63		検出I	11.09	12.12	5.72	1138	
70	89B	W G 5 P		S D01	9.93	8.44	3.58	480	
71	89B	W G 5 P	S D01毗	S D01	6.89	5.63	3.03	210	
72	89B	W G 7 P		S D01	10.08	8.48	5.86	705	
73	89B	W G 7 P		S D01	11.45	9.05	4.08	605	
74	89B	W G 4 q		S D01	10.95	8.69	5.14	685	
75	89B	W G 6 P		S D01	9.31	7.58	5.50	520	
76	89B			S D01	12.63	8.79	5.57	925	
77	89B - S - 15	89B		S D01	7.24	6.75	5.37	380	国版71-1
78	89B	W G 7 P		S D01	11.96	7.64	5.31	590	
79	89B	W G 7 P		S D01	10.82	6.72	3.69	410	
80	89B	W G 7 P		S D01	12.09	9.87	4.54	780	
81	89B	W G 7 P		S D01	8.01	6.44	4.53	305	
82	89B	W G 5 P		S D01	7.96	7.76	4.91	490	
83	89B	W G 5 P		S D01	7.82	6.36	5.63	400	
84	89B	W G 5 P		S D01	10.36	7.90	4.51	535	
85	89B		西トレンチ		12.31	11.86	5.13	1050	
86	89B		西トレンチ		12.14	10.24	5.43	945	
87	89B	W G 3-4 r		複混	7.88	7.37	4.96	475	
88	89B	W G 3-4 r		複混	12.10	10.01	4.16	685	
89	89B	W G 6 P		S D01	14.17	10.08	4.63	1045	
90	89B	W G 6 P		S D01	9.51	4.60	5.47	315	
91	89B	W G 8 P		S D01	11.50	10.56	4.23	755	
92	89B	W G 8 P		S D01	6.47	5.64	4.38	218	
93	89B - S - 16	89B	W G 8 P	S D01	7.03	6.52	4.29	278	国版71-2
94	89B	W G 8 o		S D01	14.02	10.19	4.45	870	
95	89B	W G 8 o		S D01	13.03	9.76	4.81	735	
96	89B	W G 8 o		S D01	10.98	10.24	5.96	740	
97	89B	W G 8 o p-		S D01	9.38	8.41	6.99	710	
98	89B	W G 6 o p-		S D01	9.59	8.91	5.94	710	
99	89B	W G 6 o p-		S D01	12.67	8.83	5.74	930	
100	89B	W G 6 o p-		S D01	9.58	8.67	3.92	560	
101	89B		正方形		9.27	7.52	4.70	465	
102	89B		2D		7.41	5.80	4.51	258	
103	89B - S - 17	89B	W G 7 q	S D14	11.64	9.37	4.88	560	国版71-9 写真国版124-9
104	89B	W G 7 q		S D14	9.16	8.31	6.25	685	
105	89B	70.7 P	T 1		9.18	7.50	4.21	390	
106	89B	70.7 P	T 1		8.85	8.06	4.51	515	
107	89B	70.7 P	T 1		12.59	6.88	4.99	585	

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長径(cm)	短径(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備考
108		89B	WG 7-8 e	S D01	11.85	9.32	5.24	835	
109		89B	WG 7-8 e	S D01	12.76	9.22	6.58	1150	
110	89B-S-18	89B	WG 7-8 e	S D01	11.25	9.13	6.35	850	図版71-6
111		89B	WG 7-8 e	S D01	10.61	8.51	5.68	825	
112		89B	WG 8 o	S D01	10.02	8.99	5.01	625	
113		89B	WG 8 o	S D01	8.95	5.81	4.29	355	
114		89B	WG 8 o	S D01	8.71	7.28	4.92	400	
115		89B	WG 7-8 e	S D01	10.72	5.04	4.56	365	
116		89B	WG 7-8 e	S D01	10.11	7.20	5.21	525	
117		89B	70.7 P	T 1	12.89	8.62	4.19	705	
118		89B	70.7 P	T 1	12.84	5.54	5.85	645	
119		89B	70.7 P	T 1	7.69	6.14	3.49	228	
120		89B	70.7 P	T 1	10.21	8.14	5.07	665	
121		89B	70.7 P	T 1	8.18	6.49	4.96	395	
122		89B	70.7 P	T 1	11.47	8.88	6.58	915	
123		89B	70.7 P	T 1	10.28	7.05	6.47	605	
124		89A	WH 7 a	検出I	8.13	6.86	4.85	332	
125	89A-S-80	89A	WH 10 a	検出I	13.35	11.67	6.43	1405	写真図版124-7
126		89A	WG 6 r	検出I	8.74	6.52	4.07	227	
127		89A	WH 7 a	検出I	12.01	8.75	7.28	1110	
128		89A	WG 9 s	検出I	10.47	7.04	4.71	445	
129		89A	WG 9 s	検出I	12.04	9.39	5.76	885	
130		89A	WG 10 t	S D05	10.96	8.69	5.09	805	
131	89A-S-81	89A	WG 10 t	S D05	7.85	7.03	3.87	305	図版71-3
132		89A	WH 9 a	S D13	9.99	7.48	4.93	470	
133		89A	WH 9 a	S D13	11.74	8.98	6.09	923	
134		89A	WH 11 a	S D08	13.44	10.77	4.48	885	
135		89A	WG 4 q	S D01	11.01	8.81	5.40	765	
136		89A	WG 9 t	S D12	9.76	9.45	3.46	485	
137		89A	WH 6 a	検出I	10.94	10.44	4.64	772	
138	89A-S-82	89A	WH 8 b	検出I	12.92	12.39	3.75	875	図版71-7
139	89A-S-83	89A	WH 9 b	検出I	8.41	8.33	4.76	473	図版71-4
140		89A	WH 9 a	検出I	10.94	8.53	5.34	645	
141	89A-S-84	89A	WH 10 b	検出I	11.92	9.17	5.63	862	写真図版124-4
142		89A	WG 9 t	検出I	7.60	6.20	4.98	325	
143		89A	WH 7 b	検出I	11.87	9.74	5.64	840	
144	89A-S-85	89A	WH 7 b	検出I	8.76	7.74	4.01	425	図版71-8
145	89A-S-86	89A	WH 7 b	検出I	8.06	7.33	5.65	462	図版71-12 写真図版124-6
146		89A	WG 9 s	検出I	10.11	5.87	4.51	360	
148		89A	WG 8 r	検出I	8.40	6.19	4.84	302	
150		89A	WG 10 r	検出I	11.30	5.91	5.63	665	
151	89A-S-87	89A	WG 11 s	検出I	10.25	8.96	4.66	625	図版71-10
152	89A-S-88	89A	WG 9 t	検出I	11.25	9.54	5.60	782	図版71-13
153		89A	WG 9 r	検出I	10.24	5.95	4.85	350	
154		89A	WG 9 r	検出I	8.79	6.78	3.16	238	
155		89A	WG 9 r	検出I	7.85	6.88	5.39	402	
156		89A	WH 8 a	検出I	5.93	5.23	2.74	78	
157		89A	WH 8 a	検出I	8.93	6.90	3.92	345	
158		89A	WH 8 b	検出I	8.61	7.99	3.98	390	
159		89A	WH 8 b	検出I	7.65	7.10	3.48	173	
160		89A	WH 12 b	検出I	9.02	7.12	4.96	412	
161		89A	WG 8 r	検出I	6.84	6.21	5.62	370	
162	89A-S-89	89A	WG 8 r	検出I	8.37	8.07	5.50	445	写真図版124-5
163		89A	WG 10 t	検出I	8.79	6.03	4.24	313	
164		89A	WG 10 t	検出I	8.35	8.38	5.77	523	
165		89A	WG 8 t	検出I	8.48	6.67	5.53	395	
166		89A	WG 10 t	S D 6	13.18	6.06	5.52	612	
167		89A	WH 9 e	S D17	6.88	6.24	4.03	233	
168	89A-S-90	89A	WG 9 s	検出I	11.39	9.91	5.86	962	写真図版124-8
169		89A	WG 9 s	検出I	9.95	7.64	5.59	565	
170		89A	WG 8 t	検出I	10.65	8.22	6.37	802	
171		89A	WG 8 r	検出I	10.06	6.34	5.03	390	
172		89A	WG 8 r	検出I	9.76	6.88	4.10	422	
173		89A	WG 8 q	検出I	16.10	10.34	8.09	1663	
174		89A	WG 7 s	検出I	12.20	9.25	4.62	743	
175		89A	WG 7 s	検出I	11.39	7.05	5.21	525	
176	89A-S-91	89A	WG 9 t	検出I	15.24	9.35	5.89	1410	図版71-14
177		89A	WG 9 s	検出I	8.70	5.63	3.37	236	
178		89A	WG 9 t	検出I	10.29	5.46	3.24	300	

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長径(cm)	短径(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備考
179	89A	89A	■G 8 s	検出II	12.74	9.93	5.20	995	
181	89A	89A	■H 8 b	S D13	7.30	5.96	2.88	124	
182	89B	89B	■G 7 p	S D01	8.63	7.18	5.79	548	
183	89B	89B	■G 5 p	検出I	11.41	7.11	5.78	812	
184	89B	89B	■G 5 p	検出I	12.18	9.66	7.54	1274	
185	89A	89A	■G 9 r	検出I	11.35	9.49	2.99	470	

## 多孔石・石皿・台石・砥石

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	備考
1	89B-S-19	89B	■G 6 p	S D01	22.55	19.15	7.55	国版71-20
2	63-S-82	63	■H 10 e	検出II	20.75	16.80	6.81	国版71-21
3	89A-S-92	89A	■A 10 t	S D05	33.32	12.12	6.25	国版71-18
4	89A	89A	■G 6 t	検出I	15.25	11.51	5.59	
5	89A	89A	■H 9 a	検出I	23.62	16.53	6.35	
6	89A	89A	■G 8 r	検出I	12.05	10.48	4.60	
7	89A	89A	■G 8 r	検出I	16.55	11.01	3.66	
8	89A	89A	■G 8 t	検出I	14.21	14.05	6.78	
9	89A	89A	■H 8 b	検出I	12.89	7.50	16.61	
10	89A	89A	■H 9 a	検出I	23.02	15.50	4.40	
11	89A	89A	■G 8 t	検出I	17.39	17.96	3.75	
12	89A	89A	■G 8 t	検出II	14.84	10.60	7.18	
13	63	63	■H 16 m	検出II	17.65	12.45	4.67	
14	63	63	■H 16 m	検出II	15.28	10.53	5.83	
15	63-S-83	63	■H 11 g	S K126	23.05	12.60	3.37	国版71-19
16	89A	89A	■H 8 a	検出I	15.85	12.83	2.55	
17	89A	89A	■H 7 a	検出I	19.12	14.70	8.65	
18	89A	89A	■G 8 r	検出I	16.75	13.93	6.39	
19	89A	89A	■G 8 r	検出I	20.05	13.05	7.50	
20	89A	89A	■G 8 s	検出I	19.85	17.60	10.15	両面にアバタ状部分あり
21	89A	89A	■G 10 t	S D05	19.50	11.25	6.99	
22	89A-S-93	89A	■H 9 a	S D13	25.78	16.95	8.68	国版71-17 写真国版124-3 片面平底
23	89A	89A	■H 8 a	検出II	20.35	16.05	6.40	
24	89B	89B	■G 6 p	S D01	17.90	17.20	10.45	片面平底石、片面單孔
25	89B	89B	■G 7 q	S D01	23.84	13.95	8.29	
26	63-S-84	63		S D05	19.75	11.16	6.74	国版71-16 写真国版124-2
27	89	89	■G 8 o	S D01	13.92	15.20	8.16	両面にアバタ状部分あり
28	89A-S-94	89A	■G 8 s	検出II	20.55	14.05	10.07	国版71-15 片面單孔

## 石錐

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備考
1	89A-S-56	89A	■G 8 r	検出I	4.48	3.38	0.99	12.6	国版69-24
2	89A	89A	■G 11 r	検出I	3.45	0.97	0.30	1.7	
3	89A	89A	■G 9 r	検出I	2.72	1.39	0.34	2.1	
4	89A	89A	■G 5 t	検出I	4.78	3.11	1.27	21.9	
5	89A	89A	■H 8 b	S D13	5.61	1.57	0.65	9.6	
6	89A	89A	■H 10 b	S K609	2.06	0.74	0.29	1.4	
7	89A	89A	■G 8 r	検出I	1.74	0.91	0.17	1.0	
8	89A	89A	■H 12 a	検出I	8.37	5.81	1.31	66.7	
9	63-S-56	63	■H 9 f	検出II	4.78	2.01	0.55	7.4	国版69-25 写真国版123-7
10	89A-S-57	89A	■G 7 t	検出I	3.72	0.72	0.30	1.7	国版69-21 写真国版123-3
11	89A-S-58	89A	■G 7 s	検出I	4.93	1.11	0.63	5.5	写真国版123-8
12	63-S-57	63		S D04	3.0	1.83	0.49	4.3	国版69-23 写真国版123-5
13	89A-S-59	89A	■G 7 t	検出I	3.64	1.18	0.25	1.9	国版69-22 写真国版123-4
14	89A	89A	■G 7 t	検出I	2.85	1.13	0.56	2.5	
15	89A-S-60	89A	S Z44味		2.37	1.13	0.25	1.3	国版69-20
16	63-S-58	63	表揮		2.93	1.85	0.63	4.3	写真国版123-6
17	63	63	■H 7 h	検出II	3.45	1.63	0.22	2.6	
18	63	63	■H 15 f	検出II	3.38	1.62	0.46	4.3	
19	63-S-59	63	■H 9 e	検出II	3.33	0.87	0.39	2.6	写真国版123-2
20	63-S-60	63	■H 16 h	検出II	2.62	0.49	0.22	0.8	写真国版123-1

## 石錐

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	全長(cm)	重さ(g)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	備考
2	89A	89A	■H 10 o	検出I	1.47	0.764	1.17	0.21	円基無茎三角形(先欠)
3	89B-S-13	89B	■G 4 s	検出I	2.39	1.344	1.23	0.23	平基有茎五角形(先欠) 国版69-5 写真国版123-53
4	89A-S-25	89A	■H 10 b	検出I	(1.81)	0.857	1.26	0.24	円基無茎三角形(先欠) 写真国版123-42

No.	登録番号	発振区	グリッド	遺構名	全长(cm)	重さ(g)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	備考
5		89A	■H 9 b	検出I	1.68	0.903	1.08	0.24	四基無茎三角形 側縁外弯
6	89A-S-26	89A	■H 9 b	S K189	1.59	0.721	1.42	0.19	四基無茎三角形 側縁外弯 四基無茎三角形(先)
7		89A	■H 10 c	S K52	2.09	1.225	1.39	0.35	凸基無茎不整三角形
8		89A	■G 9 t	検出I	2.44	1.384	1.09	0.38	四基有茎長三角形 側縁内弯(逆刺片方欠)
9	89A-S-27	89A	■H 9 b	検出I	1.98	0.526	0.99	0.05	四基無茎三角形 側縁外弯 四基無茎三角形(先) 四基無茎三角形(先)
10		89A	■G 8 r	検出I	(2.24)	1.872	1.39	0.32	四基有茎長三角形 側縁外弯(先、茎とも欠)
11		89A	■G 9 a	検出I	1.85	0.656	1.04	0.19	四基有茎擬長五角形
12	89A-S-28	89A	■G 6 n	検出I	1.99	0.593	1.26	0.15	四基長三角形 側縁内弯(逆刺片方欠) 四基長三角形(先)
13	89A-S-29	89A	■H 9 n	検出I	1.39	0.606	1.07	0.22	凸基無茎三角形 四面69-2 方負四面69-7 方負四面69-15
14	89A-S-30	89A	■G 9 t	検出I	2.31	1.384	1.51	0.29	平基有茎長三角形 側縁内弯 四基無茎三角形(先) 平基有茎長三角形(先)
15		89A	■H 6 a	検出I	2.51	1.368	1.52	0.25	12±同形(逆刺片对称)
16		89A	■G 9 s	検出I	2.02	0.748	0.94	0.28	凸基有茎長三角形
17		89A	■G 10 s	検出I	2.61	1.807	1.61	0.41	凸基有茎長三角形 側縁外弯(身欠)
18		89A	■G 8 a	検出I	2.02	1.070	1.39	0.22	凸基無茎長三角形
19	89A-S-31	89A	■H 9 b	検出I	1.69	0.766	1.27	0.19	平基有茎不整三角形 写真図版65-18
20		89A	■G 7 s	検出I	(1.61)	0.816	1.22	0.19	凸基有茎長三角形(先欠)
21	89A-S-32	89A	■H 9 a	検出I	2.75	2.066	1.46	0.38	凸基有茎長三角形(先) 四面69-4 方負四面69-4 方負四面69-10
22	89A-S-33	89A	S K89堆	検出I	2.04	1.173	1.15	0.21	平基有茎三角形 側縁外弯 写真図版123-52
24	89A-S-34	89A	S K837	検出I	1.54	0.572	1.07	0.12	四基有茎三角形 側縁外弯 写真図版123-37
25	89A-S-35	89A	S K882	検出I	1.73	0.668	1.06	0.11	四基有茎長三角形 写真図版123-50
26	89A-S-36	89A	■H 8 b	S D05	2.29	0.979	1.42	0.18	15±同形(先欠) 四面69-16 方負四面65-25
27		89A	S K916	検出I	2.33	1.287	1.37	0.17	凸基有茎五角形(先欠)
28	89A-S-37	89A	■G 10 s	検出I	1.64	0.640	1.11	0.21	凸基無茎 写真図版123-40
29	89A-S-38	89A	■G 9 q	検出I	(2.53)	1.233	1.82	0.19	不整形 四面69-19
30		89A	■G 10 t	検出I	2.39	1.854	1.47	0.29	凸基不整形
31		89A	■G 10 t	検出I	2.48	1.923	1.47	0.32	凸基不整形
32	89A-S-39	89A	■G 10 t	検出I	1.84	0.799	1.21	0.19	四基長三角形 写真図版123-17
33		89A	■G 11 t	検出I	2.31	2.223	1.34	0.51	凸基無茎長三角形
34		89A	S K790-1	検出I	2.38	2.425	1.61	0.34	凸基無茎長三角形(不整)
35	89A-S-40	89A	■H 8 b	検出I	1.79	0.796	1.43	0.13	四基無茎三角形(先欠) 写真図版123-23
36		89A	■G 7 t	検出I	2.33	2.144	1.79	0.36	平基無茎不整三角形
37		89A	■G 6 r	検出I	1.66	1.054	1.15	0.24	凸基無茎不整長三角形
38		89A	■H 8 a	S D07	(1.31)	0.503	1.03	0.16	四基有茎
39		89A	■G 11 s	検出I	2.01	1.014	1.18	0.25	四基無茎長三角形(逆刺片方欠)
40	89A-S-41	89A	■G 6 t	検出I	1.21	0.894	0.89	0.31	四基有茎長三角形 四面69-12 方負四面69-16
41		89A	■G 7 t	検出I	(1.48)	0.620	1.18	0.19	四基有茎(先欠)
42	89A-S-42	89A	■H 8 d	S K400	1.07	0.454	0.98	0.17	四基無茎三角形 側縁外弯 写真図版123-12
43	89A-S-43	89A	■H 9 t	検出I	1.53	0.729	1.11	0.18	平基有茎三角形 側縁外弯 写真図版123-33
44	89A-S-44	89A	表様	検出I	1.45	0.483	1.07	0.22	平基有茎三角形 写真図版123-34
45		89A	■H 13 a	検出I	1.54	0.400	0.79	0.11	平基有茎不整形
46		89A	■G 9 t	検出I	1.21	0.316	1.01	0.08	凸基無茎三角形
47	89A-S-45	89A	■G 8 q	T 3推II	(1.79)	0.939	1.38	0.18	四基有茎長三角形(側縁内弯、先とも欠) 写真図版65-8
48		89A	■G 7 t	検出I	(1.89)	1.173	1.18	0.32	平基有茎長三角形(先欠)
49	89A-S-46	89A	■G 8 s	検出I	3.25	3.663	1.74	0.45	凸基無茎長三角形 写真図版123-59
50		89A	■G 7 t	検出I	2.45	1.048	1.24	0.23	四基長三角形 側縁外弯(逆刺片方欠)
51		89A	表様	検出I	1.86	1.037	0.95	0.38	凸基有茎長三角形 側縁外弯(逆刺片方欠)
52		89A	■G 7 t	検出I	1.15	0.496	1.01	0.18	凸基有茎五角形
53		89A	■H 8 d	検出I	(2.23)	1.279	1.36	0.18	四基無茎
54		89A	■G 8 r	検出I	2.27	1.914	1.41	0.31	四基有茎長三角形 側縁対称
55	89A-S-47	89A	■G 9 t	検出II	2.57	1.217	1.55	0.13	四基無茎五角形 写真図版123-28
56		89A	■G 7 t	検出I	2.88	1.665	1.38	0.26	四基無茎長三角形 側縁外弯(逆刺片方欠)
57		89A	■H 8 c	検出I	2.49	1.231	1.66	0.41	平基無茎三角形 側縁内弯
58		89A	■G 10 s	検出I	1.87	0.713	1.21	0.17	平基有茎三角形(擬似五角形)
60	89A-S-48	89A	■H 7 b	検出I	2.74	4.752	1.95	0.69	四基無茎三角形 側縁外弯 写真図版123-58
61	89A-S-49	89A	■G 6 s	検出I	1.11	0.282	0.94	0.05	四基無茎三角形 四面69-9
62	89A-S-50	89A	■G 9 t	S D07	1.96	0.613	0.91	0.21	四基有茎長三角形 写真図版123-44
63		89A	■H 9 t	検出II	2.13	1.764	1.47	0.45	凸基無茎三角形
64	89A-S-51	89A	■G 7 t	検出II	2.05	1.141	1.11	0.37	四基有茎長三角形(不整) 写真図版123-43
65	89A-S-52	89A	■G 8 s	検出I	2.48	1.589	1.32	0.35	四基有茎長三角形 四面69-3
66		89A	■G 8 t	検出I	1.73	0.940	1.06	0.18	四基無茎長三角形
67		89A	■G 7 t	検出I	(1.75)	1.214	1.65	0.19	平基無茎長三角形(先欠)
68	89A-S-53	89A	■G 9 t	検出II	1.57	0.495	0.81	0.13	平基有茎長三角形 側縁外弯 写真図版123-41
69		89A	■H 9 a	検出I	1.69	0.624	1.15	0.16	四基無茎長三角形 側縁非対称
70		89A	■G 9 t	検出I	2.51	2.003	1.42	0.43	四基無茎長三角形(先欠)
71	89A-S-54	89A	S K60-2堆	2.59	2.670	1.66	0.52	四基有茎長三角形 写真図版123-45	
72	89A-S-55	89A	■H 8 c	検出I	3.19	1.639	1.27	0.28	四基有茎長三角形 写真図版123-47
73		63	■H 16 f	検出I	1.64	0.963	1.45	0.19	凸基無茎五角形 側縁外弯(不整)
74	63-S-32	63	S D18	1.51	0.617	1.14	0.17	四基無茎三角形(逆刺片方欠) 写真図版123-15	
75		63	■H 14 g	検出II	(2.11)	0.956	1.01	0.16	不整

No.	登録番号	受援団	グリッド	遺構名	全長(m)	高さ(m)	直幅(m)	底幅(m)	備考
76		63	唯H11 h	S K139	(1.98)	0.960	1.07	0.21	凹基無茎長三角形(逆刺片方と先)
77		63	唯H11 e	S K111	2.01	0.897	1.11	0.11	凹基無茎長三角形 側縁外寄(先)
78		63	唯H11 i	S K331	2.74	1.989	1.42	0.38	不整形
79		63	S D18	(1.31)	0.407	0.94	0.16	凹基無茎長五角形(先)	
80	63-S-33	63	唯H11 h	S K139	1.34	0.542	1.18	0.13	凹基無茎長三角形 写真図版123-11
81		63	耕作土		2.45	1.354	1.38	0.27	凹基無茎長三角形 側縁非対称
82		63	唯H14 i	検出 II	2.42	1.492	1.33	0.18	凸基無茎不整長三角形
83	63-S-34	63	耕作土	(2.14)	1.163	1.32	0.28	凸基有茎三角形 側縁内寄(先) 写真図版123-35	
84	63-S-35	63	唯H14 i	検出 II	1.65	0.733	1.27	0.16	凹基無茎三角形 写真図版123-22
85	63-S-36	63	唯H10 f	検出 II	2.55	1.22	1.65	0.26	凹基無茎長三角形 側縁外寄 写真図版123-19
86		63	唯H12 i	検出 II	2.15	(1.19)	1.21	0.22	凹基無茎擬似五角形(逆刺片方)
87	63-S-37	63	唯H16 g	S D17	1.86	0.936	1.13	0.26	平基有茎三角形 側縁外寄(先) 写真図版123-36
88	63-S-38	63	唯H14 q	検出 II	(1.88)	0.693	1.39	0.31	凸基有茎擬似五角形(先) 国版69-1
89		63	唯H15 q	検出 II	(1.65)	0.913	1.33	0.25	凹基有茎長三角形(先)
90		63	唯H11 h	検出 II	(1.92)	0.657	1.33	0.16	凹基有茎長三角形 側縁内寄(先)
93		63	耕作土	(1.11)	0.489	1.14	0.11	凹基無茎長三角形(先)	
94		63	唯H14 j	検出 II	(1.29)	0.614	0.92	0.19	凹基無茎長三角形 側縁外寄(先)
95		63	唯H19 j	検出 II	(2.39)	1.377	1.11	0.32	平基有茎長五角形(茎と先)
97	63-S-39	63	唯H16 g	検出 II	2.12	1.204	1.39	0.21	凹基無茎長五角形(先) 写真図版123-31
99		63	唯H14 i	検出 II	(1.59)	0.824	1.22	0.17	凸基無茎長三角形(先)
100	63-S-40	63	耕作土		1.99	0.886	1.54	0.13	26と同形 写真図版123-27
101	63-S-41	63	唯H18 j	検出 II	(1.61)	(2.03)	1.37	0.43	凸基有茎(先) 国版69-8 写真図版123-56
102		63	唯H16 h	検出 II	1.77	0.838	1.31	0.21	凹基無茎三角形(先)
103		63	耕作土		1.89	0.668	0.87	0.16	凹基無茎擬似五角形
104	63-S-42	63	耕作土		2.35	1.662	1.01	0.44	葉葉形 国版69-18 写真図版123-57
105		63	唯H14 i	検出 II	1.79	0.820	1.06	0.18	凹基無茎長三角形(先)
106	63-S-43	63	耕作土		1.54	0.649	1.26	0.15	凹基無茎三角形 写真図版123-10
107	63-S-44	63	唯H15 f	検出 II	1.94	0.904	1.27	0.16	凹基無茎長三角形 側縁外寄 国版69-11 写真図版123-30
108		63	唯H16 f	検出 II	(1.66)	(0.75)	1.17	0.19	凹基無茎長三角形(先)
109	63-S-45	63	唯H15 f	検出 II	2.23	(0.83)	0.83	0.28	凹基無茎拟似正角形(逆刺片方) 国版69-14 写真図版123-58
110	63-S-46	63	唯H14 i	検出 II	2.52	0.933	1.16	0.16	平基有茎長五角形 国版69-1 写真図版123-55
111		63	唯H12 g	検出 II	(1.26)	0.885	1.09	0.32	凹基有茎
112		63	唯H16 f	検出 I	1.76	0.901	1.46	0.15	凹基無茎三角形 側縁外寄
113		63	唯H16 f	検出 II	(1.96)	(1.27)	1.42	0.16	凸基無茎長三角形
114		63	表探		1.89	0.739	1.11	0.17	凹基無茎長三角形(先)
115		63	唯H19 k	検出 II	2.71	1.779	1.27	0.18	平基無茎長五角形(先)
116		63	唯H14 d	検出 II	2.76	1.239	1.21	0.23	凹基有茎長三角形 側縁外寄(先)
117		63	唯H12 g	検出 I	2.08	1.079	1.52	0.21	凹基無茎三角形 側縁内寄(先)
118	63-S-47	63	耕作土		1.62	0.763	1.59	0.13	凹基無茎三角形 側縁外寄 写真図版123-14
119		63	耕作土	(1.62)	(1.03)	1.49	0.21	凸基有茎三角形(茎と先)	
120	63-S-48	63	耕作土	(1.21)	(0.36)	1.02	0.08	凸基不整形(先) 国版69-17	
121		63	唯H14 i	検出 II	(1.87)	1.285	1.06	0.38	凸基有茎五角形(茎)
122		63	唯H13 j	検出 II	1.81	0.934	1.09	0.15	凸基有茎五角形(先)
123	63-S-49	63	唯H11 h	S K139	(1.93)	(1.16)	1.13	0.31	凸基有茎五角形(茎と先) 写真図版123-48
124		63	唯H15 k	検出 II	(2.04)	(1.618)	1.16	0.26	凸基有茎五角形(先)
125	63-S-50	63	唯H9 e	検出 II	(2.22)	(1.317)	1.21	0.31	凹基有茎長三角形(逆刺片方と茎) 写真図版123-39
126		63	唯H11 h	S K139	(1.25)	(0.462)	0.78	0.19	平基有茎三角形(逆刺片方と先)
127		63	唯H14 j	検出 II	1.55	0.754	1.27	0.19	凹基無茎三角形
128		63	唯H11 h	S K139	(1.31)	(0.815)	1.06	0.22	凹基無茎五角形(先)
129		63	唯H18 n	S K378	(1.43)	(0.654)	1.18	0.09	凹基有茎擬似五角形(先)
130		63	耕作土	(1.44)	(1.382)	1.31	0.33	凸基無茎不整形(先)	
131		63	表探		2.22	(1.24)	1.14	0.32	凸基無茎三角形 側縁外寄(逆刺片方)
132		63	唯H11 h	S K140	(2.61)	(2.691)	1.42	0.48	葉葉形(身欠)
133		63	唯H13 h	複乱	(1.79)	(0.996)	1.26	0.12	凸基無茎不整形欠損か?
134		63	唯H12 g	検出 I	(2.34)	2.456	1.97	0.31	凹基無茎三角形 側縁外寄(先)
135	63-S-51	63	唯H9 e	検出 I	2.09	1.109	1.21	0.21	凹基無茎五角形(逆刺片方と先) 写真図版123-29
136		63	唯H9 e	検出 I	(1.72)	(1.040)	1.12	0.36	凸基有茎長三角形 側縁内寄(先)
137		63	唯H11 h	S K139	(2.34)	(2.021)	1.78	0.29	凹基無茎長三角形 側縁非対称(先)
138		63	唯H11 h	検出 I	(1.32)	(0.839)	1.09	0.22	平基有茎五角形(茎と先)
139	63-S-52	63	唯H11 h	複乱	2.41	1.433	1.56	0.34	凹基有茎長三角形 写真図版123-38
140		63	耕作土		2.29	1.295	1.06	0.27	凸基有茎擬似五角形 欠損?
141	63-S-53	63	耕作土		1.99	0.938	1.22	0.11	凹基無茎長三角形(先) 写真図版123-21
142	63-S-54	63	唯H11 h	検出 I	1.75	0.534	0.95	0.07	平基有茎擬似五角形 写真図版123-51
143		63	唯H9 e	検出 II	(1.88)	(0.918)	1.21	0.16	下半欠
144		63	唯H15 i	検出 II	(1.71)	(1.273)	1.29	0.24	凸基有茎長三角形 側縁外寄(先)
145		63	唯H11 h	複乱	1.57	0.546	1.01	0.13	凹基無茎三角形(逆刺片方)
146	63-S-55	63	唯H11 h	検出 I	1.38	0.392	1.32	0.16	凹基無茎五角形 写真図版123-24
147		63	S D24		0.92	(0.340)	1.18	0.40	凹基無茎(先)
149		63	唯H11 h	S K139	(1.69)	(1.338)	1.56	0.42	凹基無茎(先)

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	全長(cm)	重さ(g)	最大幅(cm)	最厚(cm)	備考
150	89A	遺H 9 c	S K643	2.30	2.509	1.85	0.57		凸基無茎不整形 欠損?
151	89A	遺H 7 c	検出I	(1.30)	(0.66)	1.43	0.31		門基有茎長三角形(茎と先欠)
152	89A	遺G 7 s	検出I	(1.89)	(1.05)	1.70	0.29		四基無茎長三角形(先欠)
153	89A	遺H 8 a	検出I	(1.24)	(0.68)	2.14	0.28		四基無茎(先欠)
154	89A	遺G 8 s	検出I	(2.23)	(0.85)	1.41	0.29		四基無茎長三角形 縫縫外弯(逆刺片方と先欠)
155	89A	遺H10 a	検出I	(1.45)	(0.43)	1.02	0.32		凸基有茎(先欠)
156	63	遺H15 f	検出II	(1.59)	(0.87)	1.61	0.35		四基無茎不整形(先欠)
157	89A	表跡		(1.68)	(0.54)	1.00	0.40		凸基無茎擬似五角形(逆刺片方と先欠)
158	63	耕作土		(1.05)	(0.57)	1.26	0.36		門基有茎(先欠)
159	63	耕作土		(3.44)	(4.11)	1.92	0.69		凸基無茎長三角形(先欠)

### 敲石(球状)

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長径(cm)	短径(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備考
1	89A-S-95	89A	遺H 7 a	長球状 S D1528	6.61	6.48	4.96	357	写真図版124-11
2	89A-S-96	89A	遺H 7 a	検出I	5.69	5.25	3.82	214	写真図版124-10
3		89A	遺G 6 t	検出II	5.22	4.47	3.19	105	
4	89A-S-97	89A		長球状 S D1528	5.19	4.97	4.67	210	写真図版124-12
5	89A-S-98	89A	遺G 7 r	検出I	5.57	3.46	3.44	123	写真図版124-14
6		89A	遺G 7 t	検出II	7.73	5.76	4.73	348	
7		89A	遺G 7 t	検出II	6.71	2.60	5.41	183	
8		89A	遺H 12 b	S D20	4.89	3.84	3.71	129	
9		89A	遺H 7 b	検出I	6.09	5.36	4.37	223	
10		89A	遺G 7 e	検出I	4.52	4.42	4.28	191	
11		89A	遺H 8 d	検出I	4.15	3.91	3.02	81	
12		89A	遺H 8 b	検出I	4.31	4.24	3.22	120	
13		89A	遺G 7 t	検出I	5.49	5.29	3.80	164	
14		89A	遺G 7 r	検出I	6.60	6.22	6.09	418	
15		89B	遺G 7 b	S D01	9.52	9.41	6.21	824	
16		89B	遺G 7 p	S D01	7.92	7.22	6.53	575	
17		89B	表跡		6.33	6.15	3.26	215	
18		89B	T1.70-7P		9.07	7.29	4.83	443	
19		89B	遺G 8 o	S D01	5.18	5.02	3.91	189	
20		89B	西トレンチ		9.11	8.04	5.07	473	
21		63	遺H10 f	検出II	5.46	5.39	4.76	276	
22	89A-S-99	89A	遺G 10 t	検出I	7.71	7.22	5.06	420	写真図版124-15
23	63-S-85	63		検出I	6.61	6.25	6.52	375	写真図版124-16
24	63-S-86	63		検出I	4.57	4.27	3.37	121	写真図版124-13
25		63	S D07		4.83	4.34	3.96	160	
26		63		検出I	7.72	5.50	3.17	261	
27		63		検出I	5.15	4.69	4.02	150	
28		89A		検出II	4.95	4.24	3.77	158	
29		63	S D20		5.17	4.65	4.13	154	
30		63	S D05		6.55	5.84	4.09	245	
31		63	S D08		6.61	5.87	4.92	327	
32		63		検出I	5.39	4.69	3.98	168	
33		63	S D05		6.14	5.41	4.79	243	
34		63		検出I	5.84	3.64	3.17	133	
35		63		検出I	5.58	5.54	3.35	177	磨製石斧破片用
36		63	S D06		7.46	6.57	5.95	451	
37		63	S D05		7.82	6.24	5.97	480	
38		63	S D07		4.91	4.89	3.18	146	
39		63		検出I	5.05	4.88	3.13	124	
40		63	遺H13 h	検出II	6.16	5.71	5.29	273	
41		63		検出I	5.48	5.41	4.97	228	
42		63	E上面集石		6.18	4.68	4.53	261	
43		63A	遺H15 e		5.84	5.42	4.50	253	
44		89A	遺H11 a	検出I	6.17	5.83	4.68	264	
45		89A	遺G 9 s	検出I	5.25	4.89	4.63	213	
46		89A	遺G 8 q	検出I	5.99	4.57	3.61	177	
47		63	S D07		6.50	6.31	4.21	279	

### 敲石(棒状)

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備考
1		63		検出I	11.40	4.13	2.50	167	
2		63		検出I	9.47	3.50	2.19	118	
3		63		検出I	12.07	4.22	3.63	322	
4		63		検出I	9.82	4.12	3.49	172	

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	全長(cm)	重さ(g)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	備考
5		63		検出I	12.06	5.98	3.37	378	
6		63		検出I	11.08	3.49	2.63	166	
7		63		検出I	10.13	3.94	2.65	165	
8		63		検出I	9.85	4.17	2.52	182	
9		63		S D05	9.21	4.45	3.07	184	
10		63		S D07	6.95	5.42	3.70	188	
11	89A	唯G 9 s		検出I	7.72	3.92	3.12	124	
12	89A	唯G 9 q		検出I	6.38	4.26	3.04	143	
13	89B	西トレンチ		検出I	12.07	4.97	3.24	382	
14	89A	唯G 8 r		検出I	14.22	7.26	5.25	830	
15	89A	唯G 10 r		検出I	11.64	6.87	3.93	470	

### 敲石(偏円)

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備考
1		63		S D02	8.73	5.74	2.28	172	
2		63		S D02	7.38	6.51	3.88	348	
3		63		S D02	10.46	8.82	4.11	525	
4		63		S D05	8.58	8.08	2.05	194	
5		63		S D05	7.47	5.42	2.13	157	
6		63		S D05	9.74	6.95	3.10	330	
7		63		S D05	11.46	9.07	5.76	892	
8		63		S D05	8.40	7.10	2.19	159	
9		63		S D05	7.19	5.57	1.68	133	
10		63		S D06	9.24	8.11	2.69	282	
11		63		S D06	11.67	7.50	3.73	518	
12		63		S D06	11.87	10.38	4.36	790	
13		63		S D07	8.35	7.85	2.87	239	
14		63		S D07	7.70	7.38	2.70	192	
15		63		S D07	5.22	5.18	3.01	134	
16		63		S D07	7.34	5.29	2.59	167	
17		63		S D07	5.79	4.58	1.51	73	
18		63		S D07	9.51	8.45	3.56	345	
19		63		S D09	6.35	5.55	2.27	152	
20	63	唯H 15 g		S D15	7.69	6.26	3.00	230	
21		63		S D18	11.91	8.42	4.11	562	
22		63		検出I	10.83	8.55	2.15	231	
23		63		検出I	9.58	6.39	3.06	220	
24		63		検出I	8.77	3.55	1.93	86	
25		63		検出I	7.81	5.62	2.78	211	
26		63		検出I	8.18	7.37	2.25	157	
27		63		検出I	9.23	5.86	2.10	177	
28		63		検出I	8.21	7.47	2.68	215	
29		63		検出I	7.22	6.37	1.92	114	
30		63		検出I	8.52	7.16	2.02	178	
31		63		検出I	6.20	4.97	1.16	50	
32		63		検出I	10.14	7.72	2.57	290	
33		63		検出I	9.60	8.77	3.97	368	
34		63		検出I	8.89	7.11	3.02	260	
35		63		検出I	7.40	6.59	2.33	128	
36		63		検出I	8.12	5.06	2.14	109	
37	63	唯H 8 e		検出II	8.05	4.40	1.79	109	
38	63	唯H 8 e		検出II	7.57	5.23	2.40	106	
39	63	唯H 13 g		検出II	8.41	4.90	1.64	118	
40	63	唯H 14 h		検出II	9.07	7.34	2.51	262	
41	63	唯H 16 f		検出II	8.96	6.58	4.42	352	
42	63	唯H 16 f		検出II	8.21	5.22	2.53	124	
43	63	唯H 19 j		検出II	6.80	5.70	2.05	144	
44	89A	唯G 11 s	S D07	7.21	7.01	2.10	122		
45	89A	唯H 6 a		検出I	7.45	4.40	2.35	142	
46	89A	唯H 7 a		検出I	7.50	6.77	3.58	203	
47	89A	唯G 7 s		検出I	6.97	4.74	1.87	97	
48	89A	唯G 7 s		検出I	8.32	7.85	2.85	243	
49	89A	唯G 7 s		検出I	7.13	4.20	2.23	167	
50	89A	唯H 8 a	S K300	7.29	5.62	2.31	132		
51	89A	唯H 8 b		検出I	7.89	7.42	2.75	213	
52	89A	唯G 8 r		検出I	6.34	5.48	2.85	131	
53	89A	唯G 8 r		検出I	12.40	10.87	3.14	552	
54	89A	唯G 8 s		検出I	10.63	8.50	2.80	482	

No.	登録番号	発掘区	グリッド	遺構名	長さ(cm)	最大幅(cm)	最大厚(cm)	重さ(g)	備考
55	89A	Ⅷ G 8 t		検出I	8.53	8.28	2.97	252	
56	89A	Ⅷ G 9 r		検出I	8.47	7.46	1.52	167	
57	89A	Ⅷ G 9 r		検出I	10.31	6.34	4.71	420	
58	89A	Ⅷ G 9 r		検出I	10.94	6.81	3.24	408	
59	89A	Ⅷ G 9 s		検出I	6.87	5.19	1.70	93	
60	89A	Ⅷ G 9 s		検出I	9.26	8.06	3.41	263	
61	89A	Ⅷ G 9 s		検出I	9.24	7.44	2.58	241	
62	89A	Ⅷ G 9 t		検出I	7.25	5.19	2.19	103	
63	89A	Ⅷ G 10 s		検出II	13.94	9.68	4.68	828	
64	89A	Ⅷ G 10 t		検出I	7.82	6.84	2.10	120	
65	89B	Ⅷ G 7 p	S D01		10.36	9.44	4.03	448	
66	89B	Ⅷ G 7 p	S D01		7.30	5.99	1.60	97	
67	89B	Ⅷ G 7 p	S D01		8.93	7.16	4.04	410	
68	89B	Ⅷ G 3 q	S D01		9.87	5.95	3.32	217	
69	89B	Ⅷ G 3 q	S D01		8.38	6.96	2.67	206	
70		63		検出I	5.42	5.19	1.94	98	
71		63		検出I	7.29	6.91	2.06	114	

## 図 版

### 凡 例

#### 1. 遺跡記号

S B : 住居跡 S D : 溝状遺構

S K : 土 坑 S E : 井戸

S Z : 土器棺墓

2. 遺構基準線は国土座標第Ⅷ系によるもので  
ある。

3. 緩率は 全体図 1 : 500

遺構図 1 : 100

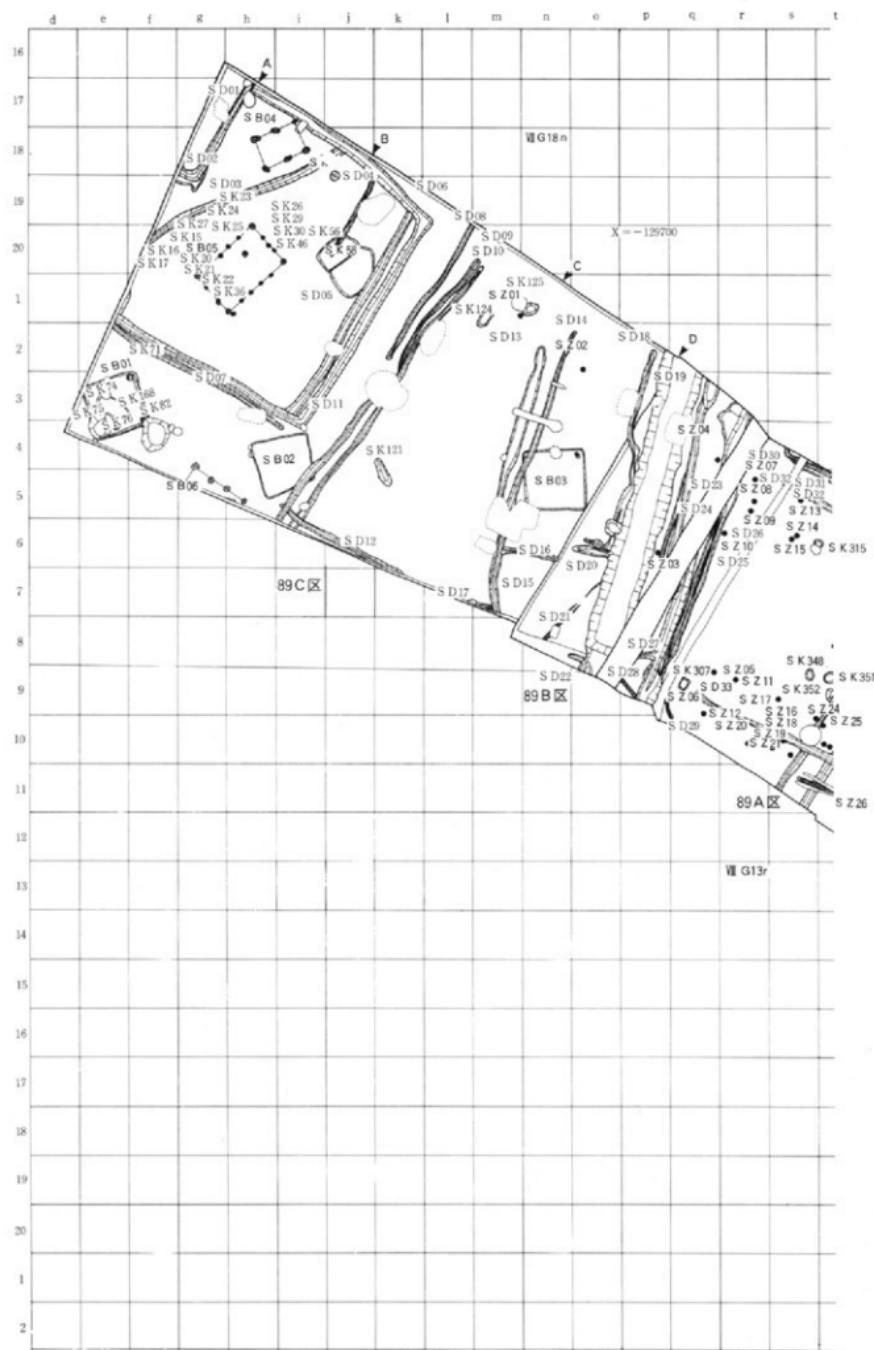
土器棺出土状態図 1 : 20

土器実測図 1 : 5

土器拓影図 1 : 3

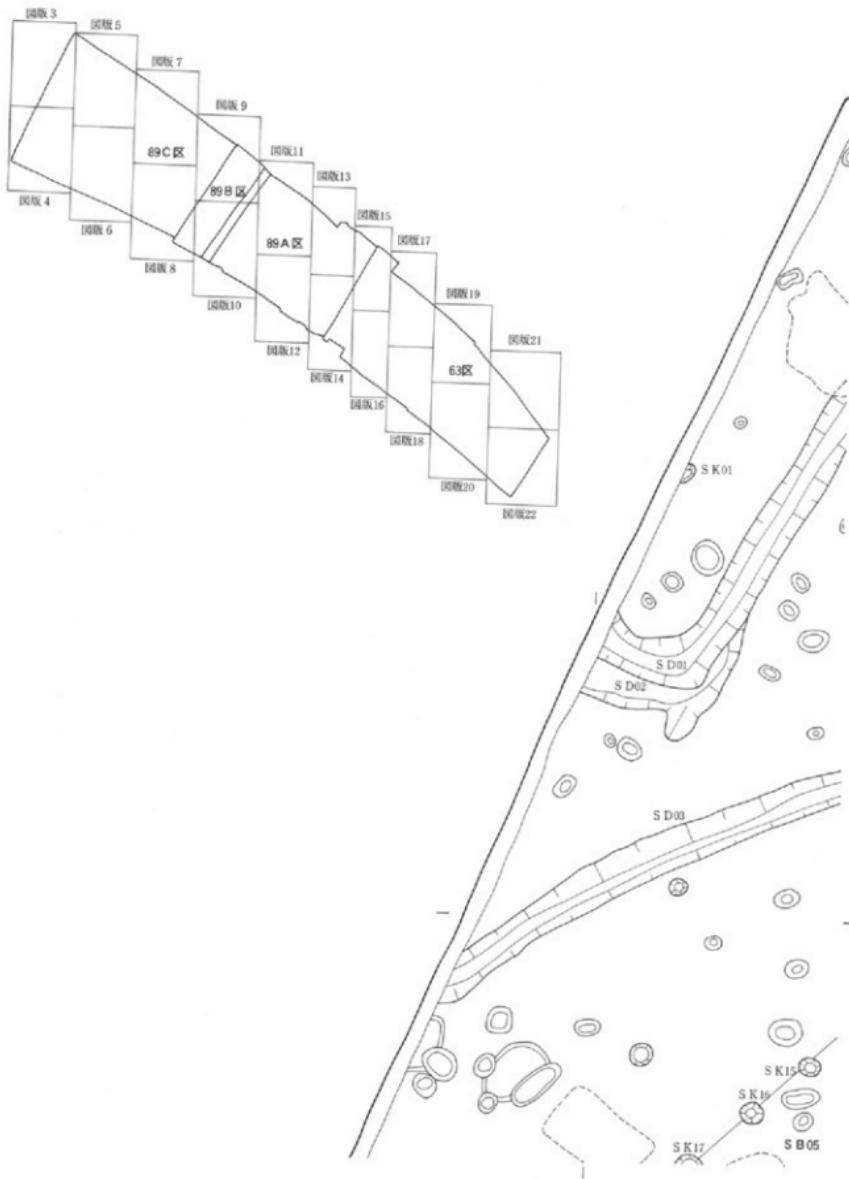
石器実測図 1 : 2

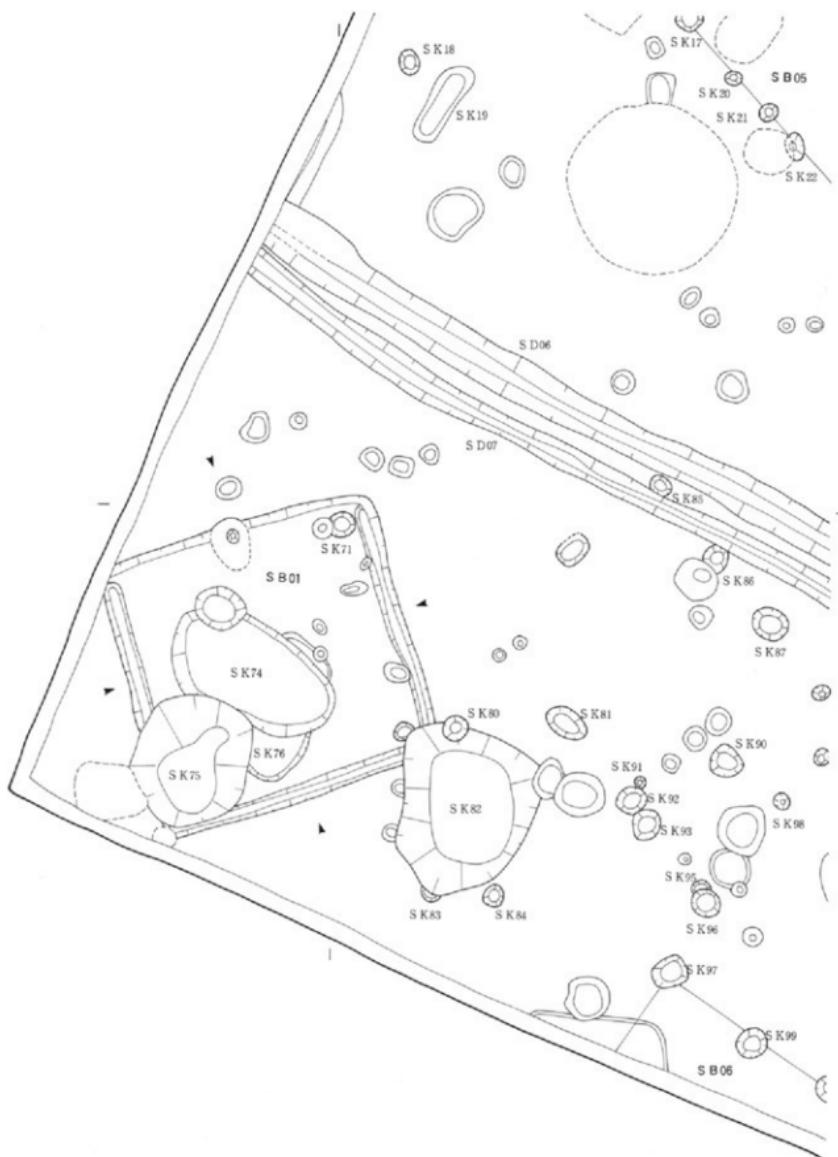
図版1 主要造構配置図（1:500）



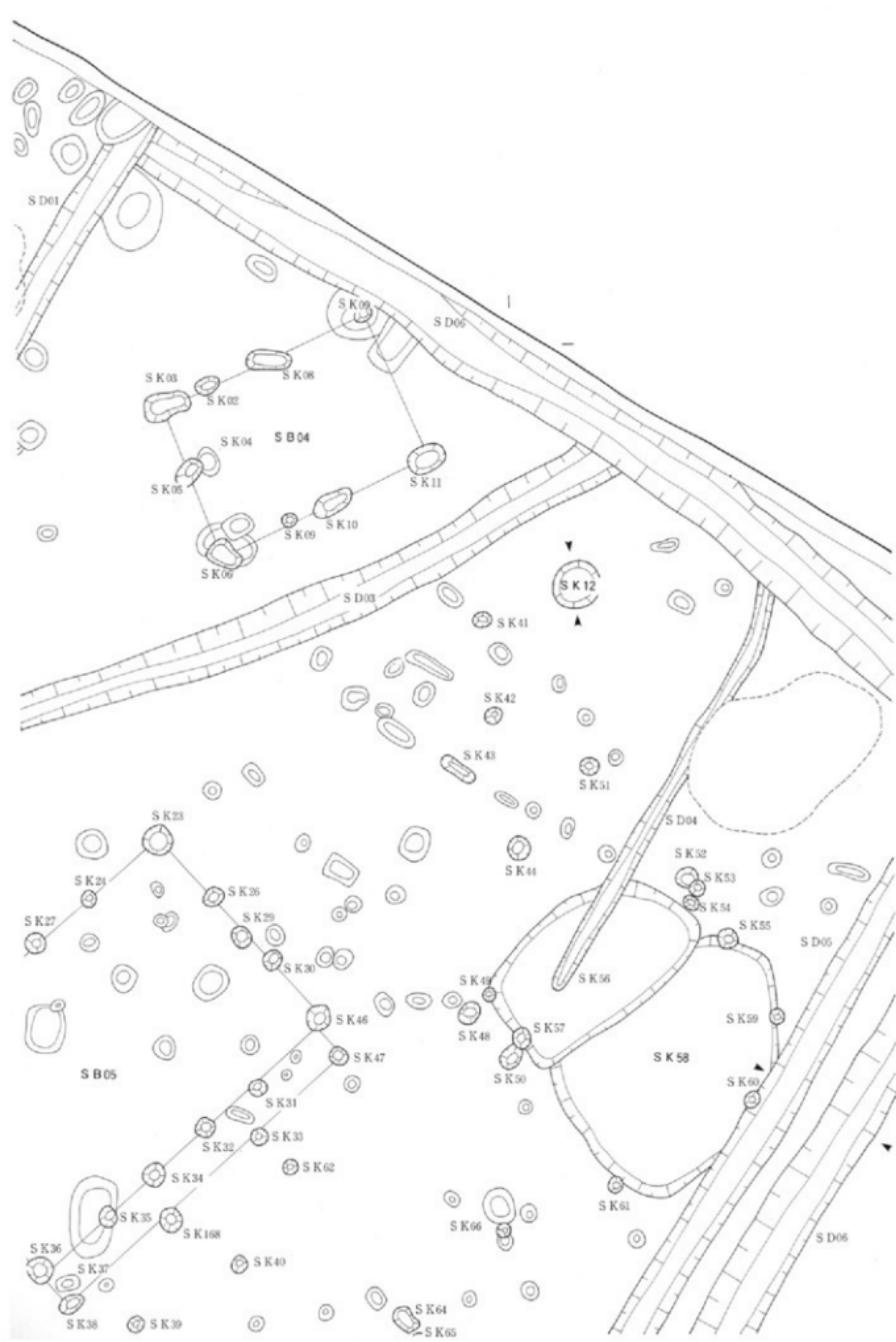


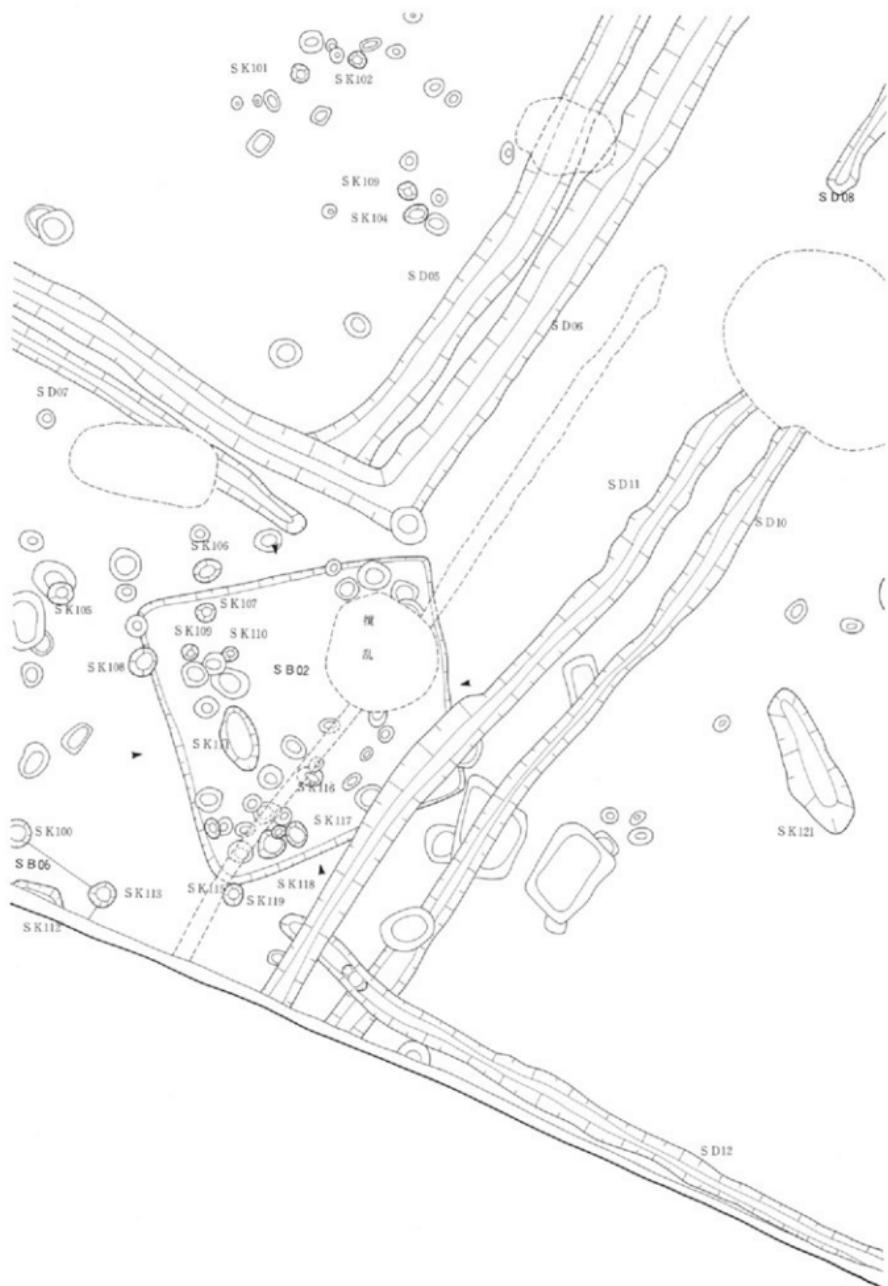
図版3 遺構図(1)





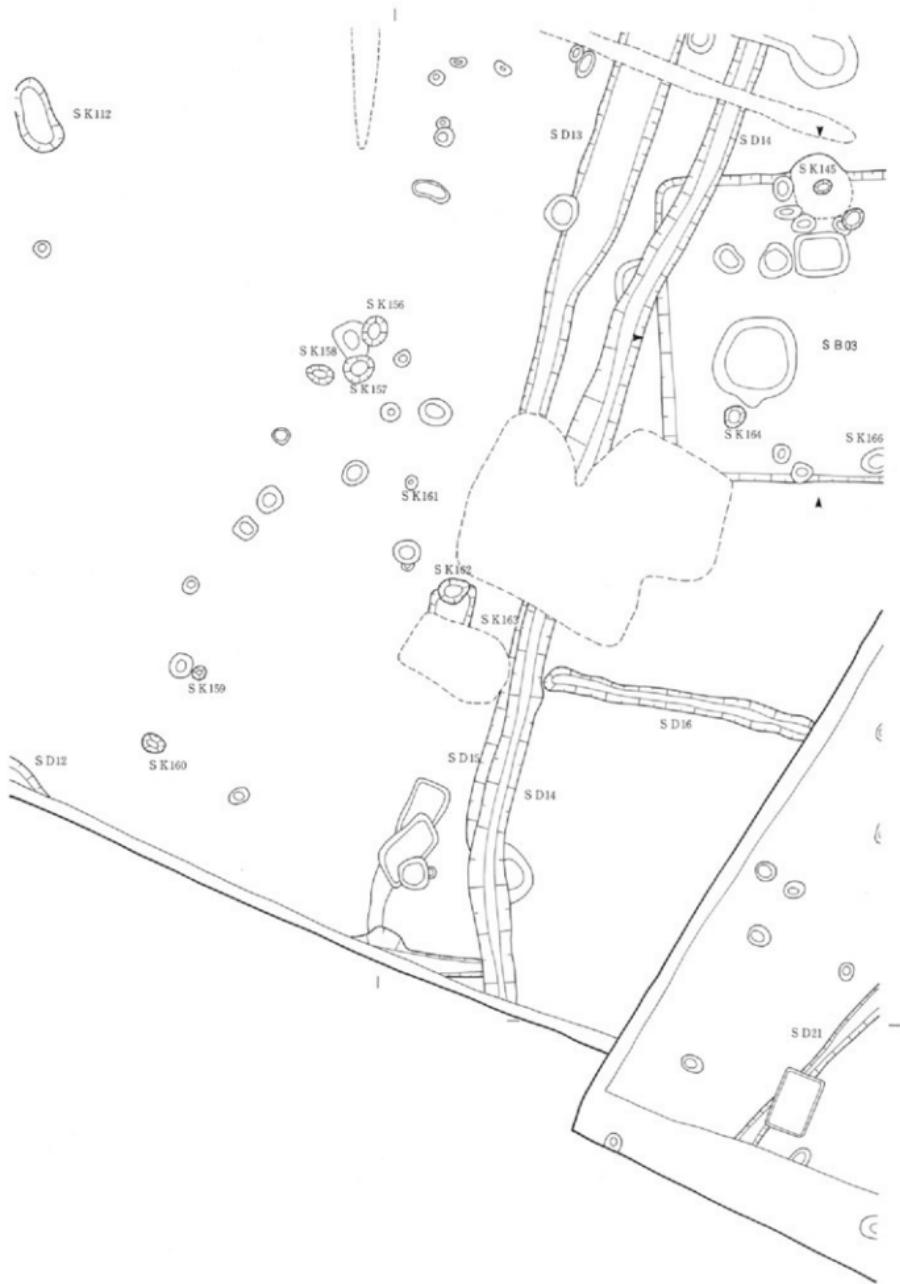
図版5 造構図(3)

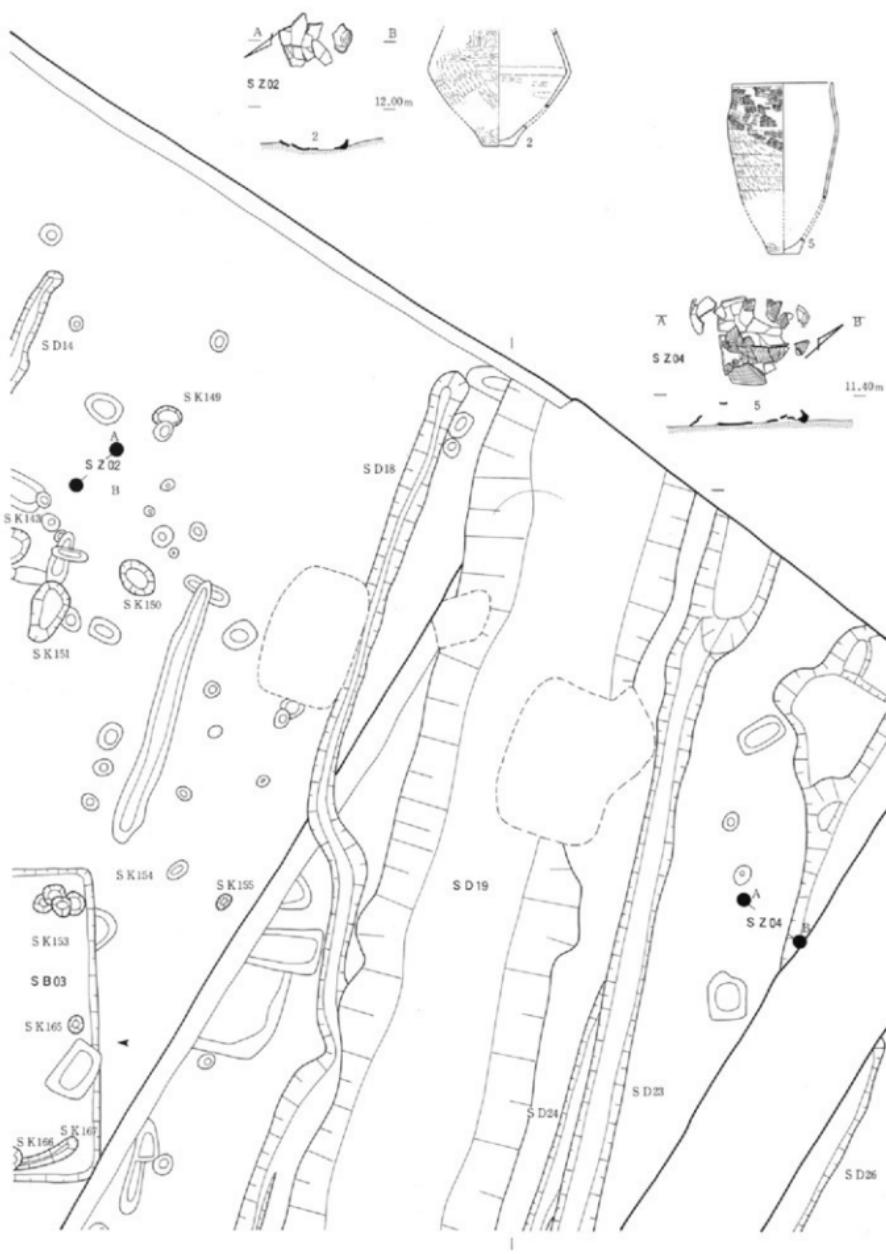


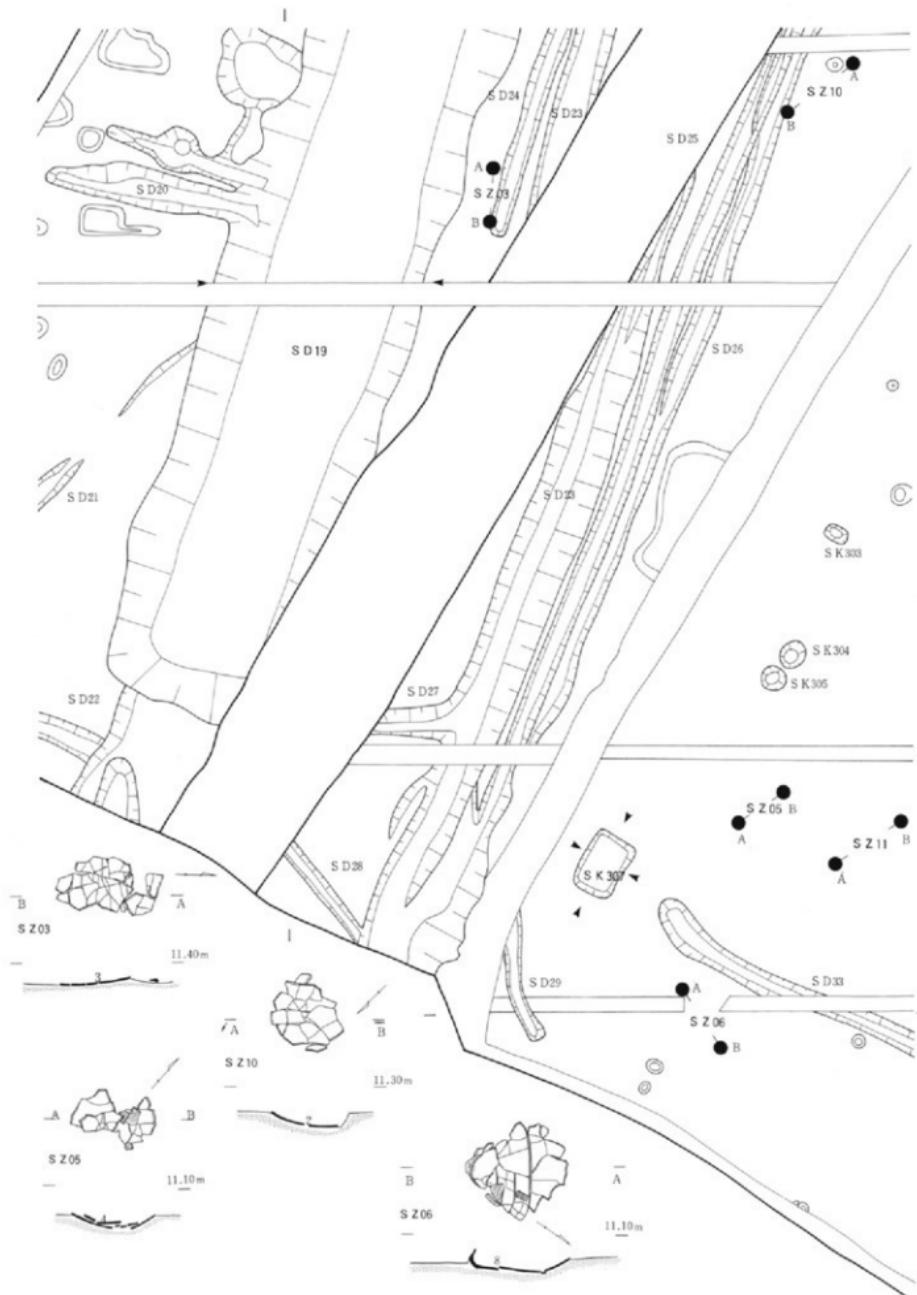




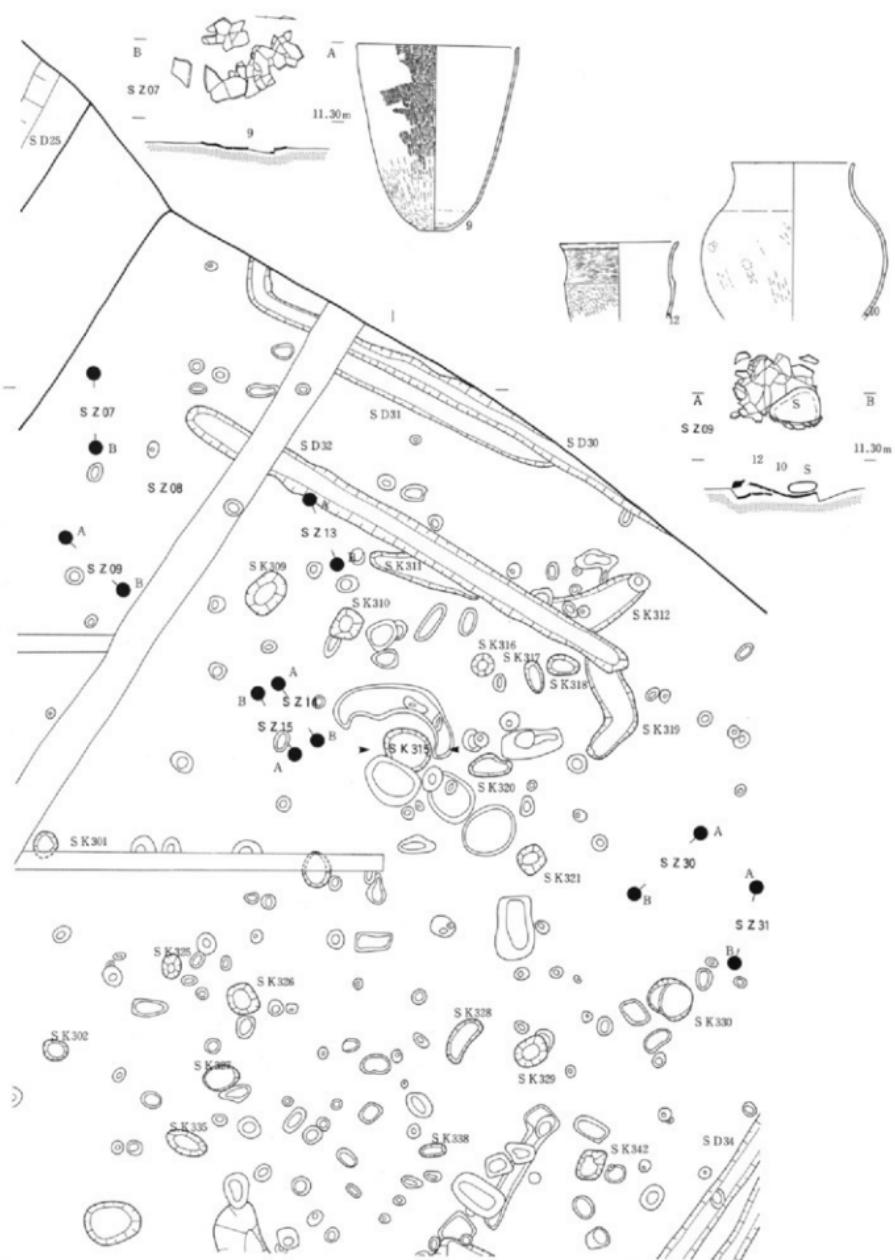
### 図版8 遺構図(6)

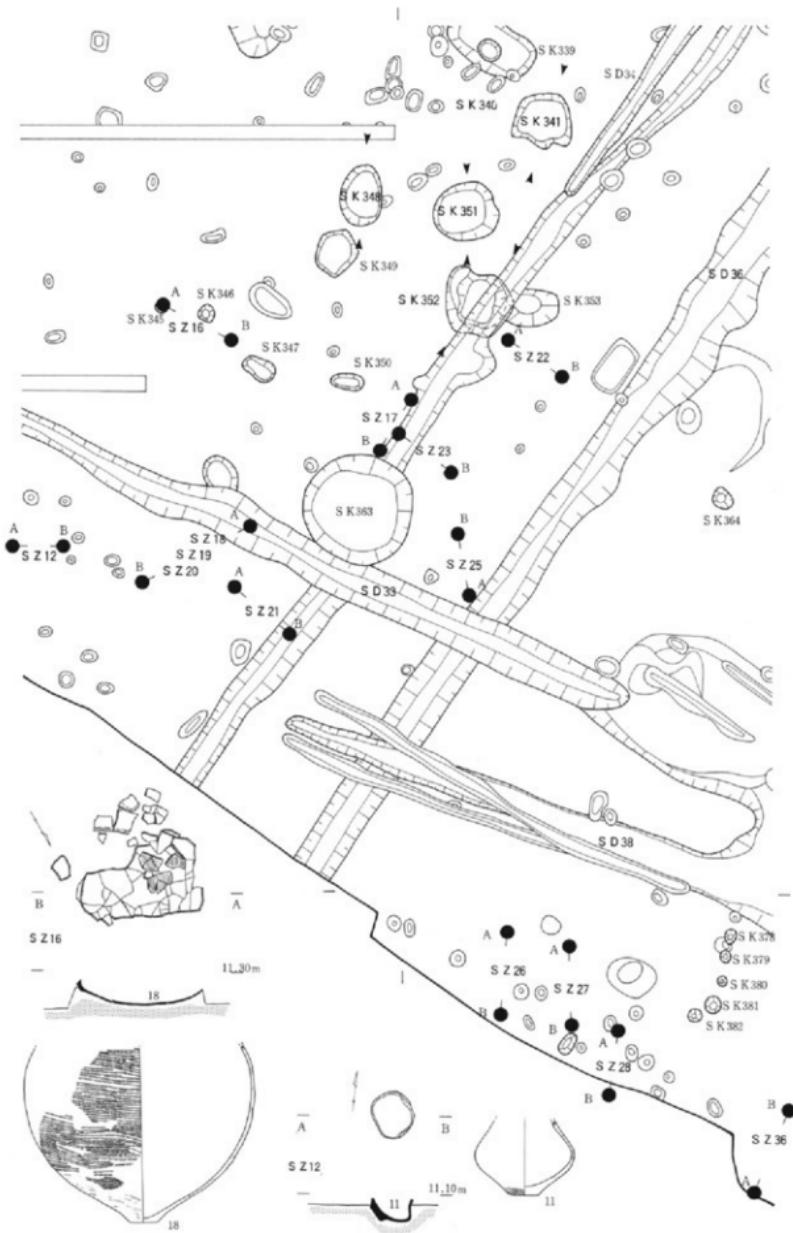




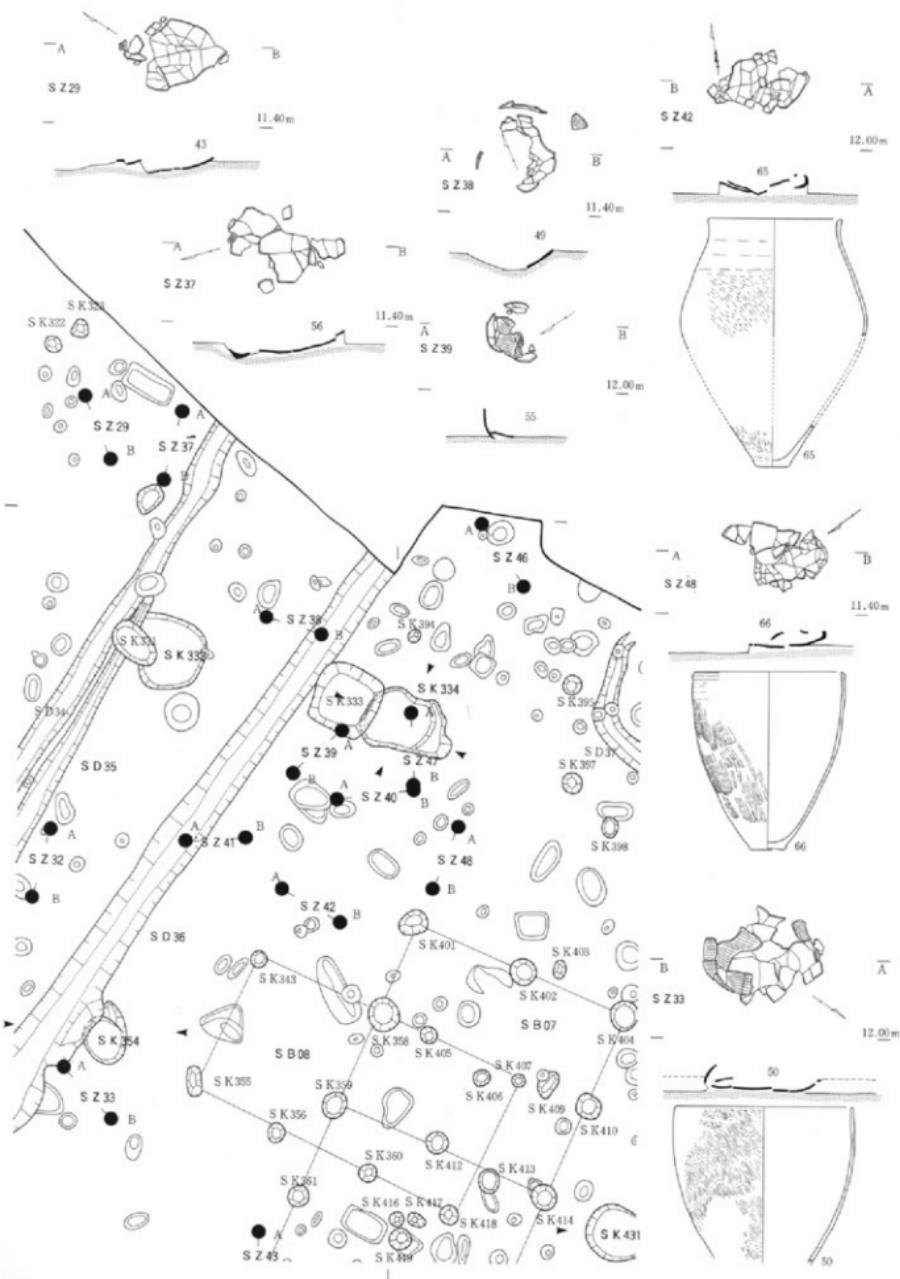


図版11 遺構図(9)

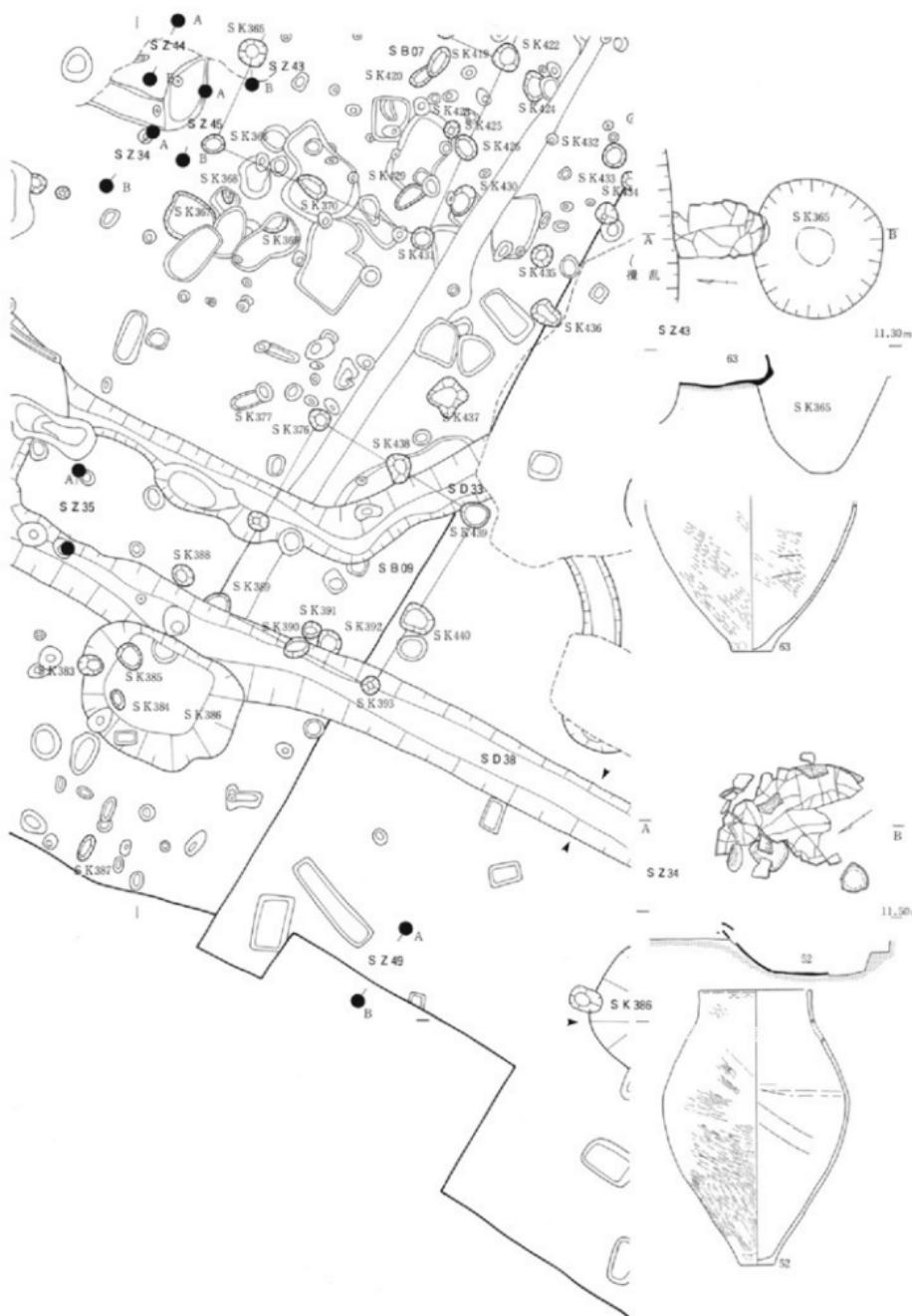


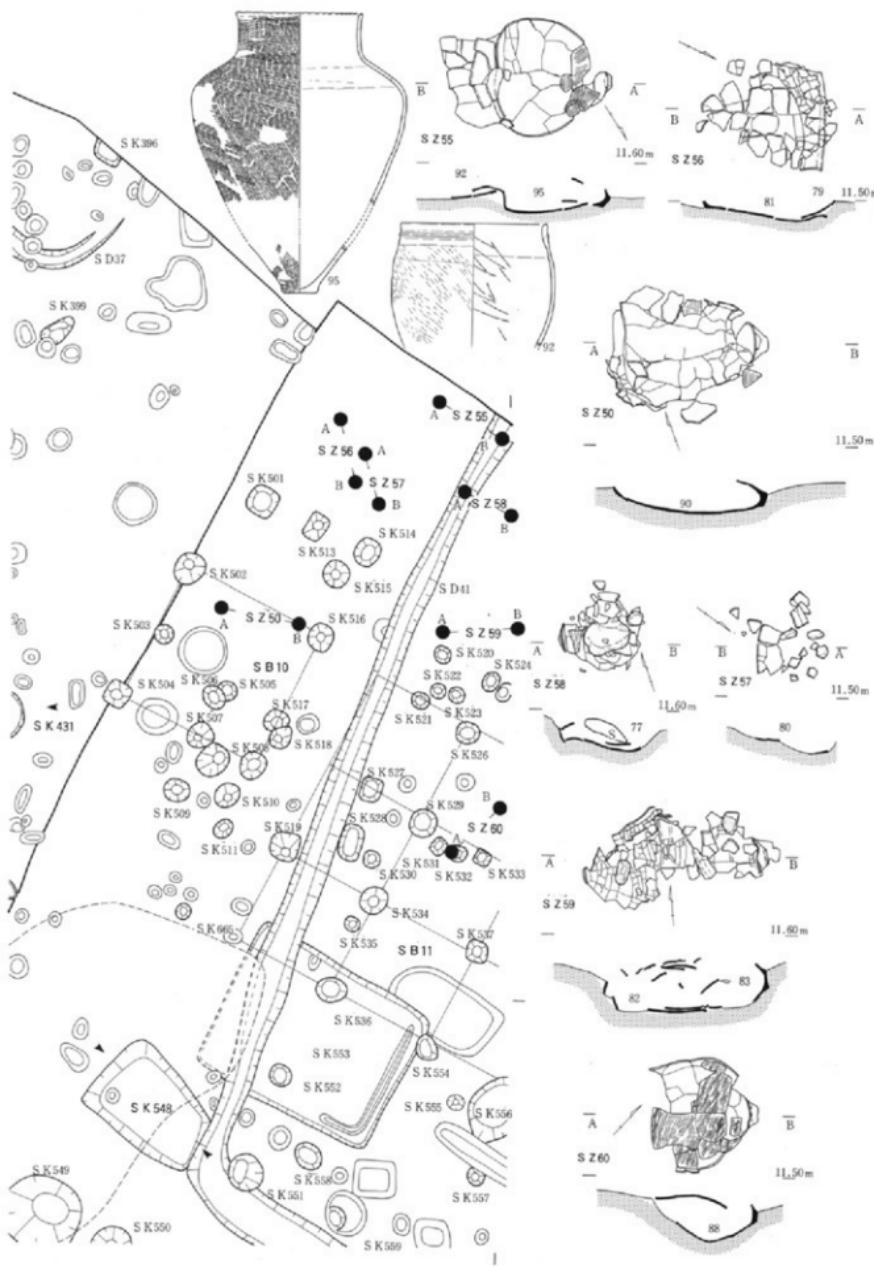


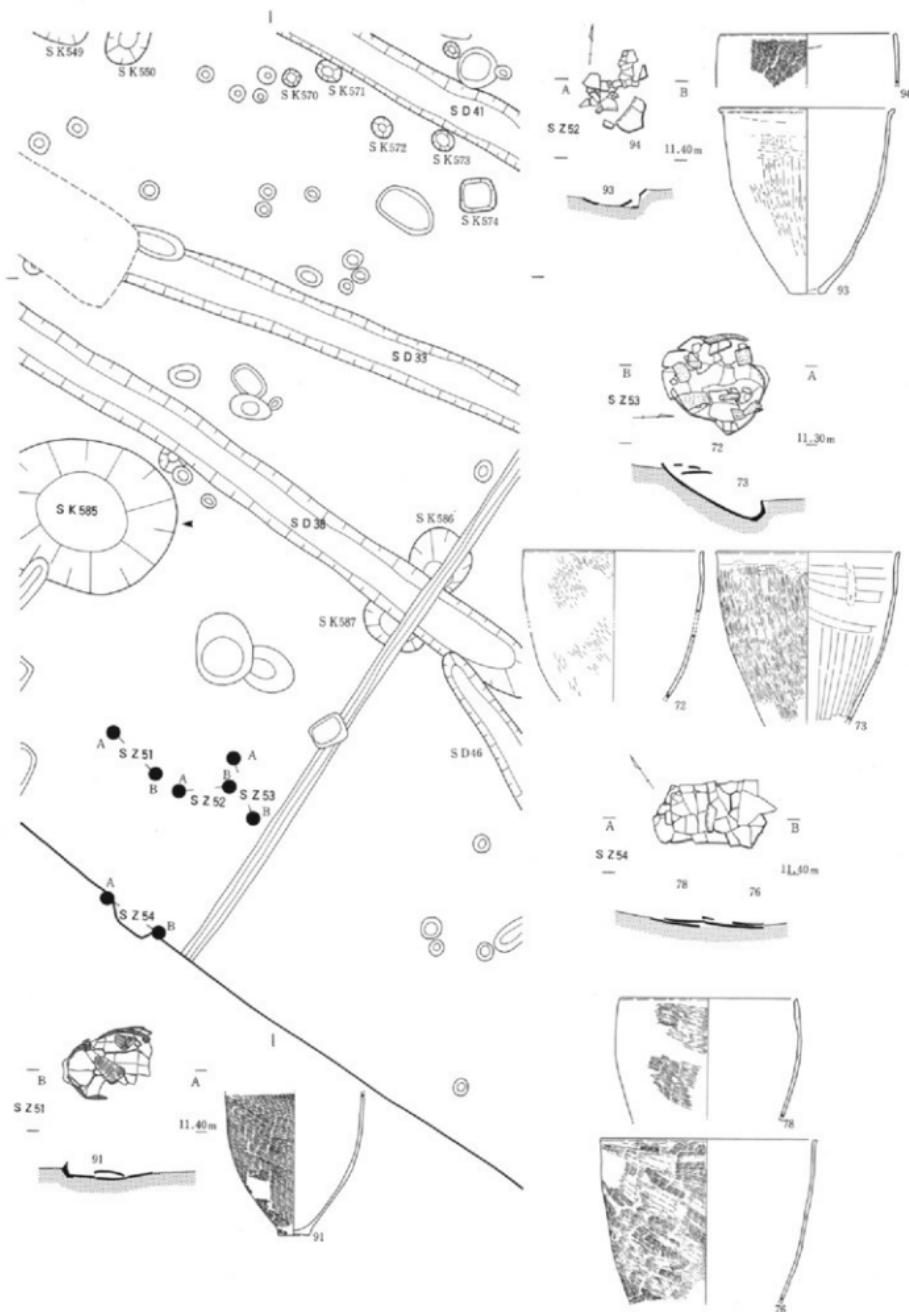
図版13 遺構図(11)



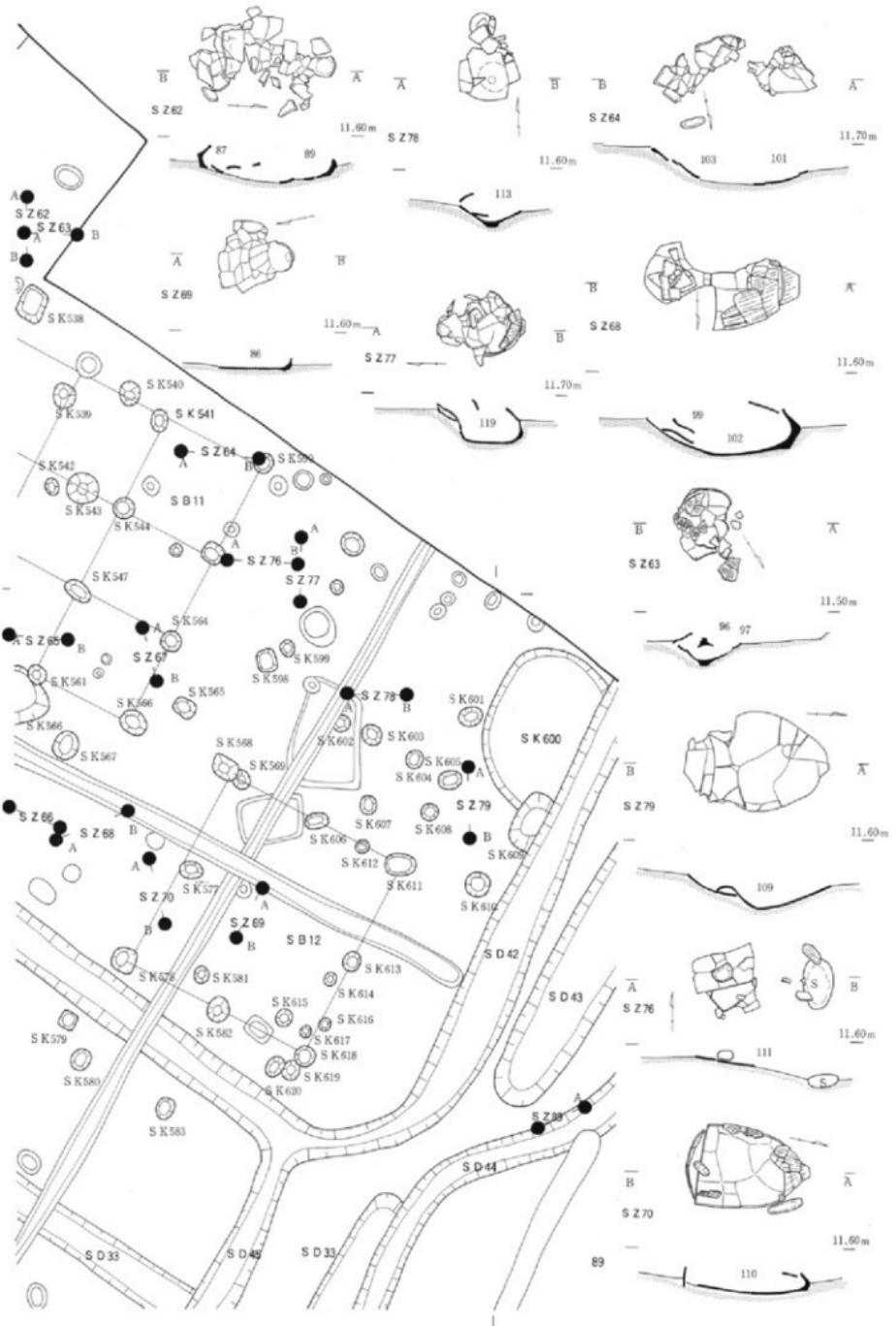
図版14 遺構図 (12)

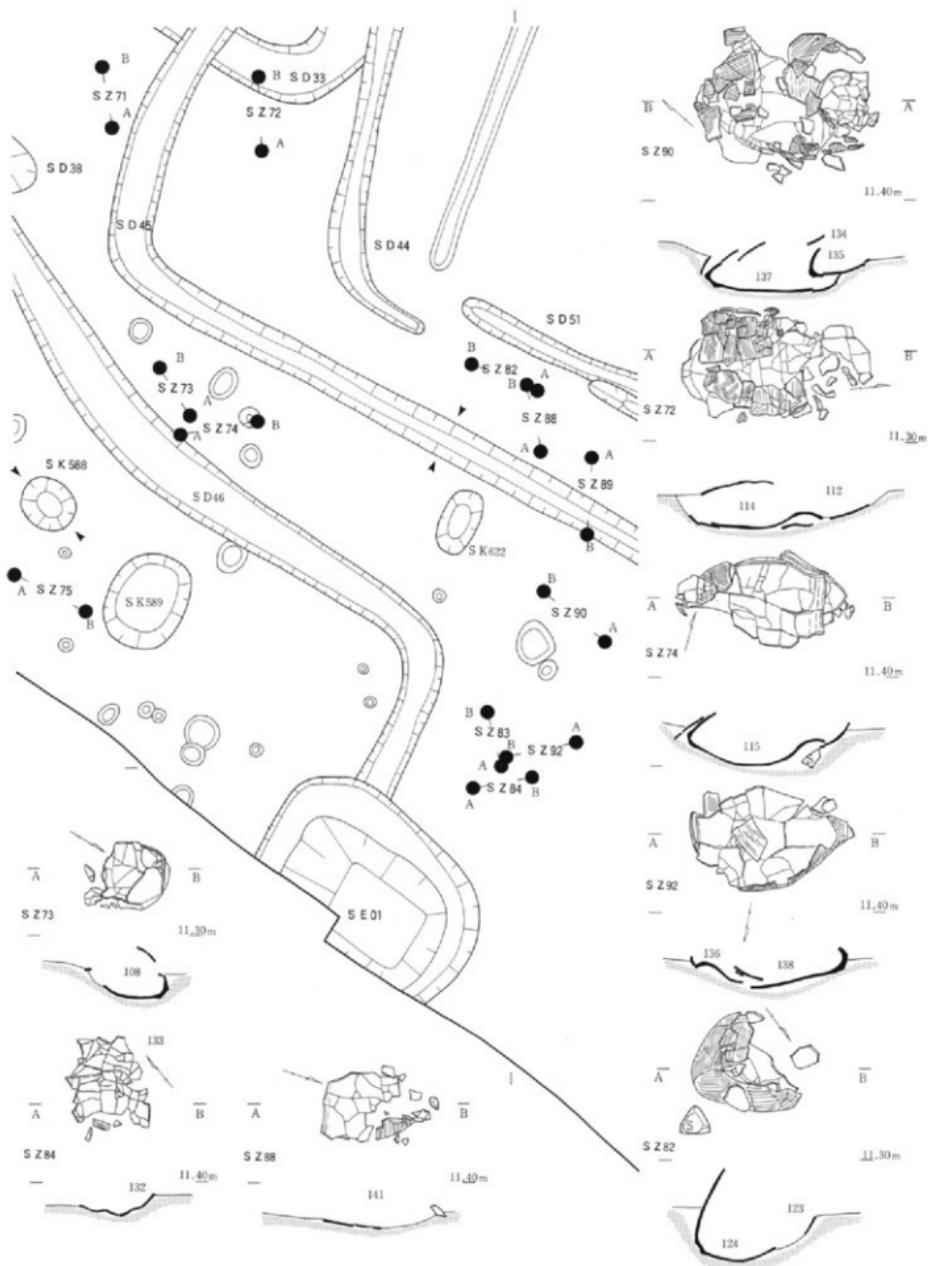


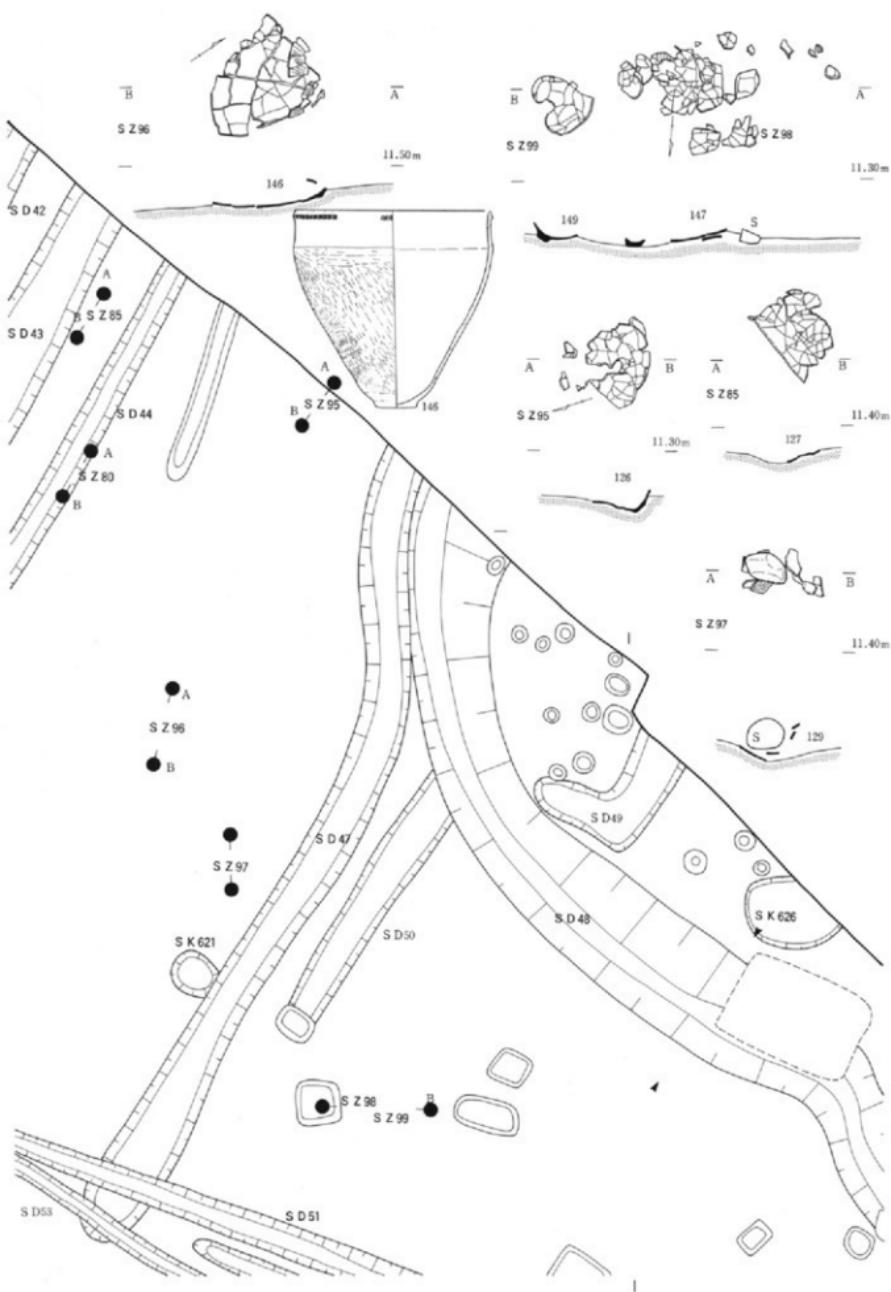


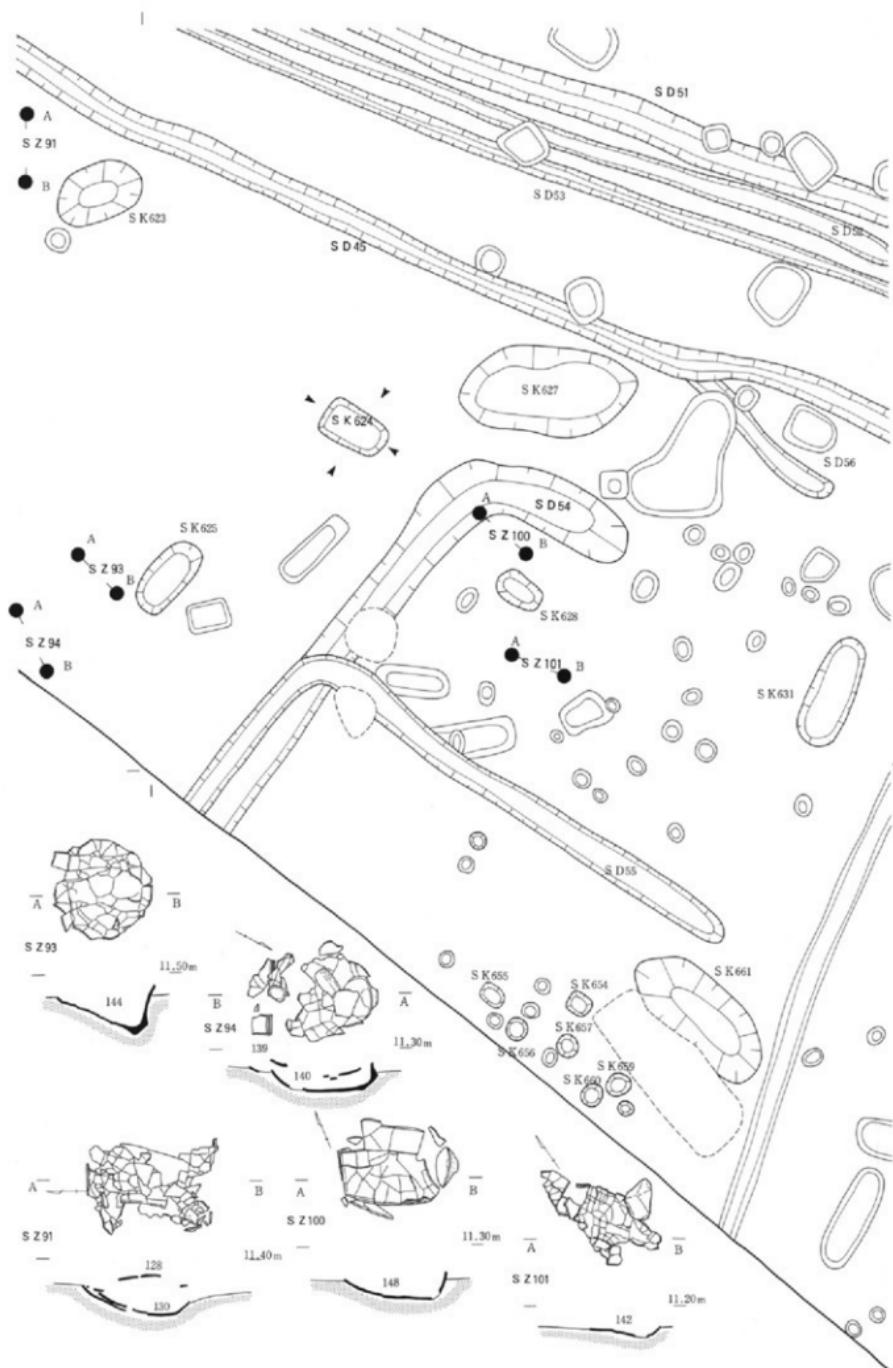


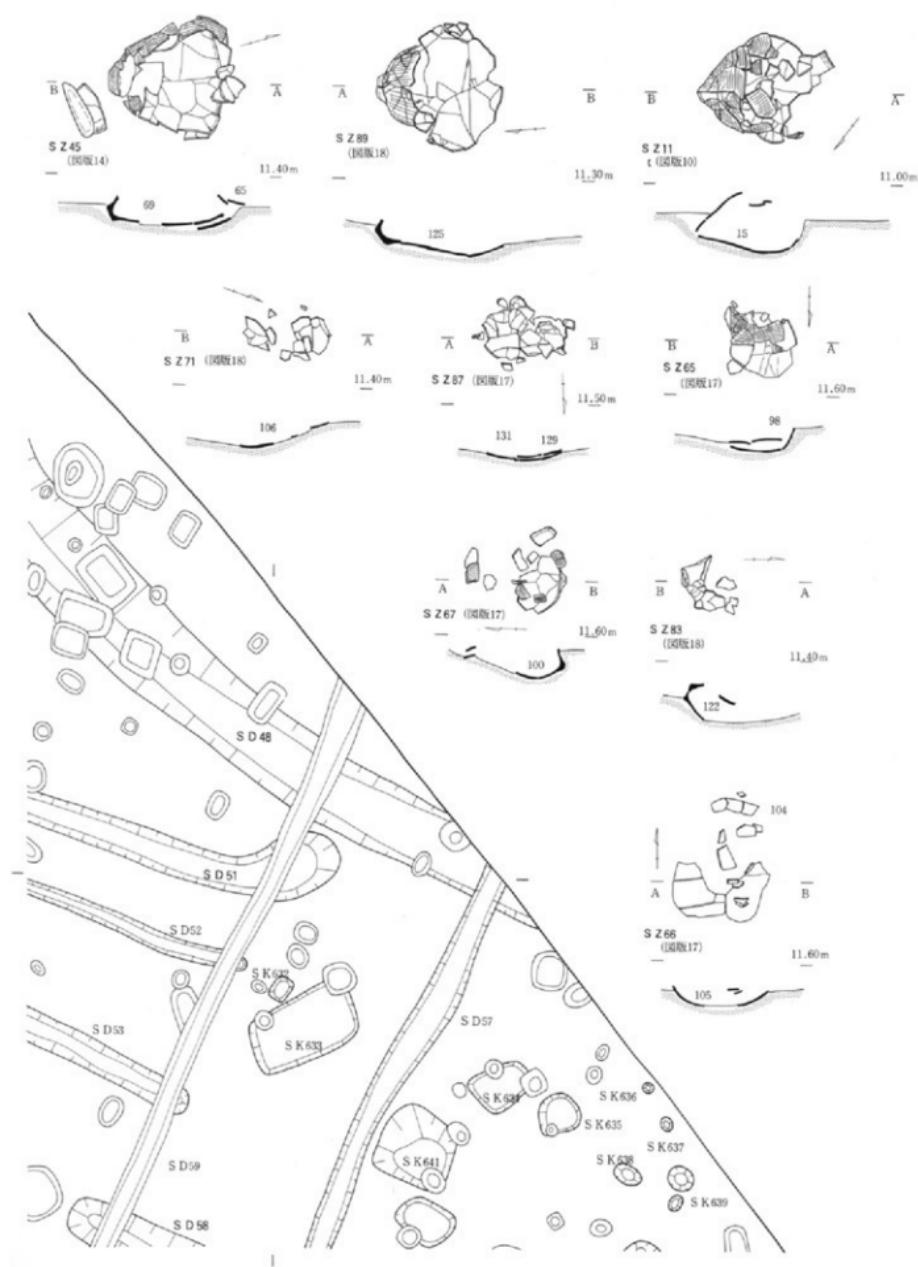
圖版17 (15)

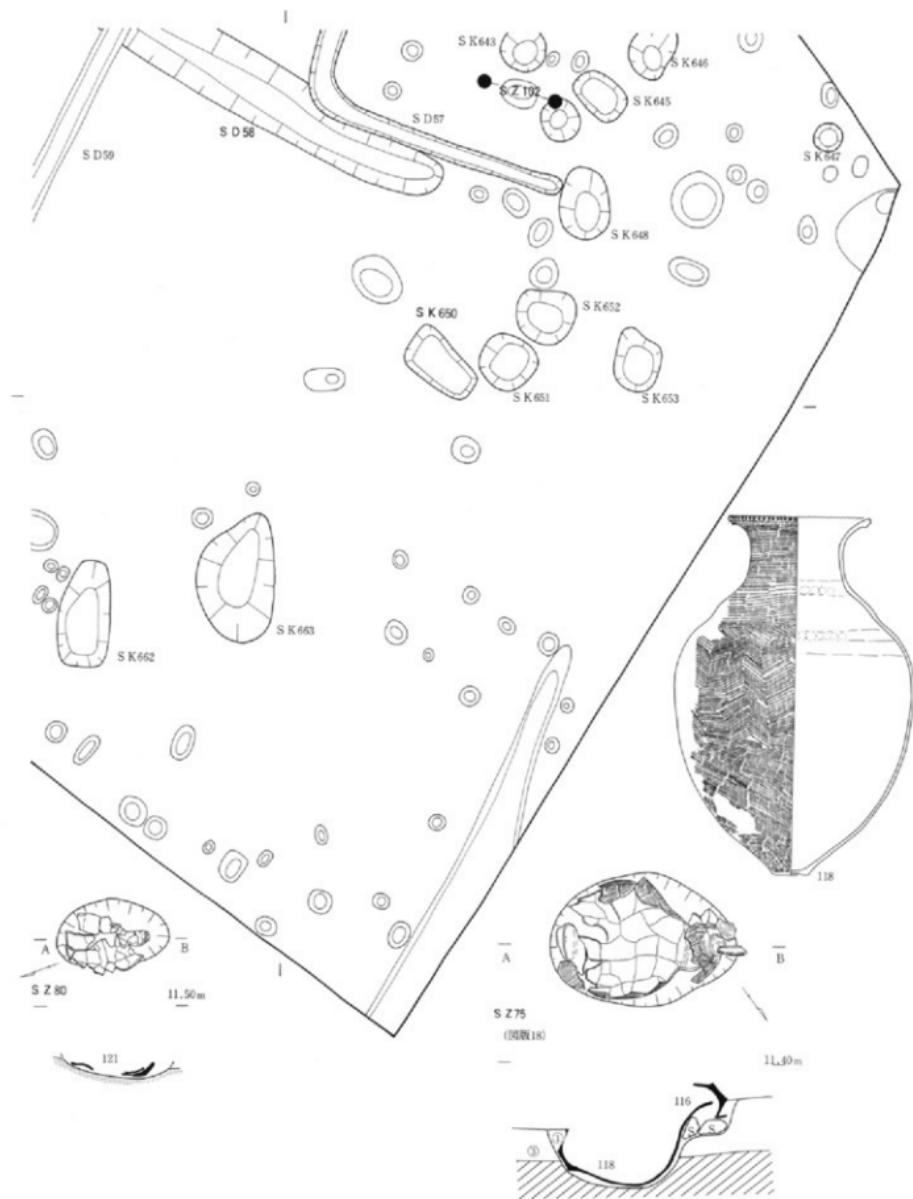


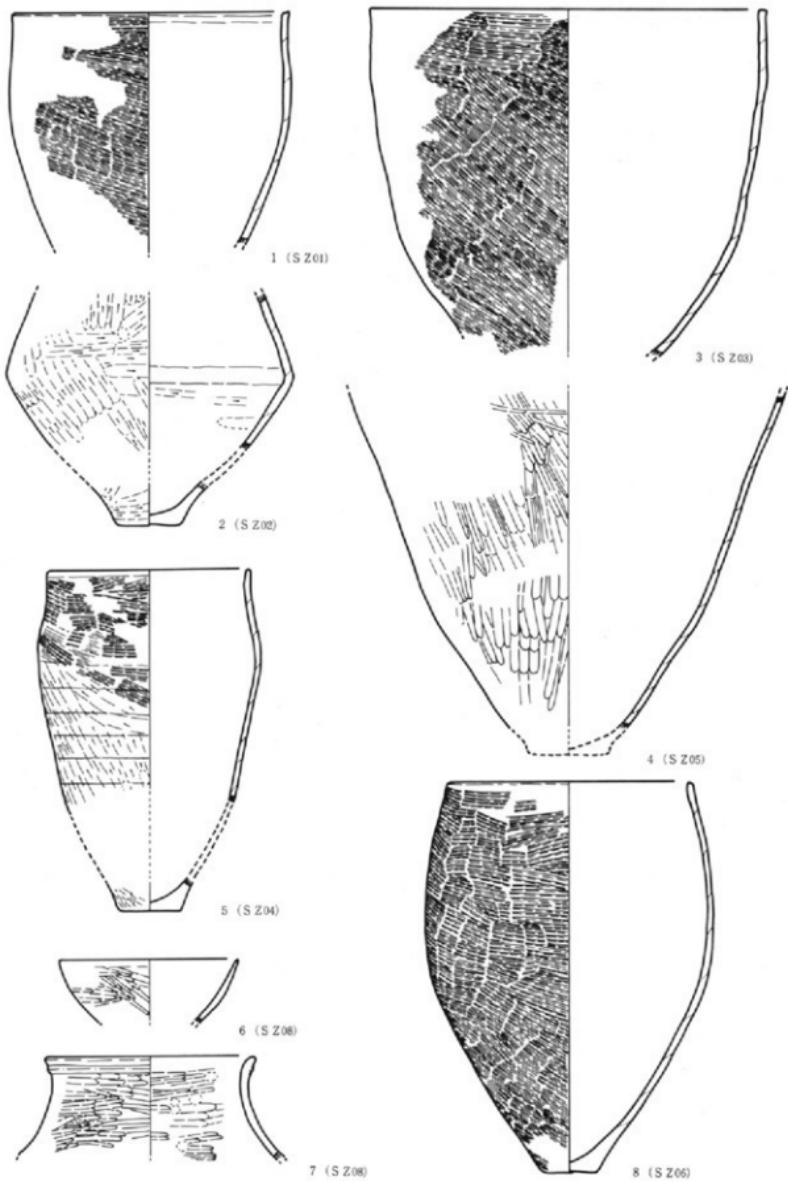


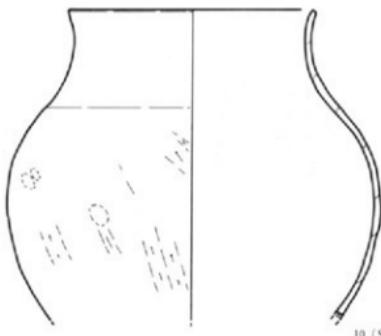
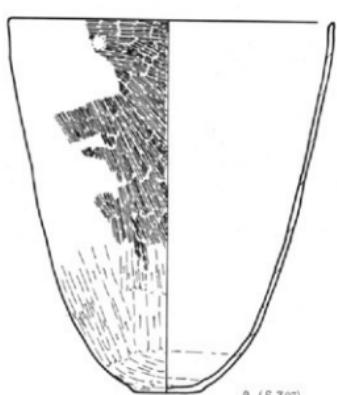






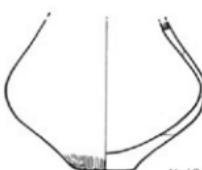






9 (S Z07)

10 (S Z09)

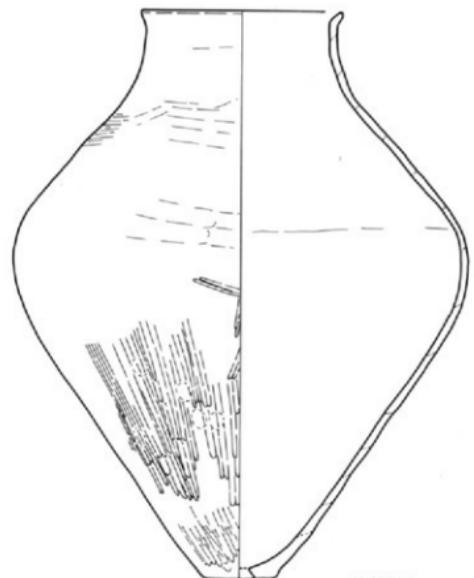


11 (S Z12)

12 (S Z09)

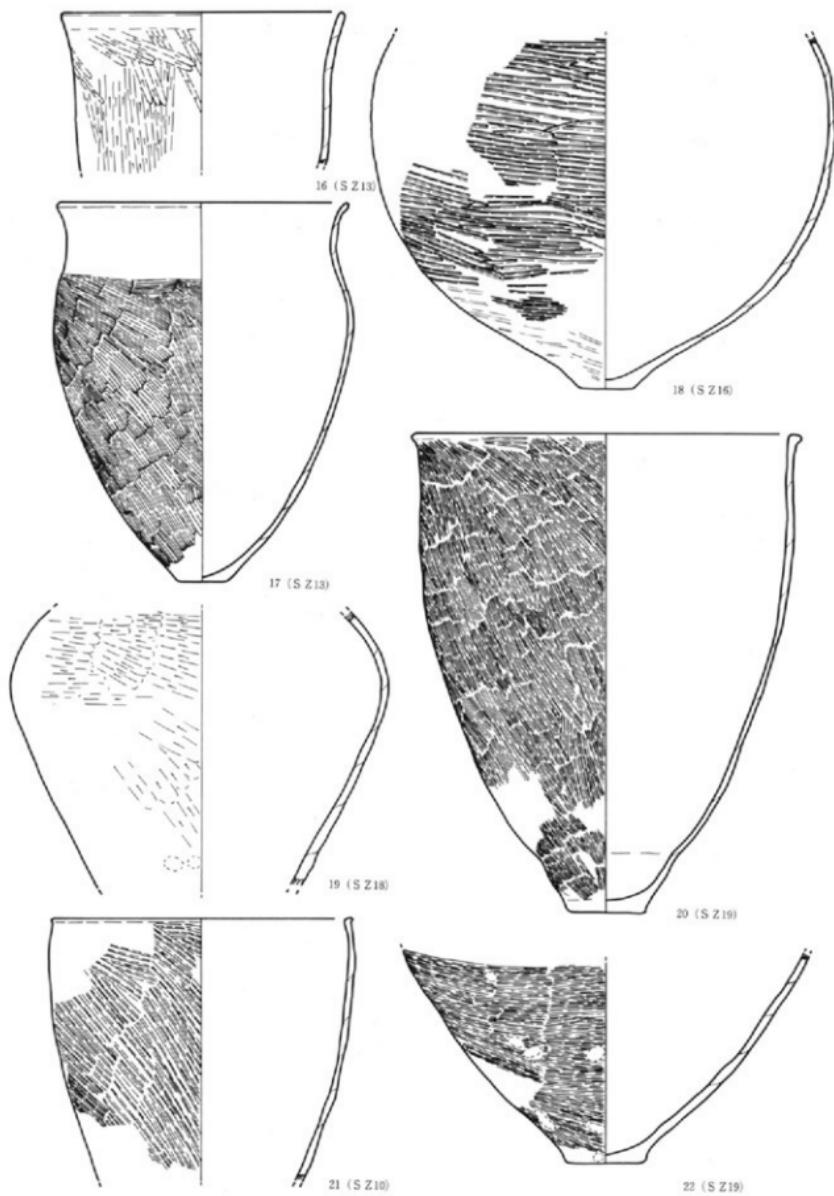


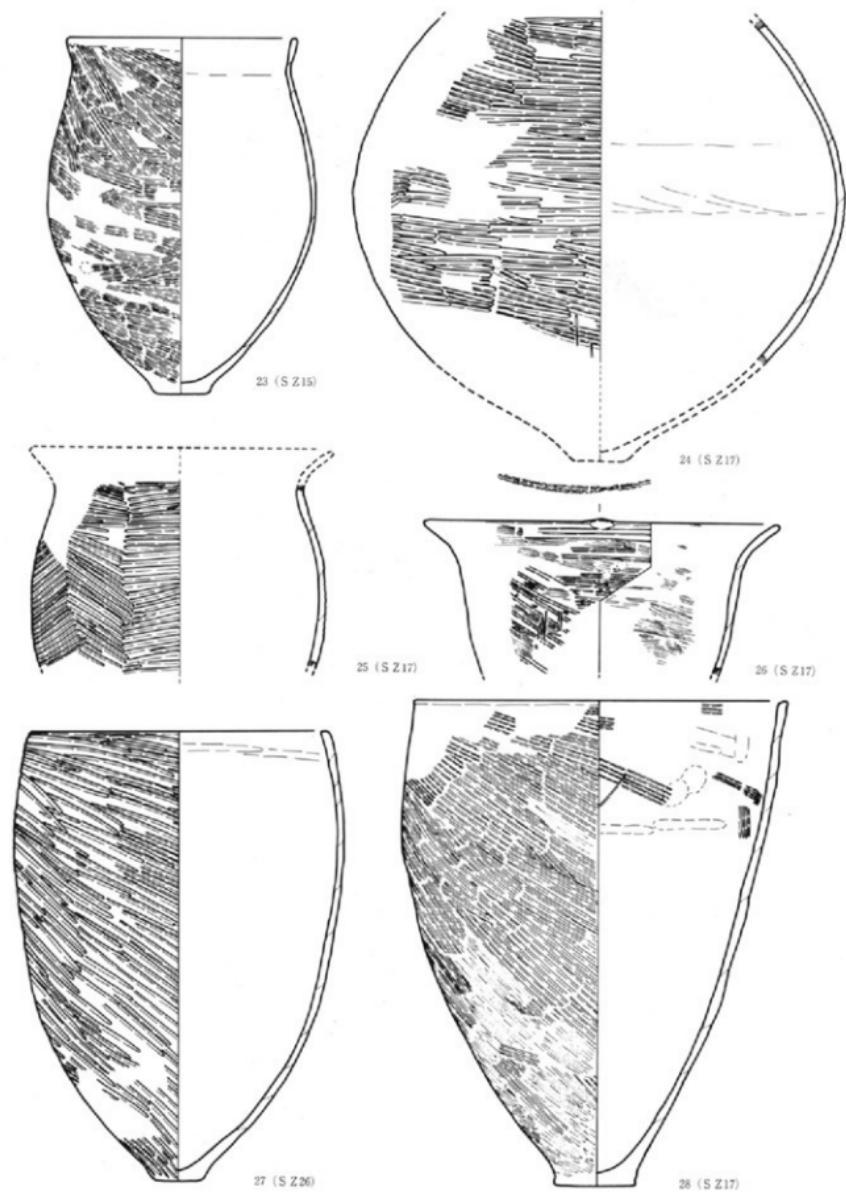
13 (S Z14)

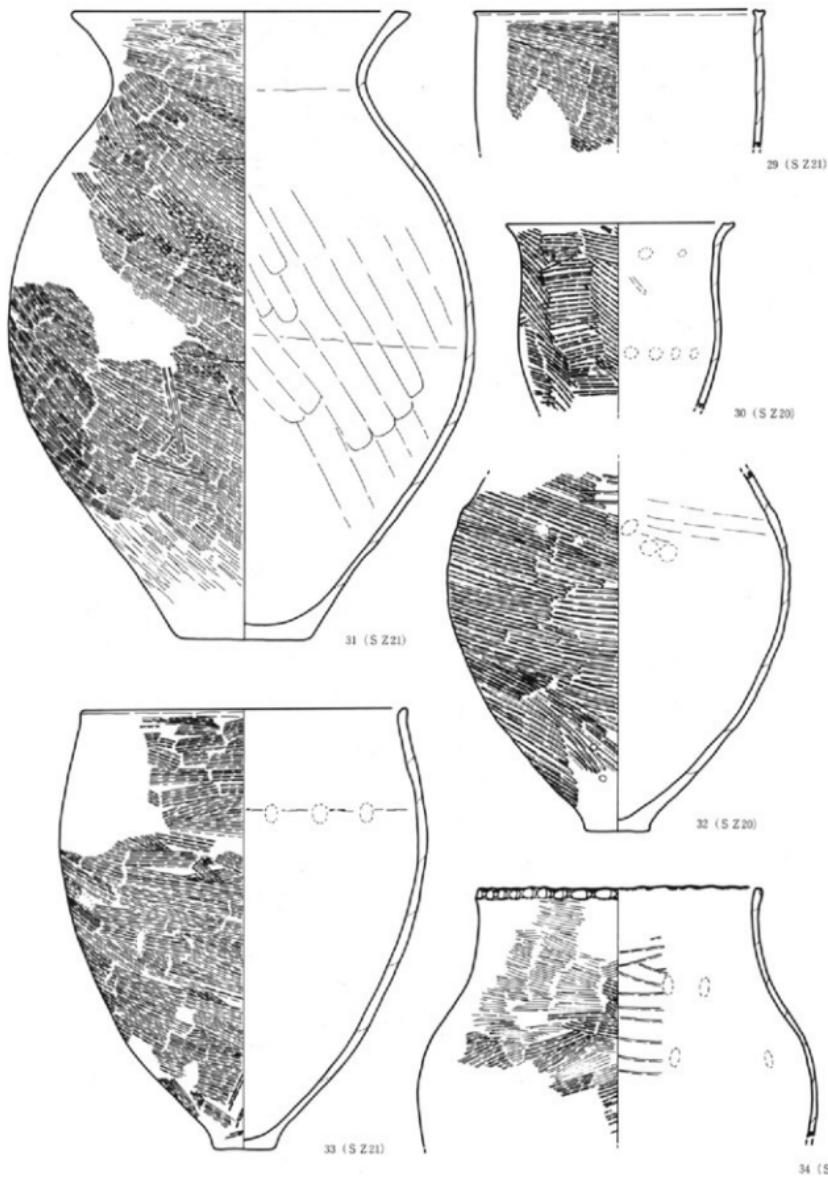


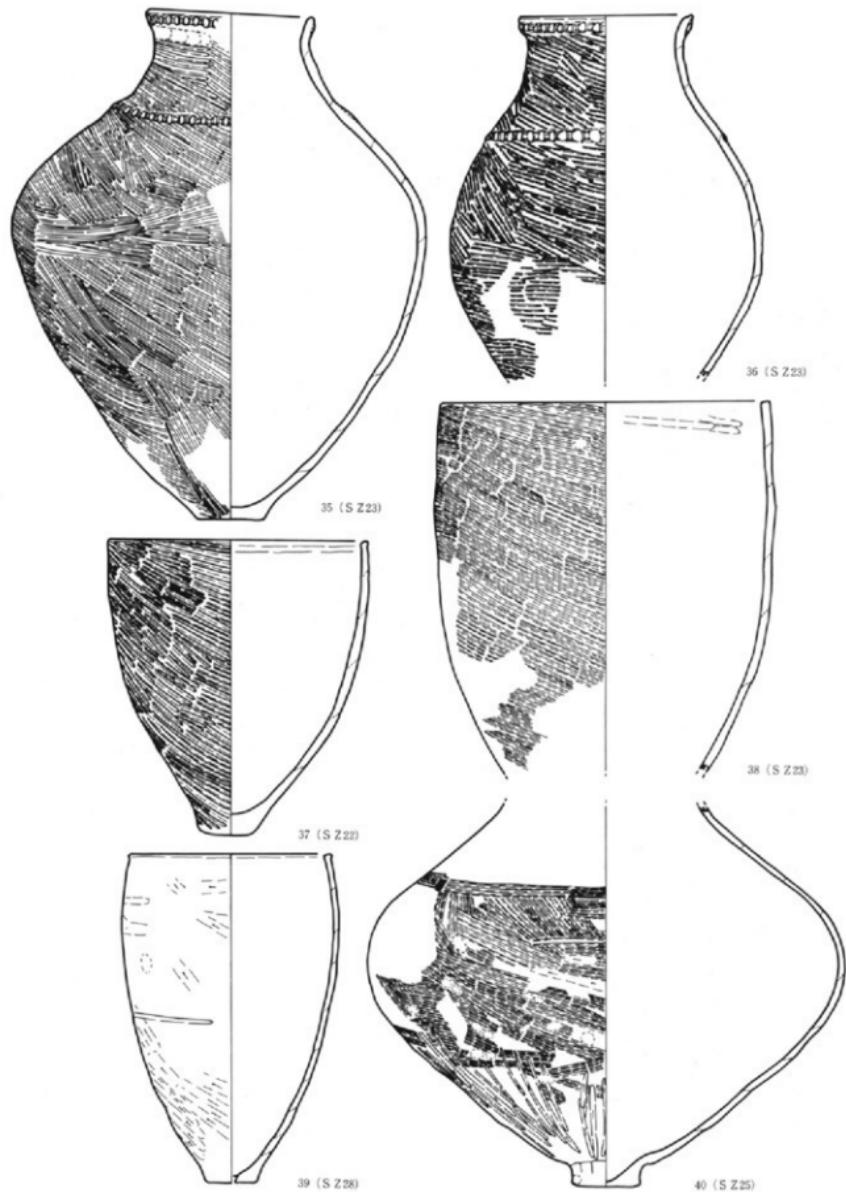
15 (S Z11)

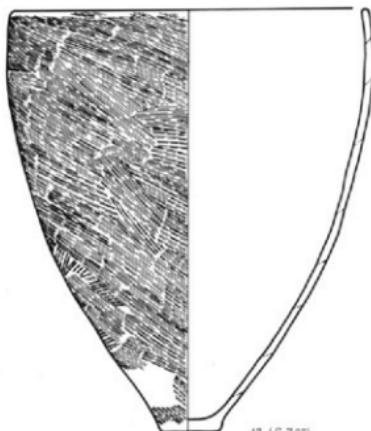
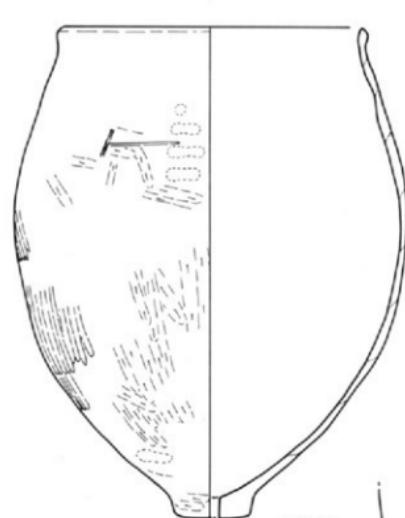
14 (S Z14)





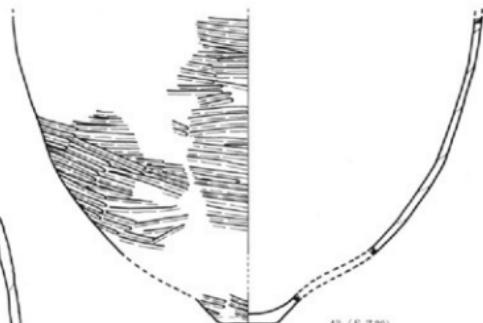




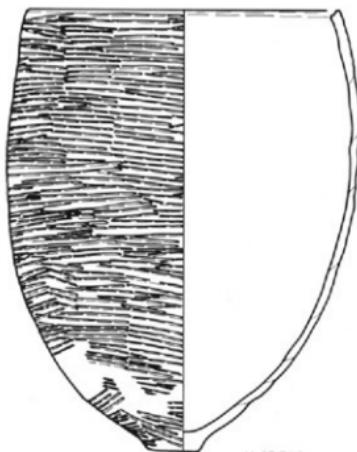


41 (S Z27)

42 (S Z27)



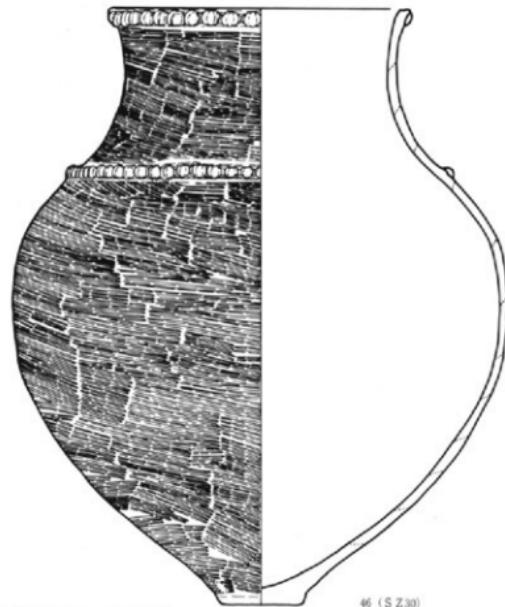
43 (S Z29)



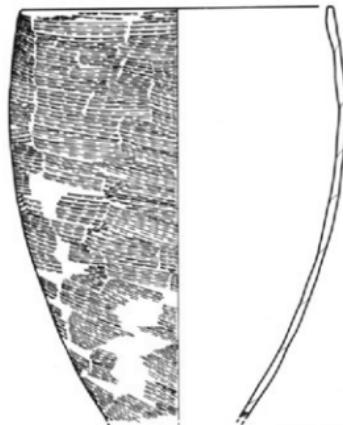
44 (S Z31)



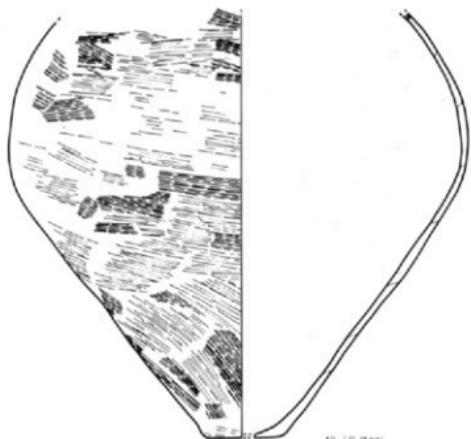
45 (S Z31)



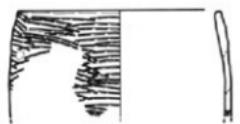
46 (S Z30)



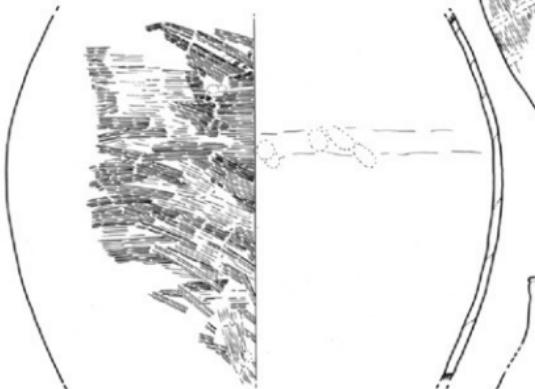
47 (S Z30)



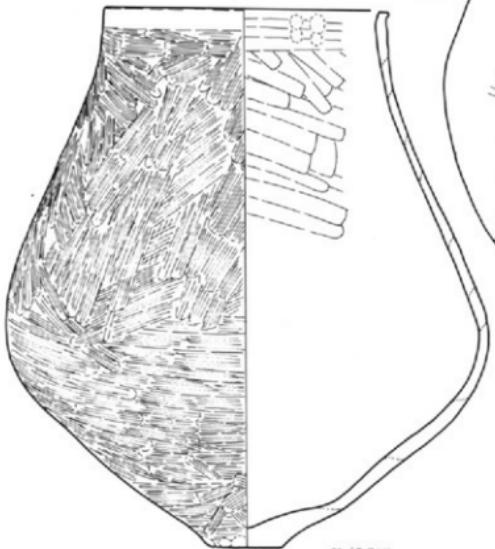
48 (S Z32)



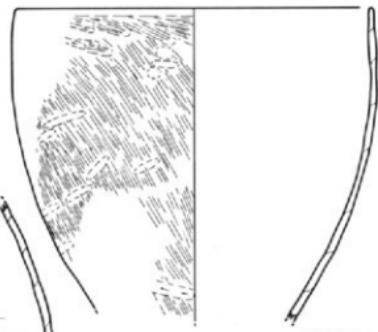
49 (S Z38)



51 (S Z35)



53 (S Z35)



50 (S Z33)



52 (S Z34)



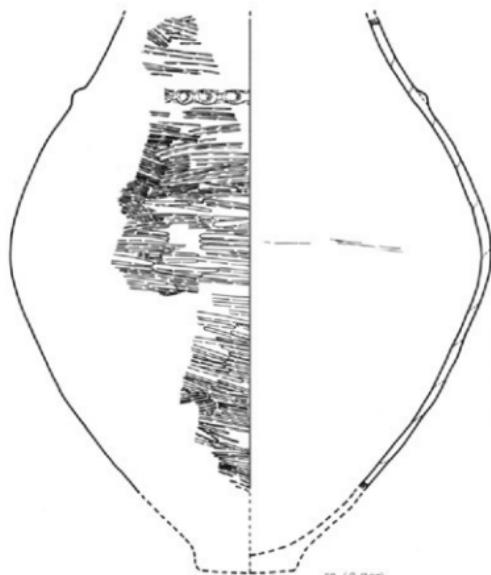
54 (S Z36)



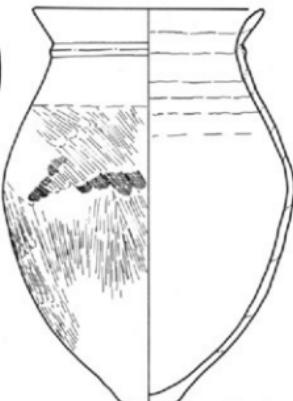
55 (S Z39)



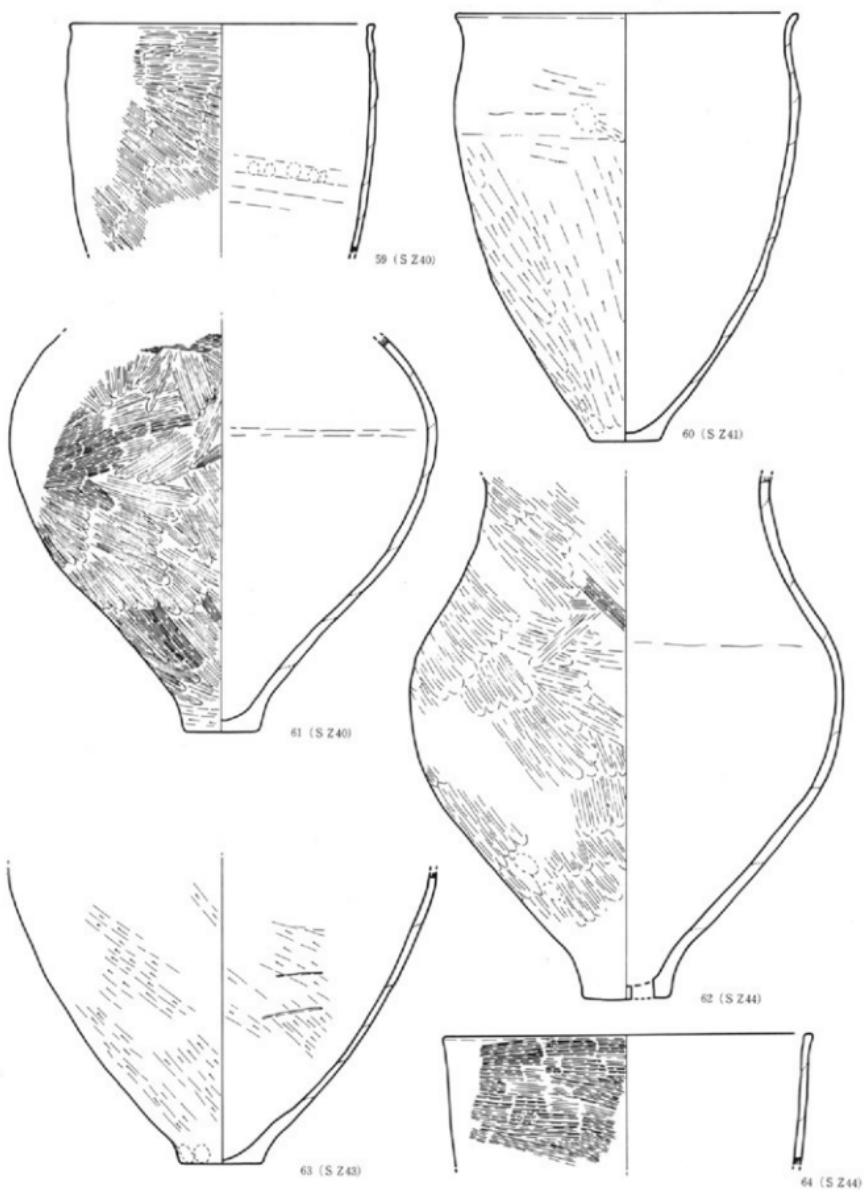
56 (S Z37)

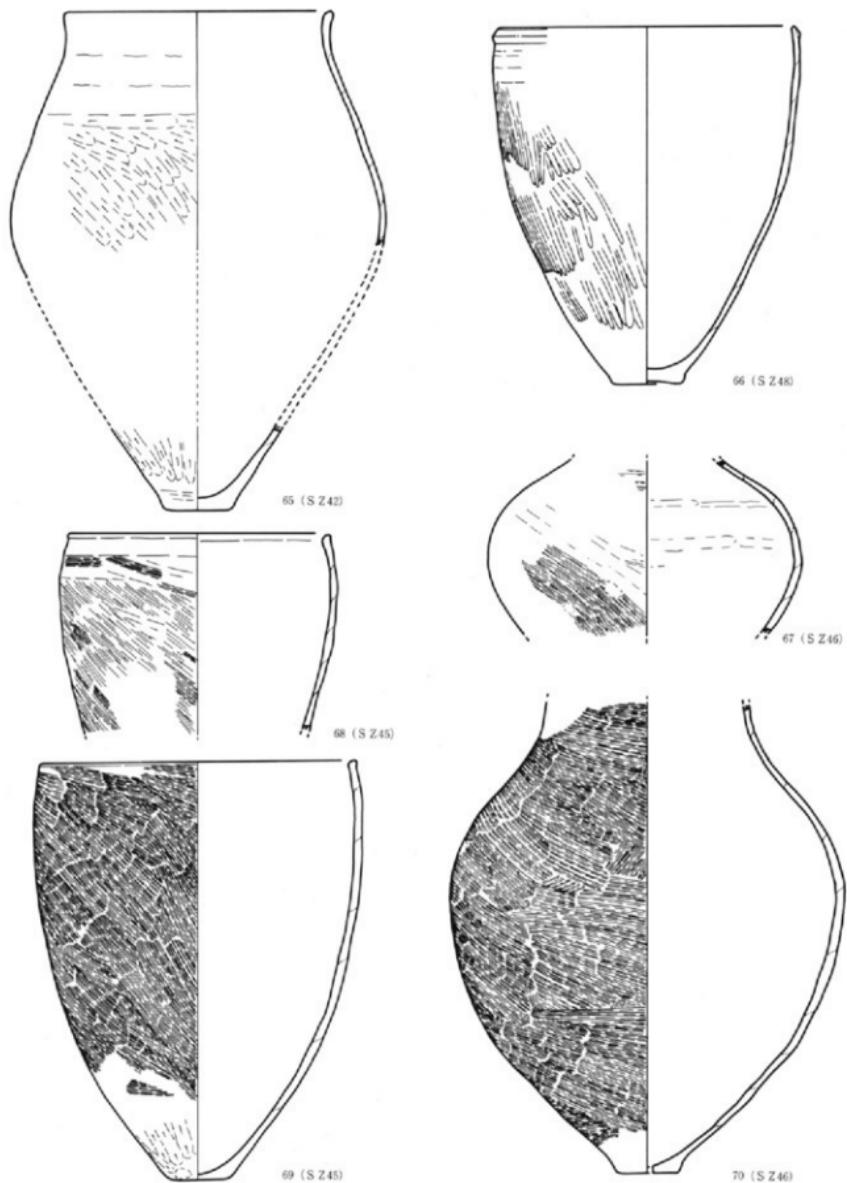


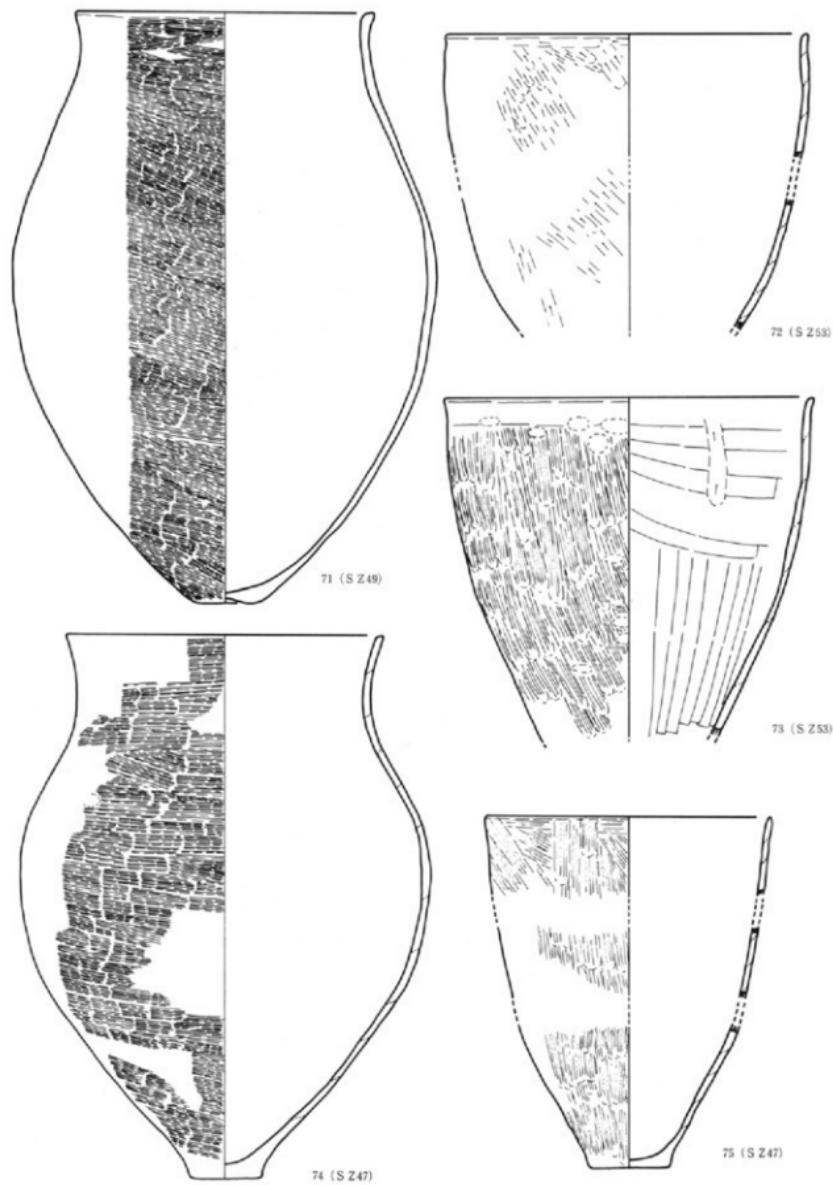
57 (S Z36)

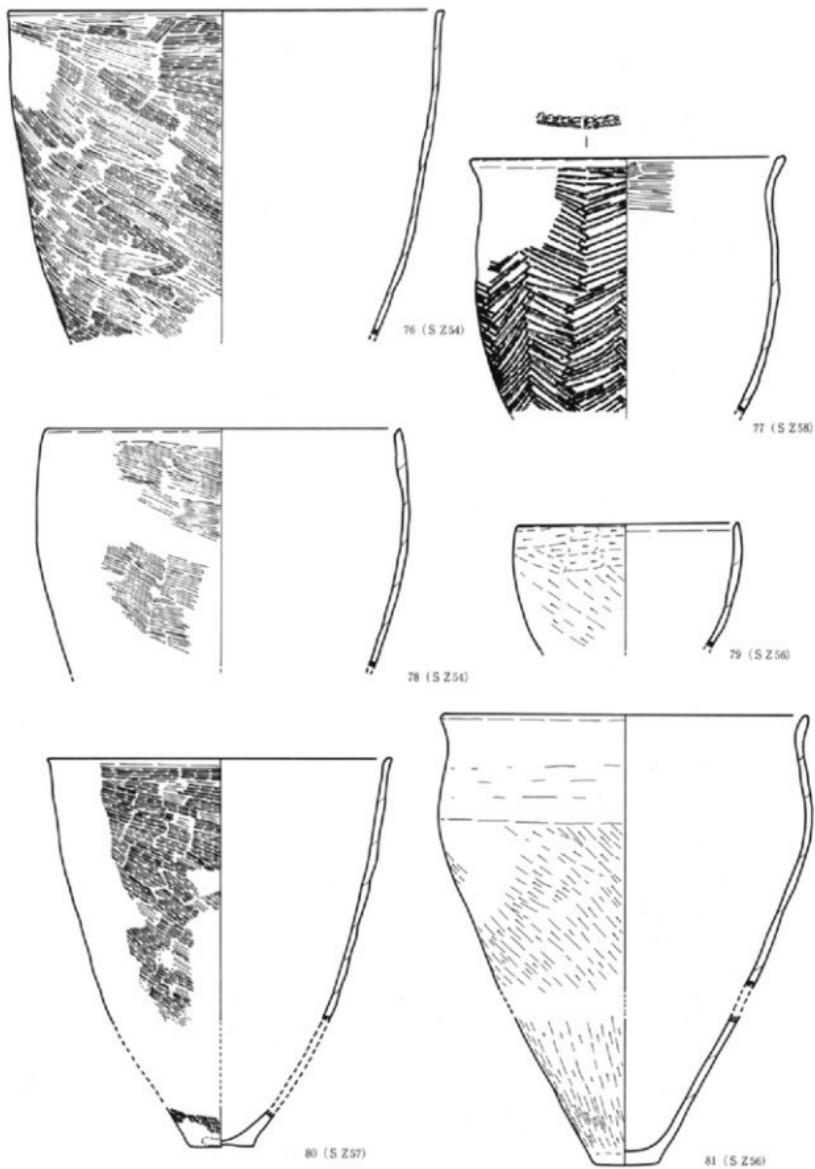


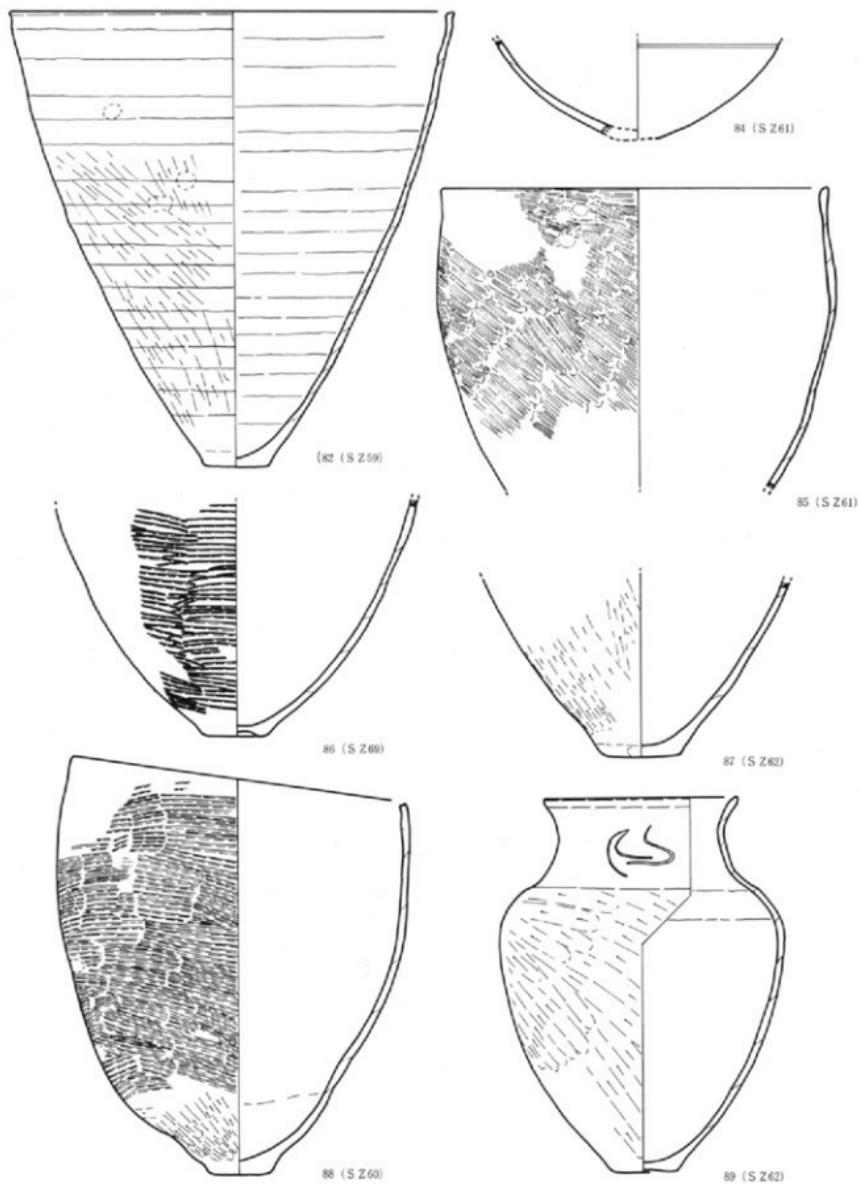
58 (S Z36)

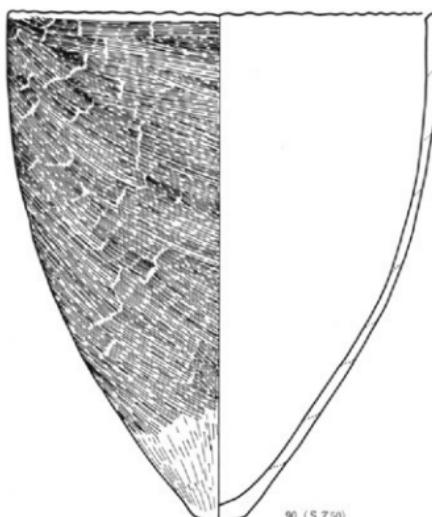




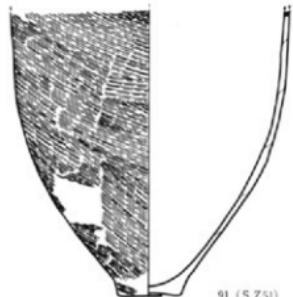




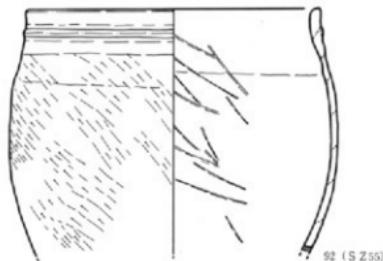




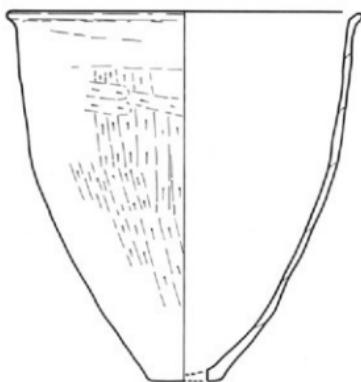
90 (S Z50)



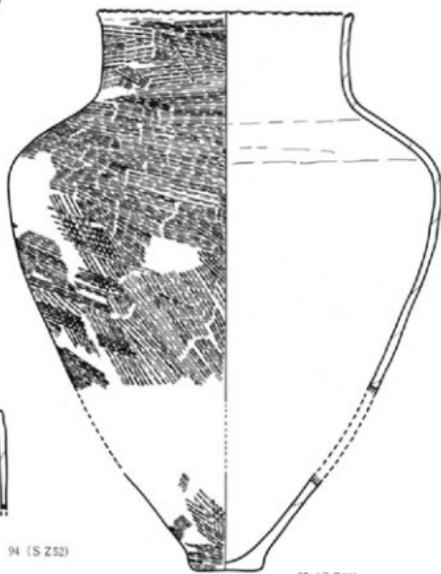
91 (S Z51)



92 (S Z55)

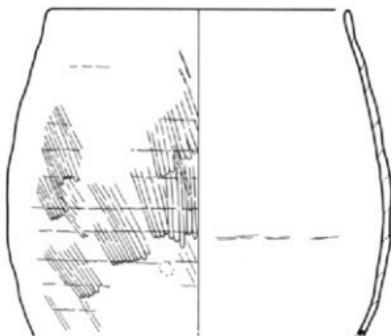
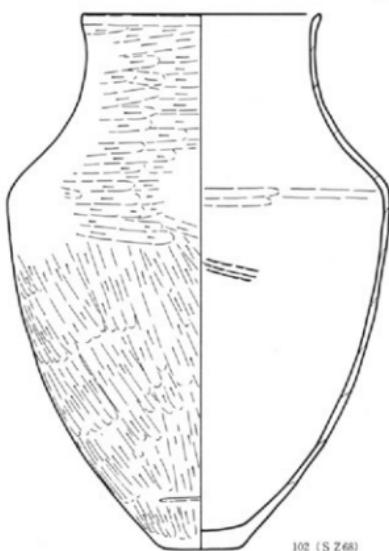
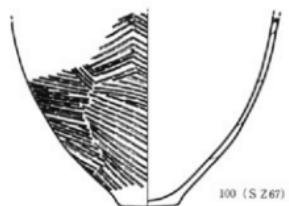
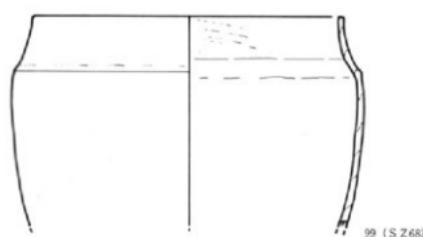
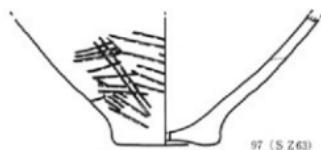


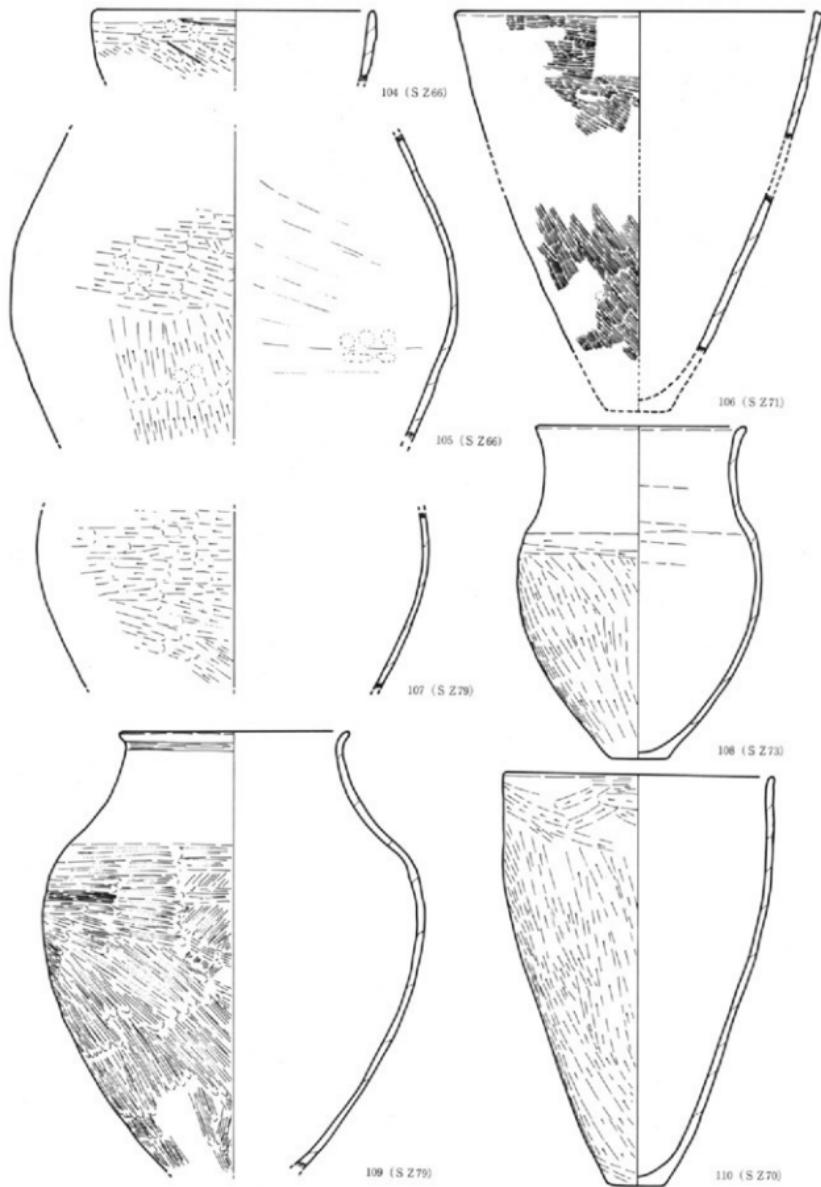
93 (S Z52)

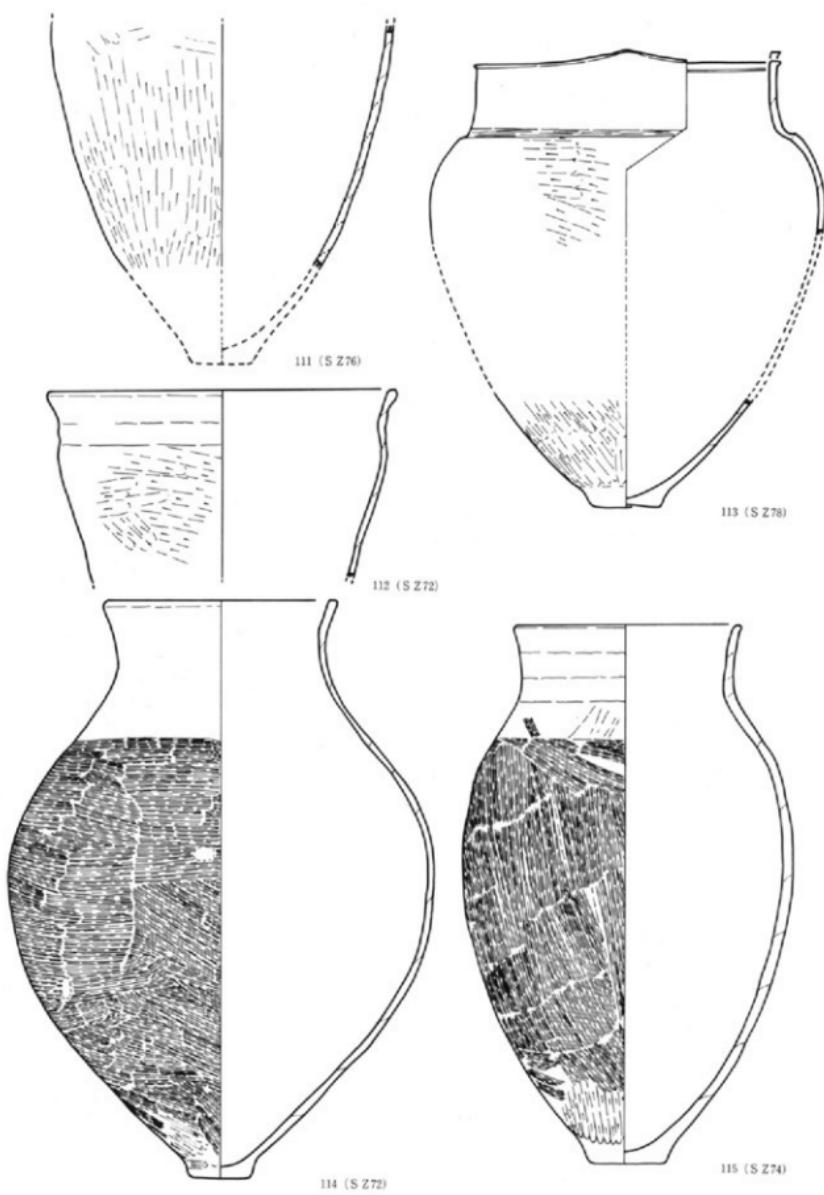


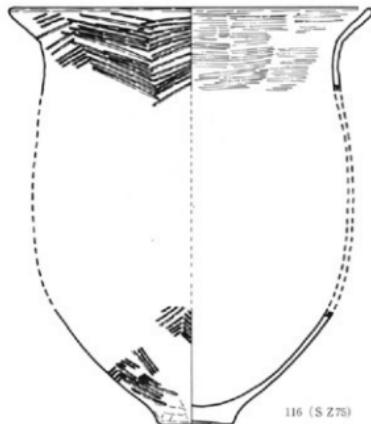
94 (S Z52)

95 (S Z55)

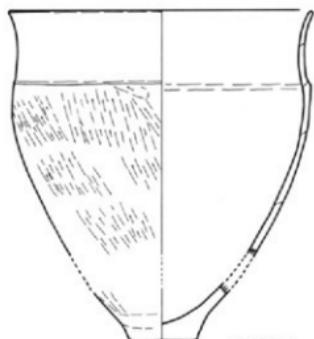




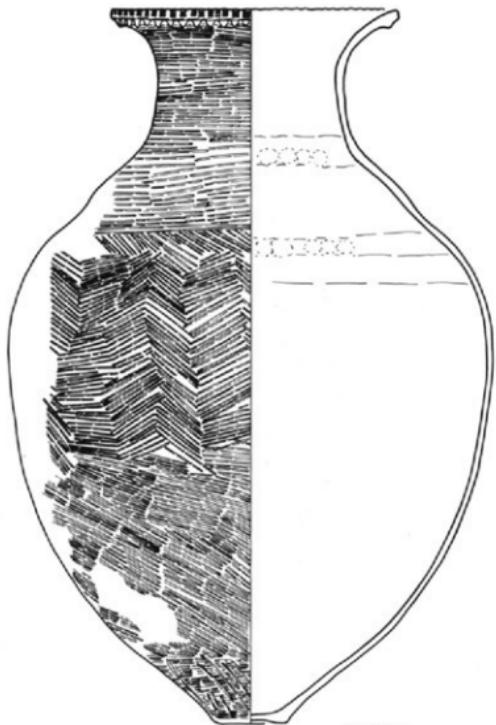




116 (S Z75)



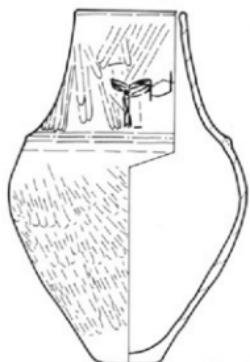
117 (S Z86)



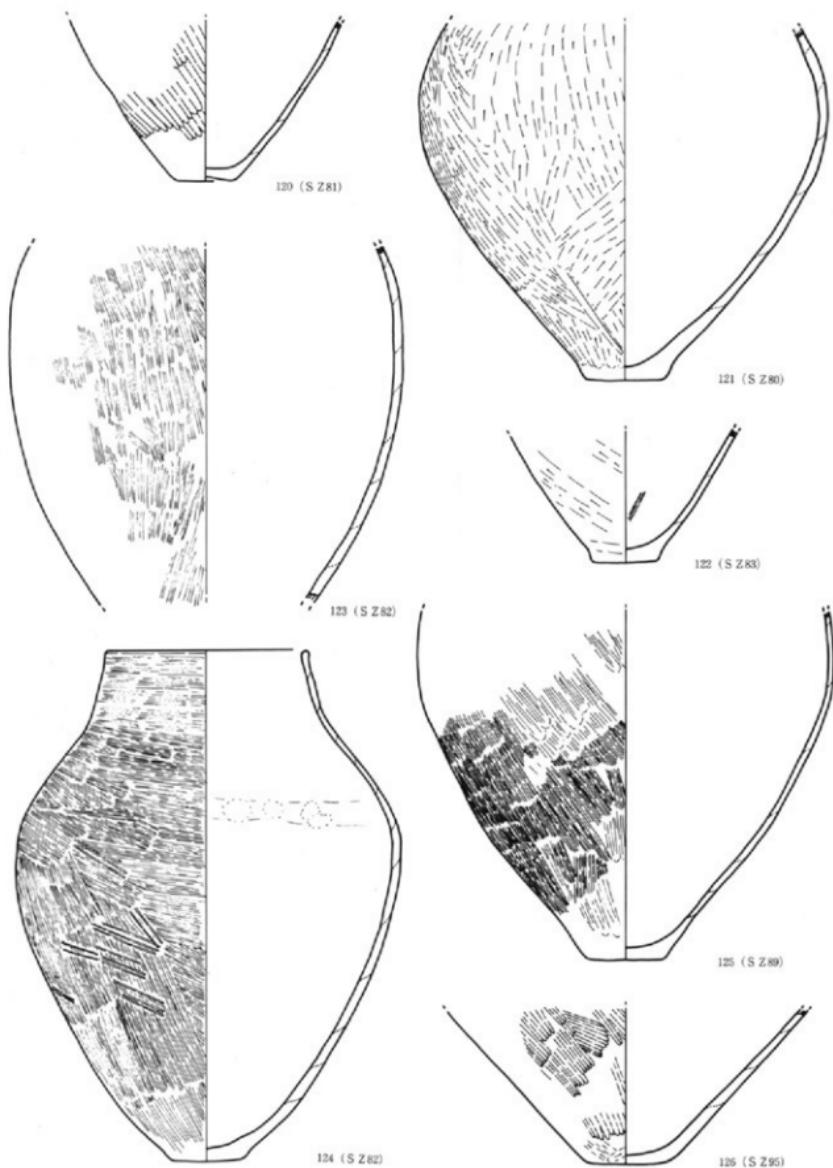
118 (S Z75)

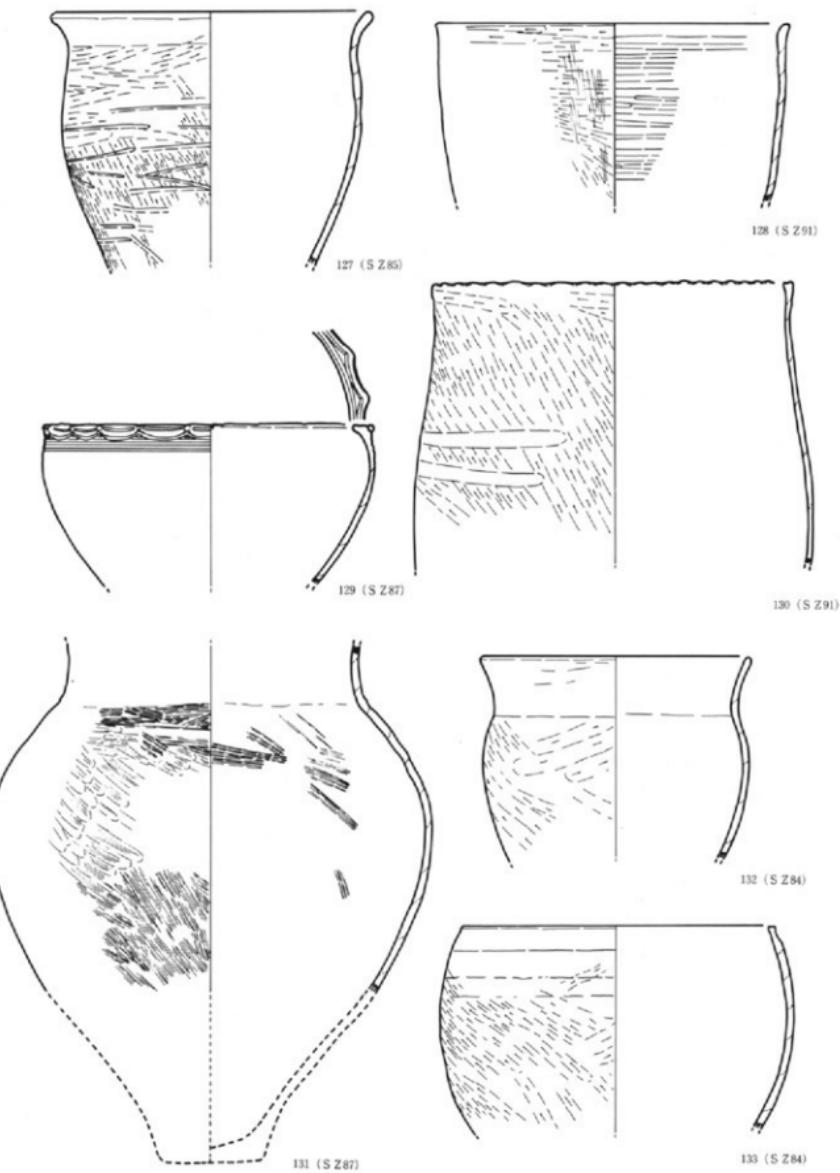


(1 : 2)



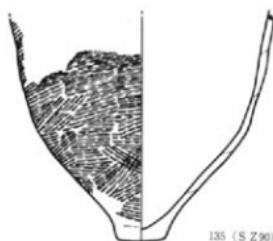
119 (S Z77)







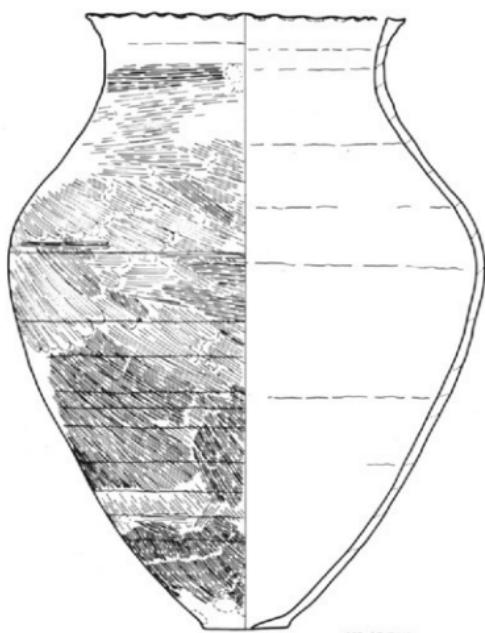
134 (S Z90)



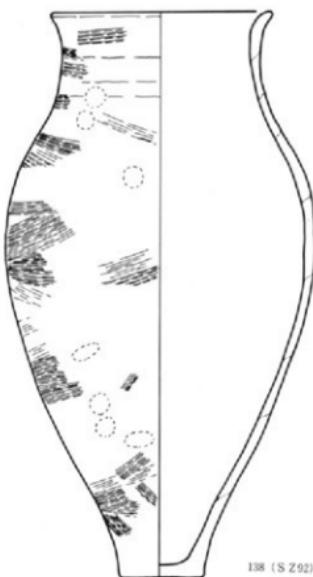
135 (S Z90)



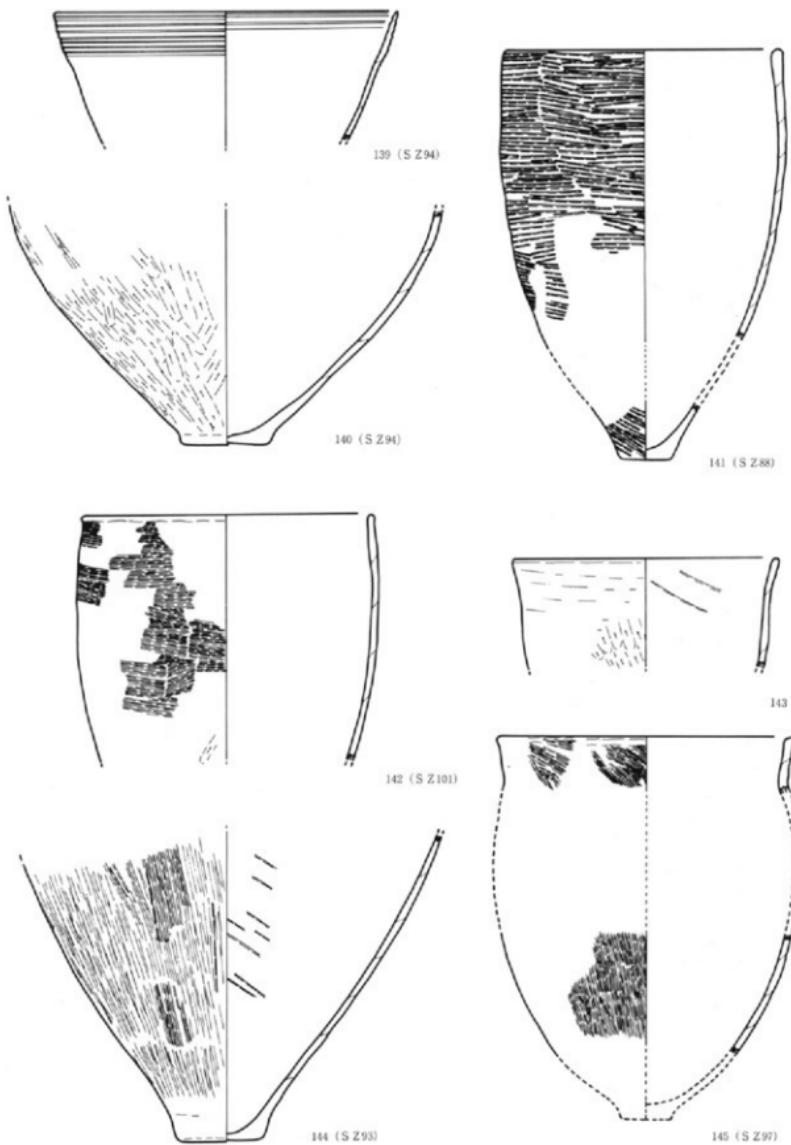
136 (S Z92)

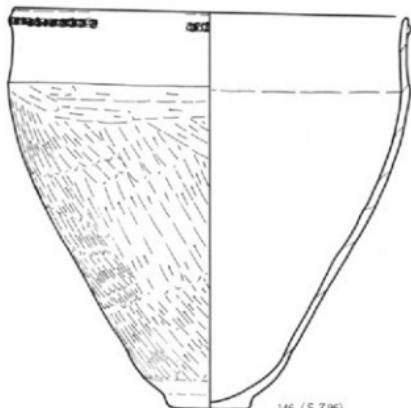


137 (S Z90)



138 (S Z92)





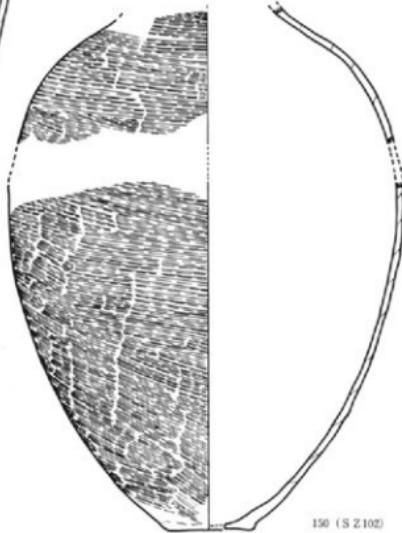
146 (S Z96)



147 (S Z98)

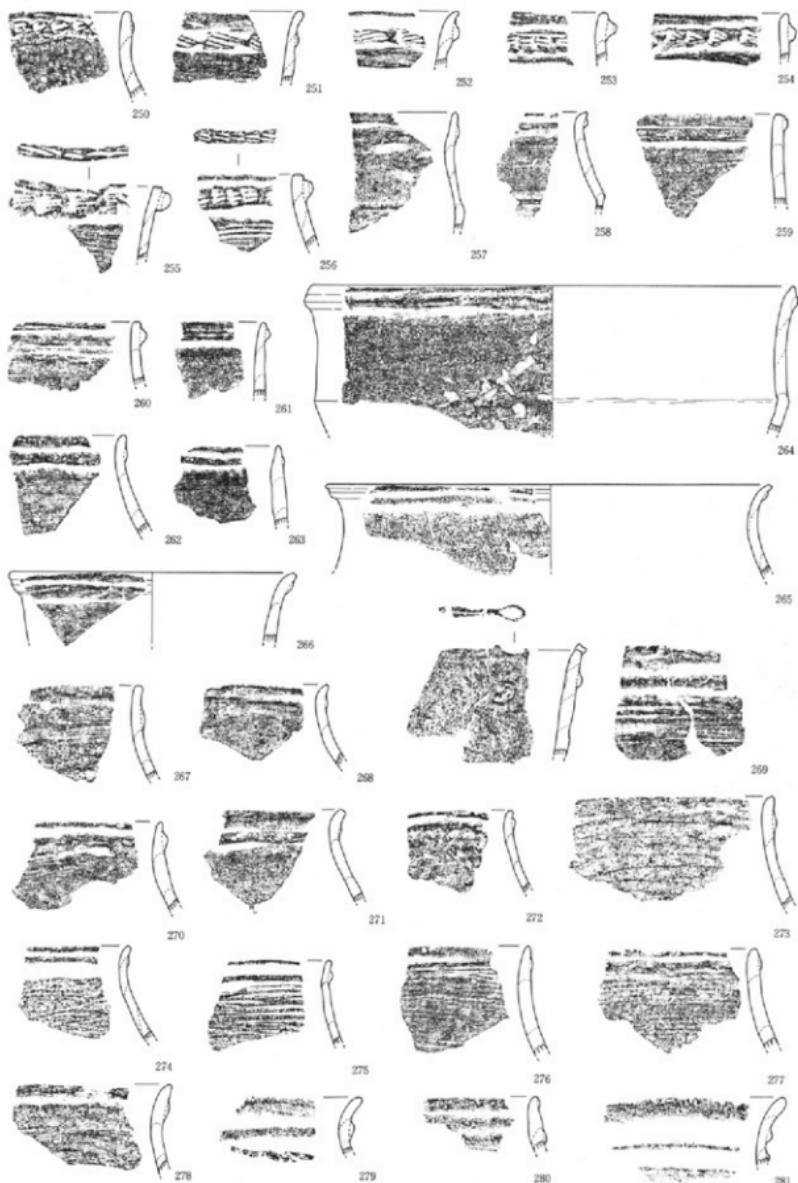


148 (S Z100)

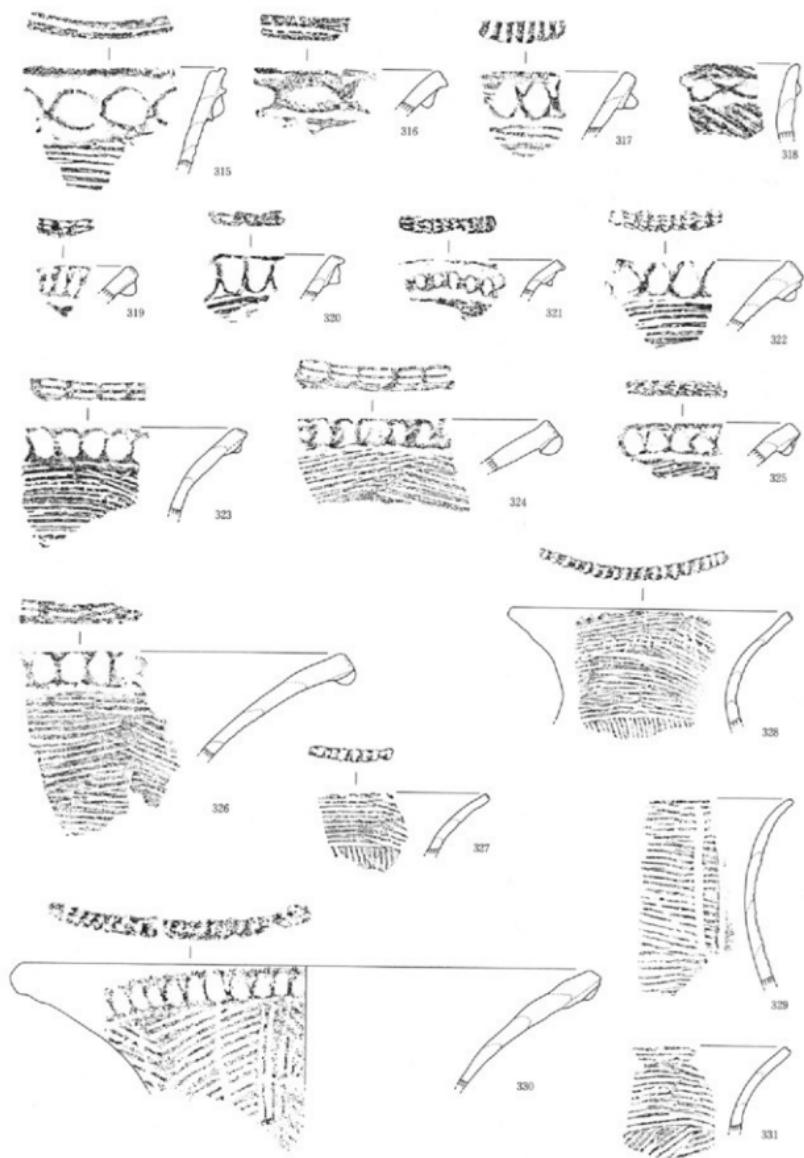


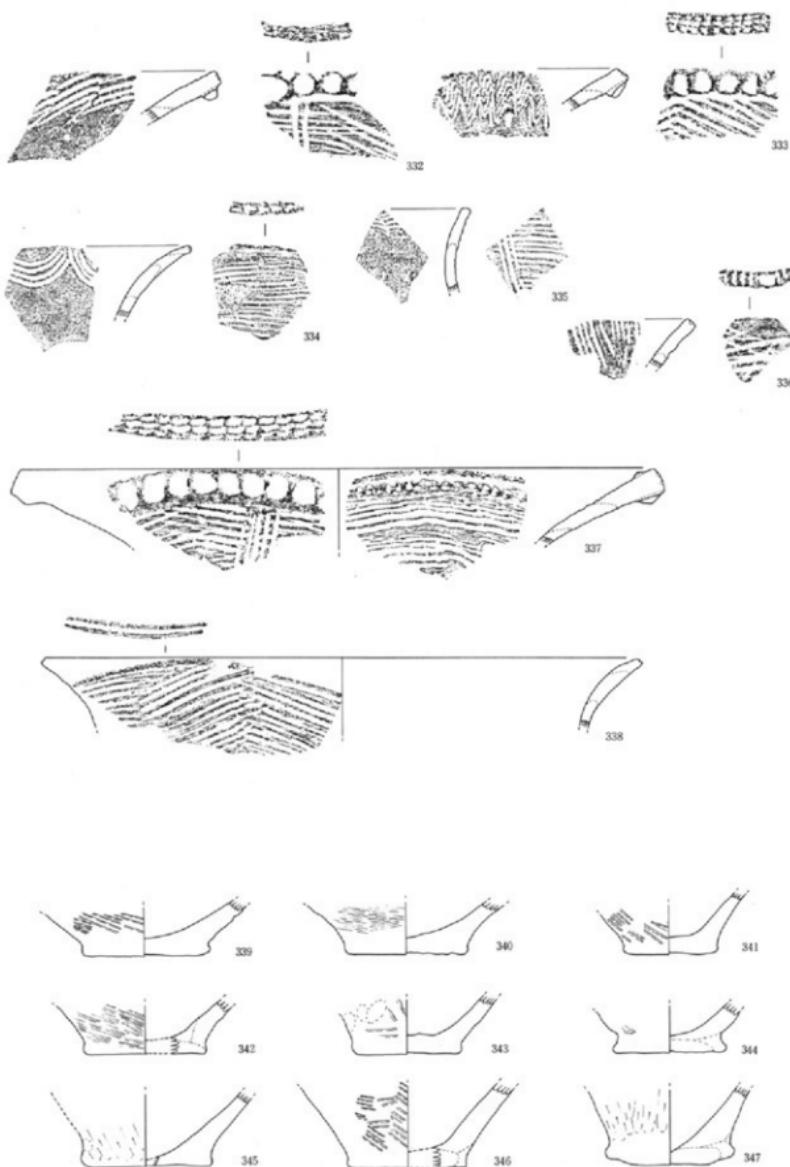
149 (S Z99)

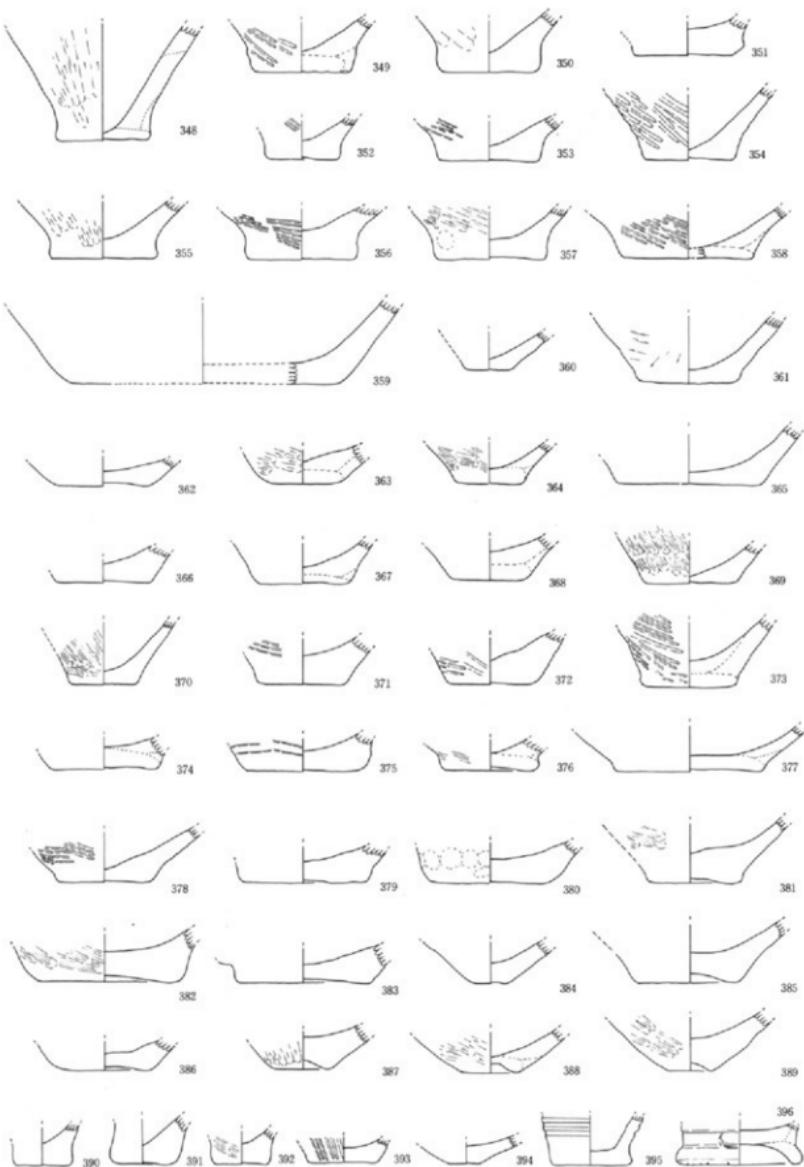
150 (S Z102)

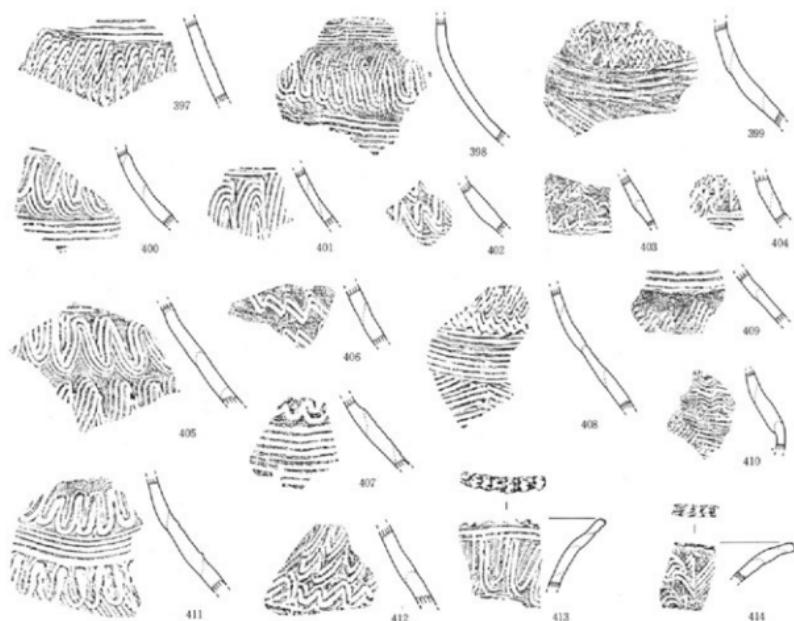






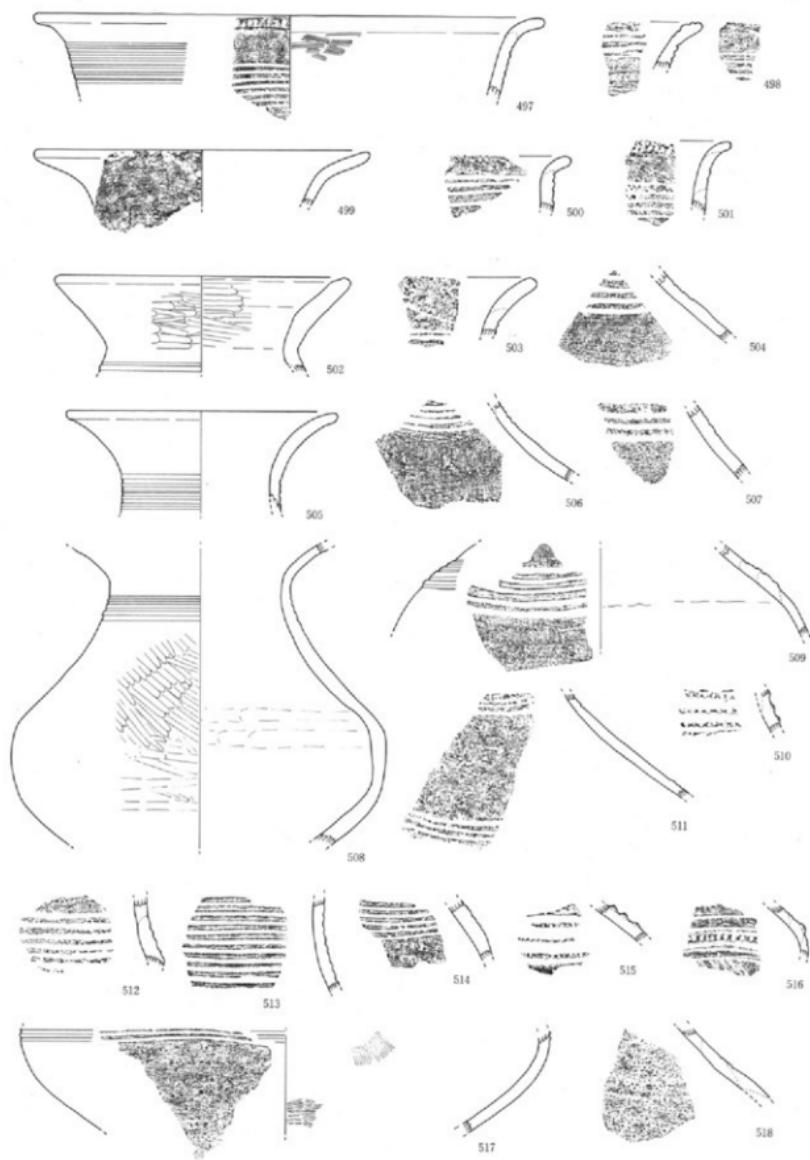










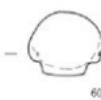








606



607



608



609



610



611



612



613



614



615



616



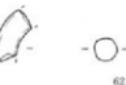
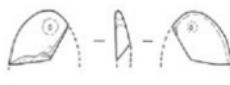
617



618



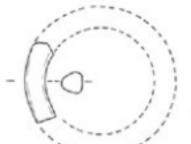
619



620



621



622

